

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【検討結果】</p> <p>【検討方針】に示される「地震による溢水の影響」について、地震による溢水事象を具体化すると次の各事象が挙げられる。これらの概念図を図3.4-2に示す。</p> <p>①屋内の溢水</p> <p>a. <u>タービン建屋内の復水器を設置するエリアにおける溢水</u> 地震に起因するタービン建屋内の循環水系配管伸縮継手の破損により、津波が循環水系配管に流れ込み、循環水系配管の損傷箇所を介してタービン建屋内に流入することが考えられる。</p> <p>このため、タービン建屋内に流入した津波により、タービン建屋内に隣接する浸水防護重点化範囲（原子炉建屋、制御建屋）への影響を評価する。</p> <p>b. <u>タービン補機冷却海水系配管を敷設する補機冷却系トレンチ及びタービン建屋タービン補機冷却水系熱交換器・ポンプ室内のタービン補機冷却海水系配管を設置するエリアにおける溢水</u> 地震に起因するタービン建屋及びタービン補機冷却海水系配管を敷設する補機冷却系トレンチ内のタービン補機冷却海水系配管の破損により、津波がタービン補機冷却海水系配管の損傷箇所を介してタービン建屋及びタービン補機冷却海水系配管を敷設する補機冷却系トレンチ内に流入することが考えられる。</p> <p>このため、タービン建屋内に流入した津波により、タービン建屋内に隣接する浸水防護重点化範囲（原子炉建屋、制御建屋及び海水ポンプ室補機ポンプエリア）への影響を評価する。</p> <p>②屋外の溢水</p> <p>a. <u>海水ポンプ室循環水ポンプエリアにおける溢水</u> 地震に起因する海水ポンプ室循環水ポンプエリアの循環水系配管伸縮継手の破損により、津波が循環水系配管に流れ込み、循環水系配管伸縮継手の損傷箇所を介して、海水ポンプ室循環水ポンプエリア内に流入することが考えられる。</p> <p>このため、隣接する浸水防護重点化範囲（海水ポンプ室補機ポンプエリア）への影響を評価する。</p> <p>b. <u>海水ポンプ室補機ポンプエリアにおける溢水</u> 地震に起因する海水ポンプ室補機ポンプエリアに設置するタービン補機冷却海水系の低耐震クラス機器及び配管の破損により、津波が補機ポンプエリアのタービン補機冷却海水ポンプ室に流入することが考えられる。このため、隣接する浸水防護重点化範囲（補機ポンプエリアの原子炉補</p>	<p>【検討結果】</p>	<p>【検討結果】</p>	<p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内部防護）」で示している具体的な溢水事象を再掲しているが、泊は島根の記載方針に合わせることから、記載しない。

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>機冷却海水ポンプ室及び高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室) への影響を評価する。</p> <p>c. 屋外タンク等による屋外における溢水 地震に起因する敷地内の低耐震クラスである屋外タンクが損傷し、保有水が敷地内に流出することが考えられる。このため、浸水防護重点化範囲への影響を評価する。 また、プラント通常運転時、補機冷却海水系ポンプで送水され補機冷却水熱交換器で熱交換した海水は補機冷却海水系放水路に放出され、補機放水立坑に流れ込むが、津波襲来時は2号炉補機冷却海水系放水路に設置される逆流防止設備が閉動作し、補機冷却海水系放水路と補機放水立坑が隔離され、放水できなくなった海水が補機冷却海水系放水路から敷地に溢水することから影響を評価する。</p> <p>d. 建屋外周地下部における地下水位の上昇 地震に起因する地下水を排出するための排水設備（揚水ポンプ）が停止し、地下水位が上昇することが考えられる。このため、浸水防護重点化範囲への影響を評価する。</p> <p>図 3.4-2 地震による溢水の概念図</p> <p>以上の各事象について浸水防護重点化範囲への影響を評価した。結果を「3.1 敷地の特性に応じた津波防護の基本方針」に示した重大事故等対処施設の津波防護対象設備を内包する建屋・区画の分類ごとに以下に示す。</p> <p>分類Ⅰ-Aに内包される設備 分類Ⅰ-Aの建屋・区画に内包される設備に対する浸水範囲、浸水量は、「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内部防護）」で示した設計基準対象施設の津波防護対象設備に対するものと共通である。よって、浸水防護重点化範囲の境界における浸水対策も共通とする。</p>	<p>島根原子力発電所2号炉</p> <p>分類①-A、分類②-Aの建物・区画に敷設する設備に対する安全側に想定した浸水範囲、浸水量は、「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内部防護）」で示したとおり、浸水防護重点化範囲の境界における浸水対策と共通となる。</p>	<p>泊発電所3号炉</p> <p>分類①の建屋及び区画に敷設する設備に対する安全側に想定した浸水範囲、浸水量は、「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内部防護）」で示したとおり、浸水防護重点化範囲の境界における浸水対策と共通となる。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内部防護）」で示している具体的な溢水事象を再掲しているが、泊は島根の記載方針に合わせることから、記載しない。</p> <p>【島根、女川】設備設置場所の相違 ・①の相違 【女川】記載表現の相違 ・記載表現の相違であり、実質的な相違なし</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p><u>分類Ⅰ－Bに内包される設備</u></p> <p><u>分類Ⅰ－Bの建屋・区画に内包される設備である第3保管エリアに対する浸水範囲、浸水量は、「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内郭防護）」のうち、屋外の溢水（②－c）で示した設計基準対象施設の津波防護対象設備に対するものと共通であり、敷地全体（O.P.+13.8m）に浸水した場合であっても、第3保管エリアに保管する可搬型重大事故等対処設備の走行可能水位である、0.22m 以下のため、アクセス性に影響は無い。</u></p> <p><u>分類Ⅱに内包される設備</u></p> <p><u>分類Ⅱの建屋・区画に内包される設備については、浸水防護重点化範囲がいずれもO.P.+59.0m 以上の高所であるため津波は到達しない。</u></p>	<p><u>また、分類①－B、分類②－Bの敷地に敷設する設備については、津波が敷地に流入しないことから、浸水防護重点化範囲の境界における浸水対策は要しない。</u></p> <p><u>分類③の建物・区画に敷設する設備については、いずれも高所のため、津波の流入はない。</u></p> <p><u>地震時の屋外タンク等による溢水については、原子炉建物や廃棄物処理建物等の開口部の下端高さが最大溢水水位より高い位置にあること等により浸水防護重点化範囲に影響を与えることがない設計とする。</u></p> <p><u>具体的には、重大事故等対処施設の津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）の浸水防護重点化範囲のうち、第4保管エリアについては、浸水深が可搬設備の機関吸排気口高さより低く、可搬設備に影響はない。また、第1ベントフィルタ格納槽、低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽、第1保管エリア、第2保管エリア及び第3保管エリアについては屋外タンクの損傷による溢水が到達しないことから、浸水防護重点化範囲の区画に浸水することはない。それらの他、緊急時対策所、ガスタービン発電機軽油タンクを敷設するエリア、ガスタービン発電機建物については、扉等の開口部下端高さに屋外タンクの損傷による溢水が到達しないことから、浸水防護重点化範囲の建物又は区画へ流入することはない。</u></p>	<p><u>分類②の建屋・区画に敷設する設備については、いずれも高所のため、津波の流入はない。</u></p> <p><u>地震時の屋外タンク等による溢水については、高所に溢水源となる屋外タンク等が設置されていないため、浸水防護重点化範囲の建屋又は区画に浸水することはない。</u></p>	<p>【島根、女川】設備設置場所の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①の相違 <p>【島根】設備設置場所の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では高所に溢水源が存在しないことから、屋外タンク等の地震による損傷の際に生じる溢水の考慮は不要

第5条 津波による損傷の防止

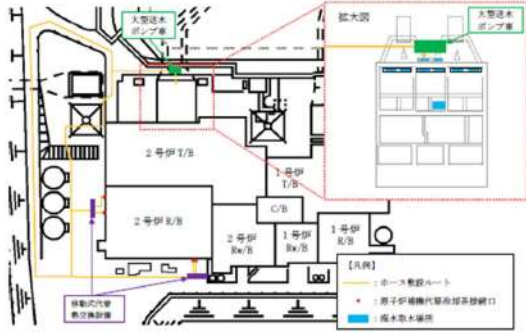
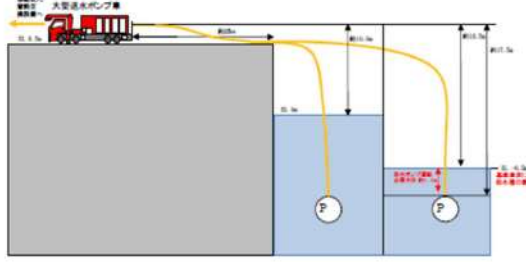
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3. 5 水位変動に伴う取水性低下による重大事故等に対処するために必要な機能への影響防止</p> <p>(1) 重大事故等対処設備の取水性</p> <p>【規制基準における要求事項等】</p> <p>重大事故等対処設備の取水性については、次に示す方針を満足すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準津波による水位の低下に対して海水ポンプが機能維持できる設計であること。 ・基準津波による水位の低下に対して冷却に必要な海水が確保できる設計であること。 <p>【検討方針】</p> <p>基準津波による水位の低下に対して、常設重大事故等対処設備の海水ポンプである原子炉補機冷却海水ポンプ及び高圧炉心スプレィ補機冷却海水ポンプ、並びに可搬型重大事故等対処設備の海水を取水するポンプである大容量送水ポンプ（タイプⅠ）及び大容量送水ポンプ（タイプⅡ）が機能維持できる設計であることを確認する。</p> <p>また、基準津波による水位の低下に対して、重大事故等対処設備による冷却に必要な海水が確保できる設計であることを確認する。</p> <p>具体的には、以下のとおり実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子炉補機冷却海水ポンプ及び高圧炉心スプレィ補機冷却海水ポンプの設置位置並びに大容量送水ポンプ（タイプⅠ）及び大容量送水ポンプ（タイプⅡ）の水中ポンプ設置位置の評価水位の算定を適切に行うため、取水路の特性に応じた手法を用いる。また、取水路の管路の形状や材質、表面の状況に応じた摩擦損失を設定する。 ・原子炉補機冷却海水ポンプ、高圧炉心スプレィ補機冷却海水ポンプ、大容量送水ポンプ（タイプⅠ）及び大容量送水ポンプ（タイプⅡ）の取水可能水位が下降側評価水位を下回る等、水位低下に対して各ポンプが機能維持できる設計となっていることを確認する。 ・引き波時の水位が実際の取水可能水位を下回る場合には、下回っている時間において、原子炉補機冷却海水ポンプ、高圧炉心スプレィ補機冷却海水ポンプ、大容量送水ポンプ（タイプⅠ）及び大容量送水ポンプ（タイプⅡ）の継続運転が可能な貯水量を十分確保できる設計となっていることを確認する。なお、取水路が循環水系と非常用系で併用される場合においては、循環水系運転継続等による取水量の喪失を防止できる措置が施される方針であることを確認する。 	<p>3.5 水位変動に伴う取水性低下による重大事故等に対処するために必要な機能への影響防止</p> <p>(1) 重大事故等対処設備の取水性</p> <p>【規制基準における要求事項等】</p> <p>重大事故等対処設備の取水性については、次に示す方針を満足すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準津波による水位の低下に対して海水ポンプが機能保持できる設計であること。 ・基準津波による水位の低下に対して冷却に必要な海水が確保できる設計であること。 <p>【検討方針】</p> <p>基準津波による水位の低下に対して、常設重大事故等対処設備の海水ポンプである原子炉補機海水ポンプ及び高圧炉心スプレィ補機海水ポンプ並びに可搬型重大事故等対処設備の海水を取水するポンプである大量送水車及び大型送水ポンプ車が機能保持できる設計であることを確認する。</p> <p>また、基準津波による水位の低下に対して、重大事故等対処設備による冷却に必要な海水が確保できる設計であることを確認する。</p> <p>具体的には、以下のとおり実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子炉補機海水ポンプ及び高圧炉心スプレィ補機海水ポンプ位置並びに大量送水車及び大型送水ポンプ車位置（水中ポンプ設置位置）の評価水位の算定を適切に行うため、取水管の特性に応じた手法を用いる。また、取水管の管路の形状や材質、表面の状況に応じた摩擦損失を設定する。 ・原子炉補機海水ポンプ、高圧炉心スプレィ補機海水ポンプ、大量送水車及び大型送水ポンプ車の取水可能水位が下降側評価水位を下回る等、水位低下に対して各ポンプが機能保持できる設計となっていることを確認する。 ・引き波時に水位が実際の取水可能水位を下回る場合には、下回っている時間において、原子炉補機海水ポンプ、高圧炉心スプレィ補機海水ポンプ、大量送水車及び大型送水ポンプ車の継続運転が可能な貯水量を十分確保できる設計となっていることを確認する。なお、取水管または取水槽が循環水系と非常用系で併用される場合においては、循環水系運転継続等による取水量の喪失を防止できる措置が施される方針であることを確認する。 	<p>3.5 水位変動に伴う取水性低下による重大事故等に対処するために必要な機能への影響防止</p> <p>(1) 重大事故等対処設備の取水性</p> <p>【規制基準における要求事項等】</p> <p>重大事故等対処設備の取水性については、次に示す方針を満足すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準津波による水位の低下に対して海水ポンプが機能保持できる設計であること。 ・基準津波による水位の低下に対して冷却に必要な海水が確保できる設計であること。 <p>【検討方針】</p> <p>基準津波による水位の低下に対して、常設重大事故等対処設備の海水ポンプである原子炉補機冷却海水ポンプ並びに可搬型重大事故等対処設備の海水を取水するポンプである可搬型大容量海水送水ポンプ車及び可搬型大型送水ポンプ車が機能保持できる設計であることを確認する。</p> <p>また、基準津波による水位の低下に対して、重大事故等対処設備による冷却に必要な海水が確保できる設計であることを確認する。</p> <p>具体的には、以下のとおり実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子炉補機冷却海水ポンプ位置並びに可搬型大容量海水送水ポンプ車及び可搬型大型送水ポンプ車位置（水中ポンプ設置位置）の評価水位の算定を適切に行うため、取水路の特性に応じた手法を用いる。また、取水路の管路の形状や材質、表面の状況に応じた摩擦損失を設定する。 ・原子炉補機冷却海水ポンプ、可搬型大容量海水送水ポンプ車及び可搬型大型送水ポンプ車の取水可能水位が下降側評価水位を下回る等、水位低下に対して各ポンプが機能保持できる設計となっていることを確認する。 ・引き波時の水位が実際の取水可能水位を下回る場合には、下回っている時間において、原子炉補機冷却海水ポンプ、可搬型大容量海水送水ポンプ車及び可搬型大型送水ポンプ車の継続運転が可能な貯水量を十分確保できる設計となっていることを確認する。なお、取水路または取水ビットが循環水系と非常用系で併用される場合においては、循環水系運転継続等による取水量の喪失を防止できる措置が施される方針であることを確認する。 	<p>識別について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は泊との相違 ・島根は泊との相違 ・泊は島根との相違 <p>を識別する。</p> <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準津波及び耐津波設計方針に係る審査ガイドの改正による相違であり、実質的な相違なし <p>【島根、女川】設備構成の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取水ビットポンプ室に設置されている設備の相違（以下、「①の相違」という。） <p>【島根、女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備名称の相違であり、実質的な相違なし 以下、同様 <p>【島根、女川】設備構成の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ①の相違 <p>【島根】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備名称の相違であり、実質的な相違なし <p>【島根、女川】設備構成の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ①の相違 <p>【島根、女川】設備構成の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ①の相違 <p>【島根】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備名称の相違であり、実質的な相違なし

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【検討結果】 海水の取水を目的とした重大事故等対処設備としては、常設重大事故等対処設備として<u>原子炉補機冷却海水ポンプ及び高压炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ</u>、可搬型重大事故等対処設備として<u>大容量送水ポンプ(タイプI)</u>及び<u>大容量送水ポンプ(タイプII)</u>があり、その各々について、基準津波による水位の低下に対して機能維持できる設計であること及び重大事故等対処設備による冷却に必要な海水が確保できる設計であることを以下のとおり確認している。</p> <p>a. <u>原子炉補機冷却海水ポンプ及び高压炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ</u> 原子炉補機冷却海水ポンプ及び高压炉心スプレイ補機冷却海水ポンプは、設計基準対象施設の非常用海水冷却系の海水ポンプと同一の設備であり、確認内容は「2.5 水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止」に示したとおりである。</p> <p>b. <u>大容量送水ポンプ(タイプI)</u>及び<u>大容量送水ポンプ(タイプII)</u> <u>大容量送水ポンプ(タイプI)</u>及び<u>大容量送水ポンプ(タイプII)</u>は、1台あたり2個の水中ポンプを有しており、水中ポンプを<u>海水ポンプ室又は取水口付近</u>に設置することにより海水を取水する設計としている。</p> <p><u>大容量送水ポンプ(タイプI)</u>及び<u>大容量送水ポンプ(タイプII)</u>は、重大事故等時において基準津波に伴う水位低下の影響を受けない時期である事象発生後19時間以降に使用する設備であることから、取水性への影響はない。</p>	<p>【検討結果】 海水の取水を目的とした重大事故等対処設備としては、常設重大事故等対処設備として<u>原子炉補機海水ポンプ及び高压炉心スプレイ補機海水ポンプ</u>、可搬型重大事故等対処設備として<u>大量送水車及び大型送水ポンプ車</u>があり、その各々について、基準津波による水位の低下に対して機能保持できる設計であること、及び重大事故等対処設備による冷却に必要な海水が確保できる設計であることを以下のとおり確認している。</p> <p>a. <u>原子炉補機海水ポンプ及び高压炉心スプレイ補機海水ポンプ</u> 原子炉補機海水ポンプ及び高压炉心スプレイ補機海水ポンプは、設計基準対象施設の非常用海水冷却系の海水ポンプと同一の設備であり、確認内容は「2.5 水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止」に示したとおりである。</p> <p>b. <u>大量送水車及び大型送水ポンプ車</u> 可搬型重大事故等対処設備のうち、海水を取水する機器としては、<u>大量送水車及び大型送水ポンプ車</u>が挙げられる。<u>大量送水車及び大型送水ポンプ車</u>は、水中ポンプを有しており、当該水中ポンプを<u>基準津波による取水槽の最低水位を考慮した取水路内</u>に設置することにより海水を取水する設計としている。 (海水取水の概要を第3.5-1図に示す。) 具体的には、基準津波による取水槽の最低水位はE.L. -6.5mであり、当該水中ポンプを適切な位置に設置する。また、水中ポンプの送水先の高さはE.L. 約10.0mであり、その差は、約16.5mであるが、<u>大量送水車及び大型送水ポンプ車の揚程はそれぞれ20m以上、40m以上であることから、基準津波による水位低下に対して、取水性の維持が可能である。</u></p>	<p>【検討結果】 海水の取水を目的とした重大事故等対処設備としては、常設重大事故等対処設備として<u>原子炉補機冷却海水ポンプ</u>、可搬型重大事故等対処設備として<u>可搬型大容量海水送水ポンプ車及び可搬型大型送水ポンプ車</u>があり、その各々について、基準津波による水位の低下に対して機能保持できる設計であること、及び重大事故等対処設備による冷却に必要な海水が確保できる設計であることを以下のとおり確認している。</p> <p>a. <u>原子炉補機冷却海水ポンプ</u> 原子炉補機冷却海水ポンプは、設計基準対象施設の非常用海水冷却系の海水ポンプと同一の設備であり、確認内容は「2.5 水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止」に示したとおりである。</p> <p>b. <u>可搬型大容量海水送水ポンプ車及び可搬型大型送水ポンプ車</u> 可搬型重大事故等対処設備のうち、海水を取水する機器としては、<u>可搬型大容量海水送水ポンプ車及び可搬型大型送水ポンプ車</u>が挙げられる。<u>可搬型大容量海水送水ポンプ車及び可搬型大型送水ポンプ車</u>は、水中ポンプを有しており、当該水中ポンプを<u>取水ビットスクリーン室</u>に設置することにより海水を取水する設計としている。</p> <p><u>可搬型大容量海水送水ポンプ車及び可搬型大型送水ポンプ車</u>は、重大事故等時において基準津波に伴う水位低下の影響を受けない時期である事象発生後4時間以降に使用する設備であることから、取水性への影響はない。</p>	<p>相違理由</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違 ①の相違</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違 ①の相違</p> <p>【女川】取水箇所の相違 ・ポンプ車による取水箇所の相違であり、泊では取水口で取水する手順はない。</p> <p>【島根】設計方針の相違 ・島根では基準津波による取水槽の最低水位を考慮した位置に水中ポンプを設置する方針としているが、泊では女川と同様に基準津波に伴う水位低下の影響を受けない時期に水中ポンプ使用する方針。このため、女川の記載に倣うとともに、海水取水の概要図は記載していない。</p> <p>【女川】設計方針の相違 ・泊では最短で事象発生4時間以降に使用する。</p>

実線・・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

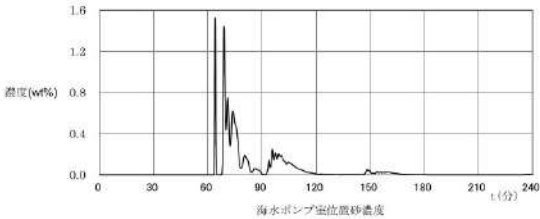
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第 3.5-1-1 図 大型送水ポンプ車の取水イメージ(1/2)</p>  <p>第 3.5-1-1 図 大型送水ポンプ車の取水イメージ(2/2)</p>		<p>【島根】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 島根では基準津波による取水槽の最低水位を考慮した位置に水中ポンプを設置する方針としているが、泊では女川と同様に基準津波に伴う水位低下の影響を受けない時期に水中ポンプ使用する方針。このため、女川の記載に倣うとともに、海水取水の概要図は記載していない。

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 津波の二次的な影響による重大事故等対処設備の機能保持確認</p> <p>【規制基準における要求事項等】</p> <p>基準津波に伴う取水口付近の砂の移動・堆積が適切に評価されていること。</p> <p>基準津波に伴う取水口付近の漂流物が適切に評価されていること。</p> <p>重大事故等対処設備については、次に示す方針を満足すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基準津波による水位変動に伴う海底の砂移動・堆積、陸上斜面崩壊による土砂移動・堆積及び漂流物に対して取水口及び取水路の通水性が確保できる設計であること。 基準津波による水位変動に伴う浮遊砂等の混入に対して海水ポンプが機能保持できる設計であること。 <p>【検討方針】</p> <p>基準津波に伴う2号炉の取水口付近の砂の移動・堆積や漂流物を適切に評価する。その上で、重大事故等対処設備について、基準津波による水位変動に伴う海底の砂移動・堆積、陸上斜面崩壊による土砂移動・堆積及び漂流物に対して取水口及び取水路の通水性が確保できる設計であること、浮遊砂等の混入に対して海水を取水するポンプが機能保持できる設計であることを確認する。</p> <p>具体的には、以下のとおり確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 遡上解析結果における取水口付近の砂の堆積状況に基づき、砂の堆積高さが取水口下端に到達しないことを確認する。取水口下端に到達する場合は、取水口及び取水路が閉塞する可能性を安全側に検討し、閉塞しないことを確認する。 混入した浮遊砂は、スクリーン等で除去することが困難なため、海水を取水するポンプそのものが運転時の砂の混入に対して軸固着しにくい仕様であること、又はポンプ運転時において取水に混入する浮遊砂量がポンプの機能に影響を与えないことを確認する。 基準津波に伴う取水口付近の漂流物については、遡上解析結果における取水口付近を含む敷地前面及び遡上域の寄せ波及び引き波の方向、速度の変化を分析した上で、漂流物の可能性を検討し、漂流物により取水口が閉塞しないことを確認する。また、スクリーン自体が漂流物となる可能性が無いか確認する。 	<p>(2) 津波の二次的な影響による重大事故等対処設備の機能保持確認</p> <p>【規制基準における要求事項等】</p> <p>基準津波に伴う取水口付近の砂の移動・堆積が適切に評価されていること。</p> <p>基準津波に伴う取水口付近の漂流物が適切に評価されていること。</p> <p>重大事故等対処設備については、次に示す方針を満足すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基準津波による水位変動に伴う海底の砂移動・堆積、陸上斜面崩壊による土砂移動・堆積及び漂流物に対して取水口及び取水路の通水性が確保できる設計であること。 基準津波による水位変動に伴う浮遊砂等の混入に対して海水ポンプが機能保持できる設計であること。 <p>【検討方針】</p> <p>基準津波に伴う2号炉の取水口付近の砂の移動・堆積や漂流物を適切に評価する。その上で、重大事故等対処設備について、基準津波による水位変動に伴う海底の砂移動・堆積、陸上斜面崩壊による土砂移動・堆積及び漂流物に対して2号炉の取水口及び取水路の通水性が確保できる設計であること、浮遊砂等の混入に対して海水を取水するポンプが機能保持できる設計であることを確認する。</p> <p>具体的には、以下のとおり確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 遡上解析結果における取水口付近の砂の堆積状況に基づき、砂の堆積高さが取水口下端に到達しないことを確認する。取水口下端に到達する場合は、取水口及び取水路が閉塞する可能性を安全側に検討し、閉塞しないことを確認する。 海水を取水するポンプ吸い込み口位置に浮遊砂が堆積し、吸い込み口を塞がないよう、浮遊砂の堆積厚に対して、取水槽床面から海水を取水するポンプ吸い込み口下端まで十分な高さがあること。 浮遊砂が混入する可能性を考慮し、海水を取水するポンプそのものが運転時の砂の混入に対して軸固着しにくいものであることを確認する。 基準津波に伴う取水口付近の漂流物については、遡上解析結果における取水口付近を含む敷地前面及び遡上域の寄せ波及び引き波の方向、速度の変化を分析した上で、漂流物の可能性を検討し、漂流物により取水口が閉塞しないことを確認する。また、スクリーン自体が漂流物となる可能性が無いか確認する。 	<p>(2) 津波の二次的な影響による重大事故等対処設備の機能保持確認</p> <p>【規制基準における要求事項等】</p> <p>基準津波に伴う取水口付近の砂の移動・堆積が適切に評価されていること。</p> <p>基準津波に伴う取水口付近の漂流物が適切に評価されていること。</p> <p>重大事故等対処設備については、次に示す方針を満足すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基準津波による水位変動に伴う海底の砂移動・堆積、陸上斜面崩壊による土砂移動・堆積及び漂流物に対して取水口及び取水路の通水性が確保できる設計であること。 基準津波による水位変動に伴う浮遊砂等の混入に対して海水ポンプが機能保持できる設計であること。 <p>【検討方針】</p> <p>基準津波に伴う3号炉の取水口付近の砂の移動・堆積や漂流物を適切に評価する。その上で、重大事故等対処設備について、基準津波による水位変動に伴う海底の砂移動・堆積、陸上斜面崩壊による土砂移動・堆積及び漂流物に対して3号炉の取水口及び取水路の通水性が確保できる設計であること、浮遊砂等の混入に対して海水を取水するポンプが機能保持できる設計であることを確認する。</p> <p>具体的には、以下のとおり確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 遡上解析結果における取水口付近の砂の堆積状況に基づき、砂の堆積高さが取水口下端に到達しないことを確認する。取水口下端に到達する場合は、取水口及び取水路が閉塞する可能性を安全側に検討し、閉塞しないことを確認する。 海水を取水するポンプ吸い込み口位置に浮遊砂が堆積し、吸い込み口を塞がないよう、浮遊砂の堆積厚に対して、取水ビットポンプ室床面から海水を取水するポンプ吸い込み口下端まで十分な高さがあること。 浮遊砂が混入する可能性を考慮し、海水を取水するポンプそのものが運転時の砂の混入に対して軸固着しにくい仕様であることを確認する。 基準津波に伴う取水口付近の漂流物については、遡上解析結果における取水口付近を含む敷地前面及び遡上域の寄せ波及び引き波の方向、速度の変化を分析した上で、漂流物の可能性を検討し、漂流物により取水口が閉塞しないことを確認する。また、スクリーン自体が漂流物となる可能性が無いか確認する。 	<p>相違理由</p> <p>【女川、島根】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象号炉の相違であり、実質的な相違なし 以下、同様 <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基準津波及び耐津波設計方針に係る審査ガイドの改正による相違であり、実質的な相違なし 以下、同様

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【検討結果】 海水の取水を目的とした常設重大事故等対処設備の原子炉補機冷却海水ポンプ及び高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ並びに可搬型重大事故等対処設備の大容量送水ポンプ(タイプI)及び大容量送水ポンプ(タイプII)は、設計基準対象施設の非常用海水冷却系と同じく2号炉の海水ポンプ室又は取水口から取水する。このため、取水口及び取水路の通水性の確保に関わる評価は、「2.5水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止」に示した内容に含まれる。</p> <p>一方、浮遊砂等の混入に対する海水ポンプが機能維持できる設計であることについては、原子炉補機冷却海水ポンプ、高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ、大容量送水ポンプ(タイプI)及び大容量送水ポンプ(タイプII)の各々について、以下のとおり確認している。</p> <p>a. <u>原子炉補機冷却海水ポンプ及び高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ</u> 原子炉補機冷却海水ポンプ及び高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプは、設計基準対象施設の非常用海水冷却系の海水ポンプと同一の設備であり、確認内容は「2.5水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止」に示したとおりである。</p> <p>b. <u>大容量送水ポンプ(タイプI)及び大容量送水ポンプ(タイプII)</u> 大容量送水ポンプ(タイプI)及び大容量送水ポンプ(タイプII)は、重大事故等時において事象発生後19時間以降に使用する設備であり、図3.5-1に示すとおり、海水ポンプ室の浮遊砂濃度は、津波襲来後約2時間で津波襲来前と同程度まで低下することから取水機能に影響はない。また、同設備は、一般的に災害時に海水を取水するために用いられる設備であり、取水への砂混入に対しても耐性を有することから、仮に浮遊砂が混入した場合においても、機能喪失するおそれは少ない。</p>  <p>図3.5-1 2号炉海水ポンプ室の浮遊砂濃度時刻歴波形</p>	<p>【検討結果】 海水の取水を目的とした重大事故等対処設備である常設重大事故等対処設備の原子炉補機海水ポンプ、高圧炉心スプレイ補機海水ポンプ及び可搬型重大事故等対処設備の大量送水車及び大型送水ポンプ車とともに、設計基準対象施設の非常用海水冷却系と同じく、2号炉の取水口・取水路から取水する。このため、取水口及び取水路の通水性の確保に関わる評価は、「2.5水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止」に示した内容に含まれる。</p> <p>一方、浮遊砂等の混入に対する海水ポンプの機能保持できる設計であることについては、原子炉補機海水ポンプ、高圧炉心スプレイ補機海水ポンプ、大量送水車及び大型送水ポンプ車の各々について、以下のとおり確認している。</p> <p>a. <u>原子炉補機海水ポンプ及び高圧炉心スプレイ補機海水ポンプ</u> 原子炉補機海水ポンプ及び高圧炉心スプレイ補機海水ポンプは、設計基準対象施設の非常用海水冷却系の海水ポンプと同一の設備であり、確認内容は「2.5水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止」に示したとおりである。</p> <p>b. <u>大量送水車及び大型送水ポンプ車</u> 水位変動に伴う浮遊砂の平均濃度は、0.25×10^{-3}wt%以下、砂の平均粒径は約0.5mmであり、同設備が一般的に災害時に海水を取水するために用いられる設備であることを踏まえると大量送水車及び大型送水ポンプ車の水中ポンプが取水する浮遊砂量はごく微量であり、砂混入により機能を喪失することはない。</p>	<p>【検討結果】 海水の取水を目的とした重大事故等対処設備である常設重大事故等対処設備の原子炉補機冷却海水ポンプ並びに可搬型重大事故等対処設備の可搬型大容量海水送水ポンプ車及び可搬型大型送水ポンプ車とともに、設計基準対象施設の非常用海水冷却系と同じく、3号炉の取水口・取水路から取水する。このため、取水口及び取水路の通水性の確保に関わる評価は、「2.5水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止」に示した内容に含まれる。</p> <p>一方、浮遊砂等の混入に対する海水ポンプが機能保持できる設計であることについては、原子炉補機冷却海水ポンプ、可搬型大容量海水送水ポンプ車及び可搬型大型送水ポンプ車の各々について、以下のとおり確認している。</p> <p>a. <u>原子炉補機冷却海水ポンプ</u> 原子炉補機冷却海水ポンプは、設計基準対象施設の非常用海水冷却系の海水ポンプと同一の設備であり、確認内容は「2.5水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止」に示したとおりである。</p> <p>b. <u>可搬型大容量海水送水ポンプ車及び可搬型大型送水ポンプ車</u></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>追而 (3号取水ピットスクリーン室における浮遊砂濃度の解析結果を踏まえて記載する)</p> </div>	<p>相違理由</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違 ・取水ピットポンプ室に設置されている設備の相違</p> <p>【女川】 ・女川ではポンプ車の取水箇所を記載しているのに対し、島根は海水の取水ルートを記載している。検討方針の通り、取水口・取水路の通水性が確保できる設計である事を確認することから、島根に合わせて取水ルートを記載した。実質的な相違なし。</p> <p>【島根、女川】 ・設備構成の相違 【島根、女川】設備構成の相違 ①の相違</p> <p>【島根】 ・解析結果の相違</p>

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3.6 津波監視</p> <p>【規制基準における要求事項等】 敷地への津波の繰り返しの襲来を察知し、津波防護施設、浸水防止設備の機能を確実に確保するために、津波監視設備を設置すること。</p> <p>【検討方針】 敷地への津波の繰り返しの襲来を察知し、津波防護施設、浸水防止設備の機能を確実に確保するために、津波監視設備として、津波監視カメラ及び<u>取水ビット水位計</u>を設置する。</p> <p>【検討結果】 津波監視設備の設置については、「2.6 津波監視」に示した設計基準対象施設に対する津波監視と同様の方針を適用する。</p>	<p>3.6 津波監視</p> <p>【規制基準における要求事項等】 敷地への津波の繰り返しの襲来を察知するとともに、来襲状況を把握し、津波防護施設、浸水防止設備の機能を確実に確保するために、津波監視設備を設置すること。</p> <p>【検討方針】 敷地への津波の繰り返しの襲来を察知するとともに、来襲状況を把握し、津波防護施設及び浸水防止設備の機能を確実に確保するため、津波監視設備として、津波監視カメラ及び<u>取水槽水位計</u>を設置する。</p> <p>【検討結果】 津波監視設備の設置については、「2.6 津波監視」に示した設計基準対象施設に対する津波監視と同様の方針を適用する。</p>	<p>3.6 津波監視</p> <p>【規制基準における要求事項等】 敷地への津波の繰り返しの襲来を察知するとともに、来襲状況を把握し、津波防護施設、浸水防止設備の機能を確実に確保するために、津波監視設備を設置すること。</p> <p>【検討方針】 敷地への津波の繰り返しの襲来を察知するとともに、来襲状況を把握し、津波防護施設及び浸水防止設備の機能を確実に確保するため、津波監視設備として、津波監視カメラ及び<u>潮位計</u>を設置する。</p> <p>【検討結果】 津波監視設備の設置については、「2.6 津波監視」に示した設計基準対象施設に対する津波監視と同様の方針を適用する。</p>	<p>識別について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は泊との相違 ・島根は泊との相違 ・泊は島根との相違を識別する。 <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準津波及び耐津波設計方針に係る審査ガイドの改正による相違であり、実質的な相違なし 【島根、女川】設備構成の相違 ・泊は潮位計により津波来襲状況を把握する。

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4. 施設・設備の設計・評価の方針及び条件</p> <p>4.1 津波防護施設の設計</p> <p>【規制基準における要求事項等】</p> <p>津波防護施設については、その構造に応じ、波力による浸食及び洗掘に対する抵抗性並びにすべり及び転倒に対する安定性を評価し、越流時の耐性にも配慮した上で、入力津波に対する津波防護機能が十分に保持できるよう設計すること。</p> <p>【検討方針】</p> <p>津波防護施設(防潮堤、防潮壁、取放水路流路縮小工及び貯留堰)については、その構造に応じ、波力による浸食及び洗掘に対する抵抗性並びにすべり及び転倒に対する安定性を評価し、越流時の耐性にも配慮した上で、入力津波に対する津波防護機能が十分に保持できるよう設計する。</p> <p>【検討結果】</p> <p><u>津波防護施設である防潮堤、防潮壁、取放水路流路縮小工及び貯留堰の設計においては、波力による浸食及び洗掘に対する抵抗性並びにすべり及び転倒に対する安定性を評価する。</u></p> <p>設計基準対象施設の津波防護対象設備(津波防護施設、浸水防止設備、津波監視設備及び非常用取水設備を除く。)に対して、基準津波による遡上波が直接到達、流入することを防止できるように防潮堤を設置する。また、海と接続する取水路、放水路から設計基準対象施設の津波防護対象設備(津波防護施設、浸水防止設備、津波監視設備及び非常用取水設備を除く。)への流入を防止するため、2号及び3号炉は流入経路となる可能性のある開口部に対して、防潮壁を設置し、1号炉は取放水路内に流路縮小工を設置する。引き波時において、非常用海水ポンプによる補機冷却に必要な海水を確保し、非常用海水ポンプの機能を保持するため、2号炉取水口底盤に貯留堰を設置する。</p>	<p>4. 施設・設備の設計・評価の方針及び条件</p> <p>4.1 津波防護施設の設計</p> <p>【規制基準における要求事項等】</p> <p>津波防護施設は、その構造に応じ、波力による浸食及び洗掘に対する抵抗性並びにすべり及び転倒に対する安定性を評価し、越流時の耐性等にも配慮した上で、入力津波に対する津波防護機能が十分に保持できるように設計すること。</p> <p>【検討方針】</p> <p>津波防護施設(防波壁、防波壁通路防波扉及び流路縮小工)は、その構造に応じ、波力による浸食及び洗掘に対する抵抗性並びにすべり及び転倒に対する安定性を評価し、越流時の耐性等にも配慮したうえで、入力津波に対する津波防護機能が十分に保持できるよう設計する。</p> <p>【検討結果】</p> <p>2号炉では、基準津波による水位上昇時に、津波を地上部から到達、流入させないよう、日本海及び輪谷湾に面した敷地面に防波壁及び防波壁通路防波扉を津波防護施設として設置する。また、取水路からの津波の流入を防止するために、1号炉は取水槽に流路縮小工を設置する。</p>	<p>4. 施設・設備の設計・評価の方針及び条件</p> <p>4.1 津波防護施設の設計</p> <p>【規制基準における要求事項等】</p> <p>津波防護施設については、その構造に応じ、波力による浸食及び洗掘に対する抵抗性並びにすべり及び転倒に対する安定性を評価し、越流時の耐性等にも配慮した上で、入力津波に対する津波防護機能が十分に保持できるよう設計すること。</p> <p>【検討方針】</p> <p>津波防護施設(防潮堤、3号炉取水ビットスクリーン室防水壁、3号炉放水ビット流路縮小工、1号及び2号炉取水路流路縮小工、1号及び2号炉放水路逆流防止設備及び貯留堰)は、その構造に応じ、波力による浸食及び洗掘に対する抵抗性並びにすべり及び転倒に対する安定性を評価し、越流時の耐性等にも配慮した上で、入力津波に対する津波防護機能が十分に保持できるよう設計する。</p> <p>【検討結果】</p> <p>3号炉では、基準津波による水位上昇時に、津波を地上部から到達、流入させないよう、日本海に面した敷地前面に防潮堤を津波防護施設として設置する。また、取水路からの津波の流入を防止するために、3号炉の取水ビットスクリーン室開口部に防水壁を、1号及び2号炉の取水路に流路縮小工を設置する。放水路からの津波の流入を防止するために、3号炉放水ビットに流路縮小工を、1号及び2号炉の放水路に逆流防止設備を設置する。引き波時において、原子炉補機冷却海水ポンプによる補機冷却に必要な海水を確保し、原子炉補機冷却海水ポンプの機能を保持するため、3号炉取水口に貯留堰を設置する。</p>	<p>・女川は泊との相違</p> <p>・島根は泊との相違</p> <p>・泊は島根との相違を識別する。</p> <p>【島根】記載表現の相違</p> <p>・泊は最新の審査ガイドの記載とした。</p> <p>【女川、島根】設計方針の相違</p> <p>・敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの違いによる津波防護対策の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>・泊は島根に合わせた記載としており、女川と異なり「については」の記載がないが、記載表現の相違だけであり実質的な相違はない。</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>・泊は島根に合わせた記載としており、文末に同様の内容を記載している。</p> <p>【島根】設備名称の相違</p> <p>・申請号炉の相違</p> <p>【女川、島根】設計方針の相違</p> <p>・敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの違いによる津波防護対策の相違</p>


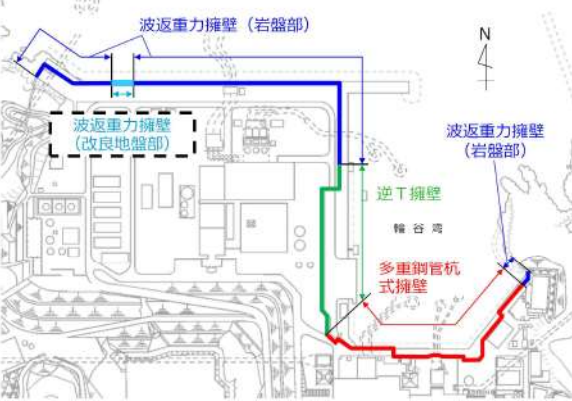
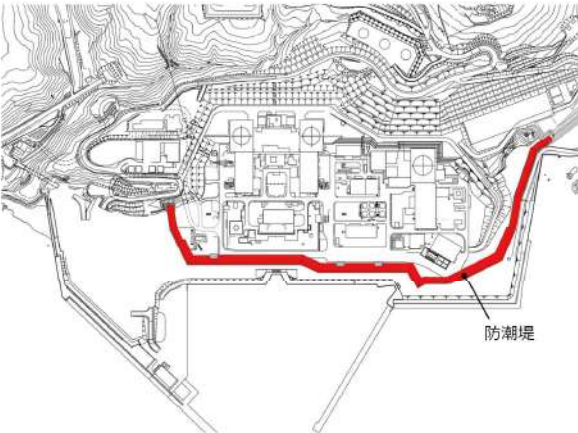
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>防潮堤、防潮壁、取放水路流路縮小工及び貯留堰は、津波荷重や地震荷重等に対して、津波防護機能が十分保持できるように設計する。</p> <p>防潮堤、防潮壁、取放水路流路縮小工及び貯留堰の配置図を図4.1-1に示す。</p>  <p>図4.1-1 防潮堤・防潮壁・取放水路流路縮小工・貯留堰 配置図</p>	<p>防波壁、防波壁通路防波扉及び1号炉取水槽流路縮小工は、その構造に応じ、波力による浸食及び洗掘に対する抵抗性並びにすべり及び転倒に対する安定性を評価し、越流時の耐性等や構造境界部の止水にも配慮したうえで、入力津波による津波荷重や地震荷重等に対して津波防護機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する。</p>	<p>防潮堤、3号炉取水ビットスクリーン室防水壁、3号炉放水ビット流路縮小工、1号及び2号炉取水路流路縮小工、1号及び2号炉放水路逆流防止設備及び貯留堰は、その構造に応じ、波力による浸食及び洗掘に対する抵抗性並びにすべり及び転倒に対する安定性を評価し、越流時の耐性等や構造境界部の止水にも配慮したうえで、入力津波による津波荷重や地震荷重等に対して津波防護機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する。</p>	<p>【女川、島根】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの違いによる津波防護対策の相違 <p>【女川】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は島根と合わせた記載として、津波荷重や地震荷重等の前に「入力津波による」と記載を入れ、文末を「以下の方針により設計する」とすることで後段の項目へつなげている。これらは記載表現の違いのみであり、実質的な相違はない。 女川は津波防護施設の配置を図示しているが、泊は島根に合わせた構成としているため全体配置図は記載しない。 <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は島根に合わせ、本章では津波防護施設の全体配置図は記載しない。

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>a. 防潮堤</p> <p>(1) 構造</p> <p>防潮堤は、敷地前面に設置するものであり、<u>鋼管式鉛直壁と盛土堤防で構成される構造物である。鳥瞰図を図4.1-2に示す。</u></p> <p><u>鋼管式鉛直壁については、鋼管杭を基礎構造とし、鋼管と止水壁による上部構造とする。鋼管杭は、岩盤若しくは改良地盤に支持させる構造とする。また、鋼管式鉛直壁において、鋼管杭の周囲にコンクリート製の背面補強工を設置する。背面補強工の設置により、越流時にも洗堀されず耐性が増す。改良地盤の海側に、すべり安定性を確保するために置換コンクリートを設置する。</u></p> <p><u>盛土堤防については、セメント改良土による盛土構造とする。セメント改良土は岩盤又は改良地盤に支持させる構造とする。また、改良地盤の海側に、すべり安定性を確保するために置換コンクリートを設置する。</u></p>	<p>(1) 防波壁</p> <p><u>防波壁は、津波による遡上波が津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）の設置された敷地に到達、流入することを防止し、津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）が機能喪失することのない設計とするため、<u>日本海及び輪谷湾に面した敷地面</u>に設置する。</u></p> <p>防波壁は、津波荷重や地震荷重に対して津波防護機能が十分に保持できるよう以下の方針により設計する。なお、漂流物による荷重により、津波防護機能が保持できない場合には、津波防護施設の一部として漂流物対策を講じる。</p> <p>a. 構造</p> <p><u>防波壁は、多重鋼管杭式擁壁、逆T擁壁及び波返重力擁壁で構成され、波返重力擁壁は、岩盤部と改良地盤部により分類される。</u></p> <p><u>多重鋼管杭式擁壁は、鋼管を多重化して鋼管内をコンクリート又はモルタルで充填した多重鋼管による杭基礎構造とし、鋼管杭と鉄筋コンクリート造の被覆コンクリート壁による上部構造とする。鋼管杭は、岩盤に支持させる構造とする。また、施設護岸が損傷した際の津波の地盤中からの回り込みに対し、防波壁の背後に地盤改良を実施する。</u></p> <p><u>逆T擁壁は、直接基礎構造とし、鉄筋コンクリート造の逆T擁壁による上部構造とする。逆T擁壁は、改良地盤を介して岩盤に支持させる構造とし、グラウンドアンカーにより改良地盤及び岩盤に押し付ける構造とする。</u></p> <p><u>波返重力擁壁は、直接基礎構造とし、鉄筋コンクリート造の重力擁壁による上部構造とする。また、MMR（マンメイドロック）等を介して岩盤に支持させる構造とする。なお、防波壁両端部については、堅硬な地山に支持させる構造とする。</u></p> <p><u>主要な構造体の境界部には、想定される荷重の作用及び相対変位を考慮し、試験等にて止水性を確認した止水目地で止水処置を講じる設計とする。</u></p>	<p>(1) 防潮堤</p> <p><u>防潮堤は、津波による遡上波が津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）の設置された敷地に到達、流入することを防止し、津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）が機能喪失することのない設計とするため、<u>日本海に面した敷地前面</u>に設置する。</u></p> <p>防潮堤は、津波荷重や地震荷重に対して津波防護機能が十分に保持できるよう以下の方針により設計する。なお、漂流物による荷重により、津波防護機能が保持できない場合には、津波防護施設の一部として漂流物対策を講じる。</p> <p>a. 構造</p> <p><u>防潮堤は、敷地前面に設置するものであり、防潮堤（標準部）及び防潮堤（端部）で構成される。</u></p> <p><u>防潮堤（標準部）は、セメント改良土、下部コンクリート及び高強度部による堤体構造であり、岩盤に支持させる構造とする。</u></p> <p><u>防潮堤（端部）は、端部コンクリートによる堤体構造であり、岩盤に支持させる構造とする。</u></p> <p><u>防潮堤の施工目地には、想定される荷重の作用及び相対変位を考慮し、試験等にて止水性を確認した止水ジョイントで止水処置を講じる設計とする。</u></p>	<p>【島根】設計方針の相違 ・津波による遡上波の地上部からの到達、流入を防止する設備として同じ役割を持つが、泊は防潮堤、島根は防波壁という名称であり構造も異なる（以下、同様の目的で設置される設備であるが、名称が異なるものについては、設計方針の相違①と記載する。）</p> <p>【島根】設置場所の相違 ・発電所の位置、敷地の地形等の特徴による相違</p> <p>【島根】設計方針の相違①</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・泊は島根に項目の書式を合わせている。記載表現の相違のみであり、実質的な相違はない。（以下、同様の相違を記載表現の相違①とする。） ※(1)～(4)まで同様</p> <p>【女川、島根】設備構造の相違 ・津波防護対策の設置場所や地形の違いによる設備構造の相違。</p>

第5条 津波による損傷の防止

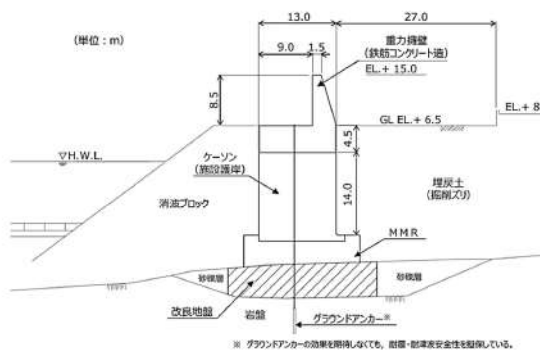
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>防潮堤（鋼管式鉛直壁）の正面図、断面図を図4.1-3に、防潮堤（盛土堤防）の断面図を図4.1-4に示す（添付資料24参照）。</p>  <p>図4.1-2 防潮堤 鳥瞰図</p>	<p>防波壁の配置図を第4.1-1図に、代表的な構造例を第4.1-2～5図に示す。</p>  <p>第4.1-1図 防波壁配置図</p>	<p>防潮堤の配置図を第4.1-1図に、正面図、断面図を第4.1-2～3図に示す。</p>  <p>第4.1-1図 防潮堤配置図</p>	<p>【島根】設計方針の相違① 【島根】記載方針の相違 ・泊は構造図ではなく正面図と断面図で示す方針としている。 【女川】記載表現の相違 ・泊と女川で正面図と断面図により示す方針に相違はなく、記載表現が異なるのみで実質的な相違はない。</p> <p>【女川、島根】設計方針の相違 ・発電所の位置、敷地の地形等の特徴による相違 ・防潮堤の構造の違いによる表現の相違</p>

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(a) 正面図</p> <p>(b) 側面図(長杭部)</p> <p>(c) 側面図(短杭部)</p>	<p>第 4.1-2 図 防波壁(多重鋼管杭式擁壁) 構造例</p> <p>第 4.1-3 図 防波壁(逆T擁壁) 構造例</p>	<p>第 4.1-4 図 防波壁(波圧重力擁壁) 岩盤支持部構造例</p>	<p>【女川、島根】設備構造の相違 ・敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの違いによる防潮堤の構造の相違</p>
<p>図 4.1-3 防潮堤(鋼管式鉛直壁) 断面図・正面図</p>	<p>図 4.1-4 防潮堤(盛土堤防) 断面図</p>	<p>第 4.1-3 図 防潮堤 断面図</p>	<p>追而【防潮堤(端部) 正面図、断面図】 破線囲部分については、端部形状を現在検討中であり、形状確定後に適正化する。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 荷重組合せ</p> <p>防潮堤の設計においては以下のとおり、<u>常時荷重、地震荷重、津波荷重、漂流物衝突荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。なお、津波荷重については添付資料21に、衝突荷重については添付資料22に示す。</u></p> <p>①常時荷重+地震荷重 ②常時荷重+津波荷重 ③常時荷重+津波荷重+漂流物衝突荷重 ④常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計に当たっては、地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する(添付資料20参照)。</p>	 <p>第4.1-5 図 防波壁(波返重力擁壁)改良地盤部構造例</p> <p>b. 荷重組合せ</p> <p>防波壁は日本海及び輪谷湾に面した敷地前面に設置するものであることから、設計においてはその設置状況を考慮し、以下に示す常時荷重、地震荷重、津波荷重及び漂流物衝突荷重の組合せを考慮する。</p> <p>・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+漂流物衝突荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する(添付資料20参照)。</p>	<p>b. 荷重組合せ</p> <p>防潮堤は日本海に面した敷地前面に設置するものであることから、設計においてはその設置状況を考慮し、以下に示す常時荷重、地震荷重、津波荷重、漂流物衝突荷重及び余震荷重の組合せを考慮する。</p> <p>・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+漂流物衝突荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する(添付資料21参照)。</p>	<p>【女川、島根】設備構造の相違 ・敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの違いによる防潮堤の構造の相違</p> <p>【島根】設計方針の相違① 【島根】設置場所の相違 ・発電所の位置、敷地の地形等の特徴による相違 【島根】記載表現の相違 ・島根も組合せを示す文章には余震荷重を挙げているため、泊とは記載表現の相違のみであり、実質的な相違はない。</p> <p>【女川】記載表現の相違① ※①～④はすべて同様</p> <p>【女川、島根】資料番号の相違</p>

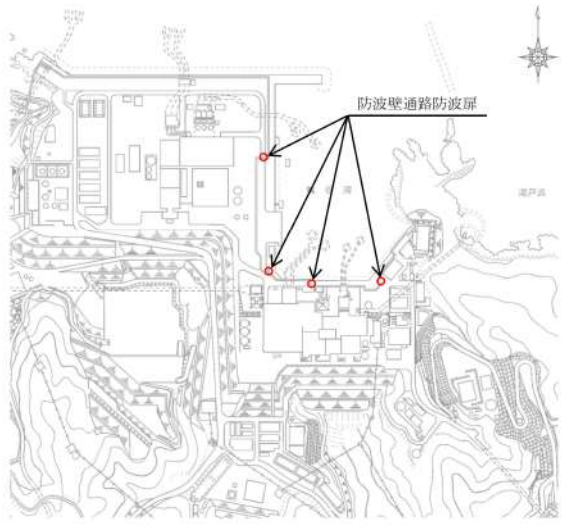
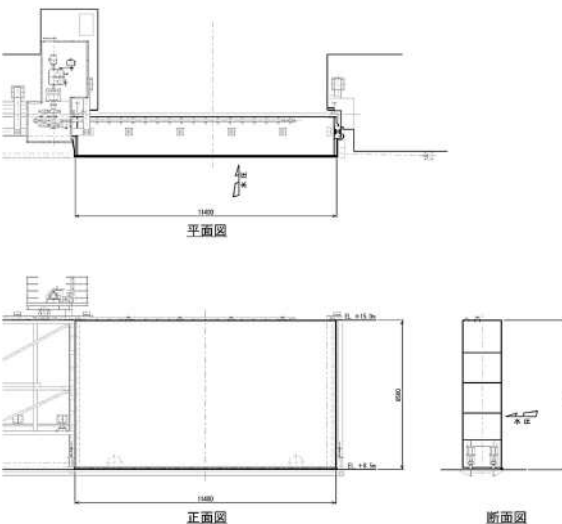
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(3) 荷重の設定 防波堤の設計において考慮する荷重は以下のように設定する。</p> <p>①常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>②地震荷重 基準地震動 S_{ss} を考慮する。</p> <p>③津波荷重 防波堤前面での遡上津波高さを適切に考慮する。</p> <p>④漂流物衝突荷重 対象とする漂流物を定義し、漂流物の衝突力を漂流物衝突荷重として設定する。</p> <p>⑤余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。<u>適用に当たったの考え方を添付資料 23 に示す。</u></p> <p>(4) 許容限界 津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、津波防護機能を保持していることを確認する。<u>止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</u></p>	<p>c. 荷重の設定 防波堤の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</p> <p>(a) 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>(b) 地震荷重 基準地震動 S_{ss} を考慮する。</p> <p>(c) 津波荷重 津波による水位上昇や、津波の繰り返し来襲を想定し、躯体に作用する津波荷重を考慮する（添付資料 26 参照）。</p> <p>(d) 漂流物衝突荷重 対象とする漂流物を定義し、漂流物の衝突力を漂流物衝突荷重として設定する（添付資料 21 参照）。</p> <p>(e) 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料 22 参照）。</p> <p>d. 許容限界 津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、止水性の面も踏まえることにより、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材がおおむね弾性域内に収まることを基本として、津波防護機能を保持していることを確認とする。</p>	<p>c. 荷重の設定 防潮堤の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</p> <p>(a) 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>(b) 地震荷重 基準地震動を考慮する。</p> <p>(c) 津波荷重 津波による水位上昇や、津波の繰り返し来襲を想定し、躯体に作用する津波荷重を考慮する（添付資料 22 参照）。</p> <p>(d) 漂流物衝突荷重 対象とする漂流物を定義し、漂流物の衝突力を漂流物衝突荷重として設定する（添付資料 23 参照）。</p> <p>(e) 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料 24 参照）。</p> <p>d. 許容限界 津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、止水性の面も踏まえることにより、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材がおおむね弾性域内に収まることを基本として、津波防護機能を保持していることを確認する。</p>	<p>【島根】設計方針の相違①</p> <p>【女川】記載表現の相違① ※①～⑤はすべて同様</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違 ・設置許可基準規則、基準地震動及び耐震設計方針に係る審査ガイドの記載を踏まえて、泊3号炉の添付書類六と同様に「基準地震動」に統一した記載としているが、実質的な相違なし。（以下、同様の相違を記載表現の相違②とする。弾性設計用地震動 S_d も同様）</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・女川の記載内容は泊の記載内容を簡潔にまとめたものであり、津波の動的荷重（波力）を考慮することに相違なく実質的な相違はない。</p> <p>【島根】資料番号の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・女川は「漂流物衝突荷重」と記載しているが、漂流物衝突荷重のことを示しているため泊と同様であり、実質的な相違はない。</p> <p>【島根】資料番号の相違</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違② 【女川、島根】資料番号の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・止水性能についての記載箇所は異なるが、実質的な相違はない。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>(2)防波壁通路防波扉</p> <p><u>防波壁通路防波扉は、津波による遡上波が津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）の設置された敷地に到達、流入することを防止し、津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）が機能喪失することのないよう、防波壁の通路開口部に設置する。</u></p> <p><u>防波壁通路防波扉は津波荷重や地震荷重等に対して津波防護機能が十分に保持できるよう以下の方針により設計する。なお、漂流物による荷重により、津波防護機能が保持できない場合には、津波防護施設の一部として漂流物対策を講じる。</u></p> <p><u>防波壁通路防波扉の運用管理については添付資料39に示す。</u></p> <p>(a) 構造</p> <p><u>防波壁通路防波扉は、改良地盤又は鋼管杭と基礎スラブによる基礎構造とし、鋼製の主桁、補助縦桁及びびスキムプレート等により構成された防波扉からなる。防波扉の下部及び側部に試験等にて止水性を確認した水密ゴムを設置し、止水性を確保する構造とする。</u></p> <p><u>防波壁通路防波扉の配置図を第4.1-6図に、構造例を第4.1-7図に示す。</u></p>		<p>【島根】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は島根と異なり、防潮堤に通路扉を設置していない。 <p>※(2)項はすべて同じ相違理由のため、以降の記載を省略する。</p>

第5条 津波による損傷の防止

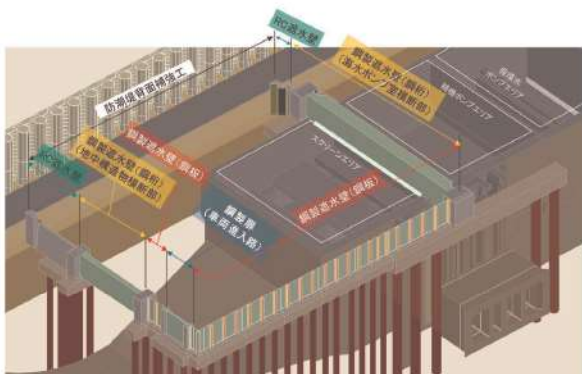
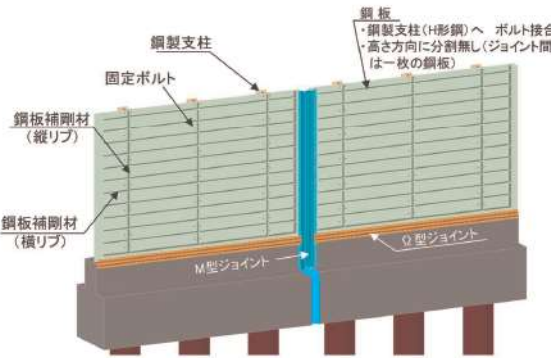
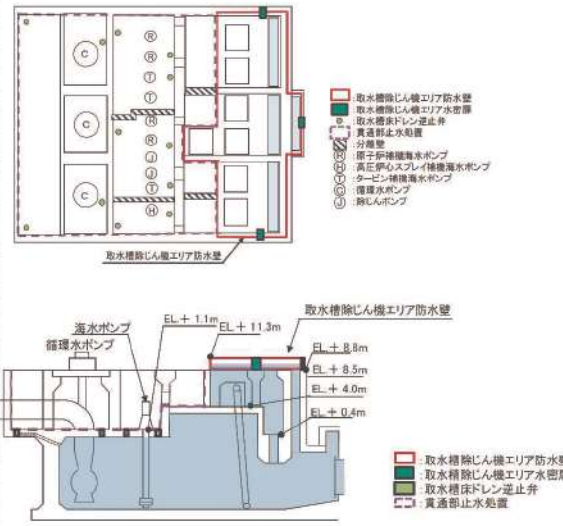
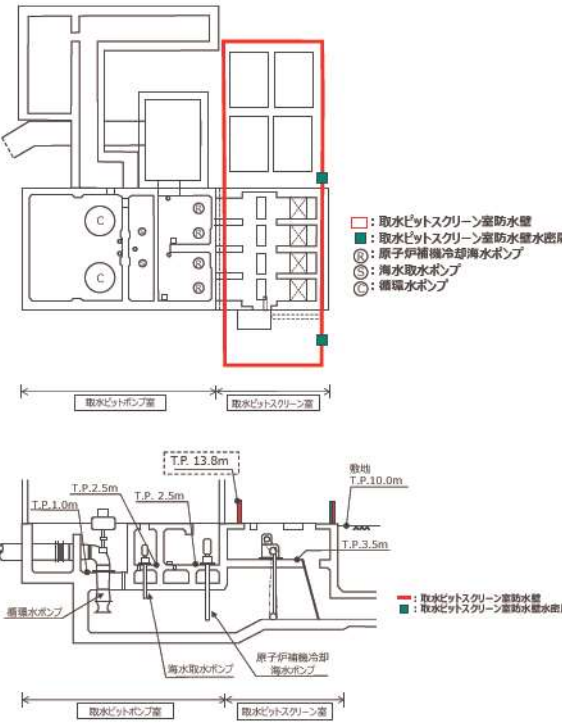
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p data-bbox="1041 239 1176 263">防波壁通路防波扉</p> <p data-bbox="801 694 1142 718">第4.1-6図 防波壁通路防波扉配置図</p>  <p data-bbox="869 981 918 997">平面图</p> <p data-bbox="869 1268 918 1284">正面図</p> <p data-bbox="1176 1268 1220 1284">断面図</p> <p data-bbox="734 1300 1209 1324">第4.1-7図 防波壁通路防波扉構造例（3号炉東側）</p>		

第5条 津波による損傷の防止

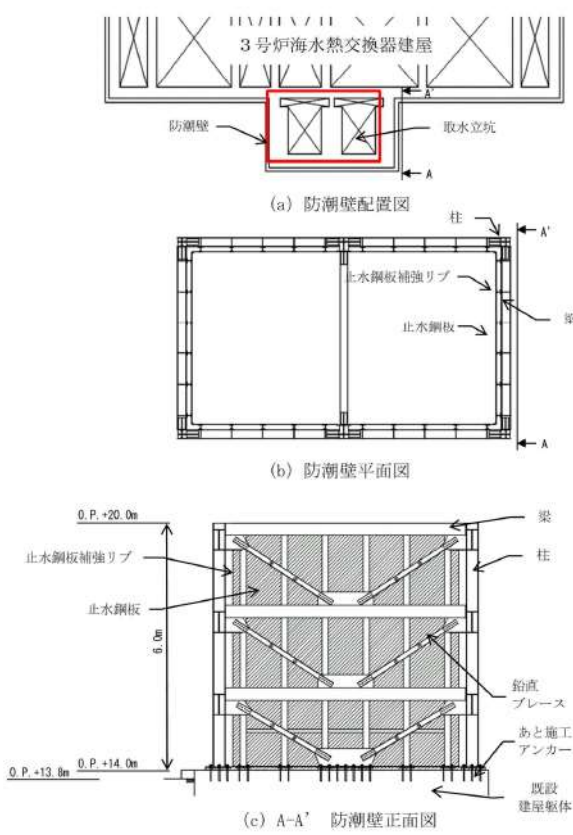
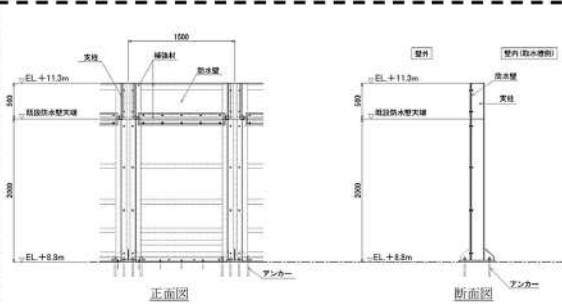
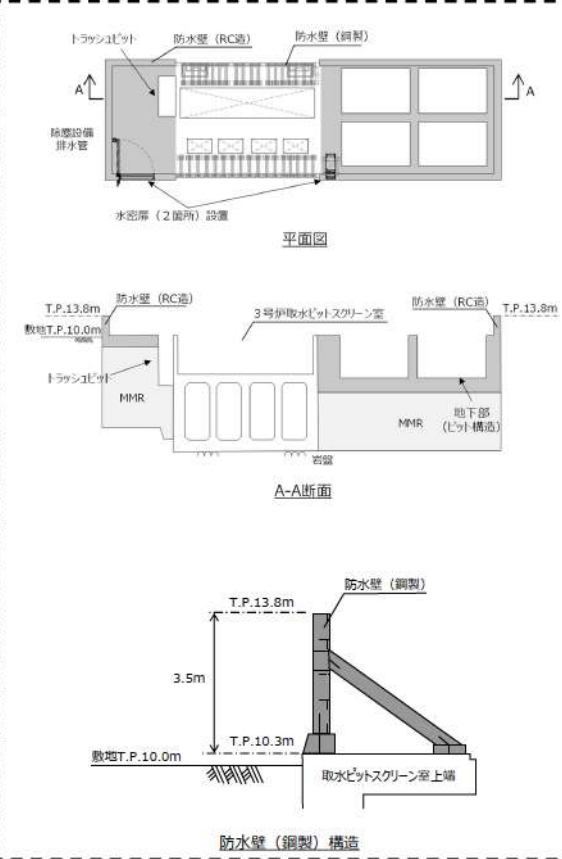
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>(b) <u>荷重組合せ</u> <u>防波壁通路防波扉の設計においては、以下に示す常時荷重、地震荷重、津波荷重及び漂流物衝突荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>常時荷重+地震荷重</u> ・ <u>常時荷重+津波荷重</u> ・ <u>常時荷重+津波荷重+漂流物衝突荷重</u> <p>また、設計に当たっては、<u>その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する(添付資料20参照)。</u></p> <p>(c) <u>荷重の設定</u> <u>防波壁通路防波扉の設計において考慮する荷重は、以下のよう</u> <u>に設定する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> i <u>常時荷重</u> <u>自重等を考慮する。</u> ii <u>地震荷重</u> <u>基準地震動 S_s を考慮する。</u> iii <u>津波荷重</u> <u>設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する(添付資料26参照)。</u> iv <u>漂流物衝突荷重</u> <u>対象とする漂流物を定義し、漂流物の衝突力を漂流物衝突荷重として設定する(添付資料21参照)。</u> v <u>余震荷重</u> <u>海城活断層に想定される地震による津波の影響を受けないため、余震荷重を考慮しない(添付資料22参照)。</u> <p>(d) <u>許容限界</u> <u>津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材がおおむね弾性域内に収まることを基本として、津波防護機能を保持していることを確認する。</u></p>		

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
<p>b. 防潮壁</p> <p>(1) 構造</p> <p>防潮壁は、2号及び3号炉海水ポンプ室スクリーンエリア、放水立坑、3号炉海水熱交換器建屋取水立坑等の開口部を囲んで設置する構造物である。2号及び3号炉海水ポンプ室スクリーンエリア、放水立坑の防潮壁は、鋼管杭とフーチングによる基礎構造とし、3号炉海水熱交換器建屋取水立坑の防潮壁は、取水立坑上に設置する。上部構造は、設置箇所に応じて鋼製又はコンクリート製とする。また、防潮壁の内側には車両が進入するため、人力で確実に開閉可能な鋼製扉を設置する。</p> <p>防潮壁の概要を表4.1-1に示す。また、杭基礎構造防潮壁の例として、2号炉海水ポンプ室防潮壁の鳥瞰図を図4.1-5及び図4.1-6に示す。構造物上に設置する防潮壁の例として、3号炉海水熱交換器建屋取水立坑防潮壁を図4.1-7に示す(添付資料30、33参照)。</p> <p style="text-align: center;">表 4.1-1 防潮堤の概要</p> <table border="1" data-bbox="89 1189 672 1412"> <thead> <tr> <th>設置位置</th> <th>防潮壁高さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2号炉海水ポンプ室スクリーンエリア</td> <td>0. P. +19. 0m</td> </tr> <tr> <td>2号炉放水立坑</td> <td>0. P. +19. 0m</td> </tr> <tr> <td>3号炉海水ポンプ室スクリーンエリア</td> <td>0. P. +20. 0m</td> </tr> <tr> <td>3号炉放水立坑</td> <td>0. P. +19. 0m</td> </tr> <tr> <td>3号炉海水熱交換器建屋取水立坑</td> <td>0. P. +20. 0m</td> </tr> </tbody> </table>	設置位置	防潮壁高さ	2号炉海水ポンプ室スクリーンエリア	0. P. +19. 0m	2号炉放水立坑	0. P. +19. 0m	3号炉海水ポンプ室スクリーンエリア	0. P. +20. 0m	3号炉放水立坑	0. P. +19. 0m	3号炉海水熱交換器建屋取水立坑	0. P. +20. 0m	<p>比較のため、「4.2 浸水防止の設計」より転載</p> <p>(2) 防水壁</p> <p>a. 取水槽除じん機エリア防水壁</p> <p>取水槽除じん機エリア防水壁は、津波が取水槽から津波防護対象設備(非常用取水設備を除く。)の設置された敷地に流入することを防止し、津波防護対象設備(非常用取水設備を除く。)が機能喪失することのない設計とするため、<u>取水槽除じん機エリアに設置する。</u></p> <p>取水槽除じん機エリア防水壁は津波荷重や地震荷重に対して浸水防止機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する(詳細な設計方針及び構造成立性の見通しについては、添付資料30参照)。</p> <p>(a) 構造</p> <p>取水槽除じん機エリア防水壁は鋼製壁で構成し、基礎ボルトにより取水槽躯体に固定する。なお、主要な構造体の境界部には、想定される荷重の作用及び相対変位を考慮し、試験等にて止水性を確認した止水且地で止水処置を講じる設計とする。取水槽除じん機エリア防水壁の配置図を第4.2-4図に、構造図を第4.2-5図に示す。</p>	<p>(2) 3号炉取水ビットスクリーン室防水壁</p> <p>3号炉取水ビットスクリーン室防水壁は、津波が3号炉取水ビットスクリーン室から、津波防護対象設備(非常用取水設備を除く。)の設置された敷地に流入することを防止し、津波防護対象設備(非常用取水設備を除く。)が機能喪失することのない設計とするため、<u>3号炉取水ビットスクリーン室上端等に設置する。</u></p> <p>3号炉取水ビットスクリーン室防水壁は津波荷重や地震荷重に対して津波防護機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する(詳細な設計方針については、添付資料36参照)。</p> <p>a. 構造</p> <p>3号炉取水ビットスクリーン室防水壁は鋼製及びRC造で構成され、防水壁(鋼製)は基礎ボルトにより取水ビットスクリーン室躯体に固定する。また、防水壁(RC造)はMMR上にRC造の壁を設置する構造とする。なお、主要な構造体の境界部には、想定される荷重の作用及び相対変位を考慮し、試験等にて止水性を確認した止水ジョイントで止水処置を講じる設計とする。3号炉取水ビットスクリーン室防水壁の配置図を第4.1-4図に、構造図を第4.1-5図に示す。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川、島根】設備構造の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 津波防護対策の設置場所等の違いによる名称及び設備構造の相違。 <p>【島根】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は防水壁を津波防護施設として分類しているため、求められる機能は津波防護機能となる。 泊は設置許可段階においては、設計方針までを説明する方針である。 <p>【女川】記載表現の相違①</p> <p>※(1)～(4)まで同様</p> <p>【島根】設備構造の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 津波防護対策の設置場所の違いによる名称及び設備構造の相違。 泊の防水壁は鋼製とRC造から構成されており、RC造の防水壁には人力で確実に開閉可能な水密扉を設置している。 <p>【島根】設計方針の相違①</p> <p>【島根】図番の相違</p> <p>【女川】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊の防潮堤高さはすべて同じであるため、女川のような表は作成しない。
設置位置	防潮壁高さ														
2号炉海水ポンプ室スクリーンエリア	0. P. +19. 0m														
2号炉放水立坑	0. P. +19. 0m														
3号炉海水ポンプ室スクリーンエリア	0. P. +20. 0m														
3号炉放水立坑	0. P. +19. 0m														
3号炉海水熱交換器建屋取水立坑	0. P. +20. 0m														

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図 4.1-5 防潮壁（2号炉海水ポンプ室）鳥瞰図</p>  <p>図 4.1-6 防潮壁（2号炉海水ポンプ室：鋼製遮水壁（鋼板））鳥瞰図</p>	<p>比較のため、「4.2 浸水防止の設計」より転載</p>  <p>第 4.2-4 図 取水槽除じん機エア防水壁配置図</p>	 <p>第 4.1-4 図 3号炉取水ビットスクリーン室防水壁配置図</p> <div data-bbox="1288 1013 1848 1125" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>追而【防水壁高さ】 破線囲部分については、入力津波解析結果を踏まえた構造決定後に精緻化する。</p> </div>	<p>相違理由</p> <p>【女川、島根】設備構造の相違 ・津波防護対策の設置場所等の違いによる設備構造の相違。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>(a) 防潮壁配置図</p> <p>(b) 防潮壁平面図</p> <p>(c) A-A' 防潮壁正面図</p> <p>図 4.1-7 防潮壁（3号炉海水熱交換器建屋取水立坑）</p>	<p>比較のため、「4.2 浸水防止の設計」より転載</p>  <p>正面図</p> <p>断面図</p> <p>第 4.1-5 図 取水槽除じん機防水壁構造図</p>	 <p>平面図</p> <p>A-A'断面</p> <p>防水壁（鋼製）構造</p> <p>第 4.1-5 図 3号炉取水ビットスクリーン室防水壁構造図</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>追而【防水壁高さ、構造】 破線囲部分については、入力津波解析結果を踏まえた構造決定後に精緻化する。</p> </div>	<p>【女川、島根】設備構造の相違 ・津波防護対策の設置場所等の違いによる設備構造の相違。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 荷重組合せ 防波壁の設計においては以下のとおり、<u>常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</u></p> <p>①常時荷重+地震荷重 ②常時荷重+津波荷重 ③常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計に当たっては、<u>地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）。</u></p> <p>(3) 荷重の設定 防波壁の設計において考慮する荷重は以下のように設定する。 ①常時荷重 自重等を考慮する。 ②地震荷重 基準地震動 S_s を考慮する。 ③津波荷重 <u>入力津波による防波壁位置での最高水位を、防波壁に作用する静水圧荷重として考慮する。</u> ④余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。<u>適用に当たっての考え方を添付資料23に示す。</u></p> <p>(4) 許容限界 津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の变形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、津波防護機能を保持していることを確認する。止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p>	<p>(b) 荷重組合せ 取水槽除じん機エリア防水壁は防波壁内側の敷地にある取水槽の天端に設置するものであることから、設計においてはその設置状況を考慮し、以下に示す常時荷重、地震荷重及び津波荷重の組合せを考慮する。 ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重</p> <p>また、設計に当たっては、<u>その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）。</u></p> <p>(c) 荷重の設定 取水槽除じん機エリア防水壁の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。 i 常時荷重 自重等を考慮する。 ii 地震荷重 基準地震動 S_s による地震力を考慮する。 iii 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。<u>（添付資料26参照）。</u> iv 余震荷重 <u>海域活断層に想定される地震による津波の影響を受けないため、余震荷重を考慮しない（添付資料22参照）。</u></p> <p>(d) 許容限界 浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の变形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、<u>浸水防止機能を保持していることを確認する。</u>なお、止水性能については、耐圧・漏水試験で確認する。</p>	<p>b. 荷重組合せ 3号炉取水ピットスクリーン室防水壁は防潮堤内側の敷地にあることから、設計においてはその設置状況を考慮し、以下に示す常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重の組合せを考慮する。 ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計に当たっては、<u>その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する（添付資料21参照）。</u></p> <p>c. 荷重の設定 3号炉取水ピットスクリーン室防水壁の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。 (a) 常時荷重 自重等を考慮する。 (b) 地震荷重 基準地震動を考慮する。 (c) 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。 (d) 余震荷重 <u>余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料24参照）。</u></p> <p>d. 許容限界 津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の变形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、<u>津波防護機能を保持していることを確認する。</u>なお、止水性能については、耐圧・漏水試験で確認する。</p>	<p>【島根】設置場所の相違 ・発電所位置の違いによる想定する津波の相違 ・余震との重畳を考慮する津波の相違 【女川】記載表現の相違① ※①～③はすべて同様</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違① ※①～④、i～ivはすべて同様</p> <p>【女川】記載表現の相違② 【島根】記載表現の相違 ・島根はここだけ他の項目と記載表現が異なるが、考慮している内容は同じであるため、泊は他項目との横並びを図り記載を統一した。</p> <p>【女川】記載表現の相違 【島根】記載方針の相違</p> <p>【島根】設置場所の相違 ・発電所位置の違いによる想定する津波の相違 ・余震との重畳を考慮する津波の相違</p> <p>【島根】設計方針の相違 ・泊は防水壁を津波防護施設として分類しているため、求められる機能は津波防護機能となる。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>c. <u>取放水路流路縮小工</u></p> <p><u>(1) 構造</u> 取放水路流路縮小工は、<u>1号炉取水路及び1号炉放水路内に設置する構造物であり、それぞれの流路をコンクリートにより縮小するものである。</u></p> <p><u>1号炉取放水路流路縮小工の構造図を図4.1-8に示す。また、取放水路流路縮小工の設置により、1号炉の取水性・放水性に影響がないことを確認している。詳細を添付資料28に示す。</u></p>	<p>(3) <u>流路縮小工</u> <u>流路縮小工は、津波が1号炉取水槽から津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）の設置された敷地に流入することを防止し、津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）が機能喪失することのない設計とするため、1号炉取水槽の取水管端部に設置する。</u> <u>1号炉取水槽流路縮小工は、津波荷重や地震荷重に対して津波防護機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する（詳細な設計方針及び構造成立性の見通しについては、添付資料29参照）。</u></p> <p>a. 構造 <u>1号炉取水槽流路縮小工は鋼製部材で構成し、取水管端部に設置する。</u></p> <p><u>1号炉取水槽流路縮小工の配置図を第4.1-8図に、構造例を第4.1-9図に示す。</u></p> <p>また、<u>1号炉取水槽流路縮小工の設置により、1号炉の取水性に影響がないことを確認している。詳細を添付資料29に示す。</u></p>	<p>(3) <u>1号及び2号炉取水路流路縮小工</u> <u>1号及び2号炉取水路流路縮小工は、津波が1号及び2号炉の取水路から津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）の設置された敷地に流入することを防止し、津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）が機能喪失することのない設計とするため、1号及び2号炉の取水路に設置する。</u> <u>1号及び2号炉取水路流路縮小工は、津波荷重や地震荷重に対して津波防護機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する（詳細な設計方針及び構造成立性の見通しについては、添付資料31参照）。</u></p> <p>a. 構造 <u>1号及び2号炉取水路流路縮小工は鋼製部材で構成し、取水路内に設置する。</u></p> <p><u>1号及び2号炉取水路流路縮小工の配置図を第4.1-6図に、構造例を第4.1-7図に示す。</u></p> <p>また、<u>1号及び2号炉取水路流路縮小工の設置により、1号及び2号炉の取水性に影響がないことを確認している。詳細を添付資料31に示す。</u></p>	<p>【女川、島根】設計方針の相違① 【島根】設置場所の相違</p> <p>【島根】設置場所の相違 【島根】設計方針の相違①</p> <p>【島根】資料番号の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違① ※(1)～(4)はすべて同様 【島根】設計方針の相違① 【女川】設備構造の相違 ・女川の流慮縮小工はコンクリート製の構造物であるが、泊は鋼製部材で構成される構造物であり、設備の構造が異なる。 【島根】設置場所の相違</p> <p>【島根】設計方針の相違① 【島根】図番の相違</p> <p>【島根】設計方針の相違① 【女川、島根】対象号炉の相違 ・流路縮小工の設置場所の相違による対象号炉の相違。 【女川】設置場所の相違 ・女川は取水路だけでなく放水路にも同様の流路縮小工を設置している。泊は放水路には流路縮小工を設置せず、逆流防止設備を設置する方針であるため、取水路のみの記載となっている。放水路逆流防止設備については、(5)で説明する。</p>

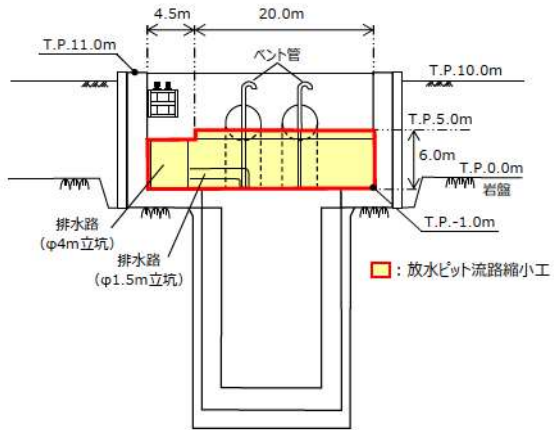
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>放水路 × 1条 取水路 × 2条</p> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p> <p>図 4.1-8 1号炉取放水路流路縮小工 構造図</p>	<p>第 4.1-8 図 1号炉取水槽流路縮小工配置図</p> <p>第 4.1-9 図 1号炉取水槽流路縮小工の構造例</p>	<p>第 4.1-6 図 1号及び2号炉取水路流路縮小工配置図</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> <p>第 4.1-7 図 1号及び2号炉取水路流路縮小工の構造例</p>	<p>相違理由</p> <p>【島根】設置場所の相違 ・設置場所及び設備構造の相違による配置図の相違</p> <p>【女川、島根】設備構造の相違 ・女川の流路縮小工はコンクリート製の構造物であるが、泊は鋼製部材で構成される構造物であり、設備の構造が異なる。 ・島根と泊は同じ鋼製部材で構成する構造に変わりないが、島根は取水管に取付ボルトで固定する構造であるのに対し、泊は取水路内に梁を設置してアンカーボルトで固定する構造となっている</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 荷重組合せ</p> <p>1号炉取放水路流路縮小工の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <p>①常時荷重+地震荷重 ②常時荷重+津波荷重 ③常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、取放水路流路縮小工は水中に設置することから、その他自然現象の影響が及ばないため、その他自然現象による荷重との組合せは考慮しない（添付資料20参照）。</p> <p>(3) 荷重の設定</p> <p>1号炉取放水路流路縮小工の設計においては以下の荷重を考慮する。</p> <p>①常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>②地震荷重 基準地震動 S_s を考慮する。</p> <p>③津波荷重 取放水路流路縮小工位置における津波の作用水圧を津波荷重として設定する。</p> <p>④余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たったの考え方を添付資料23に示す。</p> <p>(4) 許容限界</p> <p>津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、津波防護機能を保持していることを確認する。</p>	<p>b. 荷重組合せ</p> <p>1号炉取水槽流路縮小工の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重 <p>また、1号炉取水槽流路縮小工は水中に設置することから、その他自然現象の影響が及ばないため、その他自然現象による荷重との組合せは考慮しない（添付資料20参照）。</p> <p>c. 荷重の設定</p> <p>1号炉取水槽流路縮小工の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</p> <p>(a) 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>(b) 地震荷重 基準地震動 S_s を考慮する。</p> <p>(c) 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する（添付資料26参照）。</p> <p>(d) 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料22参照）。</p> <p>d. 許容限界</p> <p>津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、津波防護機能を保持していることを確認する。</p>	<p>b. 荷重組合せ</p> <p>1号及び2号炉取水路流路縮小工の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重 <p>また、1号及び2号炉取水路流路縮小工は水中に設置することから、その他自然現象の影響が及ばないため、その他自然現象による荷重との組合せは考慮しない（添付資料21参照）。</p> <p>c. 荷重の設定</p> <p>1号及び2号炉取水路流路縮小工の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</p> <p>(a) 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>(b) 地震荷重 基準地震動を考慮する。</p> <p>(c) 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>(d) 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料24参照）。</p> <p>d. 許容限界</p> <p>津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、津波防護機能を保持していることを確認する。</p>	<p>【女川、島根】設計方針の相違①</p> <p>【女川】記載表現の相違① ※①～③はすべて同様</p> <p>【女川、島根】設計方針の相違①</p> <p>【女川、島根】設計方針の相違①</p> <p>【女川】記載表現の相違① ※①～④はすべて同様</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違②</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違②</p> <p>【女川、島根】資料番号の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>(4) <u>3号炉放水ビット流路縮小工</u> <u>3号炉放水ビット流路縮小工は、津波が3号炉放水ビットから津波防護対象設備(非常用取水設備を除く。)の設置された敷地に流入することを防止し、津波防護対象設備(非常用取水設備を除く。)が機能喪失することのない設計とするため、3号炉放水ビット内に設置する。</u> <u>3号炉放水ビット流路縮小工は、津波荷重や地震荷重に対して津波防護機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する(詳細な設計方針については、添付資料33参照)。</u></p> <p>a. 構造 <u>3号炉放水ビット流路縮小工はコンクリート構造物であり、3号炉放水ビット内に設置する。3号炉放水ビット流路縮小工には、3号炉の通常運転時に原子炉補機冷却海水等を放水するために、立坑及び配管による排水路を設ける。3号炉放水ビット流路縮小工の断面図を第4.1-8図に示す。</u> <u>また、3号炉放水ビット流路縮小工の設置により、3号炉の放水性に影響がないことを確認している。詳細は添付資料33に示す。</u></p>  <p>第4.1-8図 3号炉放水ビット流路縮小工断面図</p>	<p>【女川、島根】設計方針の相違 ・敷地の地形、設備配置、津波の流入経路及び入力津波高さの違いによる津波防護対策の相違 ※(4)項はすべて同じ相違理由のため、以降の記載を省略する。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>b. 荷重組合せ <u>3号炉放水ピット流路縮小工の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</u> ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重 <u>また、設計に当たっては、地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する（添付資料21参照）。</u></p> <p>c. 荷重の設定 <u>3号炉放水ピット流路縮小工の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</u> (a) 常時荷重 <u>自重等を考慮する。</u> (b) 地震荷重 <u>基準地震動を考慮する。</u> (c) 津波荷重 <u>設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</u> (d) 余震荷重 <u>余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料24参照）。</u></p> <p>d. 許容限界 <u>津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、津波防護機能を保持していることを確認する。</u></p>	

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>(5) <u>1号及び2号炉放水路逆流防止設備</u> <u>1号及び2号炉放水路逆流防止設備は、津波が1号及び2号炉の放水路から津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）の設置された敷地に流入することを防止し、津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）が機能喪失することのない設計とするため、1号及び2号炉の放水路に設置する。</u> <u>1号及び2号炉放水路逆流防止設備は、津波荷重や地震荷重に対して津波防護機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する（詳細な設計方針及び構造成立性の見通しについては、添付資料32参照）。</u></p> <p>a. <u>構造</u> <u>1号及び2号炉放水路逆流防止設備は鋼製部材で構成し、放水路内に設置する。</u> <u>1号及び2号炉放水路逆流防止設備の配置図を第4.1-9図に、構造例を第4.1-10図に示す。</u> <u>また、1号及び2号炉放水路逆流防止設備の設置により、1号及び2号炉の放水性に影響がないことを確認している。詳細を添付資料32に示す。</u></p>	<p>【女川、島根】設計方針の相違 ・敷地の地形、設備配置、津波の流入経路及び入力津波高さの違いによる津波防護対策の相違 ※(5)項はすべて同じ相違理由のため、以降の記載を省略する。</p>

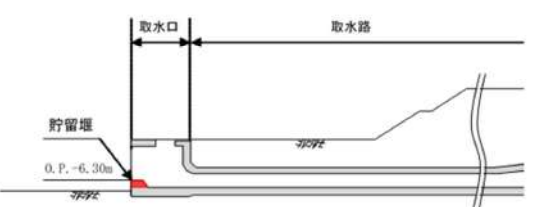
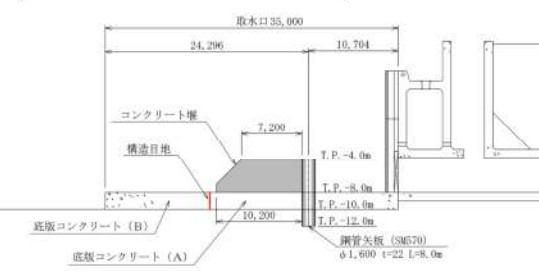
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>(位置図) (平面図) (断面図)</p> <p>第4.1-9図 1号及び2号炉放水路逆流防止設備配置図</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> <p>第4.1-10図 1号及び2号炉放水路逆流防止設備の構造例</p>	

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p><u>b. 荷重組合せ</u> <u>1号及び2号炉放水路逆流防止設備の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</u> ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重 <u>また、1号及び2号炉放水路逆流防止設備は放水路内に設置することから、その他自然現象の影響が及ばないため、その他自然現象による荷重との組合せは考慮しない(添付資料21参照)。</u></p> <p><u>c. 荷重の設定</u> <u>1号及び2号放水路逆流防止設備の設計において考慮する荷重は、以下のよう設定する。</u> (a) 常時荷重 <u>自重等を考慮する。</u> (b) 地震荷重 <u>基準地震動を考慮する。</u> (c) 津波荷重 <u>設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</u> (d) 余震荷重 <u>余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する(添付資料24参照)。</u></p> <p><u>d. 許容限界</u> <u>津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、津波防護機能を保持していることを確認する。</u></p>	

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>d. 貯留堰</p> <p>(1) 構造 貯留堰は、2号炉取水口底盤に設置するコンクリート構造物であり、取水口と一体の構造となっている。 貯留堰の構造を図4.1-9に示す。</p>  <p>図4.1-9 貯留堰 構造図</p> <p>(2) 荷重組合せ 貯留堰の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重、漂流物衝突荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。 ①常時荷重＋地震荷重 ②常時荷重＋津波荷重 ③常時荷重＋津波荷重＋漂流物衝突荷重 ④常時荷重＋津波荷重＋余震荷重 また、貯留堰は水中に設置することから、その他自然現象の影響が及ばないため、その他自然現象による荷重との組合せは考慮しない（添付資料20参照）。</p>		<p>(6) 貯留堰 貯留堰は、基準津波による3号炉取水ピットの水位の低下に対して、3号炉原子炉補機冷却海水ポンプが機能保持でき、かつ冷却に必要な海水が確保できる設計とするために3号炉取水口に設置する。 貯留堰は、津波荷重や地震荷重に対して、津波防護機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する。</p> <p>a. 構造 貯留堰は、3号炉取水口前面に設置するコンクリート構造物であり、アンカーボルトにより取水口底版と一体化された構造となっている。詳細を添付資料26に示す。 貯留堰の構造を第4.1-11図に示す。</p>  <p>第4.1-11図 貯留堰 構造図</p> <p>b. 荷重組合せ 貯留堰の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重、漂流物衝突荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。 ・常時荷重＋地震荷重 ・常時荷重＋津波荷重 ・常時荷重＋津波荷重＋漂流物衝突荷重 ・常時荷重＋津波荷重＋余震荷重 また、貯留堰は水中に設置することから、その他自然現象の影響が及ばないため、その他自然現象による荷重との組合せは考慮しない（添付資料21参照）。</p>	<p>【島根】設計方針の相違 ・引き津波時の低下水位の違いによる津波防護対策の相違。島根は引き津波時も海水ポンプの機能が維持できる。泊は引き波時には貯留堰により海水を確保することで海水ポンプの機能を維持する。 ※(5)項は島根については同じ相違理由となるため、以降の記載を省略する。</p> <p>【女川】記載表現の相違① ※(1)～(4)はすべて同様</p> <p>【女川】設備構造の相違 ・女川の貯留堰は、取水口内に設置されており取水口と一体の構造であるが、泊は取水口前面に設置されておりアンカーボルトにより取水口底版に定着した構造であり、設備の構造が異なる。</p> <p>【女川】図番号の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違① ※①～④はすべて同様</p> <p>【女川】資料番号の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(3) 荷重の設定 <u>貯留堰の設計においては以下の荷重を考慮する。</u></p> <p>①常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>②地震荷重 基準地震動 S_S を考慮する。</p> <p>③津波荷重 貯留堰位置における津波の作用水圧を津波荷重として設定する。</p> <p>④漂流物衝突荷重 対象とする漂流物を定義し、漂流物の衝突力を漂流物荷重として設定する。</p> <p>⑤余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。 具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。<u>適用に当たった考え方を添付資料 23 に示す。</u></p> <p>(4) 許容限界 <u>津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、津波防護機能を保持していることを確認する。</u></p>		<p>c. 荷重の設定 <u>貯留堰の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</u></p> <p>(a) 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>(b) 地震荷重 基準地震動を考慮する。</p> <p>(c) 津波荷重 貯留堰位置における津波の作用水圧を津波荷重として設定する（添付資料 22 参照）。</p> <p>(d) 漂流物衝突荷重 対象とする漂流物を定義し、漂流物の衝突力を漂流物衝突荷重として設定する（添付資料 23 参照）。</p> <p>(e) 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。 <u>具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料 24 参照）。</u></p> <p>d. 許容限界 <u>津波防護機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、津波防護機能を維持していることを確認する。止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</u></p>	<p>【女川】記載表現の相違 ・女川はその他項と合せた記載としていないが内容は同じであるため、泊は横並びを図り記載を統一した。</p> <p>【女川】記載表現の相違① ※①～⑤はすべて同様</p> <p>【女川】記載表現の相違②</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・女川の漂流物荷重も漂流物衝突荷重のことを示しているため、泊は他項の記載と揃えるよう適正化した。</p> <p>【女川】記載表現の相違② 【女川】資料番号の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・泊はその他の項と同様に島根に合せた記載表現</p> <p>【女川】設計方針の相違 ・泊の貯留堰は女川とは異なり止水ジョイントにより止水性能を維持するため、当該部分について耐圧・漏水試験で止水性能の確認を行う。</p>

第5条 津波による損傷の防止

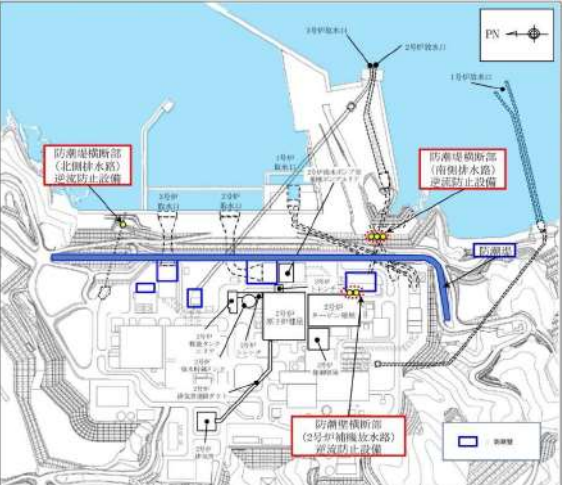

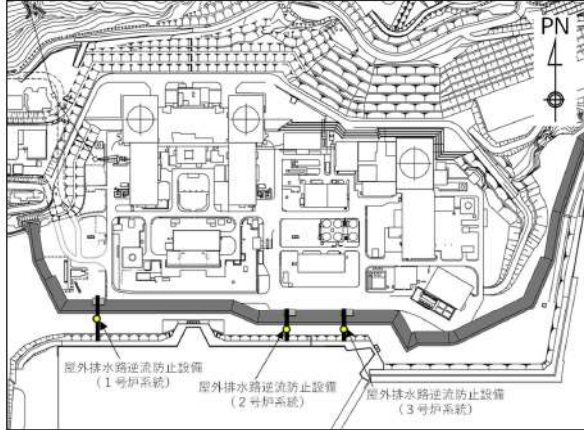
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4. 2 浸水防止設備の設計</p> <p>【規制基準における要求事項等】</p> <p>浸水防止設備については、浸水想定範囲における浸水時及び冠水後の波圧等に対する耐性等を評価し、越流時の耐性にも配慮した上で、入力津波に対して浸水防止機能が十分に保持できるよう設計すること。</p> <p>【検討方針】</p> <p>浸水防止設備(逆流防止設備、水密扉、浸水防止蓋、浸水防止壁、貫通部止水処置、逆止弁付ファンネル)については、基準地震動 S_s による地震力に対して浸水防止機能が十分に保持できるよう設計する。また、浸水時の波圧等に対する耐性等を評価し、越流時の耐性にも配慮した上で、入力津波に対して浸水防止機能が十分に保持できるよう設計する。</p> <p>【検討結果】</p> <p>浸水防止設備としては、「2. 設計基準対象施設の津波防護の基本方針」に示したとおり、設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に取水路、放水路等の経路から津波が流入及び漏水することがないように、防潮堤・防潮壁の横断部に、逆流防止設備を設置する。</p> <p>また、浸水防護重点化範囲の境界にある開口部、貫通部、床ドレン排出口に対して、水密扉、浸水防止蓋、浸水防止壁、貫通部止水処置及び逆止弁付ファンネルの設置等の浸水対策を実施する。</p> <p>浸水防止設備の種類と設置位置を表4.2-1に示す。各浸水防止設備の設計方針を以下に示す。</p>	<p>4.2 浸水防止設備の設計</p> <p>【規制基準における要求事項等】</p> <p>浸水防止設備については、浸水想定範囲等における津波や浸水による荷重等に対する耐性等を評価し、越流時の耐性にも配慮した上で、入力津波に対して浸水防止機能が十分に保持できるよう設計すること。</p> <p>【検討方針】</p> <p>浸水防止設備(屋外排水路逆止弁、防水壁、水密扉、床ドレン逆止弁、隔離弁、ポンプ及び配管並びに貫通部止水処置)については、基準地震動 S_s による地震力に対して浸水防止機能が十分に保持できるよう設計する。また、津波や浸水による荷重等に対する耐性等を評価し、越流時の耐性等にも配慮した上で、入力津波に対して浸水防止機能が十分に保持できるよう設計する。</p> <p>【検討結果】</p> <p>浸水防止設備としては、「2.2 敷地への流入防止(外郭防護1)」及び「2.3 漏水による重要な安全機能への影響防止(外郭防護2)」に示したとおり、設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物及び区画に津波を地上部から到達、流入させないように、また、取水槽、放水槽等の経路から津波が流入及び漏水することがないように、屋外排水路逆止弁、防水壁、水密扉及び床ドレン逆止弁を設置し、貫通部止水処置を実施する。</p> <p>また、「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離(内郭防護)」に示したとおり安全側に想定した浸水範囲に対して、浸水防護重点化範囲内に流入することがないように、浸水防護重点化範囲の境界にある扉、開口部、貫通口等に、防水壁、水密扉、床ドレン逆止弁及び隔離弁を設置し、貫通部止水処置を実施する。さらに、浸水防護重点化範囲内に設置する海域に接続する低耐震クラスのポンプ及び配管のうち、破損した場合に津波の流入経路となるポンプ及び配管については、基準地震動 S_s による地震力に対してバウンダリ機能を保持する設計とする。</p> <p>浸水防止設備の種類と設置位置を整理し、第4.2-1表に示す。各浸水防止設備の設計方針を以下に示す。</p>	<p>4.2 浸水防止設備の設計</p> <p>【規制基準における要求事項等】</p> <p>浸水防止設備については、浸水想定範囲等における津波や浸水による荷重等に対する耐性等を評価し、越流時の耐性にも配慮した上で、入力津波に対して浸水防止機能が十分に保持できるよう設計すること。</p> <p>【検討方針】</p> <p>浸水防止設備(屋外排水路逆流防止設備、3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備、浸水防止蓋、水密扉、ドレンライン逆止弁及び貫通部止水処置)については、基準地震動による地震力に対して浸水防止機能が十分に保持できるよう設計する。また、津波や浸水による荷重等に対する耐性等を評価し、越流時の耐性等にも配慮した上で、入力津波に対して浸水防止機能が十分に保持できるよう設計する。</p> <p>【検討結果】</p> <p>浸水防止設備としては、「2.2 敷地への流入防止(外郭防護1)」及び「2.3 漏水による重要な安全機能への影響防止(外郭防護2)」に示したとおり、設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に津波を地上部から到達、流入させないように、また、取水路、放水路等の経路から津波が流入及び漏水することがないように、屋外排水路逆流防止設備、3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備、水密扉、浸水防止蓋及びドレンライン逆止弁を設置し、貫通部止水処置を実施する。</p> <p>また、「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離(内郭防護)」に示したとおり安全側に想定した浸水範囲に対して、浸水防護重点化範囲内に流入することがないように、浸水防護重点化範囲の境界にある扉、開口部、貫通口等に、水密扉、ドレンライン逆止弁を設置し、貫通部止水処置を実施する。</p> <p>浸水防止設備の種類と設置位置を整理し、第4.2-1表に示す。各浸水防止設備の設計方針を以下に示す。</p>	<p>識別について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は泊との相違 ・島根は泊との相違 ・泊は島根との相違 <p>を識別する。</p> <p>【女川】 記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最新の審査ガイドの記載を反映 <p>【女川、島根】 設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの違いによる津波防護対策の相違 <p>【女川、島根】 記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社内ルールとして、基準地震動 S_s 及び弾性設計用地震動 S_d とは表記しないこととしているが、実質的な相違はない(以下、記載表現の相違①とする)。 ・最新の審査ガイドの記載を反映 <p>【女川】 記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記載表現は異なるが、呼び込みしている箇所は同じであり、実質的な相違なし。 <p>【島根】 名称の相違</p> <p>【女川、島根】 設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの違いによる津波防護対策の相違 <p>【女川】 表番号の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止


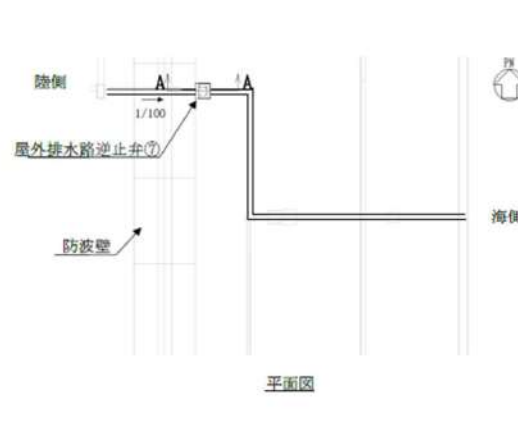
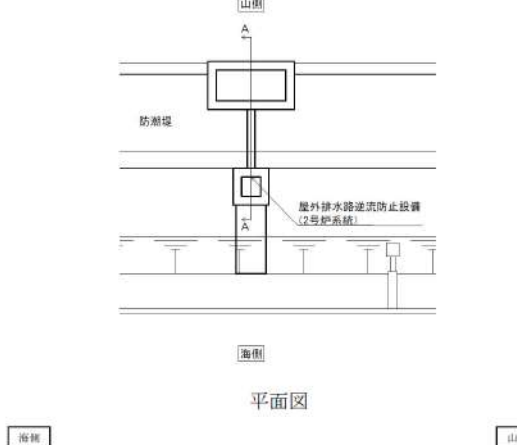
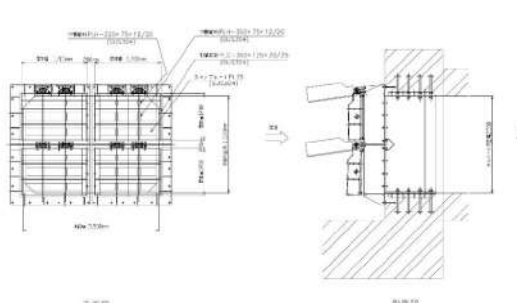

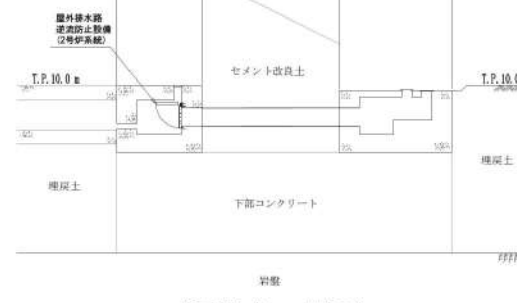
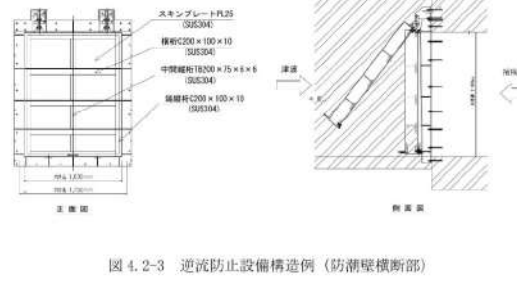
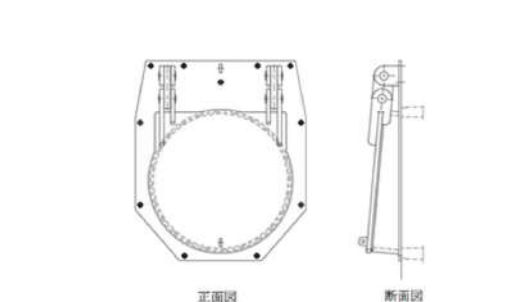
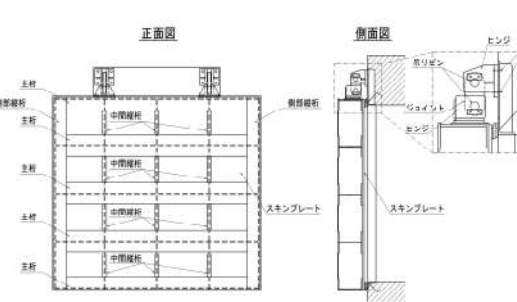
女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由				
表4.2-1 浸水防止設備の種類と設置位置				第4.2-1 浸水防止設備の種類と設置位置				第4.2-1 浸水防止設備の種類と設置位置								
分類	種類	設置位置	箇所数(参考)	種類	設置位置	箇所数(参考)	種類	設置位置	箇所数(参考)	種類	設置位置	箇所数(参考)				
外郭防護に係る 浸水防止設備	逆流防止設備	防潮壁横断部 (屋外排水路)	4	外郭防護に係る 浸水防止設備	屋外排水路逆止弁	屋外排水路	14	外郭防護に係る 浸水防止設備	屋外排水路	3	【女川、島根】設計方針の相違 ・敷地の地形、設備配置及び入力 津波高さの違いによる津波防護対 策の相違					
		防潮壁横断部 (2号炉補機冷却海水系放水路)	2		防水壁	取水槽除じん機エリア	1		3号炉原子炉補機 冷却海水放水路	3号炉原子炉補機冷却海水放水路		2				
	水密扉	3号炉	海水熱交換器建屋 補機ポンプエリア		2	水密扉	取水槽除じん機エリア		3	貫通部止水処置		取水槽除じん機エリア	一式	浸水防止蓋	原子炉補機冷却海水ポンプエリア	2
		浸水防止蓋	2号炉		揚水井戸、 補機冷却系トレンチ	7	床ドレン逆止弁		取水槽	一式		防水壁	タービン建物(復水器を設置するエリア)と タービン建物(耐震Sクラスの設備を設置す るエリア)との境界		1	水密扉
	3号炉		海水熱交換器建屋補機ポン プエリア、 補機冷却海水系放水ピット、 揚水井戸	内郭防護に係る 浸水防止設備	電動弁				放水路とタービン建物(耐震Sクラスの設備 を設置するエリア)及び循環水ポンプエリア との境界	4			水密扉	タービン建物(耐震Sクラスの設備を設 置するエリア)との境界	一式	
	貫通部止水処置	2号炉	防潮壁横断部 (放水立坑側)			9						逆止弁				放水路とタービン建物(耐震Sクラスの設備 を設置するエリア)との境界
		2号炉	防潮壁横断部 (海水ポンプ室側)			4	ポンプ及び配管	取水槽海水ポンプエリア、取水槽循環水ポン プエリア及びタービン建物(耐震Sクラスの 設備を設置するエリア)	一式	電動弁	逆止弁		2	水密扉	3号炉原子炉建屋と3号炉タービン建 屋との境界	4
	3号炉		防潮壁横断部 (放水立坑側)	9	電動弁	逆止弁		2	水密扉			3号炉原子炉建屋及び3号炉原子炉補 助建屋と電気建屋との境界、3号炉原 子炉補助建屋と3号炉出入管理建屋と の境界			3	
		3号炉	防潮壁横断部 (海水ポンプ室側)	4			逆止弁			2	水密扉		3号炉原子炉建屋と3号炉タービン建 屋との境界、原子炉建屋及び3号炉原 子炉補助建屋と電気建屋との境界、3 号炉原子炉補助建屋と3号炉出入管理 建屋との境界	一式		
	2号炉		海水ポンプ室補機ポン プエリア	11	貫通部止水処置	2号炉		海水ポンプ室補機ポン プエリア	1							
		3号炉	海水熱交換器建屋補機ポン プエリア	9			浸水防止壁	2号炉	海水ポンプ室補機ポン プエリア	1						
	内部防護に係る 浸水防止設備		浸水防止壁	2号炉	海水ポンプ室補機ポン プエリア	1		浸水防止蓋	2号炉	軽油タンクエリア	3 ^{※1}					
		水密扉	2号炉	原子炉建屋、制御建屋	11 ^{※1}											
			貫通部止水処置	2号炉	原子炉建屋、制御建屋、軽油タ ンクエリア	— ^{※1}										

※1 内部浸水に対する防護設備と兼用

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>比較のため、5条-別添1-4.2-6~8に記載</p> <p>(1) 逆流防止設備 設計基準対象施設の津波防護対象施設を内包する建屋及び区画に対して津波による影響が発生することを防止する浸水防止設備として、防潮堤及び防潮壁の横断部に逆流防止設備を設置する。</p> <p>逆流防止設備設置位置を図4.2-1に示す。</p> <p>逆流防止設備は、津波荷重や地震荷重等に対して、浸水防止機能が十分保持できるよう以下の方針により設計する。</p> <p>a. 構造 逆流防止設備の構造は、扉板、桁等の部材で構成され、海側からの水圧作用時の遮水性を有した設備である。</p> <p>逆流防止設備構造例を図4.2-2、図4.2-3に示す。</p> <p>比較のため、記載位置を変更</p>  <p>図4.2-1 逆流防止設備設置位置</p>	<p>4.2.1 土木・建築構造物</p> <p>(1) 屋外排水路逆止弁 屋外排水路逆止弁は、津波が屋外排水路から津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）の設置された敷地に流入することを防止し、津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）が機能喪失することのない設計とするため、屋外排水路に設置する。</p> <p>屋外排水路逆止弁は津波荷重や地震荷重等に対して浸水防止機能が十分に保持できるよう以下の方針により設計する。</p> <p>a. 構造 屋外排水路逆止弁は、板材、補強材等の鋼製部材により構成され、海側からの水圧作用時の止水性を有する構造とする。</p> <p>屋外排水路逆止弁の位置図を第4.2-1図に、配置図を第4.2-2図に、構造例を第4.2-3図に示す。</p>  <p>第4.2-1図 屋外排水路逆止弁位置図</p>	<p>4.2.1 土木・建築構造物</p> <p>(1) 屋外排水路逆流防止設備 屋外排水路逆流防止設備は、津波が屋外排水路から津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）の設置された敷地に流入することを防止し、津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）が機能喪失することのない設計とするため、屋外排水路に設置する。</p> <p>屋外排水路逆流防止設備は津波荷重や地震荷重等に対して浸水防止機能が十分に保持できるよう以下の方針により設計する。</p> <p>a. 構造 屋外排水路逆流防止設備は、スキンプレート、桁等の鋼製部材により構成され、海側からの水圧作用時の止水性を有する構造とする。</p> <p>屋外排水路逆流防止設備の位置図を第4.2-1図に、配置図を第4.2-2図に、構造例を第4.2-3図に示す。</p>  <p>第4.2-1図 屋外排水路逆流防止設備位置図</p>	<p>【女川、島根】設備名称の相違 以下、同様</p> <p>【女川】記載表現及び記載方針の相違 ・補機放水路に設置する逆流防止設備について、泊は(2)に記載する。</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・泊は島根に合わせて、構造ともに設置位置を示すこととしており、「a.構造」で記載</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・部材名称は異なるが、基本構造は同様であり、実質的な相違なし。</p> <p>・島根に合わせて「止水性」としているが、記載表現の相違であり、実質的な相違なし。</p> <p>【女川】図番の相違</p> <p>【島根、女川】設備配置及び施設構造の相違</p>

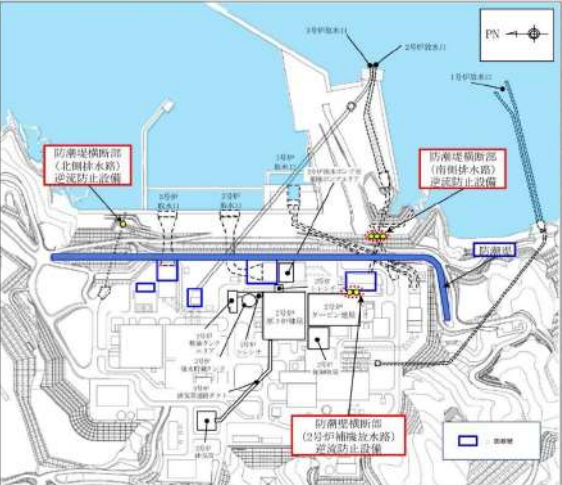
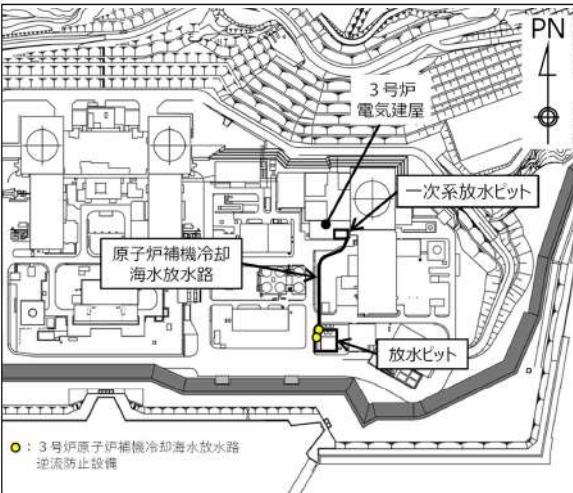
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			
			
<p>図 4.2-2 逆流防止設備構造例（防潮壁横断面）</p>	<p>第 4.2-2 図 屋外排水路逆止弁⑦配置図</p>	<p>第 4.2-2 図 屋外排水路逆流防止設備配置図</p>	
			<p>【島根】設備配置、施設構造及び設備仕様の相違 【女川】記載方針の相違 ・島根の実績を反映し、配置図を記載</p>
<p>図 4.2-3 逆流防止設備構造例（防潮壁横断面）</p>	<p>第 4.2-3 図 屋外排水路逆止弁構造例</p>	<p>第 4.2-3 図 屋外排水路逆流防止設備構造例</p>	<p>【女川、島根】設備構造の相違 ・形状等は異なるが、基本構造は同じ。</p>

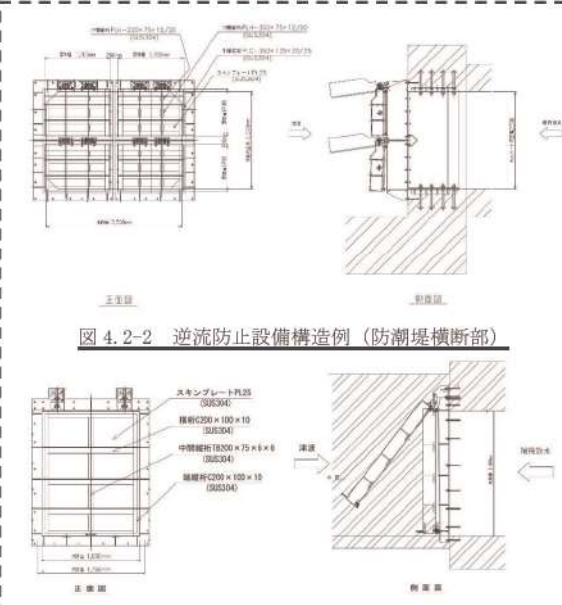
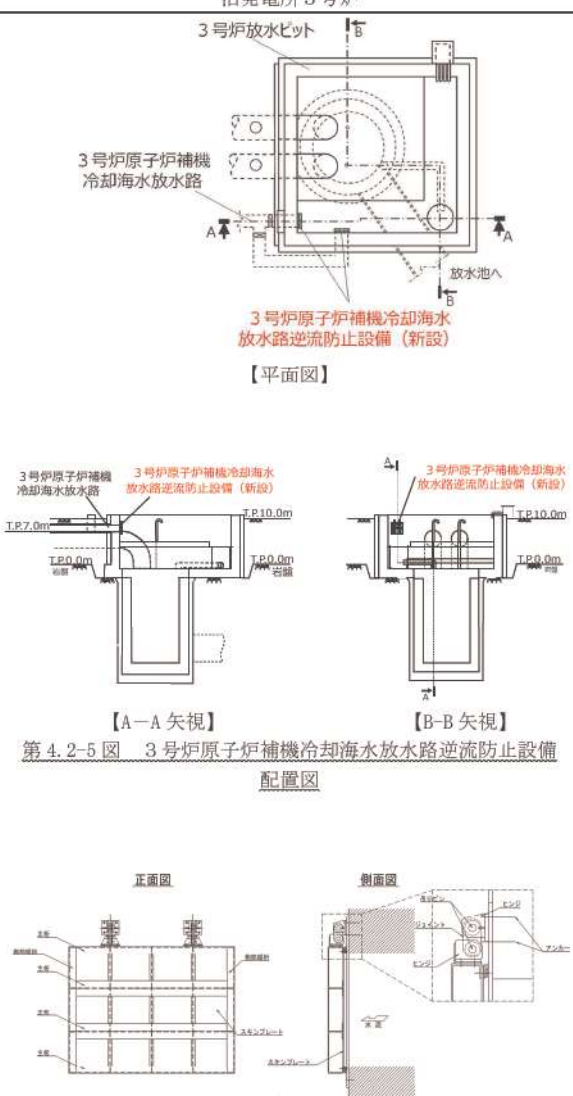
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 荷重組合せ <u>逆流防止設備</u>の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重、漂流物衝突荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。 ①常時荷重+地震荷重 ②常時荷重+津波荷重 ③常時荷重+津波荷重+漂流物衝突荷重(防潮堤横断面のみ) ④常時荷重+津波荷重+余震荷重 また、設計に当たっては、地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する(添付資料20参照)。</p> <p>c. 荷重の設定 <u>逆流防止設備</u>の設計において考慮する荷重は、以下のよう に設定する。 ①常時荷重 自重等を考慮する。 ②地震荷重 基準地震動 S_s を考慮する。 ③津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。 ④漂流物衝突荷重(防潮堤横断面のみ) 対象とする漂流物を定義し、漂流物の衝突力を漂流物荷重として設定する。 ⑤余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たっての考え方を添付資料23に示す。</p> <p>d. 許容限界 浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを確認する。 なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p>	<p>b. 荷重組合せ <u>屋外排水路逆止弁</u>の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。 ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重 また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する(添付資料20参照)。</p> <p>c. 荷重の設定 <u>屋外排水路逆止弁</u>の設計において考慮する荷重は、以下のよう に設定する。 (a) 常時荷重 自重等を考慮する。 (b) 地震荷重 基準地震動 S_s による地震力を考慮する。 (c) 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する(添付資料26参照)。 (d) 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する(添付資料22参照)。</p> <p>d. 許容限界 浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していることを確認する。</p>	<p>b. 荷重組合せ <u>屋外排水路逆流防止設備</u>の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組合せて設計を行う。 ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重 また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する(添付資料21参照)。</p> <p>c. 荷重の設定 <u>屋外排水路逆流防止設備</u>の設計において考慮する荷重は、以下のよう に設定する。 (a) 常時荷重 自重等を考慮する。 (b) 地震荷重 基準地震動による地震力を考慮する。 (c) 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する(添付資料22参照)。 (d) 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する(添付資料24参照)。</p> <p>d. 許容限界 浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していること確認する。 <u>なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</u></p>	<p>【女川】項目番号の相違 以下、同様 【女川】記載方針の相違 ・泊の屋外排水路逆流防止設備は、樹の中に配置することから漂流物の衝突は想定されないため考慮不要である。 【女川、島根】添付資料番号の相違 【女川、島根】記載表現の相違① 【島根】添付資料番号の相違 【女川】記載方針の相違 ・泊の屋外排水路逆流防止設備は、樹の中に配置することから漂流物の衝突は想定されないため考慮不要である。 【女川、島根】記載表現の相違① 【女川、島根】添付資料番号の相違 【島根】設計方針の相違 ・泊の逆流防止設備は女川同様に耐圧・漏水試験にて止水性能を確認する方針。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>比較のため、5条-別添1-4.2-3～5より再掲</p> <p>(1) 逆流防止設備 設計基準対象施設の津波防護対象施設を内包する建屋及び区画に対して津波による影響が発生することを防止する浸水防止設備として、防潮堤及び防潮壁の横断部に逆流防止設備を設置する。</p> <p>逆流防止設備設置位置を図4.2-1に示す。</p> <p>逆流防止設備は、津波荷重や地震荷重等に対して、浸水防止機能が十分保持できるように以下の方針により設計する。</p> <p>a. 構造 逆流防止設備の構造は、扉板、桁等の部材で構成され、海側からの水圧作用時の遮水性を有した設備である。</p> <p>逆流防止設備構造例を図4.2-2、図4.2-3に示す。</p> <p>比較のため、記載位置を変更</p>  <p>図4.2-1 逆流防止設備設置位置</p>		<p>(2) 3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備 3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備は、津波が3号炉放水ビットから一次系放水ビットに流入することを防止し、津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）が機能喪失することのない設計とするため、3号炉原子炉補機冷却海水放水路が接続される3号炉放水ビット内側壁面に設置する。</p> <p>3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備は、津波荷重や地震荷重等に対して、浸水防止機能が十分保持できるように以下の方針により設計する。</p> <p>a. 構造 3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備は、スキンプレート、桁等の鋼製部材により構成され、海側からの水圧作用時の止水性を有する構造とする。</p> <p>3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備の位置図を第4.2-4図に、配置図を第4.2-5図に、構造例を第4.2-6図に示す。</p>  <p>第4.2-4図 3号炉原子炉補機冷却海水放水路 逆流防止設備位置図</p>	<p>【島根】設計方針の相違 ・敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの相違による津波防護対策の相違</p> <p>【女川】設備名称の相違 以下、同様</p> <p>【女川】項目番号の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・記載表現は異なるが、実質的な相違なし。</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・泊は島根に合わせて、構造ともに設置位置を示すこととしており、「a.構造」で記載</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・部材名称は異なるが、基本構造は同様であり、実質的な相違なし。</p> <p>【女川】図番の相違</p> <p>【女川】設備配置及び施設構造の相違</p>

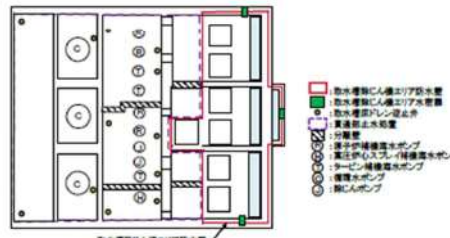
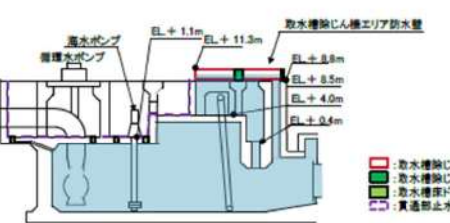
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図 4.2-2 逆流防止設備構造例（防潮堤横断面）</p> <p>図 4.2-3 逆流防止設備構造例（防潮壁横断面）</p> <p>図 4.2-3 逆流防止設備構造例（防潮壁横断面）</p>		 <p>3号炉放水ビット</p> <p>3号炉原子炉補機冷却海水放水路</p> <p>3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備（新設）</p> <p>【平面図】</p> <p>3号炉原子炉補機冷却海水放水路</p> <p>3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備（新設）</p> <p>【A-A 矢視】</p> <p>【B-B 矢視】</p> <p>第 4.2-5 図 3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備配置図</p> <p>正面図</p> <p>側面図</p> <p>第 4.2-6 図 3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備構造例</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・屋外排水路逆流防止設備との記載の整合性の観点から、配置図について記載</p> <p>【女川】設備構造の相違 ・形状等は異なるが、基本構造は同じ。</p>

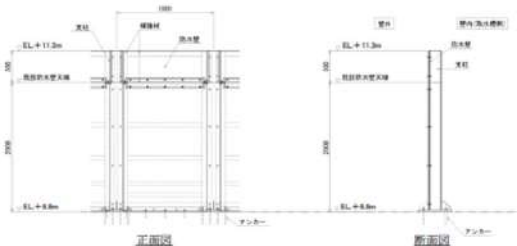
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 荷重組合せ</p> <p>逆流防止設備の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重、漂流物衝突荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <p>①常時荷重+地震荷重 ②常時荷重+津波荷重 ③常時荷重+津波荷重+漂流物衝突荷重(防潮堤横断部のみ) ④常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計に当たっては、地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する(添付資料20参照)。</p> <p>c. 荷重の設定</p> <p>逆流防止設備の設計において考慮する荷重は、以下のよう</p> <p>①常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>②地震荷重 基準地震動 S_s を考慮する。</p> <p>③津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>④漂流物衝突荷重(防潮堤横断部のみ) 対象とする漂流物を定義し、漂流物の衝突力を漂流物荷重として設定する。</p> <p>⑤余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たっての考え方を添付資料23に示す。</p> <p>d. 許容限界</p> <p>浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを確認する。</p> <p>なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p>		<p>b. 荷重組合せ</p> <p>3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <p>・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重</p> <p>・常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する(添付資料21参照)。</p> <p>c. 荷重の設定</p> <p>3号炉原子炉補機冷却海水放水路逆流防止設備の設計において考慮する荷重は、以下のよう</p> <p>(a) 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>(b) 地震荷重 基準地震動による地震力を考慮する。</p> <p>(c) 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する(添付資料22参照)。</p> <p>(d) 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する(添付資料24)。</p> <p>d. 許容限界</p> <p>浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していること確認する。</p> <p>なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p>	<p>【女川】記載表現の相違 ・泊は島根に合せた記載としており、項目の記載(女川は「①」だが泊は「・」等)が異なる。以下、別添1の4.2において同様の相違理由は省略する。</p> <p>【女川】設計方針の相違 ・女川の補機放水路に設置する逆流防止設備は、漂流物の衝突は想定しておらず、泊と同じ。</p> <p>【女川】添付資料番号の相違</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違①</p> <p>【女川】設計方針の相違 ・泊の逆流防止設備は、3号炉放水ビット内に配置することから漂流物の衝突は想定されないため考慮不要である。</p> <p>【女川】記載表現の相違①</p> <p>【女川】添付資料番号の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>(2) 防水壁</p> <p>a. 取水槽除じん機エリア防水壁</p> <p>取水槽除じん機エリア防水壁は、津波が取水槽から津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）の設置された敷地に流入することを防止し、津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）が機能喪失することのない設計とするため、取水槽除じん機エリアに設置する。</p> <p>取水槽除じん機エリア防水壁は津波荷重や地震荷重に対して浸水防止機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する（詳細な設計方針及び構造成立性の見通しについては、添付資料30参照）。</p> <p>(a) 構造</p> <p>取水槽除じん機エリア防水壁は鋼製壁で構成し、基礎ボルトにより取水槽躯体に固定する。なお、主要な構造体の境界部には、想定される荷重の作用及び相対変位を考慮し、試験等にて止水性を確認した止水目地で止水処置を講じる設計とする。</p> <p>取水槽除じん機エリアの配置図を第4.2-4図に、構造図を第4.2-5図に示す。</p>   <p>第4.2-4図 取水槽除じん機エリア防水壁配置図</p>		<p>【島根】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊の防水壁は、津波防護施設の位置付けのため、4.1に記載 ・相違理由は、まとめ資料5条-別添1-4.1に記載する。

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p data-bbox="757 430 1198 454">第4.2-5図 取水槽除じん機エリア防水壁構造図</p> <p data-bbox="712 486 851 510">(b) 荷重組合せ</p> <p data-bbox="728 518 1265 630">取水槽除じん機エリア防水壁は防波壁内側の敷地にある取水槽の天端に設置するものであることから、設計においてはその設置状況を考慮し、以下に示す常時荷重、地震荷重及び津波荷重の組合せを考慮する。</p> <ul data-bbox="728 662 929 718" style="list-style-type: none"> ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 <p data-bbox="728 750 1265 805">また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）。</p> <p data-bbox="712 837 851 861">(c) 荷重の設定</p> <p data-bbox="728 869 1265 917">取水槽除じん機エリア防水壁の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</p> <ol data-bbox="728 925 1265 1212" style="list-style-type: none"> i 常時荷重 自重等を考慮する。 ii 地震荷重 基準地震動 S_s による地震力を考慮する。 iii 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する（添付資料26参照）。 iv 余震荷重 海域活断層に想定される地震による津波の影響を受けないため、余震荷重を考慮しない（添付資料22参照）。 <p data-bbox="712 1244 828 1268">(d) 許容限界</p> <p data-bbox="728 1276 1265 1444">浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していることを確認する。なお、止水性能については、耐圧・漏水試験で確認する。</p>		

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>b. 復水器エリア防水壁</p> <p>「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内郭防護）」に示す地震による溢水に加えて津波の流入を考慮した浸水範囲、浸水量を安全側に想定した際に、浸水防護重点化範囲であるタービン建物（耐震Sクラスの設備を設置するエリア）への流入を防止するため、タービン建物（復水器を設置するエリア）とタービン建物（耐震Sクラスの設備を設置するエリア）の境界に復水器エリア防水壁を設置する。</p> <p>復水器エリア防水壁の設置位置を第4.2-6図に示す。</p> <p>復水器エリア防水壁は津波荷重や地震荷重に対して浸水防止機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する。</p> <p>(a) 構造</p> <p>復水器エリア防水壁は鋼製壁で構成し、アンカーボルトによりタービン建物躯体に固定する。</p> <p>(b) 荷重組合せ</p> <p>復水器エリア防水壁の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常時荷重＋地震荷重 ・常時荷重＋津波荷重 ・常時荷重＋津波荷重＋余震荷重 <p>なお、復水器エリア防水壁は、建物内に設置することから、その他自然現象の影響が及ばないため、その他自然現象による荷重との組合せは考慮しない（添付資料20参照）。</p> <p>(c) 荷重の設定</p> <p>復水器エリア防水壁の設計において考慮する荷重は、以下のよう設定する。</p> <p>i 常時荷重</p> <p>自重等を考慮する。</p> <p>ii 地震荷重</p> <p>基準地震動S_sによる地震力を考慮する。</p> <p>iii 津波荷重</p> <p>設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する（添付資料26参照）。</p> <p>iv 余震荷重</p> <p>余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には、余震による地震動として弾性設計用地震動S_dを適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料22参照）。</p> <p>(d) 許容限界</p> <p>浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波</p>		

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していることを確認する。なお、止水性能については、耐圧・漏水試験で確認する。</p> <div data-bbox="712 316 1249 715"> </div> <p>第4.2-6図 復水器エリア防水壁 設置位置</p>		

第5条 津波による損傷の防止

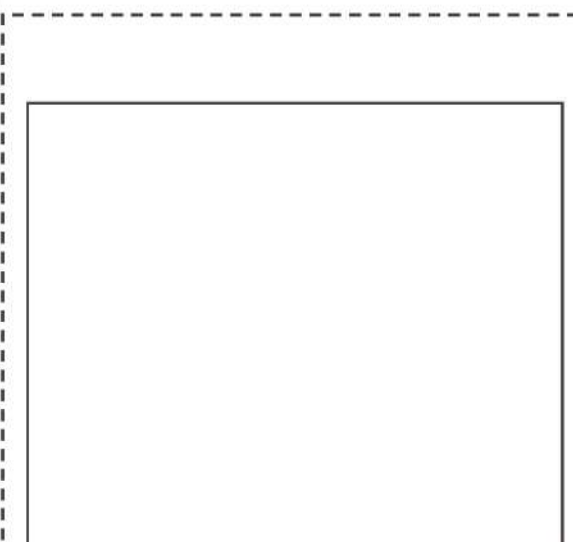
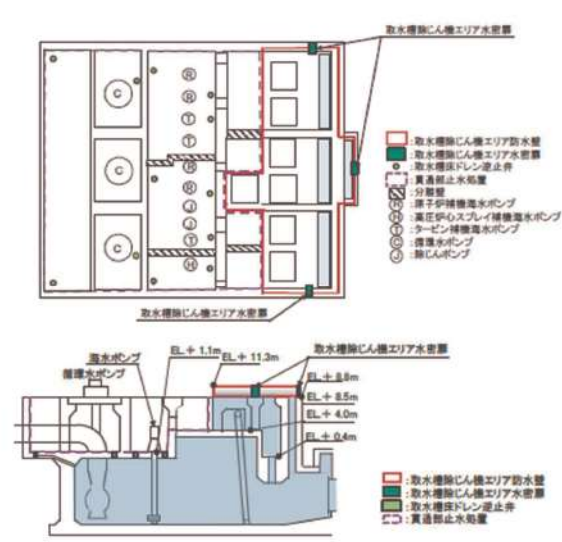
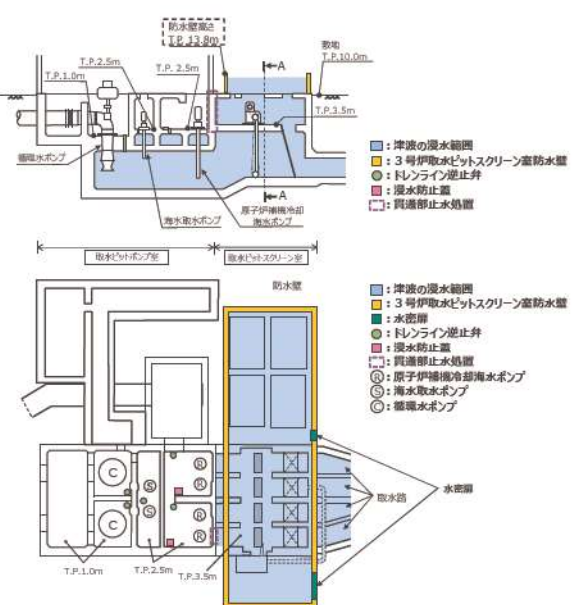
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>比較のため、5条-別添1-4.2-17～19に記載</p> <p>(2) 水密扉</p> <p>取放水路を流入経路とした津波により浸水する区画と設計基準対象施設の津波防護対象施設を内包する建屋及び区画とを接続する経路上に浸水防止設備として水密扉を設置する。設置位置は、3号炉海水熱交換器建屋補機ポンプエリアから3号炉海水熱交換器建屋取水立坑へのアクセス用入口である。3号炉海水熱交換器建屋取水立坑入口水密扉設置位置を図4.2-4に示す。</p> <p>また、地震による海水系機器等の損傷による溢水が2号炉原子炉建屋及び2号炉制御建屋に流入することを防止するため、浸水防護重点化範囲の境界に浸水防止設備として水密扉を設置する。2号炉原子炉建屋及び2号炉制御建屋の水密扉設置位置を添付資料26に示す。</p> <p>水密扉は津波荷重や地震荷重等に対して、浸水防止機能が十分保持できるよう以下の方針により設計する。</p> <p>なお、水密扉の運用管理については添付資料25に示す。</p> <p>a. 構造</p> <p>水密扉は、扉板、補強材、扉枠、カンヌキ、ヒンジ等の鋼製部材により構成し、扉枠はアンカーボルトにより建屋躯体に固定する。また、扉枠にパッキンを取り付けることで浸水を防止する構造とする。</p> <p>水密扉構造例を図4.2-5に示す。</p>	<p>(3) 水密扉</p> <p>a. 取水槽除じん機エリア水密扉</p> <p>取水槽除じん機エリア水密扉は、津波が取水槽から津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）の設置された敷地に流入することを防止し、津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）が機能喪失することのない設計とするため、取水槽除じん機エリアに設置する。</p> <p>取水槽除じん機エリア水密扉は津波荷重や地震荷重等に対して浸水防止機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する（詳細な設計方針及び構造成立性の見通しについては、添付資料30参照）。</p> <p>なお、水密扉の運用管理については添付資料23に示す。</p> <p>(a) 構造</p> <p>取水槽除じん機エリア水密扉は鋼製部材により構成し、扉枠は基礎ボルトにより取水槽躯体に固定する。</p> <p>また、扉体又は扉枠に止水ゴム等を取り付けることで浸水を防止する構造とする。</p> <p>取水槽除じん機エリア水密扉の配置図を第4.2-7図に、構造例を第4.2-8図に示す。</p>	<p>(3) 水密扉</p> <p>a. 3号炉取水ビットスクリーン室防水壁の水密扉</p> <p>水密扉は、津波が取水路から津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）の設置された敷地に流入することを防止し、津波防護対象設備（非常用取水設備を除く。）が機能喪失することのない設計とするため、3号炉取水ビットスクリーン室防水壁に設置する。</p> <p>水密扉は津波荷重や地震荷重等に対して浸水防止機能が十分保持できるように以下の方針により設計する（詳細な設計方針及び構造成立性の見通しについては添付資料36参照）。</p> <p>なお、水密扉の運用管理については添付資料28に示す。</p> <p>追而【水密扉の運用管理】 波線囲部分は、設計確定後に記載適正化する。</p> <p>(a) 構造</p> <p>水密扉は、鋼製部材により構成し、扉枠は基礎ボルトにより3号炉取水ビットスクリーン室防水壁躯体に固定する。また、扉体又は扉枠に止水ゴム等を取り付けることで浸水を防止する構造とする。</p> <p>水密扉の配置図を第4.2-7図、構造例を第4.2-8図に示す。</p>	<p>【女川】項目番号の相違 【島根】設備名称の相違 以下、同様 【女川】記載表現の相違 ・記載表現の相違であり、実質的な相違なし。 【女川、島根】設備配置及び施設構造の相違 【女川】記載方針の相違 ・泊は島根に合せて、内郭防護として設置する水密扉はb.に記載</p> <p>【女川、島根】添付資料番号の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・泊は島根に合せて記載としているが、基本構造は同様であり、実質的な相違なし。 【島根】設備配置及び施設構造の相違 【女川】図番の相違</p>

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

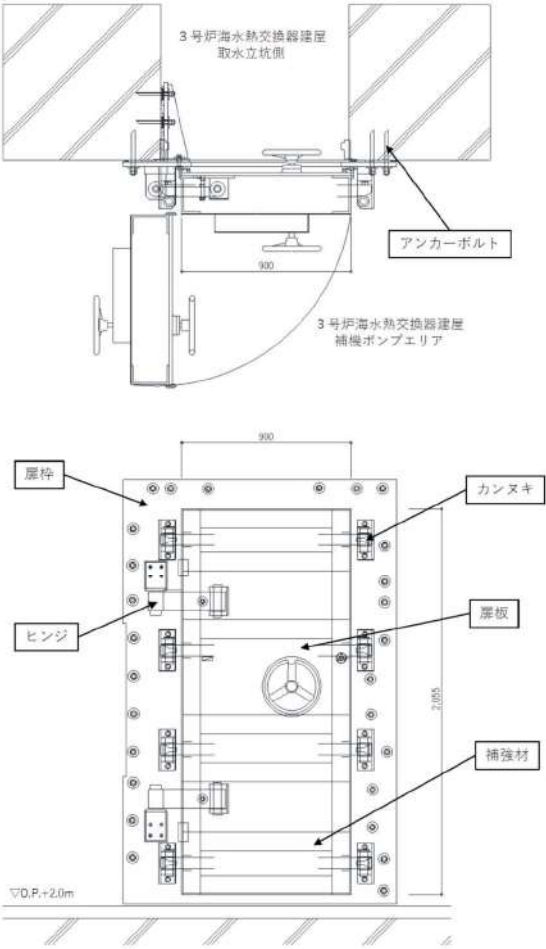
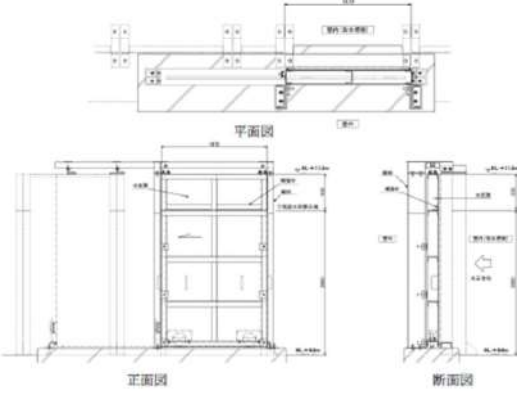
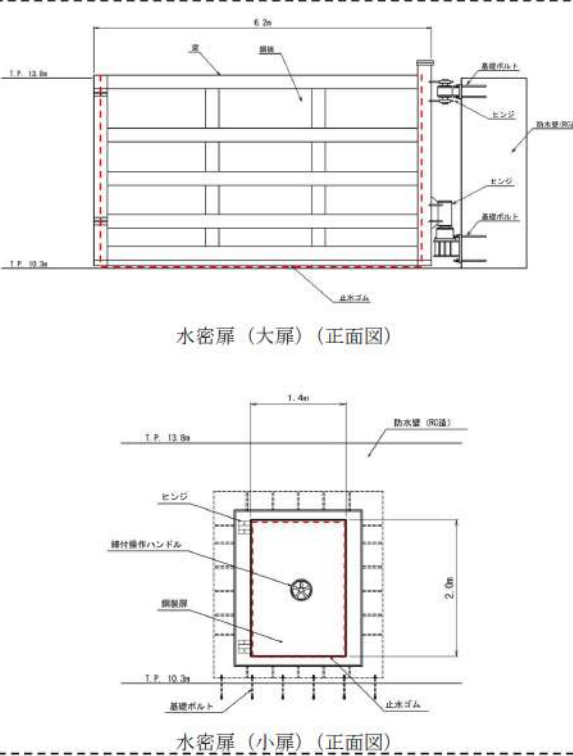
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図 4.2-4 3号海水熱交換器建屋取水立坑入口水密扉設置位置図</p> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p>	 <p>第 4.2-7 図 取水槽除じん機エリア水密扉配置図</p>	 <p>第 4.2-7 図 3号炉取水ピットスクリーン室防水壁の水密扉配置図</p> <p>【女川、島根】設備配置及び施設構造の相違</p> <p>追而【防水壁高さ】 破線囲部分については、入力津波の解析結果を踏まえ記載する。</p>	

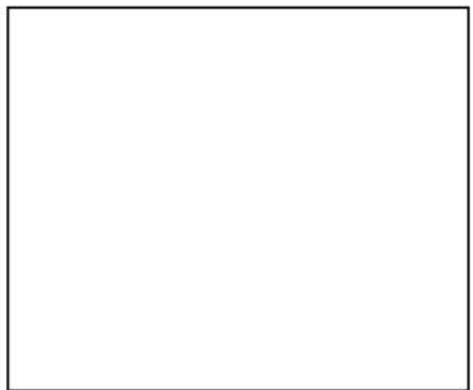

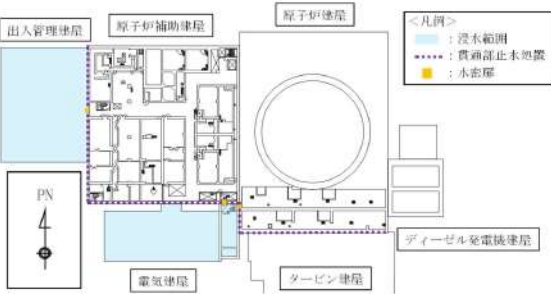
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図 4.2-5 水密扉構造例</p>	 <p>第 4.2-8 図 取水槽除じん機エリア水密扉構造例</p>	 <p>第 4.2-8 図 3号炉取水ピットスクリーン室防水壁の水密扉構造例</p> <p>追而【水密扉概念図】 破線囲部分については、水密扉の構造確定後に適正化する。</p>	

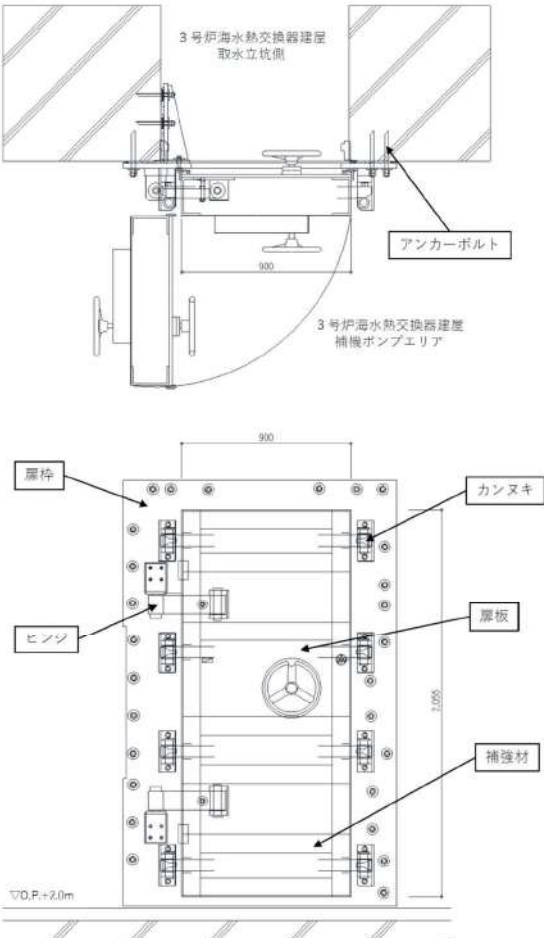
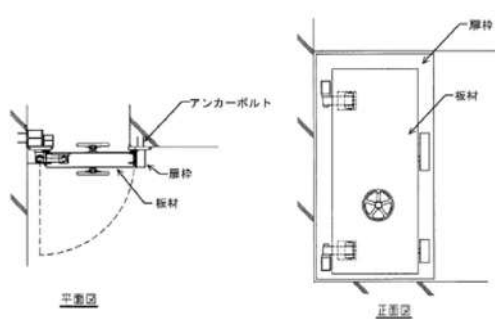
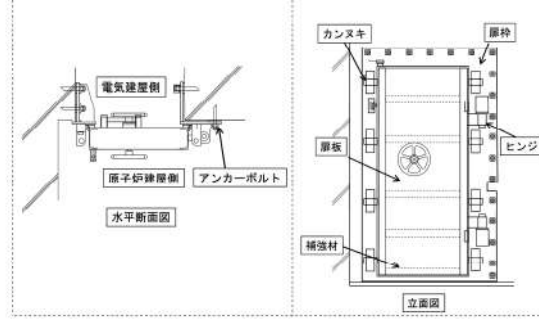
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 荷重組合せ 3号炉海水熱交換器建屋水密扉の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。 ①常時荷重+地震荷重 ②常時荷重+津波荷重 ③常時荷重+津波荷重+余震荷重 また、設計に当たっては、<u>地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する（添付資料20・参照）。</u></p> <p>c. 荷重の設定 水密扉の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。 ①常時荷重 自重等を考慮する。 ②地震荷重 基準地震動 S_s を考慮する。 ③津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。 ④余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たっての考え方を添付資料23に示す。</p> <p>d. 許容限界 浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していることを確認する。 なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p>	<p>(b) 荷重組合せ <u>取水槽除じん機エリア水密扉の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重及び津波荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</u> ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）。</p> <p>(c) 荷重の設定 <u>取水槽除じん機エリア水密扉の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</u> i 常時荷重 自重等を考慮する。 ii 地震荷重 基準地震動 S_s による地震力を考慮する。 iii 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する（添付資料26参照）。 iv 余震荷重 <u>海域活断層に想定される地震による津波の影響を受けないため、余震荷重を考慮しない（添付資料22参照）。</u></p> <p>(d) 許容限界 浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していることを確認する。 なお、止水性能については、耐圧・漏水試験で確認する。</p>	<p>(b) 荷重組合せ 水密扉の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。 ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・<u>常時荷重+津波荷重+余震荷重</u> また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する（添付資料21参照）。</p> <p>(c) 荷重の設定 水密扉の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。 i 常時荷重 自重等を考慮する。 ii 地震荷重 基準地震動による地震力を考慮する。 iii 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する（添付資料22参照）。 iv 余震荷重 <u>余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たっての考え方を添付資料24に示す。</u></p> <p>(d) 許容限界 浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していることを確認する。 なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p>	<p>【島根】設置場所の相違 ・発電所位置の違いによる想定する津波の相違 ・余震との重畳を考慮する津波の相違 【女川】記載表現の相違 ・その他自然現象は、地震及び津波以外の自然現象と同じ意味であり、実質的な相違なし。 ・添付資料番号の相違 【女川、島根】記載表現の相違① 【島根】添付資料番号の相違 【島根】設置場所の相違 ・発電所位置の違いによる想定する津波の相違 ・余震との重畳を考慮する津波の相違 【女川】記載表現の相違① 【女川、島根】添付資料番号の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>比較のため、5条-別添1-4.2-13, 14~16より再掲</p> <p>(2) 水密扉</p> <p>取放水路を流入経路とした津波により浸水する区画と設計基準対象施設の津波防護対象施設を内包する建屋及び区画とを接続する経路上に浸水防止設備として水密扉を設置する。設置位置は、3号炉海水熱交換器建屋補機ポンプエリアから3号炉海水熱交換器建屋取水立坑へのアクセス用入口である。3号炉海水熱交換器建屋取水立坑入口水密扉設置位置を図4.2-4に示す。</p> <p>また、地震による海水系機器等の損傷による溢水が2号炉原子炉建屋及び2号炉制御建屋に流入することを防止するため、浸水防護重点化範囲の境界に浸水防止設備として水密扉を設置する。2号炉原子炉建屋及び2号炉制御建屋の水密扉設置位置を添付資料26に示す。</p> <p>水密扉は津波荷重や地震荷重等に対して、浸水防止機能が十分保持できるよう以下の方針により設計する。なお、水密扉の運用管理については添付資料25に示す。</p> <p>a. 構造</p> <p>水密扉は、扉板、補強材、扉枠、カンヌキ、ヒンジ等の鋼製部材により構成し、扉枠はアンカーボルトにより建屋躯体に固定する。また、扉枠にパッキンを取り付けることで浸水を防止する構造とする。</p> <p>水密扉構造例を図4.2-5に示す。</p>  <p>図4.2-4 3号海水熱交換器建屋取水立坑入口水密扉設置位置図</p> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p>	<p>b. 復水器エリア水密扉</p> <p>「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離(内郭防護)」に示す地震による溢水に加えて津波の流入を考慮した浸水範囲、浸水量を安全側に想定した際に、浸水防護重点化範囲であるタービン建物(耐震Sクラスの設備を設置するエリア)への流入を防止するため、タービン建物(復水器を設置するエリア)とタービン建物(耐震Sクラスの設備を設置するエリア)の境界に復水器エリア水密扉を設置する。</p> <p>復水器エリア水密扉の設置位置を第4.2-9図に示す。</p> <p>復水器エリア水密扉は津波荷重や地震荷重に対して浸水防止機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する。なお、水密扉の運用管理については、添付資料23に示す。</p> <p>(a) 構造</p> <p>復水器エリア水密扉は、扉板、補強材、扉枠等の鋼製部材により構成し、扉枠はアンカーボルトにより建物躯体等に固定する。また、扉枠にパッキンを取り付けることで浸水を防止する構造とする。水密扉の構造例を第4.2-10図に示す。</p>  <p>第4.2-9図 復水器エリア水密扉 設置位置</p>	<p>b. 3号炉原子炉建屋及び3号炉原子炉補助建屋と電気建屋、3号炉原子炉補助建屋と3号炉出入管理建屋の境界の水密扉</p> <p>「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離(内郭防護)」に示す地震による溢水に加えて津波の流入を考慮した浸水範囲、浸水量を安全側に想定した際に、浸水防護重点化範囲である3号炉原子炉建屋及び3号炉原子炉補助建屋への流入を防止するため、3号炉原子炉建屋及び3号炉原子炉補助建屋と電気建屋、3号炉原子炉補助建屋と3号炉出入管理建屋の境界に水密扉を設置する。</p> <p>水密扉の設置位置を第4.2-9図に示す。</p> <p>水密扉は津波荷重や地震荷重に対して浸水防止機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する。なお、水密扉の運用管理については、添付資料28に示す。</p> <p>(a) 構造</p> <p>水密扉は、扉板、補強材、扉枠等の鋼製部材により構成し、扉枠はアンカーボルトにより建屋躯体に固定する。また、扉枠にパッキンを取り付けることで浸水を防止する構造とする。水密扉の構造例を第4.2-10図に示す。</p>  <p>第4.2-9図 建屋内の水密扉設置位置図</p>	<p>【女川、島根】設備名称の相違 以下、同様</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・泊は島根に合せて、外郭防護として設置する水密扉はa.に記載</p> <p>【女川、島根】設備配置及び施設構造の相違</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・女川は内郭防護の水密扉の設置位置について添付資料を呼び込んでいるが、泊は島根に合せて本項に記載している。</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・記載表現の相違であり、実質的な相違なし。</p> <p>【女川、島根】添付資料番号の相違</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違 ・泊は島根に合せて記載としているが、基本構造は同様であり、実質的な相違なし。</p> <p>【島根】建屋名称の相違</p> <p>【女川】図番号の相違</p> <p>【女川、島根】設備配置及び施設構造の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図 4.2-5 水密扉構造例</p>	 <p>第 4.2-10 図 復水器エリア水密扉の構造例</p>	 <p>第 4.2-10 図 水密扉構造例（原子炉建屋と電気建屋の境界）</p>	<p>【女川、島根】設備仕様の相違・部材の配置等は異なるが、基本構造は同じ。</p>

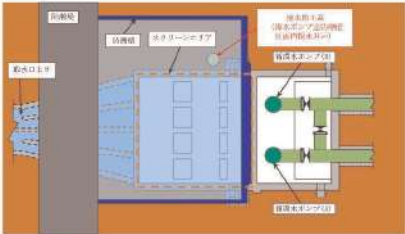
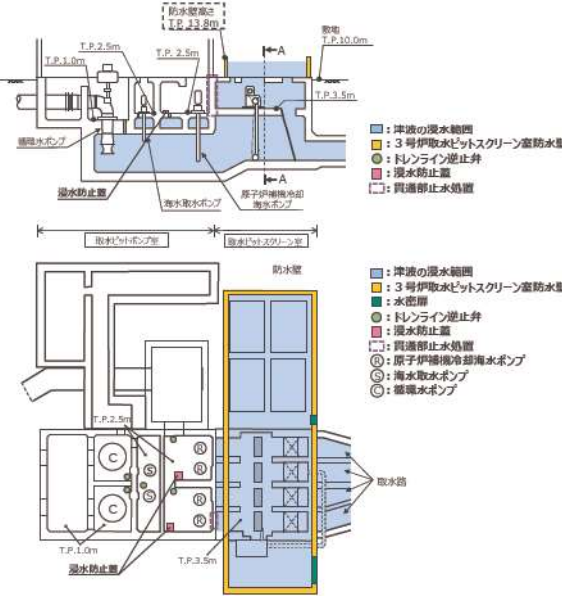
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 荷重組合せ</p> <p>3号炉海水熱交換器建屋水密扉の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <p>①常時荷重+地震荷重 ②常時荷重+津波荷重 ③常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計に当たっては、<u>地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）</u>。</p> <p>c. 荷重の設定</p> <p>水密扉の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</p> <p>①常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>②地震荷重 基準地震動 S_s を考慮する。</p> <p>③津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>④余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たっての考え方を添付資料23に示す。</p> <p>d. 許容限界</p> <p>浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していることを確認する。</p> <p>なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p>	<p>(b) 荷重組合せ</p> <p>復水器エリア水密扉の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <p>・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>なお、<u>復水器エリア水密扉</u>は、建物内に設置することから、その他自然現象の影響が及ばないため、その他自然現象による荷重との組合せは考慮しない（添付資料20参照）。</p> <p>(c) 荷重の設定</p> <p>復水器エリア水密扉の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</p> <p>i 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>ii 地震荷重 基準地震動 S_s による地震力を考慮する。</p> <p>iii 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>iv 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には、余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料22参照）。</p> <p>(d) 許容限界</p> <p>浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していることを確認する。なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p>	<p>(b) 荷重組合せ</p> <p>水密扉の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <p>・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>なお、<u>水密扉</u>は、<u>建屋</u>内に設置することから、その他自然現象の影響が及ばないため、その他自然現象による荷重との組合せは考慮しない（添付資料21参照）。</p> <p>(c) 荷重の設定</p> <p>水密扉の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</p> <p>i 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>ii 地震荷重 基準地震動による地震力を考慮する。</p> <p>iii 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>iv 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には、余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料24参照）。</p> <p>(d) 許容限界</p> <p>浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、当該構造物全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していることを確認する。なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p>	<p>【島根】建屋名称の相違 【女川】記載表現の相違 ・その他自然現象は、地震及び津波以外の自然現象と同じ意味であり、実質的な相違なし。 ・添付資料番号の相違</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違①</p> <p>【女川】記載表現の相違① 【女川】添付資料番号の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(3) 浸水防止蓋</p> <p><u>取放水路を流入経路とした津波により浸水する区画と設計基準対象施設の津波防護対象施設を内包する建屋及び区画とを接続する経路の床面に浸水防止蓋を設置する。設置位置は、3号炉海水熱交換器建屋補機ポンプエリアの床開口部、2号炉海水ポンプ室スクリーンエリアから補機冷却系トレンチへのアクセス用入口、2号及び3号炉海水ポンプ室防潮壁区画内の揚水井戸並びに3号炉補機冷却海水系放水ビットの開口部である。浸水防止蓋設置位置を図4.2-6～図4.2-8に示す。</u></p> <p><u>また、地震による屋外タンクの損傷等による溢水が2号炉軽油タンクエリアに流入することを防止するため、浸水防護重点化範囲の境界に浸水防止設備として浸水防止蓋を設置する。2号炉軽油タンクエリアの浸水防止蓋設置位置を添付資料26に示す。</u></p> <p>浸水防止蓋は津波荷重や地震荷重等に対して、浸水防止機能が十分保持できるよう以下の方針により設計する。</p> <p>a. 構造</p> <p>浸水防止蓋は、銅製蓋とハッチ等から構成され、開口部の上部に取付ボルトにより固定される構造である。</p> <p>浸水防止蓋構造例を図4.2-9に示す。</p> <p>b. 荷重組合せ</p> <p>浸水防止蓋の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <p>①常時荷重＋地震荷重 ②常時荷重＋津波荷重 ③常時荷重＋津波荷重＋余震荷重</p> <p><u>また、設計に当たっては、地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）。</u></p> <p>c. 荷重の設定</p> <p>浸水防止蓋の設計において考慮する荷重は以下のように設定する。</p> <p>①常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>②地震荷重 基準地震動 S_s を考慮する。</p> <p>③津波荷重</p>		<p>(4) 浸水防止蓋</p> <p><u>津波防護対象設備を設置する区画である原子炉補機冷却海水ポンプエリアの床面高さ T.P. 2.5m に対し、3号炉取水ビットスクリーン室の入り津波高さが T.P. 12.8m であることから、原子炉補機冷却海水ポンプエリアへの津波の流入を防止するため、浸水防止設備として浸水防止蓋を設置する。</u></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>追而【入力津波高さ】 破線部分については、入力津波の解析結果を踏まえ記載する。</p> </div> <p><u>浸水防止蓋は、津波荷重や地震荷重等に対して、浸水防止機能が十分保持できるよう以下の方針により設計する。</u></p> <p>a. 構造</p> <p>浸水防止蓋は、銅製蓋等から構成され、開口部の上部に取付ボルトにより固定される構造である。</p> <p><u>また、浸水防止蓋は、通常は閉止状態であり、定検時において原子炉補機冷却海水ポンプの点検で原子炉補機冷却海水ポンプエリアからその下のビット内へアクセスする際に開放する。</u></p> <p><u>浸水防止蓋の配置図を第4.2-11図に、構造例を第4.2-12図に示す。</u></p> <p>b. 荷重組合せ</p> <p>浸水防止蓋の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <p>・常時荷重＋地震荷重 ・常時荷重＋津波荷重 ・常時荷重＋津波荷重＋余震荷重</p> <p><u>なお、浸水防止蓋は、建屋内に設置することから、その他自然現象の影響が及ばないため、その他自然現象による荷重との組合せは考慮しない（添付資料21参照）。</u></p> <p>c. 荷重の設定</p> <p>浸水防止蓋の設計において考慮する荷重は以下のように設定する。</p> <p>i 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>ii 地震荷重 基準地震動による地震力を考慮する。</p> <p>iii 津波荷重</p>	<p>【島根】設計方針の相違</p> <p>・敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの相違による津波防護対策の相違</p> <p>【女川】項目番号の相違</p> <p>【女川】設備配置及び施設構造の相違</p> <p>【女川】設備構造の相違</p> <p>・泊の浸水防止蓋はハッチ構造ではない。</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>・図番の相違</p> <p>【女川】設備配置の相違</p> <p>・女川の浸水防止蓋は、屋外に設置するため、地震及び津波以外の自然現象による荷重の影響を受けるが、泊は屋内のため影響を受けない。</p> <p>【女川】記載表現の相違①</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>④余震荷重 余震による地震動について検討し余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たっての考え方を添付資料 23 に示す。</p> <p>d. 許容限界 浸水防止設備に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、当該構造物全体の变形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していることを確認する。 なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p> <div data-bbox="120 619 640 906" style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <p>図 4.2-6 浸水防止蓋設置位置（2号炉海水ポンプ室スクリーンエリア）</p>  <p>図 4.2-7 浸水防止蓋設置位置（3号炉海水ポンプ室スクリーンエリア）</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p>		<p>設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>iv 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たっての考え方を添付資料 24 に示す。</p> <p>d. 許容限界 浸水防止設備に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、当該構造物全体の变形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保持していることを確認する。 なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p>  <p>第 4.2-11 図 浸水防止蓋配置図 （原子炉補機冷却海水ポンプエリア）</p> <div data-bbox="1299 1356 1848 1452" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>追而【防水壁高さ】 破線囲部分については、入力津波の解析結果を踏まえ記載する。</p> </div>	<p>【女川】記載表現の相違① 【女川】記載表現の相違 ・添付資料番号の相違</p> <p>【女川】設備配置及び施設構造の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="174 164 584 504" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="91 518 667 571" data-label="Caption"> <p>図4.2-8 浸水防止蓋設置位置図（3号炉海水熱交換器建屋補機ポンプエリア、補機冷却海水系放水ビット）</p> </div> <div data-bbox="136 587 642 624" data-label="Text"> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p> </div> <div data-bbox="123 778 633 1129" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="248 1158 510 1182" data-label="Caption"> <p>図4.2-9 浸水防止蓋構造例</p> </div>		<div data-bbox="1294 855 1861 1139" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1429 1158 1720 1182" data-label="Caption"> <p>第4.2-12図 浸水防止蓋構造例</p> </div>	<p>【女川】設備構造の相違 ・女川の浸水防止蓋は、ヒンジによりハッチが開閉するが、泊はハッチ構造ではない。</p>

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p><u>(4) 浸水防止壁</u></p> <p><u>「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内郭防護）」に示す浸水防護重点化範囲への浸水防止を目的に浸水防止壁を設置する。設置位置は、2号炉海水ポンプ室補機ポンプエリアである。2号炉海水ポンプ室浸水防止壁の設置位置を図4.2-10、図4.2-11に示す。</u></p> <p><u>浸水防止壁は津波荷重や地震荷重等に対して、浸水防止機能が十分保持できるように以下の方針により設計する。</u></p> <p><u>a. 構造</u> <u>構造については、今後詳細な検討を行い設定する。</u></p> <p><u>b. 荷重組合せ</u> <u>浸水防止壁の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</u> <u>①常時荷重+地震荷重</u> <u>②常時荷重+津波荷重</u> <u>③常時荷重+津波荷重+余震荷重</u></p> <p><u>また、設計に当たっては、地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）。</u></p> <p><u>c. 荷重の設定</u> <u>浸水防止壁の設計において考慮する荷重は以下のように設定する。</u> <u>①常時荷重</u> <u>自重等を考慮する。</u> <u>②地震荷重</u> <u>基準地震動 S_s を考慮する。</u> <u>③津波荷重</u> <u>設置位置における津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</u> <u>④余震荷重</u> <u>余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たっての考え方を添付資料23に示す。</u></p> <p><u>d. 許容限界</u> <u>浸水防止設備に対する機能保持限界として、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、当該構造物全体の变形能力に対して十分な余裕を有するよう、構成する部材が弾性域内に収まることを基本として、浸水防止機能を保</u></p>			<p>【女川】設計方針の相違 ・敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの相違による津波防護対策の相違</p>

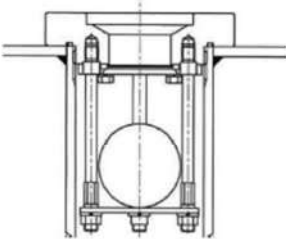
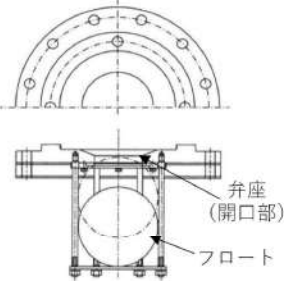
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>持していることを確認する。 <u>なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</u></p> <div data-bbox="98 244 665 558" style="border: 1px solid black; height: 197px; width: 253px;"></div> <p>図 4.2-10 2号炉海水ポンプ室浸水防止壁設置位置（平面図）</p>  <p>図 4.2-11 2号炉海水ポンプ室浸水防止壁設置位置（A-A断面図）</p> <p>図 4.2-11 2号炉海水ポンプ室浸水防止壁設置位置（A-A断面図）</p> <div data-bbox="136 935 640 967" style="border: 2px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p> </div>			

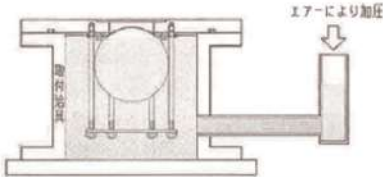
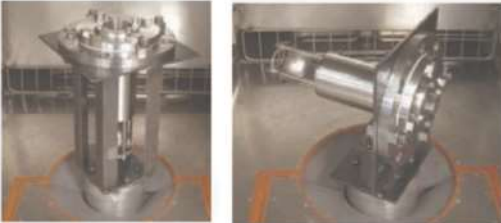
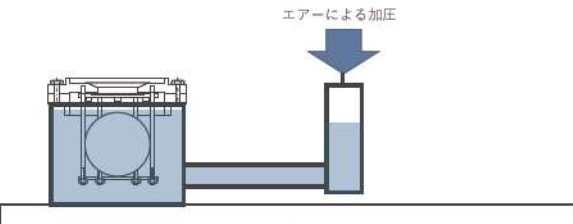

第5条 津波による損傷の防止

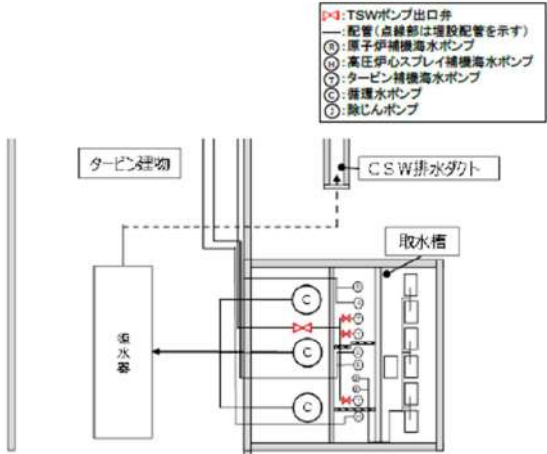
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>比較のため、5条-別添1-II-4.2-48、49ページより再掲</p> <p>(6) 逆止弁付ファンネル 設計基準対象施設の津波防護対象施設の設置エリアである、2号炉海水ポンプ室補機ポンプエリア床面に11箇所、3号炉海水熱交換器建屋補機ポンプエリア床面に9箇所設置する。</p> <p>逆止弁付ファンネルの設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <p>①常時荷重+地震荷重 ②常時荷重+津波荷重 ③常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計に当たっては、地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する(添付資料20参照)。</p> <p>逆止弁付ファンネルの設計において考慮する荷重は、以下のよう設定する。</p> <p>①常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>②地震荷重 基準地震動S_sを考慮する。</p> <p>③津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>④余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動S_dを適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たった考え方を添付資料23に示す。</p> <p>また、上記荷重の組合せに対して、各止水構造の浸水防止機</p>	<p>4.2.2 機器・配管等の設備</p> <p>(1) 床ドレン逆止弁 津波防護対象設備を設置する区画である取水槽の床面高さE.L.+1.1mに対し、取水槽の入力津波高さがE.L.+10.6mであることから、取水槽海水ポンプエリア及び循環水ポンプエリアへの津波の流入を防止するため、浸水防止設備として逆止弁を設置する。</p> <p>また、「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離(内郭防護)」に示す地震による溢水に加えて津波の流入を考慮した浸水範囲、浸水量を安全側に想定した際に、浸水防護重点化範囲であるタービン建物(耐震Sクラスの設備を設置するエリア)への流入を防止するため、浸水防護重点化範囲への浸水経路、浸水口となり得る床ドレンライン部に対して、浸水防止設備として逆止弁を設置する。</p> <p>床ドレン逆止弁の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重 <p>また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する(添付資料20参照)。</p> <p>床ドレン逆止弁の設計において考慮する荷重は、以下のよう設定する。</p> <p>i 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>ii 地震荷重 基準地震動S_sによる地震力を考慮する。</p> <p>iii 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>iv 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には、余震による地震動として弾性設計用地震動S_dを適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する(添付資料22参照)。</p> <p>また、上記荷重の組合せに対して、床ドレン逆止弁の浸水防</p>	<p>4.2.2 機器・配管等の設備</p> <p>(1) ドレンライン逆止弁 津波防護対象設備を設置する区画である3号炉取水ピットポンプ室(原子炉補機冷却海水ポンプエリア及び循環水ポンプエリア)の床面高さT.P.1.0m及びT.P.2.5mに対し、3号炉取水ピットスクリーン室の入力津波高さがT.P.12.8mであることから、原子炉補機冷却海水ポンプエリア及び循環水ポンプエリアへの津波の流入を防止するため、浸水防止設備として逆止弁を設置する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>追而【入力津波高さ】 波線囲部分については、入力津波の解析結果を踏まえ記載する。</p> </div> <p>また、「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離(内郭防護)」に示す地震による溢水に加えて津波の流入を考慮した浸水範囲、浸水量を安全側に想定した際に、浸水防護重点化範囲である3号炉原子炉建屋への流入を防止するため、浸水防護重点化範囲への浸水経路、浸水口となり得る床ドレンライン部に対して、浸水防止設備として逆止弁を設置する。</p> <p>ドレンライン逆止弁の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重 <p>また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する(添付資料21参照)。</p> <p>ドレンライン逆止弁の設計において考慮する荷重は、以下のよう設定する。</p> <p>i 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>ii 地震荷重 基準地震動による地震力を考慮する。</p> <p>iii 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>iv 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には、余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たった考え方を添付資料24に示す。</p> <p>また、上記荷重の組合せに対して、ドレンライン逆止弁の浸</p>	<p>【女川】設備構造の相違 ・逆止弁の種類 以下、同様</p> <p>【島根】設備名称の相違 以下、同様</p> <p>【女川、島根】設備配置及び施設構造の相違</p> <p>【女川】項目番号の相違 以下、同様</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・その他自然現象は、地震及び津波以外の自然現象と同じ意味であり、実質的な相違なし。</p> <p>【島根】記載表現の相違 ・社内ルールによる記載表現の相違であり、実質的な相違なし。</p> <p>【女川、島根】添付資料番号の相違</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違①</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違① 【女川、島根】添付資料番号の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>能が十分に保持できるよう、それぞれ以下の方針により設計する。</p> <p>a. 形状（寸法）、材質、構造 <u>逆止弁付ファンネルの構造を図4.2-22に示す。また、逆止弁付ファンネルの仕様を表4.2-5に示す。</u></p> <div data-bbox="107 472 658 906" style="border: 1px solid black; height: 272px; width: 246px;"></div> <p>図4.2-22 逆止弁付ファンネルの構造</p> <p>表4.2-5 逆止弁付ファンネルの仕様</p> <div data-bbox="107 1031 658 1155" style="border: 1px solid black; height: 78px; width: 246px;"></div> <p>枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。</p> <p>b. 水密性 床面下部からの流入に対しては弁体が押し上げられ、弁座に密着することで漏水を防止する。<u>なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</u></p>	<p>止機能が十分に保持できるよう、それぞれ以下の方針により設計する。</p> <p>a. 構造 床ドレン逆止弁は、鋼製の構造物であり、フロートが水の浮力により上昇し、開口部を閉鎖することで津波の流入を防止する構造とする。 構造例を第4.2-11図に示す。</p> <div data-bbox="837 619 1122 858" style="text-align: center;">  </div> <p>第4.2-11図 床ドレン逆止弁の構造の例</p> <p>b. 耐圧性及び水密性 床ドレン逆止弁は、床面下部からの流入に対してフロートが押し上げられ、弁座に密着することで漏水を防止する。 また、溢水時には溢水を当該エリア外へ排出する。逆止弁が十分な水密性をもっていることを試験で確認する。試験概要を第4.2-12図に示す。</p>	<p>水防止機能が十分に保持できるよう、それぞれ以下の方針により設計する。</p> <p>a. 構造 ドレンライン逆止弁は鋼製の構造物であり、フロートが水の浮力により上昇し、開口部を閉鎖することで津波の流入を防止する構造とする。 構造例を第4.2-13図に示す。</p> <div data-bbox="1451 560 1733 842" style="text-align: center;">  </div> <p>第4.2-13図 ドレンライン逆止弁の構造の例</p> <p>b. 耐圧性及び水密性 ドレンライン逆止弁は、床面下部からの流入に対してフロートが押し上げられ、弁座に密着することで漏水を防止する。 また、溢水時には溢水を当該エリア外へ排出する。逆止弁が十分な水密性をもっていることを試験で確認する。試験概要を第4.2-14図に示す。</p>	<p>・記載表現の相違であり、実質的な相違なし。</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・泊は島根に記載を合せており、具体的な寸法、材質は設工認で示す。 【女川、島根】図番の相違</p> <p>【女川、島根】設備構造の相違 ・女川とは逆止弁の種類が異なる。 ・形状等は異なるが、基本構造は同じ。</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・記載表現は異なるが、試験により止水性の確認を行うことは同じ。 【島根】図番の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>c. 耐震性 基準地震動 S_s に対して、浸水防止機能が保持できることを評価または加振試験により確認する。</p>	<p>第4.2-12図 逆止弁の試験概要</p>  <p>第4.2-12図 逆止弁の試験概要</p> <p>c. 耐震性 基準地震動 S_s に対して、浸水防止機能が保持できることを評価または加振試験により確認する。 加振試験の例を第4.2-13図に示す。</p>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■加振試験条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水平方向振動周波数：20Hz ・水平方向加速度：6.0G ・鉛直方向振動周波数：20Hz ・鉛直方向加速度：6.0G ・加振時間：5分間 </div> <p>第4.2-13図 加振試験例（逆止弁）</p>	<p>第4.2-14図 逆止弁の試験概要</p>  <p>第4.2-14図 逆止弁の試験概要</p> <p>c. 耐震性 基準地震動に対して、浸水防止機能が保持できることを評価または加振試験により確認する。 加振試験の例を第4.2-15図に示す。</p>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■加振試験条件*</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水平方向振動周波数：30Hz ・水平方向加速度：3.6G ・鉛直方向振動周波数：30Hz ・鉛直方向加速度：3.6G ・加振時間：1分間 </div> <p>※加振試験条件は、過去に試験を実施した暫定条件であり、今後当該弁設置エリアの床応答スペクトル確定後に試験条件を確定する。</p> <p>第4.2-15図 加振試験例（逆止弁）</p>	<p>【島根】記載表現の相違 ・試験装置の概要図は異なるが、試験方法は同じ。 【女川、島根】記載表現の相違① 【島根】図番の相違</p> <p>【島根】設計方針の相違 ・基準地震動による地震力の違いによる試験条件の相違</p>

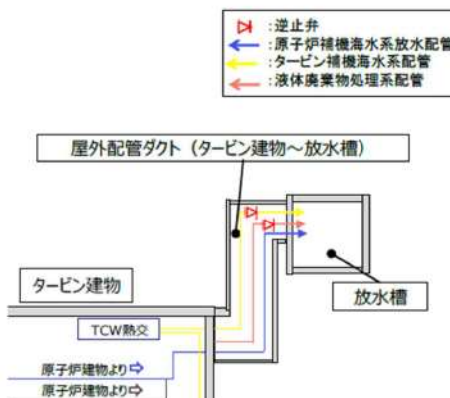
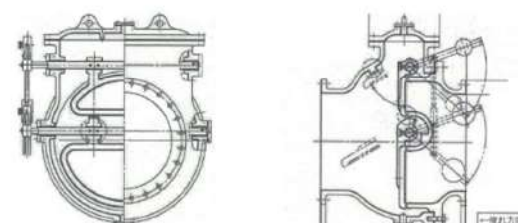
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>(2) 隔離弁</p> <p>a. 電動弁</p> <p>「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内部防護）」に示す地震による配管損傷後に、浸水防護重点化範囲への浸水経路となり得るタービン補機海水ポンプ出口に電動弁（以下「タービン補機海水ポンプ出口弁」という。）を設置する。タービン補機海水ポンプ出口弁は、インターロックの動作による自動閉とし、インターロックに係る設備は、浸水防護重点化範囲（耐震Sクラスの設備を内包する建物）への津波の流入を防止する重要な設備であり、津波来襲前に確実に閉止するため、多重化・多様化を図るとともに、地震時に想定される溢水に対し機能を保持する設計とする。</p> <p>また、津波荷重や地震荷重に対して浸水防止機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する。</p> <p>(a) 構造</p> <p>タービン補機海水ポンプ出口弁は、当該配管損傷後、取水路から浸水防護重点化範囲であるタービン建物（耐震Sクラスの設備を設置するエリア）及び循環水ポンプエリアに津波が浸水することを防止するため、タービン補機海水ポンプ出口に設置する。設置位置及び構造例を第4.2-14図及び第4.2-15図に示す。</p>  <p>第4.2-14図 タービン補機海水ポンプ出口弁 設置位置</p>		<p>【島根】設計方針の相違</p> <p>・敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの相違による津波防護対策の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p data-bbox="728 491 1225 515">第4.2-15図 タービン補機海水ポンプ出口弁 構造例</p> <p data-bbox="705 550 851 574"><u>(b) 荷重組合せ</u></p> <p data-bbox="728 577 1263 660">タービン補機海水ポンプ出口弁の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="750 667 952 691">・常時荷重+地震荷重 <li data-bbox="750 697 952 721">・常時荷重+津波荷重 <li data-bbox="750 727 1048 751">・常時荷重+津波荷重+余震荷重 <p data-bbox="728 758 1263 805">また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）。</p> <p data-bbox="705 837 851 861"><u>(c) 荷重の設定</u></p> <p data-bbox="728 865 1263 922">タービン補機海水ポンプ出口弁の設計において考慮する荷重は、以下のとおり設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="728 928 840 952"><u>i 常時荷重</u> 自重等を考慮する。 <li data-bbox="728 984 840 1008"><u>ii 地震荷重</u> 基準地震動S_sによる地震力、弾性設計用地震動S_dによる地震力及び静的地震力を考慮する。 <li data-bbox="728 1072 840 1096"><u>iii 津波荷重</u> 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。 <li data-bbox="728 1160 840 1184"><u>iv 余震荷重</u> 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動S_dを適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料22参照）。 <p data-bbox="705 1332 828 1356"><u>(d) 許容限界</u></p> <p data-bbox="728 1359 1263 1473">地震荷重に対しては、浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後の再使用性を考慮し、基準地震動S_sによる地震力に対しては、塑性ひずみが生じる場合であっても、その量が小さなレベルにとどまって破断延性限界に十分な余裕</p>		

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>を有することを基本とし、浸水防止機能を保持していることを確認する。また、弾性設計用地震動S_dによる地震力又はSクラスの施設に適用する静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対しては、応答が全体的におおむね弾性状態にとどまることとする（添付資料40参照）。</p> <p>津波荷重（余震荷重含む）に対しては、浸水防止機能に対する機能保持限界として、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、止水性の面も踏まえることにより、当該設備全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、各施設・設備を構成する材料が弾性域内に収まることを基本とし、浸水防止機能を保持していることを確認する。なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p> <p>b. 逆止弁</p> <p>「2.4 重量な安全機能を有する施設の隔離（内部防護）」に示す地震による配管損傷後に、浸水防護重点化範囲への浸水経路となり得るタービン補機系放水配管及び液体廃棄物処理系配管に浸水防止設備として逆止弁を設置する。</p> <p>タービン補機系放水配管及び液体廃棄物処理系配管逆止弁は津波荷重や地震荷重に対して浸水防止機能が十分に保持できるように以下の方針により設計する。</p> <p>(a) 構造</p> <p>タービン補機系放水配管及び液体廃棄物処理系配管逆止弁は、当該配管損傷後、放水路から浸水防護重点化範囲であるタービン建物（耐震Sクラスの設備を設置するエリア）に津波が浸水することを防止するため、タービン補機海水系放水配管及び液体廃棄物処理系配管に設置する。設置位置及び構造例を第4.2-16図及び第4.2-17図に示す。</p>		

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p data-bbox="694 574 1254 630">第4.2-16図 タービン補機海水系放水配管逆止弁及び液体廃棄物処理系配管逆止弁 設置位置</p>  <p data-bbox="694 925 1254 949">第4.2-17図 タービン補機海水系放水配管逆止弁 構造例</p> <p data-bbox="694 981 1254 1117">(b) 荷重組合せ タービン補機海水系放水配管及び液体廃棄物処理系配管逆止弁の設計においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <ul data-bbox="716 1125 1030 1212" style="list-style-type: none"> ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重 <p data-bbox="716 1220 1254 1268">また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）。</p> <p data-bbox="694 1300 1254 1324">(c) 荷重の設定</p> <p data-bbox="716 1332 1254 1412">タービン補機海水系放水配管及び液体廃棄物処理系配管逆止弁の設計において考慮する荷重は、以下のとおり設定する。</p> <p data-bbox="716 1420 940 1468">i 常時荷重 自重等を考慮する。</p>		

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p><u>ii 地震荷重</u> 基準地震動S_sによる地震力、弾性設計用地震動S_dによる地震力及び静的地震力を考慮する。</p> <p><u>iii 津波荷重</u> 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p><u>iv 余震荷重</u> 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動S_dを適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料22参照）。</p> <p><u>(d) 許容限界</u> 地震荷重に対しては、浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後の再使用性を考慮し、基準地震動S_sによる地震力に対しては、塑性ひずみが生じる場合であっても、その量が小さなレベルにとどまって破断延性限界に十分な余裕を有することを基本とし、浸水防止機能を保持していることを確認する。また、弾性設計用地震動S_dによる地震力又はSクラスの施設に適用する静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対しては、応答が全体的におおむね弾性状態にとどまることとする（添付資料40参照）。</p> <p>津波荷重（余震荷重含む）に対しては、浸水防止機能に対する機能保持限界として、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、止水性の面も踏まえることにより、当該設備全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、各施設・設備を構成する材料が弾性域内に収まることを基本とし、浸水防止機能を保持していることを確認する。なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p> <p><u>(3) ポンプ及び配管</u> 「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離（内郭防護）」に示す地震による配管損傷後に、浸水防護重点化範囲への浸水経路となり得る循環水ポンプ及び配管、タービン補機海水ポンプ及び配管、除じんポンプ及び配管、原子炉補機海水配管（放水配管）及び高圧炉心スプレイ補機海水配管（放水配管）について、基準地震動S_sによる地震力に対してバウンダリ機能を保持する設計とする。また、基準地震動S_sに対する浸水防止機能保持の信頼性を高めるために、弾性設計用地震動S_dによる地震力に対しておおむね弾性状態にとどまる設計とする。</p> <p><u>(a) 荷重組合せ</u> ポンプ・配管においては、以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <p>・常時荷重+地震荷重</p>		<p>【島根】設計方針の相違 ・敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの相違による津波防護対策の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重 <u>また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）。</u></p> <p>(b) 荷重の設定 <u>ポンプ・配管の設計において考慮する荷重は、以下のとおり設定する。</u></p> <p>i 常時荷重 <u>自重等を考慮する。</u></p> <p>ii 地震荷重 <u>基準地震動S_sによる地震力、弾性設計用地震動S_dによる地震力及び静的地震力を考慮する。</u></p> <p>iii 津波荷重 <u>設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</u></p> <p>iv 余震荷重 <u>余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動S_dを適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する（添付資料22参照）。</u></p> <p>(c) 許容限界 <u>地震荷重に対しては、浸水防止機能に対する機能保持限界として、地震後の再使用性を考慮し、基準地震動S_sによる地震力に対しては、塑性ひずみが生じる場合であっても、その量が小さなレベルにとどまって破断延性限界に十分な余裕を有することを基本とし、浸水防止機能を保持していることを確認する。また、弾性設計用地震動S_dによる地震力又はSクラスの施設に適用する静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対しては、応答が全体的におおむね弾性状態にとどまることとする（添付資料40参照）。</u> <u>津波荷重（余震荷重含む）に対しては、浸水防止機能に対する機能保持限界として、津波後の再使用性や、津波の繰返し作用を想定し、止水性の面も踏まえることにより、当該設備全体の変形能力に対して十分な余裕を有するよう、各施設・設備を構成する材料が弾性域内に収まることを基本とし、浸水防止機能を保持していることを確認する。なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</u></p>		

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(5) 貫通部止水処置</p> <p><u>津波防護施設である防潮壁の設置エリアに津波が流入した場合に、敷地及び海水ポンプ室補機ポンプエリアが浸水しないよう防潮壁下部の貫通部に貫通部止水処置を実施する。</u></p> <p><u>図 4.2-12～図 4.2-15 に貫通部止水処置の実施箇所を示す。</u></p> <p><u>また、地震による海水系機器等の損傷による溢水が2号炉原子炉建屋、2号炉制御建屋及び2号炉軽油タンクエリアに流入することを防止するため、浸水防護重点化範囲の境界に浸水防止設備として貫通部止水処置を実施する。2号炉原子炉建屋、2号炉制御建屋及び2号炉軽油タンクエリアの貫通部止水処置実施箇所を添付資料 26 に示す。</u></p> <p>貫通部止水処置の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <p>①常時荷重+地震荷重 ②常時荷重+津波荷重 ③常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計に当たっては、<u>地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する(添付資料 20 参照)。</u></p> <p>貫通部止水処置の設計において考慮する荷重は、以下のよう に設定する。</p> <p>①常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>②地震荷重 基準地震動 S_s を考慮する。</p> <p>③津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>④余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。<u>適用に当たっての考え方を添付資料 23 に示す。</u></p> <p>また、上記荷重の組合せに対して、各止水構造の浸水防止機</p>	<p>(4) 貫通部止水処置</p> <p><u>2号炉取水槽及び放水槽での入力津波高さに対して、敷地への津波の到達、流入を防止するため、津波防護対象設備を設置する区画への浸水経路、浸水口となり得る貫通口部等に対して、浸水防止設備として貫通部止水処置を実施する。</u></p> <p>また、「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離(内郭防護)」に示す浸水防護重点化範囲への浸水経路、浸水口となり得る貫通口部等に対して、浸水防止設備として貫通部止水処置を実施する。貫通部止水処置の実施範囲及び実施例は添付資料 11 に示す。</p> <p>貫通部止水処置は、第 4.2-2 表に示す充填構造(シリコン)、ブーツ構造(ラバーブーツ)、及び充填構造(モルタル)に分類でき、貫通部の形状等に応じて適切な止水構造を選択し実施する。</p> <p>これらの止水処置の設計においては、以下に示すとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重 <p>また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する(添付資料 20 参照)。</p> <p>ここで、貫通部止水処置の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</p> <p>(a) 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>(b) 地震荷重 基準地震動 S_s による地震力を考慮する。</p> <p>(c) 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>(d) 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する(添付資料 22 参照)。</p> <p>また、上記荷重の組合せに対して、各止水構造の浸水防止機能が十分に保持できるよう、それぞれ以下の方針により設計する。</p>	<p>(2) 貫通部止水処置</p> <p><u>3号炉取水ピットスクリーン室での入力津波高さに対して、敷地への津波の到達、流入を防止するため、津波防護対象設備を設置する区画への浸水経路、浸水口となり得る貫通口部等に対して、浸水防止設備として貫通部止水処置を実施する。</u></p> <p>また、「2.4 重要な安全機能を有する施設の隔離(内郭防護)」に示す浸水防護重点化範囲への浸水経路、浸水口となり得る貫通口部等に対して、浸水防止設備として貫通部止水処置を実施する。貫通部止水処置の実施範囲及び実施例は添付資料 11 に示す。</p> <p>貫通部止水処置は、第 4.2-2 表に示す充填構造(シリコン等)、ブーツ構造(ラバーブーツ)及び充填構造(モルタル)に分類でき、貫通部の形状等に応じて適切な止水構造を選択し実施する。</p> <p>これらの止水処置の設計においては、以下に示すとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重 <p>また、設計に当たっては、その他自然現象による荷重との組合せを適切に考慮する(添付資料 21 参照)。</p> <p>ここで、貫通部止水処置の設計において考慮する荷重は、以下のように設定する。</p> <p>(a) 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>(b) 地震荷重 基準地震動による地震力を考慮する。</p> <p>(c) 津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>(d) 余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する(添付資料 24)。</p> <p>また、上記荷重の組合せに対して、各止水構造の浸水防止機能が十分に保持できるよう、それぞれ以下の方針により設計する。</p>	<p>【女川、島根】項目番号の相違 【島根、女川】設備配置及び施設構造の相違</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・泊は島根に合せて外郭防護の貫通部止水処置の実施箇所は、別添 1 の 2.2 で示している。</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・記載表現は異なるが、貫通口等に内郭防護として貫通部止水処置を実施すること、実施箇所を添付資料に示していることは同じであり、実質的な相違なし。</p> <p>【島根】設計方針相違 ・泊は充填構造のシール材としてウレタンを使用しているものもあるため等と記載。</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・記載表現の相違であり、実質的な相違なし。</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・その他自然現象は、地震及び津波以外の自然現象と同じ意味であり、実質的な相違なし。</p> <p>【女川、島根】添付資料番号の相違</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違① 【女川、島根】添付資料番号の相違</p>

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）







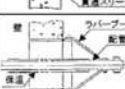







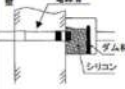









第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>能が十分に保持できるよう、それぞれ以下の方針により設計する。</p>			

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="114 196 651 499" style="border: 1px solid black; height: 190px; width: 240px;"></div> <p data-bbox="107 520 651 544">図 4.2-12 2号炉海水ポンプ室側貫通部止水処置の実施箇所</p> <div data-bbox="114 616 636 916" style="border: 1px solid black; text-align: center;"> </div> <p data-bbox="107 927 651 951">図 4.2-13 3号炉海水ポンプ室側貫通部止水処置の実施箇所</p> <div data-bbox="141 995 640 1027" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。</p> </div>			<p data-bbox="1883 520 2141 632">【女川】記載方針の相違 ・泊は島根に合わせて外部防護の貫通部止水処置の実施箇所は、別添1の2.2で示している。</p>

第5条 津波による損傷の防止



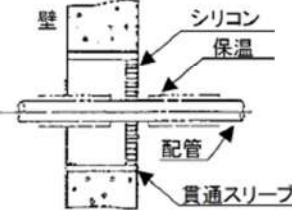
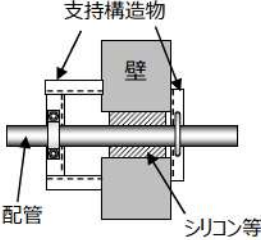

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉 第4.2-2表 止水構造				泊発電所3号炉 第4.2-2表 止水構造				相違理由
	貫通物	止水処理	施工内容		貫通物	止水処理	施行内容		【島根】設備配置及び施設構造の相違
			断面図	写真			断面図	写真	【女川】記載方針の相違
	低温配管	モルタル			低温配管	モルタル			・島根の実績を反映
		シリコン			高温配管	シリコン等 [※]			
		ラバーブーツ							
	ケーブルトレイ	シリコン							
	電線管	シリコン							
		モルタル							

※シリコンに加えて、ウレタンを使用している貫通部もある。

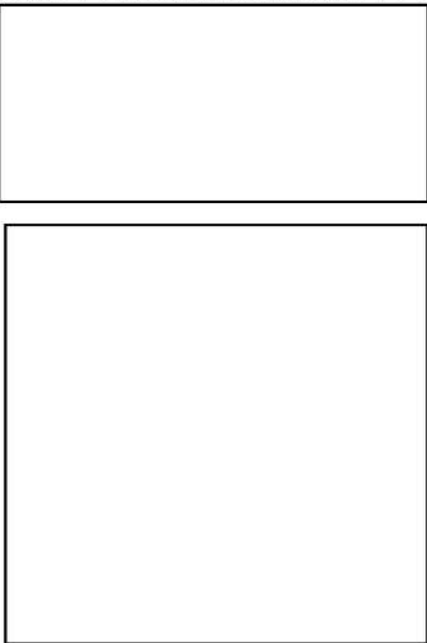
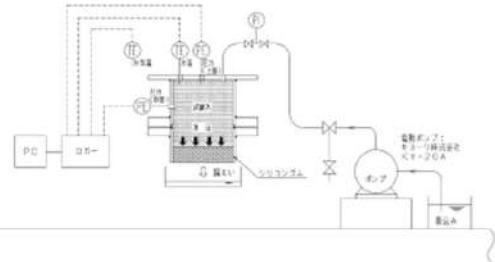
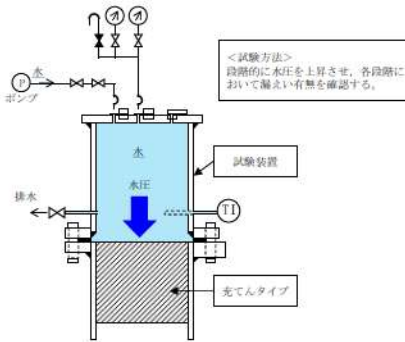
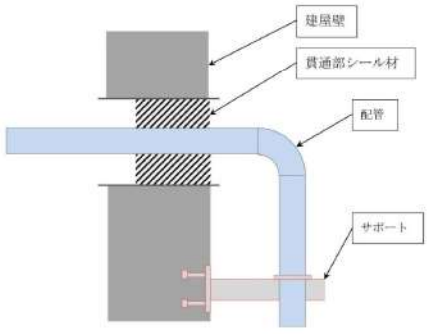
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>a. 種類、構造、性能</p> <p><u>貫通部の止水対策としては、シール材施工及びブーツラバー施工を実施することとしており、これらの止水対策が所定の耐水圧性能を有することを確認している。</u></p> <p>①シール材施工（シリコンシールタイプ）</p> <p><u>シリコンシールの場合、シリコンシール厚さ、押さえ板の有無により以下のとおり区分している。シリコンシールの耐水圧性能を表4.2-2、表4.2-3 構造例を図4.2-16、図4.2-17に示す。</u></p> <p>表4.2-2 シリコンシールの耐水圧性能（押さえ板有り）</p> <div data-bbox="120 523 640 655" style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div> <div data-bbox="120 691 640 970" style="border: 1px solid black; height: 175px; width: 100%;"></div> <p>図4.2-16 シリコンシールの構造例（押さえ板有り）</p> <div data-bbox="129 1023 631 1054" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。</p> </div>	<p>a. 充填構造（シリコン）</p> <p>(a) 構造</p> <p>充填構造（シリコン）は貫通口と貫通物の間の隙間に、<u>銅板による補強板を設けた上でシリコンを充填することにより止水する構造である。</u></p> <p>本構造の概要を第4.2-18図に示す。</p>	<p>a. 充填構造（シリコン等）</p> <p>(a) 構造</p> <p>充填構造（シリコン等）は貫通口と貫通物の間の隙間に、シリコン等を充填することにより止水する構造である。</p> <p>本構造の概要を第4.2-16図に示す。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は島根に合わせて構造ごとに項目を分けて、構造、水密性、耐震性を記載しており、女川は構造ごとに項目を分けていないため、記載順が異なる。 <p>【島根】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 島根と構造は異なるが、想定する津波に対する止水性能については、確保している。 <p>以下、同様</p> <p>【女川、島根】図番の相違</p> <p>【女川】設備構造の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は、浸水防止設備として設置する貫通部止水処置について、押さえ板があるタイプはない。

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>表4.2-3 シリコンシールの耐水圧性能(押さえ板無し)</p>   <p>図4.2-17 シリコンシールの構造例(押さえ板無し)</p> <p>比較のため、5条-別添1-Ⅱ-4.2-43、44ページより再掲</p>	<p>島根原子力発電所2号炉</p>  <p>第4.2-18図 充填構造(シリコン)の概要</p>	<p>泊発電所3号炉</p>  <p>第4.2-16図 充填構造(シリコン等)の概要</p>	<p>【女川】設計方針の相違 ・想定する津波及び実機貫通部サイズの違い等による耐水圧性能の相違</p>
<p>①水密性 貫通部止水処置を実施している箇所については、直接津波波力(水平力)を受ける位置に設置されていない。 このため、静的荷重(静水頭圧)に対する水密性を確保する。 耐水圧性能を確保するため、静的荷重(静水頭圧を想定)を用いた耐水圧試験を実施することにより、想定する浸水に対し、耐水圧性能を有する施工条件の確認を行い、実機施工時にはその結果を踏まえた施工を実施する。なお、ブーツラバーについては、止水性を有する材料を使用することとしている。</p> <p>○シリコンシールの耐水圧試験について 図4.2-19(図A, B, C)に示す試験を実施した結果、</p>  <p>枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。</p>	<p>(b) 水密性 耐圧性は補強板及びシリコンが担い、シリコンにより水密性を確保することを基本としており、設置箇所で想定される浸水に対して、浸水防止機能が保持できることを、実機を模擬した耐圧・漏水試験により確認する。 実機模擬試験の例を第4.2-19図に示す。</p>	<p>(b) 水密性 耐圧性はシリコン、ウレタンが担い、シリコン、ウレタンにより水密性を確保することを基本としており、設置箇所で想定される浸水に対して、浸水防止機能が保持できることを、実機を模擬した耐圧・漏水試験により確認する。 実機模擬試験の例を第4.2-17図に示す。</p>	<p>【女川、島根】記載表現の相違 ・概要図は異なるが、基本構造は同じ。</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・記載表現は異なるが、泊も静的荷重(静水頭圧)に対する水密性を確保し、その性能を試験で確認する方針としており、女川と同様である。</p> <p>【島根】設計方針の相違 ・泊はシリコンに加えて、ウレタンを使用している貫通部もあり、耐圧性を有する。</p> <p>【島根】図番の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉 比較のため、5条-別添1-Ⅱ-4.2-43,44ページより再掲	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図4.2-19 シリコンシールの耐水圧試験概要図</p>	 <p>【試験体寸法】 スリーブ径 [A] 50, 150, 250 施工幅 [mm] 40, 150</p> <p>【試験体数】 各組合せ6体</p> <p>【試験方法】 試験装置に注水後、水により加压 試験圧力 (0.11MPa), 保持時間15分</p> <p>第4.2-19図 実機模擬試験例</p>	 <p>【試験体寸法】 スリーブ径 [A] 150A</p> <p>【試験方法】 試験装置に注水し、0MPaより段階的に水圧にて昇圧し、各段階において漏えい有無を確認する。 ・試験圧力：0～0.2MPa ・保持時間：10分間</p> <p>第4.2-17図 実機模擬試験例</p>	<p>相違理由</p>
<p>比較のため、5条-別添1-Ⅱ-4.2-45ページより再掲</p> <p>②耐震性 壁貫通部を通る配管等の貫通物は、図4.2-21のとおり、同一建屋内の支持構造物により拘束されており、地震時は建屋と配管等が連動した振動となることから、シール材への影響は軽微であり、健全性が損なわれることはないと考えている。</p>  <p>図4.2-21 貫通止水処置近傍のサポート設置イメージ</p>	<p>(c) 耐震性 シリコンは伸縮性に優れたシール材であり、配管の貫通部に適用するシール材の耐震性を満足させるために、貫通部近傍に支持構造物を設置することとしており、配管等の変位追従性に優れた構造となっていることから、地震によりシリコンの健全性が損なわれることはない。</p>	<p>(c) 耐震性 シリコン、ウレタンは伸縮性に優れたシール材であり、配管の貫通部に適用するシール材の耐震性を満足させるために、貫通部近傍に支持構造物を設置することとしており、配管等の変位追従性に優れた構造となっていることから、地震によりシリコン、ウレタンの健全性が損なわれることはない。</p>	<p>【女川、島根】設計方針の相違 ・想定する津波及び実機貫通部サイズの違い等による試験条件の相違</p> <p>【島根】設計方針の相違 ・泊はシリコンに加えて、ウレタンを使用している貫通部もあり、耐圧性を有する。</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・記載表現は異なるが、実質的な相違なし</p>

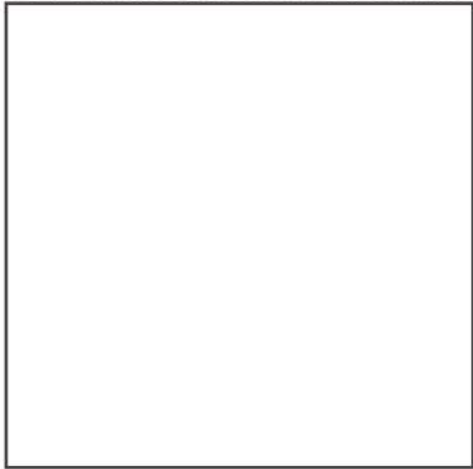


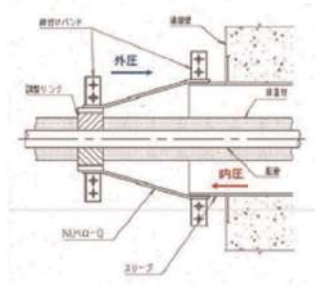
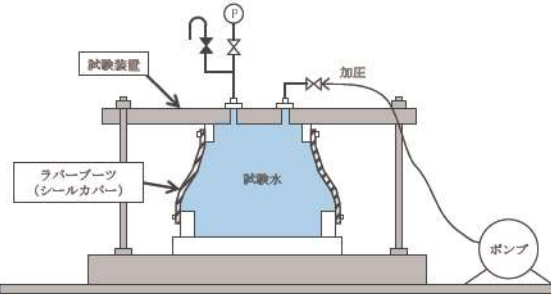
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>②ブーツラバー施工</p> <p>ブーツラバーの場合、貫通孔スリーブ径ごとに、以下のとおり区分している。</p> <p>なお、ブーツラバーについては、熱変位のある高温配管（運転温度120℃を超えるもの）に設置することとしている。ブーツラバーの耐水圧性能を表4.2-4 構造例を図4.2-18に示す。</p> <p>表4.2-4 ブーツラバーの耐水圧性能</p> <div data-bbox="136 432 629 571" style="border: 1px solid black; height: 87px; width: 220px;"></div> <div data-bbox="136 592 629 975" style="border: 1px solid black; height: 240px; width: 220px;"></div> <p>図4.2-18 ブーツラバーの構造例</p> <div data-bbox="129 1050 651 1086" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。</p> </div>	<p>b. ブーツ構造（ラバーブーツ）</p> <p>(a) 構造</p> <p>ブーツ構造（ラバーブーツ）はブーツと締付バンドにて構成され、高温配管等の熱膨張変位及び地震時の変位を吸収できるよう伸縮性ゴムを用い、壁面に溶接した取付用座と配管に締付バンドにて締結する。</p> <p>本構造の概要を第4.2-20図に示す。</p> <div data-bbox="840 746 1099 954" style="text-align: center;"> </div> <p>第4.2-20図 ブーツ構造の概要</p>	<p>b. ブーツ構造（ラバーブーツ）</p> <p>(a) 構造</p> <p>ブーツ構造（ラバーブーツ）はブーツと締付バンドにて構成され、高温配管等の熱膨張変位及び地震時の変位を吸収できるよう伸縮性ゴムを用い、壁面に溶接した取付用座と配管に締付バンドにて締結する。</p> <p>本構造の概要を第4.2-18図に示す。</p> <div data-bbox="1451 751 1711 975" style="text-align: center;"> </div> <p>第4.2-18図 ブーツ構造の概要</p>	<p>【女川】記載表現の相違 ・記載表現は異なるが、実質的な相違なし</p> <p>【島根】図番の相違</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違 ・概要図は異なるが、基本構造は同じ</p>

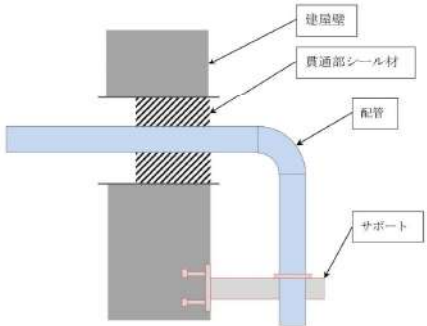
第5条 津波による損傷の防止

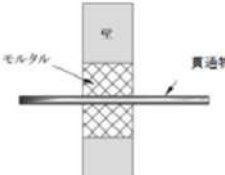
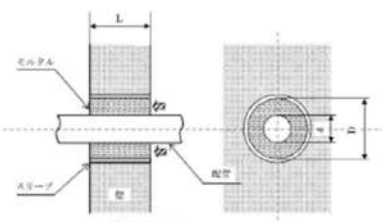
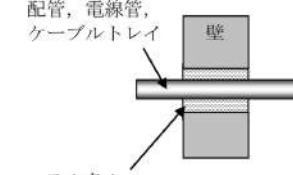
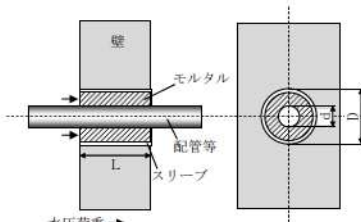
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 施工</p> <p>比較のため、5条-別添1-II-4.2-40,41 ページに記載</p> <p>①水密性</p> <p>貫通部止水処置を実施している箇所については、<u>直接津波波力（水平力）を受ける位置に設置されていない。</u> <u>このため、静的荷重（静水頭圧）に対する水密性を確保する。</u> <u>耐水圧性能を確保するため、静的荷重（静水頭圧を想定）を用いた耐水圧試験を実施することにより、想定する浸水に対し、耐水圧性能を有する施工条件の確認を行い、実機施工時にはその結果を踏まえた施工を実施する。なお、ブーツラバーについては、止水性を有する材料を使用することとしている。</u></p> <p>○シリコンシールの耐水圧試験について <u>図4.2-19（図A、B、C）に示す試験を実施した結果、</u></p> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%; margin: 10px 0;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%; margin: 10px 0;"></div> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。</p>	<p>(b) 水密性</p> <p>伸縮性のあるシールカバーを貫通口と貫通物の隙間に設置することで、耐圧性及び水密性を確保することを基本としており、設置箇所で想定される浸水に対して、浸水防止機能が保持できることを、<u>第4.2-21 図</u>に示す実機を模擬した耐圧・漏水試験により確認する。</p>	<p>(b) 水密性</p> <p>伸縮性のあるシールカバーを貫通口と貫通物の隙間に設置することで、耐圧性及び水密性を確保することを基本としており、設置箇所で想定される浸水に対して、浸水防止機能が保持できることを、<u>第4.2-19 図</u>に示す実機を模擬した耐圧・漏水試験により確認する。</p>	<p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は島根に合わせて構造ごとに項目を分けて、構造、水密性、耐震性を記載しており、女川は構造ごとに項目を分けていないため、記載順が異なる。 <p>【女川】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 記載表現は異なるが、泊も静的荷重（静水頭圧）に対する水密性を確保し、その性能を試験で確認する方針としており、女川と同様である。 <p>【島根】図番の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図 4.2-19 シリコンシールの耐水圧試験概要図</p>			
<p>○ブーツラバーの耐水圧試験について 図 4.2-20 に示す試験を実施した結果、</p>   <p>図 4.2-20 ブーツラバーの耐水圧試験概要図</p> <p>枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。</p>	<p>実機模擬試験の例を第 4.2-3 表、第 4.2-4 表に示す。</p>  <p>【試験方法】 ラバーブーツ内側・外側から水により加圧</p> <p>第 4.2-21 図 実機模擬試験例</p>	<p>実機模擬試験の例を第 4.2-3 表に示す。</p>  <p>【試験方法】 ラバーブーツ内側・外側から水により加圧</p> <p>第 4.2-19 図 実機模擬試験例（内圧試験の例）</p>	<p>【島根】試験条件の相違 ・泊のブーツ構造はすべて 20m 静水圧（0.2MPa）以上の耐水圧性を有する設計としており、型式の違いがないため、表は1つにまとめて記載している。</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・記載表現は異なるが、耐圧性能及び試験概要図を示していることは同じ。</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違 ・試験概要図の相違であり、実質的な相違なし。</p> <p>【島根】試験条件の相違 ・泊のブーツ構造はすべて 20m 静</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																			
<p>比較のため、5条-別添1-II-4.2-41ページに記載</p> <p>②耐震性 壁貫通部を通る配管等の貫通物は、<u>図4.2-21のとおり、同一建屋内の支持構造物により拘束されており、地震時は建屋と配管等が連動した振動となることから、シール材への影響は軽微であり、健全性が損なわれることはないと考えている。</u></p>  <p>図4.2-21 貫通止水処置近傍のサポート設置イメージ</p>	<p>第4.2-3表 実機模擬試験（型式1）</p> <table border="1" data-bbox="705 175 1243 271"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th colspan="2">呼び寸法</th> <th colspan="2">水圧[MPa]</th> </tr> <tr> <th>配管径[A]</th> <th>スリーブ径[A]</th> <th>内圧</th> <th>外圧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>400</td> <td>550</td> <td>0.04</td> <td>0.03</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>80</td> <td>250</td> <td>0.03</td> <td>0.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>第4.2-4表 実機模擬試験（型式2）</p> <table border="1" data-bbox="705 351 1243 470"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th colspan="2">呼び寸法</th> <th colspan="2">水圧[MPa]</th> </tr> <tr> <th>配管径[A]</th> <th>スリーブ径[A]</th> <th>内圧</th> <th>外圧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>25</td> <td>200</td> <td>0.20</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>350</td> <td>650</td> <td>0.20</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>750</td> <td>1000</td> <td>0.20</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(c) 耐震性 ラバーブーツについては、伸縮性ゴムを使用しており、配管等の変位追従性に優れた構造となっていることから、地震によりラバーブーツの健全性が損なわれることはない。</p>	No.	呼び寸法		水圧[MPa]		配管径[A]	スリーブ径[A]	内圧	外圧	1	400	550	0.04	0.03	2	80	250	0.03	0.02	No.	呼び寸法		水圧[MPa]		配管径[A]	スリーブ径[A]	内圧	外圧	1	25	200	0.20	0.20	2	350	650	0.20	0.20	3	750	1000	0.20	-	<p>第4.2-3表 実機模擬試験</p> <table border="1" data-bbox="1310 231 1848 367"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th colspan="2">呼び寸法</th> <th colspan="2">水圧[MPa]</th> </tr> <tr> <th>配管径[A]</th> <th>スリーブ径[A]</th> <th>内圧</th> <th>外圧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>25</td> <td>200</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>150</td> <td>450</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>350</td> <td>650</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(c) 耐震性 ラバーブーツについては、伸縮性ゴムを使用しており、配管等の変位追従性に優れた構造となっていることから、地震によりラバーブーツの健全性が損なわれることはない。</p>	No.	呼び寸法		水圧[MPa]		配管径[A]	スリーブ径[A]	内圧	外圧	1	25	200	0.2	0.2	2	150	450	0.2	0.2	3	350	650	0.2	0.2	<p>水圧（0.2MPa）以上の耐水圧性を有する設計としている。 ・また、泊は配管径が350Aを超える貫通部に対して、ブーツ構造を採用していないことから、試験についても750Aで実施していない。</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・記載表現は異なるが、泊の貫通部についても同一の建屋内の支持構造物により拘束しており、女川と同様である。</p>
No.	呼び寸法		水圧[MPa]																																																																			
	配管径[A]	スリーブ径[A]	内圧	外圧																																																																		
1	400	550	0.04	0.03																																																																		
2	80	250	0.03	0.02																																																																		
No.	呼び寸法		水圧[MPa]																																																																			
	配管径[A]	スリーブ径[A]	内圧	外圧																																																																		
1	25	200	0.20	0.20																																																																		
2	350	650	0.20	0.20																																																																		
3	750	1000	0.20	-																																																																		
No.	呼び寸法		水圧[MPa]																																																																			
	配管径[A]	スリーブ径[A]	内圧	外圧																																																																		
1	25	200	0.2	0.2																																																																		
2	150	450	0.2	0.2																																																																		
3	350	650	0.2	0.2																																																																		

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>c. 充填構造 (モルタル)</p> <p>(a) 構造</p> <p>モルタルは、貫通口と貫通物の間の隙間にモルタルを充填することにより止水する構造とし、充填硬化後は、貫通部内面、配管等の外面と一定の付着力によって結合される。 本構造の概要を第4.2-22図に示す。</p>  <p>第4.2-22図 充填構造 (モルタル) の概要</p> <p>(b) 水密性</p> <p>貫通部の止水処置として使用するモルタルについて、性能試験等により、止水性能を確認した。 貫通部の止水処置に用いるモルタルについては、以下のとおり静水圧に対し十分な耐性を有していることを確認している。モルタルの評価概要を第4.2-23図に示す。</p> <p>【検討条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スリーブ径: D [mm] ・モルタルの充填深さ: L [mm] ・配管径: d [mm] ・モルタル許容付着強度※: 0.9 [N/mm²] ・静水圧: 0.2 [N/mm²] (安全側に20m相当の静水圧を想定) <p>※コンクリート標準示方書[構造性能照査編](2002年制定)による。</p>  <p>第4.2-23図 モルタル評価概要図</p>	<p>c. 充填構造 (モルタル)</p> <p>(a) 構造</p> <p>モルタルは、貫通口と貫通物の間の隙間にモルタルを充填することにより止水する構造とし、充填硬化後は、貫通部内面、配管等の外面と一定の付着力によって結合される。 本構造の概要を第4.2-20図に示す。</p>  <p>第4.2-20図 充填構造 (モルタル) の概要</p> <p>(b) 水密性</p> <p>貫通部の止水処置として使用するモルタルについて、性能試験等により、止水性能を確認した。 貫通部の止水処置に用いるモルタルについては、以下のとおり静水圧に対し十分な耐性を有していることを確認している。モルタルの評価概要を第4.2-21図に示す。</p> <p>【検討条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スリーブ径: D [mm] ・モルタルの充填深さ: L [mm] ・配管径: d [mm] ・モルタル許容付着強度※: 1 [N/mm²] ・静水圧: 0.2 [N/mm²] (安全側に20m相当の静水圧を想定) <p>※モルタル圧縮強度 30N/mm²より、コンクリート標準示方書[構造性能照査編](2002年制定)にて算出。</p>  <p>第4.2-21図 モルタル評価概要図</p>	<p>【島根】図番の相違</p> <p>【島根】記載表現の相違 ・概要図は異なるが、基本構造は同じ。</p> <p>【島根】図番の相違</p> <p>【島根】設計条件の相違 ・モルタル圧縮強度の相違 モルタル許容付着強度は、モルタル圧縮強度 (f_{ck}) から算出 (モルタル許容付着強度 = $0.28f_{ck}^{(2/3)} \times 40\%$) するが、泊は圧縮強度 $f_{ck} = 30\text{N/mm}^2$ のモルタルを使用していることから、モルタル許容付着強度は 1N/mm^2 とした。 以下、同様</p> <p>【島根】記載方針の相違 ・モルタル許容付着強度の根拠としてモルタル圧縮強度を記載</p> <p>【島根】記載表現の相違 ・概要図の相違</p>

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>○評価方法</p> <p>①モルタル部分に作用する水圧荷重 (P1) 静水圧がモルタル部分に作用したときに生じる荷重は以下のとおり。 $P1 [N] = 0.2 [N/mm^2] \times (\pi \times (D^2 - d^2) / 4) [mm^2]$</p> <p>②モルタルの許容付着荷重 (P2) 静水圧がモルタル部分に作用したときに、モルタルが耐える限界の付着荷重は以下のとおり。 $P2 [N] = 0.9 [N/mm^2] \times (\pi \times (D+d) \times L) [mm^2]$</p> <p>モルタルの付着強度は、付着面積及び充填深さに比例するため、ここでは、安全側に貫通部に配管がない状態 (d=0) を想定すると、許容付着荷重 (P2) は次のとおりとなる。</p> $P2 [N] = 0.9 [N/mm^2] \times (\pi \times R \times L) [mm^2]$ <p>静水圧に対して止水性能を確保するためには、$P1 \leq P2$ であるため、以下のように整理できる。</p> $0.06 \times D [mm] \leq L [mm]$ <p>上式より、モルタル施工個所が止水性能を発揮するためには、貫通スリーブ径の6%以上の充填深さが必要である。 例えば400mmの貫通スリーブに対して、約24mm以上の充填深さが必要であるが、実機における対象貫通部の最小厚さ200mmに対し、モルタルは壁厚さと同程度の厚さで充填されていることを踏まえると、止水性能は十分に確保できる。</p> <p>(c) 耐震性 貫通口内に貫通部が存在する構造では、基準地震動 S_s によりモルタル充填部に発生する配管反力がモルタルの許容圧縮強度及び許容付着強度以下であることを確認する。</p>	<p>○評価方法</p> <p>①モルタル部分に作用する水圧荷重 (P1) 静水圧がモルタル部分に作用したときに生じる荷重は以下のとおり。 $P1 = 0.2 [N/mm^2] \times (\pi \times (D^2 - d^2) / 4) [mm^2]$</p> <p>②モルタルの許容付着荷重 (P2) 静水圧がモルタル部分に作用したときに、モルタルが耐える限界の付着荷重は以下のとおり。 $P2 = 1 [N/mm^2] \times (\pi \times (D+d) \times L) [mm^2]$</p> <p>モルタルの付着強度は、付着面積及び充填深さに比例するため、ここでは、安全側に貫通部に配管がない状態 (d=0) を想定すると、許容付着荷重 (P2) は次のとおりとなる。</p> $P2 = 1 [N/mm^2] \times (\pi \times D \times L) [mm^2]$ <p>静水圧に対して止水性能を確保するためには、$P1 \leq P2$ であるため、以下のように整理できる。</p> $0.05 \times D [mm] \leq L [mm]$ <p>上式より、モルタル施工個所が止水性能を発揮するためには、貫通スリーブ径の5%以上の充填深さが必要である。 例えば400mmの貫通スリーブに対して、約20mm以上の充填深さが必要であるが、実機における対象貫通部の厚さ800~1,500mm程度に対し、モルタルは300mm以上又は壁厚さと同程度の厚さで充填されていることを踏まえると、止水性能は十分に確保できる。</p> <p>(c) 耐震性 貫通口内に貫通部が存在する構造では、基準地震動によりモルタル充填部に発生する配管反力がモルタルの許容圧縮強度及び許容付着強度以下であることを確認する。</p>	<p>相違理由</p> <p>【島根】記載表現の相違 ・記号は異なるが、直径を代入することは同じであり、実質的な相違なし。</p> <p>【島根】設計条件の相違 ・モルタル圧縮強度の違いに伴う必要モルタル厚さの相違</p> <p>【島根】設計方針の相違 ・モルタルの実機施工状況の相違</p> <p>【島根】記載表現の相違①</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>比較のため、5条-別添1-Ⅱ-4.2-26～28ページに記載</p> <p>(6) 逆止弁付ファンネル 設計基準対象施設の津波防護対象施設の設置エリアである、2号炉海水ポンプ室補機ポンプエリア床面に11箇所、3号炉海水熱交換器建屋補機ポンプエリア床面に9箇所設置する。</p> <p>逆止弁付ファンネルの設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を適切に組み合わせて設計を行う。</p> <p>①常時荷重+地震荷重 ②常時荷重+津波荷重 ③常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計に当たっては、地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）。</p> <p>逆止弁付ファンネルの設計において考慮する荷重は、以下のよう設定する。</p> <p>①常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>②地震荷重 基準地震動 S_s を考慮する。</p> <p>③津波荷重 設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</p> <p>④余震荷重 余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たっての考え方を添付資料23に示す。</p> <p>また、上記荷重の組合せに対して、各止水構造の浸水防止機能が十分に保持できるよう、それぞれ以下の方針により設計する。</p>			<p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は島根に合わせて、ドレンの集水箇所に設置する津波防護対策について4.2.2(1)に記載している。 ・相違理由は、4.2.2(1)に記載する。

第5条 津波による損傷の防止

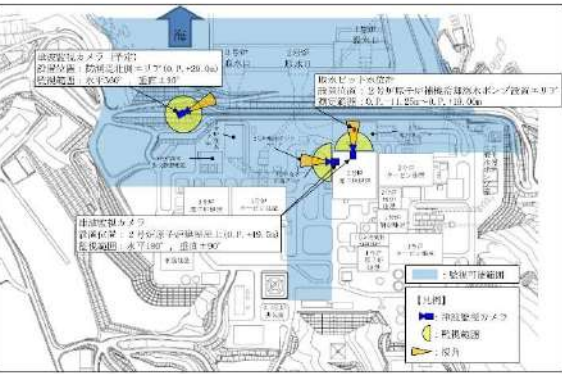
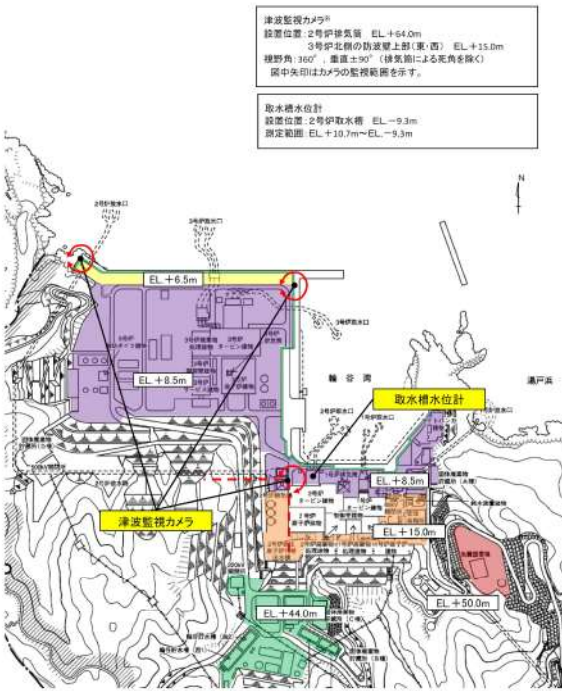
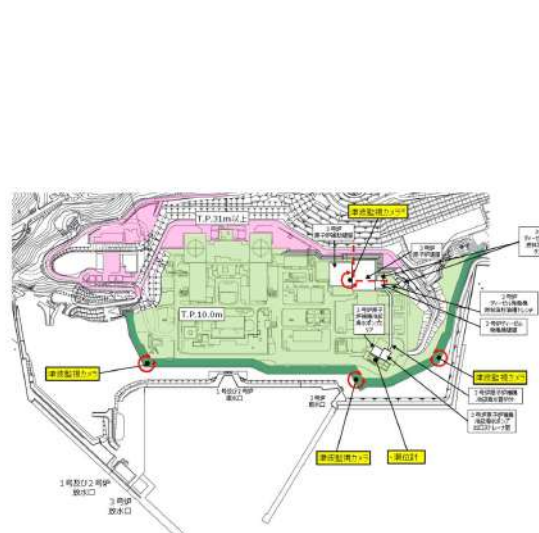
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>a. 形状（寸法）、材質、構造 逆止弁付ファンネルの構造を図4-2-22に示す。また、逆止弁付ファンネルの仕様を表4.2-5に示す。</p> <div data-bbox="107 268 660 702" style="border: 1px solid black; height: 272px; width: 247px;"></div> <p>図4.2-22 逆止弁付ファンネルの構造</p> <p>表4.2-5 逆止弁付ファンネルの仕様</p> <div data-bbox="107 817 660 938" style="border: 1px solid black; height: 76px; width: 247px;"></div> <div data-bbox="138 965 622 997" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。</p> </div> <p>b. 水密性 床面下部からの流入に対しては弁体が押し上げられ、弁座に密着することで漏水を防止する。なお、止水性能については耐圧・漏水試験で確認する。</p> <p>c. 耐震性 基準地震動S_sに対して、浸水防止機能が保持できることを評価または加震試験により確認する。</p>			

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4.3 津波監視設備の設計</p> <p>【規制基準における要求事項等】 津波監視設備については、津波の影響(波力、漂流物の衝突等)に対して、影響を受けにくい位置への設置、影響の防止策・緩和策等を検討し、入力津波に対して津波監視機能が十分に保持できるよう設計すること。</p> <p>【検討方針】 津波監視設備については、津波の影響(波力、漂流物の衝突等)に対して、影響を受けにくい位置への設置、影響の防止策・緩和策等を検討し、入力津波に対して津波監視機能が十分に保持できるよう設計する。</p> <p>【検討結果】 津波監視設備としては、津波監視カメラと<u>取水ピット水位計</u>を設置する。</p> <p>津波監視カメラは、<u>2号炉原子炉建屋屋(0.P.+49.5m)及び防潮堤北側エリア(0.P.+29.0m)</u>に設置するため、<u>津波の影響を受けることはない。</u></p> <p>一方、<u>取水ピット水位計は0.P.+2.0mの2号炉海水ポンプ室補機ポンプエリア床面に設置するものであり、当該部における入力津波高さよりも低位への設置となるが、「2.設計基準対象施設の津波防護方針」に示したとおり、当該設置エリア(補機ポンプエリア)は外郭防護と内郭防護により浸水の防止を図っている。</u></p> <p>以上のとおり、津波監視設備は入力津波に対して津波監視機能が保持できる設計としている。 津波監視設備の設置の概要を図4.3-1に、また、設備ごとの設計方針の詳細を以下に示す。</p>	<p>4.3 津波監視設備の設計</p> <p>【規制基準における要求事項等】 津波監視設備については、津波の影響(波力、漂流物の衝突等)に対して、影響を受けにくい位置への設置、影響の防止策・緩和策等を検討し、入力津波に対して津波監視機能が十分に保持できるよう設計すること。</p> <p>【検討方針】 津波監視設備については、津波の影響(波力、漂流物の衝突等)に対して、影響を受けにくい位置への設置、影響の防止策・緩和策等を検討し、入力津波に対して津波監視機能が十分に保持できるよう設計する。</p> <p>【検討結果】 津波監視設備としては、津波監視カメラと<u>取水槽水位計</u>を設置する。</p> <p>津波監視カメラは、耐震性、耐津波性を有し、敷地前面における津波来襲状況の監視が可能な場所として、<u>2号炉排気筒のE.L.+64.0m、3号炉北側の防壁壁上部東側及び3号炉北側の防壁壁上部西側のE.L.+15.0m</u>に設置する。 <u>取水槽水位計(2台)は、地震発生後に津波が発生した場合、津波の来襲を想定し、特にその水位変動の兆候を早期に把握するために設置する。</u></p> <p><u>取水槽水位計の検出器は2号炉取水槽のE.L.-9.3mに設置し、中継器は2号炉取水槽床面E.L.+4.0mに設置する。取水槽水位計の中継器は、当該部における入力津波高さよりも低位への設置となるが、「2.設計基準対象施設の津波防護方針」に示したとおり、当該設置エリアは外郭防護と内郭防護により浸水の防止及び津波による影響からの隔離を図っている。このため、取水槽水位計の中継器は津波の影響を受けることはない。</u></p> <p>以上のとおり、津波監視設備は入力津波に対して津波監視機能が保持できる設計としている。 津波監視設備の設置の概要を第4.3-1図に、また、設備ごとの設計方針の詳細を以下に示す。</p>	<p>4.3 津波監視設備の設計</p> <p>【規制基準における要求事項等】 津波監視設備については、津波の影響(波力、漂流物の衝突等)に対して、影響を受けにくい位置への設置、影響の防止策・緩和策等を検討し、入力津波に対して津波監視機能が十分に保持できるよう設計すること。</p> <p>【検討方針】 津波監視設備については、津波の影響(波力、漂流物の衝突等)に対して、影響を受けにくい位置への設置、影響の防止策・緩和策等を検討し、入力津波に対して津波監視機能が十分に保持できるよう設計する。</p> <p>【検討結果】 津波監視設備としては、津波監視カメラと<u>潮位計</u>を設置する。</p> <p>津波監視カメラは、耐震性、耐津波性を有し、敷地前面における津波来襲状況の監視が可能な場所として、<u>3号炉原子炉建屋壁面のT.P.43.6m、防潮堤上部の3号炉取水路付近、東側及び西側のT.P.19.0m</u>に設置する。 <u>潮位計(2台)は、地震発生後に津波が発生した場合、津波の来襲を想定し、特にその水位変動の兆候を早期に把握するために設置する。</u></p> <p><u>潮位計は3号炉取水ピットスクリーン室内T.P.-7.5mに設置し、潮位計の端子台は、3号炉取水ピットスクリーン室内T.P.3.5mに設置する。潮位計の端子台は、当該部における入力津波高さよりも低い位置への設置となり、「2.設計基準対象施設の津波防護方針」に示した、外郭防護と内郭防護により浸水の防止及び津波による影響からの隔離を図っているエリアではないことから、津波による水頭圧に耐えられるよう端子台は1.0MPa以上の耐圧性能を有する接続箱に格納している。このため、潮位計の端子台は津波による圧力に十分耐えられる仕様である。</u></p> <p>以上のとおり、津波監視設備は入力津波に対して津波監視機能が保持できる設計としている。 津波監視設備の設置の概要を第4.3-1図に、また、設備ごとの設計方針の詳細を以下に示す。</p>	<p>識別について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は泊との相違 ・島根は泊との相違 ・泊は島根との相違 <p>を識別する。</p> <p>【女川】 ・記載表現の相違であり、実質的な相違なし</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違 ・泊では、潮位計にて津波監視を行う。 (以下、「①の相違」という)</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違 ・津波監視カメラの設置位置、設置台数の相違 (以下、「②の相違」という)</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違 ①の相違</p> <p>【島根、女川】設置位置の相違 ・泊の潮位計の端子台は外郭防護と内郭防護の範囲外であるため、津波に対する考慮について記載。</p> <p>【女川】 ・記載表現の相違であり、実質的な相違なし</p>

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)







第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図 4.3-1 津波監視設備配置図</p>	 <p>第 4.3-1 図 津波監視設備の配置図</p> <p>※ 設計中であり、詳細設計段階にて変更する可能性がある。</p>	 <p>第 4.3-1 図 津波監視設備の配置図</p> <p>※ 設計中であり、詳細設計段階にて変更する可能性がある。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>追而 破線囲部分については、入力津波確定後に精緻化する。</p> </div>	<p>【島根、女川】敷地、設置場所の相違 ①、②の相違</p>


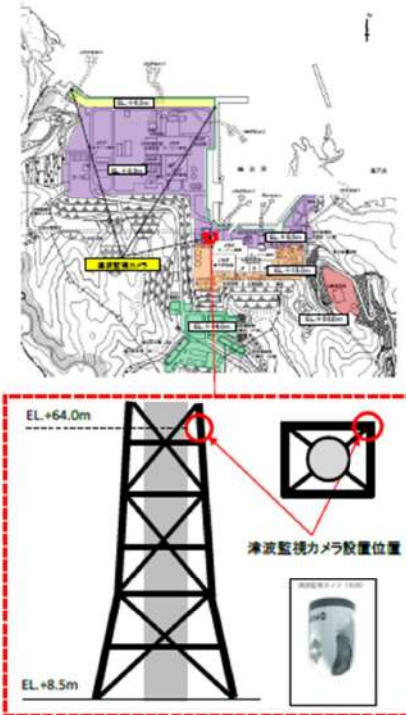
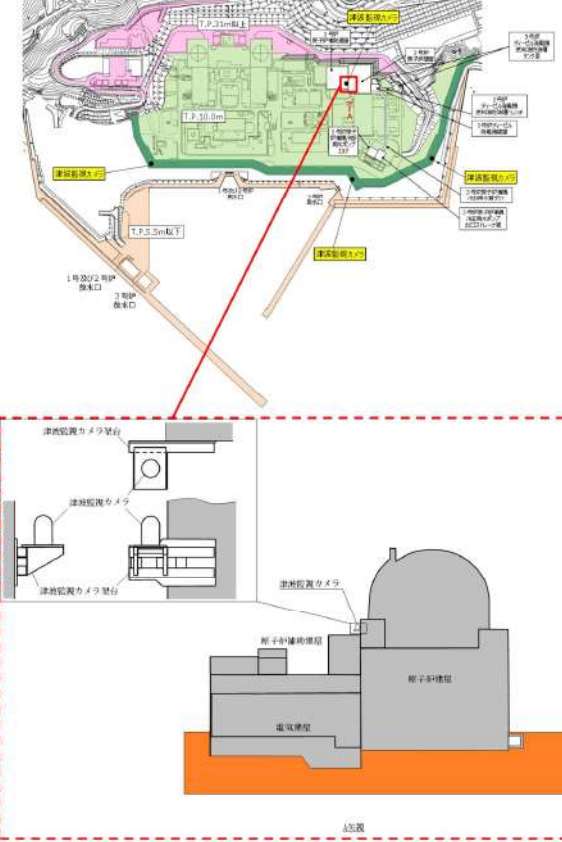
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(1) 津波監視カメラ</p> <p>a. 仕様</p> <p>津波監視カメラは、耐震性、耐津波性を有し、敷地前面における津波襲来状況の監視が可能な場所として、<u>2号炉原子炉建屋屋上 (O.P.+49.5m) 及び防潮堤北側エリア (O.P.+29.0m) に設置する。</u></p> <p>敷地内の状況及び敷地前面における津波襲来状況をリアルタイムかつ継続的に把握するため、視野角が広く（水平360°、垂直±90° 旋回可能）、光学及び赤外線機能を有するカメラを選定する。撮影した映像は中央制御室に設置した監視設備に表示可能とし、<u>カメラ本体及び監視設備は非常用電源から受電することで、交流電源喪失時においても監視が継続可能な設計とする。</u></p> <p>津波監視カメラの設置位置を図4.3-2に、また、津波監視カメラの映像イメージを図4.3-3に示す。</p> <p>また、<u>監視カメラは夜間においても小型船舶（長さ4.0m×1.5m）を2.2kmの範囲で検知可能であることから、津波についても監視可能と考えており、発電所周辺の島等から津波の規模を推定可能である（図4.3-4、図4.3-5）。</u></p> <p>また、津波監視カメラは基準地震動S_sによる地震力に対して機能を保持する設計とするため、地震時に機能喪失することはないが、万一、独立事象である竜巻等の自然現象や機器の単一故障により機能喪失した場合においても、予備品を有しており、速やかに復旧（1日程度）することが可能であるため、復旧中に基準津波が発生する可能性は十分小さい^{*1}。</p> <p>なお、津波監視カメラは津波監視設備であり、「発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針」に示</p>	<p>(1) 津波監視カメラ</p> <p>a. 仕様</p> <p>津波監視カメラは、耐震性、耐津波性を有し、敷地前面における津波襲来状況の監視が可能な場所として、<u>2号炉排気筒E.L.+64.0m、3号炉北側の防波壁上部東側及び3号炉北側の防波壁上部西側E.L.+15.0mに設置する。</u></p> <p>なお、<u>排気筒に設置する津波監視カメラの設置位置は高所であるが、本設のグレーチングフロア上であり、かつ同じフロアへは本設の階段が敷設されているため、施工や保守の作業、アクセスに当たり支障はない。</u></p> <p>地震後や津波前後の主要位置における津波防護施設及び浸水防止設備の状態、並びに敷地前面における津波襲来状況をリアルタイムかつ継続的に把握するため、視野角が広く（水平360°、垂直±90° 旋回可能）、光学及び赤外線撮像機能を有するカメラを選定する。撮影した映像は2号炉の中央制御室に設置した監視設備に表示可能とし、<u>本体及び監視設備は非常用電源及び代替交流電源設備から受電可能な設計とする。</u></p> <p>津波監視カメラの仕様を第4.3-1表に、設置位置を第4.3-2図に、監視カメラの映像イメージを第4.3-3図に、監視カメラの視野範囲を第4.3-4図に示す。第4.3-4図に示すとおり、発電所敷地内に設置した<u>3台</u>の津波監視カメラにより、津波防護施設及び浸水防止設備の状態、並びに敷地前面の津波の襲来の状況を確認するための視野範囲は確保される。</p> <p>また、津波監視カメラは基準地震動S_sによる地震力に対して機能を保持する設計とするため、地震時に機能喪失することはないが、万一、独立事象である竜巻等の自然現象や機器の単一故障により機能喪失した場合においても、予備品を有しており、速やかに復旧（1日程度）することが可能であるため、復旧中に基準津波が発生する可能性は十分小さい^{*1}。</p> <p>なお、津波監視カメラは津波監視設備であり、「発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針」に示</p>	<p>(1) 津波監視カメラ</p> <p>a. 仕様</p> <p>津波監視カメラは、耐震性、耐津波性を有し、敷地前面における津波襲来状況の監視が可能な場所として、<u>3号炉原子炉建屋壁面 (T.P.43.6m)、防潮堤上部の3号炉取水路付近、東側及び西側 (T.P.19.0m) に設置する。</u></p> <p>地震後や津波前後の主要位置における津波防護施設及び浸水防止設備の状態、並びに敷地前面における津波襲来状況をリアルタイムかつ継続的に把握するため、視野角が広く（水平360°、垂直±90° 旋回可能）、光学及び赤外線撮像機能を有するカメラを選定する。撮影した映像は3号炉の中央制御室に設置した監視設備に表示可能とし、<u>本体及び監視設備は非常用交流電源設備及び非常用直流電源設備から受電することで、交流電源喪失時においても監視が継続可能な設計とする。</u></p> <p>津波監視カメラの仕様を第4.3-1表に、設置位置を第4.3-2図に、監視カメラの映像イメージを第4.3-3図に、監視カメラの視野範囲を第4.3-4図に示す。第4.3-4図に示すとおり、発電所敷地内に設置した<u>4台</u>の津波監視カメラにより、津波防護施設及び浸水防止設備の状態、並びに敷地前面の津波の襲来の状況を確認するための視野範囲は確保される。</p> <p>また、津波監視カメラは基準地震動による地震力に対して機能を保持する設計とするため、地震時に機能喪失することはないが、万一、独立事象である竜巻等の自然現象や機器の単一故障により機能喪失した場合においても、予備品を有しており、速やかに復旧（1日程度）することが可能であるため、復旧中に基準津波が発生する可能性は十分小さい^{*1}。</p> <p>なお、津波監視カメラは津波監視設備であり、「発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針」に示</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】 記載表現の相違であり、実質的な相違なし 以下、同様</p> <p>【島根、女川】設置位置の相違 ②の相違</p> <p>【島根】設置位置の相違 ・泊は津波監視カメラを排気筒に設置していないため、アクセス性等に支障はない。</p> <p>【女川】 ・記載表現の相違であり、実質的な相違なし</p> <p>【島根】 ・対象号炉の相違であり、実質的な相違なし</p> <p>【島根】記載方針の相違 ・津波監視設備は代替交流電源設備から受電する要求は無いため、泊では記載しない。 ・記載充実のため女川の記載を反映</p> <p>【島根】設備構成の相違 ②の相違</p> <p>【女川】発電所立地の相違 ・泊の敷地前面は入り江にはなっておらず、島等がないことから遠くまで見渡すことが可能である。</p> <p>【島根】 ・社内ルールによる相違であり、実質的な相違なし 以下、同様</p>




第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																												
	<p>される重要度の特に高い安全機能を有する施設に該当しないため、設置許可基準規則第12条の多重性又は多様性を要求される設備ではないが、仮に1台が機能喪失した場合においても、残り2台の津波監視カメラにより主要位置（敷地前面海域、<u>輪谷湾及び防波壁</u>^{*2}）における津波来襲時の状況を継続的に把握することが可能である。津波監視カメラが1台機能喪失した場合の視野範囲について第4.3-5図に示す。</p> <p>敷地内の状況は、第4.3-6図に示すとおり「設置許可基準規則第26条（原子炉制御室等）」の要求に基づき中央制御室から外の状況を把握する設備として設置する構内監視カメラにより監視可能な設計とする。</p> <p>※1 設計竜巻（発生確率：1.56×10^{-7}/年以下）により、仮に津波監視カメラが機能喪失する場合を想定すると、津波監視カメラが復旧するまでの期間（1日）に、基準津波（発生確率：5.0×10^{-4}/年以下）が発生する確率は2.14×10^{-13}/年以下である。</p> <p>※2 防波壁付近の一部が監視不可範囲となる場合があるが、敷地前面海域及び輪谷湾は監視できており、津波来襲時の状況は確認できる。</p>	<p>される重要度の特に高い安全機能を有する施設に該当しないため、設置許可基準規則第12条の多重性又は多様性を要求される設備ではないが、仮に1台が機能喪失した場合においても、残り3台の津波監視カメラにより主要位置（敷地前面海域、<u>港湾及び防潮堤</u>^{*2}）における津波来襲時の状況を継続的に把握することが可能である。津波監視カメラが1台機能喪失した場合の視野範囲について第4.3-5図に示す。</p> <p>敷地内の状況は、第4.3-6図に示すとおり「設置許可基準規則第26条（原子炉制御室等）」の要求に基づき中央制御室から外の状況を把握する設備として設置する構内監視カメラにより監視可能な設計とする。</p> <p>※1 設計竜巻（発生確率：2.5×10^{-7}/年以下）により、仮に津波監視カメラが機能喪失する場合を想定すると、津波監視カメラが復旧するまでの期間（1日）に、基準津波（発生確率：$** \times 10^{-4}$/年以下）が発生する確率は$*** \times 10^{-**}$/年以下である。</p> <p>※2 防潮堤付近の一部が監視不可範囲となる場合があるが、敷地前面海域及び港湾は監視できており、津波来襲時の状況は確認できる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">追而 破線部分については、基準津波の年超過確率確定後に記載する。</p> </div>	<p>相違理由</p> <p>【島根】設備構成の相違 ②の相違 【島根】 ・名称の相違であり、実質的な相違なし 以下、同様</p> <p>【島根】設計基準の相違</p> <p>【島根】設備仕様、設置場所の相違</p>																																												
	<p>第4.3-1表 津波監視カメラの仕様</p>	<p>第4.3-1表 津波監視カメラの仕様</p>																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">津波監視カメラ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 20%;">外観 (イメージ)</td> <td style="text-align: center;"></td> </tr> <tr> <td>カメラ構成</td> <td>可視光と赤外線デュアルカメラ</td> </tr> <tr> <td>ズーム</td> <td>赤外線カメラ：デジタルズーム2、4倍</td> </tr> <tr> <td>遠隔可動</td> <td>水平可動：360° 上下可動：±90°</td> </tr> <tr> <td>監視機能</td> <td>可能（赤外線カメラ）</td> </tr> <tr> <td>耐震設計</td> <td>Sクラス</td> </tr> <tr> <td>供給電源</td> <td>非常用電源（無停電交流電源） 代替交流電源設備</td> </tr> <tr> <td>風荷重</td> <td>暴風（30m/s）による荷重を考慮</td> </tr> <tr> <td>積雪荷重</td> <td>積雪（100cm）による荷重を考慮</td> </tr> <tr> <td>台数</td> <td>2号炉排気筒 1台 3号炉北側防波壁上部（東） 1台 3号炉北側防波壁上部（西） 1台</td> </tr> </tbody> </table>	津波監視カメラ		外観 (イメージ)		カメラ構成	可視光と赤外線デュアルカメラ	ズーム	赤外線カメラ：デジタルズーム2、4倍	遠隔可動	水平可動：360° 上下可動：±90°	監視機能	可能（赤外線カメラ）	耐震設計	Sクラス	供給電源	非常用電源（無停電交流電源） 代替交流電源設備	風荷重	暴風（30m/s）による荷重を考慮	積雪荷重	積雪（100cm）による荷重を考慮	台数	2号炉排気筒 1台 3号炉北側防波壁上部（東） 1台 3号炉北側防波壁上部（西） 1台	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">津波監視カメラ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 20%;">外観</td> <td style="text-align: center;"></td> </tr> <tr> <td>カメラ構成</td> <td>可視光と赤外線のデュアルカメラ</td> </tr> <tr> <td>ズーム</td> <td>可視光カメラ：光学ズーム30倍 赤外線カメラ：デジタルズーム4倍</td> </tr> <tr> <td>遠隔可動</td> <td>水平可動：360° 上下可動：±90°</td> </tr> <tr> <td>監視機能</td> <td>可能（赤外線カメラ）</td> </tr> <tr> <td>耐震性</td> <td>Sクラス</td> </tr> <tr> <td>電源供給</td> <td>非常用電源 (代替交流電源設備から給電可能)</td> </tr> <tr> <td>風荷重</td> <td>風速（100 m/s）による荷重を考慮</td> </tr> <tr> <td>積雪荷重</td> <td>積雪（189 cm）による荷重を考慮</td> </tr> <tr> <td>台数</td> <td>3号炉原子炉建屋壁面 1台 防潮堤上部3号炉取水路付近 1台 防潮堤上部東側 1台 防潮堤上部西側 1台</td> </tr> </tbody> </table>	津波監視カメラ		外観		カメラ構成	可視光と赤外線のデュアルカメラ	ズーム	可視光カメラ：光学ズーム30倍 赤外線カメラ：デジタルズーム4倍	遠隔可動	水平可動：360° 上下可動：±90°	監視機能	可能（赤外線カメラ）	耐震性	Sクラス	電源供給	非常用電源 (代替交流電源設備から給電可能)	風荷重	風速（100 m/s）による荷重を考慮	積雪荷重	積雪（189 cm）による荷重を考慮	台数	3号炉原子炉建屋壁面 1台 防潮堤上部3号炉取水路付近 1台 防潮堤上部東側 1台 防潮堤上部西側 1台	
津波監視カメラ																																															
外観 (イメージ)																																															
カメラ構成	可視光と赤外線デュアルカメラ																																														
ズーム	赤外線カメラ：デジタルズーム2、4倍																																														
遠隔可動	水平可動：360° 上下可動：±90°																																														
監視機能	可能（赤外線カメラ）																																														
耐震設計	Sクラス																																														
供給電源	非常用電源（無停電交流電源） 代替交流電源設備																																														
風荷重	暴風（30m/s）による荷重を考慮																																														
積雪荷重	積雪（100cm）による荷重を考慮																																														
台数	2号炉排気筒 1台 3号炉北側防波壁上部（東） 1台 3号炉北側防波壁上部（西） 1台																																														
津波監視カメラ																																															
外観																																															
カメラ構成	可視光と赤外線のデュアルカメラ																																														
ズーム	可視光カメラ：光学ズーム30倍 赤外線カメラ：デジタルズーム4倍																																														
遠隔可動	水平可動：360° 上下可動：±90°																																														
監視機能	可能（赤外線カメラ）																																														
耐震性	Sクラス																																														
電源供給	非常用電源 (代替交流電源設備から給電可能)																																														
風荷重	風速（100 m/s）による荷重を考慮																																														
積雪荷重	積雪（189 cm）による荷重を考慮																																														
台数	3号炉原子炉建屋壁面 1台 防潮堤上部3号炉取水路付近 1台 防潮堤上部東側 1台 防潮堤上部西側 1台																																														



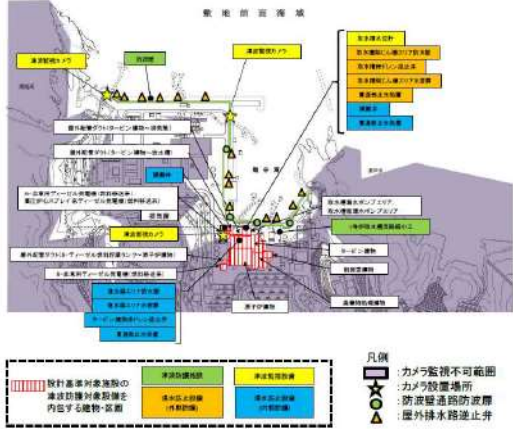

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図 4.3-2 津波監視カメラ設置位置</p>	 <p>第 4.3-2 図 津波監視カメラ設置位置</p>	 <p>第 4.3-2 図 津波監視カメラ設置位置と3号炉原子炉建屋壁面 (T.P. 43.6m) への設置例</p>	<p>【島根、女川】設置場所の相違 ①、②の相違</p>



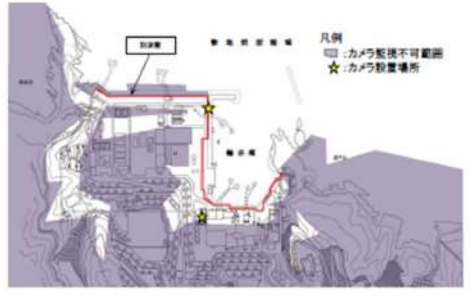
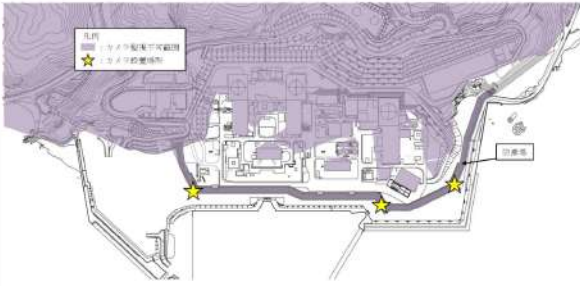
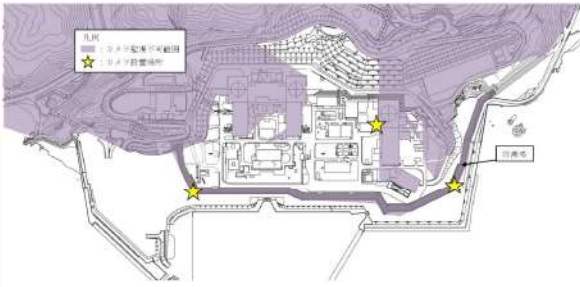
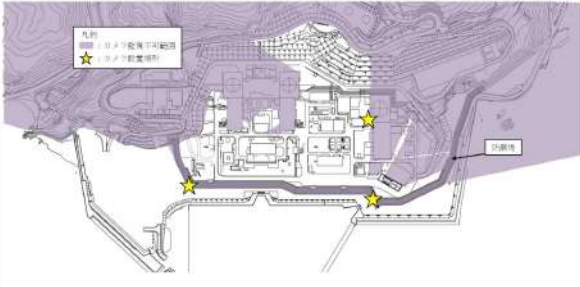
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>(a) 可視光カメラ監視イメージ</p>  <p>※津波監視カメラと同等の暗視機能を持つカメラで撮影 (b) 赤外線カメラ監視イメージ</p> <p>図 4.3-3 津波監視カメラ映像イメージ</p>	 <p>第 4.3-3 図 津波監視カメラ映像イメージ（排気筒EL. + 64.0m）</p>	 <p>(a) 可視光カメラ監視イメージ</p>  <p>(b) 赤外線カメラ監視イメージ</p> <p>第 4.3-3 図 津波監視カメラ映像イメージ（3号炉原子炉建屋壁面 T.P. 43.6m）</p>	<p>【島根、女川】設置場所の相違</p>

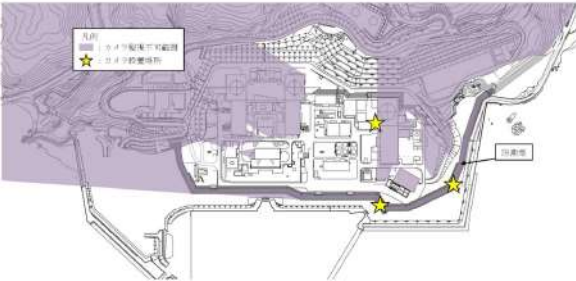
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>地図出典:国土地理院ホームページ</p> <p>山王島:約0.9km 小屋取漁港:約0.7km 2.2km</p> <p>図 4.3-4 津波監視カメラ監視範囲図(航空写真)</p>  <p>小屋取漁港:約0.7km 山王島:約0.9km</p> <p>図 4.3-5 津波監視カメラ監視範囲図(パノラマ写真)</p>	 <p>第 4.3-4 図 津波監視カメラの視野範囲</p> <p>本資料のうち、枠囲みの内容は機密情報に係る事項のため公開できません。</p>	 <p>第 4.3-4 図 津波監視カメラの視野範囲</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【女川】発電所立地の相違 ・泊の敷地前面は入り江にはなっておらず、遠くまで見渡すことが可能である。</p>

第5条 津波による損傷の防止

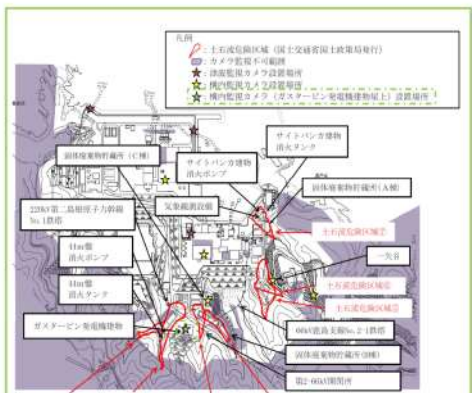
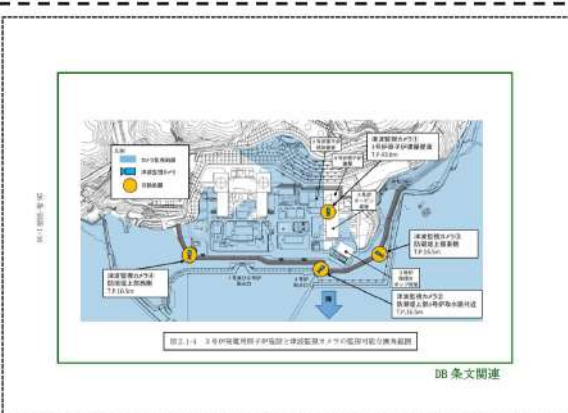

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第4.3-5-1図 津波監視カメラが1台機能喪失した場合の視野範囲 (2号炉排気筒E.L.+64.0m位置が機能喪失した場合)</p>  <p>第4.3-5-2図 津波監視カメラが1台機能喪失した場合の視野範囲 (3号炉北側の防波壁上部東側E.L.+15.0m位置が機能喪失した場合)</p>  <p>第4.3-5-3図 津波監視カメラが1台機能喪失した場合の視野範囲 (3号炉北側の防波壁上部西側E.L.+15.0m位置が機能喪失した場合)</p>	 <p>第4.3-5-1図 津波監視カメラが1台機能喪失した場合の視野範囲 (3号炉原子炉建屋壁面T.P.43.6m位置が機能喪失した場合)</p>  <p>第4.3-5-2図 津波監視カメラが1台機能喪失した場合の視野範囲 (防潮堤上部3号炉取水路付近T.P.19.0m位置が機能喪失した場合)</p>  <p>第4.3-5-3図 津波監視カメラが1台機能喪失した場合の視野範囲 (防潮堤上部東側T.P.19.0m位置が機能喪失した場合)</p>	

第5条 津波による損傷の防止

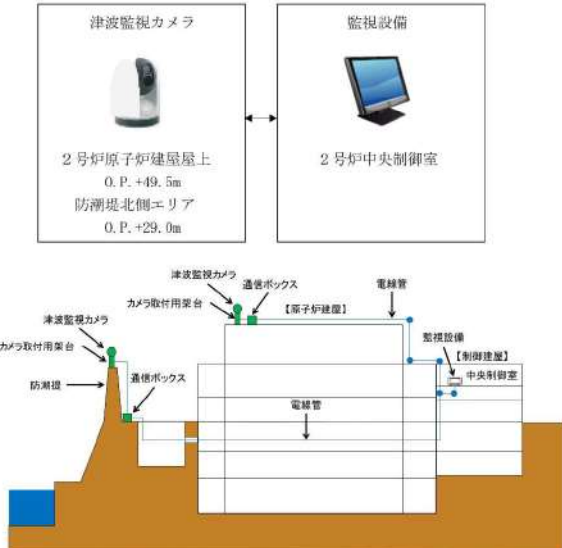

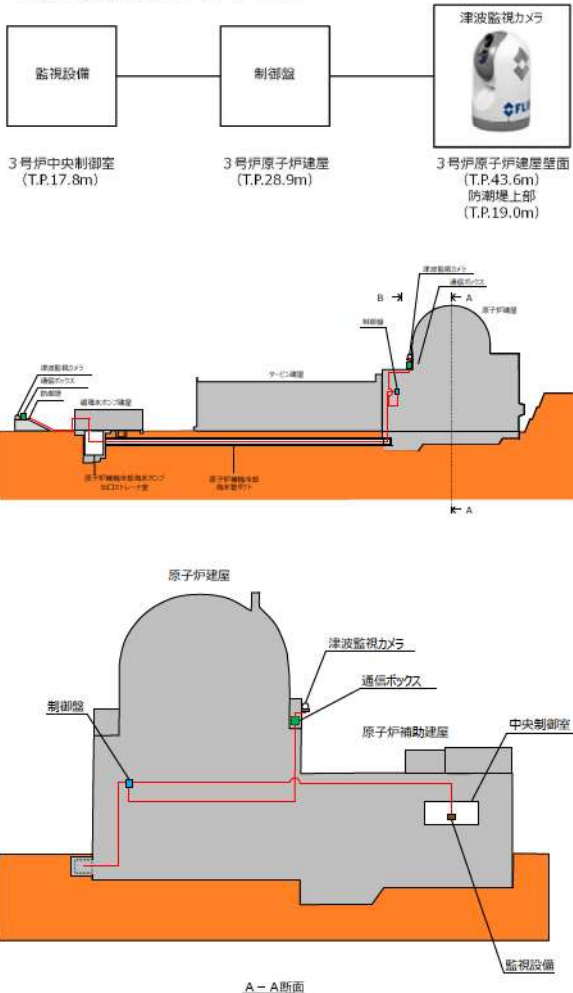
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		 <p data-bbox="1285 462 1859 550"> 第4.3-5-4図 津波監視カメラが1台機能喪失した場合の視野範囲 (防潮堤上部西側 T.P. 19.0m 位置が機能喪失した場合) </p>	

第5条 津波による損傷の防止

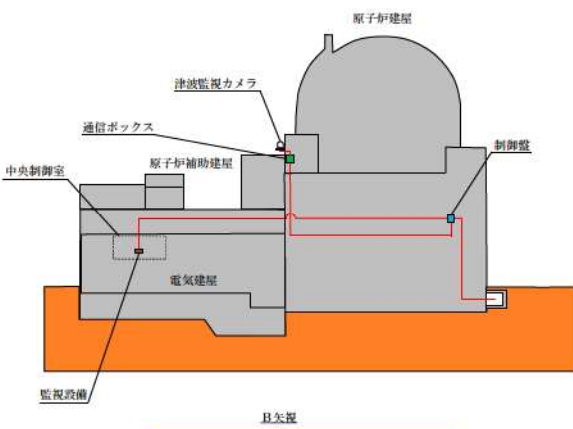
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>2.1.2 監視カメラについて 監視カメラは、津波監視カメラ及び構内監視カメラにて構成する。 津波監視カメラは、遠方からの津波の接近を適切に監視できる位置・方向に設置するとともに、敷地前面における津波の来襲状況を適切に監視できる位置・方向に設置している。また、津波監視カメラは基準津波の影響を受けない高所に3台(2号が排気筒、3号が北側防波壁上部(東)及び3号が北側防波壁上部(西))設置しており、監視に必要な要件を満足する仕様としている。表2.1-1に津波監視カメラの概要を示す。 また、構内監視カメラは、自然現象等の監視強化のため2号が原子炉建物屋上、3号が原子炉建物屋上、通信用無線鉄塔、固体廃棄物貯蔵所C棟屋上、一矢谷及びガスタービン発電機建物屋上に設置し、津波監視カメラの監視可能範囲を補足する。構内監視カメラの配置を図2.1-3に、表2.1-2及び表2.1-3に構内監視カメラの概要を示す。 津波監視カメラ及び構内監視カメラは、取付け部材、周辺の建物、設備等で死角となるエリアをカバーすることができるよう配慮し、配置する。ただし、一部死角となるエリアがあるが、監視可能な領域の監視により、発電用原子炉施設に影響を及ぼす可能性のある自然現象等を十分把握可能である。各々のカメラにて監視可能な発電用原子炉施設及び周辺の構内範囲について図2.1-4に示す。また、監視カメラの取付概略図を図2.1-5及び図2.1-6に示す。 なお、可視光カメラによる監視が期待できない夜間の濃霧発生時や強雨時においては、赤外線カメラによる監視機能についても期待できない状況となることが考えられる。その場合は、監視カメラ以外で中央制御室にて監視可能なパラメータを監視することで外部状況の把握に努めつつ、気象等に関する公的機関からの情報も参考とし、原子炉施設に影響を及ぼす可能性のある自然現象等を把握することとする。</p> <p style="text-align: right;">DB範囲 SA範囲</p> <p style="text-align: center;">26条-別添1-18</p> <p>(注)説明のため設置許可基準規則第26条「原子炉制御室等」の審査資料に を追記。</p> <p style="text-align: center;">第4.3-6 図(1) 津波監視カメラ及び構内監視カメラの監視範囲について</p>	<p>2.1.2 監視カメラについて 監視カメラは、津波監視カメラ及び構内監視カメラにて構成する。 津波監視カメラは、3号が原子炉建屋屋上、防波壁上部3号が取水路付近、防波壁上部東側及び防波壁上部西側に4台設置し、水平360°、垂直上下90°の範囲が可能な設備とすることで、津波の襲来及び津波挙動の察知と、その影響の継続的な把握が可能な設計とする。また、前後視野確保機能を有したカメラを用い、かつ中央制御室から監視可能な設備とすることで、昼夜を問わず連続した監視を可能とする。表2.1-1に津波監視カメラの概要を示す。 また、構内監視カメラは、自然現象等の監視強化のため3号が北東法面、2号がタービン建物屋上、固体廃棄物貯蔵庫屋上、1号が原子炉建屋屋上、1号及び2号が背後法面、及び開閉所近辺建屋屋上に7台設置し、津波監視カメラの監視可能範囲を補足する。監視カメラの配置を図2.1-3に、表2.1-2に構内監視カメラの概要を示す。 津波監視カメラ及び構内監視カメラは、取付け部材、周辺の建物、設備等で死角となるエリアをカバーすることができるよう配慮し配置している。ただし、一部死角となるエリアがあるが、その他の監視可能な領域の監視により、発電用原子炉施設に影響を及ぼす可能性のある自然現象等を十分把握可能である。 なお、可視光カメラによる監視が期待できない夜間の濃霧発生時や強雨時においては、赤外線カメラによる監視機能についても期待できない状況となることが考えられる。その場合は監視カメラ以外で中央制御室にて監視可能なパラメータを監視することで外部状況の把握に努めつつ、気象等に関する公的機関からの情報も参考とし、発電用原子炉施設に影響を及ぼす可能性のある自然現象等を把握することとする。</p> <p style="text-align: right;">DB 条文関連</p> <p style="text-align: center;">26条-別添1-14</p> <p>(注)説明のため設置許可基準規則第26条「原子炉制御室」の資料に を追記</p> <p style="text-align: center;">第4.3-6 図(1) 津波監視カメラ及び構内監視カメラの監視範囲について</p>	

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>図2.11-4 津波・構内監視カメラの監視可能な範囲</p> <p>26条-別添1-23</p>	 <p>DB 条文関連</p>  <p>DB 条文関連</p>	<p>相違理由</p>
	<p>第4.3-6 図(2) 津波監視カメラ及び構内監視カメラの監視範囲について</p>	<p>第4.3-6 図(2) 津波監視カメラ及び構内監視カメラの監視範囲について</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>追而 破滅用部分については、防潮堤高さ変更に伴う修正後に最新の26条の資料を反映する。</p> </div>	

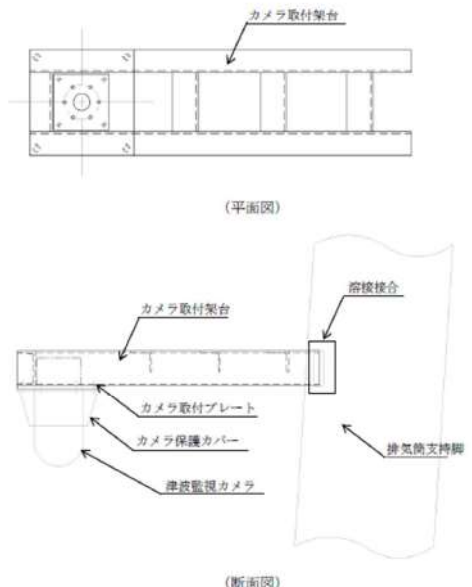
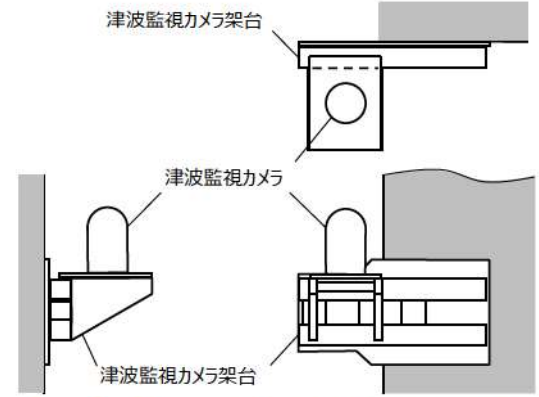
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 設備構成</p> <p>津波監視カメラは、カメラ本体、カメラ取付用架台、通信ボックス、監視設備、電線管から構成されている。設備構成の概要を図4.3-6に示す。</p>  <p>図4.3-6 津波監視カメラ設備構成</p>	<p>b. 設備構成</p> <p>津波監視カメラは、カメラ本体、カメラ取付用架台、通信ボックス、監視設備、電線管から構成されている。設備構成の概要を第4.3-7図に示す。</p>  <p>第4.3-7図 津波監視カメラ設備構成</p>	<p>b. 設備構成</p> <p>津波監視カメラは、カメラ本体、カメラ取付用架台、通信ボックス、監視設備、制御盤、監視設備、電線管から構成されている。設備構成の概要を第4.3-7図に示す。</p>  <p>A-A断面</p>	<p>【島根、女川】設備構成の相違</p> <p>・泊では津波監視カメラと監視設備間に制御盤を設ける。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		 <p data-bbox="1400 606 1747 630">第4.3-7図 津波監視カメラ設備構成</p>	

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>c. 構造・強度評価及び機能維持評価</p> <p>津波監視カメラが使用条件及び想定される自然条件下において要求される機能を喪失しないことを確認する。</p> <p>当該設備は2号炉原子炉建屋屋上及び防潮堤北側エリアに設置されるものであることから、想定される自然条件のうち、設備に与える影響が大きいものとしては地震と竜巻が考えられる。ここでは使用条件及び地震に対する評価方針並びに竜巻に対する荷重の考え方を示す。</p> <p>なお、自然条件のうち、津波については前述のとおり、その影響を受けることのない設計としているため、荷重組合せ等での考慮は要しない。</p> <p>(a) 評価方針</p> <p>津波監視カメラが基準地震動 S_s に対して要求される機能を喪失しないことを確認するため、カメラ取付用架台及び電線管に対する構造強度評価を実施する。また、カメラ本体、通信ボックス、監視設備の機能維持評価を実施する。</p>	<p>c. 構造・強度評価及び機能維持評価</p> <p>津波監視カメラが使用条件及び想定される自然条件下において要求される機能を喪失しないことを確認する。</p> <p>当該設備は2号炉排気筒、3号炉北側の防波壁上部東側及び3号炉北側の防波壁上部西側に設置されるものであることから、想定される自然条件のうち設備に与える影響が大きいものとして地震と竜巻が考えられる。このうち、竜巻については「第6条 外部からの衝撃による損傷の防止」において説明するものとし、ここでは使用条件及び地震に対する評価方針を示す。</p> <p>なお、自然現象のうち津波については、前述のとおり、その影響を受けることのない設計としているため、荷重組合せ等での考慮は要しない。</p> <p>(a) 評価方針</p> <p>津波監視カメラが基準地震動 S_s に対して要求される機能を喪失しないことを確認するため、カメラ取付用架台及び電線管に対する構造強度評価を実施する。また、カメラ本体、通信ボックス、監視設備の機能維持評価を実施する。カメラ取付用架台の構造概略図を第4.3-8図に示す。</p>  <p>第4.3-8図 カメラ取付用架台の構造概略図（排気筒の例）※</p> <p>※ 設計中であり、詳細設計段階にて変更する可能性がある。</p>	<p>c. 構造・強度評価及び機能維持評価</p> <p>津波監視カメラが使用条件及び想定される自然条件下において要求される機能を喪失しないことを確認する。</p> <p>当該設備は3号炉原子炉建屋壁面、防潮堤上部の3号炉取水路付近、東側及び西側に設置されるものであることから、想定される自然条件のうち設備に与える影響が大きいものとして地震と竜巻が考えられる。ここでは使用条件及び地震に対する評価方針並びに竜巻に対する荷重の考え方を示す。</p> <p>なお、自然現象のうち津波については、前述のとおり、その影響を受けることのない設計としているため、荷重組合せ等での考慮は要しない。</p> <p>(a) 評価方針</p> <p>津波監視カメラが基準地震動に対して要求される機能を喪失しないことを確認するため、カメラ取付用架台及び電線管に対する構造強度評価を実施する。また、カメラ本体、通信ボックス、制御盤及び監視設備の機能維持評価を実施する。カメラ取付用架台の構造概略図を第4.3-8図に示す。</p>  <p>第4.3-8図 津波監視カメラ外形図（3号炉原子炉建屋壁面の例）※</p> <p>※ 設計中であり、詳細設計段階にて変更する可能性がある。</p>	<p>相違理由</p> <p>【島根、女川】設置位置の相違 ②の相違</p> <p>【島根】設計方針の相違 ・泊では女川と同様に竜巻による風荷重も考慮する。</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違 ・泊では津波監視カメラと監視設備間に制御盤を設ける。</p>

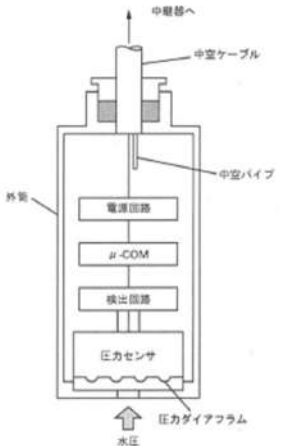
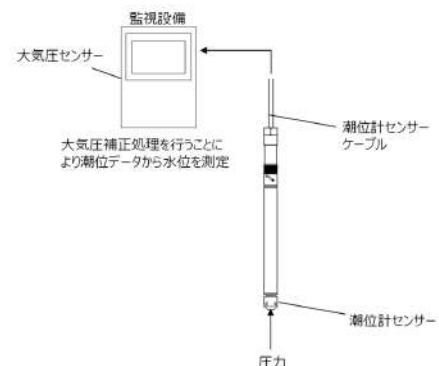
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(b) 荷重組合せ 津波監視カメラの設計においては以下のとおり、常時荷重及び地震荷重との組合せを考慮する。</p> <p>①常時荷重+地震荷重 また、設計に当たっては、<u>地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する(添付資料20参照)</u>。</p> <p>(c) 荷重の設定 津波監視カメラの設計において考慮する荷重は、以下のよう に設定する。 ①常時荷重 自重等を考慮する。 ②地震荷重 基準地震動 S_s を考慮する。 ③<u>その他自然現象による荷重(積雪荷重、降下火砕物荷重及び風荷重)</u> 「第6条 外部からの衝撃による損傷の防止」に従い、<u>風荷重、積雪荷重及び降下火砕物荷重を考慮する。</u> 風荷重としては、<u>設計竜巻風速 100m/s 及び「建築基準法(建設省告示第1454号)」に基づく発電所立地地域(女川町)の基準風速 30m/s の風荷重を考慮し、津波監視カメラ、カメラ取付用架台及び電線管が継続監視可能であることを確認する。</u> なお、<u>他の荷重との組合せにおいては基準風速を考慮するものとする。</u></p> <p>(d) 許容限界 津波監視機能に対する機能保持限界として、津波監視カメラが基準地震動 S_s に対して機能維持することを確認する。 また、津波監視カメラを支持するカメラ取付用架台については、それらを構成する部材が (b) にて考慮する荷重の組合せに対して、津波監視カメラの支持機能を維持することを確認する。</p>	<p>(b) 荷重組合せ 津波監視カメラの設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重の組合せを考慮する(添付資料20参照)。</p> <p>・常時荷重+地震荷重 また、設計に当たっては、<u>その他自然現象との組合せを適切に考慮する。(添付資料20参照)</u></p> <p>(c) 荷重の設定 津波監視カメラの設計において考慮する荷重は、以下のよう に設定する。 i 常時荷重 自重を考慮する。 ii 地震荷重 基準地震動 S_s による地震力を考慮する。 iii 積雪荷重 屋外に設置される津波監視カメラ取付用架台及び電線管に対しては、<u>堆積量 35cm を考慮する。</u> iv 降雨荷重 降雨に対しては、津波監視カメラは防水性能 IP66(あらゆる方向からのノズルによるジェット噴流水によっても有害な影響を及ぼしてはならない)に適合する設計とする。 v 風荷重 基準風速 30m/s 相当の風荷重を受けた場合においても、津波監視カメラ設置用架台及び電線管は継続監視可能であることを確認する。 なお、<u>竜巻については発生頻度が小さいことから他の自然現象による荷重との組合せの観点では考慮せず、竜巻に対する評価は上記のとおり「第六条外部からの衝撃による損傷の防止」において説明する。</u></p> <p>d. 許容限界 津波監視機能に対する機能保持限界として、津波監視カメラが基準地震動 S_s に対して機能維持することを確認する。 また、津波監視カメラを支持する2号炉排気筒、防波壁及びカメラ取付用架台については、それらを構成する部材が(b)にて考慮する荷重の組合せに対して、津波監視カメラの支持機能を維持することを確認する。</p>	<p>(b) 荷重組合せ 津波監視カメラの設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重との組合せを考慮する(添付資料21参照)。</p> <p>・常時荷重+地震荷重 また、設計に当たっては、<u>その他自然現象との組合せを適切に考慮する。(添付資料21参照)</u>。</p> <p>(c) 荷重の設定 津波監視カメラの設計において考慮する荷重は、以下のよう に設定する。 i 常時荷重 自重等を考慮する。 ii 地震荷重 基準地震動による地震力を考慮する。 iii 積雪荷重 屋外に設置される津波監視カメラ取付用架台及び電線管に対しては、<u>堆積量 189cm を考慮する。</u> iv 降雨荷重 降雨に対しては、津波監視カメラは防水性能 IP66(あらゆる方向からのノズルによるジェット噴流水によっても有害な影響を及ぼしてはならない)に適合する設計とする。 v 風荷重 設計竜巻風速 100m/s 及び基準風速 36m/s 相当の風荷重を受けた場合においても、津波監視カメラ設置用架台及び電線管は継続監視可能であることを確認する。<u>なお、他の荷重との組合せにおいては基準風速を考慮するものとする。</u></p> <p>d. 許容限界 津波監視機能に対する機能保持限界として、津波監視カメラが基準地震動に対して機能維持することを確認する。 また、津波監視カメラを支持する原子炉建屋壁面、防潮堤及びカメラ取付用架台については、それらを構成する部材が(b)にて考慮する荷重の組合せに対して、津波監視カメラの支持機能を維持することを確認する。</p>	<p>【女川】 ・記載表現の相違であり、実質的な相違なし 【島根】 ・添付資料番号の相違であり、実質的な相違なし 以下、同様 【女川】 ・記載表現の相違であり、実質的な相違なし 【女川】 ・添付資料番号の相違であり、実質的な相違なし 以下、同様 【島根】記載の適正化 ・自重の他、積載荷重等を考慮するため(添付資料21詳細記載)。 【女川】 ・記載表現の相違であり、実質的な相違なし 【島根、女川】設計基準の相違 ・積雪荷重、風荷重の相違 【島根】設計基準の相違 ・泊では風荷重として竜巻も考慮する。 【島根】設置場所の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

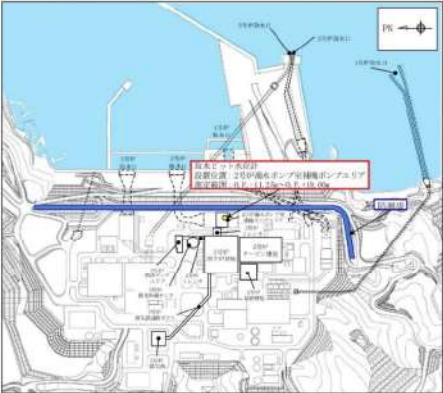
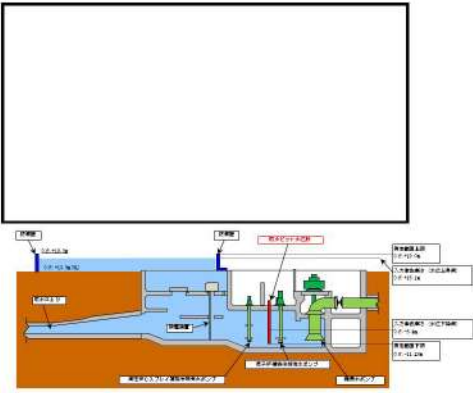
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(e) 防塵性能・防水性能 上記の荷重に関する評価に加えて、防塵性能及び防水性能についても考慮する。 <u>津波監視カメラは、防塵性能については米国国防総省のMil-Std-810E規格、防水性能は日本産業規格JISC0920の保護等級「IPX6」を満足するものを設置することで、防塵性能と防水性能（防塵性能については、粉塵が内部に入っても有害な影響がない程度。防水性能については、あらゆる方向からの強い噴流水によっても、有害な影響がない程度。）が保証される。</u></p>	<p>e. 防塵性能・防水性能 上記の荷重に関する評価に加えて、防塵性能および防水性能についても考慮する。 津波監視カメラは、保護等級「IP66」（日本工業規格JISC0920）相当のものを設置することで、防塵性能と防水性能（防塵性能については、粉塵が内部に入らない程度。防水性能については、あらゆる方向からの強い噴流水によっても、有害な影響がない程度。）が保証される。</p>	<p>e. 防塵性能・防水性能 上記の荷重に関する評価に加えて、防塵性能及び防水性能についても考慮する。 津波監視カメラは、保護等級「IP66」（日本工業規格JISC0920）相当のものを設置することで、防塵性能と防水性能（防塵性能については、粉塵が内部に入らない程度。防水性能については、あらゆる方向からの強い噴流水によっても、有害な影響がない程度。）が保証される。</p>	<p>【島根】 ・記載表現の相違であり、実質的な相違なし 【女川】設備仕様の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

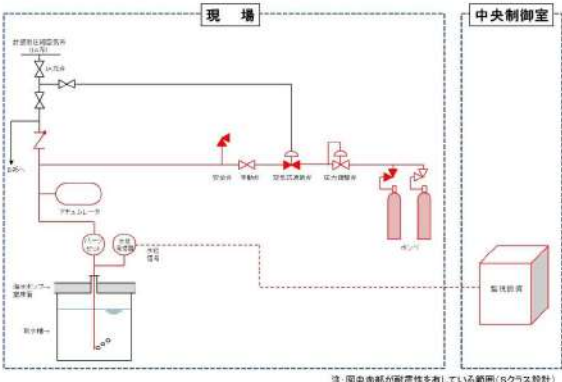
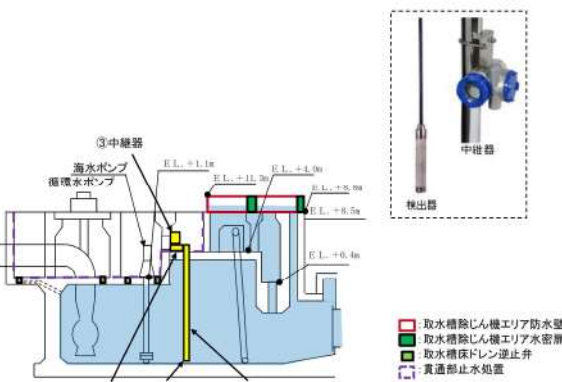
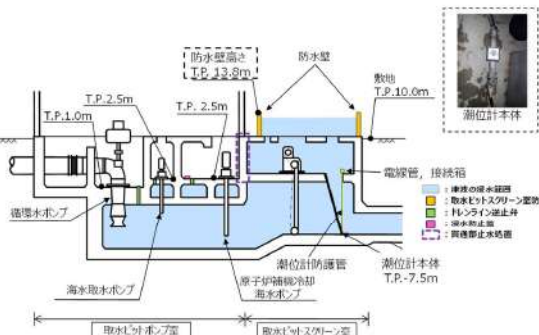
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																							
<p>(2) 取水ピット水位計</p> <p>a. 仕様</p> <p>取水ピット水位計は、地震発生後に津波が発生した場合、津波の襲来を想定し、特にその水位変動の兆候を早期に把握するために設置する。</p> <p>基準津波襲来時の取水ピット水位(入力津波高さ)に関しては、表4.3-1のとおり評価している。</p>	<p>(2) 取水槽水位計</p> <p>a. 仕様</p> <p>取水槽水位計は、地震発生後に津波が発生した場合、津波の襲来を想定し、特にその水位変動の兆候を早期に把握するため、2号炉取水槽のE.L. -9.3mに設置する(2台)。なお、取水槽水位計設置位置は、砂の堆積高さ0.001m未満を考慮しても影響がない(取水槽底面高さE.L. -9.8m)。</p> <p>取水槽水位計は、投げ込み式の水圧計であり、検出器を水中に設置し、受圧ダイアフラムにかかる水頭圧を検出して水位を測定する。検出器の動作原理概要図を第4.3-9図に示す。</p> <p>基準津波襲来時の取水槽水位(入力津波高さ)に関しては、第4.3-2表のとおり評価している。</p> <div style="text-align: center;">  <p>第4.3-9図 検出器の動作原理概要図</p> </div> <p>第4.3-2表 取水槽の入力津波高さ</p> <table border="1" data-bbox="689 1273 1265 1380"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>2号炉</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>取水槽</td> </tr> <tr> <td>水位上昇側</td> <td>入力津波高さE.L. (m)</td> <td>+10.6</td> </tr> <tr> <td>水位下降側</td> <td>入力津波高さE.L. (m)</td> <td>-6.5</td> </tr> </table>			2号炉			取水槽	水位上昇側	入力津波高さE.L. (m)	+10.6	水位下降側	入力津波高さE.L. (m)	-6.5	<p>(2) 潮位計</p> <p>a. 仕様</p> <p>潮位計は、地震発生後に津波が発生した場合、津波の襲来を想定し、特にその水位変動の兆候を早期に把握するため、3号炉取水ピットスクリーン室内のT.P. -7.5mに設置する(2台)。なお、潮位計設置位置は、砂の堆積高さ0.001m未満を考慮しても影響がない(取水ピット底面T.P. -8.0m)。</p> <p>潮位計は、投げ込み式の水圧計であり、潮位センサを水中に設置し、センサにかかる水頭圧を検出し、監視設備に設置している大気圧センサにて潮位データと大気圧データを測定し、大気圧補正処理を行うことにより潮位データから水位を測定する。潮位計の動作原理概要図を第4.3-9図に示す。</p> <p>基準津波襲来時の取水ピット水位(入力津波高さ)に関しては、第4.3-2表のとおり評価している。</p> <div style="text-align: center;">  <p>第4.3-9図 検出器の動作原理概要図</p> </div> <p>第4.3-2表 取水ピットの入力津波高さ</p> <table border="1" data-bbox="1281 1273 1859 1468"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>3号炉</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>取水ピット</td> </tr> <tr> <td>水位上昇側</td> <td>入力津波高さ T.P. (m)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;"> 追而 (入力津波の解析結果を踏まえて記載する。) </td> </tr> <tr> <td>水位下降側</td> <td>入力津波高さ T.P. (m)</td> </tr> </table>			3号炉			取水ピット	水位上昇側	入力津波高さ T.P. (m)	追而 (入力津波の解析結果を踏まえて記載する。)	水位下降側	入力津波高さ T.P. (m)	<p>【島根, 女川】設備構成の相違</p> <p>①の相違</p> <p>【島根】設備構成, 設置位置の相違</p> <p>【島根】設備仕様の相違</p> <p>【島根】設備の相違</p> <p>【島根】設備の相違</p> <p>【島根, 女川】入力津波高さ及び設置位置の相違</p>
		2号炉																								
		取水槽																								
水位上昇側	入力津波高さE.L. (m)	+10.6																								
水位下降側	入力津波高さE.L. (m)	-6.5																								
		3号炉																								
		取水ピット																								
水位上昇側	入力津波高さ T.P. (m)	追而 (入力津波の解析結果を踏まえて記載する。)																								
水位下降側	入力津波高さ T.P. (m)																									

追而
破線囲部分については、浮遊砂濃度解析後に記載する。

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>上記の取水ピット水位を考慮し、測定範囲をO.P.-11.25m～O.P.+19.00mとした設計としている。測定した取水槽水位は、中央制御室に設置した記録計によって監視可能な設計とする。</p> <p>また、取水ピット水位計は非常用電源から受電しており、交流電源喪失時においても監視継続可能な設計としている。</p> <p>取水ピット水位計の設置位置を図4.3-7及び図4.3-8に示す。</p>  <p>図4.3-7 取水ピット水位計設置位置（平面図）</p>  <p>図4.3-8 取水ピット水位計設置位置（詳細）</p> <p>※図面の内容は防護上の観点から公開できません。</p>	<p>上記の取水槽水位を考慮し、測定範囲をE.L.+10.7m～E.L.-9.3mとした設計としている。</p> <p>また、取水槽水位計は非常用交流電源設備及び非常用直流電源設備から受電可能な設計とする。</p>	<p>上記の取水ピット水位を考慮し、測定範囲をT.P.-7.5m～T.P.13.8mとした設計としている。測定した取水ピット水位は、中央制御室に設置した監視設備によって監視可能な設計とする。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>追而 破線部分については、入力津波確定後に精緻化する。</p> </div> <p>また、潮位計は、非常用交流電源設備及び専用の無停電電源装置から受電しており、交流電源喪失時においても監視継続可能な設計とする。</p>	<p>相違理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 【島根、女川】設備仕様の相違 ・入力津波高さを踏まえた測定範囲の相違 【女川】記載の充実 ・女川実績の反映であり、設計方針に相違なし 【島根】電源構成の相違 ・非常用直流電源設備からは受電していない。 ・記載充実のため女川の記載を反映 【女川】記載方針の相違 ・潮位計の設置位置については、第4.3-1図に記載

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>b. 設備構成</p> <p>取水ビット水位計は、パブラ管、水位発信器、パージセット、監視設備で構成されている。設備構成の概要を図4.3-9に示す。</p> <p>計装用圧縮空気系からの空気供給を受け、パブラ管より一定量の空気を放出して、その背圧により水位を検出する。地震によって計装用圧縮空気系配管が損傷した際には、計装用圧縮空気系からの圧力を受けて閉状態となっていた空気式遮断弁が開き、ポンベ側からの空気供給が開始される。ポンベは24時間以上の水位計側が可能な容量を有し、継続的な監視が可能な設計とする。</p>  <p>図4.3-9 取水ビット水位計設備構成図</p>	<p>b. 設備構成</p> <p>取水槽水位計は、検出器、案内管、中継器、電線管及び中央制御室に設置された監視設備から構成されている。第4.3-10図に取水槽水位計の設置位置及び設備構成を示す。</p>  <p>第4.3-10図 取水槽水位計の設置位置及び設備構成</p>	<p>b. 設備構成</p> <p>潮位計は、潮位計本体、接続箱、潮位計防護管、電線管及び中央制御室に設置された監視設備から構成されている。第4.3-10図に潮位計の設置位置及び設備構成を示す。</p>  <p>第4.3-10図 潮位計の設置位置及び設備構成</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>追而 破線囲部分については、入力津波確定後に記載する。</p> </div>	<p>【島根、女川】設備構成の相違</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・動作原理はa項に記載</p> <p>【島根、女川】設備構成、設置位置の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>c. 構造・強度評価及び機能維持評価</p> <p><u>取水ビット水位計</u>が使用条件及び想定される自然条件下において要求される機能を喪失しないことを確認する。</p> <p>当該設備は<u>海水ポンプ室補機ポンプエリア</u>に設置されるものであり、想定される自然条件のうち、設備に与える影響が大きいものとしては、地震と竜巻が考えられる。このうち竜巻については「<u>第六条 外部からの衝撃による損傷の防止</u>」において説明するものとし、ここでは、使用条件及び地震に対する評価方針を示す。</p> <p>(a) 評価方針</p> <p><u>取水ビット水位計</u>が基準地震動 S_s に対して要求される機能を喪失しないことを確認するため、<u>パプラ管、ポンペ、配管に対する構造・強度評価及び水位発信器、パージセットの機能維持評価、さらに監視設備については構造強度評価及び機能維持評価を実施する。</u></p> <p>(b) 荷重組合せ</p> <p><u>取水ビット水位計</u>の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重の組合せを考慮する。</p> <p>また、<u>取水ビット水位計</u>は、漂流物が衝突するおそれのない位置に設置することから、漂流物荷重は考慮しない。</p> <p>①常時荷重+地震荷重 ②常時荷重+津波荷重 ③常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計に当たっては、<u>地震及び津波以外の自然現象との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）。</u></p> <p>(c) 荷重の設定</p> <p>①常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>②地震荷重 基準地震動 S_s を考慮する。</p> <p>③津波荷重 <u>設置位置における、入力津波高さに基づき算定される水圧を考慮する。</u></p> <p>④余震荷重</p>	<p>c. 構造・強度評価及び機能維持評価</p> <p><u>取水槽水位計</u>が使用条件及び想定される自然条件下において要求される機能を喪失しないことを確認する。</p> <p>当該設備は屋外に設置されるものであり想定される自然条件のうち設備に与える影響が大きいものとしては、地震と竜巻が考えられる。このうち、竜巻については、「<u>第6条 外部からの衝撃による損傷の防止</u>」において説明するものとし、ここでは使用条件及び地震に対する評価方針を示す。</p> <p>(a) 評価方針</p> <p><u>取水槽水位計</u>が基準地震動 S_s に対して要求される機能を喪失しないことを確認するため、<u>水位計本体（案内管）に対する構造強度評価、検出器、中継器の機能維持評価、さらに監視設備については、構造強度評価及び機能維持評価の両者を実施する。</u></p> <p>(b) 荷重組合せ</p> <p><u>取水槽水位計</u>の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重、余震荷重を考慮する。</p> <p>また、<u>取水槽水位計</u>は、漂流物が衝突する恐れのない位置に設置することから、漂流物衝突荷重は考慮しない。</p> <p>・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計においては、<u>その他自然現象との組合せを適切に考慮する（添付資料20参照）。</u></p> <p>(c) 荷重の設定</p> <p><u>取水槽水位計</u>の設計において考慮する荷重は、以下のよう</p> <p>に設定する。</p> <p>i 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>ii 地震荷重 基準地震動 S_s による地震力を考慮する。</p> <p>iii 津波荷重 <u>潮位のばらつきを考慮した取水槽における入力津波高さ E.L.+10.6m に参照する裕度である+0.64m を含めても、安全側の値である津波荷重水位 E.L.+11.3m（許容津波高さ）を考慮する。</u></p> <p>iv 余震荷重</p>	<p>c. 構造・強度評価及び機能維持評価</p> <p><u>潮位計</u>が使用条件及び想定される自然条件下において要求される機能を喪失しないことを確認する。</p> <p>当該設備は屋外に設置されるものであり想定される自然条件のうち設備に与える影響が大きいものとしては、地震と竜巻が考えられる。このうち、竜巻については、「<u>第6条 外部からの衝撃による損傷の防止</u>」において説明するものとし、ここでは使用条件及び地震に対する評価方針を示す。</p> <p>(a) 評価方針</p> <p><u>潮位計</u>が基準地震動に対して要求される機能を喪失しないことを確認するため、<u>潮位計防護管及び接続箱に対する構造・強度評価、潮位計本体の機能維持評価、さらに監視設備については、構造強度評価及び機能維持評価の両者を実施する。</u></p> <p>(b) 荷重組合せ</p> <p><u>潮位計</u>の設計においては以下のとおり、常時荷重、地震荷重、津波荷重及び余震荷重を考慮する。</p> <p>また、<u>潮位計</u>は、漂流物が衝突するおそれのない位置に設置することから、漂流物荷重は考慮しない。</p> <p>・常時荷重+地震荷重 ・常時荷重+津波荷重 ・常時荷重+津波荷重+余震荷重</p> <p>また、設計においては、<u>その他自然現象との組合せを適切に考慮する（添付資料21参照）。</u></p> <p>(c) 荷重の設定</p> <p><u>潮位計</u>の設計において考慮する荷重は、以下のよう</p> <p>に設定する。</p> <p>i 常時荷重 自重等を考慮する。</p> <p>ii 地震荷重 基準地震動による地震力を考慮する。</p> <p>iii 津波荷重 <u>潮位のばらつきを考慮した取水ビットにおける入力津波高さ T.P.12.8m に参照する裕度である0.62m を含めても、安全側の値である津波荷重水位 T.P.13.5m（許容津波高さ）を考慮する。</u></p> <p>iv 余震荷重</p>	<p>【島根、女川】設備構成の相違 ①の相違</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違 ①、②の相違</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違 ①の相違</p> <p>【島根】 ・社内ルールによる相違であり、実質的な相違なし 以下、同様</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違 ①の相違</p> <p>【島根】 ・社内ルールによる相違であり、実質的な相違なし 以下、同様</p> <p>【女川】 ・記載表現の相違であり、実質的な相違なし</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違 ②の相違</p> <p>【島根】解析結果の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設計する。適用に当たっての考え方を添付資料 23 に示す。</p> <p>(d) 許容限界 津波監視機能に対する機能保持限界として、<u>水位発信器</u>、<u>パージセット</u>及び監視設備が基準地震動 S_S に対して機能維持することを確認する。 また、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、<u>パブラ管</u>、<u>ポンペ</u>、<u>配管</u>、監視設備を構成する部材が弾性域内に収まることを確認する。</p>	<p>余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動 S_d を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たっての考え方を添付資料 22 に示す。</p> <p>d. 許容限界 津波監視機能に対する機能保持限界として、<u>検出器</u>、<u>中継器</u>、監視設備が基準地震動 S_S に対して機能維持することを確認する。 また、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、<u>水位計本体（案内管）</u>、監視設備を構成する部材が弾性域内に収まることを確認する。</p>	<p>余震による地震動について検討し、余震荷重を設定する。具体的には余震による地震動として弾性設計用地震動を適用し、これによる荷重を余震荷重として設定する。適用に当たっての考え方を添付資料 24 に示す。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>追而 破線部分については、入力津波解析後に記載する。</p> </div> <p>d. 許容限界 津波監視機能に対する機能保持限界として、<u>潮位計本体及び</u>監視設備が基準地震動に対して機能維持することを確認する。 また、地震後、津波後の再使用性や、津波の繰り返し作用を想定し、<u>潮位計防護管及び</u>監視設備を構成する部材が弾性域内に収まることを確認する。</p>	<p>相違理由</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違</p> <p>【島根、女川】設備構成の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4. 4施設・設備等の設計・評価に係る検討事項 (1) 津波防護施設、浸水防止設備等の設計における検討事項</p> <p>【規制基準における要求事項等】 津波防護施設、浸水防止設備の設計及び漂流物に係る措置に当たっては、次に示す方針（津波荷重の設定、余震荷重の考慮、津波の繰返し作用の考慮）を満足すること。 ・各施設・設備等の機能損傷モードに対応した荷重（浸水高、波力・波圧、洗掘力、浮力等）について、入力津波から十分な余裕を考慮して設定すること。 ・サイトの地学的背景を踏まえ、余震の発生の可能性を検討すること。 ・余震発生の可能性に応じて、余震による荷重と入力津波による荷重との組合せを考慮すること。 ・入力津波の時刻歴波形に基づき、津波の繰返しの襲来による作用が津波防護機能、浸水防止機能へ及ぼす影響について検討すること。</p> <p>【検討方針】 津波防護施設、浸水防止設備の設計及び漂流物に係る措置に当たり、津波荷重の設定、余震荷重の考慮、津波の繰返し作用の考慮に関して次に示す方針を満足していることを確認する。 ・各施設・設備等の機能損傷モードに対応した荷重（浸水高、波力・波圧、洗掘力、浮力等）について、入力津波から十分な余裕を考慮して設定している。 ・サイトの地学的背景を踏まえ、余震の発生の可能性を検討する。 ・余震発生の可能性に応じて余震による荷重と入力津波による荷重との組合せを考慮する。 ・入力津波の時刻歴波形に基づき、津波の繰返しの襲来による作用が津波防護機能、浸水防止機能へ及ぼす影響について検討する。</p>	<p>4.4 施設・設備等の設計・評価に係る検討事項 (1) 津波防護施設、浸水防止設備等の設計における検討事項</p> <p>【規制基準における要求事項等】 津波防護施設、浸水防止設備の設計及び漂流物に係る措置に当たっては、次に示す方針（津波荷重の設定、余震荷重の考慮、津波の繰返し作用の考慮）を満足すること。 ・各施設・設備等の機能損傷モードに対応した荷重（浸水高、波力・波圧、洗掘力、浮力等）について、入力津波から十分な余裕を考慮して設定すること。 ・サイトの地学的背景を踏まえ、余震の発生の可能性を検討すること。 ・余震発生の可能性に応じて余震による荷重と入力津波による荷重との組合せを考慮すること。 ・入力津波の時刻歴波形に基づき、津波の繰返し襲来による作用が津波防護機能、浸水防止機能へ及ぼす影響について検討すること。</p> <p>【検討方針】 津波防護施設、浸水防止設備の設計及び漂流物に係る措置に当たり、津波荷重の設定、余震荷重の考慮、津波の繰返し作用の考慮に関しては次に示す方針を満足していることを確認する。 ・各施設・設備等の機能損傷モードに対応した荷重（浸水高、波力・波圧、洗掘力、浮力等）について、入力津波から十分な余裕を考慮して設定する。 ・サイトの地学的背景を踏まえ、余震の発生の可能性を検討する。 ・余震発生の可能性に応じて余震による荷重と入力津波による荷重との組合せを考慮する。 ・入力津波の時刻歴波形に基づき、津波の繰返しの襲来による作用が津波防護機能、浸水防止機能へ及ぼす影響について検討する。</p>	<p>4.4 施設・設備等の設計・評価に係る検討事項 (1) 津波防護施設、浸水防止設備等の設計における検討事項</p> <p>【規制基準における要求事項等】 津波防護施設、浸水防止設備の設計及び漂流物に係る措置に当たっては、次に示す方針（津波荷重の設定、余震荷重の考慮、津波の繰返し作用の考慮）を満足すること。 ・各施設・設備等の機能損傷モードに対応した荷重（浸水高、波力・波圧、洗掘力、浮力等）について、入力津波から十分な余裕を考慮して設定すること。 ・サイトの地学的背景を踏まえ、余震の発生の可能性を検討すること。 ・余震発生の可能性に応じて余震による荷重と入力津波による荷重との組合せを考慮すること。 ・入力津波の時刻歴波形に基づき、津波の繰返しの襲来による作用が津波防護機能、浸水防止機能へ及ぼす影響について検討すること。</p> <p>【検討方針】 津波防護施設、浸水防止設備の設計及び漂流物に係る措置に当たり、津波荷重の設定、余震荷重の考慮、津波の繰返し作用の考慮に関して次に示す方針を満足していることを確認する。 ・各施設・設備等の機能損傷モードに対応した荷重（浸水高、波力・波圧、洗掘力、浮力等）について、入力津波から十分な余裕を考慮して設定する。 ・サイトの地学的背景を踏まえ、余震の発生の可能性を検討する。 ・余震発生の可能性に応じて余震による荷重と入力津波による荷重との組合せを考慮する。 ・入力津波の時刻歴波形に基づき、津波の繰返しの襲来による作用が津波防護機能、浸水防止機能へ及ぼす影響について検討する。</p>	<p>相違理由</p> <p>識別について、 ・女川は泊との相違 ・島根は泊との相違 ・泊は島根との相違を識別する。</p> <p>【島根、女川】記載表現の相違 ・最新の審査ガイドの記載を反映（以下、記載表現の相違①とする。）</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・泊は社内ルールとして「あたり」を「当たり」と記載しているが、実質的な相違なし（以下、記載表現の相違②とする。）。</p> <p>【島根】記載表現の相違 ・泊は審査ガイドの記載に合わせて「繰返し」ではなく、「繰り返し」と記載しているが、実質的な相違なし（以下、記載表現の相違③とする。）。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【検討結果】 津波荷重の設定、余震荷重の考慮、津波の繰り返し作用の考慮のそれぞれについては、以下のとおりである。</p> <p>a. 津波荷重の設定 津波荷重の設定について、以下の不確かさを考慮する。 ・入力津波が有する数値計算上の不確かさ ・各施設・設備等の機能損傷モードに対応した荷重の算定過程に介在する不確かさ</p> <p>b. 余震荷重の考慮 <u>女川原子力発電所2号炉</u>の耐津波設計では、津波の波源の活動に伴い発生する余震による荷重を考慮する。 具体的には、女川原子力発電所周辺の地学的背景を踏まえ、弾性設計用地震動 <u>S_{d-D2}</u> を耐津波設計で考慮する余震による地震動として適用し、これによる荷重を設計に用いる。適用に当たっての考え方を添付資料 23 に示す。 各施設、設備の設計に当たっては、その個々について津波による荷重と余震による荷重の重畳の可能性、重畳の状況を検討し、それに基づき入力津波による荷重と余震による荷重とを適切に組み合わせる。各施設、設備の設計における具体的な荷重の組合せについては、本章の 4.1～4.3 節に示したとおりである。</p>	<p>【検討結果】 津波荷重の設定、余震荷重の考慮及び津波の繰返し作用の考慮のそれぞれについては、以下のとおりとしている。</p> <p>a. 津波荷重の設定 津波荷重の設定について、以下の不確かさを考慮する。 ・入力津波が有する数値計算上の不確かさ ・各施設・設備等の機能損傷モードに対応した荷重の算定過程に介在する不確かさ</p> <p>b. 余震荷重の考慮 <u>島根原子力発電所</u>の耐津波設計では、津波の波源の活動に伴い発生する余震による荷重を考慮する。 具体的には、島根原子力発電所周辺の地学的背景を踏まえ、弾性設計用地震動 <u>S_d</u> を2号炉の耐津波設計で考慮する余震による地震動として適用し、これによる荷重を設計に用いる。適用に当たっての考え方を添付資料 22 に示す。 各施設、設備の設計にあたっては、その個々について津波による荷重と余震による荷重の重畳の可能性、重畳の状況を検討し、それに基づき入力津波による荷重と余震による荷重とを適切に組み合わせる。各施設、設備の設計における具体的な荷重組み合わせについては、本章の 4.1～4.3 節に示したとおりである。</p>	<p>【検討結果】 津波荷重の設定、余震荷重の考慮及び津波の繰り返し作用の考慮のそれぞれについては、以下のとおりとしている。</p> <p>a. 津波荷重の設定 津波荷重の設定について、以下の不確かさを考慮する。 ・入力津波が有する数値計算上の不確かさ ・各施設・設備等の機能損傷モードに対応した荷重の算定過程に介在する不確かさ</p> <p>b. 余震荷重の考慮 <u>泊発電所</u>の耐津波設計では、津波の波源の活動に伴い発生する余震による荷重を考慮する。 具体的には、泊発電所周辺の地学的背景を踏まえ、弾性設計用地震動を3号炉の耐津波設計で考慮する余震による地震動として適用し、これによる荷重を設計に用いる。適用に当たっての考え方を添付資料 24 に示す。 各施設、設備の設計にあたっては、その個々について津波による荷重と余震による荷重の重畳の可能性、重畳の状況を検討し、それに基づき入力津波による荷重と余震による荷重とを適切に組み合わせる。各施設、設備の設計における具体的な荷重の組合せについては、本章の 4.1～4.3 節に示したとおりである。</p>	<p>【女川、島根】記載表現の相違</p> <p>【女川、島根】名称の相違 ・発電所の名称の相違</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違 ・社内ルールによる記載表現の相違であり、実質的な相違なし。</p> <p>【女川、島根】記載表現の相違 ・添付資料番号の相違</p> <p>【島根】記載表現の相違②</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>c. 津波の繰り返し作用の考慮</p> <p>津波の繰り返し作用の考慮については、漏水、二次的影響(砂移動)による累積的な作用又は経時的な変化が考えられる場合は、時刻歴波形に基づいた、安全性を有する検討をしている。具体的には、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環水系機器・配管損傷による津波浸水量について、入力津波の時刻歴波形に基づき、津波の繰り返しの襲来を考慮している。 ・基準津波に伴う取水口付近の砂の移動・堆積については、基準津波に伴う砂移動の数値シミュレーションにおいて、津波の繰り返しの襲来を考慮している。 ・基準津波に伴う取水口付近を含む敷地前面及び敷地近傍の寄せ波及び引き波の方向を分析した上で、漂流物の可能性を検討し、取水口を閉塞するような漂流物は発生しないことを確認している。 	<p>c. 津波の繰り返し作用の考慮</p> <p>津波の繰り返し作用の考慮については、漏水、二次的影響(砂移動等)による累積的な作用または経時的な変化が考えられる場合は、時刻歴波形に基づき、非安全側とならない検討をしている。具体的には、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準津波に伴う取水口付近の砂の移動・堆積については、基準津波に伴う砂移動の数値シミュレーションにおいて、津波の繰り返しの襲来を考慮している。 ・基準津波に伴う取水口付近を含む敷地前面及び敷地近傍の寄せ波及び引き波の方向を分析した上で、漂流物の可能性を検討し、取水口を閉塞するような漂流物は発生しないことを確認している。 	<p>c. 津波の繰り返し作用の考慮</p> <p>津波の繰り返し作用の考慮については、漏水、二次的影響(砂移動等)による累積的な作用又は 経時的な変化が考えられる場合は、時刻歴波形に基づき、非安全側とならない検討をしている。具体的には、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環水系機器・配管損傷による津波浸水量について、入力津波の時刻歴波形に基づき、津波の繰り返しの襲来を考慮している。 ・基準津波に伴う取水口付近の砂の移動・堆積については、基準津波に伴う砂移動の数値シミュレーションにおいて、津波の繰り返しの襲来を考慮している。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>追而 (入力津波の解析結果を踏まえて記載する)</p> </div>	<p>【島根】記載表現の相違③</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は島根に合わせた記載としており、記載表現が異なるが、意味は同じであり、実質的な相違なし。 【島根】記載方針の相違 ・女川の実績を反映 ・島根はここでは記載がないが、同様の方針で検討しており、実質的な相違なし。 【女川】記載表現の相違 ・最新の審査ガイドに合わせて「襲来」は「来襲」と記載しているが、実質的な相違なし。 【島根】記載表現の相違③

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 漂流物による波及的影響の検討</p> <p>【規制基準における要求事項等】 津波防護施設の外側の発電所敷地内及び近傍において建物・構築物、設置物等が破損、倒壊、漂流する可能性について検討すること。</p> <p>上記の検討の結果、漂流物の可能性がある場合には、防潮堤等の津波防護施設、浸水防止設備に波及的影響を及ぼさないよう、漂流防止装置又は、津波防護施設・設備への影響防止措置を施すこと。</p> <p>【検討方針】 <u>津波防護施設の外側の発電所敷地内及び近傍において建物・構築物、設置物等が破損、倒壊、漂流する可能性について検討する。</u></p> <p>上記の検討の結果、漂流物の衝突荷重を設定し、<u>防潮堤等の津波防護施設・浸水防止設備に波及的影響を及ぼさないことを施設する。</u></p> <p>【検討結果】 基準津波による遡上域を考慮した場合の漂流物による波及的影響を考慮すべき津波防護施設、浸水防止設備としては、津波防護施設として位置付けて設計を行う防潮堤及び貯留堰、並びに浸水防止設備として位置付けて設計を行う逆流防止設備が挙げられる。</p> <p>漂流物による衝突荷重は、「2.5 (2) e. 基準津波に伴う取水口付近の漂流物に対する取水性確保」において抽出したもののうち、最も重量が大きい総トン数19t（排水トン数57t）の小型漁船を考慮して設定する。</p> <p>なお、基準津波は、第一波の水位が高く、流速も大きいことから、津波の第一波により漂流したものが防潮堤、貯留堰及び逆流防止設備に与える影響（荷重）が大きくなることを踏まえ、工事計画認可の段階において、あらためて発電所敷地内及び敷地前面海域に設置されている施設・設備を網羅的に調査し、衝突対象とする漂流物の妥当性について検討する。</p> <p>また、常時荷重、津波荷重、余震荷重及び自然現象による荷重との組合せを適切に考慮した上で、防潮堤の津波防護機能、貯留堰の貯留機能及び逆流防止設備の浸水防止機能に波及的影響を及ぼさないことを確認する。</p> <p>衝突速度（漂流速度）については、添付資料15のとおり津波流速に支配されることから、津波流速を用いることとする。</p>	<p>(2) 漂流物による波及的影響の検討</p> <p>【規制基準における要求事項等】 津波防護施設の外側の発電所敷地内及び近傍において建物・構築物、設置物等が破損又は損壊した後に漂流する可能性について検討すること。</p> <p>上記の検討の結果、漂流物の可能性がある場合には、防潮堤等の津波防護施設、浸水防止設備に波及的影響を及ぼさないよう、漂流防止装置又は津波防護施設・設備への影響防止措置を施すこと。</p> <p>【検討方針】 発電所敷地内及び近傍において建物・構築物、設置物等が破損又は損壊した後に漂流する可能性について検討する。</p> <p>上記の検討の結果、漂流物の可能性がある場合には、津波防護施設、浸水防止設備に波及的影響を及ぼさないよう、漂流防止装置又は津波防護施設・設備への影響防止措置を施す。</p> <p>【検討結果】 2号炉では、基準津波による遡上域を考慮した場合に漂流物による波及的影響を考慮すべき津波防護施設、浸水防止設備としては、津波防護施設として位置付けて設計を行う<u>防波壁、防波壁通路防波扉</u>が挙げられる。</p> <p><u>防波壁、防波壁通路防波扉</u>の設計においては、2.5節における「2.5.2津波の二次的な影響による非常用海水冷却系の機能保持確認」の「(3)基準津波に伴う取水口付近の漂流物に対する通水性確保」で抽出した、<u>防波壁及び防波壁通路防波扉</u>に衝突する可能性のある漂流物の衝突荷重を考慮し、<u>防波壁、防波壁通路防波扉</u>の津波防護機能に波及的影響が及ばないことを確認する。</p> <p>燃料等輸送船が漂流した場合は、取水口に到達する可能性が否定できないことから、燃料等輸送船を漂流させない対策として船舶の係留索を固定する係船柱及び係船環を漂流防止装置として設置する。漂流防止装置は海域活断層に想定される地震による津波の流れにより作用する燃料等輸送船の係留力に対して、係留機能を損なうおそれのないよう、構造強度を有することを確認する。また、基準地震動S_sに対して、係留機能を損なうおそれのないよう、構造強度を有することを確認する。</p>	<p>(2) 漂流物による波及的影響の検討</p> <p>【規制基準における要求事項等】 津波防護施設の外側の発電所敷地内及び近傍において建物・構築物、設置物等が破損又は損壊した後に漂流する可能性について検討すること。</p> <p>上記の検討の結果、漂流物の可能性がある場合には、防潮堤等の津波防護施設、浸水防止設備に波及的影響を及ぼさないよう、漂流防止装置又は津波防護施設・設備への影響防止措置を施すこと。</p> <p>【検討方針】 発電所敷地内及び近傍において建物・構築物、設置物等が破損又は損壊した後に漂流する可能性について検討する。</p> <p>上記の検討の結果、漂流物の可能性がある場合には、津波防護施設、浸水防止設備に波及的影響を及ぼさないよう、漂流防止装置又は津波防護施設・設備への影響防止措置を施す。</p> <p>【検討結果】 3号炉では、基準津波による遡上域を考慮した場合に漂流物による波及的影響を考慮すべき津波防護施設、浸水防止設備としては、津波防護施設として位置付けて設計を行う<u>防潮堤及び貯留堰</u>が挙げられる。</p> <p><u>防潮堤、貯留堰</u>の設計においては、2.5節における「2.5.2津波の二次的な影響による非常用海水冷却系の機能保持確認」の「(3)基準津波に伴う取水口付近の漂流物に対する通水性確保」で抽出した、<u>防潮堤及び貯留堰</u>に衝突する可能性のある漂流物の衝突荷重を考慮し、<u>防潮堤、貯留堰</u>の津波防護機能に波及的影響が及ばないことを確認する。</p> <div data-bbox="1294 1037 1859 1412" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p style="text-align: center;">追而 (入力津波の解析結果を踏まえて記載する)</p> </div>	<p>相違理由</p> <p>【女川】記載表現の相違①</p> <p>【女川】記載表現の相違 ・泊は島根に合わせた記載としており、記載表現が異なるが、検討方針は同じであり、実質的な相違なし。</p> <p>【女川、島根】設計方針の相違 ・想定する津波、発電所の立地及び設備配置の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由														
<p style="text-align: right;">添付資料2</p> <p>基準津波に対して機能を維持すべき設備とその配置</p> <p>1. 設計基準対象施設の津波防護対象設備及びクラス3設備 設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画を表1、図1及び図2に示す。また、基準津波に対して機能を維持すべき設計基準対象施設の津波防護対象設備及びクラス3設備の主要な設備の一覧と配置場所をそれぞれ表2及び図3、表3及び図4に示す。</p> <p>なお、クラス3設備については表3において、設置場所における浸水の有無、基準適合性（機能維持の方針と適合の根拠）及び上位の設備に波及的影響を及ぼす可能性の有無についても併せて示す。</p> <p>表1 設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画</p> <table border="1" data-bbox="91 699 663 887"> <thead> <tr> <th>設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画</th> <th>敷地高さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 2号炉原子炉建屋 2号炉タービン建屋 2号炉制御建屋 2号炉軽油タンクエリア 2号炉海水ポンプ室補機ポンプエリア 2号炉復水貯蔵タンク 2号炉トレンチ 2号炉排気筒 2号炉排気筒連絡ダクト </td> <td>0. P. +13. 8m</td> </tr> </tbody> </table>	設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画	敷地高さ	<ul style="list-style-type: none"> 2号炉原子炉建屋 2号炉タービン建屋 2号炉制御建屋 2号炉軽油タンクエリア 2号炉海水ポンプ室補機ポンプエリア 2号炉復水貯蔵タンク 2号炉トレンチ 2号炉排気筒 2号炉排気筒連絡ダクト 	0. P. +13. 8m	<p style="text-align: right;">添付資料1</p> <p>基準津波に対して機能を維持すべき設備とその配置</p> <p>1. 設計基準対象施設の津波防護対象設備及びクラス3設備 設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物及び区画を設定し、設定した区画を表1及び図1に示す。また、基準津波に対して機能を維持すべき設計基準対象施設の津波防護対象設備及びクラス3設備の主要な設備の一覧と配置をそれぞれ表2及び図2、表3及び図3に示す。</p> <p>なお、クラス3設備については、表3において、設置場所における流入の有無、基準適合性（機能維持の方針と適合の根拠）及び上位の設備に波及的影響を及ぼす可能性の有無についても併せて示す。</p> <p>表1 設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物及び区画</p> <table border="1" data-bbox="696 699 1254 1075"> <thead> <tr> <th>設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物及び区画</th> <th>周辺敷地高さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> タービン建物 取水槽海水ポンプエリア及び取水槽循環水ポンプエリア A-非常用ディーゼル発電機（燃料移送系）、高圧炉心スプレィ系ディーゼル発電機（燃料移送系）及び排気筒を設置する区画 屋外配管ダクト（タービン建物～排気筒、タービン建物～放水槽） </td> <td>EL. +8. 5m</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉建物 制御室建物（一部の区画（EL. +16. 9m）） 廃棄物処理建物（一部の区画（EL. +12. 3m, +15. 3m, +22. 1m, +32. 0m）） B-非常用ディーゼル発電機（燃料移送系）を設置する区画 屋外配管ダクト（B-ディーゼル燃料貯蔵タンク～原子炉建物） </td> <td>EL. +15. 0m</td> </tr> </tbody> </table>	設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物及び区画	周辺敷地高さ	<ul style="list-style-type: none"> タービン建物 取水槽海水ポンプエリア及び取水槽循環水ポンプエリア A-非常用ディーゼル発電機（燃料移送系）、高圧炉心スプレィ系ディーゼル発電機（燃料移送系）及び排気筒を設置する区画 屋外配管ダクト（タービン建物～排気筒、タービン建物～放水槽） 	EL. +8. 5m	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉建物 制御室建物（一部の区画（EL. +16. 9m）） 廃棄物処理建物（一部の区画（EL. +12. 3m, +15. 3m, +22. 1m, +32. 0m）） B-非常用ディーゼル発電機（燃料移送系）を設置する区画 屋外配管ダクト（B-ディーゼル燃料貯蔵タンク～原子炉建物） 	EL. +15. 0m	<p style="text-align: right;">添付資料1</p> <p>基準津波に対して機能を維持すべき設備とその配置</p> <p>1. 設計基準対象施設の津波防護対象設備及びクラス3設備 設計基準対象施設の津波防護対象設備（海水と接した状態で機能する非常用取水設備を除く。以下、添付資料1において同じ。）を内包する建屋及び区画を設定し、設定した区画を表1及び図1に示す。また、基準津波に対して機能を維持すべき設計基準対象施設の津波防護対象設備及びクラス3設備の主要な設備の一覧と配置をそれぞれ表2及び図2、表3及び図3に示す。</p> <p>なお、クラス3設備については、表3において、設置場所における流入の有無、基準適合性（機能維持の方針と適合の根拠）及び上位の設備に波及的影響を及ぼす可能性の有無についても併せて示す。</p> <p>表1 設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画</p> <table border="1" data-bbox="1290 699 1848 908"> <thead> <tr> <th>設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画</th> <th>周辺敷地高さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 3号炉原子炉建屋 3号炉原子炉補助建屋 3号炉ディーゼル発電機建屋 3号炉原子炉補機冷却海水ポンプエリア 3号炉原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ室 3号炉原子炉補機冷却海水管ダクト 3号炉ディーゼル発電機燃料貯油槽タンク室 3号炉ディーゼル発電機燃料貯油槽トレンチ </td> <td>T. P. 10. 0m</td> </tr> </tbody> </table>	設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画	周辺敷地高さ	<ul style="list-style-type: none"> 3号炉原子炉建屋 3号炉原子炉補助建屋 3号炉ディーゼル発電機建屋 3号炉原子炉補機冷却海水ポンプエリア 3号炉原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ室 3号炉原子炉補機冷却海水管ダクト 3号炉ディーゼル発電機燃料貯油槽タンク室 3号炉ディーゼル発電機燃料貯油槽トレンチ 	T. P. 10. 0m	<p>相違理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 女川は泊との相違 島根は泊との相違 泊は島根との相違を識別する。 <p>【女川、島根】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 女川、島根も同様に非常用取水設備は除いており、別添資料では注記されているが、本資料中ではその旨が記載されていない。泊は他章の記載と合わせ、記載を充実化した。 島根は建物、泊は建屋 <p>【女川、島根】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷地の地形、設備配置及び入力津波高さの違いによる建屋・区画設置箇所の相違
設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画	敷地高さ																
<ul style="list-style-type: none"> 2号炉原子炉建屋 2号炉タービン建屋 2号炉制御建屋 2号炉軽油タンクエリア 2号炉海水ポンプ室補機ポンプエリア 2号炉復水貯蔵タンク 2号炉トレンチ 2号炉排気筒 2号炉排気筒連絡ダクト 	0. P. +13. 8m																
設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物及び区画	周辺敷地高さ																
<ul style="list-style-type: none"> タービン建物 取水槽海水ポンプエリア及び取水槽循環水ポンプエリア A-非常用ディーゼル発電機（燃料移送系）、高圧炉心スプレィ系ディーゼル発電機（燃料移送系）及び排気筒を設置する区画 屋外配管ダクト（タービン建物～排気筒、タービン建物～放水槽） 	EL. +8. 5m																
<ul style="list-style-type: none"> 原子炉建物 制御室建物（一部の区画（EL. +16. 9m）） 廃棄物処理建物（一部の区画（EL. +12. 3m, +15. 3m, +22. 1m, +32. 0m）） B-非常用ディーゼル発電機（燃料移送系）を設置する区画 屋外配管ダクト（B-ディーゼル燃料貯蔵タンク～原子炉建物） 	EL. +15. 0m																
設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画	周辺敷地高さ																
<ul style="list-style-type: none"> 3号炉原子炉建屋 3号炉原子炉補助建屋 3号炉ディーゼル発電機建屋 3号炉原子炉補機冷却海水ポンプエリア 3号炉原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ室 3号炉原子炉補機冷却海水管ダクト 3号炉ディーゼル発電機燃料貯油槽タンク室 3号炉ディーゼル発電機燃料貯油槽トレンチ 	T. P. 10. 0m																

女川原子力発電所2号炉				
施設の種類	主な設備	設置場所	設置高さ (O.P. (m))	図示 番号
表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備リスト (1/9)				
1. 原子炉本体				
	原子炉圧力容器	原子炉格納容器	-	-
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設				
	燃料交換機	原子炉建屋	32.2	2-2-1
	原子炉建屋クレーン	原子炉建屋	40.2	2-2-2
	使用済燃料プール	原子炉建屋	32.2	2-2-3
	キャスクピット	原子炉建屋	32.2	2-2-4
	使用済燃料貯蔵ラック	原子炉建屋	32.2	2-2-5
	制御棒/破損燃料貯蔵ラック	原子炉建屋	32.2	2-2-6
	新燃料貯蔵庫	原子炉建屋	32.2	2-2-7
	燃料プール冷却浄化系主配管	原子炉建屋	-	-
	燃料プール冷却浄化系主要弁	原子炉建屋	-	-
3. 原子炉冷却系施設				
(1) 原子炉冷却材再循環設備				
	原子炉再循環ポンプ	原子炉格納容器	-	-
	原子炉再循環系主配管	原子炉格納容器	-	-
	原子炉再循環系主要弁	原子炉格納容器	-	-
(2) 原子炉冷却材の循環設備				
	主蒸気逃がし安全弁	原子炉格納容器	-	-
	主蒸気逃がし安全弁逃がし弁機能用アキュムレータ	原子炉格納容器	-	-
	主蒸気逃がし安全弁自動減圧機能用アキュムレータ	原子炉格納容器	-	-

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (1/8)

機器名称	設置場所	設置高 (E.L.)	図示番号	クラス 分類	備考
1. 原子炉本体					
原子炉圧力容器	原子炉格納容器	-	1-1	1	
2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設					
燃料取扱機	原子炉建屋	42.8m	2-1	2	
原子炉建物天井クレーン	原子炉建屋	42.8m	2-2	2	
燃料プール	原子炉建屋	42.8m	2-3	2	
キャスク置場	原子炉建屋	42.8m	2-4	2	
使用済燃料貯蔵ラック	原子炉建屋	42.8m	2-5	2	
制御棒・破損燃料貯蔵ラック	原子炉建屋	42.8m	2-6	2	
新燃料貯蔵庫	原子炉建屋	42.8m	2-7	2	
燃料プール冷却系 主配管	原子炉建屋	-	-	2	
3. 原子炉冷却系施設					
(1) 原子炉冷却材再循環設備					
原子炉再循環ポンプ	原子炉格納容器	-	-	1	
原子炉再循環系 主配管	原子炉格納容器	-	-	1	
(2) 原子炉冷却材の循環設備					
逃がし安全弁逃がし弁機能用アキュムレータ	原子炉格納容器	-	-	1	
逃がし安全弁自動減圧機能用アキュムレータ	原子炉格納容器	-	-	1	
主蒸気流量制限器	原子炉格納容器	-	-	1	
安全弁及び逃がし弁	原子炉格納容器	-	-	1	
主蒸気系 主要弁	原子炉建屋	-	-	1	
主蒸気系 主配管	タービン建物	-	-	1, 2	
給水系 主要弁	原子炉建屋	-	-	1	

泊発電所3号炉					
機器名称	設置場所	設置高さ (O.P.)	図示番号	クラス 分類	備考
表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (1/8)					
1. 原子炉本体					
原子炉容器	原子炉格納容器	24.65m	1-1	1	
2. 核燃料物質の取扱施設および貯蔵施設					
使用済燃料ピットクレーン	原子炉建屋	33.1m	2-1	2	
燃料取扱機クレーン	原子炉建屋	46.9m	2-2	2	
燃料取扱機	原子炉格納容器	33.1m	2-3	2	
新燃料貯蔵庫	原子炉建屋	33.1m	2-4	2	
燃料ラック	原子炉建屋	28.6m	2-5	2	
使用済燃料ピット	原子炉建屋	33.1m	2-6	2	
キャスクピット	原子炉建屋	33.1m	2-7	2	
燃料取扱機用ホスト	原子炉建屋	20.7m	2-8	2	
燃料取扱機用水系 主配管及び主要弁	原子炉建屋	24.8m	2-9	2	
使用済燃料ピット冷却浄化系設備 主配管	原子炉建屋	-	-	1, 2	
3. 原子炉冷却系施設					
(1) 一次冷却材循環設備					
蒸気発生器	原子炉格納容器	17.8m	3-1	1	
1次冷却ポンプ	原子炉格納容器	17.8m	3-2	1	
加圧器	原子炉格納容器	24.6m	3-3	1	
加圧器ヒータ	原子炉格納容器	24.6m	3-4	2	
1次冷却系 主配管及び主要弁	原子炉格納容器	-	-	1	
	原子炉建屋	-	-	1	

相違理由

【女川、島根】設備の配置状況の相違

女川原子力発電所2号炉				
表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備リスト (2/9)				
施設の種類	主な設備	設置場所	設置高さ (O.P.(m))	図示番号
主蒸気系	主蒸気系主配管	原子炉格納容器	-	-
		原子炉建屋	-	-
	主蒸気系主要弁	原子炉格納容器	-	-
		原子炉建屋	-	-
復水給水系主配管	原子炉格納容器	-	-	
	原子炉建屋	-	-	
復水給水系主要弁	原子炉格納容器	-	-	
	原子炉建屋	-	-	
(3) 残留熱除去設備				
残留熱除去系	残留熱除去系ポンプ	原子炉建屋	-9.1	2-3-1
	残留熱除去系熱交換器	原子炉建屋	14.0	2-3-2
	残留熱除去系ストレーナ	原子炉格納容器	-	-
		原子炉建屋	-	-
	残留熱除去系主配管	原子炉格納容器	-	-
		原子炉建屋	-	-
残留熱除去系主要弁	原子炉格納容器	-	-	
(4) 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備				
高圧炉心スプレイ系ポンプ	原子炉建屋	-9.1	2-3-3	
	原子炉格納容器	-	-	
高圧炉心スプレイ系ストレーナ	原子炉格納容器	-	-	
	原子炉建屋	-	-	
高圧炉心スプレイ系主配管	原子炉格納容器	-	-	
	原子炉建屋	-	-	
高圧炉心スプレイ系主要弁	原子炉格納容器	-	-	
	原子炉建屋	-	-	

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (2/8)

島根原子力発電所2号炉					
機器名称	設置場所	設置階 (E.L.)	図示番号	クラス分類	備考
給水系 主配管	原子炉建物	-	-	1, 2	
(3) 残留熱除去設備					
残留熱除去系熱交換器	原子炉建物	15.3m	3-1	1	
残留熱除去系ポンプ	原子炉建物	1.3m	3-2	1	
残留熱除去系ストレーナ	原子炉格納容器	-	-	1	
残留熱除去系主要弁	原子炉建物	-	-	1	
残留熱除去系主配管	原子炉建物	-	-	1	
(4) 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備					
高圧炉心スプレイ系ポンプ	原子炉建物	1.3m	3-3	1	
高圧炉心スプレイ系ストレーナ	原子炉格納容器	-	-	1	
高圧炉心スプレイ系主要弁	原子炉建物	-	-	1	
高圧炉心スプレイ系主配管	原子炉建物	-	-	1	
低圧炉心スプレイ系ポンプ	原子炉建物	1.3m	3-4	1	
低圧炉心スプレイ系ストレーナ	原子炉格納容器	-	-	1	
低圧炉心スプレイ系主要弁	原子炉建物	-	-	1	
低圧炉心スプレイ系主配管	原子炉建物	-	-	1	
(5) 原子炉冷却材補給設備					
原子炉隔離時冷却ポンプ (蒸気タービン含む)	原子炉建物	1.3m	3-5	1	
原子炉隔離時冷却ストレーナ	原子炉格納容器	-	-	1	
原子炉隔離時冷却系主要弁	原子炉建物	-	-	1	
原子炉隔離時冷却系主配管	原子炉建物	-	-	1	
(6) 原子炉補機冷却設備					
原子炉補機冷却系熱交換器	原子炉建物	15.3m	3-6	1	
原子炉補機冷却系ポンプ	原子炉建物	15.3m	3-7	1	
原子炉補機冷却系ストレーナ	取水槽	1.1m	3-8	1	
原子炉補機冷却系主配管	取水槽	1.1m	3-9	1	

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (2/8)

泊発電所3号炉					
機器名称	設置場所	設置階 (T.P.)	図示番号	クラス分類	備考
(2) 主蒸気・主給水設備					
主蒸気および主給水系 主配管及び主要弁	原子炉格納容器	-	-	1	
	原子炉建屋	-	-	1	
(3) 余熱除去設備					
余熱除去ポンプ	原子炉補助建屋	-1.7m	3-5	1	
余熱除去冷却器	原子炉補助建屋	4.1m	3-6	1	
余熱除去系 主配管及び主要弁	原子炉建屋	-	-	1	
	原子炉補助建屋	-	-	1	
(4) 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備					
高圧炉心ポンプ	原子炉補助建屋	-1.7m	3-7	1	
高圧炉心タンク	原子炉補助建屋	17.8m	3-8	1	
高圧タンク	原子炉格納容器	24.8m	3-9	1	
燃料取替用水ピケット	原子炉建屋	24.8m	3-10	1	
格納容器再循環ポンプ	原子炉格納容器	10.0m	3-11	1	
格納容器再循環タンクスクリーン	原子炉格納容器	12.1m	3-12	1	
安全注入系 主配管及び主要弁	原子炉建屋	-	-	1	
	原子炉補助建屋	-	-	1	
(5) 化学体積制御設備					
充てんポンプ	原子炉補助建屋	10.3m	3-13	1	
再生熱交換器	原子炉格納容器	17.8m	3-14	1	

相違理由

【女川、島根】設備の配置状況の相違

女川原子力発電所2号炉

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備リスト (3/9)

施設の種類	主な設備	設置場所	設置高さ (O.P. (m))	図示番号
	低圧炉心スプレイ系ポンプ	原子炉建屋	-9.1	2-3-4
	低圧炉心スプレイ系ストレナ	原子炉格納容器	-	-
	低圧炉心スプレイ系主配管	原子炉格納容器	-	-
	低圧炉心スプレイ系主要弁	原子炉格納容器	-	-
(5) 原子炉冷却材補給設備				
	原子炉隔離時冷却系ポンプ (蒸気タービン含む)	原子炉建屋	-9.1	2-3-5 2-3-6
	原子炉隔離時冷却系主要弁	原子炉格納容器	-	-
		原子炉建屋	-	-
	原子炉隔離時冷却系主配管	原子炉格納容器	-	-
原子炉建屋		-	-	
復水貯蔵タンク	屋外	13.8	2-3-15	
(6) 原子炉補機冷却設備				
	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉建屋	-9.1	2-3-7
	原子炉補機冷却水系熱交換器	原子炉建屋	-9.1	2-3-8
	原子炉補機冷却水系主配管	原子炉建屋	-	-
	原子炉補機冷却水系主要弁	原子炉建屋	-	-
	原子炉補機冷却海水ポンプ	海水ポンプ室	2.0	2-3-9
	原子炉補機冷却海水系ストレナ	原子炉建屋	-9.1	2-3-10
	原子炉補機冷却海水系主配管	原子炉建屋	-	-
		海水ポンプ室	-	-
	原子炉補機冷却海水系主要弁	原子炉建屋	-	-
		海水ポンプ室	-	-

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (3/8)

機器名称	設置場所	設置階 (E.L.)	図示番号	クラス分類	備考
原子炉補機冷却系 主要弁	原子炉建屋	-	-	1	
原子炉補機冷却系 主配管	取水槽	-	-	1	
原子炉補機冷却系 主配管	取水槽	-	-	1	
原子炉補機冷却系 主配管	タービン建物	-	-	1	
高圧炉心スプレイ補機冷却系熱交換器	原子炉建屋	2.5m	3-10	1	
高圧炉心スプレイ補機冷却水ポンプ	原子炉建屋	2.5m	3-11	1	
高圧炉心スプレイ補機冷却水ポンプ	取水槽	1.1m	3-12	1	
高圧炉心スプレイ補機冷却水ポンプ	取水槽	1.1m	3-13	1	
高圧炉心スプレイ補機冷却系 主配管	タービン建物	-	-	1	
高圧炉心スプレイ補機冷却系 主配管	タービン建物	-	-	1	
(7) 原子炉冷却材浄化設備					
原子炉浄化系再生熱交換器	原子炉建屋	23.8m	3-14	2	
原子炉浄化系非再生熱交換器	原子炉建屋	28.3m	3-15	2	
原子炉浄化系補助熱交換器	原子炉建屋	23.8m	3-16	2	
原子炉浄化系循環ポンプ	原子炉建屋	23.8m	3-17	2	
原子炉浄化系ろ過装置	原子炉建屋	31.8m	3-18	2	
原子炉浄化系脱塩装置	原子炉建屋	30.5m	3-19	2	
原子炉浄化系 主要弁	原子炉建屋	-	-	1	
原子炉浄化系 主配管	原子炉建屋	-	-	1, 2	
4.計測制御系設備					
(1)制御材	原子炉格納容器	-	-	1	
(2)制御材駆動装置					

島根原子力発電所2号炉

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (3/8)

機器名称	設置場所	設置高さ (O.P.)	図示番号	クラス分類	備考
封水注入フィルタ	原子炉補助建屋	17.8m	3-15	2	
化学体積制御系 主配管及び主要弁	原子炉格納容器	-	-	1	
	原子炉建屋	-	-	1, 2	
	原子炉補助建屋	-	-	1, 2	
(6) 原子炉補機冷却設備					
原子炉補機冷却水冷却器	原子炉建屋	2.3m	3-16	1	
原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉建屋	4.35m	3-17	1	
原子炉補機冷却海水ポンプ	凝露水ポンプ建屋	2.5m	3-18	1	
原子炉補機冷却海水ポンプ	原子炉建屋	4.3.6m	3-19	1	
原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレナ	凝露水ポンプ建屋	1.3m	3-20	1	
原子炉補機冷却水系 主配管及び主要弁	原子炉格納容器	-	-	1	
	原子炉建屋	-	-	1	
	原子炉補助建屋	-	-	1	
原子炉補機冷却海水系 主配管及び主要弁	原子炉建屋	-	-	1	
	凝露水ポンプ建屋	-	-	1	
デターゼル凝露水建屋					
(7) 蒸気タービンの付属設備					
電動補助給水ポンプ	原子炉建屋	10.3m	3-21	1	
タービン電動補助給水ポンプ	原子炉建屋	10.3m	3-22	1	
補助給水ピケット	原子炉建屋	24.8m	3-23	1	
補助給水設備 主配管及び主要弁	原子炉建屋	-	-	1	

泊発電所3号炉

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (3/8)

機器名称	設置場所	設置高さ (O.P.)	図示番号	クラス分類	備考
封水注入フィルタ	原子炉補助建屋	17.8m	3-15	2	
化学体積制御系 主配管及び主要弁	原子炉格納容器	-	-	1	
	原子炉建屋	-	-	1, 2	
	原子炉補助建屋	-	-	1, 2	
(6) 原子炉補機冷却設備					
原子炉補機冷却水冷却器	原子炉建屋	2.3m	3-16	1	
原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉建屋	4.35m	3-17	1	
原子炉補機冷却海水ポンプ	凝露水ポンプ建屋	2.5m	3-18	1	
原子炉補機冷却海水ポンプ	原子炉建屋	4.3.6m	3-19	1	
原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレナ	凝露水ポンプ建屋	1.3m	3-20	1	
原子炉補機冷却水系 主配管及び主要弁	原子炉格納容器	-	-	1	
	原子炉建屋	-	-	1	
	原子炉補助建屋	-	-	1	
原子炉補機冷却海水系 主配管及び主要弁	原子炉建屋	-	-	1	
	凝露水ポンプ建屋	-	-	1	
デターゼル凝露水建屋					
(7) 蒸気タービンの付属設備					
電動補助給水ポンプ	原子炉建屋	10.3m	3-21	1	
タービン電動補助給水ポンプ	原子炉建屋	10.3m	3-22	1	
補助給水ピケット	原子炉建屋	24.8m	3-23	1	
補助給水設備 主配管及び主要弁	原子炉建屋	-	-	1	

相違理由

【女川、島根】設備の配置状況の相違

女川原子力発電所2号炉				
表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備リスト (4/9)				
施設の種類	主な設備	設置場所	設置高さ (O.P. (m))	図示番号
	高圧炉心スプレィ補機冷却水ポンプ	原子炉建屋	-9.1	2-3-11
	高圧炉心スプレィ補機冷却水系熱交換器	原子炉建屋	-9.1	2-3-12
	高圧炉心スプレィ補機冷却水系主配管	原子炉建屋	-	-
	高圧炉心スプレィ補機冷却水系主要弁	原子炉建屋	-	-
	高圧炉心スプレィ補機冷却海水ポンプ	海水ポンプ室	2.0	2-3-13
	高圧炉心スプレィ補機冷却海水系ストレーナ	海水ポンプ室	5.35	2-3-14
	高圧炉心スプレィ補機冷却海水系主配管	原子炉建屋	-	-
		海水ポンプ室	-	-
		トレンチ	-	-
		原子炉建屋	-	-
	海水ポンプ室	-	-	
(7) 原子炉冷却材浄化設備				
	原子炉冷却材浄化系主配管	原子炉格納容器	-	-
		原子炉建屋	-	-
	原子炉冷却材浄化系主要弁	原子炉格納容器	-	-
		原子炉建屋	-	-
4. 計測制御系施設				
(1) 制御材				
	制御棒	原子炉格納容器	-	-
(2) 制御材駆動装置				
	制御棒駆動機構	原子炉格納容器	-	-
	水圧制御ユニット	原子炉建屋	5.0	2-4-1
	制御棒駆動水圧系主配管	原子炉格納容器	-	-
		原子炉建屋	-	-
	制御棒駆動水圧系主要弁	原子炉建屋	-	-

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (4/8)

機器名称	設置場所	設置階 (EL)	図示番号	クラス分類	備考
制御棒駆動機構	原子炉格納容器	-	-	1	
水圧制御ユニット	原子炉建屋	23.8m	4-1	1	
制御棒駆動水圧設備 主配管	原子炉建屋	-	-	1	
制御棒駆動水圧設備 主配管	原子炉建屋	-	-	1	
(3) ほう酸水注入設備					
ほう酸水注入ポンプ	原子炉建屋	34.8m	4-2	1	
ほう酸水貯蔵タンク	原子炉建屋	34.8m	4-3	1	
ほう酸水注入系 主要弁	原子炉建屋	-	-	1	
ほう酸水注入系 主配管	原子炉建屋	-	-	1	
(4) 計測装置					
中性子源領域計表	原子炉格納容器	-	-	1	
中間領域計表	原子炉格納容器	-	-	1	
出力領域計表	原子炉格納容器	-	-	1	
原子炉制御盤	制御室建物	16.9m	4-4	1	
原子炉補機制御盤	制御室建物	16.9m	4-5	1	
安全設備制御盤	制御室建物	16.9m	4-6	1	
プロセス放射線モニタ盤	制御室建物	16.9m	4-7	1	
起動領域モニタ盤	制御室建物	16.9m	4-8	1	
出力領域モニタ盤	制御室建物	16.9m	4-9	1	
TIP制御盤	制御室建物	16.9m	4-10	1	
原子炉保護トリップ設定器盤	廃棄物処理建物	16.9m	4-11	1	
工学的安全施設トリップ設定器盤	廃棄物処理建物	16.9m	4-12	1	
所内電気盤	制御室建物	16.9m	4-13	1	
安全設備補助制御盤	制御室建物	16.9m	4-14	1	
HPCSトリップ設定器盤	廃棄物処理建物	16.9m	4-15	1	
空壓機気筒制御盤	制御室建物	16.9m	4-16	1	

泊発電所3号炉					
表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (4/8)					
機器名称	設置場所	設置高さ (O.P.)	図示番号	クラス分類	備考
4. 計測制御系施設					
(1) 制御材					
	制御棒クラスタ	原子炉格納容器	24.65m	4-1	1
(2) 制御材駆動装置					
	制御棒駆動装置	原子炉格納容器	24.65m	4-2	1
(3) ほう酸水注入機能を有する設備					
	ほう酸水ポンプ	原子炉補助建屋	17.8m	4-3	1
	ほう酸水タンク	原子炉補助建屋	17.8m	4-4	1
	ほう酸水フィルタ	原子炉補助建屋	17.8m	4-5	1
(4) 計測装置					
	運転コントロール	原子炉補助建屋	17.8m	4-6	1
	共通緊急設備制御装置	原子炉補助建屋	17.8m	4-7	2
	安全系FDPPロケータ	原子炉補助建屋	17.8m	4-8	1
	安全系マルチブレイク	原子炉補助建屋	17.8m	4-9	1
	原子炉安全保護盤	原子炉補助建屋	17.8m	4-10	1
	工学的安全施設制御盤	原子炉補助建屋	17.8m	4-11	1
	原子炉トリップ制御器盤	原子炉建屋	17.8m	4-12	1
	安全系監視制御器盤	原子炉補助建屋	17.8m	4-13	1
	加圧器後備ヒータ発電盤	原子炉補助建屋	10.3m	4-14	2
	1次冷却材ポンプ用計測装置	原子炉建屋	10.3m	4-17	1

相違理由

【女川、島根】設備の配置状況の相違

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

女川原子力発電所2号炉

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備リスト (5/9)

施設の種類	主な設備	設置場所	設置高さ (O.P. (m))	図示 番号
(3) ほう酸水注入設備				
	ほう酸水注入系ポンプ	原子炉建屋	21.5	2-4-2
	ほう酸水注入系貯蔵タンク	原子炉建屋	21.5	2-4-3
	ほう酸水注入系主配管	原子炉建屋	-	-
		原子炉格納容器	-	-
	ほう酸水注入系主要弁	原子炉建屋	-	-
		原子炉格納容器	-	-
(4) 計測装置				
	起動領域モニタ	原子炉格納容器	-	-
	出力領域モニタ	原子炉格納容器	-	-
	地震加速度検出器	原子炉建屋	-9.1, 5.0	2-4-4
	原子炉冷却制御盤	制御建屋	22.5	2-4-5
	原子炉制御盤	制御建屋	22.5	2-4-6
	原子炉補機制御盤	制御建屋	22.5	2-4-7
	放射線モニタ盤	制御建屋	22.5	2-4-8
	出力領域モニタ盤	制御建屋	22.5	2-4-9
	TIP制御盤	制御建屋	22.5	2-4-10
	原子炉保護系盤	制御建屋	22.5	2-4-11
	制御棒監視制御盤	制御建屋	22.5	2-4-12
	原子炉系温度記録計盤	制御建屋	22.5	2-4-13
	原子炉系補助盤	制御建屋	22.5	2-4-14
	出力領域モニタ補助盤	制御建屋	22.5	2-4-15
	自動減圧系盤	制御建屋	22.5	2-4-16
	格納容器内雰囲気モニタ盤	制御建屋	22.5	2-4-17
	ITV監視盤	制御建屋	22.5	2-4-19
	原子炉系計装ラック	原子炉建屋	5.0, 14.0	2-4-19
	原子炉再循環系計装ラック	原子炉建屋	5.0	2-4-20
	主蒸気流量計装ラック	原子炉建屋	5.0	2-4-21
	残留熱除去系計装ラック	原子炉建屋	-9.1, -1.8	2-4-22
	高圧炉系スプレィ系計装ラック	原子炉建屋	-1.8	2-4-23
	低圧炉系スプレィ系計装ラック	原子炉建屋	-1.8	2-4-24

島根原子力発電所2号炉

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (5/8)

機器名称	設置場所	設置高さ (E.L.)	図示番号	クラス 分類	備考
蒸気ガス制御盤	制御室建物	16.9m	4-17	1	
格納容器口2/0.2濃度計盤	制御室建物	16.9m	4-18	1	
船型周回速度トリップ設定器盤	廃棄物処理建物	16.9m	4-19	2	
原子炉圧力容器計器ラック	原子炉建物	15.3m	4-20	1	
ジェネラトポンプ流量計器ラック	原子炉建物	8.8m	4-21	2	
P.L.Rポンプ計器ラック	原子炉建物	15.3m	4-22	1	
主蒸気流量計器ラック	原子炉建物	15.3m	4-23	1	
HRC計器ラック	原子炉建物	1.3m	4-24	1	
HPCS計器ラック	原子炉建物	8.8m	4-25	1	
LPCS溢流・圧力計器架台	原子炉建物	1.3m	4-26	1	
RCT計器ラック	原子炉建物	1.3m	4-27	2	
SGT計器ラック	原子炉建物	34.8m	4-28	2	
主蒸気管トンネル温度	原子炉建物	23.8m	4-29	1	
原子炉格納容器圧力計器ラック	原子炉建物	23.8m	4-30	1	
原子炉格納容器H ₂ O ₂ 分析計ポンペンラック	原子炉建物	23.8m	4-31	2	
スクラム排出水容器水位	原子炉建物	15.3m	4-32	1	
サブプレッショングレージング	原子炉格納容器	-	-	2	
スクラム用感震器	原子炉建物	1.3m, 34.8m	4-33, 4-34	1	
5. 放射線廃棄物の廃棄施設					
排気筒	屋外	8.5m	-	1	・屋外設置は 図1参照
液体廃棄物処理系 主要弁	原子炉建物	-	-	1	
液体廃棄物処理系 主配管	原子炉建物	-	-	1	
希ガスホルトアップ塔	廃棄物処理建物	32.0m	5-1	2	
6. 放射線管理施設					
(1) 放射線管理用計測装置					

泊発電所3号炉

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (5/8)

機器名称	設置場所	設置高さ (E.L.)	図示番号	クラス 分類	備考
タービン駆動補助給水ポンプ起動盤	原子炉建屋	10.3m	4-18	1	
補助給水ポンプ出口流量調節弁盤	原子炉建屋	10.3m	4-19	1	
制御用空気圧縮機盤	原子炉建屋	10.3m	4-20	1	
(5) 制御用空気設備					
制御用空気圧縮機	原子炉建屋	10.3m	4-21	1	
制御用空気ため	原子炉建屋	10.3m	4-22	1	
制御用空気降圧装置	原子炉建屋	10.3m	4-23	1	
制御用空気設備 主配管及び主要弁	原子炉格納容器 原子炉建物 原子炉補助建屋	- - -	- - -	1, 2 1 1	
5. 放射性廃棄物の廃棄施設					
排気筒	原子炉建屋	-	-	1	
液体廃棄物処理系配管	原子炉格納容器	-	-	1	
6. 放射線管理施設					
(1) 放射線管理用計測装置					
格納容器内モニタ	原子炉格納容器	40.2m	6-1	2	
(2) 換気設備					
中央制御室換気ファン	原子炉補助建屋	24.8m	6-2	1	
中央制御室換気ファン	原子炉補助建屋	28.6m	6-3	1	
中央制御室非常用換気ファン	原子炉補助建屋	24.8m	6-4	1	
アニュラス空気浄化ファン	原子炉建屋	33.1m	6-5	1	
アニュラス空気浄化ファンユニット	原子炉建屋	40.3m	6-6	1	

【女川、島根】設備の配置状況の相違

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備リスト(6/9)

施設の種類	主な設備	設置場所	設置高さ (O.P.(m))	図示 番号
	原子炉隔離時冷却系計装ラック	原子炉建屋	-9.1,-1.8	2-4-25
	ドライウェル圧力計装ラック	原子炉建屋	21.5	2-4-26
	格納容器内雰囲気モニタ	原子炉格納容器	21.5	2-4-27
	スクラム排出容器水位	原子炉建屋	5.0	2-4-28
	残留熱除去系熱交換器入口温度	原子炉建屋	14.0	2-4-29
	残留熱除去系熱交換器出口温度	原子炉建屋	14.0	2-4-30
	主蒸気管トンネル温度	原子炉建屋	5.0,19.5	2-4-31
	サブプレッションプール水温度	原子炉格納容器	-	-

5.放射性廃棄物の廃棄施設				
液体廃棄物処理設備 主配管	原子炉格納容器	-	-	-
	原子炉建屋	-	-	-
液体廃棄物処理設備 主要弁	原子炉格納容器	-	-	-
	原子炉建屋	-	-	-
気体廃棄物処理系活性炭式希ガスホルドアップ装置	タービン建屋	-0.2	-	2-5-1
排気筒	屋外	13.8	-	2-5-2

島根原子力発電所2号炉

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧(6/8)

機器名称	設置場所	設置階 (E.L.)	図示番号	クラス 分類	備考
主蒸気管放射線モニタ	原子炉建屋	15.3m	6-1	1	
格納容器雰囲気放射線モニタ(ドライウェル)	原子炉建屋	15.3m	6-2	2	
格納容器雰囲気放射線モニタ(サブプレッションチェンバ)	原子炉建屋	8.3m	6-3	2	
燃料取扱機放射線モニタ	原子炉建屋	42.8m	6-4	1	
原子炉燃料格納容器放射線モニタ	原子炉建屋	23.8m	6-5	1	
(2)換気設備					
中央制御室換気系 主要弁	廃棄物処理建物	-	-	1	
中央制御室換気系 主配管	廃棄物処理建物	-	-	1	
中央制御室送風機	制御室建物	-	-	1	
中央制御室非常用再循環送風機	廃棄物処理建物	22.1m	6-6	1	
中央制御室非常用再循環処理装置フィルタ	廃棄物処理建物	25.3m	6-7	1	
中央制御室非常用再循環処理装置	廃棄物処理建物	25.3m	6-8	1	
中央制御室非常用再循環処理装置	廃棄物処理建物	22.1m	6-9	1	
(3)生体監視装置					
中央制御室遮蔽(1,2号機共用)	制御室建物	16.9m	6-10	1	
7.原子炉格納容器					
(1)原子炉格納容器					
機器出入口	原子炉格納容器	15.3m	-	1	
逃がし安全弁搬出ハッチ	原子炉建屋	23.8m	7-1	1	
制御体駆動機構搬出ハッチ	原子炉建屋	15.3m	7-2	1	
サブプレッションチェンバアクセスハッチ	原子炉建屋	10.3m	7-3	1	
所員用エアロック	原子炉建屋	15.3m	7-4	1	
配管貫通部	原子炉建屋	-	-	1	
電気配線貫通部	原子炉建屋	-	-	1	

泊発電所3号炉

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧(6/8)

機器名称	設置場所	設置高さ (O.P.)	図示番号	クラス 分類	備考
中央制御室非常用循環フィルタユニット	原子炉補助建屋	24.8m	6-7	1	
換気空調設備系 ダクト及びファンバ	原子炉格納容器	-	-	1	
	原子炉建屋	-	-	1	
	原子炉補助建屋	-	-	1	
7.原子炉格納容器					
(1)原子炉格納容器					
原子炉格納容器	原子炉格納容器	-	-	1	
機器出入口	原子炉格納容器	33.1m	7-1	1	
通常用エアロック	原子炉格納容器	24.8m	7-2	1	
非常用エアロック	原子炉格納容器	33.1m	7-3	1	
格納容器貫通部	原子炉格納容器	-	-	1	
(2)二次格納施設					
アニューラスシール	原子炉格納容器	-	-	1	
(3)圧力低減設備その他の安全設備					
格納容器スプレイポンプ	原子炉補助建屋	-1.7m	7-4	1	
格納容器スプレイ冷却器	原子炉補助建屋	4.1m	7-5	1	
よう薬品貯蔵タンク	原子炉補助建屋	10.3m	7-6	1	
pH調整用貯蔵タンク	原子炉補助建屋	13.3m	7-7	2	
真空逃がし装置	原子炉格納容器	33.9m	7-8	1	
圧力逃がし装置 主配管及び主要弁	原子炉格納容器	-	-	1	
	原子炉建屋	-	-	1	

相違理由

【女川、島根】設備の配置状況の相違

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉

島根原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備リスト (7/9)

施設の種類	主な設備	設置場所	設置高さ (O.P.(m))	図示 番号
6.放射線管理施設				
(1)放射線管理用計測装置				
	主蒸気管放射線モニタ	原子炉建屋	14.0	2-6-1
	燃料取扱エリア放射線モニタ	原子炉建屋	32.2	2-6-2
	原子炉建屋原子炉排気放射線モニタ	原子炉建屋	26.2	2-6-3
	格納容器内閉気放射線モニタ	原子炉格納容器	5.0、-1.8	2-6-4
(2)換気設備				
	中央制御室閉鎖送風機	制御建屋	0.5	2-6-5
	中央制御室閉鎖フィルタ	制御建屋	0.5	2-6-6
	中央制御室送風機	制御建屋	0.5	2-6-7
	中央制御室排風機	制御建屋	0.5	2-6-8
	非常用ガス処理系排風機	原子炉建屋	21.5	2-6-9
	非常用ガス処理系フィルタ	原子炉建屋	21.5	2-6-10
換気設備 主配管	原子炉建屋	-	-	-
	制御建屋	-	-	-
換気設備 主要弁	原子炉建屋	-	-	-
	制御建屋	-	-	-
(3)生体遮蔽装置				
	原子炉遮蔽壁	原子炉建屋	-	-
	中央制御室遮蔽壁	制御建屋	-	-

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (7/8)

機器名称	設置場所	設置階 (EL)	図示番号	クラス 分類	備考
(2)原子炉建屋					
原子炉建屋原子炉棟(二次格納施設)	原子炉建屋	-	-	1	
原子炉建屋大物出入口	原子炉建屋	15.3m	7-6	1	
原子炉建屋エアロック	原子炉建屋	-	-	1	
(3)圧力減減装置その他の安全設備					
真空破壊装置	原子炉格納容器	-	-	1	
ダウンカム	原子炉格納容器	-	-	1	
ベントヘッド	原子炉格納容器	-	-	1	
ドライウエラスブレイ管	原子炉格納容器	-	-	1	
サブレーションチェンボンスブレイ管	原子炉格納容器	-	-	1	
非常用ガス処理系前部ガス処理装置加熱コイル	原子炉建屋	34.8m	7-7	1	
非常用ガス処理系後部ガス処理装置加熱コイル	原子炉建屋	34.8m	7-8	1	
非常用ガス処理系、主要弁	原子炉建屋	-	-	1	
非常用ガス処理系排風機	原子炉建屋	-	-	1	
非常用ガス処理系排風機	原子炉建屋	34.8m	7-9	1	
非常用ガス処理系後部ガス処理装置フィルタ	原子炉建屋	34.8m	7-10	1	
非常用ガス処理系後部ガス処理装置加熱器	原子炉建屋	34.8m	7-11	1	
可燃性ガス濃度制御系、主要弁	原子炉建屋	-	-	1	
可燃性ガス濃度制御系、主配管	原子炉建屋	-	-	1	
可燃性ガス濃度制御系再結合装置ブロワ	原子炉建屋	34.8m	7-13	1	
可燃性ガス濃度制御系再結合装置	原子炉建屋	34.8m	7-14	1	
窒素ガス制御系、主要弁	原子炉建屋	-	-	1	
窒素ガス制御系、主配管	原子炉建屋	-	-	1	
8.その他発電用原子炉の附属施設					
(1)非常用発電装置					

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (7/8)

機器名称	設置場所	設置高さ (T.P.)	図示番号	クラス 分類	備考
原子炉格納容器スブレイ系 主配管及び主要弁	原子炉格納容器	-	-	1	
	原子炉補助建屋	-	-	1, 2	
8.その他発電用原子炉の附属施設					
ディーゼル発電機	ディーゼル発電機建屋	10.3m	8-1	1	
ディーゼル発電機 発電機	ディーゼル発電機建屋	10.3m	8-2	1	
ディーゼル発電機 空圧だめ	ディーゼル発電機建屋	6.2m	8-3	1	
ディーゼル発電機 燃料油カーボスタック	原子炉建屋	18.0m	8-4	1	
ディーゼル発電機 燃料油貯油槽	屋外	3.1m	-	1	・貯内取扱は図1参照 ・貯外取扱は図1参照
ディーゼル発電機 燃料油配管	ディーゼル発電機建屋	-	-	1	
メタカラ	原子炉建屋	-	-	1	
パワコントロールセンター	原子炉補助建屋	10.3m	8-5	1	
原子炉コントロールセンター	原子炉補助建屋	10.3m	8-6	1	
動力変圧器	原子炉補助建屋	10.3m	8-7	1	
直流コントロールセンター	原子炉補助建屋	10.3m	8-8	1	
補助発電機直流分電盤	原子炉補助建屋	10.3m	8-9	1	
発電機	原子炉補助建屋	10.3m	8-10	1	
蓄電池	原子炉補助建屋	10.3m	8-11	1	
計装用インバータ	原子炉補助建屋	10.3m	8-12	1	
計装用交流分電盤	原子炉補助建屋	10.3m	8-13	1	
	原子炉補助建屋	10.3m	8-14	1	

【女川、島根】設備の配置状況の相違

女川原子力発電所2号炉				
表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備リスト (8/9)				
施設の種類	主な設備	設置場所	設置高さ (O.P. (m))	図示番号
7. 原子炉格納施設				
(1) 原子炉格納容器				
	原子炉格納容器	原子炉建屋	-9.1	2-7-1
	サブプレッションチェンバ出入口	原子炉建屋	-1.8	2-7-2
	機器搬出入用ハッチ	原子炉建屋	5.0	2-7-3
	所員用エアロック	原子炉建屋	14.0	2-7-4
	配管貫通部	原子炉建屋	-	-
	電気配線貫通部	原子炉建屋	-	-
(2) 原子炉建屋				
	原子炉建屋原子炉棟	原子炉建屋	-	-
	原子炉建屋大物搬入口	原子炉建屋	-	-
	原子炉建屋エアロック	原子炉建屋	-	-
(3) 圧力低減設備その他の安全設備				
	ベント管	原子炉格納容器	-	-
	真空破壊装置	原子炉格納容器	-	-
	ドライウェルスブレイ管	原子炉格納容器	-	-
	サブプレッションチェンバスブレイ管	原子炉格納容器	-	-
	可燃性ガス濃度制御系副結合装置	原子炉建屋	21.5	2-7-5
	可燃性ガス濃度制御系主配管	原子炉建屋	-	-
	可燃性ガス濃度制御系主要弁	原子炉建屋	-	-
	原子炉格納容器調気系主配管	原子炉建屋	-	-
	原子炉格納容器調気系主要弁	原子炉建屋	-	-

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (8/8)

島根原子力発電所2号炉					
機器名称	設置場所	設置階 (E.L.)	図示番号	クラス分類	備考
非常用ディーゼル発電設備 内燃機関	原子炉建屋	2.8m, 8.8m	8-1, 8-2	1	・主配管含む ・屋外設置は 図1参照
非常用ディーゼル発電設備 燃料設備	屋外	8.5m, 15.0m	-	1	
非常用ディーゼル発電設備 発電機	原子炉建屋	2.8m	8-3	1	
高圧炉心スブレイ系ディーゼル発電設備 内燃機関	原子炉建屋	2.8m, 8.8m	8-4, 8-5	1	
高圧炉心スブレイ系ディーゼル発電設備 燃料設備	屋外	8.5m	-	1	・主配管含む ・屋外設置は 図1参照
高圧炉心スブレイ系ディーゼル発電設備 発電機	原子炉建屋	2.8m	8-6	1	
計表用周波電交流電源装置	廃棄物処理建物	12.3m, 15.3m	8-7, 8-8	1	
230W 系充電器 (R C I C)	廃棄物処理建物	12.3m	8-9	1	
115V 系充電器	廃棄物処理建物	12.3m, 15.3m	8-10, 8-11	1	
高圧炉心スブレイ系充電器	原子炉建屋	2.8m	8-12	1	
原子炉中性子計表用充電器	廃棄物処理建物	12.3m, 15.3m	8-13, 8-14	1	
230W 系蓄電池 (R C I C)	廃棄物処理建物	12.3m	8-15	1	
115V 系蓄電池	廃棄物処理建物	12.3m, 15.3m	8-16, 8-17	1	
高圧炉心スブレイ系蓄電池	原子炉建屋	2.8m	8-18	1	
原子炉中性子計表用蓄電池	廃棄物処理建物	12.3m, 15.3m	8-19, 8-20	1	
メタカタ	原子炉建屋	2.8m, 23.8m	8-21, 8-22	1	
コントロールセンタ	原子炉建屋	23.8m	8-23	1	
コントロールセンタ	原子炉建屋	2.8m, 8.8m, 23.8m, 28.8m	8-24, 8-25, 8-26, 8-27	1	
動力変圧器	原子炉建屋	23.8m	8-28	1	
受電変圧器	原子炉建屋	23.8m	8-29	1	
ディーゼル発電機用受電変圧器	原子炉建屋	23.8m	8-30	1	

表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備一覧 (8/8)

泊発電所3号炉					
機器名称	設置場所	設置高さ (E.L.)	図示番号	クラス分類	備考
計表用交流電源切替装置	原子炉補助建屋	10.3m	8-15	1	
ツレインノイド分電盤	原子炉補助建屋	10.3m	8-16	1	
ディーゼル発電機制御装置	原子炉建屋	10.3m	8-17	1	
ディーゼル発電機コントロールセンタ	原子炉建屋	10.3m	8-18	1	

相違理由

【女川、島根】設備の配置状況の相違

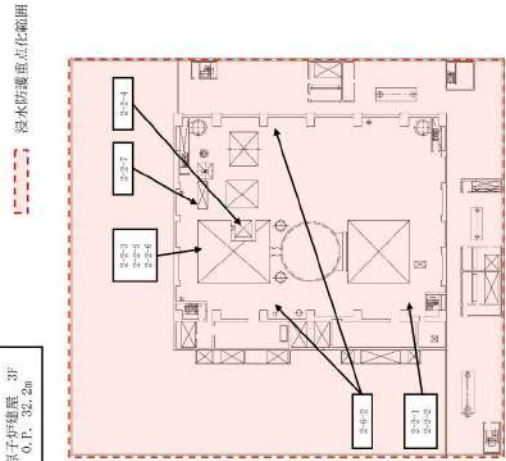
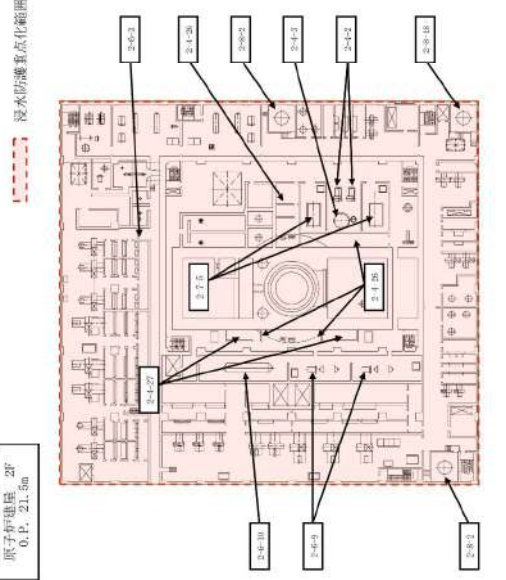
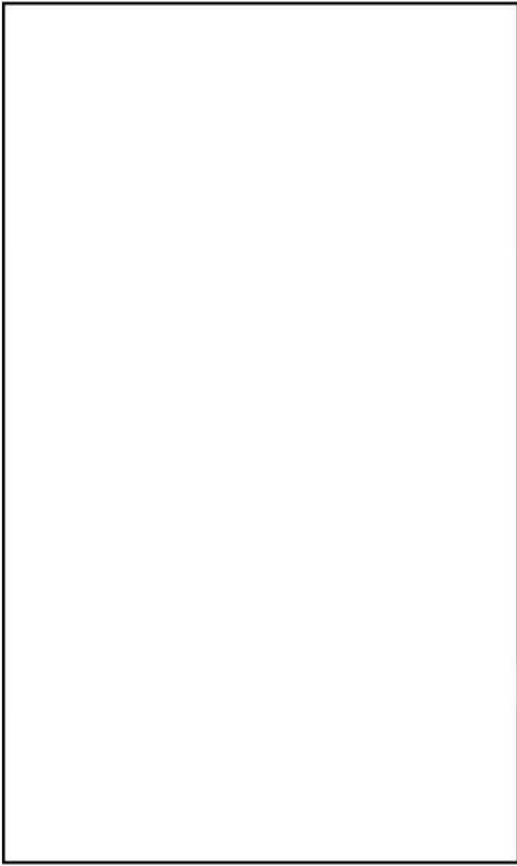
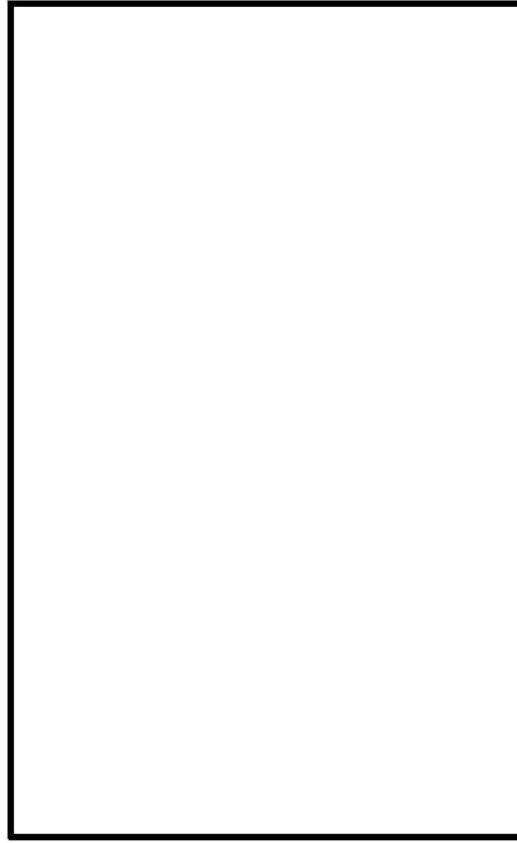
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉					島根原子力発電所2号炉					泊発電所3号炉					相違理由				
表2 設計基準対象施設の津波防護対象設備リスト (9/9)																			
施設の種類	主な設備	設置場所	設置高さ (0.P.(m))	図示 番号															
8. その他発電用原子炉の附属施設																			
(1) 非常用電源設備																			
	非常用ディーゼル発電設備 内燃機関	原子炉建屋	14.0	2-8-1															
	非常用ディーゼル発電設備 燃料設備	原子炉建屋	24.8	2-8-2															
		軽油タンクエリア	13.8	2-8-3															
		トレンチ	—	—															
	非常用ディーゼル発電設備 発電機	原子炉建屋	14.0	2-8-4															
	静止形無停電電源装置	制御建屋	7.0	2-8-5															
	125V 蓄電池	原子炉建屋	19.9	2-8-6															
		制御建屋	0.5, 7.0, 10.4	2-8-7															
	所内母線・所内母線連絡用 6.9kV 遮断器	原子炉建屋	5.0	2-8-8															
	負荷用 6.9kV 遮断器	原子炉建屋	5.0	2-8-9															
	ディーゼル発電機用 6.9kV 遮断器	原子炉建屋	5.0	2-8-10															
	パワーセンタ	制御建屋	0.5, 7.0	2-8-11															
		原子炉建屋	5.0	2-8-12															
	モータコントロールセンタ	制御建屋	7.0	2-8-13															
		原子炉建屋	5.0, 14.0	2-8-14															
	メタルラッド開閉装置	原子炉建屋	5.0	2-8-15															
	動力変圧器	原子炉建屋	5.0	2-8-16															
	非常用電源ケーブル	原子炉建屋	—	—															
	高圧炉心スプレイス系ディーゼル発電設備 内燃機関	原子炉建屋	14.0	2-8-17															
		原子炉建屋	24.8	2-8-18															
	高圧炉心スプレイス系ディーゼル発電設備 燃料設備	軽油タンクエリア	13.8	2-8-3															
		トレンチ	—	—															
	高圧炉心スプレイス系ディーゼル発電設備 発電機	原子炉建屋	14.0	2-8-19															

【女川、島根】設備の配置状況の相違

実線・・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

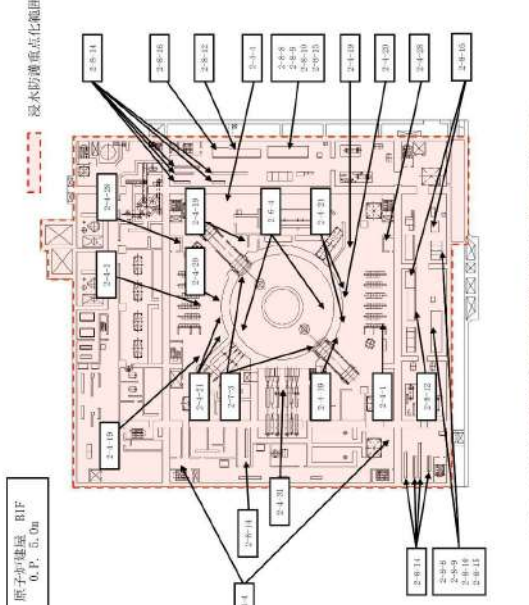
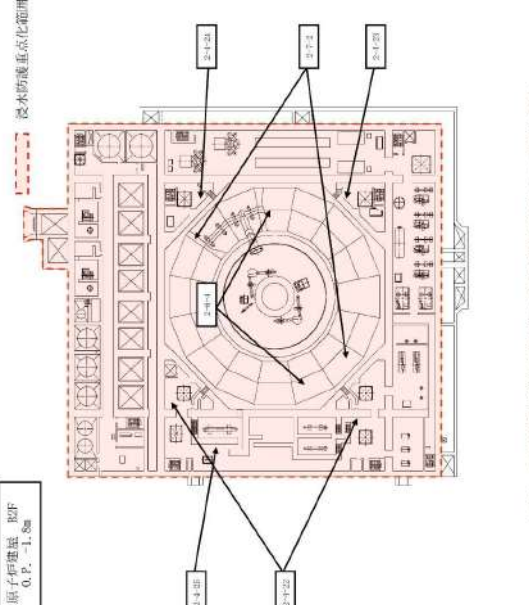
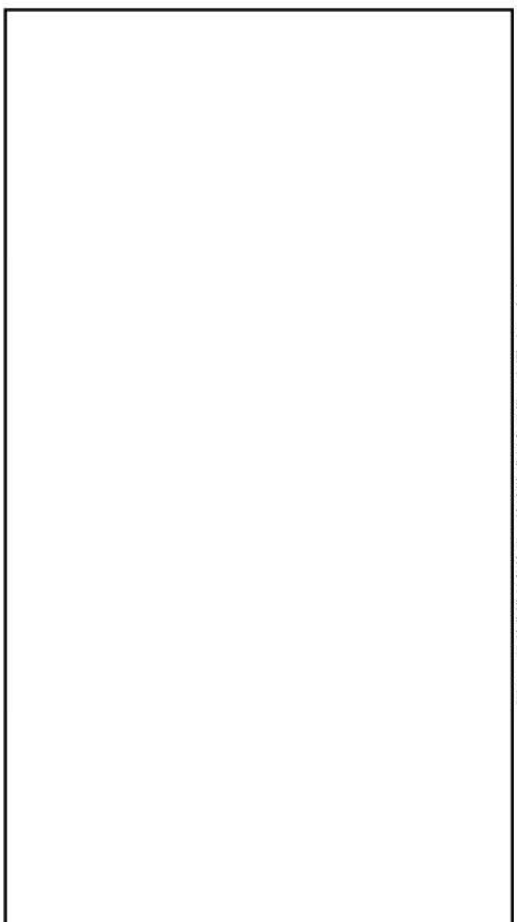
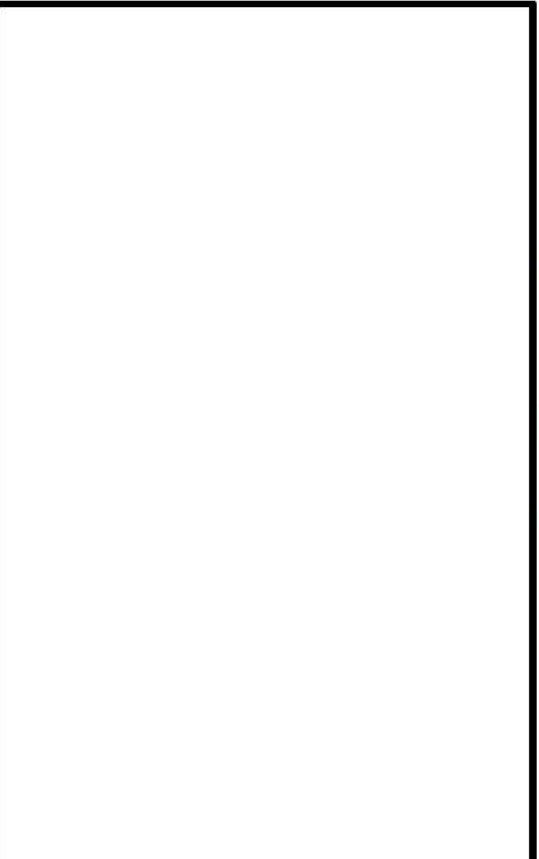
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>原子炉建屋 3F O.P. 32.2m</p>  <p>図3 主な設計基準対象施設(津波防護対象設備)の配置 (1/14)</p> <p>原子炉建屋 2F O.P. 21.5m</p>  <p>図3 主な設計基準対象施設(津波防護対象設備)の配置 (2/14)</p>	 <p>図2 設計基準対象施設(津波防護対象設備)の配置 (1/7)</p> <p>本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。</p>	 <p>図2 設計基準対象施設(津波防護対象設備)の配置 (1/8)</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

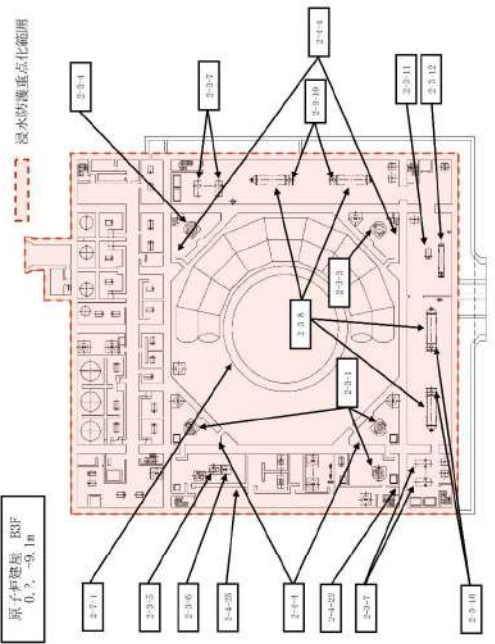
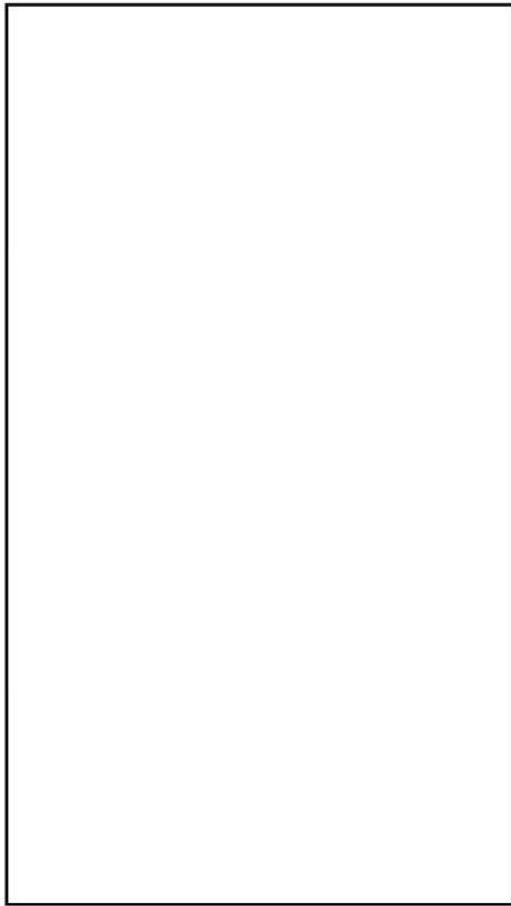
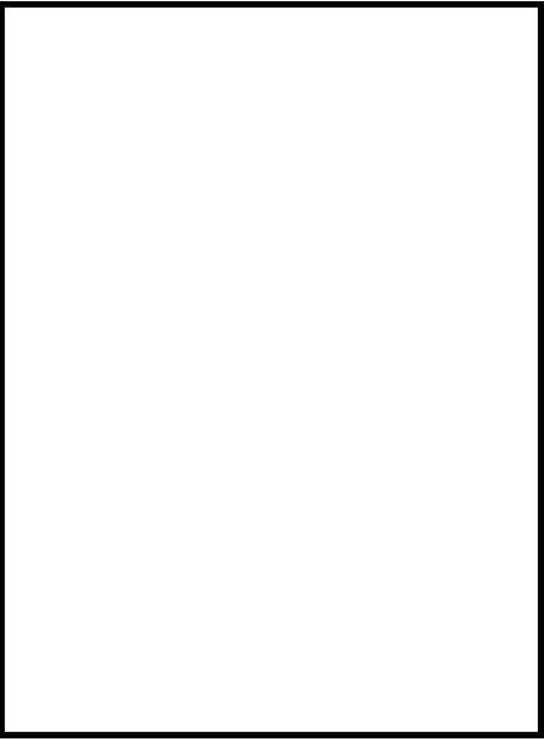
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>原子炉建屋 1F 0.P., 14.0m</p> <p>浸水防護重点化範囲</p> <p>図3 主な設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (4/14)</p>	<p>図2 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (2/7)</p> <p>本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。</p>	<p>図2 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (2/8)</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>

実線・・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図3 主な設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (5.14)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>図3 主な設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (6.14)</p> </div> </div>	<div style="text-align: center;">  <p>図2 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (3/7)</p> </div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。</p>	<div style="text-align: center;">  <p>図2 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (3/8)</p> </div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図3 主な設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (7/14)</p>	 <p>図2 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (4/7)</p> <p>本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。</p>	 <p>図2 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (4/8)</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>

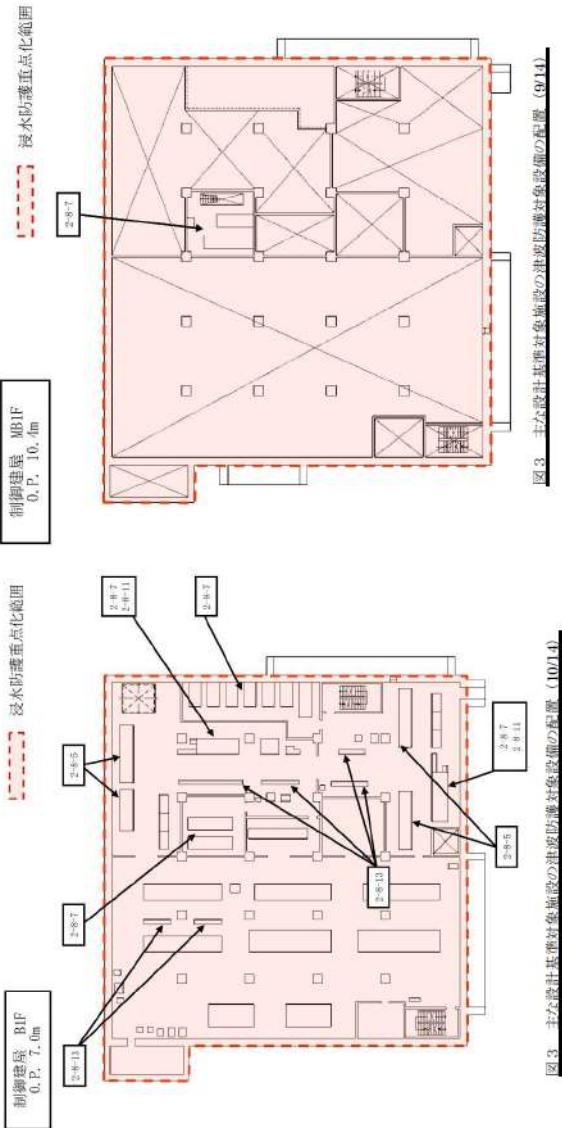
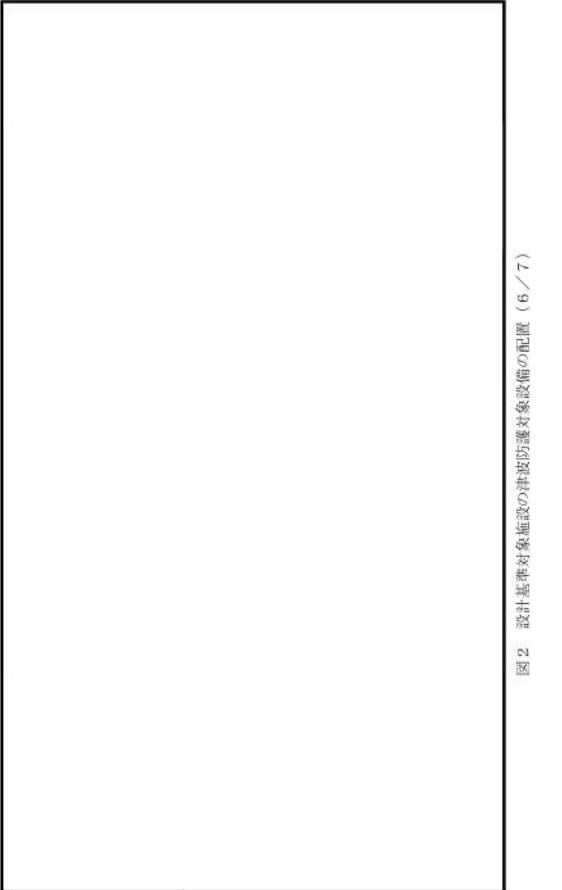
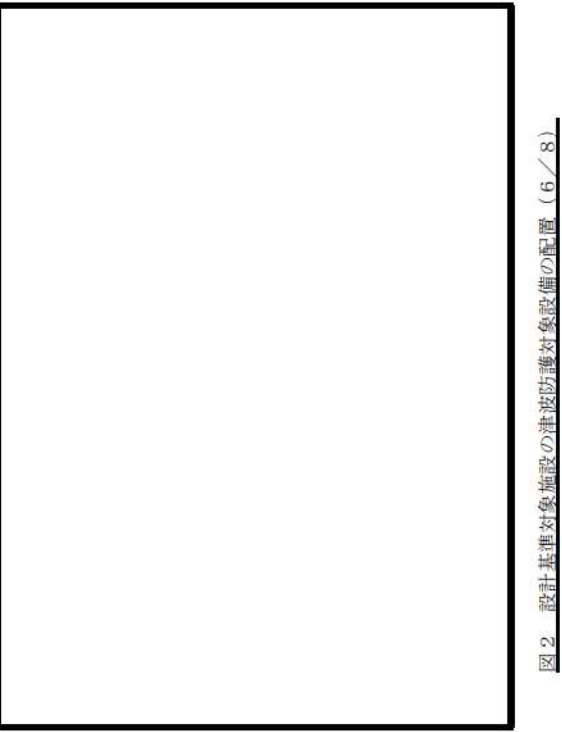
実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="91 220 562 963" style="border: 1px solid black; height: 466px; width: 210px;"></div> <div data-bbox="595 352 618 788" style="text-align: center; font-size: small;"> 図3 主な設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置（8/14） </div> <div data-bbox="91 995 562 1024" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small;"> 枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。 </div>	<div data-bbox="692 193 1202 1099" style="border: 1px solid black; height: 568px; width: 228px;"></div> <div data-bbox="1205 453 1227 888" style="text-align: center; font-size: x-small;"> 図2 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置（5/7） </div> <div data-bbox="871 1114 1258 1142" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small;"> 本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。 </div>	<div data-bbox="1279 252 1816 978" style="border: 1px solid black; height: 455px; width: 240px;"></div> <div data-bbox="1818 395 1841 949" style="text-align: center; font-size: x-small;"> 図2 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置（5/8） </div> <div data-bbox="1279 1123 1854 1152" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図3. 主な設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (9/14)</p> <p>図3. 主な設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (10/14)</p>	 <p>図2. 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (6/7)</p> <p>本資料のうち、枠囲みの内容は機密情報に係る事項のため公開できません。</p>	 <p>図2. 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (6/8)</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>図3 主な設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置(12/14)</p> <p>図3 主な設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置(11/14)</p>	<p>図2 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置(7/7)</p> <p>本資料のうち、枠囲みの内容は機密に係る事項のため公開できません。</p>	<p>図2 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置(7/8)</p> <p>本資料のうち、枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="100 167 504 790" style="border: 1px solid black; height: 390px; width: 180px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="526 279 548 726" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 図3 主な設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (13/14) </div> <div data-bbox="616 263 638 534" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;"> 枠囲みの内容は防衛上の観点から公開できません。 </div> <div data-bbox="100 853 593 1428" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> </div>	<div data-bbox="1276 231 1825 1021" style="border: 1px solid black; height: 495px; width: 245px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="1825 359 1859 901" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 図2 設計基準対象施設の津波防護対象設備の配置 (8/8) </div> <div data-bbox="1276 1077 1848 1109" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>	<div data-bbox="1870 167 2161 223" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 【女川、島根】設備の配置状況の相違 </div>	<p>相違理由</p>

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉

分類	機能(機器)名称	主要機器の設置場所		浸水有無	浸水の程度 (機能維持の方針/ 適合の根拠)	波及影響有無	備考
		設置エリア*	設置場所 (0.1.4.2)				
P5-3	原子炉建屋系(給排水又は外部電源系から 所内負荷までの配電設備及び電路(8S-1関連 以外))	各主要建屋	-	無	-	-	-
	送電設備(蓄電池、蓄電池から所内負荷ま での配電設備及び電路(8S-1関連以外))	各主要建屋	-	無	-	-	-
	計測制御電源系(電源装置から常用計測制 装置までの配電設備及び電路(8S-1関連以外))	各主要建屋	-	無	-	外部設備により、送電線 路が到達しない地域に設 置し、浸水を防止。	浸水しないため、送電線 路等の波及影響は無い。
	送電機	・外部設備により、送電 線路が到達しない地域 に設置し、浸水を防止。	-	無	-	-	-
	変圧器(所内変圧器、起動変圧器、電路)	・外部設備により、送電 線路が到達しない地域 に設置し、浸水を防止。	-	無	-	-	-
P5-6	原子炉建屋系(給排水又は外部電源系から 所内負荷までの配電設備及び電路(8S-1関連 以外))	各主要建屋	-	無	-	-	-
	計測制御電源系(電源装置から常用計測制 装置までの配電設備及び電路(8S-1関連以外))	各主要建屋	-	無	-	-	-

※1 設計基準対象機器の津波到達対象設備を内包する機器については機器名称等を記載する。また、その場外に設置の設備(機器)については、設置エリアの基準津波による影響を記載する。
 ※2 機器の設置エリアが複数にまたがる場合には「-」を記載する。

島根原子力発電所2号炉

機能(機器)名称	設置エリア*	設置場所 (0.1.4.2)	浸水有無		浸水の程度 (機能維持の方針/ 適合の根拠)	波及影響有無	備考
			設置エリア*	設置場所 (0.1.4.2)			
原子炉建屋系(給排水又は外部電源系から 所内負荷までの配電設備及び電路(8S-1関連 以外))	各主要建屋	-	無	-	-	-	-
送電設備(蓄電池、蓄電池から所内負荷ま での配電設備及び電路(8S-1関連以外))	各主要建屋	-	無	-	-	-	-
計測制御電源系(電源装置から常用計測制 装置までの配電設備及び電路(8S-1関連以外))	各主要建屋	-	無	-	-	-	-
送電機	・外部設備により、送電 線路が到達しない地域 に設置し、浸水を防止。	-	無	-	-	-	-
変圧器(所内変圧器、起動変圧器、電路)	・外部設備により、送電 線路が到達しない地域 に設置し、浸水を防止。	-	無	-	-	-	-

※1 機器の設置エリアが複数にまたがる場合には「-」を記載する。
 ※2 機器の設置エリアが複数にまたがる場合には「-」を記載する。
 ※3 設計基準対象機器の津波到達対象設備を内包する機器については機器名称等を記載する。また、その場外に設置の設備(機器)については、設置エリアの基準津波による影響を記載する。
 ※4 機器の設置エリアが複数にまたがる場合には「-」を記載する。

表3 クラス3設備の設置場所及び基準適合性一覧(3/8)

泊発電所3号炉

機能(機器)名称	設置エリア*	設置場所 (0.1.4.2)	浸水有無		浸水の程度 (機能維持の方針/ 適合の根拠)	波及影響有無	備考
			設置エリア*	設置場所 (0.1.4.2)			
原子炉建屋系(給排水又は外部電源系から 所内負荷までの配電設備及び電路(8S-1関連 以外))	各主要建屋	-	無	-	-	-	-
送電設備(蓄電池、蓄電池から所内負荷ま での配電設備及び電路(8S-1関連以外))	各主要建屋	-	無	-	-	-	-
計測制御電源系(電源装置から常用計測制 装置までの配電設備及び電路(8S-1関連以外))	各主要建屋	-	無	-	-	-	-
送電機	・外部設備により、送電 線路が到達しない地域 に設置し、浸水を防止。	-	無	-	-	-	-
変圧器(所内変圧器、起動変圧器、電路)	・外部設備により、送電 線路が到達しない地域 に設置し、浸水を防止。	-	無	-	-	-	-

※1 機器の設置エリアが複数にまたがる場合には「-」を記載する。
 ※2 機器の設置エリアが複数にまたがる場合には「-」を記載する。
 ※3 設計基準対象機器の津波到達対象設備を内包する機器については機器名称等を記載する。また、その場外に設置の設備(機器)については、設置エリアの基準津波による影響を記載する。
 ※4 機器の設置エリアが複数にまたがる場合には「-」を記載する。

表3 クラス3設備の設置場所及び基準適合性一覧(3/7)

相違理由

【女川、島根】設備の配置状況の相違

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉

分類	機能(機器)名称	設置場所	設置高さ(0.0m)	構造	相違理由	備考
PS-3	炉内ボイラ設備、炉内圧縮空気設備【アクリル遮断機】 給水ポンプ、配管、弁	燃料タンク	14.0m	鋼		燃料タンクの設置高さ相違
	炉内圧縮空気設備 給水ポンプ、配管、弁	燃料タンク	14.0m	鋼		燃料タンクの設置高さ相違
	炉内圧縮空気設備 給水ポンプ、配管、弁	燃料タンク	14.0m	鋼		燃料タンクの設置高さ相違
	炉内圧縮空気設備 給水ポンプ、配管、弁	燃料タンク	14.0m	鋼		燃料タンクの設置高さ相違
	炉内圧縮空気設備 給水ポンプ、配管、弁	燃料タンク	14.0m	鋼		燃料タンクの設置高さ相違
	炉内圧縮空気設備 給水ポンプ、配管、弁	燃料タンク	14.0m	鋼		燃料タンクの設置高さ相違
	炉内圧縮空気設備 給水ポンプ、配管、弁	燃料タンク	14.0m	鋼		燃料タンクの設置高さ相違
	炉内圧縮空気設備 給水ポンプ、配管、弁	燃料タンク	14.0m	鋼		燃料タンクの設置高さ相違
	炉内圧縮空気設備 給水ポンプ、配管、弁	燃料タンク	14.0m	鋼		燃料タンクの設置高さ相違
	炉内圧縮空気設備 給水ポンプ、配管、弁	燃料タンク	14.0m	鋼		燃料タンクの設置高さ相違

※1. 炉内圧縮空気設備の設置場所を内包する構造については建設名等を記載する。また、その構造材に設置の設備(機器)については、設置エリアの基準レベルより影響を受ける。
 ※2. 機器の設置エリアが機能にまたがる場合は「-」を記載する。

表3 クラス3設備の設置場所及び基準適合性一覧(4/8)

機能(機器)名称	設置場所	設置高さ(0.0m)	構造	相違理由	備考
炉内圧縮空気設備、運転監視補助装置(制御用値直ミライズを含む)、炉内圧縮空気設備、炉内圧縮空気設備【アクリル遮断機】	燃料タンク	14.0m	鋼		
補助ボイラ設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		

※1. 機器の設置エリアが複数にまたがる場合は「-」を記載する。
 ※2. 相違の根拠は以下のとおり。
 A: 防波壁、防波壁通過防止装置等の津波防護施設及び浸水防止設備を設置しており敷地に基準津波が到達しない。
 B: 2.5章参照
 ※3. 波高的影響「無」とした理由は以下のとおり。
 a: 浸入しないため、漂流物とならない。
 b: 2.5章参照

島根原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

表3 クラス3設備の設置場所及び基準適合性一覧(4/7)

機能(機器)名称	設置場所	設置高さ(0.0m)	構造	相違理由	備考
炉内圧縮空気設備、運転監視補助装置(制御用値直ミライズを含む)、炉内圧縮空気設備、炉内圧縮空気設備【アクリル遮断機】	燃料タンク	14.0m	鋼		
補助ボイラ設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		
炉内圧縮空気設備(補助ボイラ、給水タンク、給水ポンプ、配管、弁)	燃料タンク	14.0m	鋼		

※1. 機器の設置エリアが複数にまたがる場合は「-」を記載する。
 ※2. 相違の根拠は以下のとおり。
 A: 防波壁、防波壁通過防止装置等の津波防護施設及び浸水防止設備を設置しており敷地に基準津波が到達しない。
 B: 2.5章参照
 ※3. 波高的影響「無」とした理由は以下のとおり。
 a: 浸入しないため、漂流物とならない。
 b: 2.5章参照

【女川、島根】設備の配置状況の相違

相違理由

女川原子力発電所2号炉

島根原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

分類	機能(機器)名称	設置場所及び基準適合性一覽(5/8)		備考
		設置場所	基準適合性	
7. 燃料搬送装置【燃料搬送装置の原子炉冷却材中の放射線防護機能】				
PS-3	燃料搬送装置	原子炉建屋	無	燃料搬送装置は、原子炉建屋に設置されているため、津波による損傷の影響を受けない。
	上ノ下燃料槽	原子炉建屋	無	
	ライコッド	原子炉建屋	無	
8. 原子炉冷却材浄化系【原子炉冷却材の浄化機能】				
PS-3	原子炉冷却材浄化系(復水浄化系)	原子炉建屋	無	原子炉冷却材浄化系は、原子炉建屋に設置されているため、津波による損傷の影響を受けない。
	原子炉冷却材浄化系(復水浄化系)	原子炉建屋	無	
9. 蒸気発生装置【蒸気発生装置の原子炉冷却材中の放射線防護機能】				
MS-3	蒸気発生装置	原子炉建屋	無	蒸気発生装置は、原子炉建屋に設置されているため、津波による損傷の影響を受けない。
	蒸気発生装置	原子炉建屋	無	
	蒸気発生装置	原子炉建屋	無	
	蒸気発生装置	原子炉建屋	無	

※1 設置基準が放射線防護の目的を達成するに必要と認められる場合は「1」を記載する。
 ※2 機器の設置エリアが覆蔽にまたがる場合は「1」を記載する。

表3 クラス3設備の設置場所及び基準適合性一覽(5/8)

機能(機器)名称	設置場所		適合性		備考
	設置場所	設置高さ(目)	機能維持の方針	適合の根拠	
PS-3 タービン駆動冷却水系統(タービン駆動冷却ポンプ、熱交換器配管、弁)	タービン建屋	2.0m	流入を防止	A	無
	タービン建屋	20.6m	流入を防止	A	無
PS-3 タービン駆動冷却水系統(タービン駆動冷却海水ポンプ、配管、弁、ストレート)	取水槽	1.1m	流入を防止	A	無
	原子炉建屋	15.0m	流入を防止	A	無
PS-3 原子炉冷却材浄化系(復水浄化系)	原子炉建屋	—	流入を防止	A	無
	原子炉建屋	—	流入を防止	A	無
PS-3 原子炉冷却材浄化系(復水浄化系)	原子炉建屋	—	流入を防止	A	無
	原子炉建屋	—	流入を防止	A	無

※1 機器の設置エリアが覆蔽にまたがる場合は「1」を記載する。
 ※2 適合の根拠は以下のとおり。

- A: 防波堤、防波堤通路防浪壁等の津波防護施設及び浸水防止設備を設置しており敷地基準津波が到達しない
- B: 2.5条参照
- ※3 波及的影響「無」とした理由は以下のとおり。
 a: 流入しないため、漂流物とならない
 b: 2.5条参照

表3 クラス3設備の設置場所及び基準適合性一覽(5/7)

機能(機器)名称	設置場所		適合性		備考
	設置場所	設置高さ(目)	機能維持の方針	適合の根拠	
PS-3 蒸気発生装置	タービン建屋	—	流入を防止	A	無
	タービン建屋	10.0m	流入を防止	A	無
7. 燃料搬送装置【燃料搬送装置の原子炉冷却材中の放射線防護機能】					
PS-3 燃料搬送装置	原子炉建屋	—	流入を防止	A	無
	原子炉建屋	—	流入を防止	A	無
8. 化学体積削減装置の浄化系(浄化機能)【原子炉冷却材の浄化機能】					
PS-3 化学体積削減装置	原子炉建屋	17.8m	流入を防止	A	無
	原子炉建屋	—	流入を防止	A	無
9. 加圧冷却水系統(加圧冷却)【原子炉冷却材の浄化機能】					
MS-3 加圧冷却水系統	原子炉建屋	39.15m	流入を防止	A	無
	原子炉建屋	—	流入を防止	A	無
10. タービン駆動冷却水系統、冷却材浄化系【原子炉冷却材の浄化機能】					
MS-1 タービン駆動冷却水系統	原子炉建屋	—	流入を防止	A	無
	原子炉建屋	—	流入を防止	A	無

※1 機器の設置エリアが覆蔽にまたがる場合は「1」を記載する。
 ※2 適合の根拠は以下のとおり。
 A: 防波堤、防波堤通路防浪壁等の津波防護施設及び浸水防止設備を設置しており敷地基準津波が到達しない(原子炉建屋は、基準津波の影響を受けない)。
 B: 2.5条参照
 ※3 波及的影響「無」とした理由は以下のとおり。
 a: 流入しないため、漂流物とならない
 b: 2.5条参照

【女川、島根】設備の配置状況の相違

女川原子力発電所2号炉

島根原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

表3 クラス3設備の設置場所及び基準適合性一覧(7/8)

分類	機軸(機器)名称	主要機器の設置場所		海水有無	適合性 (機軸機軸の方向/ 適合の根拠)	波及影響有無	備考
		設置高さ (0.F.)*1	設置場所				
1.2. 原子力発電所緊急時対策所、燃料採取系、通信連絡設備、事故時監視装置、事故時監視装置の一時、消火系、安全避難施設、非常用照明【緊急時対策上重要なもの及び異常状態の把握機能】	緊急時対策所	緊急時対策所 (外部防護により、基準 津波が到達しない敷地)	+13.9m以上	無			
	空調系	緊急時対策所 (外部防護により、基準 津波が到達しない敷地)	+13.9m以上	無			
	データ収集装置	緊急時対策所 (外部防護により、基準 津波が到達しない敷地)	+13.9m以上	無			
	通信連絡設備	緊急時対策所 (外部防護により、基準 津波が到達しない敷地)	+13.9m以上	無			
	燃料及び器材	緊急時対策所 (外部防護により、基準 津波が到達しない敷地)	+13.9m以上	無			
1.3. 原子力発電所緊急時対策所、燃料採取系、通信連絡設備、事故時監視装置、事故時監視装置の一時、消火系、安全避難施設、非常用照明【緊急時対策上重要なもの及び異常状態の把握機能】	燃料採取系(原子炉内燃料格納容器格納系 サンプリング分析、原子炉格納容器格納系 放射線計測装置サンプリング分析)	原子炉建屋	—	無	外部防護により、基準津波 が到達しない敷地に設 置し、夜水を防止。	漏水しないため、漂流物 等の波及影響は無い。	

※1 設計基準が最悪の津波防衛設備を有する建屋については建築名称等を記載する。また、その建築外に設置の設備(建屋)については、設置エリアの基準津波による影響を記載する。
 ※2 機軸の設置エリアが機軸にまたがる場合等には「—」を記載する。

表3 クラス3設備の設置場所及び基準適合性一覧(7/8)

機能(機器)名称	設置場所		適合性 機軸機軸の方向【適合の根拠】	波及影響有無 有無 理由*2	備考
	設置エリア	設置高さ*(E.L.)			
1.1. 制御室冷却水注系、原子炉隔離時冷却系【原子炉冷却材の漏洩機能】	原子炉隔離時冷却系(ポンプ、タービン、配管、タンク、復 水器タンクから注入先までの配管、弁)	原子炉建屋 廃棄物処理建物	流入を防止 流入を防止	無 A	無 a
MS3 燃料循環系(原 子炉隔離時冷却 系)	タービンへの蒸気供給配管、弁	原子炉建屋	流入を防止	A	無 a
	ポンプミニマムフローライン配管、弁	原子炉建屋	流入を防止	A	無 a
1.2. 原子力発電所緊急時対策所、燃料採取系、通信連絡設備、事故時監視装置、事故時監視装置の一時、消火系、安全避難施設、非常用照明	緊急時対策所	屋外	流入を防止	A	無 a
緊急時対策所	汚染採取設備	緊急時対策所	流入を防止	A	無 a
	通信連絡設備	緊急時対策所	流入を防止	A	無 a
	燃料及び器材	緊急時対策所	流入を防止	A	無 a
MS3 燃料採取系(異常時に必要な下の機能を有するもの、原子炉 冷却材放射線計測装置サンプリング分析、原子炉格納容器格納 系放射線計測装置サンプリング分析)	燃料採取系	原子炉建屋	流入を防止	A	無 a
	放射線計測装置	原子炉建屋	流入を防止	A	無 a
通信連絡設備(1つの専用回路含む複数の回路を有する通信連 絡設備)	通信連絡設備	制御室建物 廃棄物処理建物	流入を防止	A	無 a
	放射線監視設備(固定モニタリング設備、気象観測設備等)	屋外	流入を防止	A	無 a
事故時監視装置の一部	事故時監視装置の一部	原子炉建屋	流入を防止	A	無 a

※1 機軸の設置エリアが機軸にまたがる場合等には「—」を記載する。
 ※2 適合の根拠は以下のとおり。
 A: 防波壁、防波壁通路防波壁等の津波防護施設及び浸水防止設備を設置しており敷地に基準津波が到達しない。
 B: 2.5章参照。
 ※3 波及的影響「無」とした理由は以下のとおり。
 a: 流入しないため、漂流物とならない。
 b: 2.5章参照。

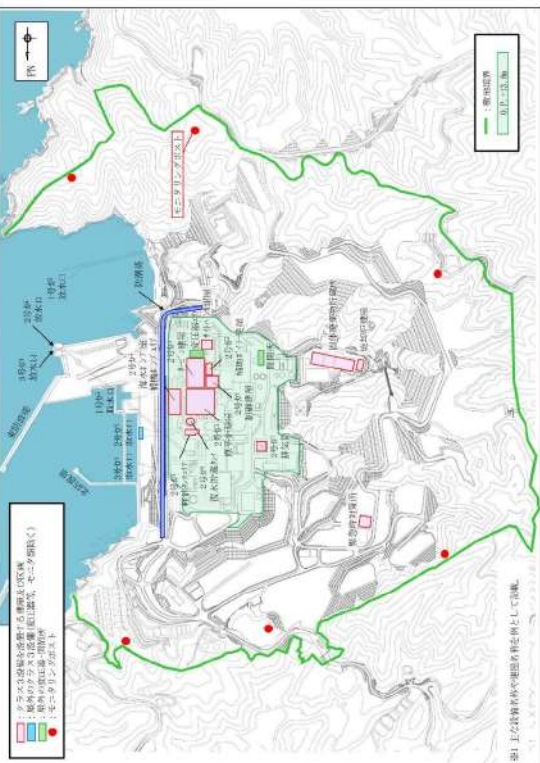
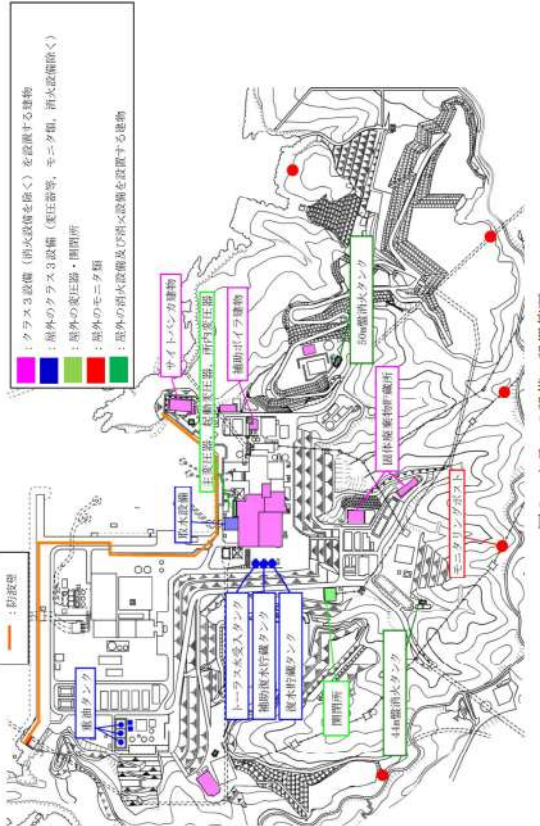
表3 クラス3設備の設置場所及び基準適合性一覧(7/7)

機能(機器)名称	設置場所		適合性 機軸機軸の方向【適合の根拠】	波及影響有無 有無 理由*2	備考
	設置エリア	設置高さ*(T.F.)*1			
通信連絡設備(1つの専用回路を含む複数の回路を有する通 信連絡設備)	機内全域	—	流入を防止	A	無 a
	燃料格納監視設備	原子炉格納容器 原子炉建屋	流入を防止	A	無 a
事故時監視装置の一部	原子炉格納容器	—	流入を防止	A	無 a
	原子炉建屋	—	流入を防止	A	無 a
消火設備(水消火設備、泡消火設備、二酸化炭素消火設備)	ポンプ冷却水	—	流入を防止	A	無 a
	ろ過水タンク	機内全域	流入を防止	A	無 a
MS-3 消防関連系 (消火設備)	火災検出装置(受信機含む)	機内全域	流入を防止	A	無 a
	防火扉、防火ダン、耐火壁、隔壁(消 火設備の機能を維持・担保するため に必要なもの)	機内全域	流入を防止	A	無 a
安全避難施設 事故時監視装置	機内全域	—	流入を防止	A	無 a
	機内全域	—	流入を防止	A	無 a
非常用照明	機内全域	—	流入を防止	A	無 a

※1 機軸の設置エリアが機軸にまたがる場合等には「—」を記載する。
 ※2 適合の根拠は以下のとおり。
 A: 防波壁等の津波防護施設及び浸水防止設備により浸水を防止する敷地であるいは基準津波が到達しない敷地に設置するため、基準津波の影響を受けない。
 B: 2.5章参照。
 ※3 波及的影響「無」とした理由は以下のとおり。
 a: 流入しないため、漂流物とならない。
 b: 2.5章参照。

【女川、島根】設備の配置状況の相違

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図4 クラス3設備を有する建屋及び区画</p>	 <p>図3 クラス3設備の設置箇所</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																							
<p>2. 重大事故等対処施設の津波防護対象設備</p> <p>重大事故等対処施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画を、表4及び図5に示す。また、重大事故等対処施設の津波防護対象設備の一覧及び配置を表5に示す。</p> <p>表4 重大事故等対処施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画</p> <table border="1" data-bbox="91 359 667 842"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>該当する建屋・区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">I 女川原子力発電所敷地高さ(0.P.+13.8m)に設置される建屋・区画</td> <td>A:設計基準対象施設の津波防護対象設備の浸水防護重点化範囲内 (1)2号炉原子炉建屋 (2)2号炉制御建屋 (3)2号炉軽油タンクエリア (4)2号炉海水ポンプ室補機ポンプエリア (5)2号炉復水貯蔵タンク (6)2号炉トレンチ (7)2号炉排気筒 (8)2号炉排気筒連絡ダクト</td> </tr> <tr> <td>B:設計基準対象施設の浸水防護重点化範囲外(0.P.+13.8mの敷地面上の区画) (1)第3保管エリア(0.P.+13.8m)</td> </tr> <tr> <td>II 女川原子力発電所敷地高さ(0.P.+13.8m)よりも高所に設置される建屋・区画</td> <td>(1)緊急用電気品建屋(0.P.+61.3m) (2)第1保管エリア(0.P.+61.0m) (3)第2保管エリア(0.P.+61.0m) (4)第4保管エリア(0.P.+61.0m) (5)緊急時対策建屋(0.P.+61.0m) (6)ガスタービン発電設備タンクピット(0.P.+61.3m)</td> </tr> </tbody> </table>	分類	該当する建屋・区画	I 女川原子力発電所敷地高さ(0.P.+13.8m)に設置される建屋・区画	A:設計基準対象施設の津波防護対象設備の浸水防護重点化範囲内 (1)2号炉原子炉建屋 (2)2号炉制御建屋 (3)2号炉軽油タンクエリア (4)2号炉海水ポンプ室補機ポンプエリア (5)2号炉復水貯蔵タンク (6)2号炉トレンチ (7)2号炉排気筒 (8)2号炉排気筒連絡ダクト	B:設計基準対象施設の浸水防護重点化範囲外(0.P.+13.8mの敷地面上の区画) (1)第3保管エリア(0.P.+13.8m)	II 女川原子力発電所敷地高さ(0.P.+13.8m)よりも高所に設置される建屋・区画	(1)緊急用電気品建屋(0.P.+61.3m) (2)第1保管エリア(0.P.+61.0m) (3)第2保管エリア(0.P.+61.0m) (4)第4保管エリア(0.P.+61.0m) (5)緊急時対策建屋(0.P.+61.0m) (6)ガスタービン発電設備タンクピット(0.P.+61.3m)	<p>2. 重大事故等対処施設の津波防護対象設備</p> <p>重大事故等対処施設の津波防護対象設備を内包する範囲を設定し、設定した範囲を表4及び図4に示す。また、重大事故等対処施設の津波防護対象設備の一覧及び配置を表5に示す。</p> <p>表4 重大事故等対処施設の津波防護対象設備を内包する建物及び区画</p> <table border="1" data-bbox="694 359 1254 1050"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>該当する建物・区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">① EL.+8.5mの敷地に設置される建物・区画</td> <td>A:設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画内 1)取水槽海水ポンプエリア 取水槽循環水ポンプエリア 2)A-非常用ディーゼル発電機(燃料移送系)、高圧炉心スプレイスディーゼル発電機(燃料移送系)を設置する区画 3)タービン建物</td> </tr> <tr> <td>B:設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画外 1)第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">② EL.+15.0mの敷地に設置される建物・区画</td> <td>A:設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画内 1)原子炉建物 2)制御室建物 3)廃棄物処理建物 4)B-非常用ディーゼル発電機(燃料移送系)を設置する区画</td> </tr> <tr> <td>B:設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画外 1)第1ベントフィルタ格納槽 2)低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽</td> </tr> <tr> <td>③ EL.+15.0mの敷地よりも高所に設置される建物・区画</td> <td>1)第3保管エリア[※](EL.+13.0m~+33.0m) 2)ガスタービン発電機用軽油タンクを敷設する区画(EL.+44.0m) 3)第2保管エリア(EL.+44.0m) 4)ガスタービン発電機建物(EL.+44.0m) 5)第1保管エリア(EL.+50.0m) 6)緊急時対策所(EL.+50.0m)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 第3保管エリアは、一部、EL.+15.0m未満の敷地にあるが、施設護岸又は防波壁における入力津波高さ(EL.+11.9m)以上である。</p>	分類	該当する建物・区画	① EL.+8.5mの敷地に設置される建物・区画	A:設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画内 1)取水槽海水ポンプエリア 取水槽循環水ポンプエリア 2)A-非常用ディーゼル発電機(燃料移送系)、高圧炉心スプレイスディーゼル発電機(燃料移送系)を設置する区画 3)タービン建物	B:設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画外 1)第4保管エリア	② EL.+15.0mの敷地に設置される建物・区画	A:設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画内 1)原子炉建物 2)制御室建物 3)廃棄物処理建物 4)B-非常用ディーゼル発電機(燃料移送系)を設置する区画	B:設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画外 1)第1ベントフィルタ格納槽 2)低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽	③ EL.+15.0mの敷地よりも高所に設置される建物・区画	1)第3保管エリア [※] (EL.+13.0m~+33.0m) 2)ガスタービン発電機用軽油タンクを敷設する区画(EL.+44.0m) 3)第2保管エリア(EL.+44.0m) 4)ガスタービン発電機建物(EL.+44.0m) 5)第1保管エリア(EL.+50.0m) 6)緊急時対策所(EL.+50.0m)	<p>2. 重大事故等対処施設の津波防護対象設備</p> <p>重大事故等対処施設の津波防護対象設備を内包する範囲を設定し、設定した範囲を表4及び図4に示す。また、重大事故等対処施設の津波防護対象設備の一覧及び配置を表5に示す。</p> <p>表4 重大事故等対処施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画</p> <table border="1" data-bbox="1290 359 1850 831"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>該当する建屋・区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">① T.P.10.0mの敷地に設置される建屋・区画</td> <td>1)原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>2)原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>3)ディーゼル発電機燃料油貯槽タンク室</td> </tr> <tr> <td>4)ディーゼル発電機建屋</td> </tr> <tr> <td>5)ディーゼル発電機燃料油貯槽トレンチ</td> </tr> <tr> <td>6)原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ室</td> </tr> <tr> <td>7)原子炉補機冷却海水ポンプエリア</td> </tr> <tr> <td>8)原子炉補機冷却海水管ダクト</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">② T.P.10.0mの敷地よりも高所に設置される建屋・区画</td> <td>1)緊急時対策所エリア(T.P.39.0m)</td> </tr> <tr> <td>2)51m倉庫・車庫エリア(T.P.51.0m)</td> </tr> <tr> <td>3)1号炉西側31mエリア(T.P.31.0m)</td> </tr> <tr> <td>4)展望台行政管理道路脇西側60mエリア(T.P.60.0m)</td> </tr> <tr> <td>5)1,2号炉北側31mエリア(T.P.31.0m)</td> </tr> <tr> <td>6)2号炉東側31mエリア(a)(T.P.31.0m)</td> </tr> <tr> <td>7)2号炉東側31mエリア(b)(T.P.31.0m)</td> </tr> <tr> <td>8)代替非常用発電機(T.P.31.0m)</td> </tr> <tr> <td>9)緊急時対策所(T.P.39.0m)</td> </tr> <tr> <td>10)燃料タンク(SA)室(T.P.39.0m)</td> </tr> </tbody> </table>	分類	該当する建屋・区画	① T.P.10.0mの敷地に設置される建屋・区画	1)原子炉建屋	2)原子炉補助建屋	3)ディーゼル発電機燃料油貯槽タンク室	4)ディーゼル発電機建屋	5)ディーゼル発電機燃料油貯槽トレンチ	6)原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ室	7)原子炉補機冷却海水ポンプエリア	8)原子炉補機冷却海水管ダクト	② T.P.10.0mの敷地よりも高所に設置される建屋・区画	1)緊急時対策所エリア(T.P.39.0m)	2)51m倉庫・車庫エリア(T.P.51.0m)	3)1号炉西側31mエリア(T.P.31.0m)	4)展望台行政管理道路脇西側60mエリア(T.P.60.0m)	5)1,2号炉北側31mエリア(T.P.31.0m)	6)2号炉東側31mエリア(a)(T.P.31.0m)	7)2号炉東側31mエリア(b)(T.P.31.0m)	8)代替非常用発電機(T.P.31.0m)	9)緊急時対策所(T.P.39.0m)	10)燃料タンク(SA)室(T.P.39.0m)	<p>【女川】記載表現の相違</p> <p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
分類	該当する建屋・区画																																									
I 女川原子力発電所敷地高さ(0.P.+13.8m)に設置される建屋・区画	A:設計基準対象施設の津波防護対象設備の浸水防護重点化範囲内 (1)2号炉原子炉建屋 (2)2号炉制御建屋 (3)2号炉軽油タンクエリア (4)2号炉海水ポンプ室補機ポンプエリア (5)2号炉復水貯蔵タンク (6)2号炉トレンチ (7)2号炉排気筒 (8)2号炉排気筒連絡ダクト																																									
	B:設計基準対象施設の浸水防護重点化範囲外(0.P.+13.8mの敷地面上の区画) (1)第3保管エリア(0.P.+13.8m)																																									
II 女川原子力発電所敷地高さ(0.P.+13.8m)よりも高所に設置される建屋・区画	(1)緊急用電気品建屋(0.P.+61.3m) (2)第1保管エリア(0.P.+61.0m) (3)第2保管エリア(0.P.+61.0m) (4)第4保管エリア(0.P.+61.0m) (5)緊急時対策建屋(0.P.+61.0m) (6)ガスタービン発電設備タンクピット(0.P.+61.3m)																																									
分類	該当する建物・区画																																									
① EL.+8.5mの敷地に設置される建物・区画	A:設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画内 1)取水槽海水ポンプエリア 取水槽循環水ポンプエリア 2)A-非常用ディーゼル発電機(燃料移送系)、高圧炉心スプレイスディーゼル発電機(燃料移送系)を設置する区画 3)タービン建物																																									
	B:設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画外 1)第4保管エリア																																									
② EL.+15.0mの敷地に設置される建物・区画	A:設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画内 1)原子炉建物 2)制御室建物 3)廃棄物処理建物 4)B-非常用ディーゼル発電機(燃料移送系)を設置する区画																																									
	B:設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画外 1)第1ベントフィルタ格納槽 2)低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽																																									
③ EL.+15.0mの敷地よりも高所に設置される建物・区画	1)第3保管エリア [※] (EL.+13.0m~+33.0m) 2)ガスタービン発電機用軽油タンクを敷設する区画(EL.+44.0m) 3)第2保管エリア(EL.+44.0m) 4)ガスタービン発電機建物(EL.+44.0m) 5)第1保管エリア(EL.+50.0m) 6)緊急時対策所(EL.+50.0m)																																									
分類	該当する建屋・区画																																									
① T.P.10.0mの敷地に設置される建屋・区画	1)原子炉建屋																																									
	2)原子炉補助建屋																																									
	3)ディーゼル発電機燃料油貯槽タンク室																																									
	4)ディーゼル発電機建屋																																									
	5)ディーゼル発電機燃料油貯槽トレンチ																																									
	6)原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ室																																									
	7)原子炉補機冷却海水ポンプエリア																																									
	8)原子炉補機冷却海水管ダクト																																									
② T.P.10.0mの敷地よりも高所に設置される建屋・区画	1)緊急時対策所エリア(T.P.39.0m)																																									
	2)51m倉庫・車庫エリア(T.P.51.0m)																																									
	3)1号炉西側31mエリア(T.P.31.0m)																																									
	4)展望台行政管理道路脇西側60mエリア(T.P.60.0m)																																									
	5)1,2号炉北側31mエリア(T.P.31.0m)																																									
	6)2号炉東側31mエリア(a)(T.P.31.0m)																																									
	7)2号炉東側31mエリア(b)(T.P.31.0m)																																									
	8)代替非常用発電機(T.P.31.0m)																																									
	9)緊急時対策所(T.P.39.0m)																																									
	10)燃料タンク(SA)室(T.P.39.0m)																																									

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉

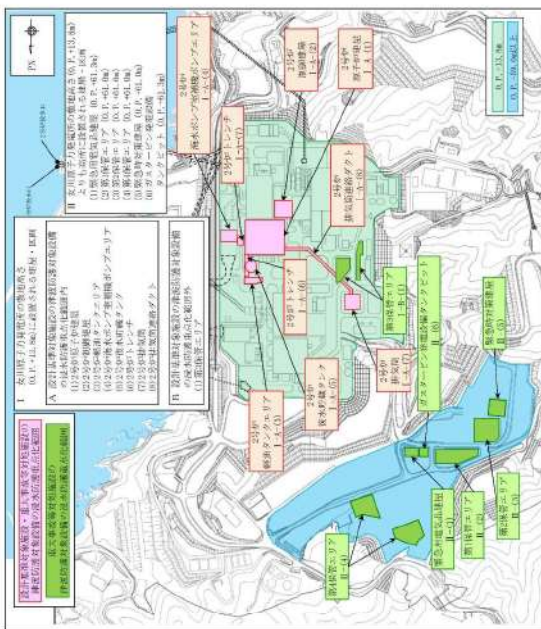


図5 重大事故等対処施設の津波防護対象設備を設置する範囲

島根原子力発電所2号炉



図4 重大事故等対処施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画

泊発電所3号炉



図4 重大事故等対処施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画

相違理由

【女川、島根】設備構成の相違
 ・敷地の地形及び重大事故等対処施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画の相違

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(1/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">43条</td> <td rowspan="2">アクセスルート確保</td> <td rowspan="2">ブルドーザ バックホウ</td> <td rowspan="2">可能 可能</td> <td>Ⅱ(2)(4)</td> <td>第1保管エリア, 第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>Ⅱ(2)(4)</td> <td>第1保管エリア, 第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">44条</td> <td rowspan="5">代背制御挿入機能による制御挿入挿入</td> <td>ATPS緩和設備(代背制御挿入機能)^{**}</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>制御棒</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>制御棒駆動機構</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>制御棒駆動水圧系圧力制御ユニット</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>制御棒駆動水圧系配管(管路)</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉再循環ポンプ停止による原子炉出力抑制</td> <td>ATPS緩和設備(代背原子炉再循環ポンプトリップ機能)^{**}</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水注入系ポンプ</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水注入系貯蔵タンク</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ほう熱水注入</td> <td>ほう熱水注入系配管・弁(管路)</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力制御(注入先)</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>出力急上昇防止</td> <td>ATPS緩和設備(自動減圧系制御阻止機能)</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> </tbody> </table>				関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	43条	アクセスルート確保	ブルドーザ バックホウ	可能 可能	Ⅱ(2)(4)	第1保管エリア, 第4保管エリア	Ⅱ(2)(4)	第1保管エリア, 第4保管エリア	44条	代背制御挿入機能による制御挿入挿入	ATPS緩和設備(代背制御挿入機能) ^{**}	常設	1A	原子炉建屋等	制御棒	常設	1A	原子炉建屋等	制御棒駆動機構	常設	1A	原子炉建屋等	制御棒駆動水圧系圧力制御ユニット	常設	1A	原子炉建屋等	制御棒駆動水圧系配管(管路)	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉再循環ポンプ停止による原子炉出力抑制	ATPS緩和設備(代背原子炉再循環ポンプトリップ機能) ^{**}	常設	1A	原子炉建屋等	ほう熱水注入系ポンプ	常設	1A	原子炉建屋等	ほう熱水注入系貯蔵タンク	常設	1A	原子炉建屋等	ほう熱水注入	ほう熱水注入系配管・弁(管路)	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉圧力制御(注入先)	常設	1A	その他の設備に記載	出力急上昇防止	ATPS緩和設備(自動減圧系制御阻止機能)	常設	1A	原子炉建屋等	<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(1/17)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">43条</td> <td rowspan="10">アクセスルート確保</td> <td>ホイーローダ</td> <td>可能</td> <td>②</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>可能</td> <td>②</td> <td>第1, 2保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ATPS緩和設備(代背制御挿入機能)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>制御室建物, 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>制御棒</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>制御棒駆動機構</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>制御棒駆動水圧系圧力制御ユニット</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>制御棒駆動水圧系配管・弁(管路)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ATPS緩和設備(代背原子炉再循環ポンプトリップ機能)^{**}</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>制御室建物, 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水注入ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水貯蔵タンク</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">44条</td> <td rowspan="5">ほう熱水注入</td> <td>ほう熱水注入系(配管・弁)(管路)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水注入系(配管・弁)(管路)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水注入系貯蔵タンク</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水注入系配管・弁(管路)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力制御(注入先)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">出力急上昇の防止</td> <td>自動減圧系制御阻止機能</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>サブコンデンサ(冷却)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器(配管・弁)(管路)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉再循環ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉再循環ポンプ(配管・弁)(管路)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">45条</td> <td rowspan="5">原子炉再循環ポンプ停止による原子炉出力抑制</td> <td>ATPS緩和設備(代背原子炉再循環ポンプトリップ機能)^{**}</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水注入系(配管・弁)(管路)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水注入系貯蔵タンク</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水注入系配管・弁(管路)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力制御(注入先)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">ほう熱水注入系による再循環抑制</td> <td>ほう熱水注入系(配管・弁)(管路)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水注入系貯蔵タンク</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水注入系配管・弁(管路)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力制御(注入先)</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>ほう熱水注入系</td> <td>材料に記載</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	43条	アクセスルート確保	ホイーローダ	可能	②	第4保管エリア	バックホウ	可能	②	第1, 2保管エリア	ATPS緩和設備(代背制御挿入機能)	常設	2A	制御室建物, 原子炉建屋	制御棒	常設	2A	原子炉建屋	制御棒駆動機構	常設	2A	原子炉建屋	制御棒駆動水圧系圧力制御ユニット	常設	2A	原子炉建屋	制御棒駆動水圧系配管・弁(管路)	常設	2A	原子炉建屋	ATPS緩和設備(代背原子炉再循環ポンプトリップ機能) ^{**}	常設	2A	制御室建物, 原子炉建屋	ほう熱水注入ポンプ	常設	2A	原子炉建屋	ほう熱水貯蔵タンク	常設	2A	原子炉建屋	44条	ほう熱水注入	ほう熱水注入系(配管・弁)(管路)	常設	2A	原子炉建屋	ほう熱水注入系(配管・弁)(管路)	常設	2A	原子炉建屋	ほう熱水注入系貯蔵タンク	常設	2A	原子炉建屋	ほう熱水注入系配管・弁(管路)	常設	2A	原子炉建屋	原子炉圧力制御(注入先)	常設	2A	その他の設備に記載	出力急上昇の防止	自動減圧系制御阻止機能	常設	2A	原子炉建屋	サブコンデンサ(冷却)	常設	2A	原子炉建屋	蒸気発生器(配管・弁)(管路)	常設	2A	原子炉建屋	原子炉再循環ポンプ	常設	2A	原子炉建屋	原子炉再循環ポンプ(配管・弁)(管路)	常設	2A	原子炉建屋	45条	原子炉再循環ポンプ停止による原子炉出力抑制	ATPS緩和設備(代背原子炉再循環ポンプトリップ機能) ^{**}	常設	2A	原子炉建屋	ほう熱水注入系(配管・弁)(管路)	常設	2A	原子炉建屋	ほう熱水注入系貯蔵タンク	常設	2A	原子炉建屋	ほう熱水注入系配管・弁(管路)	常設	2A	原子炉建屋	原子炉圧力制御(注入先)	常設	2A	その他の設備に記載	ほう熱水注入系による再循環抑制	ほう熱水注入系(配管・弁)(管路)	常設	2A	原子炉建屋	ほう熱水注入系貯蔵タンク	常設	2A	原子炉建屋	ほう熱水注入系配管・弁(管路)	常設	2A	原子炉建屋	原子炉圧力制御(注入先)	常設	2A	その他の設備に記載	ほう熱水注入系	材料に記載			<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(1/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">43条</td> <td rowspan="2">アクセスルートの確保</td> <td>ホイーローダ</td> <td>可能</td> <td>②</td> <td>1号炉西側3mエリア, 2号炉東側3mエリア(a)</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>可能</td> <td>②</td> <td>1号炉西側3mエリア, 2号炉東側3mエリア(b)</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">44条</td> <td rowspan="5">原子炉出力抑制(自動)</td> <td>原子炉トリップスイッチ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>制御棒クランク</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉トリップ遮断器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>共通要因故障対策(自動制御調整)(ATPS緩和設備)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気隔離弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">原子炉出力抑制(手動)</td> <td>電動補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>タービン動補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット【水源】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>加圧蒸逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>加圧安全弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">45条</td> <td rowspan="5">原子炉出力抑制(手動)</td> <td>主蒸気逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気安全弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気設備(配管・弁)(管路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>給水設備(配管・弁)(管路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">原子炉出力抑制(手動)</td> <td>補助給水設備(配管・弁)(管路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備(管路) (1次冷却ポンプ, 原子炉冷却, 加圧器, 1次冷却材管, 加圧器サージ管)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気隔離弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>電動補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>タービン動補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">46条</td> <td rowspan="5">原子炉出力抑制(手動)</td> <td>補助給水ピット【水源】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>加圧蒸逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>加圧安全弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気安全弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">原子炉出力抑制(手動)</td> <td>蒸気発生器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気設備(配管・弁)(管路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>給水設備(配管・弁)(管路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備(配管・弁)(管路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備(管路) (1次冷却ポンプ, 原子炉冷却, 加圧器, 1次冷却材管, 加圧器サージ管)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table>				関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	43条	アクセスルートの確保	ホイーローダ	可能	②	1号炉西側3mエリア, 2号炉東側3mエリア(a)	バックホウ	可能	②	1号炉西側3mエリア, 2号炉東側3mエリア(b)	44条	原子炉出力抑制(自動)	原子炉トリップスイッチ	常設	①	原子炉補助建屋	制御棒クランク	常設	①	原子炉建屋	原子炉トリップ遮断器	常設	①	原子炉建屋	共通要因故障対策(自動制御調整)(ATPS緩和設備)	常設	①	原子炉補助建屋	主蒸気隔離弁	常設	①	原子炉建屋	原子炉出力抑制(手動)	電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	タービン動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	補助給水ピット【水源】	常設	①	原子炉建屋	加圧蒸逃がし弁	常設	①	原子炉建屋	加圧安全弁	常設	①	原子炉建屋	45条	原子炉出力抑制(手動)	主蒸気逃がし弁	常設	①	原子炉建屋	主蒸気安全弁	常設	①	原子炉建屋	蒸気発生器	常設	①	原子炉建屋	主蒸気設備(配管・弁)(管路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	給水設備(配管・弁)(管路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉出力抑制(手動)	補助給水設備(配管・弁)(管路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	1次冷却設備(管路) (1次冷却ポンプ, 原子炉冷却, 加圧器, 1次冷却材管, 加圧器サージ管)	常設	①	原子炉建屋	主蒸気隔離弁	常設	①	原子炉建屋	電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	タービン動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	46条	原子炉出力抑制(手動)	補助給水ピット【水源】	常設	①	原子炉建屋	加圧蒸逃がし弁	常設	①	原子炉建屋	加圧安全弁	常設	①	原子炉建屋	主蒸気逃がし弁	常設	①	原子炉建屋	主蒸気安全弁	常設	①	原子炉建屋	原子炉出力抑制(手動)	蒸気発生器	常設	①	原子炉建屋	主蒸気設備(配管・弁)(管路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	給水設備(配管・弁)(管路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備(配管・弁)(管路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	1次冷却設備(管路) (1次冷却ポンプ, 原子炉冷却, 加圧器, 1次冷却材管, 加圧器サージ管)	常設	①	原子炉建屋	<p>【女川, 島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類					設置箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
43条	アクセスルート確保	ブルドーザ バックホウ	可能 可能	Ⅱ(2)(4)	第1保管エリア, 第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				Ⅱ(2)(4)	第1保管エリア, 第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
44条	代背制御挿入機能による制御挿入挿入	ATPS緩和設備(代背制御挿入機能) ^{**}	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		制御棒	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		制御棒駆動機構	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		制御棒駆動水圧系圧力制御ユニット	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		制御棒駆動水圧系配管(管路)	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	原子炉再循環ポンプ停止による原子炉出力抑制	ATPS緩和設備(代背原子炉再循環ポンプトリップ機能) ^{**}	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水注入系ポンプ	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水注入系貯蔵タンク	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ほう熱水注入	ほう熱水注入系配管・弁(管路)	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		原子炉圧力制御(注入先)	常設	1A	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
出力急上昇防止	ATPS緩和設備(自動減圧系制御阻止機能)	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
43条	アクセスルート確保	ホイーローダ	可能	②	第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		バックホウ	可能	②	第1, 2保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ATPS緩和設備(代背制御挿入機能)	常設	2A	制御室建物, 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		制御棒	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		制御棒駆動機構	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		制御棒駆動水圧系圧力制御ユニット	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		制御棒駆動水圧系配管・弁(管路)	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ATPS緩和設備(代背原子炉再循環ポンプトリップ機能) ^{**}	常設	2A	制御室建物, 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水注入ポンプ	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水貯蔵タンク	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
44条	ほう熱水注入	ほう熱水注入系(配管・弁)(管路)	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水注入系(配管・弁)(管路)	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水注入系貯蔵タンク	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水注入系配管・弁(管路)	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		原子炉圧力制御(注入先)	常設	2A	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	出力急上昇の防止	自動減圧系制御阻止機能	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		サブコンデンサ(冷却)	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		蒸気発生器(配管・弁)(管路)	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		原子炉再循環ポンプ	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		原子炉再循環ポンプ(配管・弁)(管路)	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
45条	原子炉再循環ポンプ停止による原子炉出力抑制	ATPS緩和設備(代背原子炉再循環ポンプトリップ機能) ^{**}	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水注入系(配管・弁)(管路)	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水注入系貯蔵タンク	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水注入系配管・弁(管路)	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		原子炉圧力制御(注入先)	常設	2A	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	ほう熱水注入系による再循環抑制	ほう熱水注入系(配管・弁)(管路)	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水注入系貯蔵タンク	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水注入系配管・弁(管路)	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		原子炉圧力制御(注入先)	常設	2A	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		ほう熱水注入系	材料に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
43条	アクセスルートの確保	ホイーローダ	可能	②	1号炉西側3mエリア, 2号炉東側3mエリア(a)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		バックホウ	可能	②	1号炉西側3mエリア, 2号炉東側3mエリア(b)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
44条	原子炉出力抑制(自動)	原子炉トリップスイッチ	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		制御棒クランク	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		原子炉トリップ遮断器	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		共通要因故障対策(自動制御調整)(ATPS緩和設備)	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		主蒸気隔離弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	原子炉出力抑制(手動)	電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		タービン動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		補助給水ピット【水源】	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		加圧蒸逃がし弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		加圧安全弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
45条	原子炉出力抑制(手動)	主蒸気逃がし弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		主蒸気安全弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		蒸気発生器	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		主蒸気設備(配管・弁)(管路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		給水設備(配管・弁)(管路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	原子炉出力抑制(手動)	補助給水設備(配管・弁)(管路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		1次冷却設備(管路) (1次冷却ポンプ, 原子炉冷却, 加圧器, 1次冷却材管, 加圧器サージ管)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		主蒸気隔離弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		タービン動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
46条	原子炉出力抑制(手動)	補助給水ピット【水源】	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		加圧蒸逃がし弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		加圧安全弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		主蒸気逃がし弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		主蒸気安全弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	原子炉出力抑制(手動)	蒸気発生器	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		主蒸気設備(配管・弁)(管路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		給水設備(配管・弁)(管路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		補助給水設備(配管・弁)(管路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		1次冷却設備(管路) (1次冷却ポンプ, 原子炉冷却, 加圧器, 1次冷却材管, 加圧器サージ管)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。 表1: 手動・自動両方を含む。</p>				<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>				<p>※ ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋・区域内に設置される設備を表す。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
<p>表5 重大事故等対策施設一瞥及び配置 (3/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">主蒸気逃がし安全弁</td> <td rowspan="4"></td> <td>主蒸気逃がし安全弁</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>主蒸気逃がし安全弁逃がし弁機能用アクチュエータ</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>主蒸気逃がし安全弁自動減圧機能用アクチュエータ</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>主蒸気系配管・クメンチキ〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉減圧の自動化 後主蒸気逃がし安全弁（自動減圧機能）のみ</td> <td rowspan="2"></td> <td>代替自動減圧装置（代替自動減圧機能）</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ATWS検知設備（自動減圧系自動停止機能）※1</td> <td></td> <td></td> <td>14条に記載</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">可搬型代替直流電源設備による主蒸気逃がし安全弁機能回復</td> <td rowspan="2"></td> <td>可搬型代替直流電源設備</td> <td></td> <td></td> <td>17条に記載</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主蒸気逃がし安全弁用可搬型蓄電池による主蒸気逃がし安全弁機能回復</td> <td rowspan="2"></td> <td>主蒸気逃がし安全弁用可搬型蓄電池</td> <td>可搬</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">高圧蒸気ガス供給系（非常用）による蒸気供給 後主蒸気逃がし安全弁（自動減圧機能）のみ</td> <td rowspan="3"></td> <td>高圧蒸気ガスポンプ</td> <td>可搬</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>主蒸気逃がし安全弁自動減圧機能用アクチュエータ〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>高圧蒸気ガス供給系配管・弁〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">代替高圧蒸気ガス供給系による原子炉減圧 後主蒸気逃がし安全弁（自動減圧機能）のみ</td> <td rowspan="3"></td> <td>高圧蒸気ガスポンプ</td> <td>可搬</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ホース・弁〔直路〕</td> <td>可搬</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>代替高圧蒸気ガス供給系配管・弁〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>インターフェイスシステムL O C 04運用弁</td> <td></td> <td>RPCS注入隔離弁</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ブローアウトパネル</td> <td></td> <td>原子炉建屋ブローアウトパネル</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> </tbody> </table>												関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	主蒸気逃がし安全弁		主蒸気逃がし安全弁	常設	1A	原子炉建屋等	主蒸気逃がし安全弁逃がし弁機能用アクチュエータ	常設	1A	原子炉建屋等	主蒸気逃がし安全弁自動減圧機能用アクチュエータ	常設	1A	原子炉建屋等	主蒸気系配管・クメンチキ〔直路〕	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉減圧の自動化 後主蒸気逃がし安全弁（自動減圧機能）のみ		代替自動減圧装置（代替自動減圧機能）	常設	1A	原子炉建屋等	ATWS検知設備（自動減圧系自動停止機能）※1			14条に記載	可搬型代替直流電源設備による主蒸気逃がし安全弁機能回復		可搬型代替直流電源設備			17条に記載					主蒸気逃がし安全弁用可搬型蓄電池による主蒸気逃がし安全弁機能回復		主蒸気逃がし安全弁用可搬型蓄電池	可搬	1A	原子炉建屋等					高圧蒸気ガス供給系（非常用）による蒸気供給 後主蒸気逃がし安全弁（自動減圧機能）のみ		高圧蒸気ガスポンプ	可搬	1A	原子炉建屋等	主蒸気逃がし安全弁自動減圧機能用アクチュエータ〔直路〕	常設	1A	原子炉建屋等	高圧蒸気ガス供給系配管・弁〔直路〕	常設	1A	原子炉建屋等	代替高圧蒸気ガス供給系による原子炉減圧 後主蒸気逃がし安全弁（自動減圧機能）のみ		高圧蒸気ガスポンプ	可搬	1A	原子炉建屋等	ホース・弁〔直路〕	可搬	1A	原子炉建屋等	代替高圧蒸気ガス供給系配管・弁〔直路〕	常設	1A	原子炉建屋等	インターフェイスシステムL O C 04運用弁		RPCS注入隔離弁	常設	1A	原子炉建屋等	ブローアウトパネル		原子炉建屋ブローアウトパネル	常設	1A	原子炉建屋等	<p>表5 重大事故等対策施設の一瞥及び配置 (3/17)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">41</td> <td rowspan="14">核燃料冷却ポンプ</td> <td>核燃料冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ交換機</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">41</td> <td rowspan="14">核燃料冷却ポンプ</td> <td>核燃料冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ交換機</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">41</td> <td rowspan="14">核燃料冷却ポンプ</td> <td>核燃料冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ交換機</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）</td> <td>常設</td> <td>2A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table>												関連条文	系統機能	設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	41	核燃料冷却ポンプ	核燃料冷却ポンプ	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ交換機	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	41	核燃料冷却ポンプ	核燃料冷却ポンプ	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ交換機	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	41	核燃料冷却ポンプ	核燃料冷却ポンプ	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ交換機	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋	<p>表5 重大事故等対策施設の一瞥及び配置 (3/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="24">45条</td> <td rowspan="24">1次冷却系のフィードアンドブリード</td> <td>高圧注入ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>加圧蒸気発生器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取扱用ホッパー</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取扱用ホッパー〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>蓄圧タンク</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>蓄圧タンク出口弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>余熱除去ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>余熱除去冷却器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料再循環ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料再循環ポンプスクリーン</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう湯注入タンク〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用冷却器設備 配管・弁〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>高圧注入系 配管・弁〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>蓄圧注入系 配管・弁〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>余熱除去設備 配管・弁〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水タンク、 原子炉補機冷却水冷却器、 原子炉補機冷却水冷却器 並びに原子炉補機冷却水 設備 配管・弁〔直路〕及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔直路〕）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>〔貯留罐、取水口、取水路、 取水セットストレージ、 取水ビッドポンプ〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備〔直路〕 （高圧注入ポンプ、加圧器、 蓄圧タンク、蓄圧冷却器、 加圧器）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table>												関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	45条	1次冷却系のフィードアンドブリード	高圧注入ポンプ	常設	①	原子炉建屋	加圧蒸気発生器	常設	①	原子炉建屋	燃料取扱用ホッパー	常設	①	原子炉建屋	燃料取扱用ホッパー〔直路〕	常設	①	原子炉建屋	蓄圧タンク	常設	①	原子炉建屋	蓄圧タンク出口弁	常設	①	原子炉建屋	余熱除去ポンプ	常設	①	原子炉建屋	余熱除去冷却器	常設	①	原子炉建屋	燃料再循環ポンプ	常設	①	原子炉建屋	燃料再循環ポンプスクリーン	常設	①	原子炉建屋	ほう湯注入タンク〔直路〕	常設	①	原子炉建屋	非常用冷却器設備 配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	高圧注入系 配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	蓄圧注入系 配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	余熱除去設備 配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水タンク、 原子炉補機冷却水冷却器、 原子炉補機冷却水冷却器 並びに原子炉補機冷却水 設備 配管・弁〔直路〕及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔直路〕）	常設	①	-	非常用取水設備〔直路〕	常設	①	原子炉建屋	〔貯留罐、取水口、取水路、 取水セットストレージ、 取水ビッドポンプ〕	常設	①	取水路付近	1次冷却設備〔直路〕 （高圧注入ポンプ、加圧器、 蓄圧タンク、蓄圧冷却器、 加圧器）	常設	①	原子炉建屋	原子炉冷却〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>											
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
主蒸気逃がし安全弁		主蒸気逃がし安全弁	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		主蒸気逃がし安全弁逃がし弁機能用アクチュエータ	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		主蒸気逃がし安全弁自動減圧機能用アクチュエータ	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		主蒸気系配管・クメンチキ〔直路〕	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉減圧の自動化 後主蒸気逃がし安全弁（自動減圧機能）のみ		代替自動減圧装置（代替自動減圧機能）	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		ATWS検知設備（自動減圧系自動停止機能）※1			14条に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
可搬型代替直流電源設備による主蒸気逃がし安全弁機能回復		可搬型代替直流電源設備			17条に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
主蒸気逃がし安全弁用可搬型蓄電池による主蒸気逃がし安全弁機能回復		主蒸気逃がし安全弁用可搬型蓄電池	可搬	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
高圧蒸気ガス供給系（非常用）による蒸気供給 後主蒸気逃がし安全弁（自動減圧機能）のみ		高圧蒸気ガスポンプ	可搬	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		主蒸気逃がし安全弁自動減圧機能用アクチュエータ〔直路〕	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		高圧蒸気ガス供給系配管・弁〔直路〕	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
代替高圧蒸気ガス供給系による原子炉減圧 後主蒸気逃がし安全弁（自動減圧機能）のみ		高圧蒸気ガスポンプ	可搬	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		ホース・弁〔直路〕	可搬	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		代替高圧蒸気ガス供給系配管・弁〔直路〕	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
インターフェイスシステムL O C 04運用弁		RPCS注入隔離弁	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ブローアウトパネル		原子炉建屋ブローアウトパネル	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
関連条文	系統機能	設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
41	核燃料冷却ポンプ	核燃料冷却ポンプ	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ交換機	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
41	核燃料冷却ポンプ	核燃料冷却ポンプ	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ交換機	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
41	核燃料冷却ポンプ	核燃料冷却ポンプ	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ交換機	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		核燃料冷却ポンプ（高圧・中・低圧）	常設	2A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
45条	1次冷却系のフィードアンドブリード	高圧注入ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		加圧蒸気発生器	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		燃料取扱用ホッパー	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		燃料取扱用ホッパー〔直路〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		蓄圧タンク	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		蓄圧タンク出口弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		余熱除去ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		余熱除去冷却器	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		燃料再循環ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		燃料再循環ポンプスクリーン	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		ほう湯注入タンク〔直路〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		非常用冷却器設備 配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		高圧注入系 配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		蓄圧注入系 配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		余熱除去設備 配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水タンク、 原子炉補機冷却水冷却器、 原子炉補機冷却水冷却器 並びに原子炉補機冷却水 設備 配管・弁〔直路〕及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔直路〕）	常設	①	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		非常用取水設備〔直路〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		〔貯留罐、取水口、取水路、 取水セットストレージ、 取水ビッドポンプ〕	常設	①	取水路付近																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		1次冷却設備〔直路〕 （高圧注入ポンプ、加圧器、 蓄圧タンク、蓄圧冷却器、 加圧器）	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		原子炉冷却〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。 ※1：手動・自動両方を含む。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋・区画内に設置される設備を表す。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由					
表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(5/28)				表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(5/17)				表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(5/60)									
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類 整理番号 箇所名称	設備分類 整理番号 箇所名称	設備分類 整理番号 箇所名称	設備分類 整理番号 箇所名称	設備分類 整理番号 箇所名称	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類 整理番号 箇所名称	設備分類 整理番号 箇所名称	【女川、島根】設備の配置状況の相違				
40	低圧炉心スプレイスによる低圧注水	低圧炉心スプレイスポンプ	常設 1A	原子炉建屋等	低圧炉心スプレイスポンプ	常設 1A	原子炉建屋等	40	1次冷却系のフィードアンドブリード	加圧蒸気がし弁	常設 ①	原子炉建屋		【女川、島根】設備の配置状況の相違			
		低圧炉心スプレイス配管・弁・ストレーナ・スパージヤ【注水】	常設	原子炉建屋等	低圧炉心スプレイス配管・弁・ストレーナ・スパージヤ【注水】	常設	原子炉建屋等			高圧注入ポンプ	常設 ①	原子炉補給建屋					
		原子炉圧力容器【注水先】	その他の設備に記載	原子炉圧力容器【注水先】	その他の設備に記載	原子炉圧力容器【注水先】	その他の設備に記載			燃料配管用水ビット【水源】	常設 ①	原子炉建屋					
	原子炉補機冷却海水系による除熱 海水は直を流す	熱交換器ユニット	48条に記載	その他の設備に記載	熱交換器ユニット	常設 ①	原子炉建屋			蓄圧タンク	常設 ①	原子炉建屋	蓄圧タンク出口弁		常設 ①	原子炉建屋	【女川、島根】設備の配置状況の相違
		ホース・除菌用ヘッド・接続口【配管】			常設 ①	原子炉建屋	余熱除去ポンプ			常設 ①	原子炉補給建屋	余熱除去ポンプ	常設 ①		原子炉補給建屋		
		原子炉補機冷却海水配管・弁・サージタンク【注水】			常設 ①	原子炉建屋	燃料配管再循環ポンプ			常設 ①	原子炉建屋	燃料配管再循環ポンプ	常設 ①		原子炉建屋		
		残熱除去系熱交換器【注水】			常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却ポンプ			常設 ①	原子炉建屋	ほう養注入タンク【注水】	常設 ①		原子炉補給建屋		
		大容量送水ポンプ【タイプ1】			常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却ポンプ			常設 ①	原子炉建屋	非常用炉心冷却設備 配管・弁【注水】	常設 ①		原子炉補給建屋		
		ホース延長回収車			常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却ポンプ			常設 ①	原子炉建屋	高圧注入系 配管・弁【注水】	常設 ①		原子炉補給建屋		
	原子炉補機冷却海水系（原子炉補機冷却海水系を含む。） 海水は直を流す	貯留槽	48条に記載	その他の設備に記載	貯留槽	常設 ①	原子炉建屋			非常用取水設備	常設 ①	取水廊下付	貯留槽		常設 ①	取水廊下付	【女川、島根】設備の配置状況の相違
		取水口			常設 ①	原子炉建屋	取水廊下			常設 ①	取水廊下付	1次冷却設備【注水】	常設 ①		原子炉補給建屋		
		取水廊下			常設 ①	原子炉建屋	取水廊下			常設 ①	取水廊下付	（高気圧型、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設 ①		原子炉建屋		
非常用取水設備	貯留槽	その他の設備に記載	その他の設備に記載	貯留槽	常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却設備	常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却設備	常設 ①	原子炉建屋	【女川、島根】設備の配置状況の相違				
	取水口			常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却設備	常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却設備	常設 ①	原子炉建屋						
	取水廊下			常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却設備	常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却設備	常設 ①	原子炉建屋						
低圧代替注水（常設）（海水移送ポンプ）による原子炉の冷却	低圧代替注水（常設）	50条に記載	その他の設備に記載	低圧代替注水（常設）	常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却設備	常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却設備	常設 ①	原子炉建屋	【女川、島根】設備の配置状況の相違				
	低圧代替注水（可搬型）			常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却設備	常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却設備	常設 ①	原子炉建屋						
	代替冷却系			常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却設備	常設 ①	原子炉建屋	原子炉建屋冷却設備	常設 ①	原子炉建屋						

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。

※ ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画内に設置される設備を表す。

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(6/17)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備 番号</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">設備</th> <th rowspan="2">設備 種別</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>設置 要否</th> <th>設置名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">10</td> <td rowspan="10">残留燃料燃焼装置による原子炉燃料貯蔵炉内の燃焼ガス処理</td> <td>ホース・接続口〔冷却〕</td> <td>可動</td> <td>注B</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="10">その他の設備に取換</td> </tr> <tr> <td>取水管</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取水槽</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力調整機〔注水先〕</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉燃料貯蔵機〔注水先〕</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低圧原子炉冷却水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>注B</td> <td>低圧原子炉冷却水ポンプ棟内</td> </tr> <tr> <td>コリウムヘッド</td> <td>常設</td> <td>注B</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>低圧原子炉冷却水塔〔水質〕</td> <td></td> <td></td> <td>※ 4号に取換</td> </tr> <tr> <td>低圧原子炉内製水塔〔水質〕</td> <td>常設</td> <td>注A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>低圧原子炉内製水塔 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注B</td> <td>低圧原子炉内製水塔ポンプ棟内</td> </tr> <tr> <td>残留燃料冷却機 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>残留燃料冷却機 スプレッドヘッド〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>残留燃料貯蔵機〔注水先〕</td> <td></td> <td></td> <td>その他の設備に取換</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">11</td> <td rowspan="10">残留燃料冷却機 スプレッドヘッド〔注水〕による原子炉燃料貯蔵炉下部への注水</td> <td>大倉排水</td> <td>可動</td> <td>注B</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>コリウムヘッド</td> <td>常設</td> <td>注A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>可動型トレーサ</td> <td>可動</td> <td>注B</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>残留燃料冷却機〔注水先〕</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="10">※Aに取換 ※Bとして設置も使用可能</td> </tr> <tr> <td>残留燃料冷却機〔注水先〕</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>残留燃料冷却機 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>残留燃料冷却機 スプレッドヘッド 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>残留燃料冷却機 スプレッドヘッド〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ホース・接続口〔注水〕</td> <td>可動</td> <td>注B</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>注水</td> <td>注B</td> <td>第1、2、3保管エリア</td> </tr> <tr> <td>原子炉燃料貯蔵機〔注水先〕</td> <td></td> <td></td> <td>その他の設備に取換</td> </tr> <tr> <td>大倉排水</td> <td>可動</td> <td>注B</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>コリウムヘッド</td> <td>常設</td> <td>注A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">12</td> <td rowspan="10">高圧原子炉内製水塔〔可動型〕による原子炉燃料貯蔵炉下部への注水</td> <td>残留燃料冷却機〔注水先〕</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="10">※Aに取換 ※Bとして設置も使用可能</td> </tr> <tr> <td>残留燃料冷却機〔注水先〕</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低圧原子炉冷却水塔〔水質〕</td> <td>常設</td> <td>注A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>低圧原子炉冷却水塔 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注B</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース・接続口〔注水〕</td> <td>可動</td> <td>注B</td> <td>第1、2、3保管エリア</td> </tr> <tr> <td>注水</td> <td>注B</td> <td>第1、2、3保管エリア</td> </tr> <tr> <td>原子炉燃料貯蔵機〔注水先〕</td> <td></td> <td></td> <td>その他の設備に取換</td> </tr> <tr> <td>高圧原子炉内製水塔〔可動型〕</td> <td>常設</td> <td>注A</td> <td>4号に取換</td> </tr> <tr> <td>高圧原子炉内製水塔〔可動型〕</td> <td>常設</td> <td>注A</td> <td>4号に取換</td> </tr> <tr> <td>高圧原子炉内製水塔〔可動型〕</td> <td>常設</td> <td>注A</td> <td>4号に取換</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画内に設置される設備を表す。</p>	設備 番号	系統機能	設備	設備 種別	設置箇所		設置 要否	設置名称	10	残留燃料燃焼装置による原子炉燃料貯蔵炉内の燃焼ガス処理	ホース・接続口〔冷却〕	可動	注B	第4保管エリア	取水口			その他の設備に取換	取水管			取水槽			原子炉圧力調整機〔注水先〕			原子炉燃料貯蔵機〔注水先〕			低圧原子炉冷却水ポンプ	常設	注B	低圧原子炉冷却水ポンプ棟内	コリウムヘッド	常設	注B	原子炉建屋	低圧原子炉冷却水塔〔水質〕			※ 4号に取換	低圧原子炉内製水塔〔水質〕	常設	注A	原子炉建屋	低圧原子炉内製水塔 配管・弁〔注水〕	常設	注B	低圧原子炉内製水塔ポンプ棟内	残留燃料冷却機 配管・弁〔注水〕	常設	注A	原子炉建屋	残留燃料冷却機 スプレッドヘッド〔注水〕	常設	注A	原子炉建屋	残留燃料貯蔵機〔注水先〕			その他の設備に取換	11	残留燃料冷却機 スプレッドヘッド〔注水〕による原子炉燃料貯蔵炉下部への注水	大倉排水	可動	注B	第4保管エリア	コリウムヘッド	常設	注A	原子炉建屋	可動型トレーサ	可動	注B	第4保管エリア	残留燃料冷却機〔注水先〕			※Aに取換 ※Bとして設置も使用可能	残留燃料冷却機〔注水先〕			残留燃料冷却機 配管・弁〔注水〕	常設	注A	原子炉建屋	残留燃料冷却機 スプレッドヘッド 配管・弁〔注水〕	常設	注A	原子炉建屋	残留燃料冷却機 スプレッドヘッド〔注水〕	常設	注A	原子炉建屋	ホース・接続口〔注水〕	可動	注B	第4保管エリア	注水	注B	第1、2、3保管エリア	原子炉燃料貯蔵機〔注水先〕			その他の設備に取換	大倉排水	可動	注B	第4保管エリア	コリウムヘッド	常設	注A	原子炉建屋	12	高圧原子炉内製水塔〔可動型〕による原子炉燃料貯蔵炉下部への注水	残留燃料冷却機〔注水先〕			※Aに取換 ※Bとして設置も使用可能	残留燃料冷却機〔注水先〕			低圧原子炉冷却水塔〔水質〕	常設	注A	原子炉建屋	低圧原子炉冷却水塔 配管・弁〔注水〕	常設	注B	第4保管エリア	ホース・接続口〔注水〕	可動	注B	第1、2、3保管エリア	注水	注B	第1、2、3保管エリア	原子炉燃料貯蔵機〔注水先〕			その他の設備に取換	高圧原子炉内製水塔〔可動型〕	常設	注A	4号に取換	高圧原子炉内製水塔〔可動型〕	常設	注A	4号に取換	高圧原子炉内製水塔〔可動型〕	常設	注A	4号に取換	<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(6/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備 番号</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">設備</th> <th rowspan="2">設備 種別</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>設置 要否</th> <th>設置名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">40</td> <td rowspan="10">高気圧発生器2次側からの除熱（タービン駆動補助給水ポンプの機能回復）</td> <td>タービン駆動補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット〔水質〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>タービン駆動補助給水ポンプ 駆動蒸気入口弁</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>高気圧発生器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>給水設備 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気設備 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>電動補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">40</td> <td rowspan="10">高気圧発生器2次側からの除熱（電動補助給水ポンプの機能回復）</td> <td>補助給水ピット〔水質〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>高気圧発生器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>給水設備 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気設備 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>加压器逃がし弁機能回復用可動型蒸気ポンプ</td> <td>可動</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>制御用圧縮空気設備 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>ホース・弁〔注水〕</td> <td>可動</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>加压器逃がし弁機能回復用バッチ</td> <td>可動</td> <td>注①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>加压器逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">40</td> <td rowspan="3">加压器逃がし弁による1次冷却系の減圧（炉心損傷時）</td> <td>加压器逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">40</td> <td rowspan="3">1次冷却設備の減圧（SG伝熱管破損発生時、IS-LOCA発生時）</td> <td>加压器逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気設備 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気設備 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">40</td> <td rowspan="3">余熱除去設備の機能（IS-LOCA発生時）</td> <td>余熱除去ポンプ入口弁</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>余熱除去ポンプ入口弁機能回復用可動型蒸気ポンプ</td> <td>可動</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>管内用圧縮空気設備 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">40</td> <td rowspan="2">加压器逃がし弁による1次冷却系の減圧</td> <td>ホース・弁〔注水〕</td> <td>可動</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>加压器逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">40</td> <td rowspan="2">加压器逃がし弁による1次冷却系の減圧</td> <td>加压器逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備 配管・弁〔注水〕</td> <td>常設</td> <td>注①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物及び区画内に設置される設備を表す。 ※※ 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	設備 番号	系統機能	設備	設備 種別	設置箇所		設置 要否	設置名称	40	高気圧発生器2次側からの除熱（タービン駆動補助給水ポンプの機能回復）	タービン駆動補助給水ポンプ	常設	注①	原子炉建屋	主蒸気逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋	補助給水ピット〔水質〕	常設	注①	原子炉建屋	タービン駆動補助給水ポンプ 駆動蒸気入口弁	常設	注①	原子炉建屋	高気圧発生器〔注水先〕	常設	注①	原子炉建屋	給水設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	主蒸気設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	電動補助給水ポンプ	常設	注①	原子炉建屋	主蒸気逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋	40	高気圧発生器2次側からの除熱（電動補助給水ポンプの機能回復）	補助給水ピット〔水質〕	常設	注①	原子炉建屋	高気圧発生器〔注水先〕	常設	注①	原子炉建屋	給水設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	主蒸気設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	加压器逃がし弁機能回復用可動型蒸気ポンプ	可動	注①	原子炉建屋	制御用圧縮空気設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	ホース・弁〔注水〕	可動	-	-	加压器逃がし弁機能回復用バッチ	可動	注①	原子炉補助建屋	加压器逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋	40	加压器逃がし弁による1次冷却系の減圧（炉心損傷時）	加压器逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋	主蒸気逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋	1次冷却設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋	40	1次冷却設備の減圧（SG伝熱管破損発生時、IS-LOCA発生時）	加压器逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋	主蒸気設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋	主蒸気設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋	40	余熱除去設備の機能（IS-LOCA発生時）	余熱除去ポンプ入口弁	常設	注①	原子炉補助建屋	余熱除去ポンプ入口弁機能回復用可動型蒸気ポンプ	可動	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	管内用圧縮空気設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	40	加压器逃がし弁による1次冷却系の減圧	ホース・弁〔注水〕	可動	-	-	加压器逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋	40	加压器逃がし弁による1次冷却系の減圧	加压器逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋	1次冷却設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
設備 番号	系統機能					設備	設備 種別	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		設置 要否	設置名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
10	残留燃料燃焼装置による原子炉燃料貯蔵炉内の燃焼ガス処理	ホース・接続口〔冷却〕	可動	注B	第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		取水口			その他の設備に取換																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		取水管																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		取水槽																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		原子炉圧力調整機〔注水先〕																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		原子炉燃料貯蔵機〔注水先〕																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		低圧原子炉冷却水ポンプ	常設	注B		低圧原子炉冷却水ポンプ棟内																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		コリウムヘッド	常設	注B		原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		低圧原子炉冷却水塔〔水質〕				※ 4号に取換																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		低圧原子炉内製水塔〔水質〕	常設	注A		原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
低圧原子炉内製水塔 配管・弁〔注水〕	常設	注B	低圧原子炉内製水塔ポンプ棟内																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
残留燃料冷却機 配管・弁〔注水〕	常設	注A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
残留燃料冷却機 スプレッドヘッド〔注水〕	常設	注A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
残留燃料貯蔵機〔注水先〕			その他の設備に取換																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
11	残留燃料冷却機 スプレッドヘッド〔注水〕による原子炉燃料貯蔵炉下部への注水	大倉排水	可動	注B	第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		コリウムヘッド	常設	注A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		可動型トレーサ	可動	注B	第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		残留燃料冷却機〔注水先〕			※Aに取換 ※Bとして設置も使用可能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		残留燃料冷却機〔注水先〕																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		残留燃料冷却機 配管・弁〔注水〕	常設	注A		原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		残留燃料冷却機 スプレッドヘッド 配管・弁〔注水〕	常設	注A		原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		残留燃料冷却機 スプレッドヘッド〔注水〕	常設	注A		原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		ホース・接続口〔注水〕	可動	注B		第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		注水	注B	第1、2、3保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
原子炉燃料貯蔵機〔注水先〕			その他の設備に取換																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
大倉排水	可動	注B	第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
コリウムヘッド	常設	注A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
12	高圧原子炉内製水塔〔可動型〕による原子炉燃料貯蔵炉下部への注水	残留燃料冷却機〔注水先〕			※Aに取換 ※Bとして設置も使用可能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		残留燃料冷却機〔注水先〕																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		低圧原子炉冷却水塔〔水質〕	常設	注A		原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		低圧原子炉冷却水塔 配管・弁〔注水〕	常設	注B		第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		ホース・接続口〔注水〕	可動	注B		第1、2、3保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		注水	注B	第1、2、3保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		原子炉燃料貯蔵機〔注水先〕				その他の設備に取換																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		高圧原子炉内製水塔〔可動型〕	常設	注A		4号に取換																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		高圧原子炉内製水塔〔可動型〕	常設	注A		4号に取換																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		高圧原子炉内製水塔〔可動型〕	常設	注A		4号に取換																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
設備 番号	系統機能	設備	設備 種別	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				設置 要否	設置名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
40	高気圧発生器2次側からの除熱（タービン駆動補助給水ポンプの機能回復）	タービン駆動補助給水ポンプ	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		主蒸気逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		補助給水ピット〔水質〕	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		タービン駆動補助給水ポンプ 駆動蒸気入口弁	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		高気圧発生器〔注水先〕	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		給水設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		補助給水設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		主蒸気設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		電動補助給水ポンプ	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		主蒸気逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
40	高気圧発生器2次側からの除熱（電動補助給水ポンプの機能回復）	補助給水ピット〔水質〕	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		高気圧発生器〔注水先〕	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		給水設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		補助給水設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		主蒸気設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		加压器逃がし弁機能回復用可動型蒸気ポンプ	可動	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		制御用圧縮空気設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		ホース・弁〔注水〕	可動	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		加压器逃がし弁機能回復用バッチ	可動	注①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		加压器逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
40	加压器逃がし弁による1次冷却系の減圧（炉心損傷時）	加压器逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		主蒸気逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		1次冷却設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
40	1次冷却設備の減圧（SG伝熱管破損発生時、IS-LOCA発生時）	加压器逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		主蒸気設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		主蒸気設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
40	余熱除去設備の機能（IS-LOCA発生時）	余熱除去ポンプ入口弁	常設	注①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		余熱除去ポンプ入口弁機能回復用可動型蒸気ポンプ	可動	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		管内用圧縮空気設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
40	加压器逃がし弁による1次冷却系の減圧	ホース・弁〔注水〕	可動	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		加压器逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
40	加压器逃がし弁による1次冷却系の減圧	加压器逃がし弁	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		1次冷却設備 配管・弁〔注水〕	常設	注①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																										
	<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(7/17)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">設備</th> <th rowspan="2">設備種類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>設置区分</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">32</td> <td rowspan="12">機軸設置アミルナベント系による原子炉建屋内部のホウ酸蒸気及び放射性物質の排出</td> <td>ホース・接続口【設備】</td> <td>可動</td> <td>①B</td> <td>第4階層コリア</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内部【配管】</td> <td>可動</td> <td>②</td> <td>第1階層コリア</td> </tr> <tr> <td colspan="5">その他の設備に設置</td> </tr> <tr> <td>第1ベントフィルタステラバ設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>第1ベントフィルタ排せりサイド設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>圧力調整機</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>第1ベントフィルタ出口ホウ酸濃度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>第1ベントフィルタ出口放射線モニタ(風シグナル・モニタ)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>放射線自動検出機</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>第1ベントフィルタ排納管</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>配管設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>可動式垂直昇降機</td> <td>可動</td> <td>①B</td> <td>第4階層コリア</td> </tr> <tr> <td>機軸設置アミルナベント系 配管・弁【設備】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機軸設置アミルナベント系 配管・弁【設備】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>垂直型放射線計 配管・弁【設備】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>垂直型放射線計 配管・弁【設備】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ホース・接続口【設備】</td> <td>可動</td> <td>①B</td> <td>第4階層コリア</td> </tr> <tr> <td>ホース・接続口【設備】</td> <td>可動</td> <td>②</td> <td>第1階層コリア</td> </tr> <tr> <td colspan="5">その他の設備に設置</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">33</td> <td rowspan="5">ホウ酸濃度及びホウ酸濃度の監視</td> <td>原子炉建屋内部(オフプレッシャ・チャンバ、蒸気発生炉内及び1号炉内)</td> <td></td> <td></td> <td>その他の設備に設置</td> </tr> <tr> <td>機軸設置ホウ酸濃度(2号炉)</td> <td>常設</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>機軸設置ホウ酸濃度(1号炉)</td> <td>常設</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>機軸設置ホウ酸濃度(1号炉)</td> <td>常設</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>機軸設置ホウ酸濃度(1号炉)</td> <td>常設</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">33</td> <td rowspan="3">機軸設置ホウ酸濃度監視装置によるホウ酸濃度の監視</td> <td>機軸設置ホウ酸濃度監視装置</td> <td>常設</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>機軸設置ホウ酸濃度監視装置</td> <td>常設</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>機軸設置ホウ酸濃度監視装置</td> <td>常設</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="12">34</td> <td rowspan="12">機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出</td> <td>大連送ホウ酸</td> <td>可動</td> <td>①B</td> <td>第4階層コリア</td> </tr> <tr> <td>可動型ストレーナ</td> <td>可動</td> <td>②</td> <td>第2、3階層コリア</td> </tr> <tr> <td>可動型ストレーナ</td> <td>可動</td> <td>③</td> <td>第2、3階層コリア</td> </tr> <tr> <td>可動型ストレーナ</td> <td>可動</td> <td>④</td> <td>第2、3階層コリア</td> </tr> <tr> <td>機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td>機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>同様に設置</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">34</td> <td rowspan="4">機軸設置アミルナベント系(可動型ストレーナ)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出</td> <td>大連送ホウ酸</td> <td>可動</td> <td>①B</td> <td>第4階層コリア</td> </tr> <tr> <td>可動型ストレーナ</td> <td>可動</td> <td>②</td> <td>第2、3階層コリア</td> </tr> <tr> <td>可動型ストレーナ</td> <td>可動</td> <td>③</td> <td>第2、3階層コリア</td> </tr> <tr> <td>可動型ストレーナ</td> <td>可動</td> <td>④</td> <td>第2、3階層コリア</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画内に設置される設備を表す。</p>	関連条文	系統機能	設備	設備種類	設置場所		設置区分	箇所名称	32	機軸設置アミルナベント系による原子炉建屋内部のホウ酸蒸気及び放射性物質の排出	ホース・接続口【設備】	可動	①B	第4階層コリア	原子炉建屋内部【配管】	可動	②	第1階層コリア	その他の設備に設置					第1ベントフィルタステラバ設備					第1ベントフィルタ排せりサイド設備				同様に設置	圧力調整機					第1ベントフィルタ出口ホウ酸濃度				同様に設置	第1ベントフィルタ出口放射線モニタ(風シグナル・モニタ)				同様に設置	放射線自動検出機				同様に設置	第1ベントフィルタ排納管				同様に設置	配管設備				同様に設置	可動式垂直昇降機	可動	①B	第4階層コリア	機軸設置アミルナベント系 配管・弁【設備】					機軸設置アミルナベント系 配管・弁【設備】				同様に設置	垂直型放射線計 配管・弁【設備】					垂直型放射線計 配管・弁【設備】					ホース・接続口【設備】	可動	①B	第4階層コリア	ホース・接続口【設備】	可動	②	第1階層コリア	その他の設備に設置					33	ホウ酸濃度及びホウ酸濃度の監視	原子炉建屋内部(オフプレッシャ・チャンバ、蒸気発生炉内及び1号炉内)			その他の設備に設置	機軸設置ホウ酸濃度(2号炉)	常設	②A	原子炉建屋	機軸設置ホウ酸濃度(1号炉)	常設	②A	原子炉建屋	機軸設置ホウ酸濃度(1号炉)	常設	②A	原子炉建屋	機軸設置ホウ酸濃度(1号炉)	常設	②A	原子炉建屋	33	機軸設置ホウ酸濃度監視装置によるホウ酸濃度の監視	機軸設置ホウ酸濃度監視装置	常設	②A	原子炉建屋	機軸設置ホウ酸濃度監視装置	常設	②A	原子炉建屋	機軸設置ホウ酸濃度監視装置	常設	②A	原子炉建屋	34	機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出	大連送ホウ酸	可動	①B	第4階層コリア	可動型ストレーナ	可動	②	第2、3階層コリア	可動型ストレーナ	可動	③	第2、3階層コリア	可動型ストレーナ	可動	④	第2、3階層コリア	機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置	機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置	機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置	機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置	機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置	機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置	機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置	機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置	34	機軸設置アミルナベント系(可動型ストレーナ)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出	大連送ホウ酸	可動	①B	第4階層コリア	可動型ストレーナ	可動	②	第2、3階層コリア	可動型ストレーナ	可動	③	第2、3階層コリア	可動型ストレーナ	可動	④	第2、3階層コリア	<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(7/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>警備番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">46条</td> <td rowspan="12">蒸気発生炉2次側からの除熱</td> <td>蒸気タンク</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>蒸気タンク出口弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>蒸気注入系 配管・弁【設備】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>電動補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>タービン動補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット【水線】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>玉蒸気発生炉</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生炉【排水先】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>給水設備 配管・弁【設備】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁【設備】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>玉蒸気設備 配管・弁【設備】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> </tbody> </table> <p>● ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物及び区画内に設置される設備を表す。 ※ 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置場所		警備番号	箇所名称	46条	蒸気発生炉2次側からの除熱	蒸気タンク	常設	①	原子炉建屋	蒸気タンク出口弁	常設	①	原子炉建屋	蒸気注入系 配管・弁【設備】	常設	①	原子炉建屋	電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	タービン動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	補助給水ピット【水線】	常設	①	原子炉建屋	玉蒸気発生炉	常設	①	原子炉建屋	蒸気発生炉【排水先】	常設	①	原子炉建屋	給水設備 配管・弁【設備】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁【設備】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	玉蒸気設備 配管・弁【設備】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能					設備	設備種類	設置場所																																																																																																																																																																																																																																																																					
		設置区分	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																																																										
32	機軸設置アミルナベント系による原子炉建屋内部のホウ酸蒸気及び放射性物質の排出	ホース・接続口【設備】	可動	①B	第4階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																								
		原子炉建屋内部【配管】	可動	②	第1階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																								
		その他の設備に設置																																																																																																																																																																																																																																																																											
		第1ベントフィルタステラバ設備																																																																																																																																																																																																																																																																											
		第1ベントフィルタ排せりサイド設備				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		圧力調整機																																																																																																																																																																																																																																																																											
		第1ベントフィルタ出口ホウ酸濃度				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		第1ベントフィルタ出口放射線モニタ(風シグナル・モニタ)				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		放射線自動検出機				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		第1ベントフィルタ排納管				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		配管設備				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		可動式垂直昇降機	可動	①B	第4階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																								
機軸設置アミルナベント系 配管・弁【設備】																																																																																																																																																																																																																																																																													
機軸設置アミルナベント系 配管・弁【設備】				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																									
垂直型放射線計 配管・弁【設備】																																																																																																																																																																																																																																																																													
垂直型放射線計 配管・弁【設備】																																																																																																																																																																																																																																																																													
ホース・接続口【設備】	可動	①B	第4階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																										
ホース・接続口【設備】	可動	②	第1階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																										
その他の設備に設置																																																																																																																																																																																																																																																																													
33	ホウ酸濃度及びホウ酸濃度の監視	原子炉建屋内部(オフプレッシャ・チャンバ、蒸気発生炉内及び1号炉内)			その他の設備に設置																																																																																																																																																																																																																																																																								
		機軸設置ホウ酸濃度(2号炉)	常設	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		機軸設置ホウ酸濃度(1号炉)	常設	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		機軸設置ホウ酸濃度(1号炉)	常設	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		機軸設置ホウ酸濃度(1号炉)	常設	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
33	機軸設置ホウ酸濃度監視装置によるホウ酸濃度の監視	機軸設置ホウ酸濃度監視装置	常設	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		機軸設置ホウ酸濃度監視装置	常設	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		機軸設置ホウ酸濃度監視装置	常設	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
34	機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出	大連送ホウ酸	可動	①B	第4階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																								
		可動型ストレーナ	可動	②	第2、3階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																								
		可動型ストレーナ	可動	③	第2、3階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																								
		可動型ストレーナ	可動	④	第2、3階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																								
		機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
		機軸設置アミルナベント系(機軸設置アミルナベント)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出				同様に設置																																																																																																																																																																																																																																																																							
34	機軸設置アミルナベント系(可動型ストレーナ)による機軸設置アミルナベント系からのホウ酸蒸気及び放射性物質の排出	大連送ホウ酸	可動	①B	第4階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																								
		可動型ストレーナ	可動	②	第2、3階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																								
		可動型ストレーナ	可動	③	第2、3階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																								
		可動型ストレーナ	可動	④	第2、3階層コリア																																																																																																																																																																																																																																																																								
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置場所																																																																																																																																																																																																																																																																									
				警備番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																																																								
46条	蒸気発生炉2次側からの除熱	蒸気タンク	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		蒸気タンク出口弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		蒸気注入系 配管・弁【設備】	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		タービン動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		補助給水ピット【水線】	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		玉蒸気発生炉	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		蒸気発生炉【排水先】	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		給水設備 配管・弁【設備】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		補助給水設備 配管・弁【設備】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								
		玉蒸気設備 配管・弁【設備】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																																																								

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(8/17)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設置区分</th> <th>系統機能</th> <th>設備</th> <th>設備種別</th> <th>標準配置</th> <th>設置名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">34</td> <td rowspan="2">燃料アークスプレッド(可動型スプレッド)</td> <td>燃料アークスプレッド(可動型スプレッド)</td> <td>可動</td> <td>①B</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>燃料アークスプレッド(可動型スプレッド)</td> <td>可動</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料アークスプレッド(固定型)</td> <td>燃料アークスプレッド(固定型)</td> <td>可動</td> <td>②</td> <td>第1、3保管エリア</td> </tr> <tr> <td>燃料アークスプレッド(固定型)</td> <td>可動</td> <td>③</td> <td>その他の設備に設置</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大常設ポンプ車</td> <td>大常設ポンプ車</td> <td>可動</td> <td>②</td> <td>第11区画</td> </tr> <tr> <td>ポンプ(可動)</td> <td>可動</td> <td>②</td> <td>第11区画</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">燃料アークの配管</td> <td rowspan="2">燃料アーク(可動)</td> <td>燃料アーク(可動)</td> <td>可動</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク(可動)</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料アーク(固定)</td> <td>燃料アーク(固定)</td> <td>可動</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク(固定)</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>可動</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>可動</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>可動</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">燃料アークの配管</td> <td rowspan="2">燃料アーク(可動)</td> <td>燃料アーク(可動)</td> <td>可動</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク(可動)</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料アーク(固定)</td> <td>燃料アーク(固定)</td> <td>可動</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク(固定)</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>可動</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>可動</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>可動</td> <td>②A</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク冷却ポンプ</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">35</td> <td rowspan="2">大常設ポンプ車</td> <td>大常設ポンプ車</td> <td>可動</td> <td>①B</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>大常設ポンプ車</td> <td>可動</td> <td>②</td> <td>第3保管エリア</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ポンプ(可動)</td> <td>ポンプ(可動)</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ポンプ(可動)</td> <td>可動</td> <td>③</td> <td>第1保管エリア</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料アークの配管</td> <td>燃料アーク(可動)</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク(固定)</td> <td>可動</td> <td>③</td> <td>第1保管エリア</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料アークの配管</td> <td>燃料アーク(可動)</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク(固定)</td> <td>可動</td> <td>③</td> <td>第1保管エリア</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃料アークの配管</td> <td>燃料アーク(可動)</td> <td>可動</td> <td>②B</td> <td>第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>燃料アーク(固定)</td> <td>可動</td> <td>③</td> <td>第1保管エリア</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画内に設置される設備を表す。</p>	設置区分	系統機能	設備	設備種別	標準配置	設置名称	34	燃料アークスプレッド(可動型スプレッド)	燃料アークスプレッド(可動型スプレッド)	可動	①B	第4保管エリア	燃料アークスプレッド(可動型スプレッド)	可動	②A	原子炉建屋	燃料アークスプレッド(固定型)	燃料アークスプレッド(固定型)	可動	②	第1、3保管エリア	燃料アークスプレッド(固定型)	可動	③	その他の設備に設置	大常設ポンプ車	大常設ポンプ車	可動	②	第11区画	ポンプ(可動)	可動	②	第11区画	燃料アークの配管	燃料アーク(可動)	燃料アーク(可動)	可動	②A	原子炉建屋	燃料アーク(可動)	可動	②B	原子炉建屋	燃料アーク(固定)	燃料アーク(固定)	可動	②A	原子炉建屋	燃料アーク(固定)	可動	②B	原子炉建屋	燃料アーク冷却ポンプ	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②A	原子炉建屋	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②B	原子炉建屋	燃料アーク冷却ポンプ	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②A	原子炉建屋	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②B	原子炉建屋	燃料アーク冷却ポンプ	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②A	原子炉建屋	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②B	原子炉建屋	燃料アークの配管	燃料アーク(可動)	燃料アーク(可動)	可動	②A	原子炉建屋	燃料アーク(可動)	可動	②B	原子炉建屋	燃料アーク(固定)	燃料アーク(固定)	可動	②A	原子炉建屋	燃料アーク(固定)	可動	②B	原子炉建屋	燃料アーク冷却ポンプ	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②A	原子炉建屋	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②B	原子炉建屋	燃料アーク冷却ポンプ	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②A	原子炉建屋	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②B	原子炉建屋	燃料アーク冷却ポンプ	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②A	原子炉建屋	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②B	原子炉建屋	35	大常設ポンプ車	大常設ポンプ車	可動	①B	第4保管エリア	大常設ポンプ車	可動	②	第3保管エリア	ポンプ(可動)	ポンプ(可動)	可動	②B	第4保管エリア	ポンプ(可動)	可動	③	第1保管エリア	燃料アークの配管	燃料アーク(可動)	可動	②B	第4保管エリア	燃料アーク(固定)	可動	③	第1保管エリア	燃料アークの配管	燃料アーク(可動)	可動	②B	第4保管エリア	燃料アーク(固定)	可動	③	第1保管エリア	燃料アークの配管	燃料アーク(可動)	可動	②B	第4保管エリア	燃料アーク(固定)	可動	③	第1保管エリア	<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(8/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置区分</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分組</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>設置番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">47系</td> <td rowspan="10">炉心注水(水でんポンプ)</td> <td>定てんポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ピット(水源)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>再生熱交換器(汽路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>化学体積調節設備(配管・弁(汽路))</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備(配管・弁(汽路))</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水クーラントポンプ、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備(配管・弁(汽路))及び原子炉補機冷却水設備(配管・弁(汽路))</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備(汽路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備(汽路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却ポンプ(高気圧生蒸、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器セージ管)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉容器(注水先)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">47系</td> <td rowspan="10">代替炉心注水(1格納容器スプレイポンプ)</td> <td>1格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ピット(水源)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>1格納容器スプレイ冷却器(汽路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備(配管・弁(汽路))</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水クーラントポンプ、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備(配管・弁(汽路))及び原子炉補機冷却水設備(配管・弁(汽路))</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備(汽路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備(汽路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却ポンプ(高気圧生蒸、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器セージ管)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉容器(注水先)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉容器(注水先)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画内に設置される設備を表す。 ※※ 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	設置区分	系統機能	主要設備	設備分組	設置場所		設置番号	箇所名称	47系	炉心注水(水でんポンプ)	定てんポンプ	常設	①	原子炉建屋	燃料取替用水ピット(水源)	常設	①	原子炉建屋	再生熱交換器(汽路)	常設	①	原子炉建屋	化学体積調節設備(配管・弁(汽路))	常設	①	原子炉建屋	非常用炉心冷却設備(配管・弁(汽路))	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水クーラントポンプ、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備(配管・弁(汽路))及び原子炉補機冷却水設備(配管・弁(汽路))	常設	①	原子炉建屋	非常用取水設備(汽路)	常設	①	取水路付近	1次冷却設備(汽路)	常設	①	原子炉建屋	1次冷却ポンプ(高気圧生蒸、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器セージ管)	常設	①	原子炉建屋	原子炉容器(注水先)	常設	①	原子炉建屋	47系	代替炉心注水(1格納容器スプレイポンプ)	1格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋	燃料取替用水ピット(水源)	常設	①	原子炉建屋	1格納容器スプレイ冷却器(汽路)	常設	①	原子炉建屋	非常用炉心冷却設備(配管・弁(汽路))	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水クーラントポンプ、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備(配管・弁(汽路))及び原子炉補機冷却水設備(配管・弁(汽路))	常設	①	原子炉建屋	非常用取水設備(汽路)	常設	①	取水路付近	1次冷却設備(汽路)	常設	①	原子炉建屋	1次冷却ポンプ(高気圧生蒸、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器セージ管)	常設	①	原子炉建屋	原子炉容器(注水先)	常設	①	原子炉建屋	原子炉容器(注水先)	常設	①	原子炉建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
設置区分	系統機能	設備	設備種別	標準配置	設置名称																																																																																																																																																																																																																																																																						
34	燃料アークスプレッド(可動型スプレッド)	燃料アークスプレッド(可動型スプレッド)	可動	①B	第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アークスプレッド(可動型スプレッド)	可動	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
	燃料アークスプレッド(固定型)	燃料アークスプレッド(固定型)	可動	②	第1、3保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アークスプレッド(固定型)	可動	③	その他の設備に設置																																																																																																																																																																																																																																																																						
	大常設ポンプ車	大常設ポンプ車	可動	②	第11区画																																																																																																																																																																																																																																																																						
		ポンプ(可動)	可動	②	第11区画																																																																																																																																																																																																																																																																						
	燃料アークの配管	燃料アーク(可動)	燃料アーク(可動)	可動	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																					
			燃料アーク(可動)	可動	②B	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																					
		燃料アーク(固定)	燃料アーク(固定)	可動	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																					
			燃料アーク(固定)	可動	②B	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																					
燃料アーク冷却ポンプ		燃料アーク冷却ポンプ	可動	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アーク冷却ポンプ	可動	②B	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
燃料アーク冷却ポンプ		燃料アーク冷却ポンプ	可動	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アーク冷却ポンプ	可動	②B	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
燃料アーク冷却ポンプ		燃料アーク冷却ポンプ	可動	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アーク冷却ポンプ	可動	②B	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
燃料アークの配管	燃料アーク(可動)	燃料アーク(可動)	可動	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アーク(可動)	可動	②B	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
	燃料アーク(固定)	燃料アーク(固定)	可動	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アーク(固定)	可動	②B	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
	燃料アーク冷却ポンプ	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アーク冷却ポンプ	可動	②B	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
	燃料アーク冷却ポンプ	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アーク冷却ポンプ	可動	②B	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
	燃料アーク冷却ポンプ	燃料アーク冷却ポンプ	可動	②A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アーク冷却ポンプ	可動	②B	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
35	大常設ポンプ車	大常設ポンプ車	可動	①B	第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																						
		大常設ポンプ車	可動	②	第3保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ポンプ(可動)	ポンプ(可動)	可動	②B	第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																						
		ポンプ(可動)	可動	③	第1保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																						
	燃料アークの配管	燃料アーク(可動)	可動	②B	第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アーク(固定)	可動	③	第1保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																						
	燃料アークの配管	燃料アーク(可動)	可動	②B	第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アーク(固定)	可動	③	第1保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																						
	燃料アークの配管	燃料アーク(可動)	可動	②B	第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料アーク(固定)	可動	③	第1保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																						
設置区分	系統機能	主要設備	設備分組	設置場所																																																																																																																																																																																																																																																																							
				設置番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																																																						
47系	炉心注水(水でんポンプ)	定てんポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料取替用水ピット(水源)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		再生熱交換器(汽路)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		化学体積調節設備(配管・弁(汽路))	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		非常用炉心冷却設備(配管・弁(汽路))	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水クーラントポンプ、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備(配管・弁(汽路))及び原子炉補機冷却水設備(配管・弁(汽路))	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		非常用取水設備(汽路)	常設	①	取水路付近																																																																																																																																																																																																																																																																						
		1次冷却設備(汽路)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		1次冷却ポンプ(高気圧生蒸、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器セージ管)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		原子炉容器(注水先)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
47系	代替炉心注水(1格納容器スプレイポンプ)	1格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料取替用水ピット(水源)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		1格納容器スプレイ冷却器(汽路)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		非常用炉心冷却設備(配管・弁(汽路))	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水クーラントポンプ、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備(配管・弁(汽路))及び原子炉補機冷却水設備(配管・弁(汽路))	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		非常用取水設備(汽路)	常設	①	取水路付近																																																																																																																																																																																																																																																																						
		1次冷却設備(汽路)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		1次冷却ポンプ(高気圧生蒸、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器セージ管)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		原子炉容器(注水先)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						
		原子炉容器(注水先)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																						

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉		島根原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由																																																																																																																																				
<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(6/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">原子炉補機代用冷却系による除熱 除水用は海を使用</td> <td>熱交換器ユニット</td> <td>可動</td> <td>I B(1) II (2) (4)</td> <td>第1保管エリア, 第3保管エリア, 第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース・除熱用ヘッダ・接続口〔流路〕</td> <td>可動</td> <td>I B(1) II (2) (4)</td> <td>第1保管エリア, 第3保管エリア, 第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水配管・弁・サージタンク〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>殊原精除去熱交換器〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>大容量送水ポンプ〔タイプ1〕</td> <td>可動</td> <td>I B(1) II (2) (3) (4)</td> <td>第1保管エリア, 第2保管エリア, 第3保管エリア, 第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース延長回収車</td> <td>可動</td> <td>I B(1) II (3) (4)</td> <td>第2保管エリア, 第3保管エリア, 第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>貯留庫</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取水路</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">耐圧強化ベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱</td> <td>清水ポンプ室</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器調気系配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>IA</td> </tr> <tr> <td>非常用ガス処理系配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>IA</td> </tr> <tr> <td>排気口〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>遠隔手動弁操作設備</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器(真空破壊装置を含む。)〔排気口〕</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>出口側圧力開放板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">原子炉格納容器フィルターベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱</td> <td>可動空気ガス供給装置</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">50条に記載</td> </tr> <tr> <td>大容量送水ポンプ〔タイプ1〕</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ホース・索具供給用ヘッダ・接続口〔流路〕</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器調気系配管・弁〔流路〕</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>ホース・注水用ヘッダ・接続口〔流路〕</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器フィルタベント系配管・弁〔流路〕</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>遠隔手動弁操作設備</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器(真空破壊装置を含む。)〔排気口〕</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>放水貯水槽 (No.1)〔水源〕</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>放水貯水槽 (No.2)〔水源〕</td> <td></td> <td></td> <td>56条に記載</td> </tr> </tbody> </table>		系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	原子炉補機代用冷却系による除熱 除水用は海を使用	熱交換器ユニット	可動	I B(1) II (2) (4)	第1保管エリア, 第3保管エリア, 第4保管エリア	ホース・除熱用ヘッダ・接続口〔流路〕	可動	I B(1) II (2) (4)	第1保管エリア, 第3保管エリア, 第4保管エリア	原子炉補機冷却水配管・弁・サージタンク〔流路〕	常設	IA	原子炉建屋等	殊原精除去熱交換器〔流路〕	常設	IA	原子炉建屋等	大容量送水ポンプ〔タイプ1〕	可動	I B(1) II (2) (3) (4)	第1保管エリア, 第2保管エリア, 第3保管エリア, 第4保管エリア	ホース延長回収車	可動	I B(1) II (3) (4)	第2保管エリア, 第3保管エリア, 第4保管エリア	貯留庫			その他の設備に記載	取水口			取水路			耐圧強化ベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱	清水ポンプ室			その他の設備に記載	原子炉格納容器調気系配管・弁〔流路〕	常設	IA	非常用ガス処理系配管・弁〔流路〕	常設	IA	排気口〔流路〕	常設	IA	原子炉建屋等	遠隔手動弁操作設備	常設	IA	原子炉建屋等	原子炉格納容器(真空破壊装置を含む。)〔排気口〕			その他の設備に記載	フィルタ装置			出口側圧力開放板			原子炉格納容器フィルターベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱	可動空気ガス供給装置			50条に記載	大容量送水ポンプ〔タイプ1〕			ホース・索具供給用ヘッダ・接続口〔流路〕			原子炉格納容器調気系配管・弁〔流路〕			その他の設備に記載	ホース・注水用ヘッダ・接続口〔流路〕			原子炉格納容器フィルタベント系配管・弁〔流路〕			遠隔手動弁操作設備			その他の設備に記載	原子炉格納容器(真空破壊装置を含む。)〔排気口〕			放水貯水槽 (No.1)〔水源〕			放水貯水槽 (No.2)〔水源〕			56条に記載	<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備名称</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)</td> <td rowspan="10">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)</td> <td rowspan="10">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)</td> <td rowspan="10">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)</td> <td rowspan="10">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)</td> <td rowspan="10">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)</td> </tr> <!-- Additional rows would follow the same pattern as the image content --> </tbody> </table>		設備名称	系統機能	設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)	<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th rowspan="2">整理番号</th> <th>設置箇所</th> </tr> <tr> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)</td> <td rowspan="10">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)</td> <td rowspan="10">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)</td> <td rowspan="10">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)</td> <td rowspan="10">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)</td> <td rowspan="10">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)</td> </tr> <!-- Additional rows would follow the same pattern as the image content --> </tbody> </table>		系統機能	主要設備	設備分類	整理番号	設置箇所	箇所名称	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
系統機能	主要設備				設備分類	設置箇所																																																																																																																																				
		整理番号	箇所名称																																																																																																																																							
原子炉補機代用冷却系による除熱 除水用は海を使用	熱交換器ユニット	可動	I B(1) II (2) (4)	第1保管エリア, 第3保管エリア, 第4保管エリア																																																																																																																																						
	ホース・除熱用ヘッダ・接続口〔流路〕	可動	I B(1) II (2) (4)	第1保管エリア, 第3保管エリア, 第4保管エリア																																																																																																																																						
	原子炉補機冷却水配管・弁・サージタンク〔流路〕	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																						
	殊原精除去熱交換器〔流路〕	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																						
	大容量送水ポンプ〔タイプ1〕	可動	I B(1) II (2) (3) (4)	第1保管エリア, 第2保管エリア, 第3保管エリア, 第4保管エリア																																																																																																																																						
	ホース延長回収車	可動	I B(1) II (3) (4)	第2保管エリア, 第3保管エリア, 第4保管エリア																																																																																																																																						
	貯留庫			その他の設備に記載																																																																																																																																						
	取水口																																																																																																																																									
	取水路																																																																																																																																									
	耐圧強化ベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱	清水ポンプ室			その他の設備に記載																																																																																																																																					
原子炉格納容器調気系配管・弁〔流路〕		常設	IA																																																																																																																																							
非常用ガス処理系配管・弁〔流路〕		常設	IA																																																																																																																																							
排気口〔流路〕		常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																						
遠隔手動弁操作設備		常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																						
原子炉格納容器(真空破壊装置を含む。)〔排気口〕				その他の設備に記載																																																																																																																																						
フィルタ装置																																																																																																																																										
出口側圧力開放板																																																																																																																																										
原子炉格納容器フィルターベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱		可動空気ガス供給装置			50条に記載																																																																																																																																					
		大容量送水ポンプ〔タイプ1〕																																																																																																																																								
	ホース・索具供給用ヘッダ・接続口〔流路〕																																																																																																																																									
	原子炉格納容器調気系配管・弁〔流路〕			その他の設備に記載																																																																																																																																						
	ホース・注水用ヘッダ・接続口〔流路〕																																																																																																																																									
	原子炉格納容器フィルタベント系配管・弁〔流路〕																																																																																																																																									
	遠隔手動弁操作設備			その他の設備に記載																																																																																																																																						
	原子炉格納容器(真空破壊装置を含む。)〔排気口〕																																																																																																																																									
	放水貯水槽 (No.1)〔水源〕																																																																																																																																									
	放水貯水槽 (No.2)〔水源〕			56条に記載																																																																																																																																						
設備名称	系統機能	設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																						
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																					
表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/17)																																																																																																																																					
						系統機能	主要設備	設備分類	整理番号	設置箇所																																																																																																																																
										箇所名称																																																																																																																																
						表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(9/60)																																																																																																																															

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉					島根原子力発電所2号炉					泊発電所3号炉					相違理由		
表5 重大事故等対策施設一覧及び配置(7/28)					表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(10/17)					表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(10/60)					【女川、島根】設備の配置状況の相違		
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所 箇所名称	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所 箇所名称	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所 箇所名称			
48条	残留熱除去系(原子炉停止時冷却モード)による原子炉停止時冷却	残留熱除去系(原子炉停止時冷却モード)	47条に記載		47条	高圧配管	高圧配管	設備	設備	設備	47条	再循環運転(高圧注入ポンプ) (1次冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系放熱器)	高圧注入ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	
		残留熱除去系(原子炉停止時冷却モード)		残留熱除去系(原子炉停止時冷却モード)			常設	①	原子炉建屋								
	残留熱除去系(原子炉格納容器スプレイ冷却モード)による原子炉格納容器内の冷却	残留熱除去系(原子炉停止時冷却モード)	49条に記載			高圧配管	高圧配管	設備	設備	設備		設備	高圧配管	高圧配管	常設	①	原子炉建屋
		残留熱除去系(原子炉格納容器スプレイ冷却モード)		残留熱除去系(原子炉停止時冷却モード)			常設	①	原子炉建屋								
	残留熱除去系(サブプレッションポンプ/水冷却モード)によるサブプレッションポンプ/水冷却	残留熱除去系(サブプレッションポンプ/水冷却モード)	49条に記載			高圧配管	高圧配管	設備	設備	設備		設備	高圧配管	高圧配管	常設	①	原子炉建屋
		残留熱除去系(サブプレッションポンプ/水冷却モード)		残留熱除去系(サブプレッションポンプ/水冷却モード)			常設	①	原子炉建屋								
	原子炉補助冷却水系(原子炉補助冷却海水系を含む。) ※水源は海を使用	原子炉補助冷却水ポンプ	常設	1.A		原子炉建屋等	高圧配管	高圧配管	設備	設備		設備	高圧配管	高圧配管	常設	①	原子炉建屋等
		原子炉補助冷却海水ポンプ	常設	1.A		原子炉建屋等		高圧配管	設備	設備		設備		設備	高圧配管	常設	①
	高圧中心スプレイ補助冷却水系(高圧中心スプレイ補助冷却海水系を含む。) ※水源は海を使用	高圧中心スプレイ補助冷却水ポンプ	常設	1.A		原子炉建屋等	高圧配管	高圧配管	設備	設備		設備	高圧配管	高圧配管	常設	①	原子炉建屋等
		高圧中心スプレイ補助冷却水ポンプ	常設	1.A		原子炉建屋等		高圧配管	設備	設備		設備		設備	高圧配管	常設	①
非常用取水設備	貯留池	その他の設備に記載		高圧配管	高圧配管	設備	設備	設備	設備	高圧配管	高圧配管	常設	①	取水路付近			
	取水口		取水路		取水路	取水路	取水路	取水路	取水路		取水路	取水路	取水路	取水路	取水路		
49条	原子炉格納容器代替スプレイ冷却器(常設)による原子炉格納容器内の冷却	燃料プール補給水ポンプ	常設	1.A	原子炉建屋等	高圧配管	高圧配管	設備	設備	設備	高圧配管	高圧配管	常設	①	原子炉建屋		
		燃料プール補給水ポンプ	常設	1.A	原子炉建屋等		高圧配管	設備	設備	設備		設備	高圧配管	常設	①	原子炉建屋	
		燃料プール補給水ポンプ	常設	1.A	原子炉建屋等		高圧配管	設備	設備	設備		設備	高圧配管	常設	①	原子炉建屋	
		燃料プール補給水ポンプ	常設	1.A	原子炉建屋等		高圧配管	設備	設備	設備		設備	高圧配管	常設	①	原子炉建屋	
		燃料プール補給水ポンプ	常設	1.A	原子炉建屋等		高圧配管	設備	設備	設備		設備	高圧配管	常設	①	原子炉建屋	
		燃料プール補給水ポンプ	常設	1.A	原子炉建屋等		高圧配管	設備	設備	設備		設備	高圧配管	常設	①	原子炉建屋	

* ハッチングは設計基準対策施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。

※ハッチングは設計基準対策施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画内に設置される設備を表す。

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
<p>表5 重大事故等対策施設一覧及び配置(8/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>関連条文</th> <th>系統機能</th> <th>主要設備</th> <th>設備分類</th> <th>設置箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">19条</td> <td rowspan="10">原子炉格納容器代替スプレイ冷却器(可搬型)による原子炉格納容器内の冷却</td> <td>大容量送水ポンプ(タイプ1)</td> <td>可搬 I B(1) II B(3) III B(5) IV B(4)</td> <td>第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース延長回収車</td> <td>可搬</td> <td>第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース・排水用ヘッダ・接続口(既設)</td> <td>可搬</td> <td>第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>残留熱除去系配管・弁(既設)</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>スプレイ管(既設)</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器[注水先]</td> <td colspan="2">その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>遮水貯水槽(No.1)(水取)</td> <td colspan="2">56条に記載</td> </tr> <tr> <td>遮水貯水槽(No.2)(水取)</td> <td colspan="2">56条に記載</td> </tr> <tr> <td>残留熱除去系ポンプ</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>残留熱除去系 配管・弁・ストレーナ(既設)</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">19条</td> <td rowspan="10">原子炉格納容器内(サブプレイ冷却モード)によるサブプレッションチャンバ(プール水の冷却)</td> <td>スプレイ管(既設)</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>残留熱除去系熱交換器</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器[注水先]</td> <td colspan="2">その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>サブプレッションチャンバ(水取)</td> <td colspan="2">56条に記載</td> </tr> <tr> <td>残留熱除去系ポンプ</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>残留熱除去系 配管・弁・ストレーナ(既設)</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>残留熱除去系熱交換器</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器[注水先]</td> <td colspan="2">その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>サブプレッションチャンバ(水取)</td> <td colspan="2">56条に記載</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">19条</td> <td rowspan="10">原子炉補機代替冷却器系による冷却(茶水露は海を使用)</td> <td>熱交換ユニット</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ホース・除熱用ヘッダ・接続口(既設)</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水系配管・弁・サージタンク(既設)</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>残留熱除去系熱交換器(既設)</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>大容量送水ポンプ(タイプ1)</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ホース延長回収車</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>貯留機</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>取水槽</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>取水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">19条</td> <td rowspan="10">原子炉補機冷却器系(原子炉補機冷却海水系を含む。)茶水露は海を使用</td> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却海水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水系(原子炉補機冷却海水系を含む。)配管・弁・海水系ストレーナ・サージタンク(既設)</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水系熱交換器</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却海水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水系(原子炉補機冷却海水系を含む。)配管・弁・海水系ストレーナ・サージタンク(既設)</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水系熱交換器</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却海水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>1.A 原子炉建屋等</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。</p>				関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所	19条	原子炉格納容器代替スプレイ冷却器(可搬型)による原子炉格納容器内の冷却	大容量送水ポンプ(タイプ1)	可搬 I B(1) II B(3) III B(5) IV B(4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	ホース延長回収車	可搬	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	ホース・排水用ヘッダ・接続口(既設)	可搬	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	残留熱除去系配管・弁(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等	スプレイ管(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉格納容器[注水先]	その他の設備に記載		遮水貯水槽(No.1)(水取)	56条に記載		遮水貯水槽(No.2)(水取)	56条に記載		残留熱除去系ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等	残留熱除去系 配管・弁・ストレーナ(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等	19条	原子炉格納容器内(サブプレイ冷却モード)によるサブプレッションチャンバ(プール水の冷却)	スプレイ管(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等	残留熱除去系熱交換器	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉格納容器[注水先]	その他の設備に記載		サブプレッションチャンバ(水取)	56条に記載		残留熱除去系ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等	残留熱除去系 配管・弁・ストレーナ(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等	残留熱除去系熱交換器	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉格納容器[注水先]	その他の設備に記載		サブプレッションチャンバ(水取)	56条に記載		19条	原子炉補機代替冷却器系による冷却(茶水露は海を使用)	熱交換ユニット	常設	1.A 原子炉建屋等	ホース・除熱用ヘッダ・接続口(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉補機冷却水系配管・弁・サージタンク(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等	残留熱除去系熱交換器(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等	大容量送水ポンプ(タイプ1)	常設	1.A 原子炉建屋等	ホース延長回収車	常設	1.A 原子炉建屋等	貯留機	常設	1.A 原子炉建屋等	取水口	常設	1.A 原子炉建屋等	取水槽	常設	1.A 原子炉建屋等	取水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等	19条	原子炉補機冷却器系(原子炉補機冷却海水系を含む。)茶水露は海を使用	原子炉補機冷却水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉補機冷却海水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉補機冷却水系(原子炉補機冷却海水系を含む。)配管・弁・海水系ストレーナ・サージタンク(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉補機冷却水系熱交換器	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉補機冷却水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉補機冷却海水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉補機冷却水系(原子炉補機冷却海水系を含む。)配管・弁・海水系ストレーナ・サージタンク(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉補機冷却水系熱交換器	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉補機冷却水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等	原子炉補機冷却海水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等	<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(11/17)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>関連条文</th> <th>系統機能</th> <th>設備</th> <th>設備分類</th> <th>設置箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">19条</td> <td rowspan="10">炉内発生蒸気(既設)による冷却</td> <td>圧入用圧入ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>2号機蒸気発生機(既設)</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ボスターン(既設)冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機燃料供給タンク</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>タンクヤード</td> <td>可搬</td> <td>2.B 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ボスターン(既設)冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ボスターン(既設)冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ボスターン(既設)冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">19条</td> <td rowspan="10">炉内発生蒸気(既設)による冷却</td> <td>圧入用圧入ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>2号機蒸気発生機(既設)</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ボスターン(既設)冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機燃料供給タンク</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>タンクヤード</td> <td>可搬</td> <td>2.B 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ボスターン(既設)冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ボスターン(既設)冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ボスターン(既設)冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">19条</td> <td rowspan="10">炉内発生蒸気(既設)による冷却</td> <td>圧入用圧入ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>2号機蒸気発生機(既設)</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ボスターン(既設)冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機燃料供給タンク</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>タンクヤード</td> <td>可搬</td> <td>2.B 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ボスターン(既設)冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ボスターン(既設)冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ボスターン(既設)冷却ポンプ</td> <td>常設</td> <td>2.A 原子炉建屋等</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋・区画内に設置される設備を表す。</p>				関連条文	系統機能	設備	設備分類	設置箇所	19条	炉内発生蒸気(既設)による冷却	圧入用圧入ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	2号機蒸気発生機(既設)	常設	2.A 原子炉建屋等	ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等	冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等	高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等	タンクヤード	可搬	2.B 原子炉建屋等	ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	19条	炉内発生蒸気(既設)による冷却	圧入用圧入ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	2号機蒸気発生機(既設)	常設	2.A 原子炉建屋等	ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等	冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等	高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等	タンクヤード	可搬	2.B 原子炉建屋等	ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	19条	炉内発生蒸気(既設)による冷却	圧入用圧入ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	2号機蒸気発生機(既設)	常設	2.A 原子炉建屋等	ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等	冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等	高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等	タンクヤード	可搬	2.B 原子炉建屋等	ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等	<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(11/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>関連条文</th> <th>系統機能</th> <th>主要設備</th> <th>設備分類</th> <th>設置箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">17条</td> <td rowspan="10">代替再循環運転(1号格納容器スプレイポンプ) (1号冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系故障時)</td> <td>1号格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環ポンプ(水取)</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環ポンプ(水取)</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>1号格納容器スプレイ冷却器(既設)</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>1号安全注入ポンプ再循環ポンプ(水取)</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁(既設)</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用冷却設備 配管・弁(既設)</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却海水ポンプ、原子炉補機冷却海水冷却器及び原子炉補機冷却水設備 配管・弁(既設)及び原子炉補機冷却海水設備 配管・ストレーナ(既設))</td> <td>常設</td> <td>① -</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備(既設)</td> <td>常設</td> <td>① 取水路付近</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備(既設)</td> <td>常設</td> <td>① 取水路付近</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">17条</td> <td rowspan="10">炉心注水(高圧注入ポンプ) (1号冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系故障時)</td> <td>1号冷却設備(既設)</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>(既設)配管・弁、1号冷却材ポンプ、加圧器、1号冷却材管、加圧器サージ管)</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>高圧注入ポンプ</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料池排水ポンプ(水取)</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう入用タンク(既設)</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用冷却設備 配管・弁(既設)</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却海水ポンプ、原子炉補機冷却海水冷却器及び原子炉補機冷却水設備 配管・弁(既設)及び原子炉補機冷却海水設備 配管・ストレーナ(既設))</td> <td>常設</td> <td>① -</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備(既設)</td> <td>常設</td> <td>① 取水路付近</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備(既設)</td> <td>常設</td> <td>① 取水路付近</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備(既設)</td> <td>常設</td> <td>① 取水路付近</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>				関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所	17条	代替再循環運転(1号格納容器スプレイポンプ) (1号冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系故障時)	1号格納容器スプレイポンプ	常設	① 原子炉建屋	格納容器再循環ポンプ(水取)	常設	① 原子炉建屋	格納容器再循環ポンプ(水取)	常設	① 原子炉建屋	1号格納容器スプレイ冷却器(既設)	常設	① 原子炉建屋	1号安全注入ポンプ再循環ポンプ(水取)	常設	① 原子炉建屋	原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁(既設)	常設	① 原子炉建屋	非常用冷却設備 配管・弁(既設)	常設	① 原子炉建屋	原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却海水ポンプ、原子炉補機冷却海水冷却器及び原子炉補機冷却水設備 配管・弁(既設)及び原子炉補機冷却海水設備 配管・ストレーナ(既設))	常設	① -	非常用取水設備(既設)	常設	① 取水路付近	非常用取水設備(既設)	常設	① 取水路付近	17条	炉心注水(高圧注入ポンプ) (1号冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系故障時)	1号冷却設備(既設)	常設	① 原子炉建屋	(既設)配管・弁、1号冷却材ポンプ、加圧器、1号冷却材管、加圧器サージ管)	常設	① 原子炉建屋	高圧注入ポンプ	常設	① 原子炉建屋	燃料池排水ポンプ(水取)	常設	① 原子炉建屋	ほう入用タンク(既設)	常設	① 原子炉建屋	非常用冷却設備 配管・弁(既設)	常設	① 原子炉建屋	原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却海水ポンプ、原子炉補機冷却海水冷却器及び原子炉補機冷却水設備 配管・弁(既設)及び原子炉補機冷却海水設備 配管・ストレーナ(既設))	常設	① -	非常用取水設備(既設)	常設	① 取水路付近	非常用取水設備(既設)	常設	① 取水路付近	非常用取水設備(既設)	常設	① 取水路付近	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
19条	原子炉格納容器代替スプレイ冷却器(可搬型)による原子炉格納容器内の冷却	大容量送水ポンプ(タイプ1)	可搬 I B(1) II B(3) III B(5) IV B(4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ホース延長回収車	可搬	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ホース・排水用ヘッダ・接続口(既設)	可搬	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		残留熱除去系配管・弁(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		スプレイ管(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉格納容器[注水先]	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		遮水貯水槽(No.1)(水取)	56条に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		遮水貯水槽(No.2)(水取)	56条に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		残留熱除去系ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		残留熱除去系 配管・弁・ストレーナ(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
19条	原子炉格納容器内(サブプレイ冷却モード)によるサブプレッションチャンバ(プール水の冷却)	スプレイ管(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		残留熱除去系熱交換器	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉格納容器[注水先]	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		サブプレッションチャンバ(水取)	56条に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		残留熱除去系ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		残留熱除去系 配管・弁・ストレーナ(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		残留熱除去系熱交換器	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉格納容器[注水先]	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		サブプレッションチャンバ(水取)	56条に記載																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		19条	原子炉補機代替冷却器系による冷却(茶水露は海を使用)	熱交換ユニット	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
ホース・除熱用ヘッダ・接続口(既設)	常設			1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
原子炉補機冷却水系配管・弁・サージタンク(既設)	常設			1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
残留熱除去系熱交換器(既設)	常設			1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
大容量送水ポンプ(タイプ1)	常設			1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
ホース延長回収車	常設			1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
貯留機	常設			1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
取水口	常設			1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
取水槽	常設			1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
取水ポンプ	常設			1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
19条	原子炉補機冷却器系(原子炉補機冷却海水系を含む。)茶水露は海を使用	原子炉補機冷却水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉補機冷却海水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉補機冷却水系(原子炉補機冷却海水系を含む。)配管・弁・海水系ストレーナ・サージタンク(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉補機冷却水系熱交換器	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉補機冷却水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉補機冷却海水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉補機冷却水系(原子炉補機冷却海水系を含む。)配管・弁・海水系ストレーナ・サージタンク(既設)	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉補機冷却水系熱交換器	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉補機冷却水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉補機冷却海水ポンプ	常設	1.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
関連条文	系統機能	設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
19条	炉内発生蒸気(既設)による冷却	圧入用圧入ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		2号機蒸気発生機(既設)	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		タンクヤード	可搬	2.B 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
19条	炉内発生蒸気(既設)による冷却	圧入用圧入ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		2号機蒸気発生機(既設)	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		タンクヤード	可搬	2.B 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
19条	炉内発生蒸気(既設)による冷却	圧入用圧入ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		2号機蒸気発生機(既設)	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		冷却用ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		高圧中心スプレイ系ディーゼル発電機燃料供給タンク	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		タンクヤード	可搬	2.B 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ボスターン(既設)冷却ポンプ	常設	2.A 原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
17条	代替再循環運転(1号格納容器スプレイポンプ) (1号冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系故障時)	1号格納容器スプレイポンプ	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		格納容器再循環ポンプ(水取)	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		格納容器再循環ポンプ(水取)	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		1号格納容器スプレイ冷却器(既設)	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		1号安全注入ポンプ再循環ポンプ(水取)	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁(既設)	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		非常用冷却設備 配管・弁(既設)	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却海水ポンプ、原子炉補機冷却海水冷却器及び原子炉補機冷却水設備 配管・弁(既設)及び原子炉補機冷却海水設備 配管・ストレーナ(既設))	常設	① -																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		非常用取水設備(既設)	常設	① 取水路付近																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		非常用取水設備(既設)	常設	① 取水路付近																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
17条	炉心注水(高圧注入ポンプ) (1号冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系故障時)	1号冷却設備(既設)	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		(既設)配管・弁、1号冷却材ポンプ、加圧器、1号冷却材管、加圧器サージ管)	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		高圧注入ポンプ	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		燃料池排水ポンプ(水取)	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		ほう入用タンク(既設)	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		非常用冷却設備 配管・弁(既設)	常設	① 原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉補機冷却設備(原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却海水ポンプ、原子炉補機冷却海水冷却器及び原子炉補機冷却水設備 配管・弁(既設)及び原子炉補機冷却海水設備 配管・ストレーナ(既設))	常設	① -																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		非常用取水設備(既設)	常設	① 取水路付近																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		非常用取水設備(既設)	常設	① 取水路付近																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		非常用取水設備(既設)	常設	① 取水路付近																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																												
<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置 (9/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>管理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">49条</td> <td rowspan="4">非常用取水設備</td> <td>貯留槽</td> <td rowspan="4">常設</td> <td rowspan="4">1A</td> <td rowspan="4">原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> </tr> <tr> <td>取水路</td> </tr> <tr> <td>海水ポンプ室</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">49条</td> <td rowspan="14">代替冷却系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱</td> <td>代替冷却系ポンプ</td> <td rowspan="14">常設</td> <td rowspan="14">1A</td> <td rowspan="14">原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>残熱除去系熱交換器</td> </tr> <tr> <td>残熱除去系配管・弁・ストレーナ等</td> </tr> <tr> <td>冷却水系統弁・弁</td> </tr> <tr> <td>冷却水系統弁</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力管理</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器注水先</td> </tr> <tr> <td>サブプレッションタンク</td> </tr> <tr> <td>熱交換器ユニット</td> </tr> <tr> <td>ホース・接続用ヘッダ・接続口</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水系統弁・弁・ストレーナ等</td> </tr> <tr> <td>大容量送水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>ホース延長回収車</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">49条</td> <td rowspan="14">原子炉格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱</td> <td>貯留槽</td> <td rowspan="14">常設</td> <td rowspan="14">1A</td> <td rowspan="14">原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> </tr> <tr> <td>取水路</td> </tr> <tr> <td>海水ポンプ室</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置出口側圧力調整機</td> </tr> <tr> <td>可燃性ガス供給装置</td> </tr> <tr> <td>大容量送水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>ホース延長回収車</td> </tr> <tr> <td>ホース・家畜供給用ヘッダ・接続口</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器減圧系配管・弁</td> </tr> <tr> <td>ホース・注水用ヘッダ・接続口</td> </tr> <tr> <td>ホース</td> </tr> <tr> <td>ホース</td> </tr> </tbody> </table>												関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		管理番号	箇所名称	49条	非常用取水設備	貯留槽	常設	1A	原子炉建屋等	取水口	取水路	海水ポンプ室	49条	代替冷却系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱	代替冷却系ポンプ	常設	1A	原子炉建屋等	残熱除去系熱交換器	残熱除去系配管・弁・ストレーナ等	冷却水系統弁・弁	冷却水系統弁	原子炉圧力管理	原子炉格納容器注水先	サブプレッションタンク	熱交換器ユニット	ホース・接続用ヘッダ・接続口	原子炉補機冷却水系統弁・弁・ストレーナ等	大容量送水ポンプ	ホース延長回収車	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	49条	原子炉格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱	貯留槽	常設	1A	原子炉建屋等	取水口	取水路	海水ポンプ室	フィルタ装置	フィルタ装置出口側圧力調整機	可燃性ガス供給装置	大容量送水ポンプ	ホース延長回収車	ホース・家畜供給用ヘッダ・接続口	原子炉格納容器減圧系配管・弁	ホース・注水用ヘッダ・接続口	ホース	ホース	<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置 (12/17)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>管理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">49条</td> <td rowspan="14">非常用取水設備</td> <td>貯留槽</td> <td rowspan="14">常設</td> <td rowspan="14">1A</td> <td rowspan="14">原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> </tr> <tr> <td>取水路</td> </tr> <tr> <td>海水ポンプ室</td> </tr> <tr> <td>代替冷却系ポンプ</td> </tr> <tr> <td>残熱除去系熱交換器</td> </tr> <tr> <td>残熱除去系配管・弁・ストレーナ等</td> </tr> <tr> <td>冷却水系統弁・弁</td> </tr> <tr> <td>冷却水系統弁</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力管理</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器注水先</td> </tr> <tr> <td>サブプレッションタンク</td> </tr> <tr> <td>熱交換器ユニット</td> </tr> <tr> <td>ホース・接続用ヘッダ・接続口</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">49条</td> <td rowspan="14">原子炉格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱</td> <td>貯留槽</td> <td rowspan="14">常設</td> <td rowspan="14">1A</td> <td rowspan="14">原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> </tr> <tr> <td>取水路</td> </tr> <tr> <td>海水ポンプ室</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置出口側圧力調整機</td> </tr> <tr> <td>可燃性ガス供給装置</td> </tr> <tr> <td>大容量送水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>ホース延長回収車</td> </tr> <tr> <td>ホース・家畜供給用ヘッダ・接続口</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器減圧系配管・弁</td> </tr> <tr> <td>ホース・注水用ヘッダ・接続口</td> </tr> <tr> <td>ホース</td> </tr> <tr> <td>ホース</td> </tr> </tbody> </table>				関連条文	系統機能	設備	設備分類	設置箇所		管理番号	箇所名称	49条	非常用取水設備	貯留槽	常設	1A	原子炉建屋等	取水口	取水路	海水ポンプ室	代替冷却系ポンプ	残熱除去系熱交換器	残熱除去系配管・弁・ストレーナ等	冷却水系統弁・弁	冷却水系統弁	原子炉圧力管理	原子炉格納容器注水先	サブプレッションタンク	熱交換器ユニット	ホース・接続用ヘッダ・接続口	49条	原子炉格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱	貯留槽	常設	1A	原子炉建屋等	取水口	取水路	海水ポンプ室	フィルタ装置	フィルタ装置出口側圧力調整機	可燃性ガス供給装置	大容量送水ポンプ	ホース延長回収車	ホース・家畜供給用ヘッダ・接続口	原子炉格納容器減圧系配管・弁	ホース・注水用ヘッダ・接続口	ホース	ホース	<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置 (12/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>管理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">47条</td> <td rowspan="14">炉心注水（充てんポンプ） （1次冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系故障時）</td> <td>充てんポンプ</td> <td rowspan="14">常設</td> <td rowspan="14">①</td> <td rowspan="14">原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取扱用ウォーター</td> </tr> <tr> <td>再生熱交換器</td> </tr> <tr> <td>化学体積制御設備</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">47条</td> <td rowspan="14">代替炉心注水（B-格納容器スプレイポンプ） （1次冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系故障時）</td> <td>炉心注水</td> <td rowspan="14">常設</td> <td rowspan="14">①</td> <td rowspan="14">原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取扱用ウォーター</td> </tr> <tr> <td>再生熱交換器</td> </tr> <tr> <td>化学体積制御設備</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> </tr> </tbody> </table>				関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		管理番号	箇所名称	47条	炉心注水（充てんポンプ） （1次冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系故障時）	充てんポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	燃料取扱用ウォーター	再生熱交換器	化学体積制御設備	非常用炉心冷却設備	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	47条	代替炉心注水（B-格納容器スプレイポンプ） （1次冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系故障時）	炉心注水	常設	①	原子炉建屋	燃料取扱用ウォーター	再生熱交換器	化学体積制御設備	非常用炉心冷却設備	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	原子炉補機冷却水ポンプ	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																				
				管理番号	箇所名称																																																																																																																																																																			
49条	非常用取水設備	貯留槽	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																			
		取水口																																																																																																																																																																						
		取水路																																																																																																																																																																						
		海水ポンプ室																																																																																																																																																																						
49条	代替冷却系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱	代替冷却系ポンプ	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																			
		残熱除去系熱交換器																																																																																																																																																																						
		残熱除去系配管・弁・ストレーナ等																																																																																																																																																																						
		冷却水系統弁・弁																																																																																																																																																																						
		冷却水系統弁																																																																																																																																																																						
		原子炉圧力管理																																																																																																																																																																						
		原子炉格納容器注水先																																																																																																																																																																						
		サブプレッションタンク																																																																																																																																																																						
		熱交換器ユニット																																																																																																																																																																						
		ホース・接続用ヘッダ・接続口																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水系統弁・弁・ストレーナ等																																																																																																																																																																						
		大容量送水ポンプ																																																																																																																																																																						
		ホース延長回収車																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																								
49条	原子炉格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱	貯留槽	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																			
		取水口																																																																																																																																																																						
		取水路																																																																																																																																																																						
		海水ポンプ室																																																																																																																																																																						
		フィルタ装置																																																																																																																																																																						
		フィルタ装置出口側圧力調整機																																																																																																																																																																						
		可燃性ガス供給装置																																																																																																																																																																						
		大容量送水ポンプ																																																																																																																																																																						
		ホース延長回収車																																																																																																																																																																						
		ホース・家畜供給用ヘッダ・接続口																																																																																																																																																																						
		原子炉格納容器減圧系配管・弁																																																																																																																																																																						
		ホース・注水用ヘッダ・接続口																																																																																																																																																																						
		ホース																																																																																																																																																																						
		ホース																																																																																																																																																																						
関連条文	系統機能	設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																				
				管理番号	箇所名称																																																																																																																																																																			
49条	非常用取水設備	貯留槽	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																			
		取水口																																																																																																																																																																						
		取水路																																																																																																																																																																						
		海水ポンプ室																																																																																																																																																																						
		代替冷却系ポンプ																																																																																																																																																																						
		残熱除去系熱交換器																																																																																																																																																																						
		残熱除去系配管・弁・ストレーナ等																																																																																																																																																																						
		冷却水系統弁・弁																																																																																																																																																																						
		冷却水系統弁																																																																																																																																																																						
		原子炉圧力管理																																																																																																																																																																						
		原子炉格納容器注水先																																																																																																																																																																						
		サブプレッションタンク																																																																																																																																																																						
		熱交換器ユニット																																																																																																																																																																						
		ホース・接続用ヘッダ・接続口																																																																																																																																																																						
49条	原子炉格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱	貯留槽	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																			
		取水口																																																																																																																																																																						
		取水路																																																																																																																																																																						
		海水ポンプ室																																																																																																																																																																						
		フィルタ装置																																																																																																																																																																						
		フィルタ装置出口側圧力調整機																																																																																																																																																																						
		可燃性ガス供給装置																																																																																																																																																																						
		大容量送水ポンプ																																																																																																																																																																						
		ホース延長回収車																																																																																																																																																																						
		ホース・家畜供給用ヘッダ・接続口																																																																																																																																																																						
		原子炉格納容器減圧系配管・弁																																																																																																																																																																						
		ホース・注水用ヘッダ・接続口																																																																																																																																																																						
		ホース																																																																																																																																																																						
		ホース																																																																																																																																																																						
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																				
				管理番号	箇所名称																																																																																																																																																																			
47条	炉心注水（充てんポンプ） （1次冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系故障時）	充てんポンプ	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																			
		燃料取扱用ウォーター																																																																																																																																																																						
		再生熱交換器																																																																																																																																																																						
		化学体積制御設備																																																																																																																																																																						
		非常用炉心冷却設備																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
47条	代替炉心注水（B-格納容器スプレイポンプ） （1次冷却材喪失事故が発生している場合、フロントライン系故障時）	炉心注水	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																			
		燃料取扱用ウォーター																																																																																																																																																																						
		再生熱交換器																																																																																																																																																																						
		化学体積制御設備																																																																																																																																																																						
		非常用炉心冷却設備																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
		原子炉補機冷却水ポンプ																																																																																																																																																																						
<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																																																																																																								

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由					
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類 整理番号	設置箇所 箇所名称	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類 整理番号	設置箇所 箇所名称	関連条文	系統機能		主要設備	設備分類 整理番号	設置箇所 箇所名称		
<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(10/28)</p>																	
90条	原子炉格納容器フィルタベント系による原子炉格納容器内の減圧及び除熱	原子炉格納容器フィルタベント系配管・弁〔流路〕	常設	1A	原子炉建屋等	91条	原子炉格納容器下部注水系(常設)(取水移送ポンプ)による原子炉格納容器下部への注水	原子炉格納容器下部注水系(常設)	常設	1A	原子炉建屋等	47	代替中心注水(代替格納容器スプレイポンプ) (1次冷却材喪失事象が発生している場合、フロントライン系故障時)	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋
		遮断弁制御操作設備	常設	1A	原子炉建屋等			燃料取扱用水ビッド〔水取〕	常設	①	原子炉建屋						
		原子炉格納容器(真空破壊弁を含む)〔構造〕	その他の設備に記載					補助給水ビッド〔水取〕	常設	①	原子炉建屋						
		部水貯水槽〔No.11〔水取〕〕	36条に記載					原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋						
		部水貯水槽〔No.21〔水取〕〕	36条に記載					非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋						
	原子炉格納容器下部注水系(常設)(取水移送ポンプ)による原子炉格納容器下部への注水	取水移送ポンプ	常設	1A	原子炉建屋等		補助給水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋							
		給給水配管・弁〔流路〕	常設	1A	原子炉建屋等		1次冷却設備〔流路〕 (蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管)	常設	①	原子炉建屋							
		高圧炉心スプレイ系配管・弁〔流路〕	常設	1A	原子炉建屋等		原子炉容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋							
		燃料プール補給水系〔流路〕	常設	1A	原子炉建屋等		可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア 既設台行政管理路脇西側60mエリア、 2号炉東側31aエリア(a)(b)							
		その他の設備に記載	36条に記載				ホース延長・回収車(取水専用)	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 既設台行政管理路脇西側60mエリア、 2号炉東側31aエリア(a)(b)							
原子炉格納容器下部注水系(常設)(代替格納容器ポンプ)による原子炉格納容器下部への注水	代替格納容器〔注水先〕	常設	1A	原子炉建屋等	代替中心注水(可搬型大型送水ポンプ車) (1次冷却材喪失事象が発生している場合、フロントライン系故障時)	代替中心注水(可搬型大型送水ポンプ車)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋								
	残留熱除去蒸気交換機・配管・弁・スプレッド〔流路〕	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋									
	給給水配管・弁〔流路〕	常設	1A	原子炉建屋等	可搬型ホース・快乾口〔流路〕	可搬	-	-									
	その他の設備に記載	36条に記載				1次冷却設備〔流路〕 (蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管)	常設	①	原子炉建屋								
	原子炉格納容器下部注水系(常設)	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋									
	残留熱除去蒸気交換機・配管・弁・スプレッド〔流路〕	常設	1A	原子炉建屋等	非常用取水設備〔流路〕 (貯留機、取水口、取水路、取水ビッド・スクリーン室、取水ビッドポンプ室)	常設	①	取水路付近									
	給給水配管・弁〔流路〕	常設	1A	原子炉建屋等													
	その他の設備に記載	36条に記載															
	原子炉格納容器下部注水系(常設)	常設	1A	原子炉建屋等													
	残留熱除去蒸気交換機・配管・弁・スプレッド〔流路〕	常設	1A	原子炉建屋等													

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性が5.5.

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物・区画内に設置される設備を表す。

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由	
関連条文	系統機能	主要設備	設分類 整理番号	設置箇所 箇所名称	設備 整理番号	設置箇所 箇所名称	設分類 整理番号	設置箇所 箇所名称	設分類 整理番号	設置箇所 箇所名称	設置状況		
<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(11/28)</p>													<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
51 節	原子が格納容器下部注水系（可搬型）による原子が格納容器下部への注水	大容量送水ポンプ（タイプ1）	可搬 I B(1) II C(1)(2) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	表5に記載	表5に記載	表5に記載	表5に記載	表5に記載	表5に記載	表5に記載		
		ホース延長回収車	可搬 I B(1) II C(1)(2)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア									
		補助水流配管（注水先）	可搬 I B(1) II C(1)(2)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア									
		海水貯水槽（No.11「本取」）	施設 I A	原子が建屋等									
		海水貯水槽（No.21「本取」）		36条に記載									
		海水貯水槽（No.21「本取」）		36条に記載									
	原子が格納容器代替スプレイ冷却系（常設）による原子が格納容器下部への注水	海水循環ポンプ	施設 I A	原子が建屋等	表5に記載	表5に記載	表5に記載	表5に記載	表5に記載	表5に記載	表5に記載		
		海水循環ポンプ（注水先）	施設 I A	原子が建屋等									
		海水貯水槽（No.11「本取」）		36条に記載									
		海水貯水槽（No.21「本取」）		36条に記載									
		海水貯水槽（No.21「本取」）		36条に記載									
		海水貯水槽（No.21「本取」）		36条に記載									
原子が格納容器代替スプレイ冷却系（可搬型）による原子が格納容器下部への注水	大容量送水ポンプ（タイプ1）	可搬 I B(1) II C(1)(2) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	表5に記載	表5に記載	表5に記載	表5に記載	表5に記載	表5に記載	表5に記載			
	ホース延長回収車	可搬 I B(1) II C(1)(2)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア										
	補助水流配管（注水先）	可搬 I B(1) II C(1)(2)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア										
	海水貯水槽（No.11「本取」）	施設 I A	原子が建屋等										
	海水貯水槽（No.21「本取」）		36条に記載										
	海水貯水槽（No.21「本取」）		36条に記載										

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある

表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(14/17)

設備	名称	設備	設分類	整理番号	設置箇所
32	格納容器内の乾燥	格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
33	格納容器内の乾燥	格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
34	格納容器内の乾燥	格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋
		格納容器内の乾燥（原子炉建屋）	施設	24	原子が建屋

※ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物、区画内に設置される設備を表す。

表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(14/60)

関連条文	系統機能	設備	設分類	整理番号	設置箇所
47	代替中心注水（可搬型大型送水ポンプ車（海水）（1次冷却材喪失事象が発生している場合、サブポート系統故障時）	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子が建屋
		燃料取替用水ピット（本取）	常設	①	原子が建屋
		補助給水ピット（本取）	常設	①	原子が建屋
		原子炉格納容器スプレイ設備（配管・弁（流路））	常設	①	原子が建屋 原子が補助建屋
		非常用中心冷却設備（配管・弁（流路））	常設	①	原子が建屋 原子が補助建屋
		補助給水設備（配管・弁（流路））	常設	①	原子が建屋 原子が補助建屋
		1次冷却設備（流路） （蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設	①	原子が建屋
		原子炉容器（注水先）	常設	①	原子が建屋
		可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60mエリア、 2号炉東側51aエリア (a) (b)
		ホース延長・回収車（送水専用）	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60mエリア、 2号炉東側51aエリア (a) (b)
		非常用中心冷却設備（配管・弁（流路））	常設	①	原子が建屋 原子が補助建屋
		原子炉格納容器スプレイ設備（配管・弁（流路））	常設	①	原子が建屋 原子が補助建屋
可搬型ホース・快給口（流路）	可搬	-	-		
1次冷却設備（流路） （蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設	①	原子が建屋		
原子炉容器（注水先）	常設	①	原子が建屋		
非常用取水設備（流路） （貯留槽、取水口、取水路、取水ピットスクリーン室、取水ピットポンプ室）	常設	①	取水路付近		

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建物及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由
表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(14/28)				表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(17/17)				表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(17/60)				【女川、島根】設備の配置状況の相違
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類 整理番号	設置場所 箇所名称	設置場所	設備分類 整理番号	設置場所 箇所名称	設置場所	設備分類 整理番号	設置場所 箇所名称		
54条	燃料プール代替注水系(常設配置)による使用済燃料プールへの注水	大容量送水ポンプ(タイプ1)	I B(1) II C(1)(3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	可動	電動補助送水ポンプ	常設	①	原子炉建屋			
		ホース延長回収車	I B(1) II C(1)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	可動	タービン補助送水ポンプ	常設	①	原子炉建屋			
		ホース・注水用ヘッダ・接続口(流路)	IA、I B(1) II C(1)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、原子炉建屋等	可動	補助給水ピット(水取)	常設	①	原子炉建屋			
		燃料プール冷却浄化系(配管・弁(流路))	常設	IA	原子炉建屋等	常設	①	原子炉建屋				
		使用済燃料プール(サイフォン防止機能含む。)(注水先)	その他の設備に記載			高気圧発生器2次機からの排熱(代替電源)	常設	①	原子炉建屋			
		淡水貯水槽(No.1)(水取)	56条に記載			高気圧発生器「注水先」	常設	①	原子炉建屋			
	燃料プール代替注水系(可動型)による使用済燃料プールへの注水	大容量送水ポンプ(タイプ1)	I B(1) II C(1)(3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	可動	電動補助送水ポンプ	常設	①	原子炉建屋			
		ホース延長回収車	I B(1) II C(1)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	可動	タービン補助送水ポンプ	常設	①	原子炉建屋			
		ホース・注水用ヘッダ・接続口(流路)	IA、I B(1) II C(1)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、原子炉建屋等	可動	補助給水ピット(水取)	常設	①	原子炉建屋			
		燃料プール冷却浄化系(配管・弁(流路))	常設	IA	原子炉建屋等	高気圧発生器「注水先」	常設	①	原子炉建屋			
		使用済燃料プール(サイフォン防止機能含む。)(注水先)	その他の設備に記載			給水設備 配管・弁(流路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋			
		淡水貯水槽(No.1)(水取)	56条に記載			補助給水設備 配管・弁(流路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋			
燃料プールのスプレイ系	大容量送水ポンプ(タイプ1)	I B(1) II C(1)(3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	可動	原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋				
	ホース延長回収車	I B(1) II C(1)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	可動	タービン補助送水ポンプ	常設	①	原子炉建屋				
	ホース・注水用ヘッダ・接続口(流路)	IA、I B(1) II C(1)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、原子炉建屋等	可動	補助給水ピット(水取)	常設	①	原子炉建屋				
	燃料プール冷却浄化系(配管・弁(流路))	常設	IA	原子炉建屋等	高気圧発生器「注水先」	常設	①	原子炉建屋				
	スプレインゾル	常設	IA	原子炉建屋等	給水設備 配管・弁(流路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋				
	使用済燃料プール(注水先)	その他の設備に記載			補助給水設備 配管・弁(流路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋				
燃料プールのスプレイ系(可動型)による使用済燃料プールへのスプレイ	大容量送水ポンプ(タイプ1)	I B(1) II C(1)(3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	可動	原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋				
	ホース延長回収車	I B(1) II C(1)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	可動	タービン補助送水ポンプ	常設	①	原子炉建屋				
	ホース・注水用ヘッダ(流路)	IA、I B(1) II C(1)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、原子炉建屋等	可動	補助給水ピット(水取)	常設	①	原子炉建屋				
	燃料プール冷却浄化系(配管・弁(流路))	常設	IA	原子炉建屋等	高気圧発生器「注水先」	常設	①	原子炉建屋				
	スプレインゾル	常設	IA	原子炉建屋等	給水設備 配管・弁(流路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋				
	使用済燃料プール(注水先)	その他の設備に記載			補助給水設備 配管・弁(流路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋				
燃料プールのスプレイ系(可動型)による使用済燃料プールへのスプレイ	大容量送水ポンプ(タイプ1)	I B(1) II C(1)(3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	可動	原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋				
	ホース延長回収車	I B(1) II C(1)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	可動	タービン補助送水ポンプ	常設	①	原子炉建屋				
	ホース・注水用ヘッダ(流路)	IA、I B(1) II C(1)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、原子炉建屋等	可動	補助給水ピット(水取)	常設	①	原子炉建屋				
	燃料プール冷却浄化系(配管・弁(流路))	常設	IA	原子炉建屋等	高気圧発生器「注水先」	常設	①	原子炉建屋				
	スプレインゾル	常設	IA	原子炉建屋等	給水設備 配管・弁(流路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋				
	使用済燃料プール(注水先)	その他の設備に記載			補助給水設備 配管・弁(流路)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋				

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。

※ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋・区画内に設置される設備を表す。

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																																								
<p>表5 重大事故等対策施設一覧及び配置 (15/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">第4条</td> <td rowspan="3">大気への放射性物質の拡散抑制 取水船は毒を使用</td> <td>大容量送水ポンプ「タイプII」</td> <td rowspan="3">常設</td> <td rowspan="3">56</td> <td rowspan="3">ここに記載</td> </tr> <tr> <td>ホース延長回収車</td> </tr> <tr> <td>ホース「両路」</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">使用済燃料プールの監視</td> <td>使用済燃料プール水位/温度（ヒートサーモ式）※</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール水位/温度（タイマースタイル）※</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量、低線量）※</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール監視カメラ</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">重大事象時における使用済燃料プールの除熱</td> <td>燃料プール冷却浄化系ポンプ</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>燃料プール冷却浄化系熱交換器</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>燃料プール冷却浄化系配管・弁・スキャマージタンク・デゾリヤム（両路）</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール「水源」[注水先]</td> <td colspan="3">その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>熱交換器ユニット</td> <td>可搬</td> <td>I B(C) II (2) (4)</td> <td>第1保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース・除熱用ヘッダ・接続口「両路」</td> <td>可搬</td> <td>I B(C) II (2) (4)</td> <td>第1保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水配管・弁・オーガジタ「両路」</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>燃料プール冷却浄化系熱交換器「両路」</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>大容量送水ポンプ「タイプI」</td> <td>可搬</td> <td>I B(C) II (2) (3) (4)</td> <td>第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース延長回収車</td> <td>可搬</td> <td>I B(C) II (3) (4)</td> <td>第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>貯留庫 取水口 取水船 潜水ポンプ室</td> <td colspan="3">その他の設備に記載</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ※※ 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。 ※1 計画設備については計画レイアウト全体を示すための要素を記載。</p>												関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	第4条	大気への放射性物質の拡散抑制 取水船は毒を使用	大容量送水ポンプ「タイプII」	常設	56	ここに記載	ホース延長回収車	ホース「両路」	使用済燃料プールの監視	使用済燃料プール水位/温度（ヒートサーモ式）※	常設	1A	原子炉建屋等	使用済燃料プール水位/温度（タイマースタイル）※	常設	1A	原子炉建屋等	使用済燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量、低線量）※	常設	1A	原子炉建屋等	使用済燃料プール監視カメラ	常設	1A	原子炉建屋等	重大事象時における使用済燃料プールの除熱	燃料プール冷却浄化系ポンプ	常設	1A	原子炉建屋等	燃料プール冷却浄化系熱交換器	常設	1A	原子炉建屋等	燃料プール冷却浄化系配管・弁・スキャマージタンク・デゾリヤム（両路）	常設	1A	原子炉建屋等	使用済燃料プール「水源」[注水先]	その他の設備に記載			熱交換器ユニット	可搬	I B(C) II (2) (4)	第1保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	ホース・除熱用ヘッダ・接続口「両路」	可搬	I B(C) II (2) (4)	第1保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	原子炉補機冷却水配管・弁・オーガジタ「両路」	常設	1A	原子炉建屋等	燃料プール冷却浄化系熱交換器「両路」	常設	1A	原子炉建屋等	大容量送水ポンプ「タイプI」	可搬	I B(C) II (2) (3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	ホース延長回収車	可搬	I B(C) II (3) (4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	貯留庫 取水口 取水船 潜水ポンプ室	その他の設備に記載			<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置 (18/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="24">47条</td> <td rowspan="12">炉心注水（高圧注入ポンプ） （原子炉停止中の場合、フロントライン系故障時）</td> <td>高圧注入ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵用ホット「本線」</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほうろく注入タンク「両路」</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備「配管・弁」[両路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水オーガジタ、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備「配管・弁」[両路]及び原子炉補機冷却水設備「配管・弁・ストレート」[両路]）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備「両路」 （貯留庫、取水口、取水船、取水ホットスクリーン室、取水ホットポンプ室）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備「両路」 （換気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉容器「注水先」</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>第一格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵用ホット「本線」</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>第一格納容器スプレイ冷却器「両路」</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備「配管・弁」[両路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却設備「配管・弁」[両路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水オーガジタ、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備「配管・弁」[両路]及び原子炉補機冷却水設備「配管・弁・ストレート」[両路]）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備「両路」 （貯留庫、取水口、取水船、取水ホットスクリーン室、取水ホットポンプ室）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備「両路」 （換気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉容器「注水先」</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ※※ 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>												関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	47条	炉心注水（高圧注入ポンプ） （原子炉停止中の場合、フロントライン系故障時）	高圧注入ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	燃料貯蔵用ホット「本線」	常設	①	原子炉建屋	ほうろく注入タンク「両路」	常設	①	原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備「配管・弁」[両路]	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水オーガジタ、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備「配管・弁」[両路]及び原子炉補機冷却水設備「配管・弁・ストレート」[両路]）	常設	①	-	非常用取水設備「両路」 （貯留庫、取水口、取水船、取水ホットスクリーン室、取水ホットポンプ室）	常設	①	取水路付近	1次冷却設備「両路」 （換気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設	①	原子炉建屋	原子炉容器「注水先」	常設	①	原子炉建屋	第一格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	燃料貯蔵用ホット「本線」	常設	①	原子炉建屋	第一格納容器スプレイ冷却器「両路」	常設	①	原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備「配管・弁」[両路]	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉補機冷却設備「配管・弁」[両路]	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水オーガジタ、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備「配管・弁」[両路]及び原子炉補機冷却水設備「配管・弁・ストレート」[両路]）	常設	①	-	非常用取水設備「両路」 （貯留庫、取水口、取水船、取水ホットスクリーン室、取水ホットポンプ室）	常設	①	取水路付近	1次冷却設備「両路」 （換気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設	①	原子炉建屋	原子炉容器「注水先」	常設	①	原子炉建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																															
第4条	大気への放射性物質の拡散抑制 取水船は毒を使用	大容量送水ポンプ「タイプII」	常設	56	ここに記載																																																																																																																																																																															
		ホース延長回収車																																																																																																																																																																																		
		ホース「両路」																																																																																																																																																																																		
	使用済燃料プールの監視	使用済燃料プール水位/温度（ヒートサーモ式）※	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																															
		使用済燃料プール水位/温度（タイマースタイル）※	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																															
		使用済燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量、低線量）※	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																															
		使用済燃料プール監視カメラ	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																															
	重大事象時における使用済燃料プールの除熱	燃料プール冷却浄化系ポンプ	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																															
		燃料プール冷却浄化系熱交換器	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																															
		燃料プール冷却浄化系配管・弁・スキャマージタンク・デゾリヤム（両路）	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																															
		使用済燃料プール「水源」[注水先]	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																	
		熱交換器ユニット	可搬	I B(C) II (2) (4)	第1保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																															
ホース・除熱用ヘッダ・接続口「両路」		可搬	I B(C) II (2) (4)	第1保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																
原子炉補機冷却水配管・弁・オーガジタ「両路」		常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																
燃料プール冷却浄化系熱交換器「両路」		常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																
大容量送水ポンプ「タイプI」		可搬	I B(C) II (2) (3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																
ホース延長回収車		可搬	I B(C) II (3) (4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																
貯留庫 取水口 取水船 潜水ポンプ室	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																			
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																															
47条	炉心注水（高圧注入ポンプ） （原子炉停止中の場合、フロントライン系故障時）	高圧注入ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																															
		燃料貯蔵用ホット「本線」	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																															
		ほうろく注入タンク「両路」	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																															
		非常用炉心冷却設備「配管・弁」[両路]	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																															
		原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水オーガジタ、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備「配管・弁」[両路]及び原子炉補機冷却水設備「配管・弁・ストレート」[両路]）	常設	①	-																																																																																																																																																																															
		非常用取水設備「両路」 （貯留庫、取水口、取水船、取水ホットスクリーン室、取水ホットポンプ室）	常設	①	取水路付近																																																																																																																																																																															
		1次冷却設備「両路」 （換気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																															
		原子炉容器「注水先」	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																															
		第一格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																															
		燃料貯蔵用ホット「本線」	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																															
		第一格納容器スプレイ冷却器「両路」	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																															
		非常用炉心冷却設備「配管・弁」[両路]	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																															
	原子炉補機冷却設備「配管・弁」[両路]	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																
	原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水オーガジタ、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備「配管・弁」[両路]及び原子炉補機冷却水設備「配管・弁・ストレート」[両路]）	常設	①	-																																																																																																																																																																																
	非常用取水設備「両路」 （貯留庫、取水口、取水船、取水ホットスクリーン室、取水ホットポンプ室）	常設	①	取水路付近																																																																																																																																																																																
	1次冷却設備「両路」 （換気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																
	原子炉容器「注水先」	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																																																																																											
<p>表5 重大事故等対処施設一覧及び配置 (16/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">放射線</td> <td rowspan="10">大気への放射性物質の拡散抑制 ※水源は海を使用</td> <td>大容量送水ポンプ (タイプB)</td> <td>可搬</td> <td>B (2) (3) (4)</td> <td>第1保管エリア、第2保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース延長回収車</td> <td>可搬</td> <td>F B (1)</td> <td>第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース〔流路〕</td> <td>可搬</td> <td>B (2) (4)</td> <td>第1保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> <td>可搬</td> <td>B (2) (4)</td> <td>第1保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>貯留槽</td> <td colspan="4" rowspan="5">その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> </tr> <tr> <td>取水路</td> </tr> <tr> <td>取水ポンプ室</td> </tr> <tr> <td>取水ポンプ室</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">放射線</td> <td rowspan="10">航空機燃料火災への直消火 ※水源は海を使用</td> <td>大容量送水ポンプ (タイプB)</td> <td>可搬</td> <td>B (2) (3) (4)</td> <td>第1保管エリア、第2保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース延長回収車</td> <td>可搬</td> <td>F B (1)</td> <td>第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース〔流路〕</td> <td>可搬</td> <td>B (2) (4)</td> <td>第1保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>直消火薬剤混合装置</td> <td>可搬</td> <td>B (2) (4)</td> <td>第1保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> <td>可搬</td> <td>B (2) (4)</td> <td>第1保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>貯留槽</td> <td colspan="4" rowspan="5">その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> </tr> <tr> <td>取水路</td> </tr> <tr> <td>取水ポンプ室</td> </tr> <tr> <td>取水ポンプ室</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">放射線</td> <td rowspan="10">海洋への放射性物質の拡散抑制</td> <td>シルトフェンス</td> <td>可搬</td> <td>B (2) (4)</td> <td>第1保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>浸水貯留タンク</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>サブプレッシャーチェンバ</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>送水貯水槽 (No.1)</td> <td>常設</td> <td>B (2)</td> <td>— (代替水源)</td> </tr> <tr> <td>送水貯水槽 (No.2)</td> <td>常設</td> <td>B (2)</td> <td>— (代替水源)</td> </tr> <tr> <td>ほう電水注入系貯留タンク</td> <td colspan="4">44条に記載</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">放射線</td> <td rowspan="10">水の供給</td> <td>大容量送水ポンプ (タイプ1)</td> <td>可搬</td> <td>F B (1) B (2) (3) (4)</td> <td>第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>大容量送水ポンプ (タイプB)</td> <td>可搬</td> <td>B (2) (3) (4)</td> <td>第1保管エリア、第2保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース延長回収車</td> <td>可搬</td> <td>F B (1) B (3) (4)</td> <td>第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>ホース・注水用ヘッド、接続口〔流路〕</td> <td>可搬</td> <td>F B (1) B (3) (4)</td> <td>第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>補助水系統管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>貯留槽</td> <td colspan="4" rowspan="5">その他の設備に記載</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> </tr> <tr> <td>取水路</td> </tr> <tr> <td>取水ポンプ室</td> </tr> <tr> <td>取水ポンプ室</td> </tr> </tbody> </table>												関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	放射線	大気への放射性物質の拡散抑制 ※水源は海を使用	大容量送水ポンプ (タイプB)	可搬	B (2) (3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第4保管エリア	ホース延長回収車	可搬	F B (1)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	ホース〔流路〕	可搬	B (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア	取水口	可搬	B (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア	貯留槽	その他の設備に記載				取水口	取水路	取水ポンプ室	取水ポンプ室	放射線	航空機燃料火災への直消火 ※水源は海を使用	大容量送水ポンプ (タイプB)	可搬	B (2) (3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第4保管エリア	ホース延長回収車	可搬	F B (1)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	ホース〔流路〕	可搬	B (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア	直消火薬剤混合装置	可搬	B (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア	取水口	可搬	B (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア	貯留槽	その他の設備に記載				取水口	取水路	取水ポンプ室	取水ポンプ室	放射線	海洋への放射性物質の拡散抑制	シルトフェンス	可搬	B (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア	浸水貯留タンク	常設	1A	原子炉建屋等	サブプレッシャーチェンバ	常設	1A	原子炉建屋等	送水貯水槽 (No.1)	常設	B (2)	— (代替水源)	送水貯水槽 (No.2)	常設	B (2)	— (代替水源)	ほう電水注入系貯留タンク	44条に記載				放射線	水の供給	大容量送水ポンプ (タイプ1)	可搬	F B (1) B (2) (3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	大容量送水ポンプ (タイプB)	可搬	B (2) (3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第4保管エリア	ホース延長回収車	可搬	F B (1) B (3) (4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	ホース・注水用ヘッド、接続口〔流路〕	可搬	F B (1) B (3) (4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	補助水系統管・弁〔流路〕	常設	1A	原子炉建屋等	貯留槽	その他の設備に記載				取水口	取水路	取水ポンプ室	取水ポンプ室	<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置 (19/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">放射線</td> <td rowspan="10">代替炉心注水 (代替格納容器スプレイポンプ) 〔原子炉停止中の場合、フロントライン系統臨時〕</td> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料配管用水ピット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備〔流路〕 〔蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m 倉庫車庫エリア、 観望台行政管理道路脇西側 00m エリア、 2号炉東側 31m エリア (a) (b)</td> </tr> <tr> <td>ホース延長・回収車 (送水車用)</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m 倉庫車庫エリア、 観望台行政管理道路脇西側 00m エリア、 2号炉東側 31m エリア (a) (b)</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">放射線</td> <td rowspan="10">代替炉心注水 (可搬型大型送水ポンプ車) 〔原子炉停止中の場合、フロントライン系統臨時〕</td> <td>非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース・接続口〔流路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備〔流路〕 〔蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔流路〕 〔貯留槽、取水口、取水路、取水ピットスタレーション室、取水ピットポンプ室〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付庄</td> </tr> </tbody> </table>												関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	放射線	代替炉心注水 (代替格納容器スプレイポンプ) 〔原子炉停止中の場合、フロントライン系統臨時〕	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋	燃料配管用水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	補助給水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	1次冷却設備〔流路〕 〔蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管〕	常設	①	原子炉建屋	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51m 倉庫車庫エリア、 観望台行政管理道路脇西側 00m エリア、 2号炉東側 31m エリア (a) (b)	ホース延長・回収車 (送水車用)	可搬	②	51m 倉庫車庫エリア、 観望台行政管理道路脇西側 00m エリア、 2号炉東側 31m エリア (a) (b)	放射線	代替炉心注水 (可搬型大型送水ポンプ車) 〔原子炉停止中の場合、フロントライン系統臨時〕	非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	可搬型ホース・接続口〔流路〕	可搬	-	-	1次冷却設備〔流路〕 〔蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管〕	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	非常用取水設備〔流路〕 〔貯留槽、取水口、取水路、取水ピットスタレーション室、取水ピットポンプ室〕	常設	①	取水路付庄	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>											
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																			
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																		
放射線	大気への放射性物質の拡散抑制 ※水源は海を使用	大容量送水ポンプ (タイプB)	可搬	B (2) (3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																		
		ホース延長回収車	可搬	F B (1)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																		
		ホース〔流路〕	可搬	B (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																		
		取水口	可搬	B (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																		
		貯留槽	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																																																																				
		取水口																																																																																																																																																																																																																																					
		取水路																																																																																																																																																																																																																																					
		取水ポンプ室																																																																																																																																																																																																																																					
		取水ポンプ室																																																																																																																																																																																																																																					
		放射線	航空機燃料火災への直消火 ※水源は海を使用	大容量送水ポンプ (タイプB)	可搬	B (2) (3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																
ホース延長回収車	可搬			F B (1)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																		
ホース〔流路〕	可搬			B (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																		
直消火薬剤混合装置	可搬			B (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																		
取水口	可搬			B (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																		
貯留槽	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																																																																						
取水口																																																																																																																																																																																																																																							
取水路																																																																																																																																																																																																																																							
取水ポンプ室																																																																																																																																																																																																																																							
取水ポンプ室																																																																																																																																																																																																																																							
放射線	海洋への放射性物質の拡散抑制	シルトフェンス	可搬	B (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																		
		浸水貯留タンク	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																		
		サブプレッシャーチェンバ	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																		
		送水貯水槽 (No.1)	常設	B (2)	— (代替水源)																																																																																																																																																																																																																																		
		送水貯水槽 (No.2)	常設	B (2)	— (代替水源)																																																																																																																																																																																																																																		
		ほう電水注入系貯留タンク	44条に記載																																																																																																																																																																																																																																				
		放射線	水の供給	大容量送水ポンプ (タイプ1)	可搬	F B (1) B (2) (3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																
				大容量送水ポンプ (タイプB)	可搬	B (2) (3) (4)	第1保管エリア、第2保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																
				ホース延長回収車	可搬	F B (1) B (3) (4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																
				ホース・注水用ヘッド、接続口〔流路〕	可搬	F B (1) B (3) (4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																
補助水系統管・弁〔流路〕	常設			1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																		
貯留槽	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																																																																						
取水口																																																																																																																																																																																																																																							
取水路																																																																																																																																																																																																																																							
取水ポンプ室																																																																																																																																																																																																																																							
取水ポンプ室																																																																																																																																																																																																																																							
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																			
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																		
放射線	代替炉心注水 (代替格納容器スプレイポンプ) 〔原子炉停止中の場合、フロントライン系統臨時〕	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																		
		燃料配管用水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																		
		補助給水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																		
		原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																		
		非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																		
		補助給水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																		
		1次冷却設備〔流路〕 〔蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																		
		可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51m 倉庫車庫エリア、 観望台行政管理道路脇西側 00m エリア、 2号炉東側 31m エリア (a) (b)																																																																																																																																																																																																																																		
		ホース延長・回収車 (送水車用)	可搬	②	51m 倉庫車庫エリア、 観望台行政管理道路脇西側 00m エリア、 2号炉東側 31m エリア (a) (b)																																																																																																																																																																																																																																		
		放射線	代替炉心注水 (可搬型大型送水ポンプ車) 〔原子炉停止中の場合、フロントライン系統臨時〕	非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																
原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁〔流路〕	常設			①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																		
可搬型ホース・接続口〔流路〕	可搬			-	-																																																																																																																																																																																																																																		
1次冷却設備〔流路〕 〔蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管〕	常設			①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																		
原子炉格納容器〔注水先〕	常設			①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																		
非常用取水設備〔流路〕 〔貯留槽、取水口、取水路、取水ピットスタレーション室、取水ピットポンプ室〕	常設			①	取水路付庄																																																																																																																																																																																																																																		
<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																																																																																																																																																																							

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																		
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(20/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項建 条文</th> <th rowspan="2">系統機種</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備 分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="11">47条</td> <td rowspan="11">再循環運転（高圧注入ポンプ） （原子が停止中の場合、フロン トライン事故時）</td> <td>高圧注入ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環サンプ【水 源】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環サンプスタ クリーン【流路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>安全注入ポンプ再循環サンプ 換入口の外部隔離弁【流 路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ほう酸注入タンク【深隔】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備 配管・ 弁【流路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプジ タック、原子炉補機冷却水 設備 配管・弁【流路】及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁・スプレー【流路】）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備【流路】 （貯留槽、取水口、取水路、 取水ピット・スタリーン室、取 水ピットポンプ室）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備【流路】 （蒸気発生器、1次冷却材ポ ンプ、加圧器、1次冷却材管、 加圧器オーージ管）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉容器【注水先】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table> <p>＊ ハッチングは設計基準対象施設の伸縮防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を示す。 ＊＊ 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	項建 条文	系統機種	主要設備	設備 分類	設置場所		整理番号	箇所名称	47条	再循環運転（高圧注入ポンプ） （原子が停止中の場合、フロン トライン事故時）	高圧注入ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	格納容器再循環サンプ【水 源】	常設	①	原子炉建屋	格納容器再循環サンプスタ クリーン【流路】	常設	①	原子炉建屋	安全注入ポンプ再循環サンプ 換入口の外部隔離弁【流 路】	常設	①	原子炉建屋	ほう酸注入タンク【深隔】	常設	①	原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備 配管・ 弁【流路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプジ タック、原子炉補機冷却水 設備 配管・弁【流路】及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁・スプレー【流路】）	常設	①	-	非常用取水設備【流路】 （貯留槽、取水口、取水路、 取水ピット・スタリーン室、取 水ピットポンプ室）	常設	①	取水路付近	1次冷却設備【流路】 （蒸気発生器、1次冷却材ポ ンプ、加圧器、1次冷却材管、 加圧器オーージ管）	常設	①	原子炉建屋	原子炉容器【注水先】	常設	①	原子炉建屋	【女川、島根】設備の配置状況の相違
項建 条文	系統機種	主要設備					設備 分類	設置場所																																													
			整理番号	箇所名称																																																	
47条	再循環運転（高圧注入ポンプ） （原子が停止中の場合、フロン トライン事故時）	高圧注入ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋																																																
		格納容器再循環サンプ【水 源】	常設	①	原子炉建屋																																																
		格納容器再循環サンプスタ クリーン【流路】	常設	①	原子炉建屋																																																
		安全注入ポンプ再循環サンプ 換入口の外部隔離弁【流 路】	常設	①	原子炉建屋																																																
		ほう酸注入タンク【深隔】	常設	①	原子炉補助建屋																																																
		非常用炉心冷却設備 配管・ 弁【流路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																
		原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプジ タック、原子炉補機冷却水 設備 配管・弁【流路】及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁・スプレー【流路】）	常設	①	-																																																
		非常用取水設備【流路】 （貯留槽、取水口、取水路、 取水ピット・スタリーン室、取 水ピットポンプ室）	常設	①	取水路付近																																																
		1次冷却設備【流路】 （蒸気発生器、1次冷却材ポ ンプ、加圧器、1次冷却材管、 加圧器オーージ管）	常設	①	原子炉建屋																																																
		原子炉容器【注水先】	常設	①	原子炉建屋																																																

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉					島根原子力発電所2号炉					泊発電所3号炉					相違理由			
表5 重大事故等対策施設一覧及び配置 (17/28)										表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置 (21/60)					【女川、島根】設備の配置状況の相違			
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所				
47条	常設代替交流電源設備による給電	ガスタービン発電機	常設	II (1)	緊急用電気品建築	47条	代替用電源設備 (B-格納容器スプレイポンプ)	B-格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	47条	代替用電源設備 (B-格納容器スプレイポンプ) [原子炉停止中の場合、フロントライン系故障時]	B-格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	
		ガスタービン発電設備軽油タンク	常設	II (6)	ガスタービン発電設備タンクビット			格納容器再循環ポンプ [本館]	常設	①	原子炉建屋			格納容器再循環ポンプ [本館]	常設	①	原子炉建屋	
		ガスタービン発電設備燃料移送ポンプ	常設	II (6)	ガスタービン発電設備タンクビット			格納容器再循環ポンプスクリーン [流路]	常設	①	原子炉建屋			格納容器再循環ポンプスクリーン [流路]	常設	①	原子炉建屋	
		制御タンク	常設	IA	原子炉建屋等			B-格納容器スプレイポンプ [流路]	常設	①	原子炉補助建屋			B-格納容器スプレイポンプ [流路]	常設	①	原子炉補助建屋	
		タンクローリ	可搬	I B (1) II (3) (4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア			B-安全注入ポンプ再循環ポンプ投入口の外側隔離弁 [流路]	常設	①	原子炉建屋			B-安全注入ポンプ再循環ポンプ投入口の外側隔離弁 [流路]	常設	①	原子炉建屋	
		ガスタービン発電設備燃料移送系配管・弁 [燃料流路]	常設	II (1) (6)	緊急用電気品建築、ガスタービン発電設備タンクビット			原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁 [流路]	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋			原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁 [流路]	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋	
		ホース [燃料流路]	可搬	I B (1) II (3) (4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア			非常用炉心冷却設備 配管・弁 [流路]	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋			非常用炉心冷却設備 配管・弁 [流路]	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋	
		非常用ディーゼル発電設備燃料移送系配管・弁 [燃料流路]	常設	IA	原子炉建屋等			原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水クーラントタンク、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備 配管・弁 [流路]) 及び原子炉補機冷却水設備配管・弁 [ストレーナ [流路]]	常設	①	-			原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却水クーラントタンク、原子炉補機冷却水冷却器並びに原子炉補機冷却水設備 配管・弁 [流路]) 及び原子炉補機冷却水設備配管・弁 [ストレーナ [流路]]	常設	①	-	
		高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備燃料移送系配管・弁 [燃料流路]	常設	IA	原子炉建屋等			非常用取水設備 [流路]	常設	①	取水路付近			非常用取水設備 [流路]	常設	①	取水路付近	
		ガスタービン発電機～緊急用炉心圧縮20系電路 [電路]	常設	IA II (1)	原子炉建屋等、緊急用電気品建築			(貯留罐、取水口、取水路、取水ビッドスタリオン室、取水ビッドポンプ室)	常設	①	取水路付近			(貯留罐、取水口、取水路、取水ビッドスタリオン室、取水ビッドポンプ室)	常設	①	取水路付近	
		電線車	可搬	I B (1) II (3) (4) (5)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、緊急時対策建屋			I 冷却設備 [流路] (高圧発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管)	常設	①	原子炉建屋			I 冷却設備 [流路] (高圧発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管)	常設	①	原子炉建屋	
		制御タンク	常設	IA	原子炉建屋等			原子炉補機	常設	①	原子炉建屋			原子炉補機	常設	①	原子炉建屋	
		ガスタービン発電設備軽油タンク	常設	II (6)	ガスタービン発電設備タンクビット													
		タンクローリ	可搬	I B (1) II (3) (4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア													
ガスタービン発電機～緊急用炉心圧縮20系電路 [電路]	常設	IA II (1)	原子炉建屋等、緊急用電気品建築															
ホース [燃料流路]	可搬	I B (1) II (3) (4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア															
電線車～電線車接続口 (原子炉建屋) 電路 [電路]	可搬	I B (1) II (3) (4) (5)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、緊急時対策建屋															
電線車接続口 (原子炉建屋) ～非常用炉心圧縮20系電路 [電路]	常設	IA	原子炉建屋等															
電線車接続口 (原子炉建屋) ～緊急用炉心圧縮20系電路 [電路]	常設	IA	原子炉建屋等															

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																																																																																													
<p>表5 重大事故等対策施設一覧及び配置(18/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">市内高圧発電式直流電源設備による給電</td> <td>125V蓄電池2A</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>125V蓄電池2B</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>125V蓄電池2C</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>125V蓄電池2D</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>125V蓄電池2E及び125V直流電源2A~2E(直流主母線)2A-1回路[電路]</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">常設代替直流電源設備による給電</td> <td>125V代替蓄電池</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>125V蓄電池</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>125V代替蓄電池~125V直流主母線(2A-1)及び125V直流主母線(2B-1)回路[電路]</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>250V蓄電池~250V直流主母線(電路)</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>125V代替蓄電池</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">可搬型代替直流電源設備による給電</td> <td>250V蓄電池</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>125V代替蓄電池</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>250V蓄電池</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>電庫車</td> <td>可搬</td> <td>IB(1) II(3)(4)(5)</td> <td>第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>125V代替光源</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>200V充電器</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>軽油タンク</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ガスタービン発電設備(軽油タンク)</td> <td>常設</td> <td>II(6)</td> <td>ガスタービン発電設備タンクピット</td> </tr> <tr> <td>タンクローリ</td> <td>可搬</td> <td>IB(1) II(3)(4)</td> <td>第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>非常用ディーゼル発電機(燃料移送設備・弁[燃料流路])</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>50kVAスプレッドモーター(燃料移送設備)燃料移送用配管・弁[燃料流路]</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>ガスタービン発電機燃料移送用配管・弁[燃料流路]</td> <td>常設</td> <td>II(1)(6)</td> <td>緊急用電気品建屋、ガスタービン発電設備タンクピット</td> </tr> <tr> <td>ホース[燃料流路]</td> <td>可搬</td> <td>IB(1) II(3)(4)</td> <td>第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td>125V代替蓄電池及び125V代替充電器~125V直流主母線(2A-1)及び125V直流主母線(2B-1)回路[電路]</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>250V蓄電池及び250V充電器~250V直流主母線(電路)[電路]</td> <td>常設</td> <td>IA</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>電庫車~電庫車接続口(原子炉建屋)回路[電路]</td> <td>可搬</td> <td>IB(1) II(3)(4)(5)</td> <td>第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、緊急時対策建屋</td> </tr> </tbody> </table>				系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	市内高圧発電式直流電源設備による給電	125V蓄電池2A	常設	IA	原子炉建屋等	125V蓄電池2B	常設	IA	原子炉建屋等	125V蓄電池2C	常設	IA	原子炉建屋等	125V蓄電池2D	常設	IA	原子炉建屋等	125V蓄電池2E及び125V直流電源2A~2E(直流主母線)2A-1回路[電路]	常設	IA	原子炉建屋等	常設代替直流電源設備による給電	125V代替蓄電池	常設	IA	原子炉建屋等	125V蓄電池	常設	IA	原子炉建屋等	125V代替蓄電池~125V直流主母線(2A-1)及び125V直流主母線(2B-1)回路[電路]	常設	IA	原子炉建屋等	250V蓄電池~250V直流主母線(電路)	常設	IA	原子炉建屋等	125V代替蓄電池	常設	IA	原子炉建屋等	可搬型代替直流電源設備による給電	250V蓄電池	常設	IA	原子炉建屋等	125V代替蓄電池	常設	IA	原子炉建屋等	250V蓄電池	常設	IA	原子炉建屋等	電庫車	可搬	IB(1) II(3)(4)(5)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、緊急時対策建屋	125V代替光源	常設	IA	原子炉建屋等	200V充電器	常設	IA	原子炉建屋等	軽油タンク	常設	IA	原子炉建屋等	ガスタービン発電設備(軽油タンク)	常設	II(6)	ガスタービン発電設備タンクピット	タンクローリ	可搬	IB(1) II(3)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	非常用ディーゼル発電機(燃料移送設備・弁[燃料流路])	常設	IA	原子炉建屋等	50kVAスプレッドモーター(燃料移送設備)燃料移送用配管・弁[燃料流路]	常設	IA	原子炉建屋等	ガスタービン発電機燃料移送用配管・弁[燃料流路]	常設	II(1)(6)	緊急用電気品建屋、ガスタービン発電設備タンクピット	ホース[燃料流路]	可搬	IB(1) II(3)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア	125V代替蓄電池及び125V代替充電器~125V直流主母線(2A-1)及び125V直流主母線(2B-1)回路[電路]	常設	IA	原子炉建屋等	250V蓄電池及び250V充電器~250V直流主母線(電路)[電路]	常設	IA	原子炉建屋等	電庫車~電庫車接続口(原子炉建屋)回路[電路]	可搬	IB(1) II(3)(4)(5)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、緊急時対策建屋	<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(22/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">47条</td> <td rowspan="15">蒸気発生器2次側からの除熱(原子炉停止中の場合、フロントライン蒸気回路)</td> <td>電動補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>タービン補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット[水源]</td> <td>常設</td> <td>③</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気過熱し弁</td> <td>常設</td> <td>④</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器[注水先]</td> <td>常設</td> <td>⑤</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>給水設備 配管・弁[流路]</td> <td>常設</td> <td>⑥</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁[流路]</td> <td>常設</td> <td>⑦</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気設備 配管・弁[流路]</td> <td>常設</td> <td>⑧</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>⑨</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料冷却用海水ピット[水源]</td> <td>常設</td> <td>⑩</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット[水源]</td> <td>常設</td> <td>⑪</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁[流路]</td> <td>常設</td> <td>⑫</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用冷却設備 配管・弁[流路]</td> <td>常設</td> <td>⑬</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁[流路]</td> <td>常設</td> <td>⑭</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備[流路] [蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管]</td> <td>常設</td> <td>⑮</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉容器[注水先]</td> <td>常設</td> <td>⑯</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">代替冷却注水(可搬型大型送水ポンプ車)</td> <td rowspan="15">(原子炉停止中の場合、サボト系故障時)</td> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>⑳</td> <td>51m倉庫車庫エリア、展望台行政道路脇西側60mエリア、9号貯水庫31mエリア(a) (b)</td> </tr> <tr> <td>ホース延長・回収車(送水車用)</td> <td>可搬</td> <td>㉑</td> <td>51m倉庫車庫エリア、展望台行政道路脇西側60mエリア、2号貯水庫31mエリア(a) (b)</td> </tr> <tr> <td>非常用冷却設備 配管・弁[流路]</td> <td>常設</td> <td>⑰</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁[流路]</td> <td>常設</td> <td>⑱</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース接続口[流路]</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備[流路] [蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管]</td> <td>常設</td> <td>⑰</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉容器[注水先]</td> <td>常設</td> <td>⑱</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備[流路] [貯留槽、取水口、取水路、取水ピット(スタグレーション池、取水ピット(ポンプ室))]</td> <td>常設</td> <td>㉒</td> <td>取水路付近</td> </tr> </tbody> </table>				関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	47条	蒸気発生器2次側からの除熱(原子炉停止中の場合、フロントライン蒸気回路)	電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	タービン補助給水ポンプ	常設	②	原子炉建屋	補助給水ピット[水源]	常設	③	原子炉建屋	主蒸気過熱し弁	常設	④	原子炉建屋	蒸気発生器[注水先]	常設	⑤	原子炉建屋	給水設備 配管・弁[流路]	常設	⑥	原子炉建屋、原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁[流路]	常設	⑦	原子炉建屋	主蒸気設備 配管・弁[流路]	常設	⑧	原子炉建屋、原子炉補助建屋	代替格納容器スプレイポンプ	常設	⑨	原子炉建屋	燃料冷却用海水ピット[水源]	常設	⑩	原子炉建屋	補助給水ピット[水源]	常設	⑪	原子炉建屋	原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁[流路]	常設	⑫	原子炉建屋、原子炉補助建屋	非常用冷却設備 配管・弁[流路]	常設	⑬	原子炉建屋、原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁[流路]	常設	⑭	原子炉建屋、原子炉補助建屋	1次冷却設備[流路] [蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管]	常設	⑮	原子炉建屋	原子炉容器[注水先]	常設	⑯	原子炉建屋	代替冷却注水(可搬型大型送水ポンプ車)	(原子炉停止中の場合、サボト系故障時)	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	⑳	51m倉庫車庫エリア、展望台行政道路脇西側60mエリア、9号貯水庫31mエリア(a) (b)	ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	㉑	51m倉庫車庫エリア、展望台行政道路脇西側60mエリア、2号貯水庫31mエリア(a) (b)	非常用冷却設備 配管・弁[流路]	常設	⑰	原子炉建屋、原子炉補助建屋	原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁[流路]	常設	⑱	原子炉建屋、原子炉補助建屋	可搬型ホース接続口[流路]	可搬	-	-	1次冷却設備[流路] [蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管]	常設	⑰	原子炉建屋	原子炉容器[注水先]	常設	⑱	原子炉建屋	非常用取水設備[流路] [貯留槽、取水口、取水路、取水ピット(スタグレーション池、取水ピット(ポンプ室))]	常設	㉒	取水路付近	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>			
系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																						
			整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																					
市内高圧発電式直流電源設備による給電	125V蓄電池2A	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	125V蓄電池2B	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	125V蓄電池2C	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	125V蓄電池2D	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	125V蓄電池2E及び125V直流電源2A~2E(直流主母線)2A-1回路[電路]	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
常設代替直流電源設備による給電	125V代替蓄電池	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	125V蓄電池	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	125V代替蓄電池~125V直流主母線(2A-1)及び125V直流主母線(2B-1)回路[電路]	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	250V蓄電池~250V直流主母線(電路)	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	125V代替蓄電池	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
可搬型代替直流電源設備による給電	250V蓄電池	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	125V代替蓄電池	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	250V蓄電池	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	電庫車	可搬	IB(1) II(3)(4)(5)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																																					
	125V代替光源	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	200V充電器	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	軽油タンク	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	ガスタービン発電設備(軽油タンク)	常設	II(6)	ガスタービン発電設備タンクピット																																																																																																																																																																																																																																					
	タンクローリ	可搬	IB(1) II(3)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																					
	非常用ディーゼル発電機(燃料移送設備・弁[燃料流路])	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	50kVAスプレッドモーター(燃料移送設備)燃料移送用配管・弁[燃料流路]	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	ガスタービン発電機燃料移送用配管・弁[燃料流路]	常設	II(1)(6)	緊急用電気品建屋、ガスタービン発電設備タンクピット																																																																																																																																																																																																																																					
	ホース[燃料流路]	可搬	IB(1) II(3)(4)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア																																																																																																																																																																																																																																					
	125V代替蓄電池及び125V代替充電器~125V直流主母線(2A-1)及び125V直流主母線(2B-1)回路[電路]	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
	250V蓄電池及び250V充電器~250V直流主母線(電路)[電路]	常設	IA	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																																					
電庫車~電庫車接続口(原子炉建屋)回路[電路]	可搬	IB(1) II(3)(4)(5)	第2保管エリア、第3保管エリア、第4保管エリア、緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																																						
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																																					
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																																				
47条	蒸気発生器2次側からの除熱(原子炉停止中の場合、フロントライン蒸気回路)	電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		タービン補助給水ポンプ	常設	②	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		補助給水ピット[水源]	常設	③	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		主蒸気過熱し弁	常設	④	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		蒸気発生器[注水先]	常設	⑤	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		給水設備 配管・弁[流路]	常設	⑥	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		補助給水設備 配管・弁[流路]	常設	⑦	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		主蒸気設備 配管・弁[流路]	常設	⑧	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		代替格納容器スプレイポンプ	常設	⑨	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		燃料冷却用海水ピット[水源]	常設	⑩	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		補助給水ピット[水源]	常設	⑪	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁[流路]	常設	⑫	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		非常用冷却設備 配管・弁[流路]	常設	⑬	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		補助給水設備 配管・弁[流路]	常設	⑭	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		1次冷却設備[流路] [蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管]	常設	⑮	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																				
原子炉容器[注水先]	常設	⑯	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																						
代替冷却注水(可搬型大型送水ポンプ車)	(原子炉停止中の場合、サボト系故障時)	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	⑳	51m倉庫車庫エリア、展望台行政道路脇西側60mエリア、9号貯水庫31mエリア(a) (b)																																																																																																																																																																																																																																				
		ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	㉑	51m倉庫車庫エリア、展望台行政道路脇西側60mエリア、2号貯水庫31mエリア(a) (b)																																																																																																																																																																																																																																				
		非常用冷却設備 配管・弁[流路]	常設	⑰	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁[流路]	常設	⑱	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		可搬型ホース接続口[流路]	可搬	-	-																																																																																																																																																																																																																																				
		1次冷却設備[流路] [蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管]	常設	⑰	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		原子炉容器[注水先]	常設	⑱	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																				
		非常用取水設備[流路] [貯留槽、取水口、取水路、取水ピット(スタグレーション池、取水ピット(ポンプ室))]	常設	㉒	取水路付近																																																																																																																																																																																																																																				

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉					島根原子力発電所2号炉					泊発電所3号炉					相違理由																
<p>表5 重大事故等対策施設一覧及び配置 (19/28)</p>																															
同定 条文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置箇所		同定 条文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置箇所		同定 条文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置箇所	同定 条文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置箇所										
				整理番号	箇所名称					整理番号	箇所名称											整理番号	箇所名称								
第5条	可搬型代替直流電源設備による給電	電源供給機口(原子炉建屋)→20MVA直流主母線(24-1及び10)直流主母線(20-1)電路(電路)	常設	1A	原子炉建屋等	47条	代替冷却注水(8-1冷却ポンプ(自己冷却)) (原子炉停止中の場合、サポート系故障時)	B-1冷却ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	【女川、島根】設備の配置状況の相違	【女川、島根】設備の配置状況の相違	表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(23/60)	A-安全注入ポンプ(送水車用)	可搬型代替直流水ポンプ車	可搬	②	5m倉庫車庫エリア、 積込台行管理道脇西側 60mエリア、 2号伊東側31mエリア (a)3b)												
		電源供給機口(原子炉建屋)→20MVA直流主母線(24-1)電路(電路)	常設	1A	原子炉建屋等			再生熱交換機(汽路)	常設	①	原子炉建屋					ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	5m倉庫車庫エリア、 積込台行管理道脇西側 60mエリア、 2号伊東側31mエリア (a)3b)												
	代替所内電気設備による給電	緊急用高圧母線20系	常設	1A	原子炉建屋等			化学体積制御設備(配管・弁) [汽路]	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		緊急用高圧母線20系	常設	1A	原子炉建屋等			非常用冷却水設備(配管・弁) [汽路]	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		緊急用動力圧力容器20系	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		緊急用冷却水母線20系	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		緊急用交流電源切替機20系	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		緊急用交流電源切替機20系	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		非常用高圧母線20系	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		非常用高圧母線20系	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		非常用ディーゼル発電機	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		高圧中心スプレイスタージェン発電機	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		非常用ディーゼル発電機設備燃料送込ポンプ	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		高圧中心スプレイスタージェン発電機設備燃料送込ポンプ	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		軽油タンク	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		非常用ディーゼル発電機設備燃料送込ポンプ	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		高圧中心スプレイスタージェン発電機設備燃料送込ポンプ	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		非常用ディーゼル発電機設備燃料送込配管・弁(燃料配管)	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		高圧中心スプレイスタージェン発電機設備燃料送込配管・弁(燃料配管)	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
		非常用高圧母線20系及び非常用高圧母線20系電路(電路)	常設	1A	原子炉建屋等			原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋					熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋
高圧中心スプレイスタージェン発電機→非常用高圧母線20系電路(電路)	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉建屋	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋	熱源再循環ポンプ(水側)	常設	①	原子炉建屋								

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉					島根原子力発電所2号炉					泊発電所3号炉					相違理由
表5 重大事故等対策施設一覧及び配置 (21/28)					表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置 (25/60)					表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置 (25/60)					【女川、島根】設備の配置状況の相違
関連条文	系統機能	主要設備 ^①	設備分類	設置箇所	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所	
38条	原子炉圧力容器内の温度	原子炉圧力容器温度	常設	1.A	原子炉建屋等	原子炉圧力容器内の温度	原子炉圧力容器温度	常設	①	原子炉建屋等	原子炉圧力容器内の温度	原子炉圧力容器温度	常設	①	原子炉建屋等
		原子炉圧力	常設	1.A	原子炉建屋等		原子炉圧力	常設	①	原子炉建屋等		原子炉圧力	常設	①	原子炉建屋等
	原子炉圧力容器内の圧力	原子炉圧力 (SA)	常設	1.A	原子炉建屋等	原子炉圧力容器内の圧力	原子炉圧力 (SA)	常設	①	原子炉建屋等	原子炉圧力容器内の圧力	原子炉圧力 (SA)	常設	①	原子炉建屋等
		原子炉水位 (圧力)	常設	1.A	原子炉建屋等		原子炉水位 (圧力)	常設	①	原子炉建屋等		原子炉水位 (圧力)	常設	①	原子炉建屋等
	原子炉圧力容器内の水位	原子炉水位 (圧力)	常設	1.A	原子炉建屋等	原子炉圧力容器内の水位	原子炉水位 (圧力)	常設	①	原子炉建屋等	原子炉圧力容器内の水位	原子炉水位 (圧力)	常設	①	原子炉建屋等
		原子炉水位 (燃料)	常設	1.A	原子炉建屋等		原子炉水位 (燃料)	常設	①	原子炉建屋等		原子炉水位 (燃料)	常設	①	原子炉建屋等
	原子炉圧力容器への注水量	高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	1.A	原子炉建屋等	原子炉圧力容器への注水量	高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等	原子炉圧力容器への注水量	高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等
		残留熱除去系洗浄ライン流量 (残留熱除去系ヘッドスプレイング洗浄流量)	常設	1.A	原子炉建屋等		残留熱除去系洗浄ライン流量 (残留熱除去系ヘッドスプレイング洗浄流量)	常設	①	原子炉建屋等		残留熱除去系洗浄ライン流量 (残留熱除去系ヘッドスプレイング洗浄流量)	常設	①	原子炉建屋等
		残留熱除去系洗浄ライン流量 (残留熱除去系洗浄ライン流量)	常設	1.A	原子炉建屋等		残留熱除去系洗浄ライン流量 (残留熱除去系洗浄ライン流量)	常設	①	原子炉建屋等		残留熱除去系洗浄ライン流量 (残留熱除去系洗浄ライン流量)	常設	①	原子炉建屋等
		高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	1.A	原子炉建屋等		高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等		高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等
		代替緊急冷却ポンプ出口流量	常設	1.A	原子炉建屋等		代替緊急冷却ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等		代替緊急冷却ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等
		原子炉隔離時冷却ポンプ出口流量	常設	1.A	原子炉建屋等		原子炉隔離時冷却ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等		原子炉隔離時冷却ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等
		高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	1.A	原子炉建屋等		高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等		高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等
		残留熱除去系洗浄ライン流量	常設	1.A	原子炉建屋等		残留熱除去系洗浄ライン流量	常設	①	原子炉建屋等		残留熱除去系洗浄ライン流量	常設	①	原子炉建屋等
		高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	1.A	原子炉建屋等		高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等		高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等
		代替緊急冷却ポンプ出口流量	常設	1.A	原子炉建屋等		代替緊急冷却ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等		代替緊急冷却ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等
		原子炉隔離時冷却ポンプ出口流量	常設	1.A	原子炉建屋等		原子炉隔離時冷却ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等		原子炉隔離時冷却ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等
		高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	1.A	原子炉建屋等		高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等		高圧共有注水系統ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等
	原子炉格納容器への注水量	原子炉格納容器代替スプレイング流量	常設	1.A	原子炉建屋等	原子炉格納容器への注水量	原子炉格納容器代替スプレイング流量	常設	①	原子炉建屋等	原子炉格納容器への注水量	原子炉格納容器代替スプレイング流量	常設	①	原子炉建屋等
		代替緊急冷却ポンプ出口流量	常設	1.A	原子炉建屋等		代替緊急冷却ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等		代替緊急冷却ポンプ出口流量	常設	①	原子炉建屋等
		原子炉格納容器下注水流速	常設	1.A	原子炉建屋等		原子炉格納容器下注水流速	常設	①	原子炉建屋等		原子炉格納容器下注水流速	常設	①	原子炉建屋等
		下ライフェル温度	常設	1.A	原子炉建屋等		下ライフェル温度	常設	①	原子炉建屋等		下ライフェル温度	常設	①	原子炉建屋等
		圧力抑制室内空気温度	常設	1.A	原子炉建屋等		圧力抑制室内空気温度	常設	①	原子炉建屋等		圧力抑制室内空気温度	常設	①	原子炉建屋等
		サブプレッションプール水温度	常設	1.A	原子炉建屋等		サブプレッションプール水温度	常設	①	原子炉建屋等		サブプレッションプール水温度	常設	①	原子炉建屋等
原子炉格納容器内の温度	原子炉格納容器下部温度	常設	1.A	原子炉建屋等	原子炉格納容器内の温度	原子炉格納容器下部温度	常設	①	原子炉建屋等	原子炉格納容器内の温度	原子炉格納容器下部温度	常設	①	原子炉建屋等	
	下ライフェル温度	常設	1.A	原子炉建屋等		下ライフェル温度	常設	①	原子炉建屋等		下ライフェル温度	常設	①	原子炉建屋等	
	圧力抑制室内空気温度	常設	1.A	原子炉建屋等		圧力抑制室内空気温度	常設	①	原子炉建屋等		圧力抑制室内空気温度	常設	①	原子炉建屋等	
原子炉格納容器内の圧力	原子炉格納容器圧力	常設	1.A	原子炉建屋等	原子炉格納容器内の圧力	原子炉格納容器圧力	常設	①	原子炉建屋等	原子炉格納容器内の圧力	原子炉格納容器圧力	常設	①	原子炉建屋等	
	圧力抑制室圧力	常設	1.A	原子炉建屋等		圧力抑制室圧力	常設	①	原子炉建屋等		圧力抑制室圧力	常設	①	原子炉建屋等	
原子炉格納容器内の水位	原子炉格納容器下部水位	常設	1.A	原子炉建屋等	原子炉格納容器内の水位	原子炉格納容器下部水位	常設	①	原子炉建屋等	原子炉格納容器内の水位	原子炉格納容器下部水位	常設	①	原子炉建屋等	
	下ライフェル水位	常設	1.A	原子炉建屋等		下ライフェル水位	常設	①	原子炉建屋等		下ライフェル水位	常設	①	原子炉建屋等	
原子炉格納容器内の水素濃度	格納容器内水素濃度 (0.0)	常設	1.A	原子炉建屋等	原子炉格納容器内の水素濃度	格納容器内水素濃度 (0.0)	常設	①	原子炉建屋等	原子炉格納容器内の水素濃度	格納容器内水素濃度 (0.0)	常設	①	原子炉建屋等	
	格納容器内水素濃度 (0.0)	常設	1.A	原子炉建屋等		格納容器内水素濃度 (0.0)	常設	①	原子炉建屋等		格納容器内水素濃度 (0.0)	常設	①	原子炉建屋等	
	格納容器内水素濃度 (0.0)	常設	1.A	原子炉建屋等		格納容器内水素濃度 (0.0)	常設	①	原子炉建屋等		格納容器内水素濃度 (0.0)	常設	①	原子炉建屋等	

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。
 ① 計器設備については計装グループ全体を示すため要素名を記載。

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉					島根原子力発電所2号炉					泊発電所3号炉					相違理由
表5 重大事故等対処施設一覧及び配置 (22/28)										表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置 (26/60)					【女川、島根】設備の配置状況の相違
関連条文	系統機能	主要設備*	設番分類	設置箇所		関連条文	系統機能	主要設備	設番分類	設置箇所		相違理由			
				整理番号	設番名称					整理番号	箇所名称				
58条	原子が格納容器内の放射線量率	格納容器内空気放射線モニタ(α/β)	常設	1A	原子炉建屋等	47条	代替炉心注水 (B-格納容器スプレイポンプ) (溶融炉心の原子が格納容器下部への落下遅延及び防止、交流動力電源及び原子炉補機冷却機能が健全である場合)	B-格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	【女川、島根】設備の配置状況の相違			
		格納容器内空気放射線モニタ(β/γ)	常設	1A	原子炉建屋等			燃料取扱用ホット[本源]	常設	①	原子炉建屋				
	本線界の維持又は監視	起動領域モニタ	常設	1A	原子炉建屋等	B-格納容器スプレイ冷却器[波線]		常設	①	原子炉補助建屋					
		平均出力領域モニタ	常設	1A	原子炉建屋等	非常用炉心冷却設備 配管・弁[波線]		常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋					
	最終ヒートシンクの確保 (代替格納容器系)	残留熱除去系熱交換器入口温度	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁[波線]		常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋					
		代替格納容器ポンプ出口流量	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却ポンプ、原子炉補機冷却水タンク)		常設	①	-					
		フィオータ装置入口圧力 (広帯域)	常設	1A	原子炉建屋等	非常用取水設備 [波線] (自給機、取水口、取水路、取水ビッドスタレーション等、取水ビッドポンプ等)		常設	①	取水路付道					
	最終ヒートシンクの確保 (原子炉格納容器フィルタメント系)	フィオータ装置出口圧力 (広帯域)	常設	1A	原子炉建屋等	1次冷却設備 [波線] (蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、圧注器、1次冷却材管、加圧器サージ管)		常設	①	原子炉建屋					
		フィオータ装置出口放射線モニタ	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉容器 [注水先]		常設	①	原子炉建屋					
		フィオータ装置出口水素濃度	常設	1A	原子炉建屋等	代替格納容器スプレイポンプ		常設	①	原子炉建屋					
	最終ヒートシンクの確保 (副圧強化ベント系)	副圧強化ベント系放射線モニタ	常設	1A	原子炉建屋等	燃料取扱用ホット[本源]		常設	①	原子炉建屋					
		残留熱除去系熱交換器入口温度	常設	1A	原子炉建屋等	補助給水ビッド[水取]		常設	①	原子炉建屋					
		残留熱除去系熱交換器出口温度	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁[波線]		常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋					
	最終ヒートシンクの確保 (残留熱除去系)	残留熱除去系ポンプ出口流量	常設	1A	原子炉建屋等	非常用炉心冷却設備 配管・弁[波線]		常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋					
		原子炉水位 (広帯域)	常設	1A	原子炉建屋等	補助給水設備 配管・弁[波線]		常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋					
		原子炉圧力 (燃料棒)	常設	1A	原子炉建屋等	1次冷却設備 [波線] (蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、圧注器、1次冷却材管、加圧器サージ管)		常設	①	原子炉建屋					
	格納容器バイパスの監視 (原子炉圧力調整器内の状態)	原子炉水位 (ISA広帯域)	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉容器 [注水先]		常設	①	原子炉建屋					
		原子炉水位 (ISA燃料棒)	常設	1A	原子炉建屋等										
		原子炉圧力	常設	1A	原子炉建屋等										
	格納容器バイパスの監視 (原子炉建屋内の状態)	原子炉圧力 (SA)	常設	1A	原子炉建屋等										
ドラフトウェル深度		常設	1A	原子炉建屋等											
ドラフトウェル圧力		常設	1A	原子炉建屋等											
格納容器バイパスの監視 (原子炉建屋内の状態)	蒸気炉心スプレイ系ポンプ出口圧力	常設	1A	原子炉建屋等											
	残留熱除去系ポンプ出口圧力	常設	1A	原子炉建屋等											
	低圧炉心スプレイ系ポンプ出口圧力	常設	1A	原子炉建屋等											
水源の確認	復水貯蔵タンク水位	常設	1A	原子炉建屋等											
	圧力制御室水位	常設	1A	原子炉建屋等											
原子炉建屋内の水素濃度	原子炉建屋内水素濃度	常設	1A	原子炉建屋等											
原子炉格納容器内の酸素濃度	原子炉格納容器内空気酸素濃度	常設	1A	原子炉建屋等											

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。
 ※1 計装設備については計装ループ全体を示すための要素名を記載。

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																																																																						
<p>表5 重大事故等対策施設一覧及び配置 (23/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>関連条文</th> <th>系統機能</th> <th>主要設備*</th> <th>設備分類</th> <th>整理番号</th> <th>設置箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">58条</td> <td rowspan="4">使用済燃料プールの監視</td> <td>使用済燃料プール水位/温度（ヒートシート式）</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール水位/温度（ワイヤードラム式）</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量、低線量）</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール監視カメラ</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">58条</td> <td rowspan="2">発電所内の通信連絡</td> <td>安全パラメータ表示システム（SP6）</td> <td>常設</td> <td>1A B(D)</td> <td>原子炉建屋等、緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>可視型計測器</td> <td>可観</td> <td>1A B(D)</td> <td>原子炉建屋等、緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="17">その他</td> <td rowspan="17">その他</td> <td>6-2F-1母線電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>6-2F-2母線電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>6-2C母線電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>6-2D母線電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>6-2H母線電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>4-2C母線電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>4-2D母線電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>125V直流主母線2A電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>125V直流主母線2B電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>125V直流主母線2A-1電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>125V直流主母線2B-1電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>250V直流主母線電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>48VCS125V直流主母線電圧</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>高圧蒸気供給系 ADS 入口圧力</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>代替高圧蒸気供給系 蒸気源 高圧供給系入口圧力</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> </tbody> </table>				関連条文	系統機能	主要設備*	設備分類	整理番号	設置箇所	58条	使用済燃料プールの監視	使用済燃料プール水位/温度（ヒートシート式）	常設	1A	原子炉建屋等	使用済燃料プール水位/温度（ワイヤードラム式）	常設	1A	原子炉建屋等	使用済燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量、低線量）	常設	1A	原子炉建屋等	使用済燃料プール監視カメラ	常設	1A	原子炉建屋等	58条	発電所内の通信連絡	安全パラメータ表示システム（SP6）	常設	1A B(D)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋	可視型計測器	可観	1A B(D)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋	その他	その他	6-2F-1母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等	6-2F-2母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等	6-2C母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等	6-2D母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等	6-2H母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等	4-2C母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等	4-2D母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等	125V直流主母線2A電圧	常設	1A	原子炉建屋等	125V直流主母線2B電圧	常設	1A	原子炉建屋等	125V直流主母線2A-1電圧	常設	1A	原子炉建屋等	125V直流主母線2B-1電圧	常設	1A	原子炉建屋等	250V直流主母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等	48VCS125V直流主母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等	高圧蒸気供給系 ADS 入口圧力	常設	1A	原子炉建屋等	代替高圧蒸気供給系 蒸気源 高圧供給系入口圧力	常設	1A	原子炉建屋等	<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置 (27/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="17">47条</td> <td rowspan="17">代替炉心注水（日一充てんポンプ（日已冷却）） （除熱炉心の原子炉格納容器下部への落下遅延及び防止、全交流動力電源又は原子炉機械冷却機能喪失時）</td> <td>日一充てんポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ビット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>再生熱交換器〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>化学体積制御設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉機械冷却水設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備〔流路〕 （蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉容器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ビット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ビット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備〔流路〕 （蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉容器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">余熱除去設備</td> <td>余熱除去ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>余熱除去冷却器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>余熱除去設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉機械冷却設備 （原子炉補助冷却水ポンプ、原子炉補助冷却水ポンプ、原子炉補助冷却水サージタンク、原子炉補助冷却水冷却器並びに原子炉機械冷却水設備 配管・弁〔流路〕及び原子炉機械冷却水設備 配管・弁・ストレート〔流路〕）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔流路〕 （貯留罐、取水口、取水路、取水ビットスクリーン等、取水ビットポンプ等）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水納付区</td> </tr> <tr> <td>1次冷却設備〔流路〕 （蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉容器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table>				関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	47条	代替炉心注水（日一充てんポンプ（日已冷却）） （除熱炉心の原子炉格納容器下部への落下遅延及び防止、全交流動力電源又は原子炉機械冷却機能喪失時）	日一充てんポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	燃料取替用水ビット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	再生熱交換器〔流路〕	常設	①	原子炉建屋	化学体積制御設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉機械冷却水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	1次冷却設備〔流路〕 （蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設	①	原子炉建屋	原子炉容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋	燃料取替用水ビット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	補助給水ビット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉補助建屋	1次冷却設備〔流路〕 （蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設	①	原子炉建屋	原子炉容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	余熱除去設備	余熱除去ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	余熱除去冷却器	常設	①	原子炉補助建屋	余熱除去設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉機械冷却設備 （原子炉補助冷却水ポンプ、原子炉補助冷却水ポンプ、原子炉補助冷却水サージタンク、原子炉補助冷却水冷却器並びに原子炉機械冷却水設備 配管・弁〔流路〕及び原子炉機械冷却水設備 配管・弁・ストレート〔流路〕）	常設	①	-	非常用取水設備〔流路〕 （貯留罐、取水口、取水路、取水ビットスクリーン等、取水ビットポンプ等）	常設	①	取水納付区	1次冷却設備〔流路〕 （蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設	①	原子炉建屋	原子炉容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>			
関連条文	系統機能	主要設備*	設備分類	整理番号	設置箇所																																																																																																																																																																																																													
58条	使用済燃料プールの監視	使用済燃料プール水位/温度（ヒートシート式）	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		使用済燃料プール水位/温度（ワイヤードラム式）	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		使用済燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量、低線量）	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		使用済燃料プール監視カメラ	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
58条	発電所内の通信連絡	安全パラメータ表示システム（SP6）	常設	1A B(D)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																													
		可視型計測器	可観	1A B(D)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																													
その他	その他	6-2F-1母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		6-2F-2母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		6-2C母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		6-2D母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		6-2H母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		4-2C母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		4-2D母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		125V直流主母線2A電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		125V直流主母線2B電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		125V直流主母線2A-1電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		125V直流主母線2B-1電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		250V直流主母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		48VCS125V直流主母線電圧	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		高圧蒸気供給系 ADS 入口圧力	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		代替高圧蒸気供給系 蒸気源 高圧供給系入口圧力	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																													
		関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																												
						整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																											
47条	代替炉心注水（日一充てんポンプ（日已冷却）） （除熱炉心の原子炉格納容器下部への落下遅延及び防止、全交流動力電源又は原子炉機械冷却機能喪失時）	日一充てんポンプ	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																													
		燃料取替用水ビット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																													
		再生熱交換器〔流路〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																													
		化学体積制御設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																													
		非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																													
		原子炉機械冷却水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																													
		1次冷却設備〔流路〕 （蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																													
		原子炉容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																													
		代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																													
		燃料取替用水ビット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																													
		補助給水ビット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																													
		原子炉格納容器スプレイ設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																													
		非常用炉心冷却設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																													
		補助給水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																													
		1次冷却設備〔流路〕 （蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																													
		原子炉容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																													
		余熱除去設備	余熱除去ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																												
余熱除去冷却器	常設		①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																														
余熱除去設備 配管・弁〔流路〕	常設		①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																														
原子炉機械冷却設備 （原子炉補助冷却水ポンプ、原子炉補助冷却水ポンプ、原子炉補助冷却水サージタンク、原子炉補助冷却水冷却器並びに原子炉機械冷却水設備 配管・弁〔流路〕及び原子炉機械冷却水設備 配管・弁・ストレート〔流路〕）	常設		①	-																																																																																																																																																																																																														
非常用取水設備〔流路〕 （貯留罐、取水口、取水路、取水ビットスクリーン等、取水ビットポンプ等）	常設		①	取水納付区																																																																																																																																																																																																														
1次冷却設備〔流路〕 （蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、加圧器、1次冷却材管、加圧器サージ管）	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																															
原子炉容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																															

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対策設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。
 ① 計装設備については計装グループ全体を示すため要表を記載。

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対策設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉					島根原子力発電所2号炉					泊発電所3号炉					相違理由																																																																																																																																																																																																																		
<p>表5 重大事故等対処施設一覧及び配置(24/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>管理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="17">59条</td><td rowspan="17">居住性の確保</td><td>中央制御室</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>中央制御室通信</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>中央制御室送風機</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>中央制御室排風機</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>中央制御室再循環送風機</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>中央制御室再循環ファン駆動</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>中央制御室気密空気調和システム(空調)</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>中央制御室待機所</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>中央制御室待機所遮断</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>中央制御室待機所加圧設備(空気ポンプ)</td><td>可搬</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>中央制御室待機所加圧設備(配管・弁)〔波線〕</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>遮断弁*</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>酸濃度検出器†</td><td>可搬</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>二酸化炭素濃度計‡</td><td>可搬</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>無線連絡設備(固定型)</td><td colspan="4" rowspan="4">62条に記載</td></tr> <tr><td>警報電話設備(固定型)</td></tr> <tr><td>無線連絡設備(屋外アンテナ)〔波線〕</td></tr> <tr><td>無線連絡設備(屋外アンテナ)〔石巻器〕</td></tr> <tr><td>新島電話設備(屋外アンテナ)〔石巻器〕</td><td colspan="4"></td></tr> <tr><td>存続(建屋内)〔波線〕</td><td colspan="4"></td></tr> <tr><td>データ表示装置(貯蔵用)</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>可搬型用機(SA)</td><td>可搬</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>非常用ガス処理系排風機</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>非常用ガス処理系空気乾燥装置〔波線〕</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>非常用ガス処理系フィルタ装置〔波線〕</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>非常用ガス処理系配管・弁〔波線〕</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>抑気筒〔波線〕</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>原子炉建屋原子炉棟〔波線〕</td><td colspan="4">その他の設備に記載</td></tr> <tr><td>原子炉建屋ブローアウト††</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> <tr><td>水閉止装置</td><td>常設</td><td>1A</td><td>原子炉建屋等</td></tr> </tbody> </table>					関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		管理番号	箇所名称	59条	居住性の確保	中央制御室	常設	1A	原子炉建屋等	中央制御室通信	常設	1A	原子炉建屋等	中央制御室送風機	常設	1A	原子炉建屋等	中央制御室排風機	常設	1A	原子炉建屋等	中央制御室再循環送風機	常設	1A	原子炉建屋等	中央制御室再循環ファン駆動	常設	1A	原子炉建屋等	中央制御室気密空気調和システム(空調)	常設	1A	原子炉建屋等	中央制御室待機所	常設	1A	原子炉建屋等	中央制御室待機所遮断	常設	1A	原子炉建屋等	中央制御室待機所加圧設備(空気ポンプ)	可搬	1A	原子炉建屋等	中央制御室待機所加圧設備(配管・弁)〔波線〕	常設	1A	原子炉建屋等	遮断弁*	常設	1A	原子炉建屋等	酸濃度検出器†	可搬	1A	原子炉建屋等	二酸化炭素濃度計‡	可搬	1A	原子炉建屋等	無線連絡設備(固定型)	62条に記載				警報電話設備(固定型)	無線連絡設備(屋外アンテナ)〔波線〕	無線連絡設備(屋外アンテナ)〔石巻器〕	新島電話設備(屋外アンテナ)〔石巻器〕					存続(建屋内)〔波線〕					データ表示装置(貯蔵用)	常設	1A	原子炉建屋等	可搬型用機(SA)	可搬	1A	原子炉建屋等	非常用ガス処理系排風機	常設	1A	原子炉建屋等	非常用ガス処理系空気乾燥装置〔波線〕	常設	1A	原子炉建屋等	非常用ガス処理系フィルタ装置〔波線〕	常設	1A	原子炉建屋等	非常用ガス処理系配管・弁〔波線〕	常設	1A	原子炉建屋等	抑気筒〔波線〕	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉建屋原子炉棟〔波線〕	その他の設備に記載				原子炉建屋ブローアウト††	常設	1A	原子炉建屋等	水閉止装置	常設	1A	原子炉建屋等	<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(28/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="17">57条</td><td rowspan="17">高圧注入系 高圧時再循環</td><td>高圧注入ポンプ</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉補助建屋</td></tr> <tr><td>燃料取扱用水ビット〔水漏〕</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉建屋</td></tr> <tr><td>格納容器再循環システム〔水漏〕</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉建屋</td></tr> <tr><td>格納容器再循環システムスクリーン〔波線〕</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉建屋</td></tr> <tr><td>ほう入注入タンク〔波線〕</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉補助建屋</td></tr> <tr><td>非常用中心冷却設備 配管・弁〔波線〕</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td></tr> <tr><td>原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水サージタンク、 原子炉補機冷却水冷却装置及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔波線〕及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔波線〕)</td><td>常設</td><td>①</td><td>-</td></tr> <tr><td>非常用取水設備〔波線〕 (貯留槽、取水口、取水路、 取水ビットスクリーン室、 取水ビットポンプ室)</td><td>常設</td><td>①</td><td>取水路付近</td></tr> <tr><td>1次冷却設備〔波線〕 (蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、 加圧器、1次冷却材管、 加圧器サージ管)</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉建屋</td></tr> <tr><td>原子炉容器〔圧水弁〕</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉建屋</td></tr> <tr><td>余熱除去ポンプ</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉補助建屋</td></tr> <tr><td>余熱除去冷却器</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉補助建屋</td></tr> <tr><td>燃料取扱用水ビット〔水漏〕</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉建屋</td></tr> <tr><td>格納容器再循環システム〔水漏〕</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉建屋</td></tr> <tr><td>格納容器再循環システムスクリーン〔波線〕</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉建屋</td></tr> <tr><td>非常用中心冷却設備 配管・弁〔波線〕</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td></tr> <tr><td>原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水サージタンク、 原子炉補機冷却水冷却装置及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔波線〕及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔波線〕)</td><td>常設</td><td>①</td><td>-</td></tr> <tr><td>非常用取水設備〔波線〕 (貯留槽、取水口、取水路、 取水ビットスクリーン室、 取水ビットポンプ室)</td><td>常設</td><td>①</td><td>取水路付近</td></tr> <tr><td>1次冷却設備〔波線〕 (蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、 加圧器、1次冷却材管、 加圧器サージ管)</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉建屋</td></tr> <tr><td>原子炉容器〔圧水弁〕</td><td>常設</td><td>①</td><td>原子炉建屋</td></tr> </tbody> </table>					関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	57条	高圧注入系 高圧時再循環	高圧注入ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	燃料取扱用水ビット〔水漏〕	常設	①	原子炉建屋	格納容器再循環システム〔水漏〕	常設	①	原子炉建屋	格納容器再循環システムスクリーン〔波線〕	常設	①	原子炉建屋	ほう入注入タンク〔波線〕	常設	①	原子炉補助建屋	非常用中心冷却設備 配管・弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水サージタンク、 原子炉補機冷却水冷却装置及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔波線〕及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔波線〕)	常設	①	-	非常用取水設備〔波線〕 (貯留槽、取水口、取水路、 取水ビットスクリーン室、 取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近	1次冷却設備〔波線〕 (蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、 加圧器、1次冷却材管、 加圧器サージ管)	常設	①	原子炉建屋	原子炉容器〔圧水弁〕	常設	①	原子炉建屋	余熱除去ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	余熱除去冷却器	常設	①	原子炉補助建屋	燃料取扱用水ビット〔水漏〕	常設	①	原子炉建屋	格納容器再循環システム〔水漏〕	常設	①	原子炉建屋	格納容器再循環システムスクリーン〔波線〕	常設	①	原子炉建屋	非常用中心冷却設備 配管・弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水サージタンク、 原子炉補機冷却水冷却装置及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔波線〕及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔波線〕)	常設	①	-	非常用取水設備〔波線〕 (貯留槽、取水口、取水路、 取水ビットスクリーン室、 取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近	1次冷却設備〔波線〕 (蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、 加圧器、1次冷却材管、 加圧器サージ管)	常設	①	原子炉建屋	原子炉容器〔圧水弁〕	常設	①	原子炉建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																													
				管理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																												
59条	居住性の確保	中央制御室	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		中央制御室通信	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		中央制御室送風機	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		中央制御室排風機	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		中央制御室再循環送風機	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		中央制御室再循環ファン駆動	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		中央制御室気密空気調和システム(空調)	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		中央制御室待機所	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		中央制御室待機所遮断	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		中央制御室待機所加圧設備(空気ポンプ)	可搬	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		中央制御室待機所加圧設備(配管・弁)〔波線〕	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		遮断弁*	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		酸濃度検出器†	可搬	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		二酸化炭素濃度計‡	可搬	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																												
		無線連絡設備(固定型)	62条に記載																																																																																																																																																																																																																														
		警報電話設備(固定型)																																																																																																																																																																																																																															
		無線連絡設備(屋外アンテナ)〔波線〕																																																																																																																																																																																																																															
無線連絡設備(屋外アンテナ)〔石巻器〕																																																																																																																																																																																																																																	
新島電話設備(屋外アンテナ)〔石巻器〕																																																																																																																																																																																																																																	
存続(建屋内)〔波線〕																																																																																																																																																																																																																																	
データ表示装置(貯蔵用)	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																														
可搬型用機(SA)	可搬	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																														
非常用ガス処理系排風機	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																														
非常用ガス処理系空気乾燥装置〔波線〕	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																														
非常用ガス処理系フィルタ装置〔波線〕	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																														
非常用ガス処理系配管・弁〔波線〕	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																														
抑気筒〔波線〕	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋原子炉棟〔波線〕	その他の設備に記載																																																																																																																																																																																																																																
原子炉建屋ブローアウト††	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																														
水閉止装置	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																																																																																																																														
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																													
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																												
57条	高圧注入系 高圧時再循環	高圧注入ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																												
		燃料取扱用水ビット〔水漏〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																												
		格納容器再循環システム〔水漏〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																												
		格納容器再循環システムスクリーン〔波線〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																												
		ほう入注入タンク〔波線〕	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																												
		非常用中心冷却設備 配管・弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																												
		原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水サージタンク、 原子炉補機冷却水冷却装置及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔波線〕及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔波線〕)	常設	①	-																																																																																																																																																																																																																												
		非常用取水設備〔波線〕 (貯留槽、取水口、取水路、 取水ビットスクリーン室、 取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近																																																																																																																																																																																																																												
		1次冷却設備〔波線〕 (蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、 加圧器、1次冷却材管、 加圧器サージ管)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																												
		原子炉容器〔圧水弁〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																												
		余熱除去ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																												
		余熱除去冷却器	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																												
		燃料取扱用水ビット〔水漏〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																												
		格納容器再循環システム〔水漏〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																												
		格納容器再循環システムスクリーン〔波線〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																												
		非常用中心冷却設備 配管・弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																												
		原子炉補機冷却設備 (原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水サージタンク、 原子炉補機冷却水冷却装置及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔波線〕及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔波線〕)	常設	①	-																																																																																																																																																																																																																												
非常用取水設備〔波線〕 (貯留槽、取水口、取水路、 取水ビットスクリーン室、 取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近																																																																																																																																																																																																																														
1次冷却設備〔波線〕 (蒸気発生器、1次冷却材ポンプ、 加圧器、1次冷却材管、 加圧器サージ管)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																														
原子炉容器〔圧水弁〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																														
<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。 † 計測器本体を示すための計器名を記載。</p>					<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																																																																																																																																																												

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																			
<p>表5 重大事故等対処施設一覧及び配置 (25/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">60条 モニタリングポストの代替測定</td> <td rowspan="3">可搬型モニタリングポスト</td> <td>可搬型モニタリングポスト</td> <td>可搬</td> <td>II (2) (3) (4) (5)</td> <td>第1保管エリア、第2保管エリア、 第4保管エリア、緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>データ処理装置〔伝送路〕</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型ダスト・より筒サンプ装置</td> <td>可搬</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">放射能測定車の代替測定</td> <td rowspan="3">γ線サーベイメータ^{※1)} β線サーベイメータ^{※1)}</td> <td>γ線サーベイメータ^{※1)}</td> <td>可搬</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>β線サーベイメータ^{※1)}</td> <td>可搬</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>代替気象観測設備</td> <td>可搬</td> <td>II (3) (4)</td> <td>第2保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">気象観測設備の代替測定</td> <td rowspan="3">データ処理装置〔伝送路〕</td> <td>データ処理装置〔伝送路〕</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型モニタリングポスト</td> <td>可搬</td> <td>II (2) (3) (4) (5)</td> <td>第1保管エリア、第2保管エリア、 第4保管エリア、緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>電線管サーベイメータ^{※1)} 小型船舶</td> <td>可搬</td> <td>II (5) II (2) (4)</td> <td>緊急時対策建屋 第1保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">放射線量の測定</td> <td rowspan="3">可搬型ダスト・より筒サンプ装置</td> <td>可搬型ダスト・より筒サンプ装置</td> <td>可搬</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>γ線サーベイメータ^{※1)} β線サーベイメータ^{※1)} α線サーベイメータ^{※1)}</td> <td>可搬</td> <td>II (5) II (5) II (5)</td> <td>緊急時対策建屋 緊急時対策建屋 緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>小型船舶</td> <td>可搬</td> <td>II (2) (4)</td> <td>第1保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">モニタリングポストの代替測定装置からの発電</td> <td rowspan="2">可搬型代替気象観測設備</td> <td>可搬型代替気象観測設備</td> <td>可搬</td> <td>II (3) (4)</td> <td>第1保管エリア、第4保管エリア</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>57条に記載</td> </tr> </tbody> </table>												関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	60条 モニタリングポストの代替測定	可搬型モニタリングポスト	可搬型モニタリングポスト	可搬	II (2) (3) (4) (5)	第1保管エリア、第2保管エリア、 第4保管エリア、緊急時対策建屋	データ処理装置〔伝送路〕	常設	II (5)	緊急時対策建屋	可搬型ダスト・より筒サンプ装置	可搬	II (5)	緊急時対策建屋	放射能測定車の代替測定	γ線サーベイメータ ^{※1)} β線サーベイメータ ^{※1)}	γ線サーベイメータ ^{※1)}	可搬	II (5)	緊急時対策建屋	β線サーベイメータ ^{※1)}	可搬	II (5)	緊急時対策建屋	代替気象観測設備	可搬	II (3) (4)	第2保管エリア、第4保管エリア	気象観測設備の代替測定	データ処理装置〔伝送路〕	データ処理装置〔伝送路〕	常設	II (5)	緊急時対策建屋	可搬型モニタリングポスト	可搬	II (2) (3) (4) (5)	第1保管エリア、第2保管エリア、 第4保管エリア、緊急時対策建屋	電線管サーベイメータ ^{※1)} 小型船舶	可搬	II (5) II (2) (4)	緊急時対策建屋 第1保管エリア、第4保管エリア	放射線量の測定	可搬型ダスト・より筒サンプ装置	可搬型ダスト・より筒サンプ装置	可搬	II (5)	緊急時対策建屋	γ線サーベイメータ ^{※1)} β線サーベイメータ ^{※1)} α線サーベイメータ ^{※1)}	可搬	II (5) II (5) II (5)	緊急時対策建屋 緊急時対策建屋 緊急時対策建屋	小型船舶	可搬	II (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア	モニタリングポストの代替測定装置からの発電	可搬型代替気象観測設備	可搬型代替気象観測設備	可搬	II (3) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア				57条に記載										
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																											
				整理番号	箇所名称																																																																																										
60条 モニタリングポストの代替測定	可搬型モニタリングポスト	可搬型モニタリングポスト	可搬	II (2) (3) (4) (5)	第1保管エリア、第2保管エリア、 第4保管エリア、緊急時対策建屋																																																																																										
		データ処理装置〔伝送路〕	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																										
		可搬型ダスト・より筒サンプ装置	可搬	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																										
放射能測定車の代替測定	γ線サーベイメータ ^{※1)} β線サーベイメータ ^{※1)}	γ線サーベイメータ ^{※1)}	可搬	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																										
		β線サーベイメータ ^{※1)}	可搬	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																										
		代替気象観測設備	可搬	II (3) (4)	第2保管エリア、第4保管エリア																																																																																										
気象観測設備の代替測定	データ処理装置〔伝送路〕	データ処理装置〔伝送路〕	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																										
		可搬型モニタリングポスト	可搬	II (2) (3) (4) (5)	第1保管エリア、第2保管エリア、 第4保管エリア、緊急時対策建屋																																																																																										
		電線管サーベイメータ ^{※1)} 小型船舶	可搬	II (5) II (2) (4)	緊急時対策建屋 第1保管エリア、第4保管エリア																																																																																										
放射線量の測定	可搬型ダスト・より筒サンプ装置	可搬型ダスト・より筒サンプ装置	可搬	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																										
		γ線サーベイメータ ^{※1)} β線サーベイメータ ^{※1)} α線サーベイメータ ^{※1)}	可搬	II (5) II (5) II (5)	緊急時対策建屋 緊急時対策建屋 緊急時対策建屋																																																																																										
		小型船舶	可搬	II (2) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア																																																																																										
モニタリングポストの代替測定装置からの発電	可搬型代替気象観測設備	可搬型代替気象観測設備	可搬	II (3) (4)	第1保管エリア、第4保管エリア																																																																																										
					57条に記載																																																																																										
<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置 (29/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">48条</td> <td rowspan="12">蒸気発生器2次側からの除熱〔フロントライン系統時〕</td> <td>電動補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>タービン電動補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気逃がし弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>給水設備 配管・弁〔減圧〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁〔減圧〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気設備 配管・弁〔減圧〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>C、D一格納容器再循環ユニット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・非蒸エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号貯蔵側31aエリア (a) (b)</td> </tr> <tr> <td>ホース延長・回収車(送水車用)</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・非蒸エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号貯蔵側31aエリア (a) (b)</td> </tr> <tr> <td>原子炉補助冷却水設備 配管・弁〔減圧〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース・接続口〔減圧〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度)</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔減圧〕(貯留槽、取水口、取水路、取水ピット、スクリーン等、取水ピット貯留タンク)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> </tbody> </table>												関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	48条	蒸気発生器2次側からの除熱〔フロントライン系統時〕	電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	タービン電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	主蒸気逃がし弁	常設	①	原子炉建屋	補助給水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	蒸気発生器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	給水設備 配管・弁〔減圧〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁〔減圧〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	主蒸気設備 配管・弁〔減圧〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	C、D一格納容器再循環ユニット	常設	①	原子炉建屋	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・非蒸エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号貯蔵側31aエリア (a) (b)	ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51a倉庫・非蒸エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号貯蔵側31aエリア (a) (b)	原子炉補助冷却水設備 配管・弁〔減圧〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	可搬型ホース・接続口〔減圧〕	可搬	-	-	可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度)	可搬	①	原子炉建屋	原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋	非常用取水設備〔減圧〕(貯留槽、取水口、取水路、取水ピット、スクリーン等、取水ピット貯留タンク)	常設	①	取水路付近										<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																											
				整理番号	箇所名称																																																																																										
48条	蒸気発生器2次側からの除熱〔フロントライン系統時〕	電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																										
		タービン電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																										
		主蒸気逃がし弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																										
		補助給水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																										
		蒸気発生器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																										
		給水設備 配管・弁〔減圧〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																										
		補助給水設備 配管・弁〔減圧〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																										
		主蒸気設備 配管・弁〔減圧〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																										
		C、D一格納容器再循環ユニット	常設	①	原子炉建屋																																																																																										
		可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・非蒸エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号貯蔵側31aエリア (a) (b)																																																																																										
		ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51a倉庫・非蒸エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号貯蔵側31aエリア (a) (b)																																																																																										
		原子炉補助冷却水設備 配管・弁〔減圧〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																										
可搬型ホース・接続口〔減圧〕	可搬	-	-																																																																																												
可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度)	可搬	①	原子炉建屋																																																																																												
原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋																																																																																												
非常用取水設備〔減圧〕(貯留槽、取水口、取水路、取水ピット、スクリーン等、取水ピット貯留タンク)	常設	①	取水路付近																																																																																												
<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。 ※1) 計測器本体を示すための計器名を記載。</p>																																																																																															

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉				島根原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																																																																																	
<p>表5 重大事故等対処施設一覧及び配置 (26/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">居住性の確保 (緊急時対策所)</td> <td rowspan="10"></td> <td>緊急時対策所</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所設備</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所非常用送風機</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所非常用アールド装置</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所非常用配排気装置・弁〔配路〕</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所加圧設備〔空気配管〕</td> <td>可搬</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所加圧設備〔配管・弁〕〔配路〕</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>配圧計¹⁾</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>酸濃度計¹⁾</td> <td>可搬</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素濃度計¹⁾</td> <td>可搬</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所可搬型エリアモニタ</td> <td>可搬</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">60条に記載</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">信頼性の確保 (緊急時対策所)</td> <td rowspan="10"></td> <td>可搬型モニタリングポスト</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>ガスタービン発電機</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>ガスタービン発電設備軽油タンク</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>タンクローリ</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵タンク</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>ガスタービン発電設備燃料移送ポンプ</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>ガスタービン発電設備燃料移送系 配管・弁〔燃料配路〕</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>ホース〔燃料配路〕</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>新設用ディーゼル発電設備燃料移送系配管・弁〔燃料配路〕</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>高圧中心スプレイホドローゼム発電設備燃料移送系配管・弁〔燃料配路〕</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>ガスタービン発電機圧縮機</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>緊急用高圧母線 2F 系</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>電源車 (緊急時対策所用)</td> <td>可搬</td> <td>II (4) (5)</td> <td>第4棟管エリア、緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所軽油タンク</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所燃料移送系配管・弁〔燃料配路〕</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>ホース〔燃料配路〕</td> <td>可搬</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所用高圧母線¹⁾系</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>ガスタービン発電機～緊急時対策所用高圧母線¹⁾系配管〔配路〕</td> <td>常設</td> <td>II (1) (5)</td> <td>緊急用電気島建屋、緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>電源車 (緊急時対策所用)～電源車接続口 (緊急時対策用) 配管〔配路〕</td> <td>可搬</td> <td>II (5)</td> <td>第4棟管エリア、緊急時対策建屋</td> </tr> </tbody> </table>				関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	居住性の確保 (緊急時対策所)		緊急時対策所	常設	II (5)	緊急時対策建屋	緊急時対策所設備	常設	II (5)	緊急時対策建屋	緊急時対策所非常用送風機	常設	II (5)	緊急時対策建屋	緊急時対策所非常用アールド装置	常設	II (5)	緊急時対策建屋	緊急時対策所非常用配排気装置・弁〔配路〕	常設	II (5)	緊急時対策建屋	緊急時対策所加圧設備〔空気配管〕	可搬	II (5)	緊急時対策建屋	緊急時対策所加圧設備〔配管・弁〕〔配路〕	常設	II (5)	緊急時対策建屋	配圧計 ¹⁾	常設	II (5)	緊急時対策建屋	酸濃度計 ¹⁾	可搬	II (5)	緊急時対策建屋	二酸化炭素濃度計 ¹⁾	可搬	II (5)	緊急時対策建屋	緊急時対策所可搬型エリアモニタ	可搬	II (5)	緊急時対策建屋	60条に記載						信頼性の確保 (緊急時対策所)		可搬型モニタリングポスト				ガスタービン発電機				ガスタービン発電設備軽油タンク				タンクローリ				燃料貯蔵タンク				ガスタービン発電設備燃料移送ポンプ				ガスタービン発電設備燃料移送系 配管・弁〔燃料配路〕				ホース〔燃料配路〕				新設用ディーゼル発電設備燃料移送系配管・弁〔燃料配路〕				高圧中心スプレイホドローゼム発電設備燃料移送系配管・弁〔燃料配路〕				ガスタービン発電機圧縮機				緊急用高圧母線 2F 系				電源車 (緊急時対策所用)	可搬	II (4) (5)	第4棟管エリア、緊急時対策建屋	緊急時対策所軽油タンク	常設	II (5)	緊急時対策建屋	緊急時対策所燃料移送系配管・弁〔燃料配路〕	常設	II (5)	緊急時対策建屋	ホース〔燃料配路〕	可搬	II (5)	緊急時対策建屋	緊急時対策所用高圧母線 ¹⁾ 系	常設	II (5)	緊急時対策建屋	ガスタービン発電機～緊急時対策所用高圧母線 ¹⁾ 系配管〔配路〕	常設	II (1) (5)	緊急用電気島建屋、緊急時対策建屋	電源車 (緊急時対策所用)～電源車接続口 (緊急時対策用) 配管〔配路〕	可搬	II (5)	第4棟管エリア、緊急時対策建屋	<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置 (30/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">48条</td> <td rowspan="10">代替補機冷却 (A-高圧注入ポンプ (代替補機冷却)) (フロントライン系統時)</td> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、展望台付管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a) (b)</td> </tr> <tr> <td>ホース延長・回収車 (送水車用)</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、展望台付管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a) (b)</td> </tr> <tr> <td>A-高圧注入ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔配路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース・接続口〔配路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔配路〕 (時置機、取水口、取水路、取水ヒットスクリーン室、取水ヒットポンプ室)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付室</td> </tr> <tr> <td>電動補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>タービン補助給水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ビッド〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気過熱し弁</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">蒸気発生器2次側からの除熱 (代替電源) (サボート系統時)</td> <td>蒸気発生器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>給水設備 配管・弁〔配路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁〔配路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気設備 配管・弁〔配路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気設備</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋、原子炉補助建屋</td> </tr> </tbody> </table>				関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	48条	代替補機冷却 (A-高圧注入ポンプ (代替補機冷却)) (フロントライン系統時)	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、展望台付管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a) (b)	ホース延長・回収車 (送水車用)	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、展望台付管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a) (b)	A-高圧注入ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔配路〕	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋	可搬型ホース・接続口〔配路〕	可搬	-	-	非常用取水設備〔配路〕 (時置機、取水口、取水路、取水ヒットスクリーン室、取水ヒットポンプ室)	常設	①	取水路付室	電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	タービン補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	補助給水ビッド〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	主蒸気過熱し弁	常設	①	原子炉建屋	蒸気発生器2次側からの除熱 (代替電源) (サボート系統時)	蒸気発生器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	給水設備 配管・弁〔配路〕	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁〔配路〕	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋	主蒸気設備 配管・弁〔配路〕	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋	蒸気発生器	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋	主蒸気設備	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋	【女川、島根】設備の配置状況の相違
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類					設置箇所																																																																																																																																																																																																																					
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																								
居住性の確保 (緊急時対策所)		緊急時対策所	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																								
		緊急時対策所設備	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																								
		緊急時対策所非常用送風機	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																								
		緊急時対策所非常用アールド装置	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																								
		緊急時対策所非常用配排気装置・弁〔配路〕	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																								
		緊急時対策所加圧設備〔空気配管〕	可搬	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																								
		緊急時対策所加圧設備〔配管・弁〕〔配路〕	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																								
		配圧計 ¹⁾	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																								
		酸濃度計 ¹⁾	可搬	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																								
		二酸化炭素濃度計 ¹⁾	可搬	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																								
緊急時対策所可搬型エリアモニタ	可搬	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																										
60条に記載																																																																																																																																																																																																																													
信頼性の確保 (緊急時対策所)		可搬型モニタリングポスト																																																																																																																																																																																																																											
		ガスタービン発電機																																																																																																																																																																																																																											
		ガスタービン発電設備軽油タンク																																																																																																																																																																																																																											
		タンクローリ																																																																																																																																																																																																																											
		燃料貯蔵タンク																																																																																																																																																																																																																											
		ガスタービン発電設備燃料移送ポンプ																																																																																																																																																																																																																											
		ガスタービン発電設備燃料移送系 配管・弁〔燃料配路〕																																																																																																																																																																																																																											
		ホース〔燃料配路〕																																																																																																																																																																																																																											
		新設用ディーゼル発電設備燃料移送系配管・弁〔燃料配路〕																																																																																																																																																																																																																											
		高圧中心スプレイホドローゼム発電設備燃料移送系配管・弁〔燃料配路〕																																																																																																																																																																																																																											
ガスタービン発電機圧縮機																																																																																																																																																																																																																													
緊急用高圧母線 2F 系																																																																																																																																																																																																																													
電源車 (緊急時対策所用)	可搬	II (4) (5)	第4棟管エリア、緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																										
緊急時対策所軽油タンク	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																										
緊急時対策所燃料移送系配管・弁〔燃料配路〕	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																										
ホース〔燃料配路〕	可搬	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																										
緊急時対策所用高圧母線 ¹⁾ 系	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																										
ガスタービン発電機～緊急時対策所用高圧母線 ¹⁾ 系配管〔配路〕	常設	II (1) (5)	緊急用電気島建屋、緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																										
電源車 (緊急時対策所用)～電源車接続口 (緊急時対策用) 配管〔配路〕	可搬	II (5)	第4棟管エリア、緊急時対策建屋																																																																																																																																																																																																																										
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																																																																																																																									
				整理番号	箇所名称																																																																																																																																																																																																																								
48条	代替補機冷却 (A-高圧注入ポンプ (代替補機冷却)) (フロントライン系統時)	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、展望台付管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a) (b)																																																																																																																																																																																																																								
		ホース延長・回収車 (送水車用)	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、展望台付管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a) (b)																																																																																																																																																																																																																								
		A-高圧注入ポンプ	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																								
		原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔配路〕	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																								
		可搬型ホース・接続口〔配路〕	可搬	-	-																																																																																																																																																																																																																								
		非常用取水設備〔配路〕 (時置機、取水口、取水路、取水ヒットスクリーン室、取水ヒットポンプ室)	常設	①	取水路付室																																																																																																																																																																																																																								
		電動補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																								
		タービン補助給水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																								
		補助給水ビッド〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																								
		主蒸気過熱し弁	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																								
蒸気発生器2次側からの除熱 (代替電源) (サボート系統時)	蒸気発生器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																									
	給水設備 配管・弁〔配路〕	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																									
	補助給水設備 配管・弁〔配路〕	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																									
	主蒸気設備 配管・弁〔配路〕	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																									
	蒸気発生器	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																									
	主蒸気設備	常設	①	原子炉建屋、原子炉補助建屋																																																																																																																																																																																																																									
<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。 ** 今後の設計進捗により変更となる可能性がある。 ① 計画図本巻を示すための記号名を記載。</p>																																																																																																																																																																																																																													

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉					島根原子力発電所2号炉					泊発電所3号炉					相違理由
表5 重大事故等対処施設一覧及び配置(27/28)															
関連全文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所											
				整理番号	箇所名称										
61条	電源の確保 (緊急時対策用)	電源車接続口(緊急時対策建屋)～緊急時対策用高圧母線(送電用) [電路]	常設	II (5)	緊急時対策建屋										
		安全パラメータ表示システム(SIPS)	62条に記載												
	必要な情報の把握	無線連絡設備(固定型)	62条に記載												
		無線連絡設備(携帯型)	62条に記載												
		無線連絡設備(固定型)	62条に記載												
		衛星通信設備(携帯型)	62条に記載												
		統合原子力防災システム(安全に接続する通信設備)	62条に記載												
		無線通信装置(伝送路)	62条に記載												
		無線連絡設備(屋外アンテナ) [伝送路]	62条に記載												
		衛星通信装置(屋外アンテナ) [伝送路]	62条に記載												
	62条	発電所内の通信連絡	無線通信装置(伝送路)	常設	II (5)	原子炉建屋等									
			有線(建屋内) [通信路]	可搬	I A	原子炉建屋等									
有線(建屋内) [通信路]			常設	I A	原子炉建屋等、緊急時対策建屋										
無線連絡設備(固定型)			常設	II (5)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋										
無線連絡設備(携帯型)			可搬	I A II (5)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋										
衛星通信設備(固定型)			常設	I A II (5)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋										
衛星通信設備(携帯型)			可搬	II (5)	緊急時対策建屋										
安全パラメータ表示システム(SIPS)			常設	I A II (5)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋										
無線連絡設備(屋外アンテナ) [伝送路]			常設	I A II (5)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋										
無線連絡設備(屋外アンテナ) [伝送路]			常設	I A II (5)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋										
無線通信装置(伝送路)	常設	I A II (5)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋												
有線(建屋内) [通信路]	常設	I A II (5)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋												
有線(建屋内) [通信路]	常設	I A II (5)	原子炉建屋等、緊急時対策建屋												

表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(31/60)														
関連全文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所										
				整理番号	箇所名称									
48条	格納容器内自然対流冷却(海水) (サブポート系統故障時)	C、D-格納容器再循環ユニット	常設	①	原子炉建屋									
		可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、展望台(管理道路脇西側)60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)(b)									
		ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、展望台(管理道路脇西側)60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)(b)									
		原子炉補機冷却水設備(配管・弁) [流路]	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋									
		可搬型ホース・接続口 [流路]	可搬	-	-									
		可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口温度計出口温度)	可搬	①	原子炉建屋									
		原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋									
		非常用取水設備 [流路] (貯留槽、取水口、取水路、取水ピットスクリーン室、取水ピットポンプ室)	常設	①	取水路付近									
		可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、展望台(管理道路脇西側)60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)(b)									
		ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、展望台(管理道路脇西側)60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)(b)									
		A-高圧注入ポンプ(代替補機冷却)(代替電源)	常設	①	原子炉補助建屋									
		原子炉補機冷却水設備(配管・弁) [流路]	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋									
可搬型ホース・接続口 [流路]	可搬	-	-											
非常用取水設備 [流路] (貯留槽、取水口、取水路、取水ピットスクリーン室、取水ピットポンプ室)	常設	①	取水路付近											

* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び図面に設置される設備を表す。
 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。

【女川、島根】設備の配置状況の相違

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉					島根原子力発電所2号炉					泊発電所3号炉					相違理由																																																																																																									
<p>表5 重大事故等対処施設一覧及び配置 (28/28)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">28条</td> <td rowspan="10">発電所外の通信連絡</td> <td>衛星電話設備（固定型）</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等、緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（携帯型）</td> <td>可搬</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（屋外アンテナ）【伝送線】</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等、緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>衛星通信装置【伝送線】</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>有線（建屋内）（衛星通信設備（固定型）に係るもの）【伝送線】</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等、緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td>有線（建屋内）（統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備、データ伝送設備に係るもの）【伝送線】</td> <td>常設</td> <td>II (5)</td> <td>緊急時対策建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">その他の設備</td> <td rowspan="7">非常用取水設備</td> <td>原子炉圧力調整</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋原子炉棟</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> <tr> <td>貯留槽</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>取水路付定</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>取水路付定</td> </tr> <tr> <td>取水路</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>取水路付定</td> </tr> <tr> <td>海水ポンプ室</td> <td>常設</td> <td>1A</td> <td>原子炉建屋等</td> </tr> </tbody> </table>					関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	28条	発電所外の通信連絡	衛星電話設備（固定型）	常設	1A	原子炉建屋等、緊急時対策建屋	衛星電話設備（携帯型）	可搬	II (5)	緊急時対策建屋	統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	常設	II (5)	緊急時対策建屋	データ伝送設備	常設	II (5)	緊急時対策建屋	衛星電話設備（屋外アンテナ）【伝送線】	常設	1A	原子炉建屋等、緊急時対策建屋	衛星通信装置【伝送線】	常設	II (5)	緊急時対策建屋	有線（建屋内）（衛星通信設備（固定型）に係るもの）【伝送線】	常設	1A	原子炉建屋等、緊急時対策建屋	有線（建屋内）（統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備、データ伝送設備に係るもの）【伝送線】	常設	II (5)	緊急時対策建屋	その他の設備	非常用取水設備	原子炉圧力調整	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉格納容器	常設	1A	原子炉建屋等	使用済燃料プール	常設	1A	原子炉建屋等	原子炉建屋原子炉棟	常設	1A	原子炉建屋等	貯留槽	常設	-	取水路付定	取水口	常設	-	取水路付定	取水路	常設	-	取水路付定	海水ポンプ室	常設	1A	原子炉建屋等	<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置 (32/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">28条</td> <td rowspan="6">原子炉補機冷却設備</td> <td>原子炉補機冷却水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却海水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>3号炉原子炉補機冷却海水ポンプエリア</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水冷却器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水サージタンク</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水設備 配管・弁【管路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水設備 配管・弁・ストレーナ【管路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>					関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	28条	原子炉補機冷却設備	原子炉補機冷却水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却海水ポンプ	常設	①	3号炉原子炉補機冷却海水ポンプエリア	原子炉補機冷却水冷却器	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水サージタンク	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水設備 配管・弁【管路】	常設	①	-	原子炉補機冷却水設備 配管・弁・ストレーナ【管路】	常設	①	-	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																				
				整理番号	箇所名称																																																																																																																			
28条	発電所外の通信連絡	衛星電話設備（固定型）	常設	1A	原子炉建屋等、緊急時対策建屋																																																																																																																			
		衛星電話設備（携帯型）	可搬	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																			
		統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																			
		データ伝送設備	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																			
		衛星電話設備（屋外アンテナ）【伝送線】	常設	1A	原子炉建屋等、緊急時対策建屋																																																																																																																			
		衛星通信装置【伝送線】	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																			
		有線（建屋内）（衛星通信設備（固定型）に係るもの）【伝送線】	常設	1A	原子炉建屋等、緊急時対策建屋																																																																																																																			
		有線（建屋内）（統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備、データ伝送設備に係るもの）【伝送線】	常設	II (5)	緊急時対策建屋																																																																																																																			
		その他の設備	非常用取水設備	原子炉圧力調整	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																	
				原子炉格納容器	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																	
使用済燃料プール	常設			1A	原子炉建屋等																																																																																																																			
原子炉建屋原子炉棟	常設			1A	原子炉建屋等																																																																																																																			
貯留槽	常設			-	取水路付定																																																																																																																			
取水口	常設			-	取水路付定																																																																																																																			
取水路	常設			-	取水路付定																																																																																																																			
海水ポンプ室	常設	1A	原子炉建屋等																																																																																																																					
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所																																																																																																																				
				整理番号	箇所名称																																																																																																																			
28条	原子炉補機冷却設備	原子炉補機冷却水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																			
		原子炉補機冷却海水ポンプ	常設	①	3号炉原子炉補機冷却海水ポンプエリア																																																																																																																			
		原子炉補機冷却水冷却器	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																			
		原子炉補機冷却水サージタンク	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																			
		原子炉補機冷却水設備 配管・弁【管路】	常設	①	-																																																																																																																			
		原子炉補機冷却水設備 配管・弁・ストレーナ【管路】	常設	①	-																																																																																																																			
<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>					<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																																																			

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																															
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(33/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連 条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備 分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20">40条</td> <td rowspan="14">格納容器内自然対流冷却（原子炉補機冷却水） （即心の著しい損傷防止、フロントライン系故障時）</td> <td>C、D-格納容器再循環ユニット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却水冷却器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水サージタンク</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水サージタンク兼圧入可変型窒素ガスボンベ</td> <td>可動</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ホース・弁〔流路〕</td> <td>可動</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>3号炉海水ポンプエリア</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却水ポンプ出口ストレーナ〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>3号炉原子炉補機冷却水ポンプ出口ストレーナ室</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却水冷却器海水入口ストレーナ〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可動型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度／出口温度）</td> <td>可動</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用海水設備〔流路〕 （貯留槽、取水口、取水路、取水ピット・ストレーナ室、取水ピットポンプ室）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水槽付近</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">代替格納容器スプレイ（代替格納容器スプレイポンプ） （即心の著しい損傷防止、フロントライン系故障時）</td> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ピット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイリング・スプレイノズル・配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用即心冷却設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ハッチングは設計基準対象施設の律法防衛対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	関連 条文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置場所		整理番号	箇所名称	40条	格納容器内自然対流冷却（原子炉補機冷却水） （即心の著しい損傷防止、フロントライン系故障時）	C、D-格納容器再循環ユニット	常設	①	原子炉建屋	C、D-原子炉補機冷却水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	C、D-原子炉補機冷却水冷却器	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水サージタンク	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水サージタンク兼圧入可変型窒素ガスボンベ	可動	①	原子炉建屋	ホース・弁〔流路〕	可動	-	-	C、D-原子炉補機冷却水ポンプ	常設	①	3号炉海水ポンプエリア	C、D-原子炉補機冷却水ポンプ出口ストレーナ〔流路〕	常設	①	3号炉原子炉補機冷却水ポンプ出口ストレーナ室	C、D-原子炉補機冷却水冷却器海水入口ストレーナ〔流路〕	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	-	原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	-	可動型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度／出口温度）	可動	①	原子炉建屋	原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋	非常用海水設備〔流路〕 （貯留槽、取水口、取水路、取水ピット・ストレーナ室、取水ピットポンプ室）	常設	①	取水槽付近	代替格納容器スプレイ（代替格納容器スプレイポンプ） （即心の著しい損傷防止、フロントライン系故障時）	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋	燃料取替用水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	補助給水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイリング・スプレイノズル・配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	非常用即心冷却設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉格納容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連 条文	系統機能	主要設備					設備 分類	設置場所																																																																																										
			整理番号	箇所名称																																																																																														
40条	格納容器内自然対流冷却（原子炉補機冷却水） （即心の著しい損傷防止、フロントライン系故障時）	C、D-格納容器再循環ユニット	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		C、D-原子炉補機冷却水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		C、D-原子炉補機冷却水冷却器	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		原子炉補機冷却水サージタンク	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		原子炉補機冷却水サージタンク兼圧入可変型窒素ガスボンベ	可動	①	原子炉建屋																																																																																													
		ホース・弁〔流路〕	可動	-	-																																																																																													
		C、D-原子炉補機冷却水ポンプ	常設	①	3号炉海水ポンプエリア																																																																																													
		C、D-原子炉補機冷却水ポンプ出口ストレーナ〔流路〕	常設	①	3号炉原子炉補機冷却水ポンプ出口ストレーナ室																																																																																													
		C、D-原子炉補機冷却水冷却器海水入口ストレーナ〔流路〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	-																																																																																													
		原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	-																																																																																													
		可動型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度／出口温度）	可動	①	原子炉建屋																																																																																													
		原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		非常用海水設備〔流路〕 （貯留槽、取水口、取水路、取水ピット・ストレーナ室、取水ピットポンプ室）	常設	①	取水槽付近																																																																																													
	代替格納容器スプレイ（代替格納容器スプレイポンプ） （即心の著しい損傷防止、フロントライン系故障時）	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		燃料取替用水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		補助給水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイリング・スプレイノズル・配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																													
		非常用即心冷却設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																													
		補助給水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																													
原子炉格納容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																															

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																			
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(34/60)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項番</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置状況</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>設備名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">49条</td> <td rowspan="10">代替格納容器スプレィポンプ (中心の著しい損傷防止、サボート系統故障時)</td> <td>代替格納容器スプレィポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ビッド〔本廠〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ビッド〔本廠〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレィ設備</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>スプレィリング・スプレィノズル・配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器〔注水缶〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">格納容器内自然対流冷却(海水) (中心の著しい損傷防止、サボート系統故障時)</td> <td>可搬型大型送水ポンプ本</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m倉庫・車庫エリア、 既設行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a) (b)</td> </tr> <tr> <td>ホース延長・回収車(送水車用)</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m倉庫・車庫エリア、 既設行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a) (b)</td> </tr> <tr> <td>C、D一格納容器内循環ユニット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水設備</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>配管・弁〔流路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型温度計測装置(格納容器内循環ユニット入口温度計測口設置)</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔流路〕 (貯留庫、取水口、取水路、 取水ビッド・スタレーション室、 取水ビッドポンプ室)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。 ※※ 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	項番	系統機能	主要設備	設備分類	設置状況		整理番号	設備名称	49条	代替格納容器スプレィポンプ (中心の著しい損傷防止、サボート系統故障時)	代替格納容器スプレィポンプ	常設	①	原子炉建屋	燃料取替用水ビッド〔本廠〕	常設	①	原子炉建屋	補助給水ビッド〔本廠〕	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器スプレィ設備	常設	①	原子炉建屋	スプレィリング・スプレィノズル・配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備	常設	①	原子炉建屋	配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉補助建屋	補助給水設備	常設	①	原子炉建屋	配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉補助建屋	原子炉格納容器〔注水缶〕	常設	①	原子炉建屋	格納容器内自然対流冷却(海水) (中心の著しい損傷防止、サボート系統故障時)	可搬型大型送水ポンプ本	可搬	②	51m倉庫・車庫エリア、 既設行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a) (b)	ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51m倉庫・車庫エリア、 既設行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a) (b)	C、D一格納容器内循環ユニット	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水設備	常設	①	-	配管・弁〔流路〕	可搬	-	-	可搬型温度計測装置(格納容器内循環ユニット入口温度計測口設置)	可搬	①	原子炉建屋	原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋	非常用取水設備〔流路〕 (貯留庫、取水口、取水路、 取水ビッド・スタレーション室、 取水ビッドポンプ室)	常設	①	取水路付近	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
項番	系統機能	主要設備					設備分類	設置状況																																																																														
			整理番号	設備名称																																																																																		
49条	代替格納容器スプレィポンプ (中心の著しい損傷防止、サボート系統故障時)	代替格納容器スプレィポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																	
		燃料取替用水ビッド〔本廠〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																	
		補助給水ビッド〔本廠〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																	
		原子炉格納容器スプレィ設備	常設	①	原子炉建屋																																																																																	
		スプレィリング・スプレィノズル・配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																	
		非常用炉心冷却設備	常設	①	原子炉建屋																																																																																	
		配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																	
		補助給水設備	常設	①	原子炉建屋																																																																																	
		配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																	
		原子炉格納容器〔注水缶〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																	
格納容器内自然対流冷却(海水) (中心の著しい損傷防止、サボート系統故障時)	可搬型大型送水ポンプ本	可搬	②	51m倉庫・車庫エリア、 既設行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a) (b)																																																																																		
	ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51m倉庫・車庫エリア、 既設行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a) (b)																																																																																		
	C、D一格納容器内循環ユニット	常設	①	原子炉建屋																																																																																		
	原子炉補機冷却水設備	常設	①	-																																																																																		
	配管・弁〔流路〕	可搬	-	-																																																																																		
	可搬型温度計測装置(格納容器内循環ユニット入口温度計測口設置)	可搬	①	原子炉建屋																																																																																		
	原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋																																																																																		
非常用取水設備〔流路〕 (貯留庫、取水口、取水路、 取水ビッド・スタレーション室、 取水ビッドポンプ室)	常設	①	取水路付近																																																																																			

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																															
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(35/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項番</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20">49 条</td> <td rowspan="17">格納容器内自然対流冷却（原子炉補機冷却水） （格納容器破損防止、フロントライン系統降時）</td> <td>C、D-原子炉補機再循環ユニット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却水冷却器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水サージタンク</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水サージタンク 加圧用可搬型窒素ガスボンベ</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ボース・弁【流路】</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却海水ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>3号炉原子炉補機冷却海水ポンプ室</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ【流路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>3号炉原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ室</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却海水冷却器海水入口ストレーナ【流路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水設備 配管・弁【流路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却海水設備 配管・弁【流路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度計出口温度）</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備【流路】 （貯留槽、取水口、取水路、取水ピット・スクリーン室、取水ピットポンプ室）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付室</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取扱用水ピット【水源】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット【水源】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">代替格納容器スプレイ（代替格納容器スプレイポンプ） （格納容器破損防止、フロントライン系統降時）</td> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイリング・スプレイノズル・配管・弁【流路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備 配管・弁【流路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁【流路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器【注水先】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table>	項番	系統機能	主要設備	設備分類	設置場所		整理番号	箇所名称	49 条	格納容器内自然対流冷却（原子炉補機冷却水） （格納容器破損防止、フロントライン系統降時）	C、D-原子炉補機再循環ユニット	常設	①	原子炉建屋	C、D-原子炉補機冷却水ポンプ	常設	①	原子炉建屋	C、D-原子炉補機冷却水冷却器	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水サージタンク	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水サージタンク 加圧用可搬型窒素ガスボンベ	可搬	①	原子炉建屋	ボース・弁【流路】	可搬	-	-	C、D-原子炉補機冷却海水ポンプ	常設	①	3号炉原子炉補機冷却海水ポンプ室	C、D-原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ【流路】	常設	①	3号炉原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ室	C、D-原子炉補機冷却海水冷却器海水入口ストレーナ【流路】	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水設備 配管・弁【流路】	常設	①	-	原子炉補機冷却海水設備 配管・弁【流路】	常設	①	-	可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度計出口温度）	可搬	①	原子炉建屋	原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋	非常用取水設備【流路】 （貯留槽、取水口、取水路、取水ピット・スクリーン室、取水ピットポンプ室）	常設	①	取水路付室	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋	燃料取扱用水ピット【水源】	常設	①	原子炉建屋	補助給水ピット【水源】	常設	①	原子炉建屋	代替格納容器スプレイ（代替格納容器スプレイポンプ） （格納容器破損防止、フロントライン系統降時）	原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイリング・スプレイノズル・配管・弁【流路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備 配管・弁【流路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁【流路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉格納容器【注水先】	常設	①	原子炉建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
項番	系統機能	主要設備					設備分類	設置場所																																																																																										
			整理番号	箇所名称																																																																																														
49 条	格納容器内自然対流冷却（原子炉補機冷却水） （格納容器破損防止、フロントライン系統降時）	C、D-原子炉補機再循環ユニット	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		C、D-原子炉補機冷却水ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		C、D-原子炉補機冷却水冷却器	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		原子炉補機冷却水サージタンク	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		原子炉補機冷却水サージタンク 加圧用可搬型窒素ガスボンベ	可搬	①	原子炉建屋																																																																																													
		ボース・弁【流路】	可搬	-	-																																																																																													
		C、D-原子炉補機冷却海水ポンプ	常設	①	3号炉原子炉補機冷却海水ポンプ室																																																																																													
		C、D-原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ【流路】	常設	①	3号炉原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ室																																																																																													
		C、D-原子炉補機冷却海水冷却器海水入口ストレーナ【流路】	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		原子炉補機冷却水設備 配管・弁【流路】	常設	①	-																																																																																													
		原子炉補機冷却海水設備 配管・弁【流路】	常設	①	-																																																																																													
		可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度計出口温度）	可搬	①	原子炉建屋																																																																																													
		原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		非常用取水設備【流路】 （貯留槽、取水口、取水路、取水ピット・スクリーン室、取水ピットポンプ室）	常設	①	取水路付室																																																																																													
		代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		燃料取扱用水ピット【水源】	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
		補助給水ピット【水源】	常設	①	原子炉建屋																																																																																													
	代替格納容器スプレイ（代替格納容器スプレイポンプ） （格納容器破損防止、フロントライン系統降時）	原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイリング・スプレイノズル・配管・弁【流路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																													
		非常用炉心冷却設備 配管・弁【流路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																													
		補助給水設備 配管・弁【流路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																													
原子炉格納容器【注水先】		常設	①	原子炉建屋																																																																																														
		<p>* ヘッティングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画内に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																																

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																				
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(36/60)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項連 本文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備 分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">49条</td> <td rowspan="8">代替格納容器スプレイ（代替格納容器スプレイポンプ）（代替電源） （格納容器破損防止、サボート系統降時）</td> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵用水ピット〔本源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット〔本源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイヤシング・スプレイングル・配管・弁〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備 配管・弁〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 90aエリア、 2号が東側31aエリア (a)(b)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">格納容器内自然対流冷却（海水） （格納容器破損防止、サボート系統降時）</td> <td>ホース延長・回転車（送水車用）</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 90aエリア、 2号が東側31aエリア (a)(b)</td> </tr> <tr> <td>C、D一格納容器再循環ユニット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉機械冷却水設備 配管・弁〔直路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース・接続口〔直路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉格納容器</td> <td>可搬型温度計積設置（格納容器再循環ユニット入口温度／出口温度）</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔直路〕 （貯留槽、取水口、取水路、 取水ピットスクリーン室、取水ピットポンプ室）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> </tbody> </table> <p>＊ ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ＊＊ 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	項連 本文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置場所		整理番号	箇所名称	49条	代替格納容器スプレイ（代替格納容器スプレイポンプ）（代替電源） （格納容器破損防止、サボート系統降時）	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋	燃料貯蔵用水ピット〔本源〕	常設	①	原子炉建屋	補助給水ピット〔本源〕	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイヤシング・スプレイングル・配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備 配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉格納容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 90aエリア、 2号が東側31aエリア (a)(b)	格納容器内自然対流冷却（海水） （格納容器破損防止、サボート系統降時）	ホース延長・回転車（送水車用）	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 90aエリア、 2号が東側31aエリア (a)(b)	C、D一格納容器再循環ユニット	常設	①	原子炉建屋	原子炉機械冷却水設備 配管・弁〔直路〕	常設	①	-	可搬型ホース・接続口〔直路〕	可搬	-	-	原子炉格納容器	可搬型温度計積設置（格納容器再循環ユニット入口温度／出口温度）	可搬	①	原子炉建屋	非常用取水設備〔直路〕 （貯留槽、取水口、取水路、 取水ピットスクリーン室、取水ピットポンプ室）	常設	①	取水路付近	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
項連 本文	系統機能	主要設備					設備 分類	設置場所																																																															
			整理番号	箇所名称																																																																			
49条	代替格納容器スプレイ（代替格納容器スプレイポンプ）（代替電源） （格納容器破損防止、サボート系統降時）	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																		
		燃料貯蔵用水ピット〔本源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																		
		補助給水ピット〔本源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																		
		原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイヤシング・スプレイングル・配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																		
		非常用炉心冷却設備 配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																		
		補助給水設備 配管・弁〔直路〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																		
		原子炉格納容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																		
		可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 90aエリア、 2号が東側31aエリア (a)(b)																																																																		
	格納容器内自然対流冷却（海水） （格納容器破損防止、サボート系統降時）	ホース延長・回転車（送水車用）	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 90aエリア、 2号が東側31aエリア (a)(b)																																																																		
		C、D一格納容器再循環ユニット	常設	①	原子炉建屋																																																																		
原子炉機械冷却水設備 配管・弁〔直路〕		常設	①	-																																																																			
可搬型ホース・接続口〔直路〕		可搬	-	-																																																																			
原子炉格納容器	可搬型温度計積設置（格納容器再循環ユニット入口温度／出口温度）	可搬	①	原子炉建屋																																																																			
	非常用取水設備〔直路〕 （貯留槽、取水口、取水路、 取水ピットスクリーン室、取水ピットポンプ室）	常設	①	取水路付近																																																																			

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																						
		<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(38/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目 表文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備 分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20">50条</td> <td rowspan="10">格納容器スプレイ（格納容器スプレイポンプ） （交流動力電源及び原子炉補機冷却機能が健全である場合）</td> <td>格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用ホット[本置]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器スプレイ冷却器[取置]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備 配管・弁[取置]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 *スプレイリリング・スプレ イノズル・配管・弁[取置]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水サージタ ンク、原子炉補機冷却水冷却 器及び原子炉補機冷却水設 備、配管・弁[取置]及び 原子炉補機冷却水設備 配管・ホースレール[取置]）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備[取置]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td>（貯留槽、取水口、取水路、 取水ピットスタクリン室、取 水ピットポンプ室）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器[注水配]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>C、D-格納容器再循環ユニ ット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却水ポン プ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却水冷却 器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水サージタ ンク</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水サージタ ンク加圧用可搬型窒素ガス ボンベ</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ホース・弁[取置]</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却高水 ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>3号炉原子炉補機冷却高 水ポンプエリア</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却高水 ポンプ出口ストレーナ[取 置]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>3号炉原子炉補機冷却高 水ポンプ 出口ストレーナ室</td> </tr> <tr> <td>C、D-原子炉補機冷却高水冷 却器海水入口ストレーナ[取 置]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水設備 配 管・弁[取置]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却高水設備 配管・弁[取置]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型温度計測装置（格納容 器再循環ユニット入口温度 /出口温度）</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備[取置] （貯留槽、取水口、取水路、 取水ピットスタクリン室、取 水ピットポンプ室）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> </tbody> </table>	項目 表文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置場所		整理番号	箇所名称	50条	格納容器スプレイ（格納容器スプレイポンプ） （交流動力電源及び原子炉補機冷却機能が健全である場合）	格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	燃料取替用ホット[本置]	常設	①	原子炉建屋	格納容器スプレイ冷却器[取置]	常設	①	原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備 配管・弁[取置]	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉格納容器スプレイ設備 *スプレイリリング・スプレ イノズル・配管・弁[取置]	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水サージタ ンク、原子炉補機冷却水冷却 器及び原子炉補機冷却水設 備、配管・弁[取置]及び 原子炉補機冷却水設備 配管・ホースレール[取置]）	常設	①	-	非常用取水設備[取置]	常設	①	取水路付近	（貯留槽、取水口、取水路、 取水ピットスタクリン室、取 水ピットポンプ室）	常設	①		原子炉格納容器[注水配]	常設	①	原子炉建屋	C、D-格納容器再循環ユニ ット	常設	①	原子炉建屋	C、D-原子炉補機冷却水ポン プ	常設	①	原子炉建屋	C、D-原子炉補機冷却水冷却 器	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水サージタ ンク	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水サージタ ンク加圧用可搬型窒素ガス ボンベ	可搬	①	原子炉建屋	ホース・弁[取置]	可搬	-	-	C、D-原子炉補機冷却高水 ポンプ	常設	①	3号炉原子炉補機冷却高 水ポンプエリア	C、D-原子炉補機冷却高水 ポンプ出口ストレーナ[取 置]	常設	①	3号炉原子炉補機冷却高 水ポンプ 出口ストレーナ室	C、D-原子炉補機冷却高水冷 却器海水入口ストレーナ[取 置]	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水設備 配 管・弁[取置]	常設	①	-	原子炉補機冷却高水設備 配管・弁[取置]	常設	①	-	可搬型温度計測装置（格納容 器再循環ユニット入口温度 /出口温度）	可搬	①	原子炉建屋	原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋	非常用取水設備[取置] （貯留槽、取水口、取水路、 取水ピットスタクリン室、取 水ピットポンプ室）	常設	①	取水路付近	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
項目 表文	系統機能	主要設備					設備 分類	設置場所																																																																																																	
			整理番号	箇所名称																																																																																																					
50条	格納容器スプレイ（格納容器スプレイポンプ） （交流動力電源及び原子炉補機冷却機能が健全である場合）	格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																				
		燃料取替用ホット[本置]	常設	①	原子炉建屋																																																																																																				
		格納容器スプレイ冷却器[取置]	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																				
		非常用炉心冷却設備 配管・弁[取置]	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																				
		原子炉格納容器スプレイ設備 *スプレイリリング・スプレ イノズル・配管・弁[取置]	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																				
		原子炉補機冷却設備 （原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水サージタ ンク、原子炉補機冷却水冷却 器及び原子炉補機冷却水設 備、配管・弁[取置]及び 原子炉補機冷却水設備 配管・ホースレール[取置]）	常設	①	-																																																																																																				
		非常用取水設備[取置]	常設	①	取水路付近																																																																																																				
		（貯留槽、取水口、取水路、 取水ピットスタクリン室、取 水ピットポンプ室）	常設	①																																																																																																					
		原子炉格納容器[注水配]	常設	①	原子炉建屋																																																																																																				
		C、D-格納容器再循環ユニ ット	常設	①	原子炉建屋																																																																																																				
	C、D-原子炉補機冷却水ポン プ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																					
	C、D-原子炉補機冷却水冷却 器	常設	①	原子炉建屋																																																																																																					
	原子炉補機冷却水サージタ ンク	常設	①	原子炉建屋																																																																																																					
	原子炉補機冷却水サージタ ンク加圧用可搬型窒素ガス ボンベ	可搬	①	原子炉建屋																																																																																																					
	ホース・弁[取置]	可搬	-	-																																																																																																					
	C、D-原子炉補機冷却高水 ポンプ	常設	①	3号炉原子炉補機冷却高 水ポンプエリア																																																																																																					
	C、D-原子炉補機冷却高水 ポンプ出口ストレーナ[取 置]	常設	①	3号炉原子炉補機冷却高 水ポンプ 出口ストレーナ室																																																																																																					
	C、D-原子炉補機冷却高水冷 却器海水入口ストレーナ[取 置]	常設	①	原子炉建屋																																																																																																					
	原子炉補機冷却水設備 配 管・弁[取置]	常設	①	-																																																																																																					
	原子炉補機冷却高水設備 配管・弁[取置]	常設	①	-																																																																																																					
可搬型温度計測装置（格納容 器再循環ユニット入口温度 /出口温度）	可搬	①	原子炉建屋																																																																																																						
原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋																																																																																																						
非常用取水設備[取置] （貯留槽、取水口、取水路、 取水ピットスタクリン室、取 水ピットポンプ室）	常設	①	取水路付近																																																																																																						
		<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																																							

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																		
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(39/60)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項次</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置状況</th> </tr> <tr> <th>標準番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">50条</td> <td rowspan="14">格納容器内自然対流冷却(海水) (全交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時)</td> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取扱用水ビット【水源】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ビット【水源】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイリング・スプレイズル・配管・弁【管路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備 配管・弁【管路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁【管路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器【注水弁】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>C、D一格納容器再循環ユニット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号が東側31aエリア (a) (b)</td> </tr> <tr> <td>ホース延長・回収車(送水車用)</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号が東側31aエリア (a) (b)</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水設備 配管・弁【管路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース・接続口【管路】</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型温度計設置(格納容器再循環ユニット入口温度計設置)</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備【管路】 (貯留槽、取水口、取水路、 取水ビットスクリーン室、 取水ビットポンプ室)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取扱用水ビット【水源】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ビット【水源】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイリング・スプレイズル・配管・弁【管路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備 配管・弁【管路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁【管路】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器【注水弁】</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ヘッティングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を指す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	項次	系統機能	主要設備	設備分類	設置状況		標準番号	箇所名称	50条	格納容器内自然対流冷却(海水) (全交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時)	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋	燃料取扱用水ビット【水源】	常設	①	原子炉建屋	補助給水ビット【水源】	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイリング・スプレイズル・配管・弁【管路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備 配管・弁【管路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁【管路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉格納容器【注水弁】	常設	①	原子炉建屋	C、D一格納容器再循環ユニット	常設	①	原子炉建屋	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号が東側31aエリア (a) (b)	ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号が東側31aエリア (a) (b)	原子炉補機冷却水設備 配管・弁【管路】	常設	①	-	可搬型ホース・接続口【管路】	可搬	-	-	可搬型温度計設置(格納容器再循環ユニット入口温度計設置)	可搬	①	原子炉建屋	原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋	非常用取水設備【管路】 (貯留槽、取水口、取水路、 取水ビットスクリーン室、 取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋	燃料取扱用水ビット【水源】	常設	①	原子炉建屋	補助給水ビット【水源】	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイリング・スプレイズル・配管・弁【管路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備 配管・弁【管路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁【管路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉格納容器【注水弁】	常設	①	原子炉建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
項次	系統機能	主要設備					設備分類	設置状況																																																																																													
			標準番号	箇所名称																																																																																																	
50条	格納容器内自然対流冷却(海水) (全交流動力電源又は原子炉補機冷却機能喪失時)	代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																
		燃料取扱用水ビット【水源】	常設	①	原子炉建屋																																																																																																
		補助給水ビット【水源】	常設	①	原子炉建屋																																																																																																
		原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイリング・スプレイズル・配管・弁【管路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																
		非常用炉心冷却設備 配管・弁【管路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																
		補助給水設備 配管・弁【管路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																
		原子炉格納容器【注水弁】	常設	①	原子炉建屋																																																																																																
		C、D一格納容器再循環ユニット	常設	①	原子炉建屋																																																																																																
		可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号が東側31aエリア (a) (b)																																																																																																
		ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号が東側31aエリア (a) (b)																																																																																																
		原子炉補機冷却水設備 配管・弁【管路】	常設	①	-																																																																																																
		可搬型ホース・接続口【管路】	可搬	-	-																																																																																																
		可搬型温度計設置(格納容器再循環ユニット入口温度計設置)	可搬	①	原子炉建屋																																																																																																
		原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋																																																																																																
非常用取水設備【管路】 (貯留槽、取水口、取水路、 取水ビットスクリーン室、 取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近																																																																																																		
代替格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																		
燃料取扱用水ビット【水源】	常設	①	原子炉建屋																																																																																																		
補助給水ビット【水源】	常設	①	原子炉建屋																																																																																																		
原子炉格納容器スプレイ設備 スプレイリング・スプレイズル・配管・弁【管路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																		
非常用炉心冷却設備 配管・弁【管路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																		
補助給水設備 配管・弁【管路】	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																		
原子炉格納容器【注水弁】	常設	①	原子炉建屋																																																																																																		

実線・・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																								
		<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(40/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連 業文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備 分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">51条</td> <td rowspan="10">原子炉格納容器下部への注水 （格納容器スプレイポンプ） （交流動力電源及び原子炉補機 冷却機能が健全である場合）</td> <td>格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ピット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器スプレイ冷却器〔成 熟〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設 備 スプレイリング・スプレ イノズル・配管・弁〔波線〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備 配管・ 弁〔波線〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却設備 〔原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水サージタ ンク、原子炉補機冷却水冷却 器並びに原子炉補機冷却水 設備 配管・弁〔波線〕及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁・ストレーナ〔波線〕〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔波線〕</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取水ポンプ、取水口、取水路、 取水ピット・スクリーン等、取 水ピットポンプ等</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポン プ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">原子炉格納容器下部への注水 （代替格納容器スプレイポン プ） （交流動力電源及び原子炉補機 冷却機能が健全である場合）</td> <td>燃料取替用水ピット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設 備 スプレイリング・スプレ イノズル・配管・弁〔波線〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備 配管・ 弁〔波線〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁〔成 熟〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">原子炉格納容器下部への注水 （代替格納容器スプレイポン プ） （全交流動力電源又は原子炉補 機冷却機能が失効時）</td> <td>原子炉格納容器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポン プ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ピット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水ピット〔水源〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器スプレイ設 備 スプレイリング・スプレ イノズル・配管・弁〔波線〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用炉心冷却設備 配管・ 弁〔波線〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水設備 配管・弁〔成 熟〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table>	関連 業文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置場所		整理番号	箇所名称	51条	原子炉格納容器下部への注水 （格納容器スプレイポンプ） （交流動力電源及び原子炉補機 冷却機能が健全である場合）	格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉補助建屋	燃料取替用水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	格納容器スプレイ冷却器〔成 熟〕	常設	①	原子炉補助建屋	原子炉格納容器スプレイ設 備 スプレイリング・スプレ イノズル・配管・弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備 配管・ 弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉補機冷却設備 〔原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水サージタ ンク、原子炉補機冷却水冷却 器並びに原子炉補機冷却水 設備 配管・弁〔波線〕及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁・ストレーナ〔波線〕〕	常設	①	-	非常用取水設備〔波線〕				取水ポンプ、取水口、取水路、 取水ピット・スクリーン等、取 水ピットポンプ等	常設	①	取水路付近	原子炉格納容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	代替格納容器スプレイポン プ	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器下部への注水 （代替格納容器スプレイポン プ） （交流動力電源及び原子炉補機 冷却機能が健全である場合）	燃料取替用水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	補助給水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器スプレイ設 備 スプレイリング・スプレ イノズル・配管・弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備 配管・ 弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁〔成 熟〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉格納容器下部への注水 （代替格納容器スプレイポン プ） （全交流動力電源又は原子炉補 機冷却機能が失効時）	原子炉格納容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	代替格納容器スプレイポン プ	常設	①	原子炉建屋	燃料取替用水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	補助給水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器スプレイ設 備 スプレイリング・スプレ イノズル・配管・弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	非常用炉心冷却設備 配管・ 弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	補助給水設備 配管・弁〔成 熟〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	原子炉格納容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の 相違</p>
関連 業文	系統機能	主要設備					設備 分類	設置場所																																																																																																			
			整理番号	箇所名称																																																																																																							
51条	原子炉格納容器下部への注水 （格納容器スプレイポンプ） （交流動力電源及び原子炉補機 冷却機能が健全である場合）	格納容器スプレイポンプ	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																						
		燃料取替用水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																						
		格納容器スプレイ冷却器〔成 熟〕	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																						
		原子炉格納容器スプレイ設 備 スプレイリング・スプレ イノズル・配管・弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																						
		非常用炉心冷却設備 配管・ 弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																						
		原子炉補機冷却設備 〔原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水ポンプ、 原子炉補機冷却水サージタ ンク、原子炉補機冷却水冷却 器並びに原子炉補機冷却水 設備 配管・弁〔波線〕及び 原子炉補機冷却水設備 配管・弁・ストレーナ〔波線〕〕	常設	①	-																																																																																																						
		非常用取水設備〔波線〕																																																																																																									
		取水ポンプ、取水口、取水路、 取水ピット・スクリーン等、取 水ピットポンプ等	常設	①	取水路付近																																																																																																						
		原子炉格納容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																						
		代替格納容器スプレイポン プ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																						
	原子炉格納容器下部への注水 （代替格納容器スプレイポン プ） （交流動力電源及び原子炉補機 冷却機能が健全である場合）	燃料取替用水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																						
		補助給水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																						
		原子炉格納容器スプレイ設 備 スプレイリング・スプレ イノズル・配管・弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																						
		非常用炉心冷却設備 配管・ 弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																						
		補助給水設備 配管・弁〔成 熟〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																						
原子炉格納容器下部への注水 （代替格納容器スプレイポン プ） （全交流動力電源又は原子炉補 機冷却機能が失効時）	原子炉格納容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																							
	代替格納容器スプレイポン プ	常設	①	原子炉建屋																																																																																																							
	燃料取替用水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																							
	補助給水ピット〔水源〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																							
	原子炉格納容器スプレイ設 備 スプレイリング・スプレ イノズル・配管・弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																							
	非常用炉心冷却設備 配管・ 弁〔波線〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																							
補助給水設備 配管・弁〔成 熟〕	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																								
原子炉格納容器〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																																								
		<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																																									

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																		
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(41/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連 条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備 分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">51 高</td> <td rowspan="6">冷却炉心の低下処理・防止</td> <td>炉心注水（高圧注入ポンプ）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>炉心注水（余熱除去ポンプ）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>炉心注水（充てんポンプ）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>代替炉心注水（日一格納容器 スプレイポンプ）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>代替炉心注水（代替格納容器 スプレイポンプ）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>代替炉心注水（B-充てんポ ンプ（自己循環））</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	関連 条文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置場所		整理番号	箇所名称	51 高	冷却炉心の低下処理・防止	炉心注水（高圧注入ポンプ）	常設	①	原子炉補助建屋	炉心注水（余熱除去ポンプ）	常設	①	原子炉補助建屋	炉心注水（充てんポンプ）	常設	①	原子炉補助建屋	代替炉心注水（日一格納容器 スプレイポンプ）	常設	①	原子炉補助建屋	代替炉心注水（代替格納容器 スプレイポンプ）	常設	①	原子炉建屋	代替炉心注水（B-充てんポ ンプ（自己循環））	常設	①	原子炉補助建屋	【女川、島根】設備の配置状況の相違
関連 条文	系統機能	主要設備					設備 分類	設置場所																													
			整理番号	箇所名称																																	
51 高	冷却炉心の低下処理・防止	炉心注水（高圧注入ポンプ）	常設	①	原子炉補助建屋																																
		炉心注水（余熱除去ポンプ）	常設	①	原子炉補助建屋																																
		炉心注水（充てんポンプ）	常設	①	原子炉補助建屋																																
		代替炉心注水（日一格納容器 スプレイポンプ）	常設	①	原子炉補助建屋																																
		代替炉心注水（代替格納容器 スプレイポンプ）	常設	①	原子炉建屋																																
		代替炉心注水（B-充てんポ ンプ（自己循環））	常設	①	原子炉補助建屋																																

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																
		<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(42/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">52条</td> <td rowspan="3">水素濃度低減(原子炉格納容器内水素処理装置)</td> <td>原子炉格納容器内水素処理装置</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内水素処理装置温度監視装置</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">水素濃度低減(格納容器水素イグナイタ)</td> <td>格納容器水素イグナイタ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器水素イグナイタ温度監視装置</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">水素濃度監視</td> <td>可搬型格納容器内水素濃度計測ユニット</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型ガスサンプル冷却器用送排ポンプ</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型代替ガスサンプルリンダ圧縮装置</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器空気サンプルライン隔離兼操作用可搬型窒素ガスポンプ</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・非建エリア、展望台行政管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)(b)</td> </tr> <tr> <td>ホース延長・回収車(送水車用)</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・非建エリア、展望台行政管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)(b)</td> </tr> <tr> <td>格納容器雰囲気ガス試料採取設備</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器雰囲気ガス試料採取設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔流路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ホース・弁〔流路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔流路〕(貯留槽、取水口、取水路、取水ビットクリーン室、取水ビットポンプ室)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> </tbody> </table>	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	52条	水素濃度低減(原子炉格納容器内水素処理装置)	原子炉格納容器内水素処理装置	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器内水素処理装置温度監視装置	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器〔流路〕	常設	①	原子炉建屋	水素濃度低減(格納容器水素イグナイタ)	格納容器水素イグナイタ	常設	①	原子炉建屋	格納容器水素イグナイタ温度監視装置	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器〔流路〕	常設	①	原子炉建屋	水素濃度監視	可搬型格納容器内水素濃度計測ユニット	可搬	①	原子炉建屋	可搬型ガスサンプル冷却器用送排ポンプ	可搬	①	原子炉建屋	可搬型代替ガスサンプルリンダ圧縮装置	可搬	①	原子炉建屋	格納容器空気サンプルライン隔離兼操作用可搬型窒素ガスポンプ	可搬	①	原子炉建屋	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・非建エリア、展望台行政管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)(b)	ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51a倉庫・非建エリア、展望台行政管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)(b)	格納容器雰囲気ガス試料採取設備	常設	①	原子炉建屋	格納容器雰囲気ガス試料採取設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔流路〕	常設	①	原子炉建屋	ホース・弁〔流路〕	可搬	-	-	非常用取水設備〔流路〕(貯留槽、取水口、取水路、取水ビットクリーン室、取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能	主要設備					設備分類	設置箇所																																																																											
			整理番号	箇所名称																																																																															
52条	水素濃度低減(原子炉格納容器内水素処理装置)	原子炉格納容器内水素処理装置	常設	①	原子炉建屋																																																																														
		原子炉格納容器内水素処理装置温度監視装置	常設	①	原子炉建屋																																																																														
		原子炉格納容器〔流路〕	常設	①	原子炉建屋																																																																														
	水素濃度低減(格納容器水素イグナイタ)	格納容器水素イグナイタ	常設	①	原子炉建屋																																																																														
		格納容器水素イグナイタ温度監視装置	常設	①	原子炉建屋																																																																														
		原子炉格納容器〔流路〕	常設	①	原子炉建屋																																																																														
	水素濃度監視	可搬型格納容器内水素濃度計測ユニット	可搬	①	原子炉建屋																																																																														
		可搬型ガスサンプル冷却器用送排ポンプ	可搬	①	原子炉建屋																																																																														
		可搬型代替ガスサンプルリンダ圧縮装置	可搬	①	原子炉建屋																																																																														
		格納容器空気サンプルライン隔離兼操作用可搬型窒素ガスポンプ	可搬	①	原子炉建屋																																																																														
		可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・非建エリア、展望台行政管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)(b)																																																																														
		ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51a倉庫・非建エリア、展望台行政管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)(b)																																																																														
格納容器雰囲気ガス試料採取設備		常設	①	原子炉建屋																																																																															
格納容器雰囲気ガス試料採取設備 配管・弁〔流路〕		常設	①	原子炉建屋																																																																															
原子炉補機冷却水設備 配管・弁〔流路〕		常設	①	原子炉建屋																																																																															
ホース・弁〔流路〕		可搬	-	-																																																																															
非常用取水設備〔流路〕(貯留槽、取水口、取水路、取水ビットクリーン室、取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近																																																																																
		<p>* ハザンダは設計基準対策施設の津波防護対策設備を内包する建屋及びA種に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																	

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																						
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(43/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連 条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備 分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>管理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">53条</td> <td rowspan="5">アニュラス空気浄化設備による 本素排気 (交流動力電源及び直流電源が 健全である場合)</td> <td>アニュラス空気浄化ファン</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>アニュラス空気浄化フィル タユニット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>排気筒 [流路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋(屋外)</td> </tr> <tr> <td>アニュラス空気浄化設備 ダクト・弁・ダンパ [流路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>B-アニュラス空気浄化フ ァン</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">アニュラス空気浄化設備による 本素排気 (全交流動力電源又は直流電源 が喪失した場合)</td> <td>単一アニュラス空気浄化フ ィルタユニット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>アニュラス全量排気弁等種 別用可搬型差速ガスポンプ</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>排気筒 [流路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋(屋外)</td> </tr> <tr> <td>アニュラス空気浄化設備 ダクト・弁・ダンパ [流路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気設備 配管・弁 [流 路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">本素濃度監視</td> <td>ホース・弁 [流路]</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型アニュラス本素濃度 計測ユニット</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>試料採取設備 配管・弁 [流 路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ホース・弁 [流路]</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>● ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ●● 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	関連 条文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置場所		管理番号	箇所名称	53条	アニュラス空気浄化設備による 本素排気 (交流動力電源及び直流電源が 健全である場合)	アニュラス空気浄化ファン	常設	①	原子炉建屋	アニュラス空気浄化フィル タユニット	常設	①	原子炉建屋	排気筒 [流路]	常設	①	原子炉建屋(屋外)	アニュラス空気浄化設備 ダクト・弁・ダンパ [流路]	常設	①	原子炉建屋	B-アニュラス空気浄化フ ァン	常設	①	原子炉建屋	アニュラス空気浄化設備による 本素排気 (全交流動力電源又は直流電源 が喪失した場合)	単一アニュラス空気浄化フ ィルタユニット	常設	①	原子炉建屋	アニュラス全量排気弁等種 別用可搬型差速ガスポンプ	可搬	①	原子炉建屋	排気筒 [流路]	常設	①	原子炉建屋(屋外)	アニュラス空気浄化設備 ダクト・弁・ダンパ [流路]	常設	①	原子炉建屋	圧縮空気設備 配管・弁 [流 路]	常設	①	-	本素濃度監視	ホース・弁 [流路]	可搬	-	-	可搬型アニュラス本素濃度 計測ユニット	可搬	①	原子炉建屋	試料採取設備 配管・弁 [流 路]	常設	①	-			ホース・弁 [流路]	可搬	①	-	<p>【女川、島根】設備の配置状況の 相違</p>
関連 条文	系統機能	主要設備					設備 分類	設置場所																																																																	
			管理番号	箇所名称																																																																					
53条	アニュラス空気浄化設備による 本素排気 (交流動力電源及び直流電源が 健全である場合)	アニュラス空気浄化ファン	常設	①	原子炉建屋																																																																				
		アニュラス空気浄化フィル タユニット	常設	①	原子炉建屋																																																																				
		排気筒 [流路]	常設	①	原子炉建屋(屋外)																																																																				
		アニュラス空気浄化設備 ダクト・弁・ダンパ [流路]	常設	①	原子炉建屋																																																																				
		B-アニュラス空気浄化フ ァン	常設	①	原子炉建屋																																																																				
	アニュラス空気浄化設備による 本素排気 (全交流動力電源又は直流電源 が喪失した場合)	単一アニュラス空気浄化フ ィルタユニット	常設	①	原子炉建屋																																																																				
		アニュラス全量排気弁等種 別用可搬型差速ガスポンプ	可搬	①	原子炉建屋																																																																				
		排気筒 [流路]	常設	①	原子炉建屋(屋外)																																																																				
		アニュラス空気浄化設備 ダクト・弁・ダンパ [流路]	常設	①	原子炉建屋																																																																				
		圧縮空気設備 配管・弁 [流 路]	常設	①	-																																																																				
本素濃度監視	ホース・弁 [流路]	可搬	-	-																																																																					
	可搬型アニュラス本素濃度 計測ユニット	可搬	①	原子炉建屋																																																																					
	試料採取設備 配管・弁 [流 路]	常設	①	-																																																																					
		ホース・弁 [流路]	可搬	①	-																																																																				

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																										
		<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(44/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途 区分</th> <th>系統機能</th> <th>主要設備</th> <th>設備 分類</th> <th>設置 場所</th> <th>設置 場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">54条</td> <td rowspan="5">使用済燃料ピットへの注水</td> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a)(b)</td> </tr> <tr> <td>ホース延長・回収車(送水車用)</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a)(b)</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース〔流路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ピット(マイクソン 防止機能を含む。)〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔流路〕 (貯留槽、取水口、取水路、取 水ピットスクリーン等、取水ピ ットポンプ室)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">54条</td> <td rowspan="6">使用済燃料ピットへのスプレ イ</td> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a)(b)</td> </tr> <tr> <td>ホース延長・回収車(送水車用)</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a)(b)</td> </tr> <tr> <td>可搬型スプレインゾル</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 2号炉東側31aエリア(a)</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース〔流路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 2号炉東側31aエリア(a)</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ピット〔注水先〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔流路〕 (貯留槽、取水口、取水路、取 水ピットスクリーン等、取水ピ ットポンプ室)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">54条</td> <td rowspan="3">燃料取扱棟(貯蔵槽内燃料体 等)への放水</td> <td>可搬型大容量海水送水ポンプ 車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 1、2号炉北側31aエリ ア</td> </tr> <tr> <td>放水艇</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 1、2号炉北側31aエリ ア</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース〔流路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>51a倉庫・車庫エリア、 2号炉東側31aエリア(a)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">54条</td> <td rowspan="5">使用済燃料ピットの監視</td> <td>使用済燃料ピット水位(OH用)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ピット水位(可搬 型)</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ピット温度(OH用)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ピット可搬型エリ アモニタ</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ピット監視カメラ (使用済燃料ピット監視カメラ 空冷装置(使用済燃料ピット 監視カメラ空冷装置は可搬型 重大事故等対処設備。)を含 む。)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> </tbody> </table>	用途 区分	系統機能	主要設備	設備 分類	設置 場所	設置 場所	54条	使用済燃料ピットへの注水	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a)(b)	ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a)(b)	可搬型ホース〔流路〕	可搬	-	-	使用済燃料ピット(マイクソン 防止機能を含む。)〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	非常用取水設備〔流路〕 (貯留槽、取水口、取水路、取 水ピットスクリーン等、取水ピ ットポンプ室)	常設	①	取水路付近	54条	使用済燃料ピットへのスプレ イ	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a)(b)	ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a)(b)	可搬型スプレインゾル	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 2号炉東側31aエリア(a)	可搬型ホース〔流路〕	可搬	-	51a倉庫・車庫エリア、 2号炉東側31aエリア(a)	使用済燃料ピット〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋	非常用取水設備〔流路〕 (貯留槽、取水口、取水路、取 水ピットスクリーン等、取水ピ ットポンプ室)	常設	①	取水路付近	54条	燃料取扱棟(貯蔵槽内燃料体 等)への放水	可搬型大容量海水送水ポンプ 車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 1、2号炉北側31aエリ ア	放水艇	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 1、2号炉北側31aエリ ア	可搬型ホース〔流路〕	可搬	-	51a倉庫・車庫エリア、 2号炉東側31aエリア(a)	54条	使用済燃料ピットの監視	使用済燃料ピット水位(OH用)	常設	①	原子炉建屋	使用済燃料ピット水位(可搬 型)	可搬	①	原子炉建屋	使用済燃料ピット温度(OH用)	常設	①	原子炉建屋	使用済燃料ピット可搬型エリ アモニタ	可搬	①	原子炉建屋	使用済燃料ピット監視カメラ (使用済燃料ピット監視カメラ 空冷装置(使用済燃料ピット 監視カメラ空冷装置は可搬型 重大事故等対処設備。)を含 む。)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
用途 区分	系統機能	主要設備	設備 分類	設置 場所	設置 場所																																																																																								
54条	使用済燃料ピットへの注水	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a)(b)																																																																																								
		ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a)(b)																																																																																								
		可搬型ホース〔流路〕	可搬	-	-																																																																																								
		使用済燃料ピット(マイクソン 防止機能を含む。)〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																								
		非常用取水設備〔流路〕 (貯留槽、取水口、取水路、取 水ピットスクリーン等、取水ピ ットポンプ室)	常設	①	取水路付近																																																																																								
54条	使用済燃料ピットへのスプレ イ	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a)(b)																																																																																								
		ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア (a)(b)																																																																																								
		可搬型スプレインゾル	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 2号炉東側31aエリア(a)																																																																																								
		可搬型ホース〔流路〕	可搬	-	51a倉庫・車庫エリア、 2号炉東側31aエリア(a)																																																																																								
		使用済燃料ピット〔注水先〕	常設	①	原子炉建屋																																																																																								
		非常用取水設備〔流路〕 (貯留槽、取水口、取水路、取 水ピットスクリーン等、取水ピ ットポンプ室)	常設	①	取水路付近																																																																																								
54条	燃料取扱棟(貯蔵槽内燃料体 等)への放水	可搬型大容量海水送水ポンプ 車	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 1、2号炉北側31aエリ ア																																																																																								
		放水艇	可搬	②	51a倉庫・車庫エリア、 1、2号炉北側31aエリ ア																																																																																								
		可搬型ホース〔流路〕	可搬	-	51a倉庫・車庫エリア、 2号炉東側31aエリア(a)																																																																																								
54条	使用済燃料ピットの監視	使用済燃料ピット水位(OH用)	常設	①	原子炉建屋																																																																																								
		使用済燃料ピット水位(可搬 型)	可搬	①	原子炉建屋																																																																																								
		使用済燃料ピット温度(OH用)	常設	①	原子炉建屋																																																																																								
		使用済燃料ピット可搬型エリ アモニタ	可搬	①	原子炉建屋																																																																																								
		使用済燃料ピット監視カメラ (使用済燃料ピット監視カメラ 空冷装置(使用済燃料ピット 監視カメラ空冷装置は可搬型 重大事故等対処設備。)を含 む。)	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																								
		<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																											

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																											
		<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(45/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連 本文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備 分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4"> 大気への拡散抑制 (炉心の著しい損傷、原子炉格納容器及びアニュラス部の破損又は使用済燃料ピット内燃料体等の著しい損傷時) </td> <td>可搬型大容量海水送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m倉庫・車庫エリア、1、2号炉北棟31mエリア</td> <td rowspan="4"> 【女川、島根】設備の配置状況の相違 </td> </tr> <tr> <td>放水銃</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m倉庫・車庫エリア、1、2号炉北棟31mエリア</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース〔流路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔流路〕 (貯留罐、取水口、取水路、取水ビットスクリーン室、取水ビットポンプ室)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"> 海洋への拡散抑制 (炉心の著しい損傷、原子炉格納容器及びアニュラス部の破損又は使用済燃料ピット内燃料体等の著しい損傷時) </td> <td>取水機シールドファンズ</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m倉庫・車庫エリア、2号炉南棟31mエリア(a)</td> </tr> <tr> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m倉庫車庫エリア、展望台行政管理道路脇西側60mエリア、2号炉南棟31mエリア(a)(b)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4"> 大気への拡散抑制 (使用済燃料ピット内燃料体等の著しい損傷時) </td> <td>ホース延長・回収車(送水車用)</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m倉庫車庫エリア、展望台行政管理道路脇西側60mエリア、2号炉南棟31mエリア(a)(b)</td> </tr> <tr> <td>可搬型スプレインゾル</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m倉庫車庫エリア、2号炉南棟31mエリア(a)</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース〔流路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備〔流路〕 (貯留罐、取水口、取水路、取水ビットスクリーン室、取水ビットポンプ室)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> <tr> <td rowspan="4"> 航空機燃料火災への応対火 </td> <td>可搬型大容量海水送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m倉庫車庫エリア、1、2号炉北棟31mエリア</td> </tr> <tr> <td>放水銃</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m倉庫車庫エリア、1、2号炉北棟31mエリア</td> </tr> <tr> <td>泡剤合設備</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>51m倉庫車庫エリア</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース〔流路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td> 非常用取水設備〔流路〕 (貯留罐、取水口、取水路、取水ビットスクリーン室、取水ビットポンプ室) </td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水路付近</td> </tr> </tbody> </table>	関連 本文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	大気への拡散抑制 (炉心の著しい損傷、原子炉格納容器及びアニュラス部の破損又は使用済燃料ピット内燃料体等の著しい損傷時)	可搬型大容量海水送水ポンプ車	可搬	②	51m倉庫・車庫エリア、1、2号炉北棟31mエリア	【女川、島根】設備の配置状況の相違	放水銃	可搬	②	51m倉庫・車庫エリア、1、2号炉北棟31mエリア	可搬型ホース〔流路〕	可搬	-	-	非常用取水設備〔流路〕 (貯留罐、取水口、取水路、取水ビットスクリーン室、取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近	海洋への拡散抑制 (炉心の著しい損傷、原子炉格納容器及びアニュラス部の破損又は使用済燃料ピット内燃料体等の著しい損傷時)	取水機シールドファンズ	可搬	②	51m倉庫・車庫エリア、2号炉南棟31mエリア(a)	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51m倉庫車庫エリア、展望台行政管理道路脇西側60mエリア、2号炉南棟31mエリア(a)(b)	大気への拡散抑制 (使用済燃料ピット内燃料体等の著しい損傷時)	ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51m倉庫車庫エリア、展望台行政管理道路脇西側60mエリア、2号炉南棟31mエリア(a)(b)	可搬型スプレインゾル	可搬	②	51m倉庫車庫エリア、2号炉南棟31mエリア(a)	可搬型ホース〔流路〕	可搬	-	-	非常用取水設備〔流路〕 (貯留罐、取水口、取水路、取水ビットスクリーン室、取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近	航空機燃料火災への応対火	可搬型大容量海水送水ポンプ車	可搬	②	51m倉庫車庫エリア、1、2号炉北棟31mエリア	放水銃	可搬	②	51m倉庫車庫エリア、1、2号炉北棟31mエリア	泡剤合設備	可搬	②	51m倉庫車庫エリア	可搬型ホース〔流路〕	可搬	-	-			非常用取水設備〔流路〕 (貯留罐、取水口、取水路、取水ビットスクリーン室、取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近	
関連 本文	系統機能	主要設備					設備 分類	設置箇所																																																																						
			整理番号	箇所名称																																																																										
大気への拡散抑制 (炉心の著しい損傷、原子炉格納容器及びアニュラス部の破損又は使用済燃料ピット内燃料体等の著しい損傷時)	可搬型大容量海水送水ポンプ車	可搬	②	51m倉庫・車庫エリア、1、2号炉北棟31mエリア	【女川、島根】設備の配置状況の相違																																																																									
	放水銃	可搬	②	51m倉庫・車庫エリア、1、2号炉北棟31mエリア																																																																										
	可搬型ホース〔流路〕	可搬	-	-																																																																										
	非常用取水設備〔流路〕 (貯留罐、取水口、取水路、取水ビットスクリーン室、取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近																																																																										
海洋への拡散抑制 (炉心の著しい損傷、原子炉格納容器及びアニュラス部の破損又は使用済燃料ピット内燃料体等の著しい損傷時)	取水機シールドファンズ	可搬	②	51m倉庫・車庫エリア、2号炉南棟31mエリア(a)																																																																										
	可搬型大型送水ポンプ車	可搬	②	51m倉庫車庫エリア、展望台行政管理道路脇西側60mエリア、2号炉南棟31mエリア(a)(b)																																																																										
大気への拡散抑制 (使用済燃料ピット内燃料体等の著しい損傷時)	ホース延長・回収車(送水車用)	可搬	②	51m倉庫車庫エリア、展望台行政管理道路脇西側60mエリア、2号炉南棟31mエリア(a)(b)																																																																										
	可搬型スプレインゾル	可搬	②	51m倉庫車庫エリア、2号炉南棟31mエリア(a)																																																																										
	可搬型ホース〔流路〕	可搬	-	-																																																																										
	非常用取水設備〔流路〕 (貯留罐、取水口、取水路、取水ビットスクリーン室、取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近																																																																										
航空機燃料火災への応対火	可搬型大容量海水送水ポンプ車	可搬	②	51m倉庫車庫エリア、1、2号炉北棟31mエリア																																																																										
	放水銃	可搬	②	51m倉庫車庫エリア、1、2号炉北棟31mエリア																																																																										
	泡剤合設備	可搬	②	51m倉庫車庫エリア																																																																										
	可搬型ホース〔流路〕	可搬	-	-																																																																										
		非常用取水設備〔流路〕 (貯留罐、取水口、取水路、取水ビットスクリーン室、取水ビットポンプ室)	常設	①	取水路付近																																																																									
		<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																												

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																															
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(46/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連 本文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>設備分類</th> <th>整理番号 箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">重大事故等収束のための水源 ※水源としては両方使用可能</td> <td rowspan="7"></td> <td>補助給水ビット</td> <td>常設</td> <td>① -</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用給水ビット</td> <td>常設</td> <td>① -</td> </tr> <tr> <td>代替給水ビット</td> <td>常設</td> <td>① -</td> </tr> <tr> <td>2次ろ過水タンク</td> <td>常設</td> <td>① -</td> </tr> <tr> <td>ろ過水タンク</td> <td>常設</td> <td>① -</td> </tr> <tr> <td>原水槽</td> <td>常設</td> <td>① -</td> </tr> <tr> <td>ほう機タンク</td> <td>常設</td> <td>① -</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">56条 水の供給(代替淡水源又は海水 水源)</td> <td rowspan="6"></td> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬</td> <td>② 5m倉庫・車庫エリア、 展望台行政理道脇西側 60mエリア、 2号炉東側31mエリア (a)(b)</td> </tr> <tr> <td>ホース巻戻・回収車(送水 車用)</td> <td>可搬</td> <td>② 5m倉庫・車庫エリア、 展望台行政理道脇西側 60mエリア、 2号炉東側31mエリア (a)(b)</td> </tr> <tr> <td>可搬型大容量海水送水ボ ンプ車</td> <td>可搬</td> <td>② 5m倉庫車庫エリア、 1、2号炉北側31mエリア</td> </tr> <tr> <td>非常用貯心冷却設備(配 管・弁【流路】)</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型ホース・接続口【流 路】</td> <td>可搬</td> <td>- -</td> </tr> <tr> <td>非常用取水設備【流路】 (貯槽、取水口、取水路、 取水ビット×クランシー、 取水ビットポンプ室)</td> <td>常設</td> <td>① 取水路付近</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水の供給(原子炉格納容器と水 源)</td> <td rowspan="2"></td> <td>格納容器スプレイポンプ</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>高圧注入ポンプ</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>余熱除去ポンプ</td> <td>常設</td> <td>① 原子炉補助建屋</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ※※ 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	関連 本文	系統機能	主要設備	設置箇所		設備分類	整理番号 箇所名称	重大事故等収束のための水源 ※水源としては両方使用可能		補助給水ビット	常設	① -	燃料取替用給水ビット	常設	① -	代替給水ビット	常設	① -	2次ろ過水タンク	常設	① -	ろ過水タンク	常設	① -	原水槽	常設	① -	ほう機タンク	常設	① -	56条 水の供給(代替淡水源又は海水 水源)		可搬型大型送水ポンプ車	可搬	② 5m倉庫・車庫エリア、 展望台行政理道脇西側 60mエリア、 2号炉東側31mエリア (a)(b)	ホース巻戻・回収車(送水 車用)	可搬	② 5m倉庫・車庫エリア、 展望台行政理道脇西側 60mエリア、 2号炉東側31mエリア (a)(b)	可搬型大容量海水送水ボ ンプ車	可搬	② 5m倉庫車庫エリア、 1、2号炉北側31mエリア	非常用貯心冷却設備(配 管・弁【流路】)	常設	① 原子炉建屋 原子炉補助建屋	可搬型ホース・接続口【流 路】	可搬	- -	非常用取水設備【流路】 (貯槽、取水口、取水路、 取水ビット×クランシー、 取水ビットポンプ室)	常設	① 取水路付近	水の供給(原子炉格納容器と水 源)		格納容器スプレイポンプ	常設	① 原子炉補助建屋	高圧注入ポンプ	常設	① 原子炉補助建屋			余熱除去ポンプ	常設	① 原子炉補助建屋	<p>【女川、島根】設備の配置状況の 相違</p>
関連 本文	系統機能	主要設備				設置箇所																																																												
			設備分類	整理番号 箇所名称																																																														
重大事故等収束のための水源 ※水源としては両方使用可能		補助給水ビット	常設	① -																																																														
		燃料取替用給水ビット	常設	① -																																																														
		代替給水ビット	常設	① -																																																														
		2次ろ過水タンク	常設	① -																																																														
		ろ過水タンク	常設	① -																																																														
		原水槽	常設	① -																																																														
		ほう機タンク	常設	① -																																																														
56条 水の供給(代替淡水源又は海水 水源)		可搬型大型送水ポンプ車	可搬	② 5m倉庫・車庫エリア、 展望台行政理道脇西側 60mエリア、 2号炉東側31mエリア (a)(b)																																																														
		ホース巻戻・回収車(送水 車用)	可搬	② 5m倉庫・車庫エリア、 展望台行政理道脇西側 60mエリア、 2号炉東側31mエリア (a)(b)																																																														
		可搬型大容量海水送水ボ ンプ車	可搬	② 5m倉庫車庫エリア、 1、2号炉北側31mエリア																																																														
		非常用貯心冷却設備(配 管・弁【流路】)	常設	① 原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																														
		可搬型ホース・接続口【流 路】	可搬	- -																																																														
		非常用取水設備【流路】 (貯槽、取水口、取水路、 取水ビット×クランシー、 取水ビットポンプ室)	常設	① 取水路付近																																																														
水の供給(原子炉格納容器と水 源)		格納容器スプレイポンプ	常設	① 原子炉補助建屋																																																														
		高圧注入ポンプ	常設	① 原子炉補助建屋																																																														
		余熱除去ポンプ	常設	① 原子炉補助建屋																																																														

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																													
		<p>表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(47/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">67条</td> <td rowspan="14">常設代替交流電源設備による給電</td> <td>代替非常用発電機</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>代替非常用発電機</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油貯槽</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機燃料油貯槽タンク室</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク (5A)</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>燃料タンク室</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型タンクローリー</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>1号炉西側31aエリア、2号炉東側31aエリア(b)</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ変圧器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機設備(燃料油設備) 配管・室(燃料油路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機建屋</td> </tr> <tr> <td>ホース・接続口(燃料油路)</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>代替非常用発電機～非常用高圧母線(6-4)、非常用高圧母線(6-8)及び代替格納容器スプレイポンプ変圧器電路(電路)</td> <td>常設</td> <td>①②</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">可搬型代替交流電源設備による給電</td> <td rowspan="8">可搬型代替電源車</td> <td>代替非常用発電機</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>1号炉西側31aエリア、展望台行政管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油貯槽</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機燃料油貯槽タンク室</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク (5A)</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>燃料タンク室</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機建屋</td> </tr> <tr> <td>可搬型タンクローリー</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>1号炉西側31aエリア、2号炉東側31aエリア(b)</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ変圧器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機設備(燃料油設備) 配管・室(燃料油路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機建屋</td> </tr> <tr> <td>ホース・接続口(燃料油路)</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型代替電源車～可搬型代替電源供給電路(電路)</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">可搬型代替電源車～非常用高圧母線(6-4)、非常用高圧母線(6-8)及び代替格納容器スプレイポンプ変圧器電路(電路)</td> <td>可搬型代替電源車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型代替電源車～非常用高圧母線(6-4)、非常用高圧母線(6-8)及び代替格納容器スプレイポンプ変圧器電路(電路)</td> <td>常設</td> <td>①②</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	67条	常設代替交流電源設備による給電	代替非常用発電機	常設	②	代替非常用発電機	ディーゼル発電機燃料油貯槽	常設	①	ディーゼル発電機燃料油貯槽タンク室	燃料タンク (5A)	常設	②	燃料タンク室	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	常設	①	ディーゼル発電機建屋	可搬型タンクローリー	可搬	②	1号炉西側31aエリア、2号炉東側31aエリア(b)	代替格納容器スプレイポンプ変圧器	常設	①	原子炉補助建屋	ディーゼル発電機設備(燃料油設備) 配管・室(燃料油路)	常設	①	ディーゼル発電機建屋	ホース・接続口(燃料油路)	可搬	-	-	代替非常用発電機～非常用高圧母線(6-4)、非常用高圧母線(6-8)及び代替格納容器スプレイポンプ変圧器電路(電路)	常設	①②	-	可搬型代替交流電源設備による給電	可搬型代替電源車	代替非常用発電機	可搬	②	1号炉西側31aエリア、展望台行政管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)	ディーゼル発電機燃料油貯槽	常設	①	ディーゼル発電機燃料油貯槽タンク室	燃料タンク (5A)	常設	②	燃料タンク室	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	常設	①	ディーゼル発電機建屋	可搬型タンクローリー	可搬	②	1号炉西側31aエリア、2号炉東側31aエリア(b)	代替格納容器スプレイポンプ変圧器	常設	①	原子炉補助建屋	ディーゼル発電機設備(燃料油設備) 配管・室(燃料油路)	常設	①	ディーゼル発電機建屋	ホース・接続口(燃料油路)	可搬	-	-	可搬型代替電源車～可搬型代替電源供給電路(電路)	可搬	②	-	可搬型代替電源車～非常用高圧母線(6-4)、非常用高圧母線(6-8)及び代替格納容器スプレイポンプ変圧器電路(電路)	可搬型代替電源車	可搬	②	-	可搬型代替電源車～非常用高圧母線(6-4)、非常用高圧母線(6-8)及び代替格納容器スプレイポンプ変圧器電路(電路)	常設	①②	-	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能	主要設備					設備分類	設置箇所																																																																																								
			整理番号	箇所名称																																																																																												
67条	常設代替交流電源設備による給電	代替非常用発電機	常設	②	代替非常用発電機																																																																																											
		ディーゼル発電機燃料油貯槽	常設	①	ディーゼル発電機燃料油貯槽タンク室																																																																																											
		燃料タンク (5A)	常設	②	燃料タンク室																																																																																											
		ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	常設	①	ディーゼル発電機建屋																																																																																											
		可搬型タンクローリー	可搬	②	1号炉西側31aエリア、2号炉東側31aエリア(b)																																																																																											
		代替格納容器スプレイポンプ変圧器	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																											
		ディーゼル発電機設備(燃料油設備) 配管・室(燃料油路)	常設	①	ディーゼル発電機建屋																																																																																											
		ホース・接続口(燃料油路)	可搬	-	-																																																																																											
		代替非常用発電機～非常用高圧母線(6-4)、非常用高圧母線(6-8)及び代替格納容器スプレイポンプ変圧器電路(電路)	常設	①②	-																																																																																											
		可搬型代替交流電源設備による給電	可搬型代替電源車	代替非常用発電機	可搬	②	1号炉西側31aエリア、展望台行政管理道路脇西側60aエリア、2号炉東側31aエリア(a)																																																																																									
				ディーゼル発電機燃料油貯槽	常設	①	ディーゼル発電機燃料油貯槽タンク室																																																																																									
				燃料タンク (5A)	常設	②	燃料タンク室																																																																																									
				ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	常設	①	ディーゼル発電機建屋																																																																																									
				可搬型タンクローリー	可搬	②	1号炉西側31aエリア、2号炉東側31aエリア(b)																																																																																									
代替格納容器スプレイポンプ変圧器	常設			①	原子炉補助建屋																																																																																											
ディーゼル発電機設備(燃料油設備) 配管・室(燃料油路)	常設			①	ディーゼル発電機建屋																																																																																											
ホース・接続口(燃料油路)	可搬			-	-																																																																																											
可搬型代替電源車～可搬型代替電源供給電路(電路)	可搬	②	-																																																																																													
可搬型代替電源車～非常用高圧母線(6-4)、非常用高圧母線(6-8)及び代替格納容器スプレイポンプ変圧器電路(電路)	可搬型代替電源車	可搬	②	-																																																																																												
	可搬型代替電源車～非常用高圧母線(6-4)、非常用高圧母線(6-8)及び代替格納容器スプレイポンプ変圧器電路(電路)	常設	①②	-																																																																																												
		<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																														

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																															
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(48/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">57条</td> <td rowspan="7">所内常設蓄電式直流電源設備による給電</td> <td>蓄電池(併発用)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子が補助建屋</td> </tr> <tr> <td>換流蓄電池</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子が補助建屋</td> </tr> <tr> <td>A充電池</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>B充電池</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>A蓄電池及びA充電池～A直流母線電路〔電路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>新着電流及びB充電池～B直流母線電路〔電路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>A蓄電池～A直流母線電路〔電路〕</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">可搬型代替直流電源設備による給電</td> <td>可搬型直流電源用発電機</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>1号が西側3mエリア、1、2号が北側31mエリア 2号が東側31mエリア (a) (b)</td> </tr> <tr> <td>可搬型直流変換器</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子が補助建屋</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油貯留槽</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機燃料油貯留槽タンク室</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク(SA)</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型タンクローリー</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>1号が西側31mエリア、展望台付管理道路脇西側60mエリア、2号が東側31mエリア(b)</td> </tr> <tr> <td>缶一ス〔燃料液路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型直流電源用発電機～可搬型直流電路接続電路〔電路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型直流電路接続電路～可搬型直流変換器電路〔電路〕</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型直流変換器～A充電池電路接続電路又はB充電池電路接続電路〔電路〕</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>A充電池電路接続電路又はB充電池電路接続電路～A直流母線又はB直流母線電路〔電路〕</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ハッチングは設計基準等対処施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び66面に設置される設備を表す。 ※※ 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置場所		整理番号	箇所名称	57条	所内常設蓄電式直流電源設備による給電	蓄電池(併発用)	常設	①	原子が補助建屋	換流蓄電池	常設	①	原子が補助建屋	A充電池	常設	①	-	B充電池	常設	①	-	A蓄電池及びA充電池～A直流母線電路〔電路〕	常設	①	-	新着電流及びB充電池～B直流母線電路〔電路〕	常設	①	-	A蓄電池～A直流母線電路〔電路〕	常設	①	-	可搬型代替直流電源設備による給電	可搬型直流電源用発電機	可搬	②	1号が西側3mエリア、1、2号が北側31mエリア 2号が東側31mエリア (a) (b)	可搬型直流変換器	可搬	①	原子が補助建屋	ディーゼル発電機燃料油貯留槽	常設	①	ディーゼル発電機燃料油貯留槽タンク室	燃料タンク(SA)	常設	-	-	可搬型タンクローリー	可搬	②	1号が西側31mエリア、展望台付管理道路脇西側60mエリア、2号が東側31mエリア(b)	缶一ス〔燃料液路〕	可搬	-	-	可搬型直流電源用発電機～可搬型直流電路接続電路〔電路〕	可搬	-	-	可搬型直流電路接続電路～可搬型直流変換器電路〔電路〕	常設	-	-	可搬型直流変換器～A充電池電路接続電路又はB充電池電路接続電路〔電路〕	可搬	-	-	A充電池電路接続電路又はB充電池電路接続電路～A直流母線又はB直流母線電路〔電路〕	常設	-	-	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能	主要設備					設備分類	設置場所																																																																										
			整理番号	箇所名称																																																																														
57条	所内常設蓄電式直流電源設備による給電	蓄電池(併発用)	常設	①	原子が補助建屋																																																																													
		換流蓄電池	常設	①	原子が補助建屋																																																																													
		A充電池	常設	①	-																																																																													
		B充電池	常設	①	-																																																																													
		A蓄電池及びA充電池～A直流母線電路〔電路〕	常設	①	-																																																																													
		新着電流及びB充電池～B直流母線電路〔電路〕	常設	①	-																																																																													
		A蓄電池～A直流母線電路〔電路〕	常設	①	-																																																																													
	可搬型代替直流電源設備による給電	可搬型直流電源用発電機	可搬	②	1号が西側3mエリア、1、2号が北側31mエリア 2号が東側31mエリア (a) (b)																																																																													
		可搬型直流変換器	可搬	①	原子が補助建屋																																																																													
		ディーゼル発電機燃料油貯留槽	常設	①	ディーゼル発電機燃料油貯留槽タンク室																																																																													
		燃料タンク(SA)	常設	-	-																																																																													
		可搬型タンクローリー	可搬	②	1号が西側31mエリア、展望台付管理道路脇西側60mエリア、2号が東側31mエリア(b)																																																																													
		缶一ス〔燃料液路〕	可搬	-	-																																																																													
		可搬型直流電源用発電機～可搬型直流電路接続電路〔電路〕	可搬	-	-																																																																													
可搬型直流電路接続電路～可搬型直流変換器電路〔電路〕	常設	-	-																																																																															
可搬型直流変換器～A充電池電路接続電路又はB充電池電路接続電路〔電路〕	可搬	-	-																																																																															
A充電池電路接続電路又はB充電池電路接続電路～A直流母線又はB直流母線電路〔電路〕	常設	-	-																																																																															

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																			
		<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(49/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20">57条</td> <td rowspan="14">代替所内電気設備による給電</td> <td>代替非常用発電機</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>代替非常用発電機</td> </tr> <tr> <td>可搬型代替電源車</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>1号炉西側31aエリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア(a)</td> </tr> <tr> <td>代替所内電気設備変圧器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>代替所内電気設備分電盤</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ 変圧器盤</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油貯油 槽</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク(SA)</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>燃料タンク室</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油移送 ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機</td> </tr> <tr> <td>可搬型タンクローリー</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>1号炉西側31aエリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア(b)</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機設備(燃料 油設備) 配管・弁(燃料油路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ボース・接続口(燃料油路)</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>代替非常用発電機～代替所内 電気設備変圧器～代替所内電 気設備分電盤電路(電路)</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>代替非常用発電機～代替格納 容器スプレイポンプ変圧器電 路(電路)</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型代替電源車～可搬型代 替電源接続盤(電路)</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型代替電源接続盤～代替 所内電気設備変圧器～代替所 内電気設備分電盤電路(電路)</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>可搬型代替電源接続盤～代替 格納容器スプレイポンプ変圧 器電路(電路)</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">燃料補給設備</td> <td>ディーゼル発電機燃料油貯油 槽</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機</td> </tr> <tr> <td>燃料タンク(SA)</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>燃料タンク室</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油移送 ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機</td> </tr> <tr> <td>可搬型タンクローリー</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>1号炉西側31aエリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア(b)</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機設備(燃料 油設備) 配管・弁(燃料油路)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ボース・接続口(燃料油路)</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	57条	代替所内電気設備による給電	代替非常用発電機	常設	②	代替非常用発電機	可搬型代替電源車	可搬	②	1号炉西側31aエリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア(a)	代替所内電気設備変圧器	常設	①	原子炉補助建屋	代替所内電気設備分電盤	常設	①	原子炉補助建屋	代替格納容器スプレイポンプ 変圧器盤	常設	①	原子炉補助建屋	ディーゼル発電機燃料油貯油 槽	常設	①	ディーゼル発電機	燃料タンク(SA)	常設	②	燃料タンク室	ディーゼル発電機燃料油移送 ポンプ	常設	①	ディーゼル発電機	可搬型タンクローリー	可搬	②	1号炉西側31aエリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア(b)	ディーゼル発電機設備(燃料 油設備) 配管・弁(燃料油路)	常設	①	-	ボース・接続口(燃料油路)	可搬	-	-	代替非常用発電機～代替所内 電気設備変圧器～代替所内電 気設備分電盤電路(電路)	常設	-	-	代替非常用発電機～代替格納 容器スプレイポンプ変圧器電 路(電路)	常設	-	-	可搬型代替電源車～可搬型代 替電源接続盤(電路)	可搬	-	-	可搬型代替電源接続盤～代替 所内電気設備変圧器～代替所 内電気設備分電盤電路(電路)	常設	-	-	可搬型代替電源接続盤～代替 格納容器スプレイポンプ変圧 器電路(電路)	常設	-	-	燃料補給設備	ディーゼル発電機燃料油貯油 槽	常設	①	ディーゼル発電機	燃料タンク(SA)	常設	②	燃料タンク室	ディーゼル発電機燃料油移送 ポンプ	常設	①	ディーゼル発電機	可搬型タンクローリー	可搬	②	1号炉西側31aエリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア(b)	ディーゼル発電機設備(燃料 油設備) 配管・弁(燃料油路)	常設	①	-	ボース・接続口(燃料油路)	可搬	-	-	【女川、島根】設備の配置状況の相違
関連条文	系統機能	主要設備					設備分類	設置箇所																																																																																														
			整理番号	箇所名称																																																																																																		
57条	代替所内電気設備による給電	代替非常用発電機	常設	②	代替非常用発電機																																																																																																	
		可搬型代替電源車	可搬	②	1号炉西側31aエリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア(a)																																																																																																	
		代替所内電気設備変圧器	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																	
		代替所内電気設備分電盤	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																	
		代替格納容器スプレイポンプ 変圧器盤	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																	
		ディーゼル発電機燃料油貯油 槽	常設	①	ディーゼル発電機																																																																																																	
		燃料タンク(SA)	常設	②	燃料タンク室																																																																																																	
		ディーゼル発電機燃料油移送 ポンプ	常設	①	ディーゼル発電機																																																																																																	
		可搬型タンクローリー	可搬	②	1号炉西側31aエリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア(b)																																																																																																	
		ディーゼル発電機設備(燃料 油設備) 配管・弁(燃料油路)	常設	①	-																																																																																																	
		ボース・接続口(燃料油路)	可搬	-	-																																																																																																	
		代替非常用発電機～代替所内 電気設備変圧器～代替所内電 気設備分電盤電路(電路)	常設	-	-																																																																																																	
		代替非常用発電機～代替格納 容器スプレイポンプ変圧器電 路(電路)	常設	-	-																																																																																																	
		可搬型代替電源車～可搬型代 替電源接続盤(電路)	可搬	-	-																																																																																																	
	可搬型代替電源接続盤～代替 所内電気設備変圧器～代替所 内電気設備分電盤電路(電路)	常設	-	-																																																																																																		
	可搬型代替電源接続盤～代替 格納容器スプレイポンプ変圧 器電路(電路)	常設	-	-																																																																																																		
	燃料補給設備	ディーゼル発電機燃料油貯油 槽	常設	①	ディーゼル発電機																																																																																																	
		燃料タンク(SA)	常設	②	燃料タンク室																																																																																																	
		ディーゼル発電機燃料油移送 ポンプ	常設	①	ディーゼル発電機																																																																																																	
		可搬型タンクローリー	可搬	②	1号炉西側31aエリア、 展望台行政管理道路脇西側 60aエリア、 2号炉東側31aエリア(b)																																																																																																	
ディーゼル発電機設備(燃料 油設備) 配管・弁(燃料油路)		常設	①	-																																																																																																		
ボース・接続口(燃料油路)		可搬	-	-																																																																																																		
		<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																																				

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																						
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(50/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連 本文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備 分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">57条</td> <td rowspan="7">非常用交流電源設備</td> <td>ディーゼル発電機</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機建屋</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油貯 油槽</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機 燃料油貯油槽タンク室</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油移 送ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機建屋</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機燃料油サ ービスタンク</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機設備（燃料 油設備） 配管・弁（燃料流 路）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>ディーゼル発電機建屋</td> </tr> <tr> <td>ディーゼル発電機～非常用 高圧母線（6.6kV）及び非常用高 圧母線（6.6kV）電路（電路）</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却海水設備 （原子炉補機冷却海水ポン プ、原子炉補機冷却海水設備 配管・弁・ストレージ）（電路）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>3号炉原子炉補機冷却海 水ポンプエリア</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	関連 本文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	57条	非常用交流電源設備	ディーゼル発電機	常設	①	ディーゼル発電機建屋	ディーゼル発電機燃料油貯 油槽	常設	①	ディーゼル発電機 燃料油貯油槽タンク室	ディーゼル発電機燃料油移 送ポンプ	常設	①	ディーゼル発電機建屋	ディーゼル発電機燃料油サ ービスタンク	常設	①	原子炉建屋	ディーゼル発電機設備（燃料 油設備） 配管・弁（燃料流 路）	常設	①	ディーゼル発電機建屋	ディーゼル発電機～非常用 高圧母線（6.6kV）及び非常用高 圧母線（6.6kV）電路（電路）	常設	-	-	原子炉補機冷却海水設備 （原子炉補機冷却海水ポン プ、原子炉補機冷却海水設備 配管・弁・ストレージ）（電路）	常設	①	3号炉原子炉補機冷却海 水ポンプエリア	【女川、島根】設備の配置状況の相違
関連 本文	系統機能	主要設備					設備 分類	設置箇所																																	
			整理番号	箇所名称																																					
57条	非常用交流電源設備	ディーゼル発電機	常設	①	ディーゼル発電機建屋																																				
		ディーゼル発電機燃料油貯 油槽	常設	①	ディーゼル発電機 燃料油貯油槽タンク室																																				
		ディーゼル発電機燃料油移 送ポンプ	常設	①	ディーゼル発電機建屋																																				
		ディーゼル発電機燃料油サ ービスタンク	常設	①	原子炉建屋																																				
		ディーゼル発電機設備（燃料 油設備） 配管・弁（燃料流 路）	常設	①	ディーゼル発電機建屋																																				
		ディーゼル発電機～非常用 高圧母線（6.6kV）及び非常用高 圧母線（6.6kV）電路（電路）	常設	-	-																																				
		原子炉補機冷却海水設備 （原子炉補機冷却海水ポン プ、原子炉補機冷却海水設備 配管・弁・ストレージ）（電路）	常設	①	3号炉原子炉補機冷却海 水ポンプエリア																																				

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																												
		<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(51/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>系統機能</th> <th>主要設備</th> <th>設備分類</th> <th>整理番号</th> <th>設置機室</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">58</td> <td rowspan="2">温度計測(原子炉圧力容器内の温度)</td> <td>1次冷却材温度(広域-高温側)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却材温度(広域-低温度側)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">58</td> <td rowspan="2">圧力計測(原子炉圧力容器内の圧力)</td> <td>1次冷却材圧力(広域)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>加圧器水位</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">58</td> <td rowspan="2">水位計測(原子炉圧力容器内の水位)</td> <td>原子炉容器水位</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>高圧注入流量</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">58</td> <td rowspan="4">注水量計測(原子炉圧力容器への注水量)</td> <td>低圧注入流量</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ出口流量</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>日一格納容器スプレイ冷却器出口流量(AM用)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>代替格納容器スプレイポンプ出口流量</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">58</td> <td rowspan="4">注水量計測(原子炉格納容器への注水量)</td> <td>日一格納容器スプレイ冷却器出口流量(AM用)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>高圧注入流量</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>低圧注入流量</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器内温度</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">58</td> <td rowspan="2">圧力計測(原子炉格納容器内の圧力)</td> <td>原子炉格納容器圧力</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器圧力(AM用)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">58</td> <td rowspan="4">水位計測(原子炉格納容器内の水位)</td> <td>格納容器再循環ポンプ水位(広域)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器再循環ポンプ水位(狭域)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器水位</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉下部キャビティ水位</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">58</td> <td rowspan="2">水素濃度計測(原子炉格納容器内の水素濃度)</td> <td>可能型格納容器内水素濃度計測ユニット</td> <td>可能</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>可能型デュアル水素濃度計測ユニット</td> <td>可能</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">58</td> <td rowspan="2">線量計測(原子炉格納容器内の放射線量率)</td> <td>格納容器内高レンジエリアモニタ(既ランジ)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>格納容器内高レンジエリアモニタ(既ランジ)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">58</td> <td rowspan="3">出力計測(本臨界の維持又は監視)</td> <td>出力領域中性子束</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>中間領域中性子束</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>中性子線領域中性子束</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>58</td> <td>温度計測(最終ヒートシンクの確保)</td> <td>可能型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度)</td> <td>可能</td> <td>①②</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋 緊急時対策所</td> </tr> </tbody> </table>	記号	系統機能	主要設備	設備分類	整理番号	設置機室	58	温度計測(原子炉圧力容器内の温度)	1次冷却材温度(広域-高温側)	常設	①	原子炉建屋	1次冷却材温度(広域-低温度側)	常設	①	原子炉建屋	58	圧力計測(原子炉圧力容器内の圧力)	1次冷却材圧力(広域)	常設	①	原子炉建屋	加圧器水位	常設	①	原子炉建屋	58	水位計測(原子炉圧力容器内の水位)	原子炉容器水位	常設	①	原子炉建屋	高圧注入流量	常設	①	原子炉補助建屋	58	注水量計測(原子炉圧力容器への注水量)	低圧注入流量	常設	①	原子炉補助建屋	代替格納容器スプレイポンプ出口流量	常設	①	原子炉補助建屋	日一格納容器スプレイ冷却器出口流量(AM用)	常設	①	原子炉補助建屋	代替格納容器スプレイポンプ出口流量	常設	①	原子炉補助建屋	58	注水量計測(原子炉格納容器への注水量)	日一格納容器スプレイ冷却器出口流量(AM用)	常設	①	原子炉補助建屋	高圧注入流量	常設	①	原子炉補助建屋	低圧注入流量	常設	①	原子炉補助建屋	格納容器内温度	常設	①	原子炉建屋	58	圧力計測(原子炉格納容器内の圧力)	原子炉格納容器圧力	常設	①	原子炉建屋	格納容器圧力(AM用)	常設	①	原子炉建屋	58	水位計測(原子炉格納容器内の水位)	格納容器再循環ポンプ水位(広域)	常設	①	原子炉建屋	格納容器再循環ポンプ水位(狭域)	常設	①	原子炉建屋	格納容器水位	常設	①	原子炉建屋	原子炉下部キャビティ水位	常設	①	原子炉建屋	58	水素濃度計測(原子炉格納容器内の水素濃度)	可能型格納容器内水素濃度計測ユニット	可能	①	原子炉建屋	可能型デュアル水素濃度計測ユニット	可能	①	原子炉建屋	58	線量計測(原子炉格納容器内の放射線量率)	格納容器内高レンジエリアモニタ(既ランジ)	常設	①	原子炉建屋	格納容器内高レンジエリアモニタ(既ランジ)	常設	①	原子炉建屋	58	出力計測(本臨界の維持又は監視)	出力領域中性子束	常設	①	原子炉建屋	中間領域中性子束	常設	①	原子炉建屋	中性子線領域中性子束	常設	①	原子炉建屋	58	温度計測(最終ヒートシンクの確保)	可能型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度)	可能	①②	原子炉建屋 原子炉補助建屋 緊急時対策所	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
記号	系統機能	主要設備	設備分類	整理番号	設置機室																																																																																																																																										
58	温度計測(原子炉圧力容器内の温度)	1次冷却材温度(広域-高温側)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
		1次冷却材温度(広域-低温度側)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
58	圧力計測(原子炉圧力容器内の圧力)	1次冷却材圧力(広域)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
		加圧器水位	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
58	水位計測(原子炉圧力容器内の水位)	原子炉容器水位	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
		高圧注入流量	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																										
58	注水量計測(原子炉圧力容器への注水量)	低圧注入流量	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																										
		代替格納容器スプレイポンプ出口流量	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																										
		日一格納容器スプレイ冷却器出口流量(AM用)	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																										
		代替格納容器スプレイポンプ出口流量	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																										
58	注水量計測(原子炉格納容器への注水量)	日一格納容器スプレイ冷却器出口流量(AM用)	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																										
		高圧注入流量	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																										
		低圧注入流量	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																																																										
		格納容器内温度	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
58	圧力計測(原子炉格納容器内の圧力)	原子炉格納容器圧力	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
		格納容器圧力(AM用)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
58	水位計測(原子炉格納容器内の水位)	格納容器再循環ポンプ水位(広域)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
		格納容器再循環ポンプ水位(狭域)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
		格納容器水位	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
		原子炉下部キャビティ水位	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
58	水素濃度計測(原子炉格納容器内の水素濃度)	可能型格納容器内水素濃度計測ユニット	可能	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
		可能型デュアル水素濃度計測ユニット	可能	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
58	線量計測(原子炉格納容器内の放射線量率)	格納容器内高レンジエリアモニタ(既ランジ)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
		格納容器内高レンジエリアモニタ(既ランジ)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
58	出力計測(本臨界の維持又は監視)	出力領域中性子束	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
		中間領域中性子束	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
		中性子線領域中性子束	常設	①	原子炉建屋																																																																																																																																										
58	温度計測(最終ヒートシンクの確保)	可能型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度)	可能	①②	原子炉建屋 原子炉補助建屋 緊急時対策所																																																																																																																																										
<p>* ヘンゲングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																																																																															

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																													
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(52/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="20">58条</td> <td rowspan="3">水位計測(最終ヒートシンクの確保)</td> <td>蒸気発生器水位(狭域)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器水位(広域)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水サージタンク水位</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">注水装置計測(最終ヒートシンクの確保)</td> <td>補助給水流量</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器圧力</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">圧力計測(最終ヒートシンクの確保)</td> <td>主蒸気ライン圧力</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水サージタンク圧力(可搬型)</td> <td>可搬</td> <td>①②</td> <td>原子炉建屋 緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水位計測(格納容器バイパスの監視)</td> <td>蒸気発生器水位(狭域)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>主蒸気ライン圧力</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">圧力計測(格納容器バイパスの監視)</td> <td>1次冷却材圧力(広域)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>燃料芯棒用水レベル水位</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水位計測(水源の確保)</td> <td>注水タンク水位</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>補助給水レベル水位</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水位計測(使用済燃料ピットの監視)</td> <td>使用済燃料ピット水位(固定)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ピット水位(可搬型)</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>温度計測(使用済燃料ピットの監視)</td> <td>使用済燃料ピット温度(固定)</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>重量計測(使用済燃料ピットの監視)</td> <td>使用済燃料ピット可搬型モニタ</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">状態監視(使用済燃料ピットの監視)</td> <td>使用済燃料ピット監視カメラ (使用済燃料ピット監視カメラ冷却装置(使用済燃料ピット監視カメラ冷却装置は可搬型重大事故等対処設備を含む。))</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋 原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>温度、圧力、水位及び流量に係わるものの計測</td> <td>可搬型計測器</td> <td>可搬</td> <td>①②</td> <td>原子炉補助建屋 緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">パラメータ記録</td> <td>可搬型温度計測装置(格納容器内蓄熱ユニット入口温度/出口温度)</td> <td>可搬</td> <td>①②</td> <td>原子炉補助建屋 緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>データ収録計算機</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>データ表示端末</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> </tbody> </table>	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	58条	水位計測(最終ヒートシンクの確保)	蒸気発生器水位(狭域)	常設	①	原子炉建屋	蒸気発生器水位(広域)	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水サージタンク水位	常設	①	原子炉建屋	注水装置計測(最終ヒートシンクの確保)	補助給水流量	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器圧力	常設	①	原子炉建屋	圧力計測(最終ヒートシンクの確保)	主蒸気ライン圧力	常設	①	原子炉建屋	原子炉補機冷却水サージタンク圧力(可搬型)	可搬	①②	原子炉建屋 緊急時対策所	水位計測(格納容器バイパスの監視)	蒸気発生器水位(狭域)	常設	①	原子炉建屋	主蒸気ライン圧力	常設	①	原子炉建屋	圧力計測(格納容器バイパスの監視)	1次冷却材圧力(広域)	常設	①	原子炉建屋	燃料芯棒用水レベル水位	常設	①	原子炉建屋	水位計測(水源の確保)	注水タンク水位	常設	①	原子炉補助建屋	補助給水レベル水位	常設	①	原子炉建屋	水位計測(使用済燃料ピットの監視)	使用済燃料ピット水位(固定)	常設	①	原子炉建屋	使用済燃料ピット水位(可搬型)	可搬	①	原子炉建屋	温度計測(使用済燃料ピットの監視)	使用済燃料ピット温度(固定)	常設	①	原子炉建屋	重量計測(使用済燃料ピットの監視)	使用済燃料ピット可搬型モニタ	可搬	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	状態監視(使用済燃料ピットの監視)	使用済燃料ピット監視カメラ (使用済燃料ピット監視カメラ冷却装置(使用済燃料ピット監視カメラ冷却装置は可搬型重大事故等対処設備を含む。))	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋	温度、圧力、水位及び流量に係わるものの計測	可搬型計測器	可搬	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所	パラメータ記録	可搬型温度計測装置(格納容器内蓄熱ユニット入口温度/出口温度)	可搬	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所	データ収録計算機	常設	①	原子炉補助建屋	データ表示端末	常設	②	緊急時対策所	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能	主要設備					設備分類	設置箇所																																																																																																								
			整理番号	箇所名称																																																																																																												
58条	水位計測(最終ヒートシンクの確保)	蒸気発生器水位(狭域)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
		蒸気発生器水位(広域)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
		原子炉補機冷却水サージタンク水位	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
	注水装置計測(最終ヒートシンクの確保)	補助給水流量	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
		原子炉格納容器圧力	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
	圧力計測(最終ヒートシンクの確保)	主蒸気ライン圧力	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
		原子炉補機冷却水サージタンク圧力(可搬型)	可搬	①②	原子炉建屋 緊急時対策所																																																																																																											
	水位計測(格納容器バイパスの監視)	蒸気発生器水位(狭域)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
		主蒸気ライン圧力	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
	圧力計測(格納容器バイパスの監視)	1次冷却材圧力(広域)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
		燃料芯棒用水レベル水位	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
	水位計測(水源の確保)	注水タンク水位	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																											
		補助給水レベル水位	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
	水位計測(使用済燃料ピットの監視)	使用済燃料ピット水位(固定)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
		使用済燃料ピット水位(可搬型)	可搬	①	原子炉建屋																																																																																																											
	温度計測(使用済燃料ピットの監視)	使用済燃料ピット温度(固定)	常設	①	原子炉建屋																																																																																																											
	重量計測(使用済燃料ピットの監視)	使用済燃料ピット可搬型モニタ	可搬	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																											
	状態監視(使用済燃料ピットの監視)	使用済燃料ピット監視カメラ (使用済燃料ピット監視カメラ冷却装置(使用済燃料ピット監視カメラ冷却装置は可搬型重大事故等対処設備を含む。))	常設	①	原子炉建屋 原子炉補助建屋																																																																																																											
		温度、圧力、水位及び流量に係わるものの計測	可搬型計測器	可搬	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所																																																																																																										
	パラメータ記録	可搬型温度計測装置(格納容器内蓄熱ユニット入口温度/出口温度)	可搬	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所																																																																																																											
データ収録計算機		常設	①	原子炉補助建屋																																																																																																												
データ表示端末		常設	②	緊急時対策所																																																																																																												
		<p>* ハッチングは設計基準対象施設の律表防対象設備を内包する建屋及び区内に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																																														

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																							
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(53/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置個所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">58条 その他 （重大事故等対処設備を活用する手順等の着手の判断基準として用いる補助パラメータ）</td> <td></td> <td>りーA、り得線電圧</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td></td> <td>A、りー直流コントロールセンタ得線電圧</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Aー高圧注入ポンプ及び前冷却器補機冷却水流量（AM用）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Aー高圧注入ポンプ電機機補機冷却水流量（AM用）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td></td> <td>原子炉補機冷却水冷却器補機冷却水流量（AM用）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td></td> <td>原子炉補機冷却水供給母管流量（AM用）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置個所		整理番号	箇所名称	58条 その他 （重大事故等対処設備を活用する手順等の着手の判断基準として用いる補助パラメータ）		りーA、り得線電圧	常設	①	原子炉補助建屋		A、りー直流コントロールセンタ得線電圧	常設	①	原子炉補助建屋		Aー高圧注入ポンプ及び前冷却器補機冷却水流量（AM用）	常設	①	原子炉補助建屋		Aー高圧注入ポンプ電機機補機冷却水流量（AM用）	常設	①	原子炉補助建屋		原子炉補機冷却水冷却器補機冷却水流量（AM用）	常設	①	原子炉建屋		原子炉補機冷却水供給母管流量（AM用）	常設	①	原子炉建屋	【女川、島根】設備の配置状況の相違
関連条文	系統機能	主要設備					設備分類	設置個所																																		
			整理番号	箇所名称																																						
58条 その他 （重大事故等対処設備を活用する手順等の着手の判断基準として用いる補助パラメータ）		りーA、り得線電圧	常設	①	原子炉補助建屋																																					
		A、りー直流コントロールセンタ得線電圧	常設	①	原子炉補助建屋																																					
		Aー高圧注入ポンプ及び前冷却器補機冷却水流量（AM用）	常設	①	原子炉補助建屋																																					
		Aー高圧注入ポンプ電機機補機冷却水流量（AM用）	常設	①	原子炉補助建屋																																					
		原子炉補機冷却水冷却器補機冷却水流量（AM用）	常設	①	原子炉建屋																																					
		原子炉補機冷却水供給母管流量（AM用）	常設	①	原子炉建屋																																					

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																	
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(54/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目 条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備 分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">59条</td> <td rowspan="14">居住性の確保</td> <td>中央制御室</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>中央制御室窓へい</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>中央制御室非常用換気ファン</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>中央制御室給気ファン</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>中央制御室循環ファン</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>中央制御室非常用換気フィルタユニット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>中央制御室給気ユニット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>中央制御室空調装置ダクト・ダンパ [流路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>可燃性ガス(SA)</td> <td>可燃</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>酸素濃度・二酸化炭素濃度計</td> <td>可燃</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>汚染の持ちこみ防止</td> <td>可燃性ガス(SA)</td> <td>可燃</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">放射性物質の濃度低減 (交流動力電源及び直流電源が健全である場合)</td> <td>アニュラス空気浄化ファン</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>アニュラス空気浄化フィルタユニット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>アニュラス空気浄化設備ダクト・弁・ダンパ [流路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>排気筒 [流路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋(屋外)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">放射性物質の濃度低減 (交流動力電源又は直流電源が喪失した場合)</td> <td>B-アニュラス空気浄化ファン</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>B-アニュラス空気浄化フィルタユニット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>アニュラス全量排気弁等補用可燃型濃度計ガスボンベ</td> <td>可燃</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>アニュラス空気浄化設備ダクト・弁・ダンパ [流路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>排気筒 [流路]</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋(屋外)</td> </tr> <tr> <td>ホース・弁 [流路]</td> <td>可燃</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	項目 条文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置場所		整理番号	箇所名称	59条	居住性の確保	中央制御室	常設	①	原子炉補助建屋	中央制御室窓へい	常設	①	原子炉補助建屋	中央制御室非常用換気ファン	常設	①	原子炉補助建屋	中央制御室給気ファン	常設	①	原子炉補助建屋	中央制御室循環ファン	常設	①	原子炉補助建屋	中央制御室非常用換気フィルタユニット	常設	①	原子炉補助建屋	中央制御室給気ユニット	常設	①	原子炉補助建屋	中央制御室空調装置ダクト・ダンパ [流路]	常設	①	原子炉補助建屋	可燃性ガス(SA)	可燃	①	原子炉補助建屋	酸素濃度・二酸化炭素濃度計	可燃	①	原子炉補助建屋	汚染の持ちこみ防止	可燃性ガス(SA)	可燃	①	原子炉補助建屋	放射性物質の濃度低減 (交流動力電源及び直流電源が健全である場合)	アニュラス空気浄化ファン	常設	①	原子炉建屋	アニュラス空気浄化フィルタユニット	常設	①	原子炉建屋	アニュラス空気浄化設備ダクト・弁・ダンパ [流路]	常設	①	-	排気筒 [流路]	常設	①	原子炉建屋(屋外)	放射性物質の濃度低減 (交流動力電源又は直流電源が喪失した場合)	B-アニュラス空気浄化ファン	常設	①	原子炉建屋	B-アニュラス空気浄化フィルタユニット	常設	①	原子炉建屋	アニュラス全量排気弁等補用可燃型濃度計ガスボンベ	可燃	①	原子炉建屋	アニュラス空気浄化設備ダクト・弁・ダンパ [流路]	常設	①	-	排気筒 [流路]	常設	①	原子炉建屋(屋外)	ホース・弁 [流路]	可燃	-	-	【女川、島根】設備の配置状況の相違
項目 条文	系統機能	主要設備					設備 分類	設置場所																																																																																												
			整理番号	箇所名称																																																																																																
59条	居住性の確保	中央制御室	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																															
		中央制御室窓へい	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																															
		中央制御室非常用換気ファン	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																															
		中央制御室給気ファン	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																															
		中央制御室循環ファン	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																															
		中央制御室非常用換気フィルタユニット	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																															
		中央制御室給気ユニット	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																															
		中央制御室空調装置ダクト・ダンパ [流路]	常設	①	原子炉補助建屋																																																																																															
		可燃性ガス(SA)	可燃	①	原子炉補助建屋																																																																																															
		酸素濃度・二酸化炭素濃度計	可燃	①	原子炉補助建屋																																																																																															
		汚染の持ちこみ防止	可燃性ガス(SA)	可燃	①	原子炉補助建屋																																																																																														
		放射性物質の濃度低減 (交流動力電源及び直流電源が健全である場合)	アニュラス空気浄化ファン	常設	①	原子炉建屋																																																																																														
			アニュラス空気浄化フィルタユニット	常設	①	原子炉建屋																																																																																														
			アニュラス空気浄化設備ダクト・弁・ダンパ [流路]	常設	①	-																																																																																														
排気筒 [流路]	常設		①	原子炉建屋(屋外)																																																																																																
放射性物質の濃度低減 (交流動力電源又は直流電源が喪失した場合)	B-アニュラス空気浄化ファン	常設	①	原子炉建屋																																																																																																
	B-アニュラス空気浄化フィルタユニット	常設	①	原子炉建屋																																																																																																
	アニュラス全量排気弁等補用可燃型濃度計ガスボンベ	可燃	①	原子炉建屋																																																																																																
	アニュラス空気浄化設備ダクト・弁・ダンパ [流路]	常設	①	-																																																																																																
排気筒 [流路]	常設	①	原子炉建屋(屋外)																																																																																																	
ホース・弁 [流路]	可燃	-	-																																																																																																	

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																											
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(55/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="18">60条</td> <td rowspan="2">モニタリングガスの代替測定</td> <td>可搬型モニタリングポスト</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>可搬型モニタリングポスト監視用端末【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">放射能観測車の代替測定</td> <td>可搬型ダスト・よう素サンプツ</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>NaI(Tl)シンチレーションサーベイメータ</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>GM汚染サーベイメータ</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">放射線量の測定</td> <td>可搬型モニタリングポスト</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>電線箱サーベイメータ</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>小型船舶</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>1号炉西側3mエリア、2号炉東側3mエリア(b)</td> </tr> <tr> <td>可搬型モニタリングポスト監視用端末【伝送路】</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">放射線物質濃度(空気中・水中・土壌中)及び漏上モニタリング</td> <td>可搬型ダスト・よう素サンプツ</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>NaI(Tl)シンチレーションサーベイメータ</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>GM汚染サーベイメータ</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>α線シンチレーションサーベイメータ</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>β線サーベイメータ</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>小型船舶</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>1号炉西側3mエリア、2号炉東側3mエリア(b)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">気象観測設備の代替測定</td> <td>可搬型気象観測設備</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>可搬型気象観測設備監視用端末【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">緊急時対策所付近の気象観測項目の測定</td> <td>可搬型気象観測設備</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>可搬型気象観測設備監視用端末【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置場所		整理番号	箇所名称	60条	モニタリングガスの代替測定	可搬型モニタリングポスト	可搬	②	緊急時対策所	可搬型モニタリングポスト監視用端末【伝送路】	常設	-	-	放射能観測車の代替測定	可搬型ダスト・よう素サンプツ	可搬	②	緊急時対策所	NaI(Tl)シンチレーションサーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所	GM汚染サーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所	放射線量の測定	可搬型モニタリングポスト	可搬	②	緊急時対策所	電線箱サーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所	小型船舶	可搬	②	1号炉西側3mエリア、2号炉東側3mエリア(b)	可搬型モニタリングポスト監視用端末【伝送路】	可搬	-	-	放射線物質濃度(空気中・水中・土壌中)及び漏上モニタリング	可搬型ダスト・よう素サンプツ	可搬	②	緊急時対策所	NaI(Tl)シンチレーションサーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所	GM汚染サーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所	α線シンチレーションサーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所	β線サーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所	小型船舶	可搬	②	1号炉西側3mエリア、2号炉東側3mエリア(b)	気象観測設備の代替測定	可搬型気象観測設備	可搬	②	緊急時対策所	可搬型気象観測設備監視用端末【伝送路】	常設	-	-	緊急時対策所付近の気象観測項目の測定	可搬型気象観測設備	可搬	②	緊急時対策所	可搬型気象観測設備監視用端末【伝送路】	常設	-	-	<p>【女川、島根】設備の配置状況の相違</p>
関連条文	系統機能	主要設備					設備分類	設置場所																																																																																						
			整理番号	箇所名称																																																																																										
60条	モニタリングガスの代替測定	可搬型モニタリングポスト	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
		可搬型モニタリングポスト監視用端末【伝送路】	常設	-	-																																																																																									
	放射能観測車の代替測定	可搬型ダスト・よう素サンプツ	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
		NaI(Tl)シンチレーションサーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
		GM汚染サーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
	放射線量の測定	可搬型モニタリングポスト	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
		電線箱サーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
		小型船舶	可搬	②	1号炉西側3mエリア、2号炉東側3mエリア(b)																																																																																									
		可搬型モニタリングポスト監視用端末【伝送路】	可搬	-	-																																																																																									
	放射線物質濃度(空気中・水中・土壌中)及び漏上モニタリング	可搬型ダスト・よう素サンプツ	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
		NaI(Tl)シンチレーションサーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
		GM汚染サーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
		α線シンチレーションサーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
		β線サーベイメータ	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
		小型船舶	可搬	②	1号炉西側3mエリア、2号炉東側3mエリア(b)																																																																																									
	気象観測設備の代替測定	可搬型気象観測設備	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
		可搬型気象観測設備監視用端末【伝送路】	常設	-	-																																																																																									
	緊急時対策所付近の気象観測項目の測定	可搬型気象観測設備	可搬	②	緊急時対策所																																																																																									
可搬型気象観測設備監視用端末【伝送路】		常設	-	-																																																																																										
		<p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び内包側に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																												

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																
		<p>表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(56/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">原簿 表文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備 分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="16">61条</td> <td rowspan="16">居住性の確保</td> <td>緊急時対策所</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所指揮所連へい</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所待機所連へい</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>可搬型新設緊急時対策所空 気浄化ファン</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>可搬型新設緊急時対策所空 気浄化フィルタユニット</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>可搬型空気浄化装置 配管・ ダンプ【常設】【流路】</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>可搬型空気浄化装置 配管・ ダンプ【可搬】【流路】</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>空気供給装置（空気ポンプ）</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>空気供給装置 配管・弁【常 設】【流路】</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>空気供給装置 配管・弁【可 搬】【流路】</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>圧力計</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>酸素濃度・二酸化炭素濃度計</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所可搬型エリア モニター</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>可搬型モニタリングポスト</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>可搬型気象観測設備</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">必要な情報の把握</td> <td>データ収集計器機</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子が補助建屋</td> </tr> <tr> <td>IBSS伝送サーバ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子が補助建屋</td> </tr> <tr> <td>データ表示端末</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">電源の確保（緊急時対策所）</td> <td>緊急時対策所用発電機</td> <td>可搬</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所エリア 2号が東側3号エリア (a) ②</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所用発電機～緊 急時対策所ケーブル接続電 路【電路】</td> <td>可搬</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所ケーブル接続 機～緊急時対策所分電盤電 路【電路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	原簿 表文	系統機能	主要設備	設備 分類	設置場所		整理番号	箇所名称	61条	居住性の確保	緊急時対策所	常設	②	緊急時対策所	緊急時対策所指揮所連へい	常設	②	緊急時対策所	緊急時対策所待機所連へい	常設	②	緊急時対策所	可搬型新設緊急時対策所空 気浄化ファン	可搬	②	緊急時対策所	可搬型新設緊急時対策所空 気浄化フィルタユニット	可搬	②	緊急時対策所	可搬型空気浄化装置 配管・ ダンプ【常設】【流路】	常設	②	緊急時対策所	可搬型空気浄化装置 配管・ ダンプ【可搬】【流路】	可搬	②	緊急時対策所	空気供給装置（空気ポンプ）	可搬	②	緊急時対策所	空気供給装置 配管・弁【常 設】【流路】	常設	②	緊急時対策所	空気供給装置 配管・弁【可 搬】【流路】	可搬	②	緊急時対策所	圧力計	常設	②	緊急時対策所	酸素濃度・二酸化炭素濃度計	可搬	②	緊急時対策所	緊急時対策所可搬型エリア モニター	可搬	②	緊急時対策所	可搬型モニタリングポスト	可搬	②	緊急時対策所	可搬型気象観測設備	可搬	②	緊急時対策所	必要な情報の把握	データ収集計器機	常設	①	原子が補助建屋	IBSS伝送サーバ	常設	①	原子が補助建屋	データ表示端末	常設	②	緊急時対策所	電源の確保（緊急時対策所）	緊急時対策所用発電機	可搬	②	緊急時対策所エリア 2号が東側3号エリア (a) ②	緊急時対策所用発電機～緊 急時対策所ケーブル接続電 路【電路】	可搬	-	-	緊急時対策所ケーブル接続 機～緊急時対策所分電盤電 路【電路】	常設	-	-	【女川、島根】設備の配置状況の相違
原簿 表文	系統機能	主要設備					設備 分類	設置場所																																																																																											
			整理番号	箇所名称																																																																																															
61条	居住性の確保	緊急時対策所	常設	②	緊急時対策所																																																																																														
		緊急時対策所指揮所連へい	常設	②	緊急時対策所																																																																																														
		緊急時対策所待機所連へい	常設	②	緊急時対策所																																																																																														
		可搬型新設緊急時対策所空 気浄化ファン	可搬	②	緊急時対策所																																																																																														
		可搬型新設緊急時対策所空 気浄化フィルタユニット	可搬	②	緊急時対策所																																																																																														
		可搬型空気浄化装置 配管・ ダンプ【常設】【流路】	常設	②	緊急時対策所																																																																																														
		可搬型空気浄化装置 配管・ ダンプ【可搬】【流路】	可搬	②	緊急時対策所																																																																																														
		空気供給装置（空気ポンプ）	可搬	②	緊急時対策所																																																																																														
		空気供給装置 配管・弁【常 設】【流路】	常設	②	緊急時対策所																																																																																														
		空気供給装置 配管・弁【可 搬】【流路】	可搬	②	緊急時対策所																																																																																														
		圧力計	常設	②	緊急時対策所																																																																																														
		酸素濃度・二酸化炭素濃度計	可搬	②	緊急時対策所																																																																																														
		緊急時対策所可搬型エリア モニター	可搬	②	緊急時対策所																																																																																														
		可搬型モニタリングポスト	可搬	②	緊急時対策所																																																																																														
		可搬型気象観測設備	可搬	②	緊急時対策所																																																																																														
		必要な情報の把握	データ収集計器機	常設	①	原子が補助建屋																																																																																													
IBSS伝送サーバ	常設		①	原子が補助建屋																																																																																															
データ表示端末	常設		②	緊急時対策所																																																																																															
電源の確保（緊急時対策所）	緊急時対策所用発電機	可搬	②	緊急時対策所エリア 2号が東側3号エリア (a) ②																																																																																															
	緊急時対策所用発電機～緊 急時対策所ケーブル接続電 路【電路】	可搬	-	-																																																																																															
	緊急時対策所ケーブル接続 機～緊急時対策所分電盤電 路【電路】	常設	-	-																																																																																															
<p>● ハッチングは設計基準対象施設の併設防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>																																																																																																			

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																														
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(57/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置細目</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">61条</td> <td rowspan="13">通信連絡（緊急時対策所）</td> <td>衛星電話設備（固定型）</td> <td>常設</td> <td>①②</td> <td>原子炉補助建屋 緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（FAX）</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（携帯型）</td> <td>可搬</td> <td>①②</td> <td>原子炉補助建屋 緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>無線連絡設備（固定型）</td> <td>常設</td> <td>①②</td> <td>原子炉補助建屋 緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>無線連絡設備（携帯型）</td> <td>可搬</td> <td>①②</td> <td>原子炉補助建屋 緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>インターフォン</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>テレビ会議システム（折畳 所・持機所置）</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>統合原子力防災ネットワー クを用いた通信連絡設備</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（屋外アンテ ナ）【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>無線連絡設備（屋外アンテ ナ）【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>衛星通信装置【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>無線通信装置【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>有線（建屋内）【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ハッチングは設計基準対象施設の建築防通対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置細目		整理番号	箇所名称	61条	通信連絡（緊急時対策所）	衛星電話設備（固定型）	常設	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所	衛星電話設備（FAX）	常設	②	緊急時対策所	衛星電話設備（携帯型）	可搬	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所	無線連絡設備（固定型）	常設	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所	無線連絡設備（携帯型）	可搬	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所	インターフォン	常設	②	緊急時対策所	テレビ会議システム（折畳 所・持機所置）	常設	②	緊急時対策所	統合原子力防災ネットワー クを用いた通信連絡設備	常設	②	緊急時対策所	衛星電話設備（屋外アンテ ナ）【伝送路】	常設	-	-	無線連絡設備（屋外アンテ ナ）【伝送路】	常設	-	-	衛星通信装置【伝送路】	常設	-	-	無線通信装置【伝送路】	常設	-	-	有線（建屋内）【伝送路】	常設	-	-	【女川、島根】設備の配置状況の相違
関連条文	系統機能	主要設備					設備分類	設置細目																																																									
			整理番号	箇所名称																																																													
61条	通信連絡（緊急時対策所）	衛星電話設備（固定型）	常設	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所																																																												
		衛星電話設備（FAX）	常設	②	緊急時対策所																																																												
		衛星電話設備（携帯型）	可搬	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所																																																												
		無線連絡設備（固定型）	常設	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所																																																												
		無線連絡設備（携帯型）	可搬	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所																																																												
		インターフォン	常設	②	緊急時対策所																																																												
		テレビ会議システム（折畳 所・持機所置）	常設	②	緊急時対策所																																																												
		統合原子力防災ネットワー クを用いた通信連絡設備	常設	②	緊急時対策所																																																												
		衛星電話設備（屋外アンテ ナ）【伝送路】	常設	-	-																																																												
		無線連絡設備（屋外アンテ ナ）【伝送路】	常設	-	-																																																												
		衛星通信装置【伝送路】	常設	-	-																																																												
		無線通信装置【伝送路】	常設	-	-																																																												
		有線（建屋内）【伝送路】	常設	-	-																																																												

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																				
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(58/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>関連条文</th> <th>系統機能</th> <th>主要設備</th> <th>設備分類</th> <th>整理番号</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">62条</td> <td rowspan="15">発電所内の通信連絡</td> <td>衛星電話設備（固定型）</td> <td>常設</td> <td>①②</td> <td>原子が補助建屋 緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（携帯型）</td> <td>可搬</td> <td>①②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>無線連絡設備（固定型）</td> <td>常設</td> <td>①②</td> <td>原子が補助建屋 緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>無線連絡設備（携帯型）</td> <td>可搬</td> <td>①②</td> <td>原子が補助建屋 緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>携行型通話装置</td> <td>可搬</td> <td>①</td> <td>原子が補助建屋</td> </tr> <tr> <td>インターフォン</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>テレビ会議システム（指揮所・待機所間）</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>無線連絡設備（屋外アンテナ） 〔伝送路〕</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（屋外アンテナ） 〔伝送路〕</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>無線通信装置（インターフォン、テレビ会議システム（指揮所・待機所間）に係るもの） 〔伝送路〕</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>有線（建屋内）（携行型通話装置、衛星電話設備（固定型）、無線連絡設備（固定型）、インターフォン、テレビ会議システム（指揮所・待機所間）に係るもの） 〔伝送路〕</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>データ収集計算機</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子が補助建屋</td> </tr> <tr> <td>データ表示端末</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>無線通信装置（データ収集計算機、データ表示端末に係るもの） 〔伝送路〕</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>有線（建屋内）（データ収集計算機、データ表示端末に係るもの） 〔伝送路〕</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ヘッティングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び防風雨に設置される設備を要す。 ※※ 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	整理番号	設置場所	62条	発電所内の通信連絡	衛星電話設備（固定型）	常設	①②	原子が補助建屋 緊急時対策所	衛星電話設備（携帯型）	可搬	①②	緊急時対策所	無線連絡設備（固定型）	常設	①②	原子が補助建屋 緊急時対策所	無線連絡設備（携帯型）	可搬	①②	原子が補助建屋 緊急時対策所	携行型通話装置	可搬	①	原子が補助建屋	インターフォン	常設	②	緊急時対策所	テレビ会議システム（指揮所・待機所間）	常設	②	緊急時対策所	無線連絡設備（屋外アンテナ） 〔伝送路〕	常設	-	-	衛星電話設備（屋外アンテナ） 〔伝送路〕	常設	-	-	無線通信装置（インターフォン、テレビ会議システム（指揮所・待機所間）に係るもの） 〔伝送路〕	常設	-	-	有線（建屋内）（携行型通話装置、衛星電話設備（固定型）、無線連絡設備（固定型）、インターフォン、テレビ会議システム（指揮所・待機所間）に係るもの） 〔伝送路〕	常設	-	-	データ収集計算機	常設	①	原子が補助建屋	データ表示端末	常設	②	緊急時対策所	無線通信装置（データ収集計算機、データ表示端末に係るもの） 〔伝送路〕	常設	-	-	有線（建屋内）（データ収集計算機、データ表示端末に係るもの） 〔伝送路〕	常設	-	-	【女川、島根】設備の配置状況の相違
関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	整理番号	設置場所																																																																		
62条	発電所内の通信連絡	衛星電話設備（固定型）	常設	①②	原子が補助建屋 緊急時対策所																																																																		
		衛星電話設備（携帯型）	可搬	①②	緊急時対策所																																																																		
		無線連絡設備（固定型）	常設	①②	原子が補助建屋 緊急時対策所																																																																		
		無線連絡設備（携帯型）	可搬	①②	原子が補助建屋 緊急時対策所																																																																		
		携行型通話装置	可搬	①	原子が補助建屋																																																																		
		インターフォン	常設	②	緊急時対策所																																																																		
		テレビ会議システム（指揮所・待機所間）	常設	②	緊急時対策所																																																																		
		無線連絡設備（屋外アンテナ） 〔伝送路〕	常設	-	-																																																																		
		衛星電話設備（屋外アンテナ） 〔伝送路〕	常設	-	-																																																																		
		無線通信装置（インターフォン、テレビ会議システム（指揮所・待機所間）に係るもの） 〔伝送路〕	常設	-	-																																																																		
		有線（建屋内）（携行型通話装置、衛星電話設備（固定型）、無線連絡設備（固定型）、インターフォン、テレビ会議システム（指揮所・待機所間）に係るもの） 〔伝送路〕	常設	-	-																																																																		
		データ収集計算機	常設	①	原子が補助建屋																																																																		
		データ表示端末	常設	②	緊急時対策所																																																																		
		無線通信装置（データ収集計算機、データ表示端末に係るもの） 〔伝送路〕	常設	-	-																																																																		
		有線（建屋内）（データ収集計算機、データ表示端末に係るもの） 〔伝送路〕	常設	-	-																																																																		

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																						
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対処施設の一覧及び配置(59/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置箇所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">62条</td> <td rowspan="10">発電所外の通信連絡</td> <td>衛星電話設備（固定型）</td> <td>常設</td> <td>①②</td> <td>原子炉補助建屋 緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（FAX）</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（携帯型）</td> <td>可搬</td> <td>①②</td> <td>原子炉補助建屋 緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</td> <td>常設</td> <td>②</td> <td>緊急時対策所</td> </tr> <tr> <td>データ収集計算機</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>EBSS伝送サーバ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉補助建屋</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（屋外アンテナ）【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>無線通信装置（統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備に係るもの）【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>衛星通信装置【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>有線（建屋内）（衛星電話設備（固定型、FAX）に係るもの）【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>有線（建屋内）（統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備、データ収集計算機、EBSS伝送サーバに係るもの）【伝送路】</td> <td>常設</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ハッチングは設計基準対象施設の津波防護対象設備を内包する建屋及び区域に設置される設備を表す。 ** 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置箇所		整理番号	箇所名称	62条	発電所外の通信連絡	衛星電話設備（固定型）	常設	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所	衛星電話設備（FAX）	常設	②	緊急時対策所	衛星電話設備（携帯型）	可搬	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所	統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	常設	②	緊急時対策所	データ収集計算機	常設	①	原子炉補助建屋	EBSS伝送サーバ	常設	①	原子炉補助建屋	衛星電話設備（屋外アンテナ）【伝送路】	常設	-	-	無線通信装置（統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備に係るもの）【伝送路】	常設	-	-	衛星通信装置【伝送路】	常設	-	-	有線（建屋内）（衛星電話設備（固定型、FAX）に係るもの）【伝送路】	常設	-	-	有線（建屋内）（統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備、データ収集計算機、EBSS伝送サーバに係るもの）【伝送路】	常設	-	-	【女川、島根】設備の配置状況の相違
関連条文	系統機能	主要設備					設備分類	設置箇所																																																	
			整理番号	箇所名称																																																					
62条	発電所外の通信連絡	衛星電話設備（固定型）	常設	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所																																																				
		衛星電話設備（FAX）	常設	②	緊急時対策所																																																				
		衛星電話設備（携帯型）	可搬	①②	原子炉補助建屋 緊急時対策所																																																				
		統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	常設	②	緊急時対策所																																																				
		データ収集計算機	常設	①	原子炉補助建屋																																																				
		EBSS伝送サーバ	常設	①	原子炉補助建屋																																																				
		衛星電話設備（屋外アンテナ）【伝送路】	常設	-	-																																																				
		無線通信装置（統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備に係るもの）【伝送路】	常設	-	-																																																				
		衛星通信装置【伝送路】	常設	-	-																																																				
		有線（建屋内）（衛星電話設備（固定型、FAX）に係るもの）【伝送路】	常設	-	-																																																				
有線（建屋内）（統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備、データ収集計算機、EBSS伝送サーバに係るもの）【伝送路】	常設	-	-																																																						

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																	
		<p style="text-align: center;">表5 重大事故等対策施設の一覧及び配置(60/60)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">関連条文</th> <th rowspan="2">系統機能</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">設備分類</th> <th colspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>整理番号</th> <th>箇所名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">その他の設備</td> <td rowspan="6">1次冷却設備</td> <td>蒸気発生器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却材ポンプ</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉容器（中心支持構造物を含む）</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>加圧器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>1次冷却材管</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>加圧器サージ管</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器</td> <td>原子炉格納容器</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料貯蔵槽</td> <td>使用済燃料ピット</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>原子炉建屋</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">非常用取水設備</td> <td>貯留罐</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水槽付近</td> </tr> <tr> <td>取水口</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水槽付近</td> </tr> <tr> <td>取水路</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水槽付近</td> </tr> <tr> <td>取水ピットスクリーン室</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水槽付近</td> </tr> <tr> <td>取水ピットポンプ室</td> <td>常設</td> <td>①</td> <td>取水槽付近</td> </tr> </tbody> </table> <p>＊ ハッチングは設計基準対象施設の建設防護対象設備を内包する建屋及び区画に設置される設備を表す。 ＊＊ 今後の設計方針により変更となる可能性がある。</p>	関連条文	系統機能	主要設備	設備分類	設置場所		整理番号	箇所名称	その他の設備	1次冷却設備	蒸気発生器	常設	①	原子炉建屋	1次冷却材ポンプ	常設	①	原子炉建屋	原子炉容器（中心支持構造物を含む）	常設	①	原子炉建屋	加圧器	常設	①	原子炉建屋	1次冷却材管	常設	①	原子炉建屋	加圧器サージ管	常設	①	原子炉建屋	原子炉格納容器	原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋	使用済燃料貯蔵槽	使用済燃料ピット	常設	①	原子炉建屋	非常用取水設備	貯留罐	常設	①	取水槽付近	取水口	常設	①	取水槽付近	取水路	常設	①	取水槽付近	取水ピットスクリーン室	常設	①	取水槽付近	取水ピットポンプ室	常設	①	取水槽付近	【女川、島根】設備の配置状況の相違
関連条文	系統機能	主要設備					設備分類	設置場所																																																												
			整理番号	箇所名称																																																																
その他の設備	1次冷却設備	蒸気発生器	常設	①	原子炉建屋																																																															
		1次冷却材ポンプ	常設	①	原子炉建屋																																																															
		原子炉容器（中心支持構造物を含む）	常設	①	原子炉建屋																																																															
		加圧器	常設	①	原子炉建屋																																																															
		1次冷却材管	常設	①	原子炉建屋																																																															
		加圧器サージ管	常設	①	原子炉建屋																																																															
	原子炉格納容器	原子炉格納容器	常設	①	原子炉建屋																																																															
	使用済燃料貯蔵槽	使用済燃料ピット	常設	①	原子炉建屋																																																															
	非常用取水設備	貯留罐	常設	①	取水槽付近																																																															
		取水口	常設	①	取水槽付近																																																															
取水路		常設	①	取水槽付近																																																																
取水ピットスクリーン室		常設	①	取水槽付近																																																																
取水ピットポンプ室		常設	①	取水槽付近																																																																

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料3</p> <p>津波シミュレーションに用いる数値計算モデルについて</p> <p>津波シミュレーションに用いる数値計算モデルについては、平面二次元モデルを用いており、基礎方程式は沖合では線形長波、沿岸部では非線形長波（浅水理論）に基づいている。</p> <p>計算条件及び基礎方程式を図1及び図2に示す。なお、解析には基準津波の評価において妥当性を確認した数値シミュレーションプログラムを用いた。</p> <p>計算領域については、<u>日本海溝沿い・千島海溝沿い南部の津波発生領域が含まれる範囲及び北海道・東日本沿岸からの反射波が発電所に与える影響を考慮して、東西方向約800km、南北方向約1,200kmを設定した。</u></p> <p>計算格子間隔については、土木学会（2016）を参考に、敷地に近づくにしたがって、最大2,500mから最小5mまで徐々に細かい格子サイズを用い、津波の挙動が精度よく計算できるよう適切に設定した。敷地近傍及び敷地については、海底・海岸地形、敷地の構造物等の規模や形状を考慮し、格子サイズを5mでモデル化している。なお、文献^{1),2)}によると「最小計算格子間隔は10m程度より小さくすることを目安とする」との記載があることから、格子サイズ5mは妥当である。</p> <p><u>なお、標高のモデル化について、平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震以前のデータを使用する場合には、広域的な地殻変動による約1mの沈降を考慮する。</u></p> <p>地形のモデル化にあたっては、<u>最新の地形データを用いることとし、海域では、日本水路協会による海底地形デジタルデータ（2006）（平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震に伴う広域的な地殻変動による約1mの沈降を考慮）、平成23年5月に実施した深浅測量及び防波堤標高測量等による地形データを用い、陸域では、国土地理院のDEMデータ（2013）等による地形データを用いた。</u></p> <p>また、取水路・放水路等の諸元及び敷地標高については、発電所の竣工図（平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震に伴う広域的な地殻変動による約1mの沈降を考慮）を用いた。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料2</p> <p>津波シミュレーションに用いる数値計算モデルについて</p> <p>津波シミュレーションに用いる数値計算モデルについては、平面二次元モデルを用いており、基礎方程式は非線形長波（浅水理論）に基づく。</p> <p>基礎方程式及び計算条件を図1及び表1に示す。なお、解析には基準津波の評価において妥当性を確認した数値シミュレーションプログラムを用いた。</p> <p>計算領域については、<u>対馬海峡付近から間宮海峡付近に至る東西方向約1,300km、南北方向約2,100kmを設定した。</u></p> <p>計算格子間隔については、敷地に近づくにしたがって最大800mから最小6.25mまで徐々に細かい格子サイズを用い、津波の挙動が精度よく計算できるよう適切に設定した。敷地近傍及び敷地については、海底・海岸地形、敷地の構造物等の規模や形状を考慮し、格子サイズ6.25mでモデル化している。なお、文献1),2)によると「最小計算格子間隔は10m程度より小さくすることを目安とする」との記載があることから、格子サイズ6.25mは妥当である。</p> <p>地形のモデル化にあたっては、<u>最新の地形データを用いることとし、海域では一般財団法人日本水路協会（2008～2011）、深浅測量等による地形データを用い、陸域では、国土地理院（2013）等による地形データ等を用いた（表2）。</u></p> <p>また、取水路・放水路等の諸元及び敷地標高については、発電所の竣工図等を用いた。</p> <p>なお、敷地は防波壁に囲まれており、<u>防波壁に囲まれた敷地への津波の遡上はない。</u></p>	<p style="text-align: right;">添付資料2</p> <p>津波シミュレーションに用いる数値計算モデルについて</p> <p>津波シミュレーションに用いる数値計算モデルについては、平面二次元モデルを用いており、基礎方程式は沖合では線形長波、<u>沿岸部では非線形長波（浅水理論）に基づく。</u></p> <p>基礎方程式及び計算条件を図1及び表1に示す。なお、解析には基準津波の評価において妥当性を確認した数値シミュレーションプログラムを用いた。</p> <p>計算領域については、<u>対馬海峡付近から間宮海峡付近に至る東西方向約1,200km、南北方向約1,500kmを設定した。</u></p> <p>計算格子間隔については、土木学会（2016）を参考に、敷地に近づくにしたがって最大5kmから最小5mまで徐々に細かい格子サイズを用い、津波の挙動が精度よく計算できるよう適切に設定した。敷地近傍及び敷地については、海底・海岸地形、敷地の構造物等の規模や形状を考慮し、格子サイズ5mでモデル化している。なお、文献1),2)によると「最小計算格子間隔は10m程度より小さくすることを目安とする」との記載があることから、格子サイズ5mは妥当である。</p> <p>地形のモデル化にあたっては、<u>海域では一般財団法人日本水路協会（2006）（岩内港周辺については、海上保安庁による海図により補正）、深浅測量等による地形データを用い、陸域では、国土地理院数値地図50mメッシュ（標高）及び北海道開発局1mDEMデータを用いた。</u></p> <p>また、取水路・放水路等の諸元及び敷地標高については、発電所の竣工図を用いた。</p> <p>なお、敷地は防潮堤に囲まれており、<u>防潮堤に囲まれた敷地への津波の遡上はない。</u></p>	<p>（プラント名の相違は識別しない）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は泊との相違 ・島根は泊との相違 ・泊は島根との相違 <p>を識別する。</p> <p>【島根】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では、水深が深い領域である沖合において非線形性の影響が小さいため、線形長波に基づいている（女川と同様）。 <p>【女川、島根】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発電所立地及び地理条件の相違により計算対象領域が異なる。 <p>【女川、島根】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発電所立地及び地理条件の相違により、計算格子サイズが異なる。 <p>【女川】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では、敷地及び敷地周辺の地形は、2011年東北地方太平洋沖地震に伴う広域的な地殻変動の影響を受けていない（島根と同様）。 <p>【女川、島根】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発電所立地及び地理条件の相違により、モデルに使用するデータが異なる。 <p>【女川】評価方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では、敷地及び敷地周辺の地形は、2011年東北地方太平洋沖地震に伴う広域的な地殻変動の影響を受けていない（島根と同様）。

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>数値シミュレーションに用いた計算領域とその水深及び計算格子分割を図3に、津波水位評価地点の位置を図4に、地形のモデル化の概要について図5に示す。</p> <p>防波堤の越流及び陸上の遡上を考慮し、防波堤については、水位がその天端を超える場合に本間（1940）の公式を用い、発電所の護岸を遡上する場合については、相田（1977）の公式を用いた。各計算方法について、図6に示す。</p> <p>津波伝播計算の初期条件となる海底面の鉛直変位については、Mansinha and Smylie（1971）の方法によって計算した。</p> <p>津波数値シミュレーションのフローを図7に、地殻変動量の考慮について概念図を図8に示す。</p> <p>上記を用いた数値シミュレーション手法及び数値解析プログラムについては、土木学会（2016）に基づき、既往津波である2011年東北地方太平洋沖地震に伴う津波、1611年の津波、1896年明治三陸地震津波及び1933年昭和三陸地震津波の再現性を確認し、津波の痕跡高と数値シミュレーションによる津波高との比から求める幾何平均K及び幾何標準偏差κが、再現性の指標である$0.95 < K < 1.05$、$\kappa < 1.45$を満足していることから妥当なものと判断した（図9～図13）。</p>	<p>数値シミュレーションに用いた計算領域とその水深及び計算格子分割を図2に示し、津波水位評価地点の位置を図3に示す。</p> <p>防波堤については、水位がその天端を超える場合に本間公式（1940）を用いた。計算方法について、図4に示す。</p> <p>数値シミュレーションの初期条件となる海底面の鉛直変位については、Mansinha and Smylie（1971）の方法によって計算した。（参考参照）</p> <p>数値シミュレーションのフロー及び地殻変動量の考慮について図5に示す。図5に示すとおり、地殻変動も地形に反映して数値シミュレーションを実施している。なお、潮位は数値シミュレーションにより得られた水位変動量に考慮する。</p> <p>上記を用いた数値シミュレーション手法及び数値解析プログラムについては、土木学会（2016）に基づき、既往津波である1983年日本海中部地震津波及び1993年北海道南西沖地震津波の再現性を確認し、津波の痕跡高と数値シミュレーションによる津波高との比から求める幾何平均K及び幾何標準偏差κが、再現性の指標である$0.95 < K < 1.05$、$\kappa < 1.45$を満足していることから妥当なものと判断した（図6、図7）。</p> <p>1) 確率論的手法に基づく基準津波算定手引き、独立行政法人原子力安全基盤機構、p.84, 2014 2) 津波浸水想定の設定の手引き、国土交通省水管理・国土保全局海岸室他、p.31, 2012</p>	<p>数値シミュレーションに用いた計算領域とその水深及び計算格子分割を図2に示し、津波水位評価地点の位置を図3に示す。</p> <p>なお、計算格子間隔は、長谷川ほか（1987）の方法に基づき、水深と津波の周期から推定される津波の空間波形の1波長の1/20以下となることを確認していることから、格子サイズの設定として妥当である。</p> <p>数値シミュレーションの初期条件となる海底面の鉛直変位については、Mansinha and Smylie（1971）の方法によって計算した（参考参照）。</p> <p>数値シミュレーションのフロー及び地殻変動量の考慮について図4に示す。図4に示すとおり、地殻変動も地形に反映して数値シミュレーションを実施している。なお、朔望平均満潮・干潮位及び潮位のばらつきは数値シミュレーションにより得られた水位変動量に考慮する。</p> <p>上記を用いた数値シミュレーション手法及び数値解析プログラムについては、土木学会（2016）に基づき、既往津波である1993年北海道南西沖地震津波の再現性を確認し、津波の痕跡高と数値シミュレーションによる津波高との比から求める幾何平均K及び幾何標準偏差κが、再現性の指標である$0.95 < K < 1.05$、$\kappa < 1.45$を満足していることから妥当なものと判断した（図5）。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・島根実績の反映</p> <p>【女川、島根】設計方針の相違 ・防波堤形状の相違により、防波堤等の越流境界条件が異なる。 ・泊では、防波堤を格子地盤高で表現できるため、陸上遡上境界条件を適用して、本間公式を使用していない。 ・泊では、護岸の遡上に関して、陸上遡上境界条件を適用しているため、相田公式を使用していない。</p> <p>【女川、島根】記載方針の相違 ・泊では、計算格子間隔の妥当性について補足している。</p> <p>【女川、島根】評価方針の相違 ・発電所立地の相違により、再現確認の対象とする既往津波が異なる。</p> <p>【島根】記載方針の相違 ・泊では、参考文献を資料の巻末に示している（女川と同様）。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																		
$\frac{\partial \eta}{\partial t} + \frac{\partial M}{\partial x} + \frac{\partial N}{\partial y} = 0$ $\frac{\partial M}{\partial t} + \frac{\partial}{\partial x} \left(\frac{M^2}{D} \right) + \frac{\partial}{\partial y} \left(\frac{MN}{D} \right) + gD \frac{\partial \eta}{\partial x} - K_h \left(\frac{\partial^2 M}{\partial x^2} + \frac{\partial^2 M}{\partial y^2} \right) + \gamma_h \frac{M \sqrt{M^2 + N^2}}{D^2} = 0$ $\frac{\partial N}{\partial t} + \frac{\partial}{\partial x} \left(\frac{MN}{D} \right) + \frac{\partial}{\partial y} \left(\frac{N^2}{D} \right) + gD \frac{\partial \eta}{\partial y} - K_h \left(\frac{\partial^2 N}{\partial x^2} + \frac{\partial^2 N}{\partial y^2} \right) + \gamma_h \frac{N \sqrt{M^2 + N^2}}{D^2} = 0$ <p>t: 時間 x, y: 平面座標 η: 静水面から鉛直上方 にとつた水位変動量 M: x方向の線流量 N: y方向の線流量 h: 静水深 D: 全水深 (D = h + η) g: 重力加速度 K_h: 水平渦動粘性係数 γ_h: 摩擦係数 (= gη²/D³) n: マニングの粗度係数</p>	$\frac{\partial(\eta - \zeta)}{\partial t} + \frac{\partial M}{\partial x} + \frac{\partial N}{\partial y} = 0$ $\frac{\partial M}{\partial t} + \frac{\partial}{\partial x} \left(\frac{M^2}{D} \right) + \frac{\partial}{\partial y} \left(\frac{MN}{D} \right) + gD \frac{\partial \eta}{\partial x} + \frac{gn^2}{D^{7/3}} M \sqrt{M^2 + N^2} = 0$ $\frac{\partial N}{\partial t} + \frac{\partial}{\partial x} \left(\frac{MN}{D} \right) + \frac{\partial}{\partial y} \left(\frac{N^2}{D} \right) + gD \frac{\partial \eta}{\partial y} + \frac{gn^2}{D^{7/3}} N \sqrt{M^2 + N^2} = 0$ <p>t: 時間 x, y: 平面座標 η: 静水面から鉛直方向にとつた水位変動量 ζ: 海底の鉛直変位 M: x方向の線流量 N: y方向の線流量 D: 全水深 (D = h + η) h: 静水深 n: マニングの粗度係数 g: 重力加速度</p>	$\frac{\partial \eta}{\partial t} + \frac{\partial M}{\partial x} + \frac{\partial N}{\partial y} = 0$ $\frac{\partial M}{\partial t} + \frac{\partial}{\partial x} \left(\frac{M^2}{D} \right) + \frac{\partial}{\partial y} \left(\frac{MN}{D} \right) + gD \frac{\partial \eta}{\partial x} - K_h \left(\frac{\partial^2 M}{\partial x^2} + \frac{\partial^2 M}{\partial y^2} \right) + \frac{gn^2}{D^{7/3}} M \sqrt{M^2 + N^2} = 0$ $\frac{\partial N}{\partial t} + \frac{\partial}{\partial x} \left(\frac{MN}{D} \right) + \frac{\partial}{\partial y} \left(\frac{N^2}{D} \right) + gD \frac{\partial \eta}{\partial y} - K_h \left(\frac{\partial^2 N}{\partial x^2} + \frac{\partial^2 N}{\partial y^2} \right) + \frac{gn^2}{D^{7/3}} N \sqrt{M^2 + N^2} = 0$ <p>t: 時間 x, y: 平面座標 η: 静水面から鉛直上方にとつた水位変動量 M: x方向の線流量 N: y方向の線流量 D: 全水深 (D = h + η) h: 静水深 g: 重力加速度 K_h: 水平渦動粘性係数 n: マニングの粗度係数</p>	<p>【女川、島根】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 発電所立地及び地理条件の相違により、計算条件が異なる。 泊では、初期条件として地殻変動が瞬時に生じるよう設定していることから、海底の鉛直変位の経時変化を考慮しない基礎方程式としている。 泊では、水平渦動粘性を考慮した基礎方程式としている。 																																																																																																																																																																																																																																																		
<p>図2 基礎方程式 比較のため、図1と記載順序を入れ替え</p>	<p>図1 基礎方程式</p>	<p>図1 基礎方程式</p>																																																																																																																																																																																																																																																			
<p>計算条件</p>	<p>表1 計算条件</p>	<p>表1 計算条件※1</p>																																																																																																																																																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>B領域</th> <th>C領域</th> <th>D領域</th> <th>E領域</th> <th>F領域</th> <th>G領域</th> <th>H領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空間格子間隔</td> <td>2.5 km</td> <td>833 m (2500/3)</td> <td>278 m (2500/9)</td> <td>93 m (2500/27)</td> <td>31 m (2500/81)</td> <td>10m (2500/243)</td> <td>3m (2500/806)</td> </tr> <tr> <td>時間格子間隔</td> <td colspan="7">0.1秒</td> </tr> <tr> <td>基礎方程式</td> <td colspan="7">非線形長波式 (浅水理論) ※1</td> </tr> <tr> <td>境界条件</td> <td>自由透過</td> <td colspan="6">外側の大格子領域と水位・流量を接続</td> </tr> <tr> <td>陸境境界条件</td> <td>完全反射</td> <td>完全反射 (高底流出を考慮)</td> <td colspan="4">小谷ほか (1998) の週上境界条件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>初期海面変動</td> <td colspan="7">浅層モデルを用いて Mutsaers and Seylie (1971) の方法により計算される鉛直変位を海面上に与える</td> </tr> <tr> <td>海底摩擦</td> <td>考慮しない</td> <td colspan="5">マニングの粗度係数 n = 0.30m^{1/3} (土木学会 (2016) より)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水平渦動粘性係数</td> <td colspan="7">考慮しない</td> </tr> <tr> <td>潮汐条件</td> <td colspan="7">T.P. ± 0.0m^{±0.2}</td> </tr> <tr> <td>計算再現時間</td> <td colspan="7">地震発生後4時間※1</td> </tr> </tbody> </table>		B領域	C領域	D領域	E領域	F領域	G領域	H領域	空間格子間隔	2.5 km	833 m (2500/3)	278 m (2500/9)	93 m (2500/27)	31 m (2500/81)	10m (2500/243)	3m (2500/806)	時間格子間隔	0.1秒							基礎方程式	非線形長波式 (浅水理論) ※1							境界条件	自由透過	外側の大格子領域と水位・流量を接続						陸境境界条件	完全反射	完全反射 (高底流出を考慮)	小谷ほか (1998) の週上境界条件					初期海面変動	浅層モデルを用いて Mutsaers and Seylie (1971) の方法により計算される鉛直変位を海面上に与える							海底摩擦	考慮しない	マニングの粗度係数 n = 0.30m ^{1/3} (土木学会 (2016) より)						水平渦動粘性係数	考慮しない							潮汐条件	T.P. ± 0.0m ^{±0.2}							計算再現時間	地震発生後4時間※1							<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>計算条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計算領域</td> <td>対馬海峡付近から開国海峡付近に至る東西方向約1,300km、南北方向約2,100km</td> </tr> <tr> <td>計算時間間隔</td> <td>0.05秒</td> </tr> <tr> <td>基礎方程式</td> <td>非線形長波</td> </tr> <tr> <td>計算スキーム</td> <td>空間差分はスタaggerド格子、時間差分はリーブ・フロッグ法を用いた。</td> </tr> <tr> <td>沖合境界条件</td> <td>開境界部分は自由透過、領域結合部は、水位と流速を接続</td> </tr> <tr> <td>陸岸境界条件</td> <td>静水面より上昇する津波に対しては完全反射条件、または小谷ほか(1998)の週上条件とする。静水面より下降する津波に対しては小谷ほか(1998)の移動境界条件を用いて海底露出を考慮する。</td> </tr> <tr> <td>初期条件</td> <td>地震断層モデルを用いて Mutsaers and Seylie (1971) の方法により計算される海底地盤変位が瞬時に生じるように設定</td> </tr> <tr> <td>海底摩擦</td> <td>マニングの粗度係数 0.03 m^{1/3}</td> </tr> <tr> <td>水平渦動粘性係数</td> <td>0m²/s</td> </tr> <tr> <td>計算潮汐</td> <td>数値シミュレーションにより得られた水位変動量に考慮する。</td> </tr> <tr> <td>地盤変動条件</td> <td>【初期条件】において設定した海底地盤変位による地盤変動量を考慮する。</td> </tr> <tr> <td>計算時間</td> <td>・日本海東縁部：地震発生後6時間まで ・海城活断層：地震発生後3時間まで</td> </tr> </tbody> </table>	項目	計算条件	計算領域	対馬海峡付近から開国海峡付近に至る東西方向約1,300km、南北方向約2,100km	計算時間間隔	0.05秒	基礎方程式	非線形長波	計算スキーム	空間差分はスタaggerド格子、時間差分はリーブ・フロッグ法を用いた。	沖合境界条件	開境界部分は自由透過、領域結合部は、水位と流速を接続	陸岸境界条件	静水面より上昇する津波に対しては完全反射条件、または小谷ほか(1998)の週上条件とする。静水面より下降する津波に対しては小谷ほか(1998)の移動境界条件を用いて海底露出を考慮する。	初期条件	地震断層モデルを用いて Mutsaers and Seylie (1971) の方法により計算される海底地盤変位が瞬時に生じるように設定	海底摩擦	マニングの粗度係数 0.03 m ^{1/3}	水平渦動粘性係数	0m ² /s	計算潮汐	数値シミュレーションにより得られた水位変動量に考慮する。	地盤変動条件	【初期条件】において設定した海底地盤変位による地盤変動量を考慮する。	計算時間	・日本海東縁部：地震発生後6時間まで ・海城活断層：地震発生後3時間まで	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">領域</th> <th colspan="8">計算条件※1</th> </tr> <tr> <th>A領域</th> <th>B領域</th> <th>C領域</th> <th>D領域</th> <th>E領域</th> <th>F領域</th> <th>G領域</th> <th>H領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計算領域</td> <td></td> <td colspan="8">日本海全域 (南北約1,500km、東西約1,200km)</td> </tr> <tr> <td>計算格子間隔 Δx</td> <td></td> <td>5 km</td> <td>2.5 km</td> <td>833 m (2500/3)</td> <td>278 m (2500/9)</td> <td>93 m (2500/27)</td> <td>31 m (2500/81)</td> <td>10m (2500/243)</td> <td>3m (2500/486)</td> </tr> <tr> <td>計算時間間隔 Δt</td> <td></td> <td colspan="8">0.1秒 (計算安定条件により設定)</td> </tr> <tr> <td>基礎方程式</td> <td></td> <td colspan="2">線形長波</td> <td colspan="6">非線形長波 (浅水理論)</td> </tr> <tr> <td>沖合境界条件</td> <td></td> <td colspan="2">自由透過</td> <td colspan="6">外側の大格子領域と、水位・流量を接続。</td> </tr> <tr> <td>陸岸境界条件</td> <td></td> <td colspan="3">完全反射</td> <td colspan="5">小谷ほか (1998) の週上境界条件</td> </tr> <tr> <td>初期条件</td> <td></td> <td colspan="8">地震断層モデルを用いて Mutsaers and Seylie (1971) の方法により計算される海底地盤変位を初期水位として海面上に与える</td> </tr> <tr> <td>海底摩擦</td> <td></td> <td>考慮しない</td> <td colspan="7">マニングの粗度係数 n = 0.30m^{1/3}/g (土木学会 (2016))</td> </tr> <tr> <td>水平渦動粘性</td> <td></td> <td>考慮しない</td> <td colspan="7">係数 ν_n = 1.0 × 10¹⁰ cm²/g (土木学会 (2016))</td> </tr> <tr> <td>計算潮汐</td> <td></td> <td colspan="8">検証計算: T.P. ± 0.0m 予測計算: M.S.L. = T.P. 0.21m</td> </tr> <tr> <td>計算時間</td> <td></td> <td colspan="8">地震発生後3時間</td> </tr> </tbody> </table>	項目	領域	計算条件※1								A領域	B領域	C領域	D領域	E領域	F領域	G領域	H領域	計算領域		日本海全域 (南北約1,500km、東西約1,200km)								計算格子間隔 Δx		5 km	2.5 km	833 m (2500/3)	278 m (2500/9)	93 m (2500/27)	31 m (2500/81)	10m (2500/243)	3m (2500/486)	計算時間間隔 Δt		0.1秒 (計算安定条件により設定)								基礎方程式		線形長波		非線形長波 (浅水理論)						沖合境界条件		自由透過		外側の大格子領域と、水位・流量を接続。						陸岸境界条件		完全反射			小谷ほか (1998) の週上境界条件					初期条件		地震断層モデルを用いて Mutsaers and Seylie (1971) の方法により計算される海底地盤変位を初期水位として海面上に与える								海底摩擦		考慮しない	マニングの粗度係数 n = 0.30m ^{1/3} /g (土木学会 (2016))							水平渦動粘性		考慮しない	係数 ν _n = 1.0 × 10 ¹⁰ cm ² /g (土木学会 (2016))							計算潮汐		検証計算: T.P. ± 0.0m 予測計算: M.S.L. = T.P. 0.21m								計算時間		地震発生後3時間								
	B領域	C領域	D領域	E領域	F領域	G領域	H領域																																																																																																																																																																																																																																														
空間格子間隔	2.5 km	833 m (2500/3)	278 m (2500/9)	93 m (2500/27)	31 m (2500/81)	10m (2500/243)	3m (2500/806)																																																																																																																																																																																																																																														
時間格子間隔	0.1秒																																																																																																																																																																																																																																																				
基礎方程式	非線形長波式 (浅水理論) ※1																																																																																																																																																																																																																																																				
境界条件	自由透過	外側の大格子領域と水位・流量を接続																																																																																																																																																																																																																																																			
陸境境界条件	完全反射	完全反射 (高底流出を考慮)	小谷ほか (1998) の週上境界条件																																																																																																																																																																																																																																																		
初期海面変動	浅層モデルを用いて Mutsaers and Seylie (1971) の方法により計算される鉛直変位を海面上に与える																																																																																																																																																																																																																																																				
海底摩擦	考慮しない	マニングの粗度係数 n = 0.30m ^{1/3} (土木学会 (2016) より)																																																																																																																																																																																																																																																			
水平渦動粘性係数	考慮しない																																																																																																																																																																																																																																																				
潮汐条件	T.P. ± 0.0m ^{±0.2}																																																																																																																																																																																																																																																				
計算再現時間	地震発生後4時間※1																																																																																																																																																																																																																																																				
項目	計算条件																																																																																																																																																																																																																																																				
計算領域	対馬海峡付近から開国海峡付近に至る東西方向約1,300km、南北方向約2,100km																																																																																																																																																																																																																																																				
計算時間間隔	0.05秒																																																																																																																																																																																																																																																				
基礎方程式	非線形長波																																																																																																																																																																																																																																																				
計算スキーム	空間差分はスタaggerド格子、時間差分はリーブ・フロッグ法を用いた。																																																																																																																																																																																																																																																				
沖合境界条件	開境界部分は自由透過、領域結合部は、水位と流速を接続																																																																																																																																																																																																																																																				
陸岸境界条件	静水面より上昇する津波に対しては完全反射条件、または小谷ほか(1998)の週上条件とする。静水面より下降する津波に対しては小谷ほか(1998)の移動境界条件を用いて海底露出を考慮する。																																																																																																																																																																																																																																																				
初期条件	地震断層モデルを用いて Mutsaers and Seylie (1971) の方法により計算される海底地盤変位が瞬時に生じるように設定																																																																																																																																																																																																																																																				
海底摩擦	マニングの粗度係数 0.03 m ^{1/3}																																																																																																																																																																																																																																																				
水平渦動粘性係数	0m ² /s																																																																																																																																																																																																																																																				
計算潮汐	数値シミュレーションにより得られた水位変動量に考慮する。																																																																																																																																																																																																																																																				
地盤変動条件	【初期条件】において設定した海底地盤変位による地盤変動量を考慮する。																																																																																																																																																																																																																																																				
計算時間	・日本海東縁部：地震発生後6時間まで ・海城活断層：地震発生後3時間まで																																																																																																																																																																																																																																																				
項目	領域	計算条件※1																																																																																																																																																																																																																																																			
		A領域	B領域	C領域	D領域	E領域	F領域	G領域	H領域																																																																																																																																																																																																																																												
計算領域		日本海全域 (南北約1,500km、東西約1,200km)																																																																																																																																																																																																																																																			
計算格子間隔 Δx		5 km	2.5 km	833 m (2500/3)	278 m (2500/9)	93 m (2500/27)	31 m (2500/81)	10m (2500/243)	3m (2500/486)																																																																																																																																																																																																																																												
計算時間間隔 Δt		0.1秒 (計算安定条件により設定)																																																																																																																																																																																																																																																			
基礎方程式		線形長波		非線形長波 (浅水理論)																																																																																																																																																																																																																																																	
沖合境界条件		自由透過		外側の大格子領域と、水位・流量を接続。																																																																																																																																																																																																																																																	
陸岸境界条件		完全反射			小谷ほか (1998) の週上境界条件																																																																																																																																																																																																																																																
初期条件		地震断層モデルを用いて Mutsaers and Seylie (1971) の方法により計算される海底地盤変位を初期水位として海面上に与える																																																																																																																																																																																																																																																			
海底摩擦		考慮しない	マニングの粗度係数 n = 0.30m ^{1/3} /g (土木学会 (2016))																																																																																																																																																																																																																																																		
水平渦動粘性		考慮しない	係数 ν _n = 1.0 × 10 ¹⁰ cm ² /g (土木学会 (2016))																																																																																																																																																																																																																																																		
計算潮汐		検証計算: T.P. ± 0.0m 予測計算: M.S.L. = T.P. 0.21m																																																																																																																																																																																																																																																			
計算時間		地震発生後3時間																																																																																																																																																																																																																																																			
<p>図1 計算条件</p>																																																																																																																																																																																																																																																					

女川原子力発電所2号炉

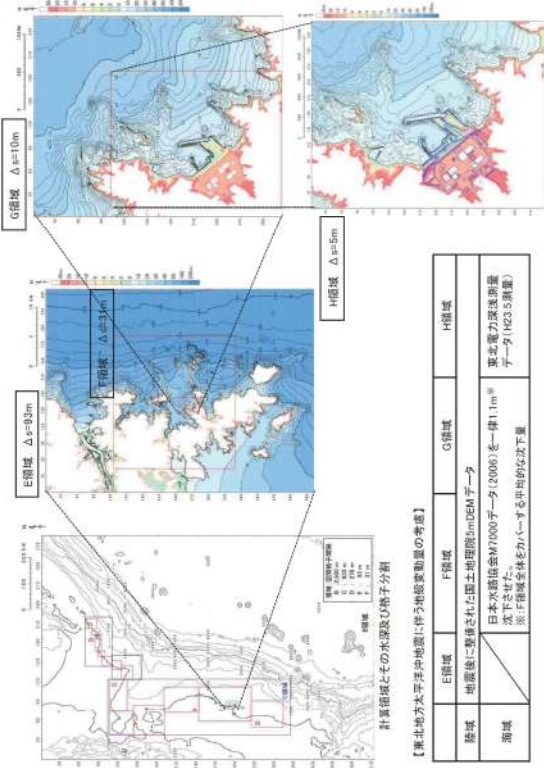


図3 水深と計算格子分割図

島根原子力発電所2号炉

表2 地形データ

名称	用途	取得年	備考
MT08 気象庁地形	2004		
MT12 気象庁	2005		
MT13 気象庁	2004		
MT14 気象庁	2005		
MT15 気象庁	2005		
MT16 気象庁	2005		
MT17 気象庁	2005		
MT18 気象庁	2005		
MT19 気象庁	2005		
MT20 気象庁	2005		
MT21 気象庁	2005		
MT22 気象庁	2005		
MT23 気象庁	2005		
MT24 気象庁	2005		
MT25 気象庁	2005		
MT26 気象庁	2005		
MT27 気象庁	2005		
MT28 気象庁	2005		
MT29 気象庁	2005		
MT30 気象庁	2005		
MT31 気象庁	2005		
MT32 気象庁	2005		
MT33 気象庁	2005		
MT34 気象庁	2005		
MT35 気象庁	2005		
MT36 気象庁	2005		
MT37 気象庁	2005		
MT38 気象庁	2005		
MT39 気象庁	2005		
MT40 気象庁	2005		
MT41 気象庁	2005		
MT42 気象庁	2005		
MT43 気象庁	2005		
MT44 気象庁	2005		
MT45 気象庁	2005		
MT46 気象庁	2005		
MT47 気象庁	2005		
MT48 気象庁	2005		
MT49 気象庁	2005		
MT50 気象庁	2005		
MT51 気象庁	2005		
MT52 気象庁	2005		
MT53 気象庁	2005		
MT54 気象庁	2005		
MT55 気象庁	2005		
MT56 気象庁	2005		
MT57 気象庁	2005		
MT58 気象庁	2005		
MT59 気象庁	2005		
MT60 気象庁	2005		
MT61 気象庁	2005		
MT62 気象庁	2005		
MT63 気象庁	2005		
MT64 気象庁	2005		
MT65 気象庁	2005		
MT66 気象庁	2005		
MT67 気象庁	2005		
MT68 気象庁	2005		
MT69 気象庁	2005		
MT70 気象庁	2005		
MT71 気象庁	2005		
MT72 気象庁	2005		
MT73 気象庁	2005		
MT74 気象庁	2005		
MT75 気象庁	2005		
MT76 気象庁	2005		
MT77 気象庁	2005		
MT78 気象庁	2005		
MT79 気象庁	2005		
MT80 気象庁	2005		
MT81 気象庁	2005		
MT82 気象庁	2005		
MT83 気象庁	2005		
MT84 気象庁	2005		
MT85 気象庁	2005		
MT86 気象庁	2005		
MT87 気象庁	2005		
MT88 気象庁	2005		
MT89 気象庁	2005		
MT90 気象庁	2005		
MT91 気象庁	2005		
MT92 気象庁	2005		
MT93 気象庁	2005		
MT94 気象庁	2005		
MT95 気象庁	2005		
MT96 気象庁	2005		
MT97 気象庁	2005		
MT98 気象庁	2005		
MT99 気象庁	2005		
MT100 気象庁	2005		

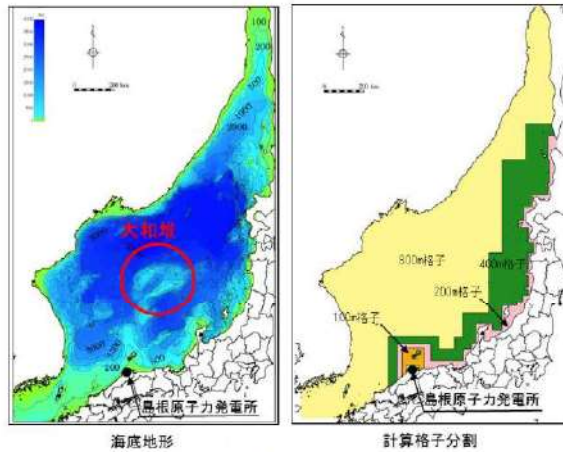


図2(1) 水深と計算格子分割（計算領域全体）

泊発電所3号炉

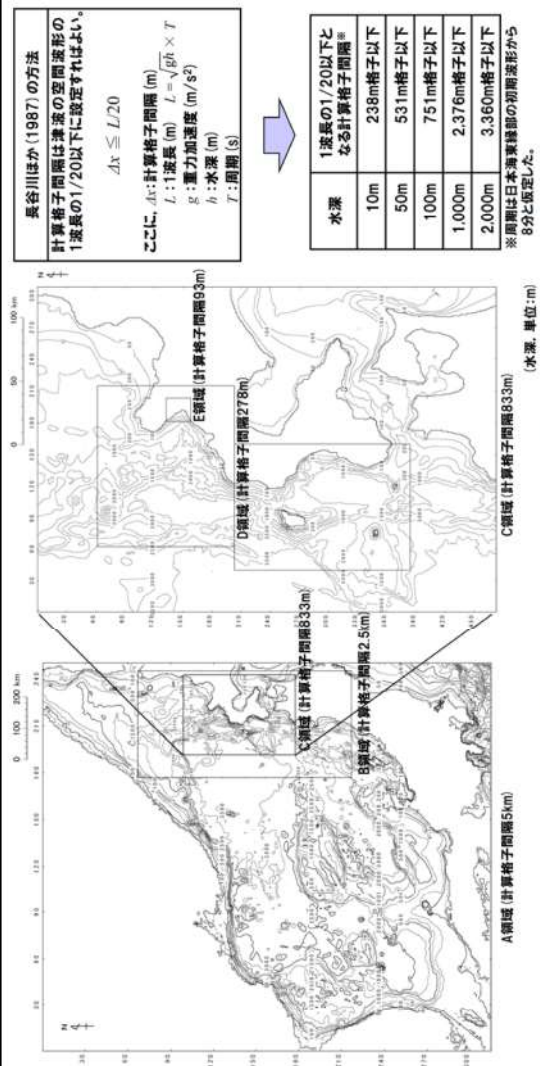
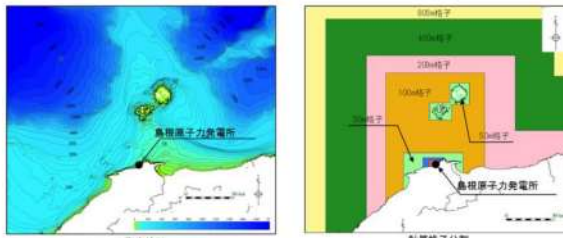
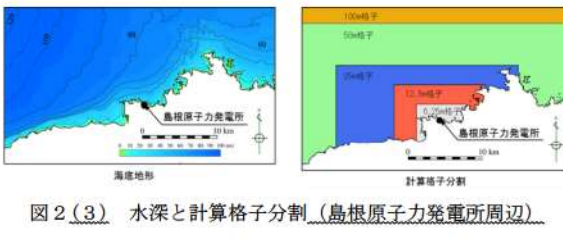
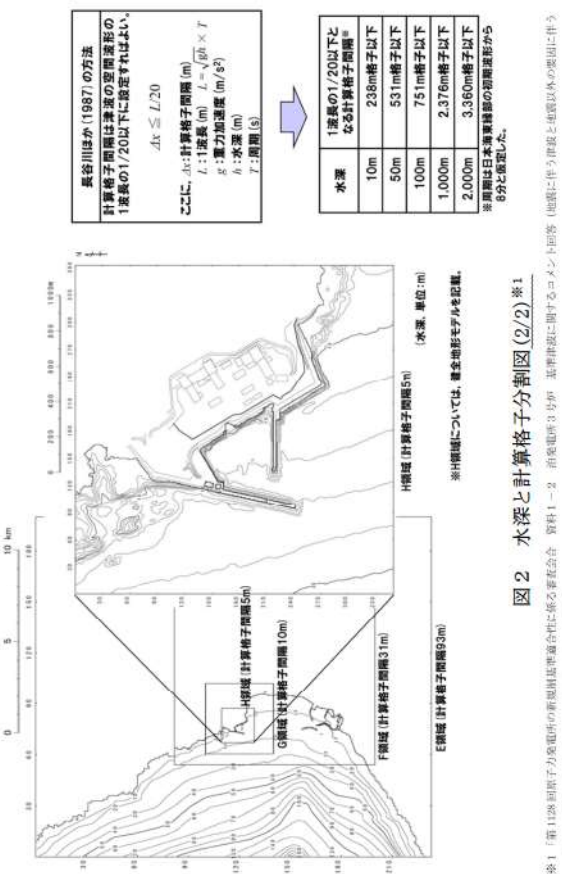


図2 水深と計算格子分割図(1/2)※1

相違理由

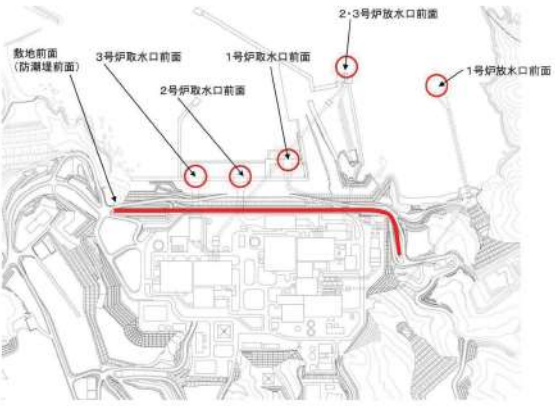
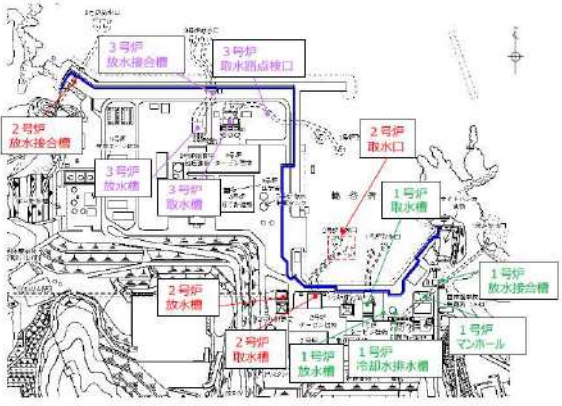
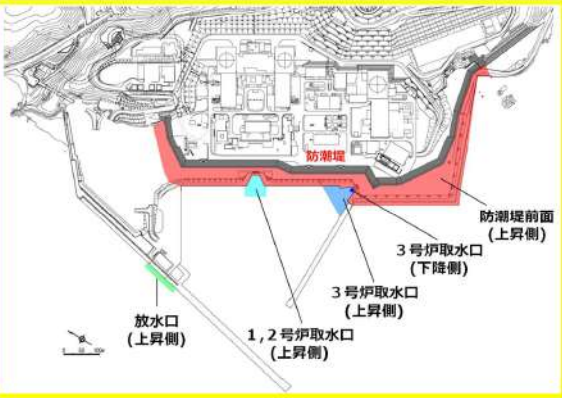
【女川、島根】設計方針の相違
・発電所立地及び地理条件の相違により、計算格子サイズが異なる。

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
	 <p>図2(2) 水深と計算格子分割 (隠岐諸島～島根半島)</p>  <p>図2(3) 水深と計算格子分割 (島根原子力発電所周辺)</p>	 <p>長谷川ほか(1987)の方法 計算格子間隔は水深の空間変形の 1波長の1/20以下に設定すればよい。</p> <p>ここに、Δx: 計算格子間隔(m) L: 1波長(m) $L = \sqrt{gH} \times T$ R: 重力加速度(m/s²) h: 水深(m) T: 周期(s)</p> <table border="1"> <tr> <td>水深</td> <td>1波長の1/20以下 なる計算格子間隔</td> </tr> <tr> <td>10m</td> <td>238m格子以下</td> </tr> <tr> <td>50m</td> <td>551m格子以下</td> </tr> <tr> <td>100m</td> <td>751m格子以下</td> </tr> <tr> <td>1,000m</td> <td>2,376m格子以下</td> </tr> <tr> <td>2,000m</td> <td>3,360m格子以下</td> </tr> </table> <p>※断面は日本海軍測量部の測深図形から 8分と取直した。</p> <p>※H領域については、基本地形モデルを記載。</p> <p>図2 水深と計算格子分割図(2/2) ※1</p> <p>※1 「第112号 原子力発電所の耐震用基準適合性に係る委託会 資料1-2 泊発電所3号炉 基準適合に関するコメント回答 (出題に伴う津波と地震以外の原因に伴う 相違の取合等)」(補正説明資料) P. 6, 7」より引用。</p>	水深	1波長の1/20以下 なる計算格子間隔	10m	238m格子以下	50m	551m格子以下	100m	751m格子以下	1,000m	2,376m格子以下	2,000m	3,360m格子以下	<p>【女川、島根】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 発電所立地及び地理条件の相違により、計算格子サイズが異なる。
水深	1波長の1/20以下 なる計算格子間隔														
10m	238m格子以下														
50m	551m格子以下														
100m	751m格子以下														
1,000m	2,376m格子以下														
2,000m	3,360m格子以下														

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

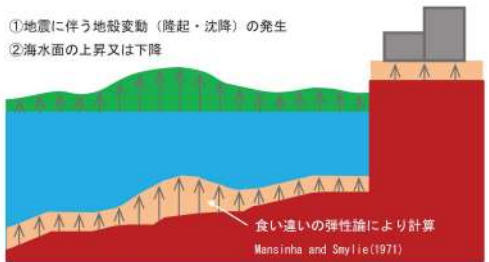
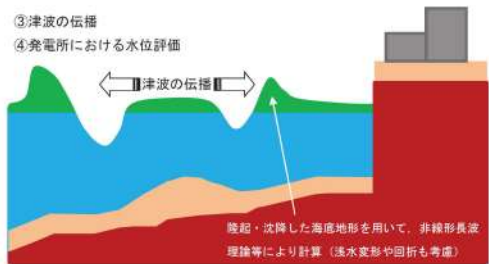
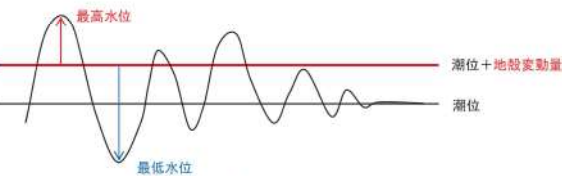
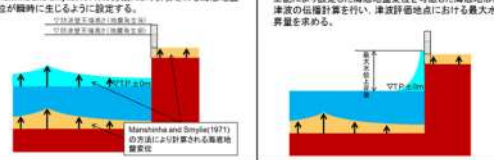
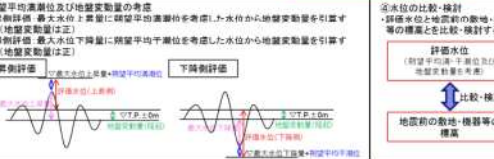
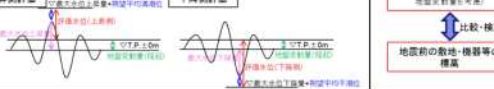
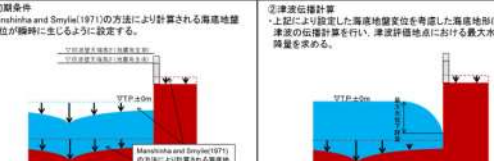
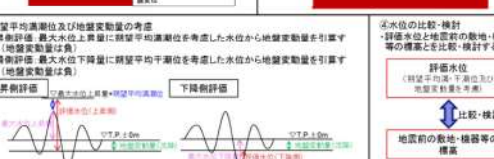
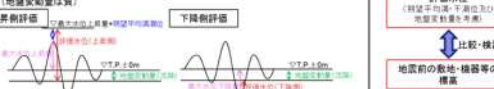
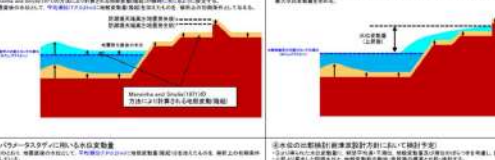
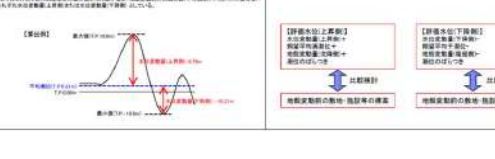

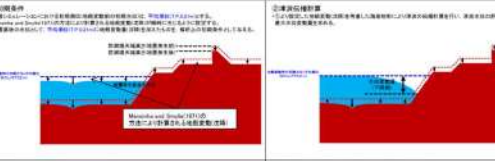
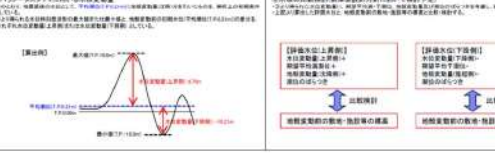

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>敷地前面 (防潮堤前面) 3号炉取水口前面 1号炉取水口前面 2号炉取水口前面 2・3号炉放水口前面 1号炉放水口前面</p> <p>図4 津波水位評価地点</p>	 <p>3号炉放水接合槽 3号炉取水口 2号炉放水槽 2号炉取水口 1号炉取水槽 1号炉取水口 1号炉排水槽 1号炉マンホール 2号炉放水槽 2号炉取水口 3号炉放水槽 3号炉取水口</p> <p>図3 津波水位評価地点</p>	 <p>防潮堤 防潮堤前面 (上昇側) 3号炉取水口 (下降側) 3号炉取水口 (上昇側) 1, 2号炉取水口 (上昇側) 放水口 (上昇側)</p> <p>図3 津波水位評価地点</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川、島根】評価方針の相違 ・発電所立地並びに建造物の形状及び配置の相違により、評価地点が異なる。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>図5 地形のモデル化について</p>			<p>【女川】記載方針の相違 ・島根実績の反映</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>本間公式（本間（1940）） 防波堤については、水位がその天端を超える場合に本間公式を用いて越流量を計算する。天端高を基準とした堤前後の水深を h_1、h_2 ($h_1 > h_2$) としたとき、越流量 q は以下のとおりである。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="100 311 414 454"> $q = \mu h_1 \sqrt{2gh}$ <p>（潜り越流）</p> $q = \mu' h_2 \sqrt{2g(h_1 - h_2)}$ <p>ここに、$\mu = 0.35$、$\mu' = 2.6\mu$、重力加速度 g</p> </div> <div data-bbox="448 287 672 430"> </div> </div> <p>相田公式（相田（1977）） 発電所の護岸を遡上する場合には、相田公式を用いて越流量を計算する。流量係数 C_1 を用いて、護岸内側への越流量 q は以下のとおりである。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="100 670 414 766"> $q = C_1 H_1 \sqrt{g\Delta H}$ <p>ここに、H_1：護岸上面からの水位、 ΔH：不連続箇所での水位差、$C_1 = 0.6$</p> </div> <div data-bbox="425 638 672 798"> </div> </div>	<p>・本間公式（本間（1940）） 防波堤については、水位がその天端を超える場合に本間公式を用いて越流量を計算する。天端高を基準とした堤前後の水深を h_1、h_2 ($h_1 > h_2$) としたとき、越流量 q は下記のとおりである。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="705 311 1019 454"> $q = \mu h_1 \sqrt{2gh}$ <p>（潜り越流）</p> $q = \mu' h_2 \sqrt{2g(h_1 - h_2)}$ <p>ここに、$\mu = 0.35$、$\mu' = 2.6\mu$、重力加速度 g</p> </div> <div data-bbox="1030 287 1254 430"> </div> </div>		<p>【女川、島根】評価方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 防波堤形状の相違により、防波堤等の越流境界条件が異なる。 泊では防波堤を格子地盤高で表現できるため、陸上遡上境界条件を適用して、本間公式を使用していない。 泊では、護岸の遡上に関して、陸上遡上境界条件を適用しているため、相田公式を使用していない。
<p style="text-align: center;">津波数値シミュレーションのフロー</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">①地震に伴う地殻変動（隆起又は沈降）の発生</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">②海水面の上昇又は下降</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">③津波の伝播</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">④発電所における水位評価</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;">潮位＋水位変動量（地殻変動考慮）</div> <div style="text-align: center;">⇔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;">比較可能</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;">地震前の敷地・機器等の標高</div> <p style="text-align: center;">図7 津波数値シミュレーションのフロー図</p>	<p style="text-align: center;">図4 本間公式</p>		

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>①地震に伴う地殻変動(隆起・沈降)の発生 ②海水面上昇又は下降</p>  <p>③津波の伝播 ④発電所における水位評価</p>   <p>図8 地殻変動量の概念図</p>	<p>①初期条件 -Mansinha and Smylie(1971)の方法により計算される海底地盤変位が瞬時に生じるように設定する。</p>  <p>②津波伝播計算 -上記により設定した海底地盤変位を考慮した海底地形により津波の伝播計算を行い、津波評価地点における最大水位上昇量を求める。</p>  <p>③潮位平均満潮位及び地盤変動量の考慮 -上昇側評価: 最大水位上昇量に潮位平均満潮位を考慮した水位から地盤変動量を引算する。(地盤変動量は正) -下降側評価: 最大水位下降量に潮位平均干潮位を考慮した水位から地盤変動量を引算する。(地盤変動量は正)</p>  <p>④水位の比較・検討 -評価水位と地盤前の敷地・機器等の標高とを比較・検討する。 -評価水位 (潮位平均満潮位及び地盤変動量を考慮) -地盤前の敷地・機器等の標高</p> <p>図5(1) 地盤変動量の概念図(水位上昇側)</p> <p>①初期条件 -Mansinha and Smylie(1971)の方法により計算される海底地盤変位が瞬時に生じるように設定する。</p>  <p>②津波伝播計算 -上記により設定した海底地盤変位を考慮した海底地形により津波の伝播計算を行い、津波評価地点における最大水位下降量を求める。</p>  <p>③潮位平均満潮位及び地盤変動量の考慮 -上昇側評価: 最大水位上昇量に潮位平均満潮位を考慮した水位から地盤変動量を引算する。(地盤変動量は負) -下降側評価: 最大水位下降量に潮位平均干潮位を考慮した水位から地盤変動量を引算する。(地盤変動量は負)</p>  <p>④水位の比較・検討 -評価水位と地盤前の敷地・機器等の標高とを比較・検討する。 -評価水位 (潮位平均満潮位及び地盤変動量を考慮) -地盤前の敷地・機器等の標高</p> <p>図5(2) 地盤変動量の概念図(水位下降側)</p>	<p>①初期条件 -Mansinha and Smylie(1971)の方法により計算される海底地盤変位が瞬時に生じるように設定する。</p>  <p>②津波伝播計算 -上記により設定した海底地盤変位を考慮した海底地形により津波の伝播計算を行い、津波評価地点における最大水位上昇量を求める。</p>  <p>③潮位平均満潮位及び地盤変動量の考慮 -上昇側評価: 最大水位上昇量に潮位平均満潮位を考慮した水位から地盤変動量を引算する。(地盤変動量は正) -下降側評価: 最大水位下降量に潮位平均干潮位を考慮した水位から地盤変動量を引算する。(地盤変動量は正)</p>  <p>④水位の比較・検討 -評価水位と地盤前の敷地・機器等の標高とを比較・検討する。 -評価水位 (潮位平均満潮位及び地盤変動量を考慮) -地盤前の敷地・機器等の標高</p> <p>図4(1) 地殻変動量(隆起)の概念図※1</p> <p>①初期条件 -Mansinha and Smylie(1971)の方法により計算される海底地盤変位が瞬時に生じるように設定する。</p>  <p>②津波伝播計算 -上記により設定した海底地盤変位を考慮した海底地形により津波の伝播計算を行い、津波評価地点における最大水位下降量を求める。</p>  <p>③潮位平均満潮位及び地盤変動量の考慮 -上昇側評価: 最大水位上昇量に潮位平均満潮位を考慮した水位から地盤変動量を引算する。(地盤変動量は負) -下降側評価: 最大水位下降量に潮位平均干潮位を考慮した水位から地盤変動量を引算する。(地盤変動量は負)</p>  <p>④水位の比較・検討 -評価水位と地盤前の敷地・機器等の標高とを比較・検討する。 -評価水位 (潮位平均満潮位及び地盤変動量を考慮) -地盤前の敷地・機器等の標高</p> <p>図4(2) 地殻変動量(沈降)の概念図※1</p>	<p>相違理由</p>

※1 「第1128回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合資料1-2 泊発電所3号炉 基準津波に関するコメント回答(地震に伴う津波と地震以外の要因に伴う津波の組合せ)(補足説明資料) P.4, 5」より引用し、一部の記載を適正化した。

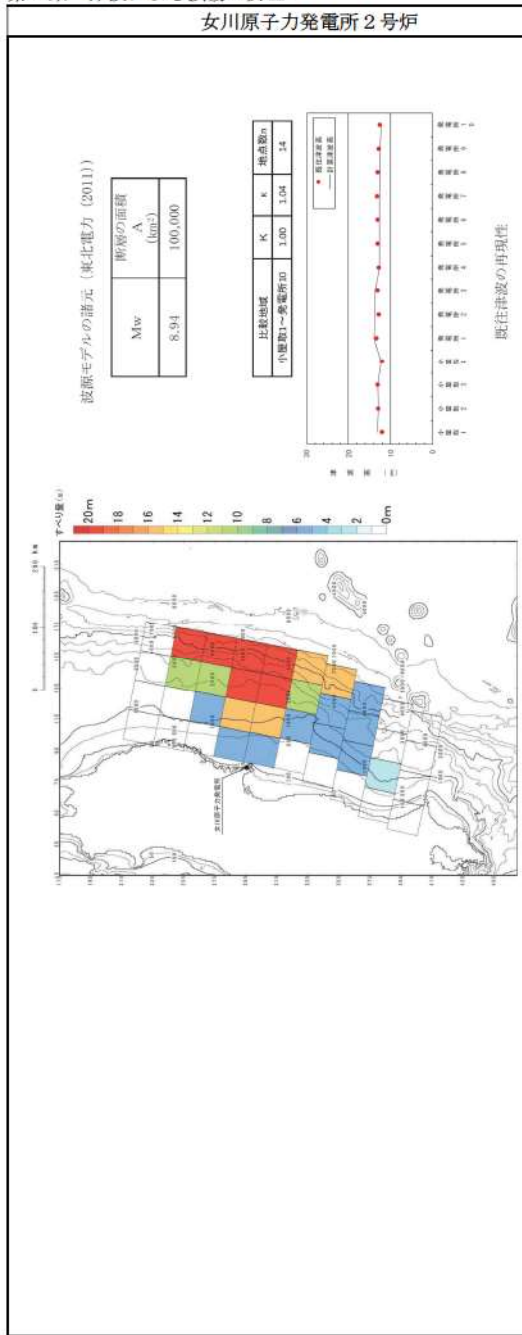


図9 既往地震の断層モデル及び再現性 (2011年東北地方太平洋沖地震に伴う津波 東北電力(2011)のモデル(女川再現モデル))

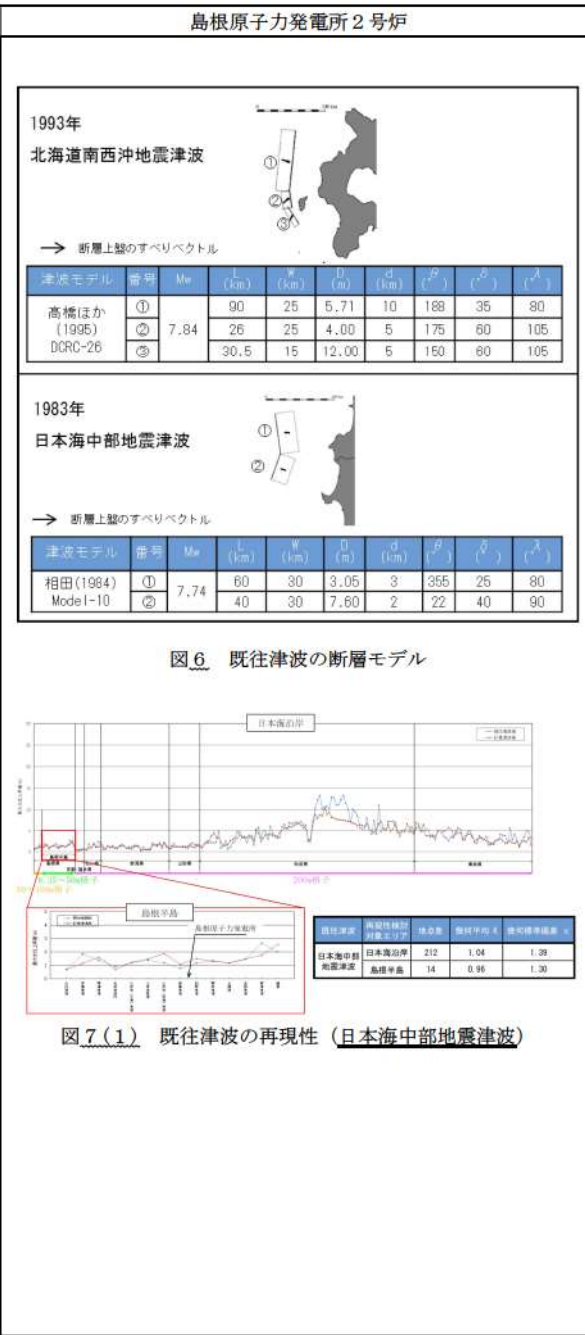


図7(1) 既往津波の再現性(日本海中部地震津波)

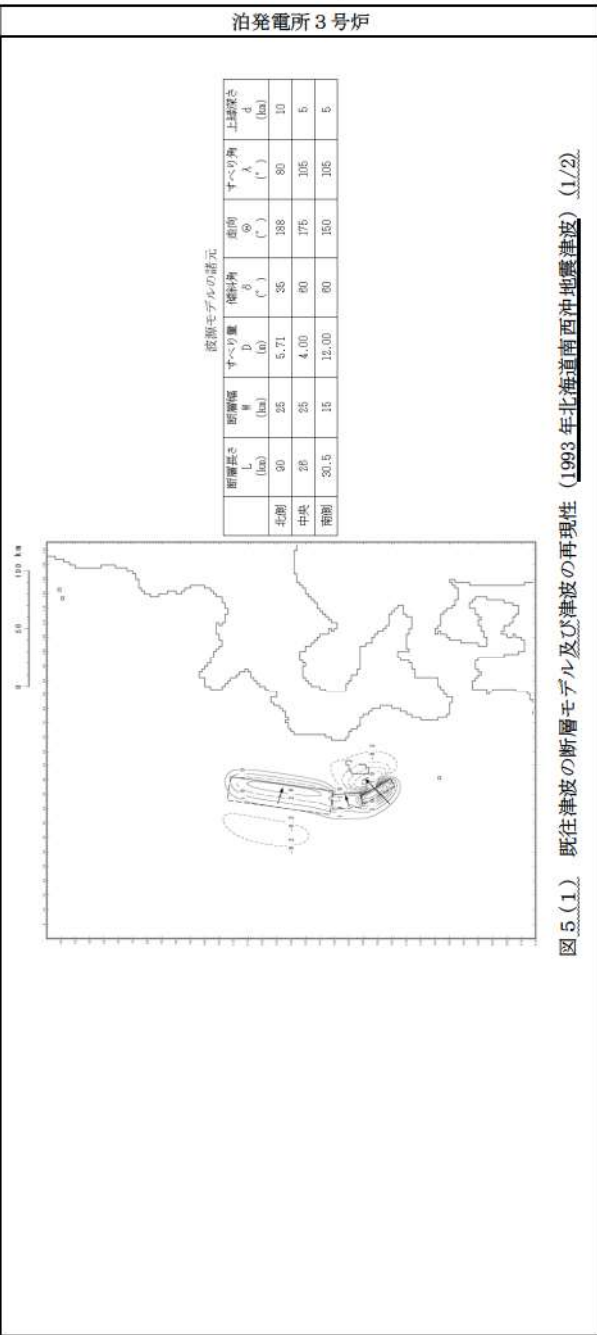


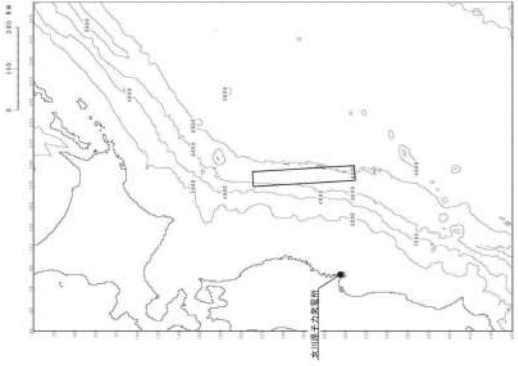
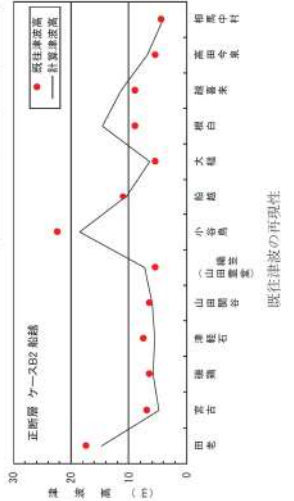
図5(1) 既往津波の断層モデル及び再現性 (1993年北海道南西沖地震津波) (1/2)

相違理由

【女川、島根】評価方針の相違

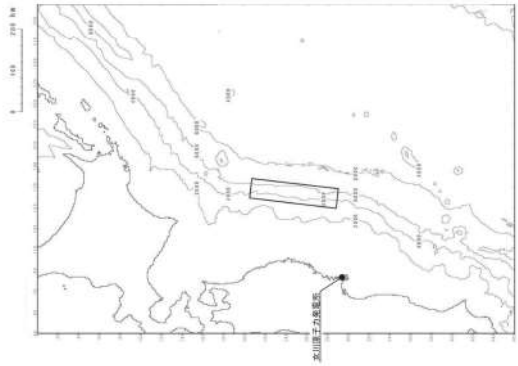
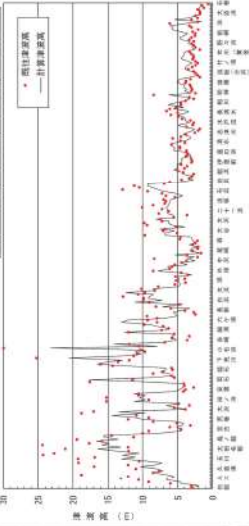
- 発電所立地の相違により、再現確認の対象とする既往津波が異なる。

第5条 津波による損傷の防止

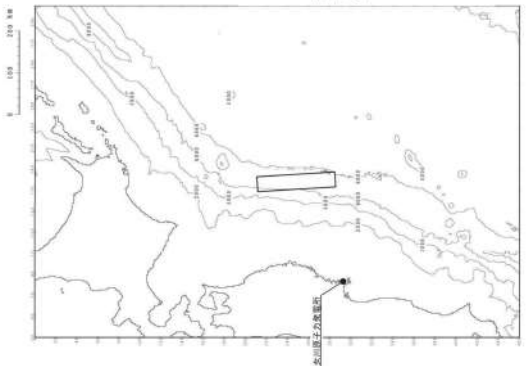
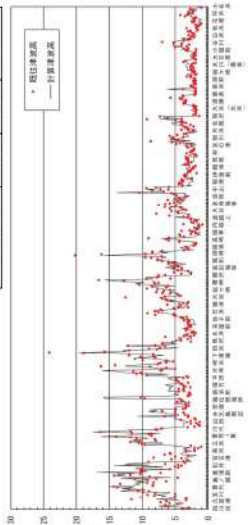
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																								
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%;"> <p>波源モデルの諸元（土木学会（2002））</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>Mw</td> <td>8.39</td> <td>距離長L (km)</td> <td>245</td> <td>距離幅W (km)</td> <td>50</td> <td>期間θ (°)</td> <td>180</td> <td>工深深さd (m)</td> <td>1</td> <td>傾斜角φ (°)</td> <td>45</td> <td>平均角ψ (°)</td> <td>270</td> <td>平均高D (m)</td> <td>80.7</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>比地地形</td> <td>K</td> <td>κ</td> <td>地誌記号</td> </tr> <tr> <td>田老～相馬市</td> <td>1.01</td> <td>1.28</td> <td>13</td> </tr> </table>  </div> </div>	Mw	8.39	距離長L (km)	245	距離幅W (km)	50	期間θ (°)	180	工深深さd (m)	1	傾斜角φ (°)	45	平均角ψ (°)	270	平均高D (m)	80.7	比地地形	K	κ	地誌記号	田老～相馬市	1.01	1.28	13	<p>図 11 既往地震の断層モデル及び再現性（1611年の津波（正断層型の地震））</p>		<p>相違理由</p> <p>【女川】評価方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 発電所立地の相違により、再現確認の対象とする既往津波が異なる。
Mw	8.39	距離長L (km)	245	距離幅W (km)	50	期間θ (°)	180	工深深さd (m)	1	傾斜角φ (°)	45	平均角ψ (°)	270	平均高D (m)	80.7												
比地地形	K	κ	地誌記号																								
田老～相馬市	1.01	1.28	13																								

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																								
<p>波源モデルの諸元（土木学会（2002, 2016）を補正）</p> <table border="1" data-bbox="174 183 241 662"> <tr> <td>Mw</td> <td>8.28</td> <td>L (km)</td> <td>210</td> <td>W (km)</td> <td>50</td> <td>θ (°)</td> <td>190</td> <td>d (km)</td> <td>1</td> <td>λ (°)</td> <td>20</td> <td>γ (°)</td> <td>75</td> <td>D (m)</td> <td>9.0</td> </tr> <tr> <td>断層長さ</td> <td>L</td> <td>断層幅</td> <td>W</td> <td>断層傾</td> <td>θ</td> <td>上縁深さ</td> <td>d</td> <td>断層角</td> <td>λ</td> <td>平均の傾</td> <td>γ</td> <td>平均の傾</td> <td>γ</td> <td>平均の傾</td> <td>D</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="280 207 324 454"> <tr> <td>比較地盤</td> <td>K</td> <td>κ</td> <td>地点数n</td> </tr> <tr> <td>八戸～石巻</td> <td>1.00</td> <td>1.44</td> <td>246</td> </tr> </table>   <p>既往津波の再現性</p> <p>図 12 既往地震の断層モデル及び再現性（1896年明治三陸地震津波）</p>	Mw	8.28	L (km)	210	W (km)	50	θ (°)	190	d (km)	1	λ (°)	20	γ (°)	75	D (m)	9.0	断層長さ	L	断層幅	W	断層傾	θ	上縁深さ	d	断層角	λ	平均の傾	γ	平均の傾	γ	平均の傾	D	比較地盤	K	κ	地点数n	八戸～石巻	1.00	1.44	246			<p>【女川】評価方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 発電所立地の相違により、再現確認の対象とする既往津波が異なる。
Mw	8.28	L (km)	210	W (km)	50	θ (°)	190	d (km)	1	λ (°)	20	γ (°)	75	D (m)	9.0																												
断層長さ	L	断層幅	W	断層傾	θ	上縁深さ	d	断層角	λ	平均の傾	γ	平均の傾	γ	平均の傾	D																												
比較地盤	K	κ	地点数n																																								
八戸～石巻	1.00	1.44	246																																								

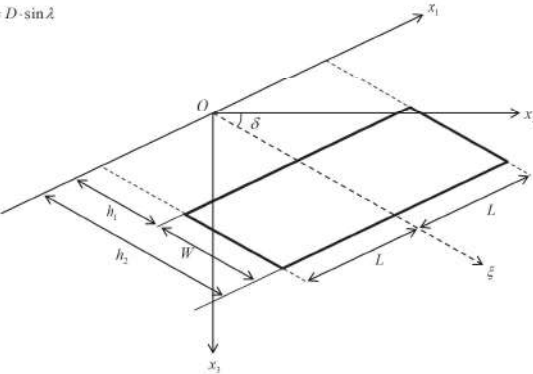
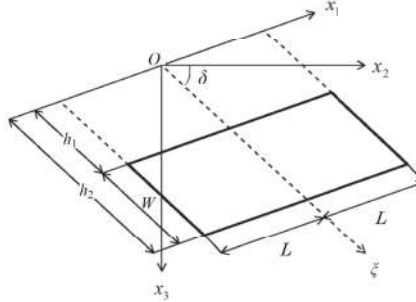
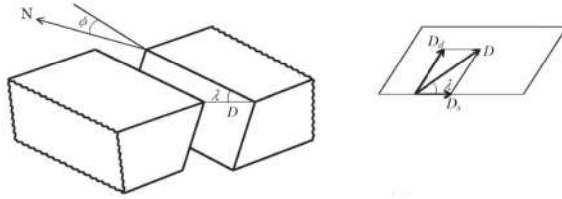
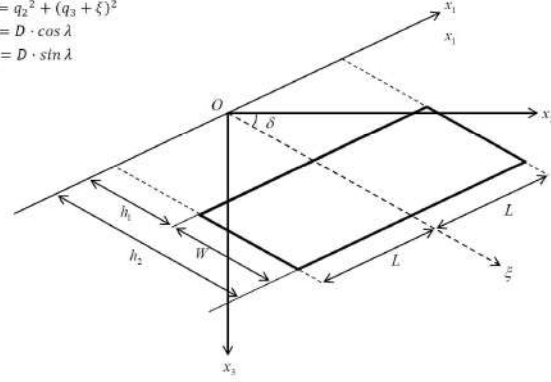
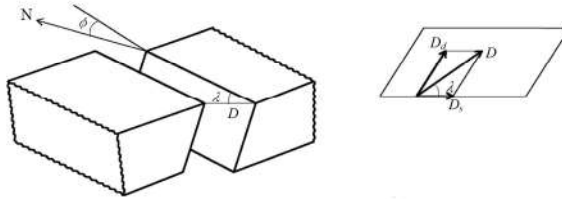
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																						
<p style="text-align: center;">波源モデルの諸元 (相田 (1977))</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>断層長さ L (km)</td> <td>185</td> <td>断層幅 W (km)</td> <td>50</td> <td>断層傾斜 θ (°)</td> <td>180</td> <td>上層断層 d (km)</td> <td>1</td> <td>下層断層 c (km)</td> <td>45</td> <td>平均高 A (m)</td> <td>270</td> <td>平均深 D (m)</td> <td>6.6</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>比較地域</td> <td>K</td> <td>κ</td> <td>地点別σ</td> </tr> <tr> <td>八戸～いわき</td> <td>1.00</td> <td>1.43</td> <td>553</td> </tr> </table>   <p style="text-align: center;">図13 既往地震の断層モデル及び再現性 (1933年昭和三陸地震津波)</p>	断層長さ L (km)	185	断層幅 W (km)	50	断層傾斜 θ (°)	180	上層断層 d (km)	1	下層断層 c (km)	45	平均高 A (m)	270	平均深 D (m)	6.6	比較地域	K	κ	地点別 σ	八戸～いわき	1.00	1.43	553			<p style="text-align: center;">相違理由</p> <p>【女川】評価方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 発電所立地の相違により、再現確認の対象とする既往津波が異なる。
断層長さ L (km)	185	断層幅 W (km)	50	断層傾斜 θ (°)	180	上層断層 d (km)	1	下層断層 c (km)	45	平均高 A (m)	270	平均深 D (m)	6.6												
比較地域	K	κ	地点別 σ																						
八戸～いわき	1.00	1.43	553																						

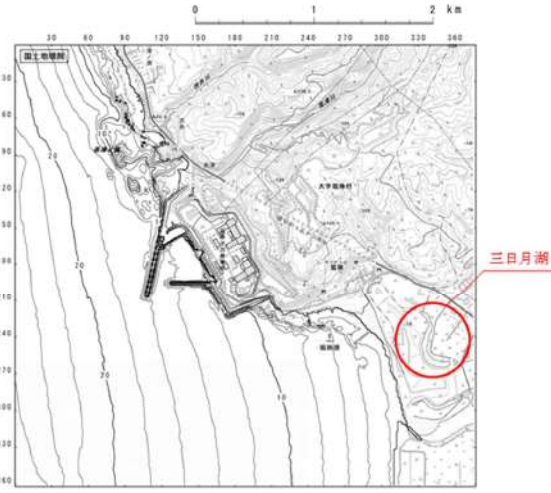
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【参考】Mansinha and Smylie (1971) の方法</p> <p>地震発生地盤が等方で均質な弾性体であると仮定して地震断層運動に伴う周辺地盤の変位分布を計算する Mansinha and Smylie (1971) の方法について以下に示す。</p> <p>Strike slip (すべり量: D_s) による x_3 方向の変位量 U_{3s} を、Dip slip (すべり量: D_d) によるそれを U_{3d} として、任意の点 (x_1, x_2, x_3) における変位は次式の定積分で与えられる。ここで定積分の範囲は断層面 $\{(\xi_1, \xi_2) -L \leq \xi_1 \leq L, h_1 \leq \xi_2 \leq h_2\}$ である。</p> $12\pi \frac{U_{3s}}{D_s} = \left[\cos \delta \{ \lambda n(R+r_3-\xi) + (1+3 \tan^2 \delta) n(Q+q_3+\xi) - 3 \tan \delta \sec \delta \cdot \lambda n(Q+x_3+\xi) \} \right. \\ \left. + \frac{2r_3 \sin \delta}{R} + 2 \sin \delta \frac{(q_2+x_2 \sin \delta)}{Q} - \frac{2r_2^2 \cos \delta}{R(R+r_3-\xi)} \right. \\ \left. + \frac{4q_2 x_2 \sin^2 \delta - 2(q_2+x_2 \sin \delta)(x_3+q_3 \sin \delta)}{Q(Q+q_3+\xi)} + 4q_2 x_3 \sin \delta \frac{(x_3+\xi_1)-q_3 \cos \delta}{Q} \right. \\ \left. - 4q_2^2 q_3 x_3 \cos \delta \sin \delta \frac{2Q+q_3+\xi}{Q^2(Q+q_3+\xi)^2} \right]$ $12\pi \frac{U_{3d}}{D_d} = \left[\sin \delta \left\{ (x_2-\xi_2) \left\{ \frac{2(x_2-\xi_2)}{R(R+x_1-\xi_1)} + \frac{4(x_2-\xi_2)}{Q(Q+x_1-\xi_1)} \right\} \right. \right. \\ \left. - 4\xi_1 x_2 (x_2+\xi_2) \frac{(2Q+x_1-\xi_1)}{Q^2(Q+x_1-\xi_1)^2} \right\} - 6 \tan^{-1} \left\{ \frac{(x_1-\xi_1)(x_2-\xi_2)}{(\delta+x_3+\xi_3)(Q+\delta)} \right\} \\ \left. + 3 \tan^{-1} \left\{ \frac{(x_1-\xi_1)(r_2-\xi_2)}{r_2 R} \right\} - 6 \tan^{-1} \left\{ \frac{(x_1-\xi_1)(q_2+\xi)}{q_2 Q} \right\} \right. \\ \left. + \cos \delta \left[\lambda n(R+x_1-\xi_1) - \lambda n(Q+x_1-\xi_1) - \frac{2(x_2-\xi_2)^2}{R(R+x_1-\xi_1)} \right. \right. \\ \left. - \frac{4\{(x_2+\xi_2)^2 - \xi_2 x_2\}}{Q(Q+x_1-\xi_1)} - 4\xi_1 x_2 (x_2+\xi_2)^2 \frac{(2Q+x_1-\xi_1)}{Q^2(Q+x_1-\xi_1)^2} \right] \\ \left. + 6x_3 \left[\cos \delta \sin \delta \left\{ \frac{2(q_2+\xi)}{Q(Q+x_1-\xi_1)} + \frac{x_1-\xi_1}{Q(Q+q_3+\xi)} \right\} - q_2 \frac{(\sin^2 \delta - \cos^2 \delta)}{2Q(Q+x_1-\xi_1)} \right] \right]$ <p>ここに、x_3 方向の変位を u_3 とすると次の関係がある。 $u_3 = U_{3s} + U_{3d}$</p>	<p>【参考】Mansinha and Smylie (1971) の方法</p> <p>津波伝播計算の初期条件として、海底面の鉛直変位分布を設定する必要がある。この鉛直変位分布については、地震発生地盤が等方で均質な弾性体であると仮定して地震断層運動に伴う周辺地盤の変位分布を計算する Mansinha and Smylie (1971) の方法が用いられていることから、Mansinha and Smylie (1971) の方法について下記に示す。</p> <p>Strike slip (すべり量: D_s) による x_3 方向の変位量 U_{3s} を、Dip slip (すべり量: D_d) によるそれを U_{3d} として、任意の点 (x_1, x_2, x_3) における変位は次式の定積分で与えられる。ここで定積分の範囲は断層面 $\{(\xi_1, \xi_2) -L \leq \xi_1 \leq L, h_1 \leq \xi_2 \leq h_2\}$ である。</p> $12\pi \frac{U_{3s}}{D_s} = \left[\cos \delta \{ \lambda n(R+r_3-\xi) + (1+3 \tan^2 \delta) \lambda n(Q+q_3+\xi) \} \right. \\ \left. - 3 \tan \delta \sec \delta \cdot \lambda n(Q+x_3+\xi) + \frac{2r_2 \sin \delta}{R} \right. \\ \left. + 2 \sin \delta \frac{(q_2+x_2 \sin \delta)}{Q} - \frac{2r_2^2 \cos \delta}{R(R+r_3-\xi)} \right. \\ \left. + \frac{4q_2 x_2 \sin^2 \delta - 2(q_2+x_2 \sin \delta)(x_3+q_3 \sin \delta)}{Q(Q+q_3+\xi)} \right. \\ \left. + 4q_2 x_3 \sin \delta \frac{\{(x_3+\xi_1)-q_3 \sin \delta\}}{Q} - 4q_2^2 q_3 x_3 \cos \delta \sin \delta \frac{2Q+q_3+\xi}{Q^2(Q+q_3+\xi)^2} \right]$ $12\pi \frac{U_{3d}}{D_d} = \left[\sin \delta \left\{ (x_2-\xi_2) \left\{ \frac{2(x_2-\xi_2)}{R(R+x_1-\xi_1)} + \frac{4(x_2-\xi_2)}{Q(Q+x_1-\xi_1)} \right\} \right. \right. \\ \left. - 4\xi_1 x_2 (x_2+\xi_2) \frac{(2Q+x_1-\xi_1)}{Q^2(Q+x_1-\xi_1)^2} \right\} - 6 \tan^{-1} \left\{ \frac{(x_1-\xi_1)(x_2-\xi_2)}{(\delta+x_3+\xi_3)(Q+\delta)} \right\} \\ \left. + 3 \tan^{-1} \left\{ \frac{(x_1-\xi_1)(r_2-\xi_2)}{r_2 R} \right\} - 6 \tan^{-1} \left\{ \frac{(x_1-\xi_1)(q_2+\xi)}{q_2 Q} \right\} \right. \\ \left. + \cos \delta \left[\lambda n(R+x_1-\xi_1) - \lambda n(Q+x_1-\xi_1) - \frac{2(x_2-\xi_2)^2}{R(R+x_1-\xi_1)} \right. \right. \\ \left. - \frac{4\{(x_2+\xi_2)^2 - \xi_2 x_2\}}{Q(Q+x_1-\xi_1)} - 4\xi_1 x_2 (x_2+\xi_2)^2 \frac{(2Q+x_1-\xi_1)}{Q^2(Q+x_1-\xi_1)^2} \right] \\ \left. + 6x_3 \left[\cos \delta \sin \delta \left\{ \frac{2(q_2+\xi)}{Q(Q+x_1-\xi_1)} + \frac{x_1-\xi_1}{Q(Q+q_3+\xi)} \right\} - q_2 \frac{(\sin^2 \delta - \cos^2 \delta)}{2Q(Q+x_1-\xi_1)} \right] \right]$ <p>ここに、x_3 方向の変位 u_3 は、 $u_3 = U_{3s} + U_{3d}$ である。</p>	<p>【参考】Mansinha and Smylie (1971) の方法</p> <p>津波伝播計算の初期条件として、海底面の鉛直変位分布を設定する必要がある。この鉛直変位分布については、地震発生地盤が等方で均質な弾性体であると仮定して地震断層運動に伴う周辺地盤の変位分布を計算する Mansinha and Smylie (1971) の方法が用いられていることから、Mansinha and Smylie (1971) の方法について下記に示す。</p> <p>Strike slip (すべり量: D_s) による x_3 方向の変位量 U_{3s} を、Dip slip (すべり量: D_d) によるそれを U_{3d} として、任意の点 (x_1, x_2, x_3) における変位は次式の定積分で与えられる。ここで定積分の範囲は断層面 $\{(\xi_1, \xi_2) -L \leq \xi_1 \leq L, h_1 \leq \xi_2 \leq h_2\}$ である。</p> $12\pi \frac{U_{3s}}{D_s} = \left[\cos \delta \{ \lambda n(R+r_3-\xi) + (1+3 \tan^2 \delta) n(Q+q_3+\xi) - 3 \tan \delta \sec \delta \cdot \lambda n(Q+x_3+\xi) \} \right. \\ \left. + \frac{2r_3 \sin \delta}{R} + 2 \sin \delta \frac{(q_2+x_2 \sin \delta)}{Q} - \frac{2r_2^2 \cos \delta}{R(R+r_3-\xi)} \right. \\ \left. + \frac{4q_2 x_2 \sin^2 \delta - 2(q_2+x_2 \sin \delta)(x_3+q_3 \sin \delta)}{Q(Q+q_3+\xi)} + 4q_2 x_3 \sin \delta \frac{\{(x_3+\xi_1)-q_3 \sin \delta\}}{Q} \right. \\ \left. - 4q_2^2 q_3 x_3 \cos \delta \sin \delta \frac{2Q+q_3+\xi}{Q^2(Q+q_3+\xi)^2} \right]$ $12\pi \frac{U_{3d}}{D_d} = \left[\sin \delta \left\{ (x_2-\xi_2) \left\{ \frac{2(x_2-\xi_2)}{R(R+x_1-\xi_1)} + \frac{4(x_2-\xi_2)}{Q(Q+x_1-\xi_1)} \right\} \right. \right. \\ \left. - 4\xi_1 x_2 (x_2+\xi_2) \frac{(2Q+x_1-\xi_1)}{Q^2(Q+x_1-\xi_1)^2} \right\} - 6 \tan^{-1} \left\{ \frac{(x_1-\xi_1)(x_2-\xi_2)}{(\delta+x_3+\xi_3)(Q+\delta)} \right\} \\ \left. + 3 \tan^{-1} \left\{ \frac{(x_1-\xi_1)(r_2-\xi_2)}{r_2 R} \right\} - 6 \tan^{-1} \left\{ \frac{(x_1-\xi_1)(q_2+\xi)}{q_2 Q} \right\} \right. \\ \left. + \cos \delta \left[\lambda n(R+x_1-\xi_1) - \lambda n(Q+x_1-\xi_1) - \frac{2(x_2-\xi_2)^2}{R(R+x_1-\xi_1)} \right. \right. \\ \left. - \frac{4\{(x_2+\xi_2)^2 - \xi_2 x_2\}}{Q(Q+x_1-\xi_1)} - 4\xi_1 x_2 (x_2+\xi_2)^2 \frac{(2Q+x_1-\xi_1)}{Q^2(Q+x_1-\xi_1)^2} \right] \\ \left. + 6x_3 \left[\cos \delta \sin \delta \left\{ \frac{2(q_2+\xi)}{Q(Q+x_1-\xi_1)} + \frac{x_1-\xi_1}{Q(Q+q_3+\xi)} \right\} - q_2 \frac{(\sin^2 \delta - \cos^2 \delta)}{2Q(Q+x_1-\xi_1)} \right] \right]$ <p>ここに、x_3 方向の変位 u_3 は $u_3 = U_{3s} + U_{3d}$ である。</p>	


第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>直交座標系 (x_1, x_2, x_3) として、図14のように断層面を延長し海底面と交わる直線(走向)に x_1 軸、断層面の長軸方向中央を通り x_2 軸と交わる点を原点 (O) とし、水平面内に x_2 軸、鉛直下方に x_3 軸を取る。また、原点 O と断層面の中央を通る直線に ξ 軸を取り、ξ 軸上の点を座標系 (x_1, x_2, x_3) で表したものを (ξ_1, ξ_2, ξ_3) とする(ξ 軸は x_2x_3 平面内にある)。ξ 軸と x_2 軸とのなす角を δ とする。</p> <p>また、すべりの方向と断層のなす角を λ、すべりの大きさを D とする。</p> <p>ここで、次のように変数を定めている。</p> $R = \sqrt{(x_1 - \xi_1)^2 + (x_2 - \xi_2)^2 + (x_3 - \xi_3)^2}$ $Q = \sqrt{(x_1 - \xi_1)^2 + (x_2 - \xi_2)^2 + (x_3 + \xi_3)^2}$ $r_2 = x_2 \sin \delta - x_3 \cos \delta$ $r_3 = x_2 \cos \delta + x_3 \sin \delta$ $q_2 = x_2 \sin \delta + x_3 \cos \delta$ $q_3 = -x_2 \cos \delta + x_3 \sin \delta$ $h = \sqrt{q_2^2 + (q_3 + \xi)^2}$ $D_s = D \cdot \cos \lambda$ $D_d = D \cdot \sin \lambda$  <p>図14 断層モデルの座標系</p>	<p>直交座標系 (x_1, x_2, x_3) として、図1のように断層面を延長し海底面と交わる直線(走向)に x_1 軸、断層面の長軸方向中央を通り x_2 軸と交わる点を原点 (O) とし、水平面内に x_2 軸、鉛直下方に x_3 軸を取る。また、原点 O と断層面の中央を通る直線に ξ 軸を取り、ξ 軸上の点を座標系 (x_1, x_2, x_3) で表したものを (ξ_1, ξ_2, ξ_3) とする(ξ 軸は x_2-x_3 平面内にある)。ξ 軸と x_2 軸とのなす角を δ とする。</p> <p>また、図2のようにすべりの方向と断層のなす角を λ、すべりの大きさを D、走向角を ϕ とする。</p> <p>ここで、次のように変数を定めている。</p> $\xi_2 = \xi \cos \delta$ $\xi_3 = \xi \sin \delta$ $R^2 = (x_1 - \xi_1)^2 + (x_2 - \xi_2)^2 + (x_3 - \xi_3)^2$ $Q^2 = (x_1 - \xi_1)^2 + (x_2 - \xi_2)^2 + (x_3 + \xi_3)^2$ $r_2 = x_2 \sin \delta - x_3 \cos \delta$ $r_3 = x_2 \cos \delta + x_3 \sin \delta$ $q_2 = x_2 \sin \delta + x_3 \cos \delta$ $q_3 = -x_2 \cos \delta + x_3 \sin \delta$ $h^2 = q_2^2 + (q_3 + \xi)^2$ $D_s = D \cdot \cos \lambda$ $D_d = D \cdot \sin \lambda$  <p>図1 断層モデルの座標系</p>  <p>図2 断層パラメータの定義</p>	<p>直交座標系 (x_1, x_2, x_3) として、図6のように断層面を延長し海底面と交わる直線(走向)に x_1 軸、断層面の長軸方向中央を通り x_2 軸と交わる点を原点 (O) とし、水平面内に x_2 軸、鉛直下方に x_3 軸を取る。また、原点 O と断層面の中央を通る直線に ξ 軸を取り、ξ 軸上の点を座標系 (x_1, x_2, x_3) で表したものを (ξ_1, ξ_2, ξ_3) とする(ξ 軸は x_2-x_3 平面内にある)。ξ 軸と x_2 軸とのなす角を δ とする。</p> <p>また、図7のようにすべりの方向と断層のなす角を λ、すべりの大きさを D、走向角を ϕ とする。</p> <p>ここで、次のように変数を定めている。</p> $\xi_2 = \xi \cos \delta$ $\xi_3 = \xi \sin \delta$ $R^2 = (x_1 - \xi_1)^2 + (x_2 - \xi_2)^2 + (x_3 - \xi_3)^2$ $Q^2 = (x_1 - \xi_1)^2 + (x_2 - \xi_2)^2 + (x_3 + \xi_3)^2$ $r_2 = x_2 \sin \delta - x_3 \cos \delta$ $r_3 = x_2 \cos \delta + x_3 \sin \delta$ $q_2 = x_2 \sin \delta + x_3 \cos \delta$ $q_3 = -x_2 \cos \delta + x_3 \sin \delta$ $h^2 = q_2^2 + (q_3 + \xi)^2$ $D_s = D \cdot \cos \lambda$ $D_d = D \cdot \sin \lambda$  <p>図6 断層モデルの座標系</p>  <p>図7 断層パラメータの定義</p>	<p>相違理由</p>

第5条 津波による損傷の防止

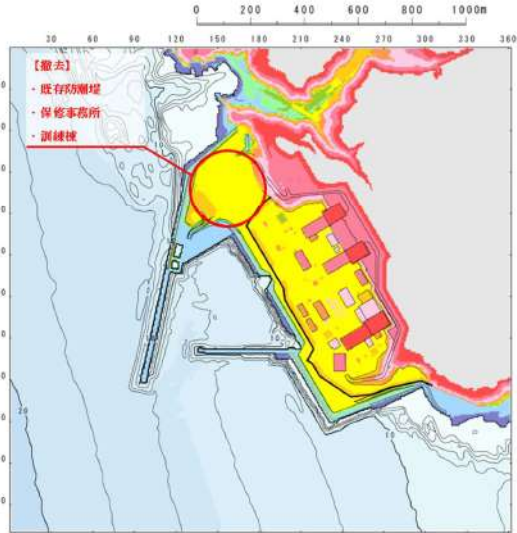
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>(参考資料1)</p> <p><u>三日月湖のモデル化について</u></p> <p>敷地南側の堀株港近傍には三日月湖が存在している。これは堀株港付近に位置していた堀株川の河口が現在の位置となり、河道が切断されたことにより形成されたと考えられ、敷地周辺の河川や水路と接続されていない。</p> <p>なお、数値シミュレーションにおける当該地形は、国土地理院数値地図 50m メッシュ（標高）を用い、適切にモデル化している。</p>  <p>参考図1-1 周辺地形図</p>	<p>【女川、島根】評価方針の相違</p> <p>・泊では、サイト近傍に特殊地形があり、モデル化方法を補足している。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>(参考資料2)</p> <p><u>既存防潮堤、保修事務所及び訓練棟を撤去した跡地の地形について</u></p> <p><u>既存防潮堤、保修事務所及び訓練棟は、地震により損傷した場合の波及的影響を定量的に評価することが困難との判断に至ったことから撤去する。</u></p> <p><u>数値シミュレーションにおける地形のモデル化に当たり、既存防潮堤等の撤去後の跡地のモデル化を、参考図2-1のとおり設定した。</u></p> <p><u>また、当該エリアには、茶津第二トンネル（断面積約45m²×延長約110m）があり、発電所構外と接続されている。数値シミュレーションで使用する地形モデルには、茶津第二トンネルは反映していないもの、トンネルからの流入による津波の遡上量は、護岸部からの直接の遡上量と比較して小さいことから、防潮堤前面における津波水位への影響は小さいと考えられる（参考図2-3）。</u></p> <p><u>数値シミュレーションで使用している地形モデルを参考図2-2に示す。</u></p>  <p>参考図2-1 既存防潮堤等の撤去後の地形</p>	<p>【女川、島根】評価方針の相違</p> <p>・泊では、固有の構造物及び構造物撤去跡地があり、モデル化方法を補足している。</p>

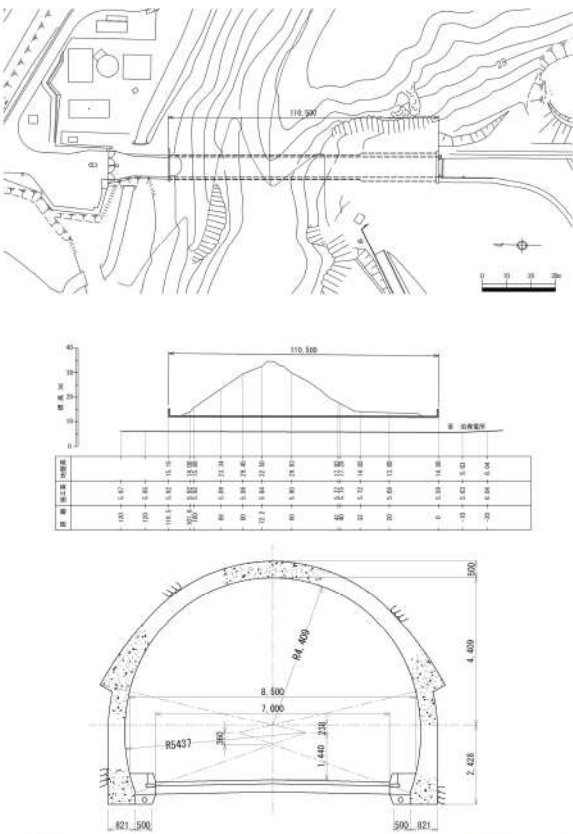
実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

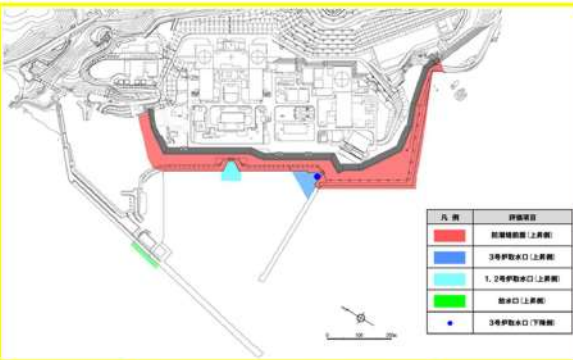
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		 <p style="text-align: center;">参考図2-2 地形モデル図</p>	<p>【女川、島根】評価方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊では、固有の構造物及び構造物撤去跡地があり、モデル化方法を補足している。

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

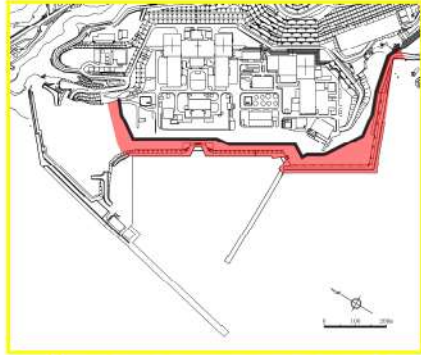
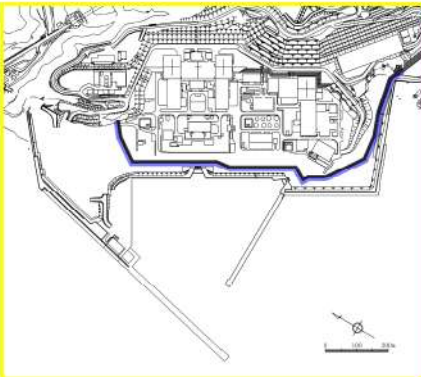
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		 <p>参考図2-3 茶津第二トンネルの平面図、縦断面図及び標準断面図</p>	<p>【女川、島根】評価方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊では、固有の構造物及び構造物撤去跡地があり、モデル化方法を補足している。

第5条 津波による損傷の防止

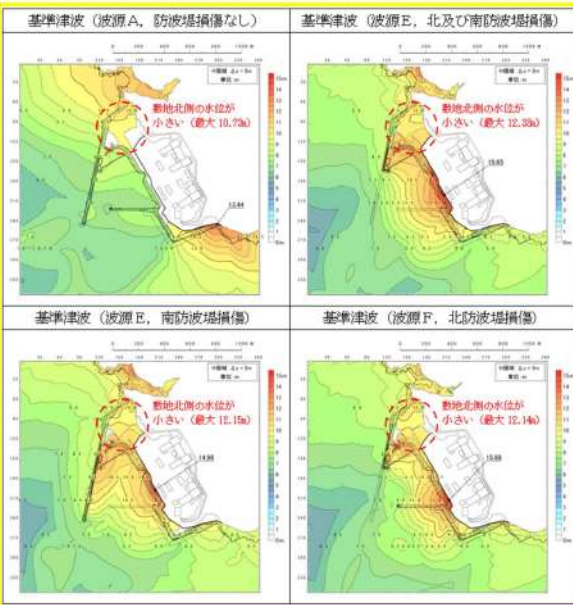
女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>(参考資料3)</p> <p>津波水位抽出位置の考え方及び妥当性について</p> <p>耐津波設計における津波水位の評価範囲は、基準津波の評価と同様に設定する(参考図3-1)。</p> <p>本資料では、耐津波設計として、基準津波の評価範囲を用いることの妥当性について、以降で整理した。</p>  <p>参考図3-1 津波水位の評価範囲</p> <p>1. 防潮堤前面(上界側)</p> <p>防潮堤前面の評価範囲について、延長方向は防潮堤全線を対象とし、海山方向は全線において同程度の幅となるように設定している(参考図3-2)。</p> <p>ここで、地上部からの津波の流入(防潮堤からの越流)の有無・防潮堤に作用する波力は、防潮堤直前(参考図3-3)の水位により決定すると考えられるが、上記の通り防潮堤直前を含む範囲の最大水位を用いることで保守的な評価としている。</p> <p>なお、敷地北側の水位を用いて、防潮堤に作用する波力を設定することも考えられるが、敷地北側の水位は、設定した防潮堤前面の最大水位と比較して低い(参考図3-4)ため、敷地北側を評価範囲に含める必要はない。</p>	<p>【島根・女川】記載方針の相違</p> <p>・泊では、説明性向上の観点で、津波水位抽出位置の考え方及び妥当性について補足する。</p>

実線・・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		 <p>参考図3-2 防潮堤前面の評価範囲</p>  <p>参考図3-3 防潮堤直前の位置</p>	

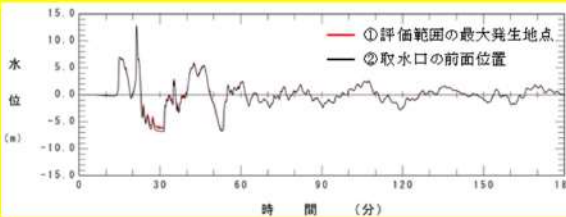
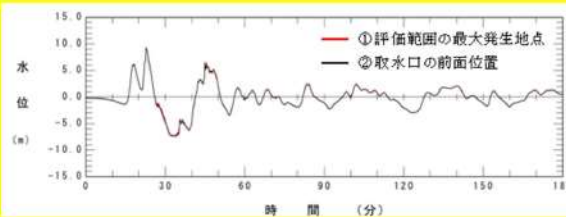
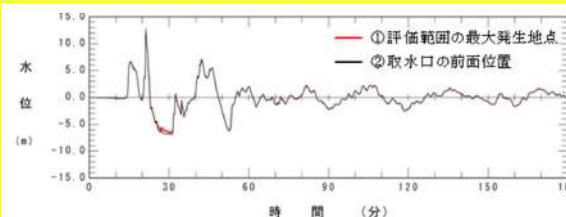
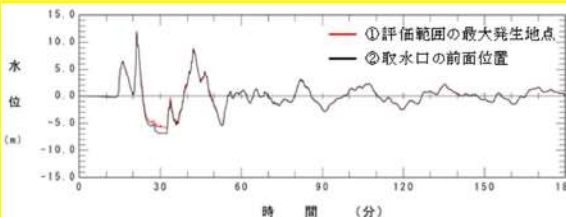
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		 <p>参考図3-4 最大水位上昇量分布（防潮堤前面）</p> <p>2. 3号炉取水口及び1, 2号炉取水口（上昇側）</p> <p>3号炉取水口及び1, 2号炉取水口の経路からの津波の流入の評価は、管路解析により評価を実施する。ここで、管路解析では、水路内の水位応答に貯留堰が影響すると考えられることから、貯留堰をモデル化し、その影響を水路内の水位応答に反映している。</p> <p>そのため、取水口の前面位置の水位時刻歴波形を用いることも考えられるが、以下の理由により、評価範囲を広めに設定し、その範囲における水位が最大となる地点より水位時刻歴波形を抽出し、管路解析の入力波形としている（参考図3-5）。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「取水口の前面位置」と「設定した評価範囲」の水位時刻歴波形がほぼ一致しており（参考図3-6）、管路解析に影響を与えないと考えられるが、後者の方がわずかに水位が高くなり（参考図3-7）、保守的な評価になると考えられる。 	

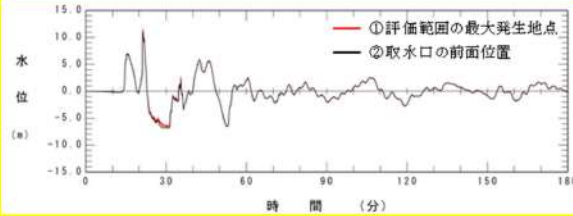
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p data-bbox="1288 151 1859 414"> </p> <p data-bbox="1344 430 1803 454">参考図3-5 取水口前面の水位抽出位置の概念図</p> <p data-bbox="1288 486 1859 710"> </p> <p data-bbox="1310 726 1836 774">参考図3-6 (1) 3号炉取水口水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源B, 防波堤損傷なし))</p> <p data-bbox="1288 805 1859 1029"> </p> <p data-bbox="1310 1045 1836 1093">参考図3-6 (2) 3号炉取水口水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源F, 北及び南防波堤損傷))</p> <p data-bbox="1288 1109 1859 1332"> </p> <p data-bbox="1310 1340 1836 1388">参考図3-6 (3) 3号炉取水口水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源E, 南防波堤損傷))</p>	

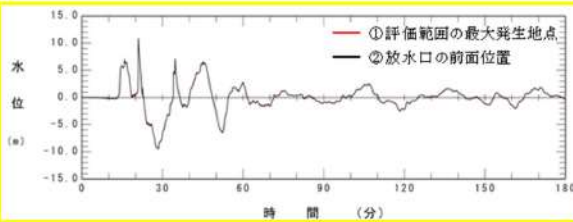
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		 <p>参考図3-6(4) 3号炉取水口水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源B, 北防波堤損傷なし))</p>  <p>参考図3-6(5) 1, 2号炉取水口水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源C, 防波堤損傷なし))</p>  <p>参考図3-6(6) 1, 2号炉取水口水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源E, 北及び南防波堤損傷))</p>  <p>参考図3-6(7) 1, 2号炉取水口水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源G, 南防波堤損傷))</p>	

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由								
		 <p>参考図3-6(8) 1, 2号炉取水口水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源H, 北防波堤損傷なし))</p> <p>●: ①最大発生地点(管路解析に用いる時刻歴波形抽出位置), ●: ②取水口の前面位置</p> <table border="1" data-bbox="1288 494 1859 1220"> <tr> <td>3号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源B, 防波堤損傷なし)</td> <td>1, 2号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源C, 防波堤損傷なし)</td> </tr> <tr> <td>3号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源F, 北及び南防波堤損傷)</td> <td>1, 2号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源E, 北及び南防波堤損傷)</td> </tr> <tr> <td>3号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源E, 南防波堤損傷)</td> <td>1, 2号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源G, 南防波堤損傷)</td> </tr> <tr> <td>3号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源B, 北防波堤損傷)</td> <td>1, 2号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源H, 北防波堤損傷)</td> </tr> </table> <p>参考図3-7 水位時刻歴波形の抽出位置について (取水口(上昇側))</p> <p>3. 放水口(上昇側) 放水口の経路からの津波の流入の評価は、管路解析により評価を実施する。そのため、放水口の前面位置の水位時刻歴波形を用いることも考えられるが、以下の理由により、評価範囲を広めに設定し、その範囲における水位が最大となる地</p>	3号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源B, 防波堤損傷なし)	1, 2号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源C, 防波堤損傷なし)	3号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源F, 北及び南防波堤損傷)	1, 2号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源E, 北及び南防波堤損傷)	3号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源E, 南防波堤損傷)	1, 2号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源G, 南防波堤損傷)	3号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源B, 北防波堤損傷)	1, 2号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源H, 北防波堤損傷)	
3号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源B, 防波堤損傷なし)	1, 2号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源C, 防波堤損傷なし)										
3号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源F, 北及び南防波堤損傷)	1, 2号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源E, 北及び南防波堤損傷)										
3号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源E, 南防波堤損傷)	1, 2号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源G, 南防波堤損傷)										
3号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源B, 北防波堤損傷)	1, 2号炉取水口(上昇側) 基準津波(波源H, 北防波堤損傷)										

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>点より水位時刻歴波形を抽出し、管路解析の入力波形としている。</p> <p>・「放水口の前面位置」と「設定した評価範囲」の水位時刻歴波形がほぼ一致しており（参考図3-8）、管路解析に影響を与えないと考えられるが、後者の方がわずかに水位が高くなり（参考図3-9）、保守的な評価になると考えられる。</p>  <p>参考図3-8（1） 放水口水位時刻歴波形の比較（基準津波（波源D，防波堤損傷なし））</p>  <p>参考図3-8（2） 放水口水位時刻歴波形の比較（基準津波（波源D，北及び南防波堤損傷））</p>  <p>参考図3-8（3） 放水口水位時刻歴波形の比較（基準津波（波源D，南防波堤損傷なし））</p>	

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由				
		<div data-bbox="1288 140 1859 363"> </div> <div data-bbox="1288 375 1859 427"> <p>参考図3-8(4) 放水口水位時刻歴波形の比較（基準津波（波源D、北防波堤損傷なし））</p> </div> <div data-bbox="1288 462 1859 853"> <p>●：①最大発生地点（管路解析に用いる時刻歴波形抽出位置）、●：②取水口の前面位置</p> <table border="1"> <tr> <td>放水口（上昇側） 基準津波（波源D、防波堤損傷なし）</td> <td>放水口（上昇側） 基準津波（波源D、北及び南防波堤損傷）</td> </tr> <tr> <td>放水口（上昇側） 基準津波（波源D、南防波堤損傷）</td> <td>放水口（上昇側） 基準津波（波源D、北防波堤損傷）</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="1288 861 1859 917"> <p>参考図3-9 水位時刻歴波形の抽出位置について（放水口（上昇側））</p> </div> <div data-bbox="1288 981 1859 1276"> <p>4. 貯留堰を下回る時間 貯留堰の前面位置から水位時刻歴波形を抽出し、貯留堰を下回る時間を算定する。 なお、参考として「最大水位下降量発生地点」と「貯留堰の前面位置」の水位時刻歴波形を比較した結果、両地点の海底標高の違いにより-7m以下の水位時刻歴波形は異なるものの、-7m以上の水位時刻歴波形はほぼ一致している（参考図3-11）。 以上より、抽出地点の違いにより貯留堰を下回る時間の算定結果に影響を与えないと考えられることから、水位時刻歴波形の抽出位置の設定は妥当である。</p> </div>	放水口（上昇側） 基準津波（波源D、防波堤損傷なし）	放水口（上昇側） 基準津波（波源D、北及び南防波堤損傷）	放水口（上昇側） 基準津波（波源D、南防波堤損傷）	放水口（上昇側） 基準津波（波源D、北防波堤損傷）	
放水口（上昇側） 基準津波（波源D、防波堤損傷なし）	放水口（上昇側） 基準津波（波源D、北及び南防波堤損傷）						
放水口（上昇側） 基準津波（波源D、南防波堤損傷）	放水口（上昇側） 基準津波（波源D、北防波堤損傷）						

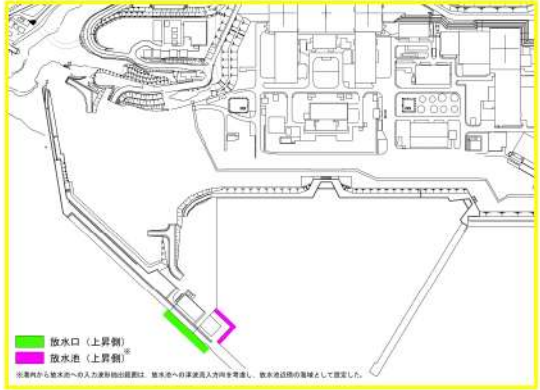
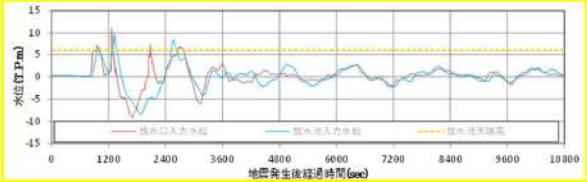
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p data-bbox="1288 151 1859 391"> </p> <p data-bbox="1344 399 1803 430">参考図3-10 取水口前面の水位抽出位置の概念図</p> <p data-bbox="1288 462 1859 678"> </p> <p data-bbox="1310 694 1836 750">参考図3-11 (1) 3号炉取水口水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源I, 防波堤損傷なし))</p> <p data-bbox="1288 782 1859 997"> </p> <p data-bbox="1310 1013 1836 1069">参考図3-11 (2) 3号炉取水口水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源J, 北及び南防波堤損傷))</p> <p data-bbox="1288 1101 1859 1316"> </p> <p data-bbox="1310 1332 1836 1388">参考図3-11 (3) 3号炉取水口水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源K, 南防波堤損傷))</p>	

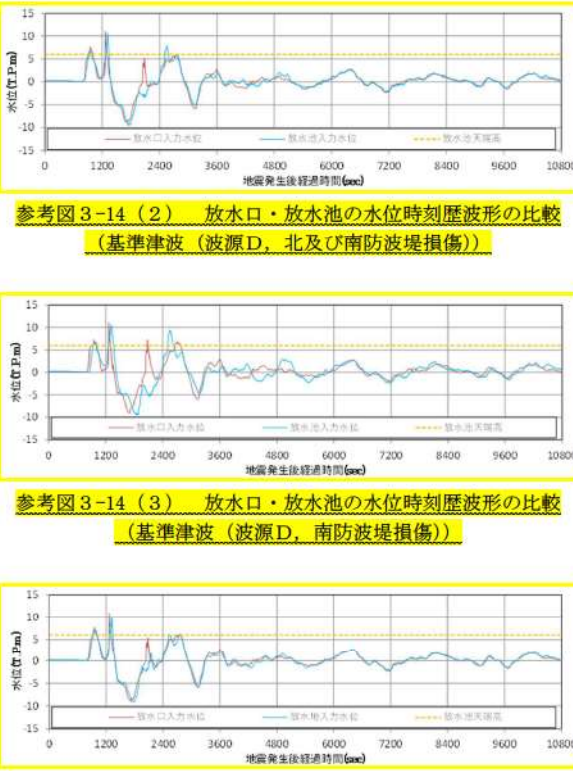
第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<div data-bbox="1283 145 1859 363"> </div> <p data-bbox="1317 373 1825 427">参考図3-11(4) 3号炉取水口水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源L, 北防波堤損傷))</p> <p data-bbox="1283 464 1742 488">5. 放水口を評価項目とした波源の妥当性について</p> <p data-bbox="1283 491 1870 660">3号炉放水施設では、放水口に加え、放水池上部からの津波の流入が想定される(参考図3-12)ことから、管路解析では、放水口・放水池からの津波の流入を考慮したモデル設定としている*。なお、放水池と比較して、放水口からの流入の影響が大きいと考えられることから、管路解析は基準津波のうち放水口の最大ケースを用いて評価を実施する方針としている。</p> <p data-bbox="1283 663 1870 719">ここでは、放水口の最大ケースを用いることの妥当性を確認する。</p> <p data-bbox="1317 722 1870 804">※放水口・放水池の評価範囲(参考図3-13)における水位最大発生地点から抽出した水位時刻歴波形を管路解析における入力波形として、放水口・放水池からの津波の流入を考慮している。</p> <div data-bbox="1355 847 1809 1203"> </div> <p data-bbox="1444 1217 1702 1241">参考図3-12 放水池断面図</p>	

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p data-bbox="1301 148 1839 539">  </p> <p data-bbox="1451 547 1720 571">参考図3-13 波形の抽出位置</p> <p data-bbox="1301 608 1870 719"> 参考図3-14に放水口（上昇）の基準津波（波源D：防波堤健全、北及び南防波堤損傷、南防波堤損傷、北防波堤損傷）における放水口・放水池の水位時刻歴波形（管路解析への入力波形）を示す。 </p> <p data-bbox="1301 724 1765 748">2つの波形を比較した結果から以下を確認した。</p> <ul data-bbox="1301 783 1870 1011" style="list-style-type: none"> ・放水池上部から津波の流入が発生する時刻は、地震発生後1,000秒付近、1,300秒付近、2,600秒付近の3回である。 ・上記時刻において、放水池に加え、放水口の水位も高くなっていることから、上記時刻の水位時刻歴波形が、放水ピットの入力津波に影響を及ぼすと考えられる。 ・また、上記時刻における水位時刻歴波形は、放水口と放水池で概ね同じ傾向を示していることから、両者の水位上昇のメカニズムは同様であると考えられる。 <p data-bbox="1301 1046 1870 1099">以上より、3号炉放水施設の管路解析では放水口の最大ケースを用いることは妥当と考えられる。</p> <p data-bbox="1285 1139 1870 1321">  </p> <p data-bbox="1301 1334 1870 1386"> 参考図3-14(1) 放水口・放水池の水位時刻歴波形の比較 （基準津波（波源D、防波堤損傷なし）） </p>	

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		 <p>参考図3-14(2) 放水口・放水池の水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源D, 北及び南防波堤損傷))</p> <p>参考図3-14(3) 放水口・放水池の水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源D, 南防波堤損傷))</p> <p>参考図3-14(4) 放水口・放水池の水位時刻歴波形の比較 (基準津波(波源D, 北南防波堤損傷))</p>	

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【参考文献】</p> <p>1) 独立行政法人原子力安全基盤機構 (2014) : 確率論的手法に基づく基準津波算定手引き, pp. 84</p> <p>2) 国土交通省水管理・国土保全局海岸室ほか (2012) : 津波浸水想定の設定の手引き, pp. 31</p> <p>3) <u>社団法人土木学会原子力土木委員会津波評価部会 (2002) : 原子力発電所の津波評価技術</u></p> <p>4) 公益社団法人土木学会原子力土木委員会津波評価部小委員会 (2016) : 原子力発電所の津波評価技術 2016</p> <p>5) 財団法人日本水路協会 (2006) : 海底地形デジタルデータ M7000 シリーズ</p> <p>6) 本間 仁 (1940) : 低溢流堰堤の流量係数 (第二編), 土木学会誌, 第26巻, 第9号, pp. 849-862</p> <p>7) 相田 勇 (1977) : 三陸沖の古い津波のシミュレーション, 東京大学地震研究所彙報, Vol. 52, pp. 71-101</p> <p>8) Mansinha, L. and D.E.Smylie (1971) : The displacement fields of inclined faults, Bull. Seism. Soc. Am., Vol. 61, No. 5, pp. 1433-1440</p>		<p>【参考文献】</p> <p>1) <u>原子力安全基盤機構(2014) : 確率論的手法に基づく基準津波算定手引き, p. 84, 独立行政法人原子力安全基盤機構</u></p> <p>2) <u>国土交通省ほか(2012) : 津波浸水想定の設定の手引き, p. 31, 国土交通省水管理・国土保全局海岸室ほか</u></p> <p>3) <u>土木学会(2016) : 原子力発電所の津波評価技術 2016, 公益社団法人土木学会原子力土木委員会津波評価部小委員会</u></p> <p>4) <u>財団法人日本水路協会 (2006) : 海底地形デジタルデータ M7000 シリーズ</u></p> <p>5) <u>Mansinha, L. and D.E.Smylie (1971) : The displacement fields of inclined faults, Bull. Seism. Soc. Am., Vol. 61, No. 5, pp. 1433-1440</u></p>	<p>【島根】記載方針の相違</p> <p>・泊では、参考文献を資料の巻末に示している（女川と同様）。</p> <p>【女川】評価方針の相違</p> <p>・防波堤形状の相違により、防波堤等の越流境界条件の参考文献が異なる。</p>

第5条 津波による損傷の防止

	女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
【参考】添付資料3の全体的な資料構成について、章項目にて下表のとおり比較した。				
表：添付資料3における章項目の比較結果(1/5)				
比較表 頁番号	女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	添付資料4	添付資料3	添付資料3	
	地震時の地形等の変化による津波遡上経路への影響について	地震時の地形等の変化による津波遡上経路への影響について	基準津波による敷地周辺の遡上・浸水域について	
			1. 敷地周辺の遡上・浸水域の評価	
			(1) 遡上解析(砂移動の評価を含む)の手法、データ及び条件	
			a. 敷地及び敷地周辺の地形とその標高	
			(a) 敷地及び敷地周辺の特徴的な地形と標高の整理(ステップ1)	
			(b) 遡上解析への影響(ステップ2)	
			(c) 地形・標高のモデル化(ステップ3)	
			b. 敷地沿岸域の海底地形	
			c. 敷地及び敷地周辺の河川・水路の存在	
			(a) 敷地周辺の河川・水路の整理(ステップ1)	
			(b) 遡上波の河川・水路を經由した敷地への到達可能性(ステップ2)	
			(c) 河川・水路のモデル化(ステップ3)	
			d. 陸上の遡上・伝播の効果	
			e. 伝播経路上の人工構造物	
			(a) 敷地及び敷地周辺の伝播経路上の人工構造物の整理(ステップ1)	
			(b) 人工構造物の遡上解析への影響評価(ステップ2)	
			(c) 人工構造物のモデル化(ステップ3)	
			(2) 敷地周辺の遡上・浸水域の把握に当たっての考慮事項	
			a. 津波の浸入角度及び速度並びにそれらの経時変化	
			b. 遡上波の敷地前面からの敷地への到達可能性	
			c. 遡上波の敷地周辺地形等からの敷地への回り込みの可能性	
	比較表作成範囲			
1	1. はじめに	1. はじめに	2. 地震・津波による地形等の変化に係る評価	
2			(1) 地震による地盤変状若しくはすべり又は津波による地形変化・標高変化の想定及び遡上波の敷地への到達可能性について	【女川、島根】章項目の充実 ・泊では、「基準津波及び耐津波設計方針に係る審査ガイド」との対応を明確にするため、同ガイド「3.2.2 地震・津波による地形等の変化に係る評価」の(1)～(4)に対応する章項目を設ける。
4	3. 敷地周辺斜面の崩壊について	2. 敷地周辺斜面の崩壊に関する検討	a. 敷地周辺斜面の崩壊に関する検討	
4	比較のため、2.と記載順序を入れ替え		(a) 対象とする斜面	【女川、島根】記載の充実
5		(1) 津波遡上高の分布を踏まえた津波防護上の地山範囲の特定について	(b) 津波遡上高の分布を踏まえた津波防護上の地山範囲の特定について	

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉		島根原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由	
表：添付資料3における章項目の比較結果（2/5）							
比較表 頁番号	女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由			
13		(2) 地山の地質構造、防波壁擦り付け部の構造・仕様	(c) 地山の地質構造、防潮堤擦り付け部の構造・仕様				
13		a. 敷地内の地質・地質構造	イ. 敷地内の地質・地質構造				
17		b. 防波壁（東端部）周辺の地質構造	ロ. 防潮堤（茶津側）周辺の地質・地質構造				
42		c. 防波壁（西端部）周辺の地質構造	ハ. 防潮堤（堀株側）周辺の地質・地質構造				
56		d. 防波壁端部の擦り付け部の構造及び防波壁の仕様	ニ. 防潮堤端部の擦り付け部の構造及び防潮堤の仕様				
60		(3) 地山の耐震、耐津波設計上の位置付け	(d) 地山の耐震、耐津波設計上の位置付け				
61		(4) 基準地震動に対する健全性確保の見通し	(e) 基準地震動に対する健全性確保の見通し				
		a. 評価方針		【島根】追更に伴う記載の相違 ・泊では、本評価結果を追而として いるため、現時点では章項目をブ ランクとする。			
		b. 防波壁端部地山のグループ分け					
		c. 評価方法					
		d. 評価対象斜面の選定					
		(a) 防波壁（東端部）の評価対象斜面の選定 (b) 防波壁（西端部）の評価対象斜面の選定					
		e. 評価結果					
73		(5) 基準津波に対する健全性確保の見通し	(f) 基準津波に対する健全性確保の見通し				
		a. 波力による侵食及び洗掘に対する抵抗性の確認		【島根】追更に伴う記載の相違 ・泊では、本評価結果を追而として いるため、現時点では章項目をブ ランクとする。			
		b. 基準津波に対する地山の安定性評価					
		(6) 1号炉放水連絡通路の存在による影響					
		a. 防波壁（東端部）					
		b. 防波壁（西端部）					
		(7) まとめ					
84		(8) 敷地周辺斜面の崩壊に関する検討	b. 地滑り地形の崩壊に関する検討				
84			(a) 対象とする地滑り	【女川、島根】記載の充実 ・泊では、分かりやすさの観点で、 「第6条：外部からの衝撃による 損傷の防止」での説明内容を、本 資料にも記載する。			
84			イ. 選定方針				
87			ロ. 地滑り調査結果				
88			(イ) 地滑り地形①				
89			(ロ) 地滑り地形②（発電所背後）				
90			(ハ) 地滑り地形③（発電所背後）				
91			(b) 解析条件				
96			(c) 地滑り地形の斜面崩壊を考慮した津波解析	【女川、島根】章項目の充実			
104	2. 敷地の沈下量設定	3. 敷地の地盤変状に関する検討	c. 敷地の地盤変状に関する検討	【女川、島根】記載の充実			
104			(a) 対象とする地形・構造物				
105			(b) 敷地地盤の地盤変状について				
105	(1) 沈下量設定方法について		イ. 地表面沈下量設定方法について				
108	(3) 不飽和地盤における揺すり込み及び飽和地盤における過剰間隙水圧消散に伴う沈下	(1) 液状化及び揺すり込みに伴う沈下	ロ. 不飽和地盤における揺すり込み及び飽和地盤における過剰間隙水圧消散に伴う沈下				
108	a. 検討概要	① 検討概要	(イ) 検討概要				
109	b. 評価対象層の選定及び相対密度の設定	② 評価対象層の選定及び相対密度の設定	(ロ) 評価対象層の選定及び相対密度の設定				
	c. 護岸付近の地盤の沈下量	③ 沈下量	(ハ) 不飽和地盤における揺すり込み及び飽和地盤における過剰間隙水圧消散に伴う沈下量				
116	(2) 沈下量算定断面について 比較のため、c.内に記載順序を入れ替え						

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉		島根原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由	
表：添付資料3における章項目の比較結果（3/5）							
比較表 頁番号	女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由			
121	(4) 基準地震動Ssに対する残留変形量（沈下量）	(2) 液状化に伴う側方流動による沈下	ハ、液状化に伴う側方流動による沈下量				
121	a. 評価方針	① 評価方針	(イ) 評価方針				
121	b. 解析条件	② 解析条件	(ロ) 解析条件				
126	c. 評価結果	③ 評価結果	(ハ) 評価結果				
128	(5) 津波評価における沈下量の設定	(3) 津波解析における沈下量の設定	ニ、津波評価における地表面沈下量の設定				
133		(4) 地盤変状を考慮した津波解析	ホ、敷地地盤の地盤変状を考慮した遡上解析				
141			(c) 敷地前面海底地盤の地盤変状について	【女川、島根】立地の相違 ・泊では、敷地前面海底地盤に存在する堆積層（沖積層及び洪積層）が、地震時の液状化により沈下する可能性があるため、敷地前面海底地盤の地盤変状について、入力津波への影響を検討する。			
141			イ、海域における液状化の発生について				
141			ロ、海域における地盤変状の影響について				
142			ハ、海域の地盤変状の設定条件（範囲、沈下量）について				
142			(イ) 敷地前面海域及び港湾内の海底地盤				
144			(ロ) 地盤変状範囲及び沈下量の設定				
147			ニ、敷地前面海底地盤の地盤変状を考慮した遡上解析				
150		4. 防波堤損傷に関する検討	d. 防波堤等の損傷に関する検討				
150		(1) 検討結果	(a) 検討結果				
154			e. 発電所周辺の地形改変に関する検討	【女川、島根】設計方針の相違 ・泊では、敷地周辺の土捨場について、地形改変を伴う将来計画があり、基準地震動により斜面崩壊する可能性を否定できないため、本資料にて入力津波への影響を検討する。			
154			(a) はじめに				
154			(b) 将来計画を反映した地形の検討				
154			イ、将来計画を反映した地形データの作成				
158			(c) 斜面崩壊を考慮した地形の検討				
158			イ、斜面崩壊を考慮した地形データの作成				
160			(d) 想定される地形変化を初期地形に反映した遡上解析				
160			イ、津波解析の結果（津波高さ）				
160			ロ、津波解析の結果（津波高さ以外）				
161			ハ、発電所周辺の地形改変を考慮する際の代表ケース				
166	4. 津波評価条件	5. 津波評価条件	f. 津波評価条件				
	(1) 概要						
	(2) 津波遡上解析の検討条件						
180	5. 津波評価結果			【女川】記載方針の相違 ・泊では、地形等の変化による津波評価結果を2項の「c. 敷地の地盤変状に関する検討」及び「d. 防波堤等の損傷に関する検討」に記載している（島根実績の反映）。 ・女川では、5項としてまとめて記載しているため、泊の記載箇所へ女川の記載を再掲することで、記載内容を比較する。			
	(1) 津波評価結果						
	(2) 地震による地形等の変化による上昇側水位への影響について						
	(3) 地震による地形等の変化による下降側水位への影響について						
	(4) 地震による地形等の変化による流況・流速への影響について						
	(5) 津波の遡上経路に対する地形の影響について						

表：添付資料3における章項目の比較結果（4/5）

比較表 頁番号	女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
187			(2) 敷地周辺の遡上経路上の河川、水路の堤防等崩壊による流路の変化	【女川、島根】章項目の充実 ・泊では、「基準津波及び耐津波設計方針に係る審査ガイド」との対応を明確にするため、同ガイド「3.2.2 地震・津波による地形等の変化に係る評価」の(1)～(4)に対応する章項目を設ける。
187			(3) 基準地震動 Ss 等による被害想定に基づく地形変化・標高変化	
187			(4) 地震等による地盤変状、斜面崩落等の評価手法、及び条件並びに評価結果	
比較表作成範囲				
188		[参考]防波堤の位置付け・モデル化	(参考資料1) 防波堤等の位置付け・モデル化	
188		(1) 防波堤の位置付け	(1) 防波堤の位置付け	
189		(2) 防波堤のモデル化	(2) 防波堤のモデル化	
197			(参考資料2) 消波ブロック及び中割石等の解析用物性値について	【女川、島根】設計方針の相違 ・泊では、敷地及び敷地周辺の特徴を踏まえ、入力津波に影響を与える可能性のある要因を網羅する観点で、敷地護岸の損傷についても、入力津波への影響を検討する。 ・本資料では、敷地護岸に係る解析用物性値を示す。
206			(参考資料3) 入力津波に対する地形変化の影響検討に用いる基本ケースについて	【女川、島根】設計方針の相違 ・泊では、入力津波の設定にあたり地形変化の影響検討を地形モデル及び評価項目ごとに確認することとしており、その基本ケースの設定方針について補足する。
209			(参考資料4) 地形変化を考慮した遡上解析における水位及び流速の変化に対する考察	【女川、島根】設計方針の相違 ・泊では、入力津波設定にあたり地形変化を考慮した津波遡上解析における水位及び流速の変化が大きかったケースを対象に考察を行う。

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉		島根原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由	
表：添付資料3における章項目の比較結果 (5/5)							
比較表 頁番号	女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由			
235			(参考資料5) 6条における地滑り地形②の調査結果について	【女川、島根】設計方針の相違 ・泊では、DB6条のまとめ資料より「地滑り地形②に係る調査結果」に係る記載を引用して追記した。			
224			(参考資料6) 津波に対する洗掘の影響について	【島根・女川】記載方針の相違 ・泊では、説明性向上の観点で、津波に対する洗掘（陸域）の影響について補足する。			
242			(参考資料7) 津波による洗掘・堆積に伴う海域の地形変化について	【島根・女川】記載方針の相違 ・泊では、説明性向上の観点で、津波による洗掘・堆積に伴う海域の地形変化について補足する。			
246			(参考資料8) 側方流動等による水平変位の影響について	【島根・女川】記載方針の相違 ・泊では、説明性向上の観点で、側方流動等による水平変位の影響について補足する。			
247			(参考資料9) 透過性を有する人工構造物のモデル化	【島根・女川】記載方針の相違 ・泊では、説明性向上の観点で、透過性を有する人工構造物のモデル化の考え方について補足する。			

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉 添付資料4	島根原子力発電所2号炉 添付資料3	泊発電所3号炉 添付資料3	相違理由
<p>地震時の地形等の変化による津波遡上経路への影響について</p> <p>1. はじめに 基準津波及び耐津波設計方針に係る審査ガイドの要求事項に基づき、以下の検討方針に従い、津波遡上経路に及ぼす影響について検討する。</p> <p>【規制基準における要求事項等】 次に示す可能性について検討し、可能性がある場合は、敷地への遡上経路に及ぼす影響を検討する。 ・地震に起因する変状による地形、河川流路の変化</p> <p>入力津波は、基準津波の波源から各施設・設備等の設置位置において算定される時刻歴波形として設定する。具体的な入力津波の設定に当たっては、以下のとおりとする。 ・入力津波が各施設・設備の設計・評価に用いるものであることを念頭に、津波の高さ、津波の速度、衝撃力等、着目する荷重因子を選定した上で、各施設・設備の構造・機能損傷モードに対応する効果を安全側に評価する。</p>	<p>地震時の地形等の変化による津波遡上経路への影響について</p> <p>1. はじめに 基準津波及び耐津波設計方針に係る審査ガイドの要求事項に基づき、以下の検討方針に従い、津波遡上経路に及ぼす影響について検討する。</p> <p>【規制基準における要求事項等】 次に示す可能性があるかについて検討し、可能性がある場合は、敷地への遡上経路に及ぼす影響を検討する。 ●地震に起因する変状による地形、河川流路の変化 ●繰り返し襲来する津波による洗掘・堆積による地形、河川流路の変化</p> <p>入力津波は、基準津波の波源から各施設・設備等の設置位置において算定される時刻歴波形として設定する。具体的な入力津波の設定に当たっては、以下のとおりとする。 ●入力津波が各施設・設備の設計・評価に用いるものであることを念頭に、津波の高さ、津波の速度、衝撃力等、着目する荷重因子を選定した上で、各施設・設備の構造・機能損傷モードに対応する効果を安全側に評価する。</p>	<p>基準津波による敷地周辺の遡上・浸水域について</p> <p>比較表においては、1.の記載を省略する。</p> <p>2. 地震・津波による地形等の変化に係る評価 基準津波及び耐津波設計方針に係る審査ガイドの要求事項に基づき、以下の検討方針に従い、津波遡上経路に及ぼす影響について検討する。</p> <p>【規制基準における要求事項等】 次に示す可能性があるかについて検討し、可能性がある場合は、敷地への遡上経路に及ぼす影響を検討する。 ・地震に起因する変状による地形、河川流路の変化 ・繰り返し襲来する津波による洗掘・堆積による地形、河川流路の変化</p> <p>入力津波は、基準津波の波源から各施設・設備等の設置位置において算定される時刻歴波形として設定する。具体的な入力津波の設定に当たっては、以下のとおりとする。 ・入力津波が各施設・設備の設計・評価に用いるものであることを念頭に、津波の高さ、津波の速度、衝撃力等、着目する荷重因子を選定した上で、各施設・設備の構造・機能損傷モードに対応する効果を安全側に評価する。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川、島根】記載の充実 ・泊では、「基準津波及び耐津波設計方針に係る審査ガイド」のうち「3.2 基準津波による敷地周辺の遡上・浸水域」への対応を網羅的に示すため、同ガイド「3.2.1 敷地周辺の遡上・浸水域の評価」への対応も本資料1.として記載する。 ・なお、女川及び島根では本資料に同様の記載はないことから、比較表においては1.の記載を省略する。</p>

第5条 津波による損傷の防止

女川原子力発電所2号炉	島根原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【検討方針】 敷地への遡上及び流下経路上の地盤について、地震による地形、標高変化を考慮した以下の津波評価を実施し、敷地への遡上経路に及ぼす影響及び入力津波の設定において考慮すべき地形変化について検討する。</p> <p>・<u>基準地震動S_sによる崩壊が想定される周辺斜面については、斜面崩壊を考慮し、土砂の堆積状況を設定し地形に反映して、津波評価を実施する。</u></p> <p>・<u>基準地震動S_sによる沈下が想定される敷地については、沈下量を地形に反映した津波評価を実施する。</u></p> <p>・<u>基準地震動S_sによる損傷が想定される防波堤については、それらが無い状態での津波評価を実施する。</u></p> <p>比較のため、本枠内にて項目の記載順序を入れ替え</p>	<p>【検討方針】 敷地への遡上及び流下経路上の地盤等について、地震・津波による地形、標高変化を考慮した津波評価を実施し、敷地への遡上経路に及ぼす影響及び入力津波の設定において考慮すべき地形変化について検討する。</p> <p>●<u>基準地震動S_s及び基準津波による斜面崩壊の有無を検討し、崩壊が想定される場合には入力津波を設定する際の影響要因として設定する。</u></p> <p>●<u>基準地震動S_sによる地盤変状を想定して入力津波への影響の有無を検討し、入力津波の設定に影響を与える場合には、影響要因として設定する。</u></p> <p>●<u>基準地震動S_sによる損傷が想定される防波堤について入力津波への影響の有無を検討し、入力津波の設定に影響を与える場合には、影響要因として設定する。</u></p>	<p>(1) <u>地震による地盤変状若しくはすべり又は津波による地形変化・標高変化の想定及び遡上波の敷地への到達可能性について</u></p> <p>【検討方針】 敷地への遡上及び流下経路上の地盤等について、<u>図 2.1-1 に示す検討フローに基づき、地震・津波による地形、標高変化を考慮した津波評価を実施し、敷地への遡上経路に及ぼす影響及び入力津波の設定において考慮すべき地形変化について検討する。検討対象と影響要因として検討する地形変化の項目を表 2.1-1 に示す。</u></p> <p>・<u>基準地震動及び基準津波による斜面崩壊の有無等を検討し、崩壊が想定される場合には入力津波を設定する際の影響要因として設定する。</u></p> <p>・<u>基準地震動による地盤変状や基準津波による洗掘を想定して入力津波への影響の有無を検討し、入力津波の設定に影響を与える場合には、影響要因として設定する。</u></p> <p>・<u>基準地震動による損傷が想定される防波堤及び護岸について、入力津波への影響の有無を検討し、入力津波の設定に影響を与える場合には、影響要因として設定する。</u></p> <p>・<u>個々の地形変化ごとに各々の基準津波に対する影響を確認した上で、各評価点における最大変化量が入力津波に与える影響度合いを確認し、考慮要否を判断する。</u></p>	<p>【女川、島根】章項目の充実 ・泊では、「基準津波及び耐津波設計方針に係る審査ガイド」との対応を明確にするため、同ガイド「3.2.2 地震・津波による地形等の変化に係る評価」の(1)～(4)に対応する章項目を設ける。</p> <p>【女川、島根】記載方針の相違 ・泊では、敷地及び敷地周辺の特徴を踏まえ、入力津波に影響を与える可能性のある要因を網羅する観点で、検討フロー及び検討対象と影響要因として検討する地形変化を整理した一覧表を示す。</p> <p>【島根】設計方針の相違 ・泊では、敷地及び敷地周辺の特徴を踏まえ、入力津波に影響を与える可能性のある要因を網羅する観点で、洗掘及び敷地護岸の損傷についても、入力津波への影響を検討する。</p> <p>【女川】設計方針の相違 ・泊では、防波堤有無が流況に影響するため、防波堤有無の組み合わせについて、入力津波への影響を検討する(島根と同様)。</p>